

観光地域づくり総合推進事業

福島県観光地実態調査

報告書

平成30年3月

福島県観光交流課

目次

< 頁 >

第一章 概要版	1~34
I 福島県の観光の現状整理	1
II 2つの調査結果から見た観光動向と課題	7
III 観光地満足度調査の結果の要約	12
IV Webによる福島県観光動向調査の要約	16
VI 観光圏域別の観光資源および特徴	22
■ 県北地区	21
■ 県中地区	23
■ 県南地区	25
■ 会津地区	27
■ 南会津地区	29
■ 相双地区	31
■ いわき地区	33
第二章 観光客満足度調査結果	35~89
I 調査結果のあらまし	35
II 調査概要	39
III 調査結果の詳細	40
1. 回答者特性	
(1) 調査地点 (エリア)	40
(2) 調査期 (調査時期)	41
(3) 性・年齢構成	42
(4) 居住地	43
2. 福島県への来訪状況	
(1) 来訪回数 (前来訪回数/震災以降の来訪回数)	44
(2) 旅行プランと滞在期間	46
(旅行日数、同行人数、同行者)	
(3) 福島県及び隣接地域の来訪エリア	52
(4) 利用交通機関 (自宅→福島県/福島県内の移動)	55
3. 福島県への来訪目的・動機・情報源	
(1) 福島県への来訪目的	57
(2) 旅行先として福島県を選択した「きっかけ」	58
(3) 旅行前に参考にした「情報源」	69
4. 福島県滞在中の消費状況	
(1) 福島県内での消費金額	60
(2) 項目別消費額	
① 県内の移動交通費	62
② 宿泊費	63
③ 飲食費	64
④ 買物代	65
⑤ その他 (施設入場料)	66
⑥ ツアー料金 (旅行会社利用の場合のみ)	67
(3) 自治体の助成、民間サービスの利用状況	68

5. 観光地としての福島県の評価と再来訪意向	
(1) 福島県の総合的な満足度	69
(2) 項目別満足度	70
① 景観・雰囲気	71
② 宿泊施設	72
③ 観光・文化施設	73
④ 食事	74
⑤ 買い物	75
⑥ 費用負担	76
⑦ 店舗やスタッフの対応	77
⑧ 地域住民との交流	78
⑨ 情報・案内	79
⑩ 再来訪意向と調査地点ごとの満足度の関係	80
(3) 1年以内の福島県への再来訪意向	81
(4) 家族や友人への紹介意向	82
6. 観光客増加のための観光振興策の意見	83

第三章 Webによる福島県観光動向調査結果 90～120

I 調査結果のあらまし	90
II 調査概要	94
III 調査結果の詳細	95
1. 回答者特性	
(1) 性・年齢構成	95
(2) 職業	96
(3) 居住地	97
2. 福島県のイメージ	98
3. 福島県への来訪状況	
(1) 来訪回数	99
(2) 直近の来訪時期	100
(3) 直近の来訪季節	101
(4) 直近の来訪時の同行者	102
(5) 自宅から福島県までの利用交通機関	103
4. 福島県への来訪目的・動機・情報源	
(1) 旅行先として福島県を選択した理由	104
(2) 福島県を選択したきっかけや動機となった情報源	106
(3) 福島県の旅行中に参考にした「情報源」	107
(4) 魅力を感じた観光スポット・資源	108
5. 福島県滞在中の1人当たりの消費金額	109
6. 観光地としての福島県の評価と再来訪意向	
(1) 福島県の総合的な満足度	110
(2) 旅行中の不満点	111
(3) 福島県への再来訪意向	112
(4) 再来訪したいと思わない理由	113
7. 福島県未来訪者の旅行動向	
(1) 国内旅行で訪問経験のある地方・エリア	114
(2) 普段の旅行における現地での1人当たりの消費金額	115
(3) 旅行先として福島県の検討の有無	116
(4) 福島県を選定しなかった理由	117
(5) 魅力を感じる観光スポット・資源	118
(6) 福島県への来訪意向	119
(7) 来訪したいと思わない理由	120

I	観光客満足度調査の前年度との比較	121
1.	比較結果のあらまし	121
2.	調査概要	121
3.	調査結果の比較（全体集計数表）	
(1)	回答者特性	122
(2)	来訪状況	122
(3)	来訪目的・きっかけ・旅行前の情報源	124
(4)	消費金額	124
(5)	満足度	125
(6)	再来訪意向・家族や友人への紹介意向	126
II	訪日外国人（インバウンド）調査結果	127
1.	調査結果のあらまし	127
2.	調査概要	128
3.	回答者特性	
(1)	性別	129
(2)	年齢	129
(3)	国籍	129
4.	日本旅行の状況	
(1)	旅行での訪日回数	130
(2)	今回の旅行での滞在日数	130
(3)	日本旅行で期待すること	131
(4)	来日前の観光の情報源	132
5.	福島県の認知状況と訪問経験	
(1)	福島県の認知の有無と認知内容・認知経路	133
(2)	福島県の訪問経験の有無と訪問検討の有無・理由	135
(3)	福島県訪問経験者の回答内容	136
6.	福島県未訪問者の観光資源評価と訪問意向	
(1)	福島県の興味ある観光資源	137
(2)	資源提示後の福島県への来訪意向	139
III	「観光客満足度調査」調査票（G T付）	140
IV	「観光客満足度調査」観光振興策自由回答	144
V	「観光客満足度調査」その他内訳	163
VI	「Webによる福島県観光動向調査」調査票（G T付）	168
VII	「訪日外国人（インバウンド）調査」調査票（G T付）	180

第一章 概要版

I 福島県の観光の現状整理

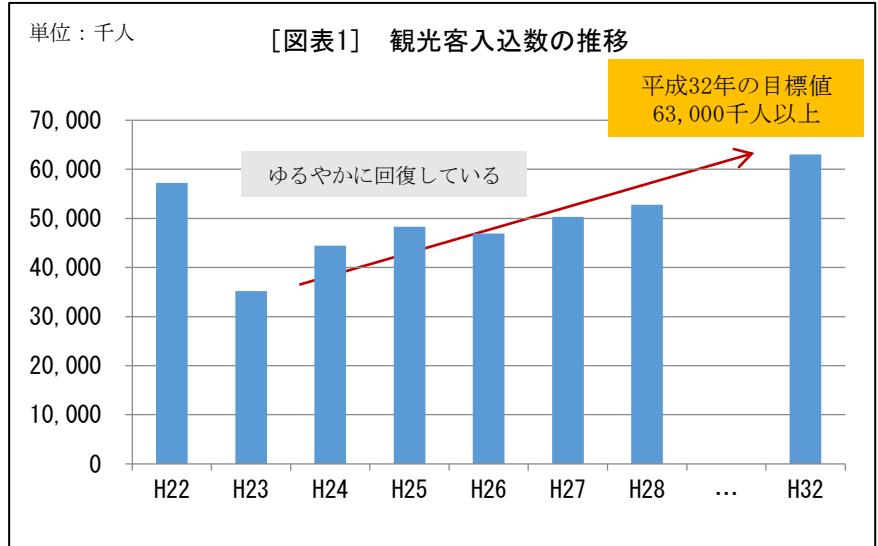
今回、国内の観光客を対象とした「観光客満足度調査(満足度調査)」「福島県観光動向調査(Web調査)」を分析するにあたり、各種資料・文献より福島県の観光の現状を以下にとりまとめた。

1. 福島県全体の観光客入込数と宿泊者数

(1) 観光客入込数

福島県総合計画では、福島県全体における観光客入込数の目標値を平成32年時点で63,000千人以上と設定している。

平成22年に57,179千人あった観光客入込数は、東日本大震災の影響で平成23年に35,211千人に激減したが、翌年から増加傾向で推移し、平成28年には52,764千人に到達。震災前の平成22年対比で92.3%まで回復したが、回復の状況は地域でバラツキがあり、未だ震災から回復したとは言えない(図表1)。

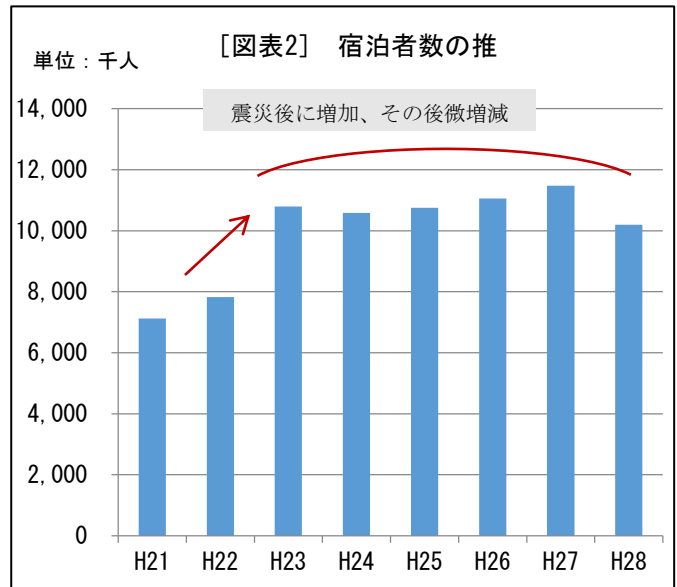


(2) 宿泊者数

福島県総合計画における県内宿泊旅行者数の目標値は、平成32年時点で11,000千人以上と設定されている。平成27年に11,000千人を上回ったものの、平成28年は減少に転じた。復興需要の減少とともに予断を許さない状況となっている(図表2)。

福島県宿泊者数を東北地方、全国の順位で比較すると、平成28年の福島県の宿泊者数は東北地方で第1位、全国でも15位と、震災前から変わらず上位をキープしている(図表3)。

観光目的観光客入込数が震災の影響を大きく受けているのに対し、宿泊旅行者数は震災による減少傾向が認められない。平成23年以降に宿泊者数が増加しているのは復興需要が大きな要因と考えられる。



【図表3】 宿泊者数の順位比較

	のべ宿泊者数					観光目的の宿泊者が50%以上				
	全国 (千人泊)	福島県 (千人泊)	構成比	順位		全国 (千人泊)	福島県 (千人泊)	構成比	順位	
				東北	全国				東北	全国
28年	492,485	10,199	2.1%	1位	15位	247,403	4,582	1.9%	1位	17位
27年	504,078	11,473	2.3%	1位	13位	251,308	5,062	2.0%	1位	17位
26年	473,502	11,061	2.3%	1位	13位	233,211	5,341	2.3%	1位	14位
25年	465,893	10,748	2.3%	2位	14位	228,503	5,099	2.2%	1位	16位
24年	439,495	10,586	2.4%	1位	13位	218,551	4,645	2.1%	1位	16位
23年	417,234	10,799	2.6%	1位	13位	207,383	5,124	2.5%	1位	15位
22年	348,823	7,821	2.2%	1位	14位	184,082	5,165	2.8%	1位	12位
21年	301,304	7,124	2.4%	1位	14位	165,290	5,000	3.0%	1位	9位

2. 観光圏域別（7地域）の観光の現状

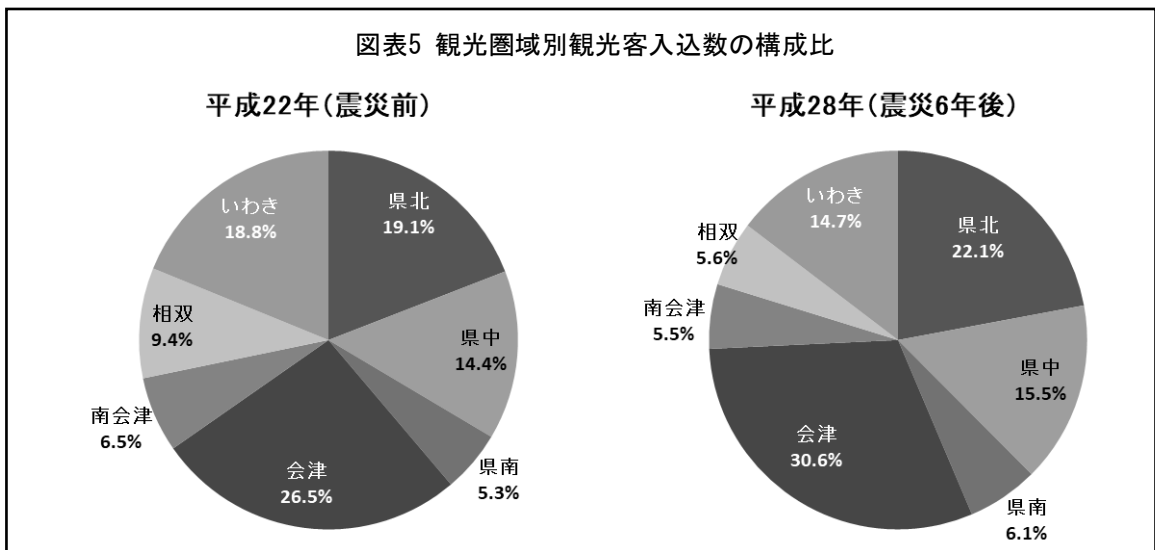
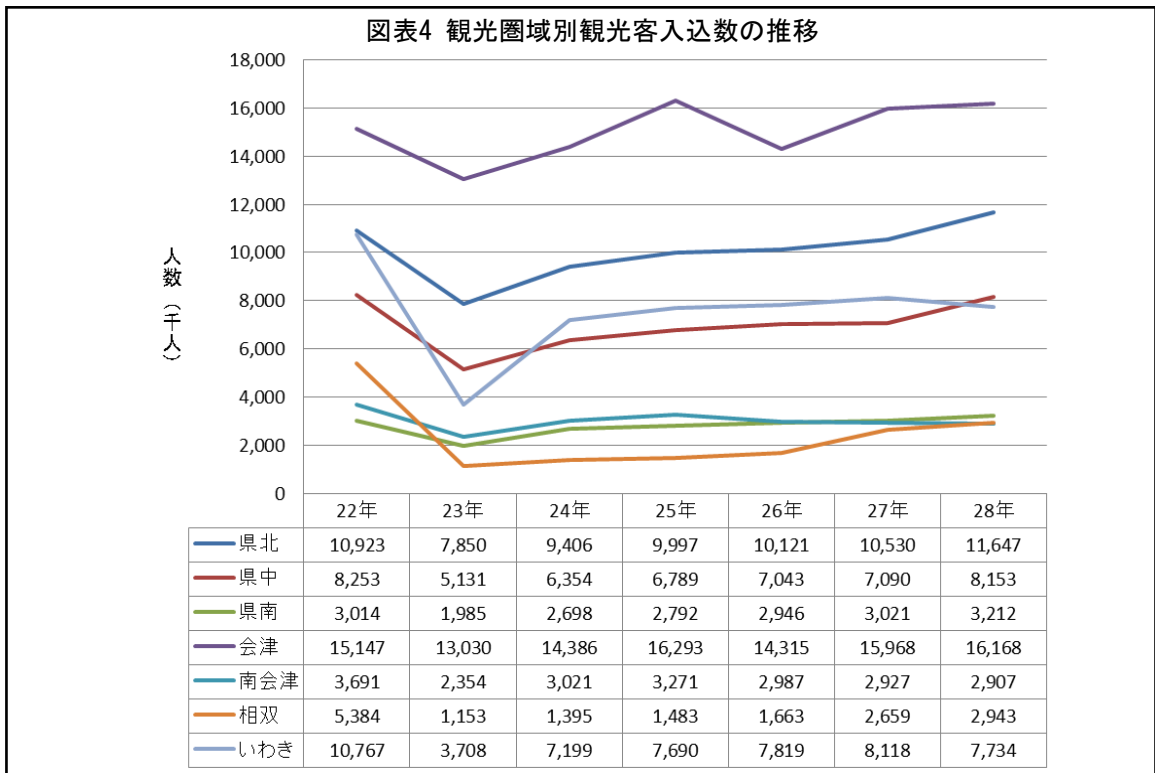
（1）観光客入込数の推移と構成比

観光圏域別（県北・県中・県南・会津・南会津・相双・いわきの7地域）の観光客入込数は、平成22年から平成28年まで図表4のとおり推移している。

平成28年時点で観光客入込数が震災前と同等に回復、または上回ったエリアは、「県北」「県中」「県南」「会津」であった。一方で、「南会津」「相双」「いわき」は入込数の回復に苦戦している。特に相双は6割弱、いわきは7割強の回復に留まっている。

図表5は、観光圏域別観光客入込数の構成比である。平成22年（東日本大震災前）と平成28年（震災6年後）の構成を比較すると、観光客入込数の上位1位、2位は震災以前と変わらず会津、県北となっている。しかし、震災前に県内入込数の上位3位であったいわきは、平成28年時点で県中と順位が入れ替わり第4位となっている。

このことから、福島県全体の観光客入込数を震災前の水準に回復させ、さらに伸ばすためには、観光牽引エリアである会津、県北への誘客を継続し、両エリアを起点として、回復に苦戦しているエリアを中心とした県全域に観光客を送り出すことが重要と考えられる。なお、いわきは、立地と観光資源の特徴から他圏域とは別の誘客方法が有効と考えられる。



(2) 観光圏域別の観光資源の特徴

平成28年福島県観光客入込状況をもとに観光圏域別（県北・県中・県南・会津・南会津・相双・いわきの7地域）に観光資源の特徴を整理した。

※集客資源は、平成28年福島県観光客入込状況に記載の観光圏域別観光客入込数の多い観光地から引用。県全体で観光客入込数の多い観光地の第10位までに下線を引いている。



■県北

- ・ 県内観光客入込数第2位のエリア。県内の交通の要で、都市部と観光地が近接している地の利を生かした誘客が可能。

観光客入込数	平成28年度の観光客入込数は11,647千人。平成22年対比で106%と震災前の水準を上回っている。
アクセス特徴	東北新幹線、東北自動車道へのアクセスがしやすく、都市部と温泉地などの観光地が近接。
集客資源	<u>あづま総合運動公園</u> 、 <u>飯坂温泉</u> 、道の駅「 <u>安達</u> 」（上下線）、 <u>磐梯吾妻スカイライン</u> 、霞ヶ城、四季の里、 <u>みらい百彩館「んめ〜べ」</u> （JA伊達ファーマーズマーケット）、 <u>土湯温泉</u> 、 <u>アンナガーデン</u> 等



■県中

- ・ 県北地域と並んで県内の交通の要となるエリア。
- ・ 集客資源は郡山市と須賀川市に集中している。

観光客入込数	平成28年度の観光客入込数は8,153千人。 平成22年対比で98.8%と震災前の水準をやや下回っている。
アクセス特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東北新幹線、東北本線、磐越東西線、東北・磐越自動車道などへアクセス可能 ・ 福島空港は、東日本大震災発生以降、国際線の定期便は全て運休しているが、台湾、ベトナムを中心にチャーター便が運航。
集客資源	郡山カルチャーパーク、磐梯熱海温泉、はたけんぼ(JA直売所)、ビックパレットふくしま、郡山うねめまつり、須賀川市釈迦堂川花火大会、郡山市民文化センター、三春の里田園生活館、あぶくま洞・入水鍾乳洞、逢瀬公園・緑化センター 等



■県南

- ・ 北関東からアクセスが良好地域。
- ・ 入込数は震災前の水準を上回っているが、中通り地域の中では最も入込数が少ない。

観光客入込数	平成28年度の観光客入込数は3,212千人。 平成22年対比で106%と震災前の水準を上回っている。
アクセス特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関東圏と隣接 ・ 東北新幹線、東北自動車道や福島空港とのアクセスが良い。
集客資源	南湖公園、道の駅はなわ、みりよく満点物語(JA直売所)、白河だるま市、ご当地キャラこども夢フェスタinしらかわ、甲子・新甲子温泉、西郷村ゴルフ場、山本不動尊、奥久慈県立自然公園矢祭山、白河堤灯まつり 等



■会津

- ・ 震災前から変わらず福島県の観光牽引エリアであり、観光客入込数の多い観光地上位10カ所のうち、5カ所を会津地域が占めている。
- ・ 会津地域の中で観光客入込数が多いのは磐梯・猪苗代、会津中央エリア。会津北西部は入込数が少なく、同一圏域内で大きな差がある(震災前からの傾向)。

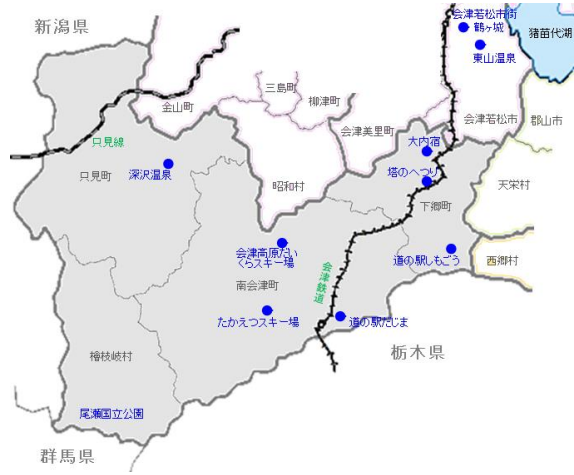
観光客入込数	平成28年の観光客入込数は16,168千人。 平成22年対比で106%と震災前の水準を上回っている。
アクセス特徴	会津若松までは比較的アクセスしやすい。 仙台、東京、新潟から高速バスが運行。 電車利用でも仙台、東京、新潟からアクセス可。
集客資源	磐梯高原、伊佐須美神社、道の駅ばんだい、喜多方市街、道の駅あいづ 湯川・会津坂下、鶴ヶ城天守閣、福満虚空蔵菩薩圓藏寺、東山温泉、若松市街、道の駅にしあいづ 等



■南会津

- 県内随一の集客エリアである会津若松からアクセスしやすい地域でだが、観光客入込数は伸び悩んでいる。会津若松から南会津へ観光客を呼び込む仕掛けが必要と考えられる。
- 県内で最も高齢化・過疎化が進行している地域であることから、移住者獲得を視野に入れた観光振興もキープポイント。

観光客入込数	平成28年の観光客入込数は2,907千人、平成22年対比で78.8%。平成25年に3,271千人まで回復したが、その後減少が続いている。
アクセス特徴	会津若松からアクセスしやすい。 栃木(日光方面)、新潟と隣接しており、比較的アクセスしやすい。 只見線は只見駅～会津川口駅間で運転見合わせ(バス代行運送中)。
集客資源	大内宿、道の駅しもごう、塔のへつり、道の駅たじま、たかつえスキー場、深沢温泉、会津田島祇園祭、尾瀬、さかい・山口・片貝温泉、会津高原だいらスキー場 等



■相双

- 東日本大震災の影響が大きく、観光客入込数の回復に苦戦しているが、南相馬市・相馬市方面から徐々に回復している。
- 常磐自動車道の全線開通に加え、Jヴィレッジが再開(2018年夏に一部再開予定、2019年4月に全面再開予定)することから、今後の集客増が期待できる。

観光客入込数	平成28年の観光客入込数は2,943千人。 平成22年対比で54.7%。
アクセス特徴	常磐自動車道が全線開通(平成27年3月)
集客資源	<u>セデッテかしま</u> (南相馬鹿島SA)、道の駅南相馬、道の駅そうま、相馬野馬追、パークゴルフ場、新田川はらまちユッサ、天神岬スポーツ公園、かわうちの湯、鹿狼山、野馬追通り銘醸館 等



■いわき

- 震災前は会津、県北に次ぐ観光牽引エリアだったが、震災の影響で客足が減少し、平成28年時点で回復していない。
- しかし、そのような状況でも、「スパリゾートハワイアンズ」は県内で第2位、「いわき・ら・らミュウ」が第4位と、観光入込数が多い資源となっている。

観光客入込数	平成28年の観光客入込数は7,734千人。平成22年対比で71.8%。
アクセス特徴	仙台、東京から車で約2時間、電車で約2時間半。 常磐自動車道の全線開通で利便性が回復した。
集客資源	<u>スパリゾートハワイアンズ</u> 、 <u>いわき・ら・ら・ミュウ</u> (いわき市観光物産センター)、夏まつり、ゴルフ場、アクアマリンふくしま、道の駅よつから港、新舞子海岸、いわき湯本温泉、勿来温泉 関の湯、金刀比羅神社例大祭 等



3. インバウンドの現状

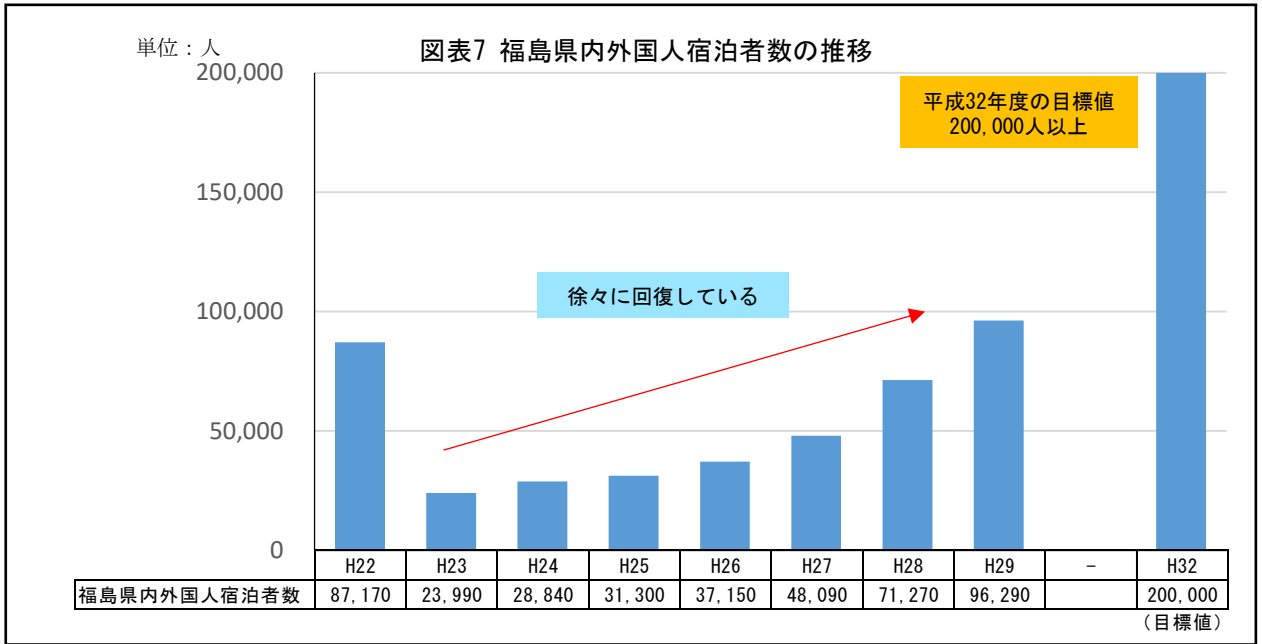
(1) 福島県内の外国人宿泊者数

福島県商工業振興基本計画では、福島県内外国人宿泊者数の目標値を平成32年時点で200,000人以上と設定している。

平成22年には、韓国からの来日客を中心に年間87,170人の外国人宿泊数があったが、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故の影響で国際線の定期便が全て運休となり23,990人まで激減した。

その後、台湾、ベトナムからのチャーター便が運航されたことにより徐々に増加し始め、平成29年には96,290人まで回復した(図表7)。平成28年度には台湾、ベトナム、韓国、タイの旅行業者に現地窓口を委託開設するなど、訪日外国人客の獲得に力を入れている。

このような取組みにより、平成28年の宿泊者数は前年比からプラス39.8%と全国で3番目に高い伸び率となった(図表8)。しかし、全国と比較すると東北地方は外国人宿泊者数が低く、福島県も47都道府県中42位と非常に厳しい状況となっている(図表9)。



(出典：観光庁宿泊旅行統計調査)

[図表8] 都道府県別外国人延べ宿泊者数と前年比の伸び率が高い上位5県
(平成28年1月～12月確定値)

都道府県	外国人宿泊者数	前年比
香川県	36万人泊	+70.3%
岡山県	28万人泊	+65.2%
福島県	8万人泊	+39.8%
愛媛県	15万人泊	+37.3%
島根県	59万人泊	+35.8%

[図表9] 都道府県別延べ宿泊者数と都道府県別外国人延べ宿泊数の東北6県比較 (平成28年1月～12月確定値)

都道府県	宿泊者数	全国順位	外国人宿泊者数	全国順位
福島県	1,020万人泊	15位	8万人泊	42位
宮城県	977万人泊	16位	20万人泊	34位
山形県	544万人泊	29位	9万人泊	41位
岩手県	624万人泊	27位	13万人泊	38位
秋田県	340万人泊	42位	7万人泊	45位
青森県	501万人泊	31位	16万人泊	36位

(2) 福島空港の国際線運航状況

前述のとおり、福島空港は東日本大震災と東京電力福島第一原発事故の後、国際線の定期便は全て運休しているが、台湾・ベトナムなどからのチャーター便が運航されている。

ベトナムのチャーター便は、平成29年に過去最大となる連続15往復(計30便)が運航し、平成29年2月から4月にかけて計2,240人が来県した。

平成29年度の国際チャーター便運航実績
計69便が就航した

就航エリア	便数
ハワイ	2
ロシア	4
ベトナム	30
台湾	33

福島県への来訪者を対象とした「観光客満足度調査(満足度調査)」と全国モニターパネルを対象としたWebによる「福島県観光動向調査(Web調査)」、調査方法、対象が異なっているこのふたつの調査結果を比較し分析することで、国内における福島県観光の現状と課題が明確になると考えられる。

テーマごとに結果を列記すると以下のとおり。

1. 来訪頻度 ～福島県の観光客は、リピーターが7～8割を占めている。

- Web調査によれば、全国からの福島県への来訪経験者は、46.4%と5割弱。
- 来訪者の来訪回数をみるとリピーターの比率が高いのが特徴。
福島県における年間の観光客の構成は、概ね初回訪問者が2～3割、リピーターが7～8割となっている。満足度調査では10回以上来訪した人が、25%を占めている。
- リピーターが福島県の観光を支えているという構造になっている。

2. 来訪者の居住地 ～誘客のメイン市場は関東である。

- 関東からの来訪者が圧倒的多くを占める。それに次ぐのが東北(南東北が中心)。福島県民による県内観光も多い。
- 関東・南東北など比較的近隣からの来訪のため、自家用車による来県が大多数を占めている。
- 近畿以西のエリアからの来訪者は少ない。

3. 来訪時期・同行者 ～夏、秋、春の順で多い。子ども連れの家族、夫婦など様々な形態。

- 訪問時期は、夏が最も多く1/3を占め、秋、春が次いで20%台半ば。冬は10%台。
- 同行者(旅行形態)は、子供連れの家族が1/3程度を占めるが、夫婦旅行、大人の家族旅行、友人との旅行など、様々な形態で来訪している。
- 年齢構成では、30歳代～60歳代がそれぞれ16～20%と飛び抜けて数値の高い層はない。幅広い年齢層が来訪していることが分かる。

4. 来訪目的 ～温泉、食はリピーター形成の重要な要因。

- 来訪目的は、自然・景観、温泉、食、歴史・文化施設、テーマパーク・水族館の順となっている。

5. 来訪のきっかけ ～来訪回数の少ない観光客には口コミが最も効果的。

- 初回ないし来訪回数が少ない層には、友人や家族からの口コミが来訪のきっかけとして大きく作用している。
- リピーターにとっては、過去の訪問経験(満足度)が再来訪のきっかけになっている。

6. 福島観光の情報源 ～旅行前ではインターネット、旅行中は持参した旅行ガイドブック。

- 旅行前の情報源としてはインターネットが最も多いが、家族や友人の口コミも重要な媒体となっている。これらに次いで旅行ガイドブックの回答比率も高い。
- 旅行中では、持参したガイドブックが最も参考にされている。同行者からの情報、観光施設に設置のパンフレット、観光施設のウェブサイト、旅行会社や旅行情報のウェブサイトなど各種サイトも併用している。
- インターネット（ウェブサイト）の利用は、60歳代・70歳代の旅行中でやや利用率が下がるものの、どの年代においても旅行前・中の情報源として重要度を増していることがわかる。

7. 福島県滞在中の消費金額 ～平均31,055円（日帰り10,063円、宿泊37,032円）。

- 満足度調査によれば、福島県滞在中の1人当たりの消費金額は31,055円だった。
- 旅行タイプ別の見ると、福島県内滞在中の消費金額の平均は、日帰り10,063円、宿泊37,032円であった。
- また、来訪者の居住地が、福島県より遠方で且つ年齢が高いほど消費金額は高額となっている。

8. 来訪エリア ～会津エリアが中心だが、いわきは会津エリアの来訪者と重複が少ない。

- 来訪エリアとしては、会津若松エリアが最も多く40.0%、次いで29.7%の猪苗代エリア。会津若松、猪苗代、喜多方、会津西は関連性が高く、1回の旅行で複数エリアを訪問していることが分かる。南会津を訪問している人は会津若松エリアも訪問している場合が多い。
- いわきエリアは猪苗代の次に来訪率が高いが、日帰りの比率が高く、南東北や北関東からの来訪が多くなっている。
- 県北、県中、県南での、来訪者の動きはそれぞれ独立したものとなっている傾向がある。また県南エリアは日帰りの来訪者比率が高くなっている。
- 相双エリア来訪者は、来訪目的が「移動途中に立ち寄り」「知人を訪問する」などで、他のエリアとは異なる旅行行動をとっている。

9. 全国の旅行者にとって魅力的な観光スポット・資源とは ～未訪問者にも魅力的な資源がある。

- Web調査では、来訪経験者・未訪問者に福島の観光スポット・資源の写真を提示して魅力を感じるものを選んでもらった。魅力を感じる資源の傾向は若干異なっている。
- 来訪経験者が魅力を感じた資源は、鶴ヶ城、五色沼がいずれも55.0%でトップ。次いでほぼ同率(54.7%)で猪苗代湖。喜多方ラーメンなどご当地グルメ、温泉・秘湯、大内宿、白虎隊や会津藩士ゆかりの史跡がそれに続いている。
- 未訪問者が魅力を感じた資源は、猪苗代湖が44.8%で最も多く、次いで喜多方ラーメンなどご当地グルメ、五色沼、鶴ヶ城、温泉・秘湯が30%台後半で続いている。お花見スポットは30.5%で、僅かだが来訪経験者の28.4%を上回った。
- 未訪問者であっても、観光資源の写真を提示することで訪問意向が示された。観光情報の発信を工夫することで、新たな誘客につながると考えられる。

10. 観光地としての福島県の満足度 ～満足度調査、Web調査とも極めて高い満足度。

- 満足度調査における福島県観光の満足度(7段階評価)は総合的な点、各項目ごとの満足度とも極めて高かった。
- 総合的な満足度では、大変満足+満足+やや満足を合わせると86.7%の人が満足と回答している。
- 項目別では、宿泊施設、景観・雰囲気、店舗やスタッフの対応、食事が特に高かったが、いずれもリピーター形成につながる項目であり、これらの満足度の高さがリピーターが大多数を占める福島県の観光の構造を生んでいると考えられる。
- Web調査では、来訪経験者に対し同様に5段階で満足度を質問しているが、こちらも満足+やや満足を合わせ85.6%の人が満足と回答。満足度調査と同様の結果となった。
- また、Web調査では満足度と併せて旅行中に不満に感じた点を質問しているが、観光ルートの移動に時間がかかる、移動手段が少ない等アクセスへの不満が上位に挙げられた。それ以外では、夜遊ぶところがないという意見が目立った。

11. 再来訪意向 ～満足度調査、Web調査とも75%が以上の高い再訪問意向を示した。

- 福島県への再訪問意向を満足度調査(7段階)、Web調査(5段階)両方で質問したところ、いずれも75%を超える再訪問意向を示した。
 - 満足度調査・・・大変そう思う22.7%+そう思う36.0%+ややそう思う14.8%⇒**78.7%**
 - Web調査・・・行きたいと思う37.1%+やや行きたいと思う38.2%⇒**75.3%**
 極めて高い再訪問の意向率と言える。
- 満足度調査では「1年以内」という条件を付けた質問だけに、再訪問意向の強さが窺える。
- なお、再訪問意向に寄与する満足度の項目を見ると、福島県全体では①景観・雰囲気②宿泊施設③店舗やスタッフの対応の順である。なお、観光圏域によって寄与する項目に順位の変動が見られる。

12. 家族や友人への紹介意向 ～8割の人が紹介したいと回答。紹介意向も極めて高い。

- 満足度調査では、併せて家族や友人への福島県の紹介意向を質問している。回答結果は、大変そう思う29.5%+そう思う37.4%+ややそう思う13.8%⇒**80.7%**と、高い意向率を示した。
- 福島県訪問のきっかけや動機として口コミが最も大きいことを考慮すると、新規の誘客に有効な指標と言える。
- また、誘客拡大策の一つとして、再来訪の促進と共にリピーターを活用した新規客の誘客策を検討する必要がある。

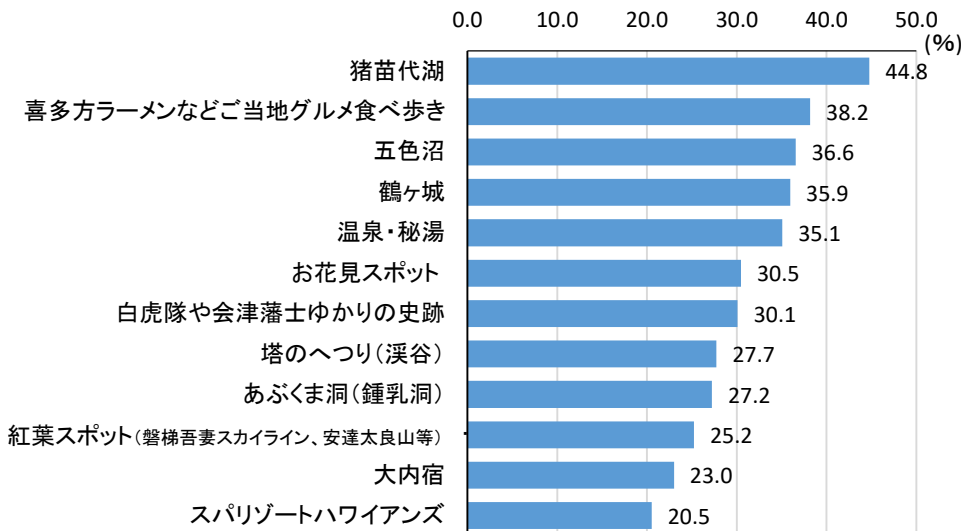
13. 未訪問者が旅行先として福島県を検討したか ～9割近くの人が検討しなかったとしている。

- Web調査において、福島県未訪問者804人（全体の53.6%）に、旅行先として福島県を検討したかどうか質問したところ、旅行先として福島県を検討した人は13.6%、検討しなかった人は86.4%であった。目的地として福島県を検討しなかった人が圧倒的に多かった。
- 福島県を旅行先として検討しなかった理由として「自宅から遠すぎる」を挙げた人が最も多く38.4%で、九州、中国・四国地方の人は半数以上がこれを理由に挙げている。
- また、26.9%の人が「他に訪問目的の観光地があったので」を理由に挙げている一方で、「どのような観光スポットがあるか知らない」23.9%（全国17.2%）、「情報が少ない」21.7%（全国15.8%）をはじめとして情報不足を指摘する人も多かった。
- なお、原発事故の影響が心配とする人も12.4%と少なくなかった。

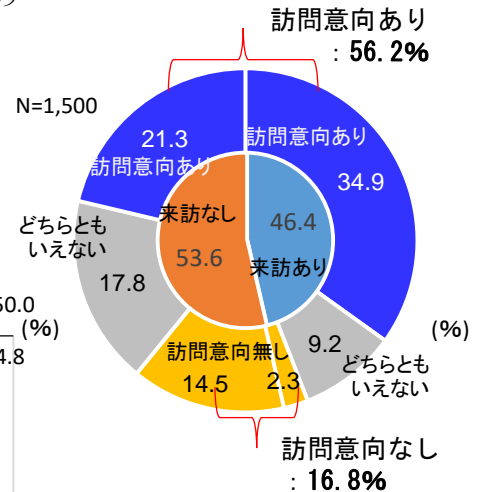
14. 観光資源の写真提示による資源評価と訪問意向 ～約4割の人が訪問意向を示した。

- 未訪問者全員に写真24枚を提示し、魅力を感じる観光スポットや資源を質問した後、来訪意向を質問したところ、行きたい13.9%+やや行きたい25.7%、合わせて39.6%と約4割が訪問意向を示した。逆に行きたいと思わない13.6%+あまり行きたいと思わない13.6%、合わせて27.2%が行きたくないと回答。行きたいが、行きたくないを上回った。
- 額面通りに行きたいとする人たちが来訪するとは考えられないが、適切に（対象に合った情報、タイムリーな情報など）情報が伝われば、新規来訪者になる可能性がある層である。
- なお、来訪経験者を含めて、調査対象1,500人で割り戻した場合の訪問意向者は、56.2%
訪問希望無し 16.8%である。
- また、参考までに未訪問者における、魅力ある福島県の観光スポット・資源は下記のグラフのとおり。

■福島県未訪問者が魅力を感じる観光スポット・資源■



■Web調査における訪問意向(全員)■



- 改めて「観光客満足度調査(満足度調査)」と「福島県観光動向調査(Web調査)」の結果から総合的に抽出される、福島県観光における現状と課題を整理すると以下のとおりである。

1. 全国から観光目的で福島県を訪れたことのある人は、5割弱。
⇒国内観光における南東北の訪問経験率から見ると水準は低くないが、伸びしろはまだ十分あると考えられる。
2. 来訪者の満足度は高く、一度来るとリピーターになる確率も高い。リピーターが福島県の観光を支えている構造になっていることが推測される。
⇒リピーターが、新規来訪者を誘客し、更なるリピーターを形成する構造が想定される。
⇒滞在中のリピーターの対する情報発信（媒体、宣伝内容、タッチポイントなど）は重要となる。
3. リピーター比率及び来訪比率から推測すると、福島県の観光資源の水準は極めて高いと考えられる。
⇒未訪問者に対する、観光資源の存在や魅力の情報発信が不十分な可能性がある。
4. 首都圏、北関東、南東北からの来訪者が中心で、中でも首都圏の比率が高い。JR東日本とのタイアップキャンペーンも功を奏していると考えられる。
⇒JR東日本とタイアップできない東海以西に対するPR不足は否めない。
5. 個々の観光スポットが分散していること、旅行費用の関係から自家用車による来訪が多数を占める。
⇒近畿以西のエリア（特に近畿）からの誘客のために現地移動のインフラ整備が必要となる。
例えば、航空機利用の場合の空港バスの編成やレンタカーの割引サービスなど。現地の駐車場整備も検討の余地がある。
6. 来訪者の訪問地は、猪苗代・喜多方を含めた会津エリアが中心となっている。いわきも独自の観光圏を形成している。
⇒観光資源が会津エリアに集中しているのは事実だが、温泉や桜、紅葉などその季節しか体験できないイベントやアクティビティを組み合わせることで、会津エリアの来訪者やリピーターを他のエリアへ送客することが可能になると考えられる。

本調査は、福島県来訪者（県内居住者含む）を対象に、県内での流動や旅行行動、消費性向、福島県観光の満足度等について詳細に把握し、福島県の現状の観光施策の課題を抽出するとともに、リピーター獲得に向けた施策展開の方向性を導出するための戦略的資料とすることを目的に毎年、通年で実施している。

調査手法は、観光圏域7エリアの観光施設と宿泊施設で、調査票を設置ないし配布し、記入後回収する方法である。自記式の調査のため、記入漏れの多いものは集計対象から除外、有効回収数は3,006サンプルだった。

1. 調査結果のポイント

調査結果を概括すると以下のとおりとなる。

- (1) 福島県の来訪者の居住地は、首都圏が最も多く、次いで北関東、この2つのエリアで来訪者全体の6割、これに福島県、南東北を加えると約85%。そのため自家用車による来県が7割を占めている。
- (2) これまでの平均来訪回数は10.9回。10回以上のリピーターだけでも1/4を占める。2回以上来訪のリピーターは7割を占める。
- (3) 訪問先は、会津若松が最も多く4割。猪苗代、喜多方などを加えた「会津」エリアが中心になっている。いわきへの来訪者も全体の1/4を占めるが、会津を訪れる観光客とは別の独立した流れで来訪している。
- (4) 観光地としての福島県への満足度は高い。景観・雰囲気はもちろんのこと、宿泊施設、食事、店舗やスタッフの対応などリピーター形成に寄与する項目での満足度が特に高い。
- (5) 再訪問意向も、家族や友人への紹介（推奨）意向もいずれも8割前後の意向率を示した。

以上から、福島県の観光はリピーターが支えていると言える。首都圏など近隣エリアからは継続的にリピーターの誘客を、それ以外の遠方のエリアからは新規訪問客の獲得を目指すことが必要と考えられる。

2. 福島県の来訪者のプロフィール ～6割が関東からの来訪者で占められている。

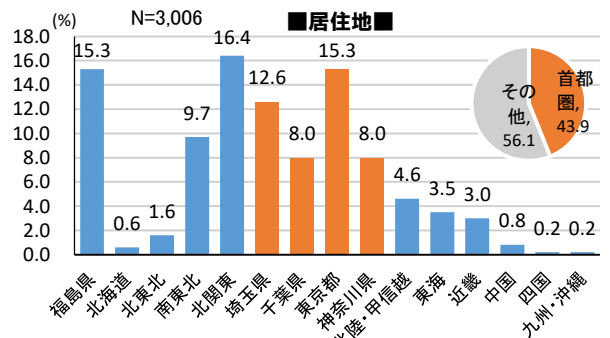
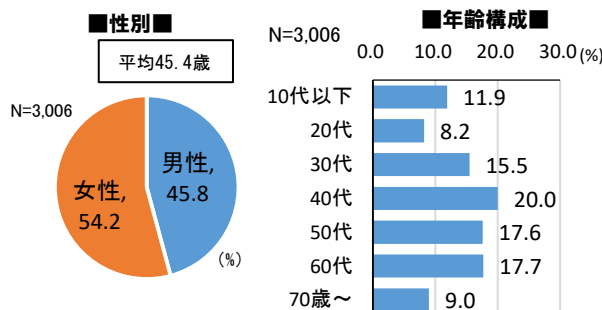
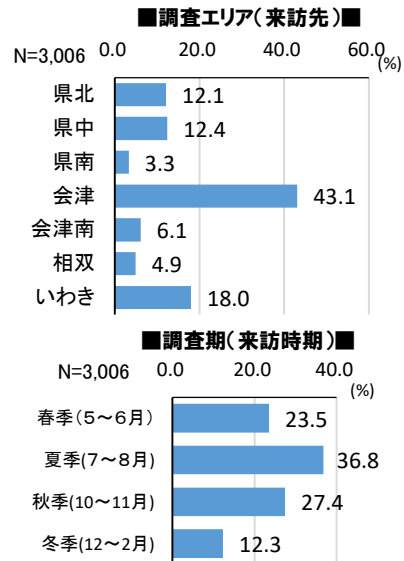
来訪者のプロフィールを見ると、調査エリア（来訪先）では、会津が最も多く4割以上を占め、次いでいわきが2割近く、県中、県北が10%前半という構成。

来訪時期は、夏季が36.8%、秋季、春季がそれぞれ2割前後を占める。冬季は12.3%であった。

性別は、女性の比率がやや高く54.2%。年齢構成を見ると、40歳代が20.0%、30・50・60歳代は15～18%の構成比になっており、この4つの年齢層で7割を占める。20歳代は8.2%に留まっている。

来訪者の居住地を見ると、首都圏が43.9%と4割強を占め、次いで北関東16.4%。関東方面で6割を占めている。東海、甲信越以西は少なく、近畿以西は合計しても5%に満たない。

東北では、南東北（宮城・山形）が中心で、全体のおよそ1割。地元福島県は15.3%となっている。



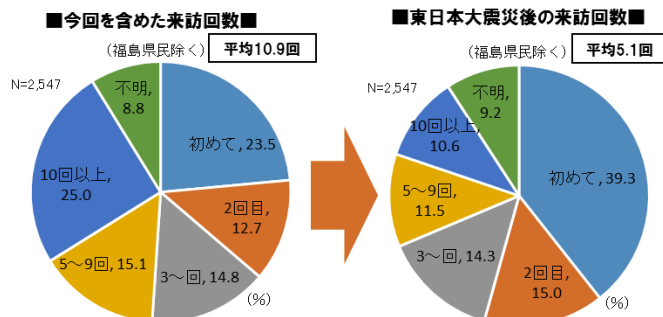
3. 来訪者の訪問状況 ～リピーターが多い。

来訪者の訪問回数を見ると、今回を含めた総来訪回数の平均は10.9回、東日本大震災後だけに絞っても5.1回。来訪回数は多い（この数値は福島県民を集計から除外している）。リピーター比率が高いことは、注目すべき特徴である。

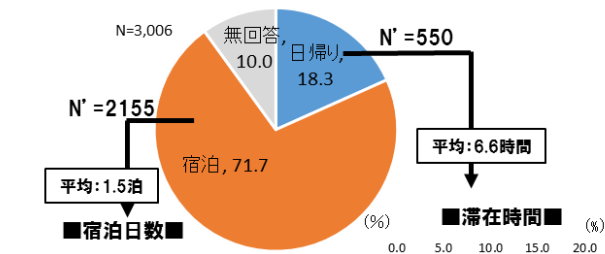
これまでの総訪問回数を見ると、今回初めてが23.5%、10回以上のリピーターが全体の1/4にあたる25.0%となっている。

旅行タイプは、日帰りが2割、宿泊が7割。日帰り客の平均滞在時間は6.6時間、宿泊者の平均宿泊数は1.5泊である。

日帰り客が多いエリアは、県南58.2%、相双46.9%。宿泊を伴う観光客が多いエリアは、県中82.9%、会津79.9%、県北78.6%、南会津64.1%、いわき64.0%となっている。

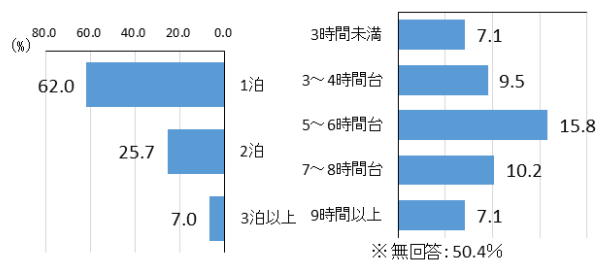


【福島県内での滞在】

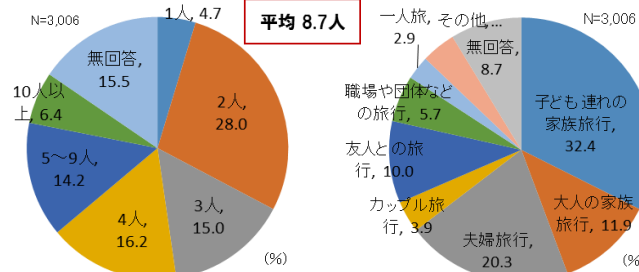


■地区別の日帰り・宿泊の比率 (無回答の数値は割愛)

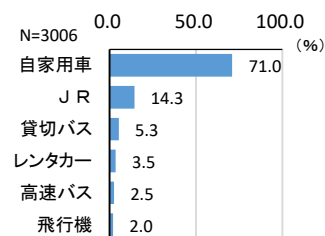
	全体	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき
N	3006	365	374	98	1297	184	147	541
日帰り	18.3	13.4	9.1	58.2	13.2	26.6	46.9	22.4
宿泊	71.7	78.6	82.9	29.6	79.3	64.1	24.5	64.0



■同行人数



■居住地から福島県までの交通機関



居住地から福島県までの利用交通機関は、自家用車が約7割である。

JRの利用は14.3%（新幹線中心）あるが、飛行機利用は2.0%に留まっている。

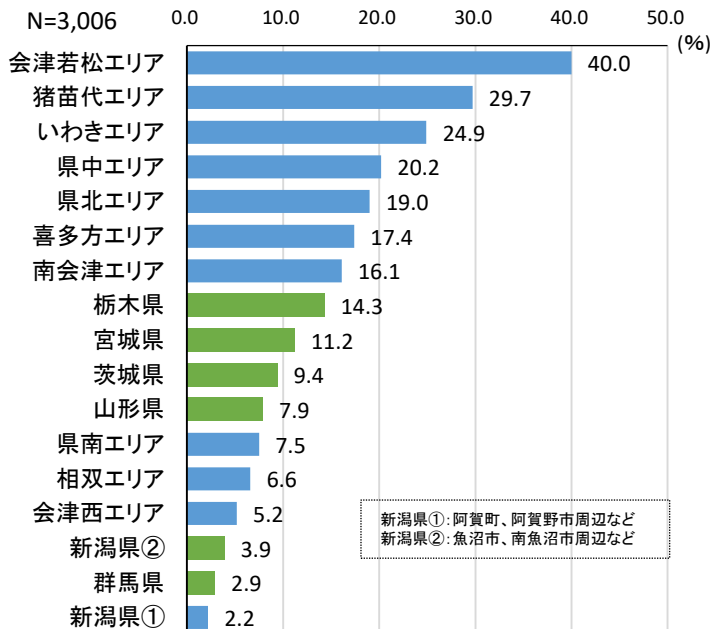
旅行の同行人数は、2人が最も多く28.0%、次いで4人16.2%。2~4人で5割強を占めている。

平均人数は8.7人となっているが、これは団体旅行が一定数あるためである。

同行者は、子ども連れの家族が32.4%と最も多いが、夫婦旅行、大人の家族旅行、友人との旅行、団体旅行と様々な組み合わせがある。

具体的な訪問先の上位3エリアは、会津若松エリアが最も多く40.0%、次いで猪苗代が29.7%、いわきが24.9%となっている。

■福島県及び隣接地域の来訪エリア



4. 来訪目的・動機・情報源 ～「自然・景観」「温泉」「グルメ」が目的の3大要素。

次に今回の旅行の来訪目的、福島県を選んだきっかけ(決め手)、来訪前の情報源をまとめた。

来訪目的の上位3項目は、「自然や景観を見て回る」47.1%、「温泉を楽しむ」44.3%、「おいしいものを食べる」41.1%であった。これらに「参拝・歴史・文化観光」「テーマパークや水族館」「地場産品等の購入」「街や都市で楽しむ」が10%台で続いている。

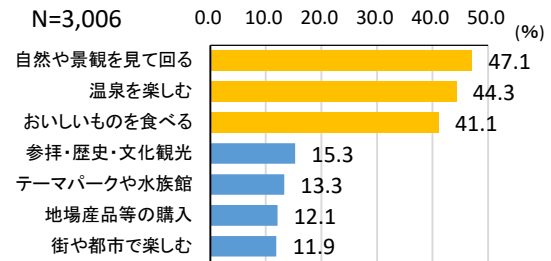
旅行先として福島県を選んだきっかけをひとつだけ選択してもらったところ、最も多かったのが「以前、来てよかった」で22.2%。

2番目は12.4%の「インターネットを見て」となっており、年齢、居住地、訪問回数などに関係なく見られている。

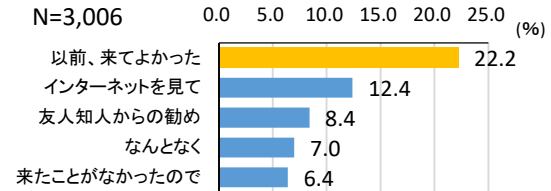
旅行前の情報源として挙げられた媒体で、最も高かったのは「インターネット」で30.7%。今や旅情を喚起する媒体として大きな影響力を發揮している。

それに次ぐのが「家族や友人の勧め(口コミ)」25.8%。3番目が「旅行ガイドブック」18.3%。他に「旅行会社のパンフレット」6.3%、「旅行雑誌」6.1%、「行政の観光キャンペーン等のパンフレット」3.2%が挙がっており、印刷物の効果も無視できない。

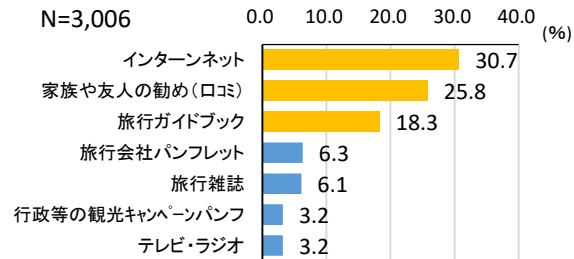
■来訪目的(複数回答)■



■福島県を選択した「きっかけ」■



■旅行前に参考にした「情報源」■



5. 滞在中の消費状況

～消費総額は、全体で平均31,055円。日帰り10,063円、宿泊37,032円。

福島県内で消費した総額の平均は、31,055円だった。

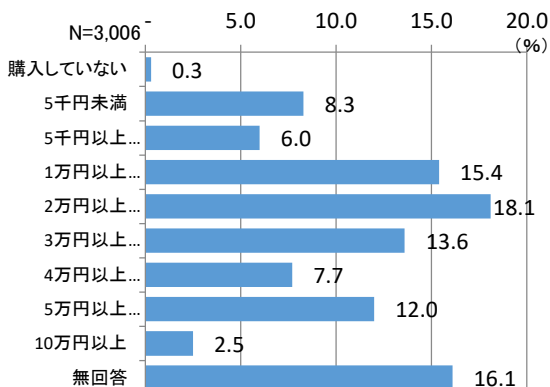
費用分布をみると、2万円以上～3万円未満が最も多く18.1%、5万円以上10万円未満12.0%、10万円以上は2.5%という結果。

全体を、日帰り/宿泊別にみると、日帰り10,063円に対し宿泊37,032円である。

なお、項目別の平均消費金額は以下のとおり。

交通費	7,774円
宿泊費	18,569円
飲食費	5,657円
買物代	5,675円

■福島県での消費総額の分布■



■消費金額の平均値(エリア・旅行形態別)■

	総額	主な消費項目				
		交通費	宿泊費	飲食費	買物代	
全体	31,055	7,774	18,595	5,657	5,675	
調査エリア	県北	34,502	7,549	22,620	4,869	5,347
	県中	37,680	8,746	21,671	6,224	6,581
	県南	12,476	3,955	10,222	3,946	4,236
	会津	32,779	8,325	17,798	5,563	5,774
	南会津	27,367	7,703	19,270	5,059	5,848
	相双	13,726	6,968	17,750	4,195	4,533
	いわき	28,690	6,516	15,798	6,722	5,300
旅行形態	日帰り	10,063	4,519	-	3,835	3,912
	宿泊	37,032	8,477	18,595	6,031	6,019

※消費金額は無回答を除いて算出しているため、消費項目の合計と総額は必ずしも一致しない。

6. 旅行の満足度と再来訪意向・推奨意向～高い満足度が多くのリピーターをつくっている。

観光地としての福島県の満足度を、総合満足度と9つの要素に分けた場合とで、それぞれ7段階の区分によって評価してもらった。

総合的な満足度をはじめ、各項目とも高い満足度を示しており、9項目中5項目で「大変満足」「満足」「やや満足」の合計（満足と表記）が約9割に達した。

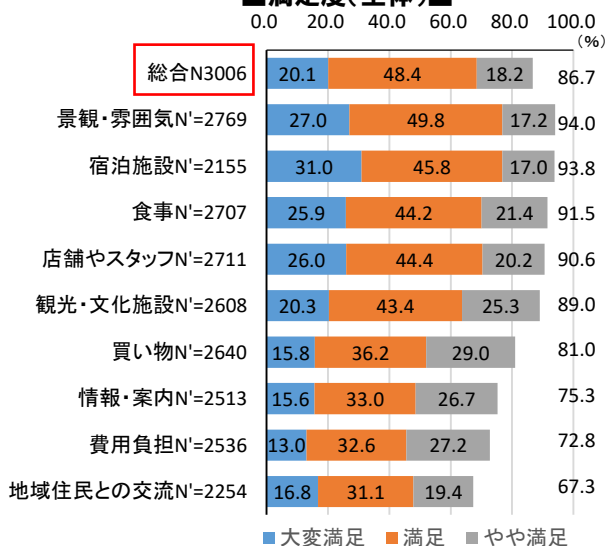
総合的な満足度では、「大変満足」20.1%「満足」48.4%で約7割が「満足」している。

また、大変満足に+3、満足+2～どちらともいえない±0～不満-2、大変不満-3のウェイトを置き、合計を実回答者数で割って平均値を算出すると、総合的な満足度は1.90となり、極めて高い満足度であることが分かった。

項目別の満足度を見てもすべてが1.0以上であり、「宿泊施設」「景観・雰囲気」「食事」「店舗やスタッフの対応」「観光・文化施設」の満足度が特に高い。

その他の項目に関しては、上記項目に比べて低いスコアではあるが、過半数が「やや満足」以上であり高評価を得ていると言える。

■満足度(全体)■



■調査エリアごとの満足度(平均値)■

	全体	調査エリア						
		県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき
総合	1.90	1.98	1.88	1.79	1.94	1.90	1.55	1.87
景観・雰囲気	1.97	2.04	1.90	1.88	2.05	2.08	1.69	1.80
宿泊施設	2.00	2.11	2.13	1.89	1.97	1.98	1.53	1.97
食事	1.85	1.81	1.89	1.97	1.89	2.01	1.62	1.75
店舗やスタッフの対応	1.86	1.97	1.88	1.73	1.87	1.90	1.44	1.83
観光・文化施設	1.71	1.67	1.56	1.71	1.78	1.87	1.40	1.66
買い物	1.46	1.45	1.39	1.63	1.48	1.61	1.34	1.36
情報・案内	1.35	1.36	1.20	1.41	1.38	1.57	1.20	1.30
費用負担	1.29	1.37	1.26	1.46	1.28	1.33	1.17	1.22
地域住民との交流	1.30	1.25	1.28	1.54	1.29	1.49	1.29	1.23

* 平均値：「大変満足」+3～「大変不満」-3のウェイトを置いて回答者数で平均したもの（基準値（平均）：0）

6. 旅行の満足度と再来訪意向・推奨意向～再来訪意向、推奨意向とも極めて高い。

再来訪意向を7段階で質問したところ、「大変そう思う」27.9%「そう思う」36.0%「ややそう思う」14.8%と合わせて78.7%の人が、1年以内に福島県へまた訪れたいと回答した。極めて高い再来訪意向である。北関東、南東北など福島県に近い地方ほど再来訪の意向は高くなっている。

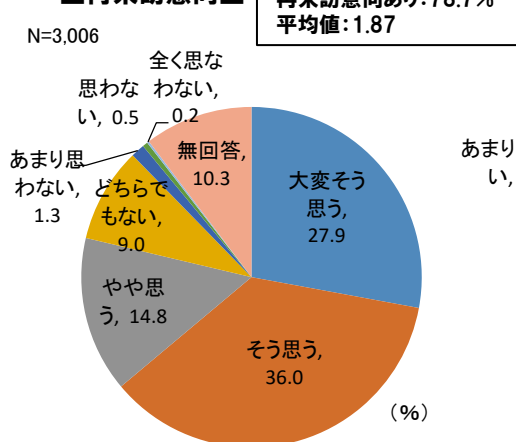
なお、再来訪意向に寄与する要素としては①景観・雰囲気②宿泊施設③店舗やスタッフの対応となっているが観光圏域ごとに差異があった。

また、「家族や友人に福島県を紹介したい」かどうかについては、「大変そう思う」29.5%「そう思う」37.4%「ややそう思う」13.8%と合わせて80.7%の人が紹介したいと回答した。

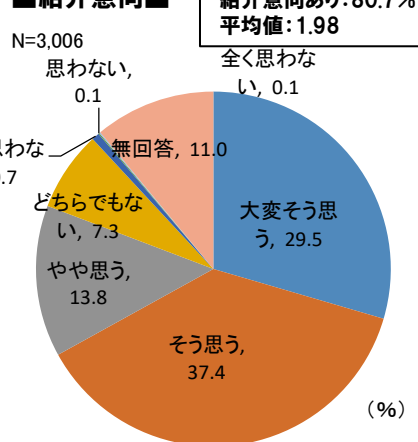
■再来訪に寄与する満足度の項目■

	順位	寄与率
景観・雰囲気	1位	30.5%
宿泊施設	2位	20.5%
店舗やスタッフの対応	3位	16.0%
費用負担	4位	10.4%
買い物	5位	8.9%
食事	6位	8.5%
情報・案内	7位	3.8%
観光・文化施設	8位	0.7%
地域住民との交流	9位	0.6%

■再来訪意向■



■紹介意向■



本調査は福島県の観光の実態把握と課題抽出を目的に、全国を対象にインターネットを使って行ったもので、福島県に来訪した観光客を対象とした「観光客満足度調査」と対をなすものである。

調査対象は、満18歳から79歳までの1,500人、調査サンプルの抽出は、楽天リサーチのアンケートモニターをフレームとして、人口構成比に合わせ地域別・年齢別に層化した。平成30年2月16日～19日に実施した。

写真等の画像提示が容易、複雑な質問のスキップパターンにも対応できるというメリットがある反面、間違っても回答しても遡って修正できない、質問数が多くなると正確な回答が得にくい等のインターネット調査の特性を考慮して極力質問数を厳選し、正確な回答を得よう留意した。

対象者の回答（記入）状況は良好で信頼性の高いデータであると評価できる。

1. 調査結果のポイント

調査結果を概括すると以下のとおりとなる。

- (1) 観光を目的に福島県を訪れた人は46.4%。訪問回数が1回だけという人が16.3%なのに対し、2～6回以上の来訪者が30.1%、6回以上の人だけで10.4%に達している。リピーターが福島の観光を支えていると言える。
なお、来訪経験者のうち約半数が、直近で訪問した時期を東日本大震災後と回答した。
- (2) 福島県の観光において来訪者の満足度は極めて高く、再来訪意向も同様に高い。会津エリアに集中する傾向はあるが、福島県における観光資源の数の多さ、多様さ、水準の高さを物語っている。
- (3) 居住地別に見ると、来訪経験者の比率が高いのは、東北、関東であり近畿以西は低くなっている。交通手段は、約5割が自家用車、2割強がJR新幹線という構成である。
- (4) 旅行先として福島県を選んだきっかけとして「友人や家族からの情報(口コミ)」を挙げる人が多かった。
- (5) 福島県の未訪問者（53.6%）で旅行先として福島県を検討した人は13.4%に留まっているが、観光スポットや観光資源の写真を提示して訪問意向を質問したところ、4割近くの人が訪問意欲（行きたい+やや行きたい）を示した。

2. 福島県の来訪状況 ～来訪者はリピーターが多い。

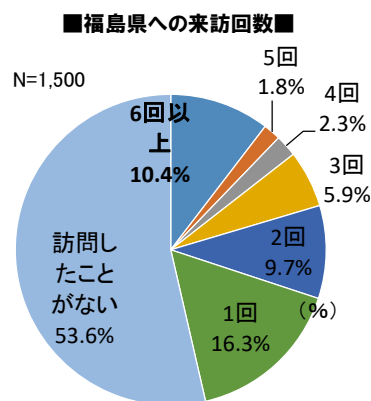
福島県へ訪問経験がある人は46.4%で、このうち2回以上が30.0%、6回以上では10.4%という分布。来訪経験者のリピート率が高いことが特徴となっている。

直近の来訪時期は、東日本大震災以降と回答した人がほぼ5割の48.6%。1年以内だけに着目しても18.4%と低くはない。

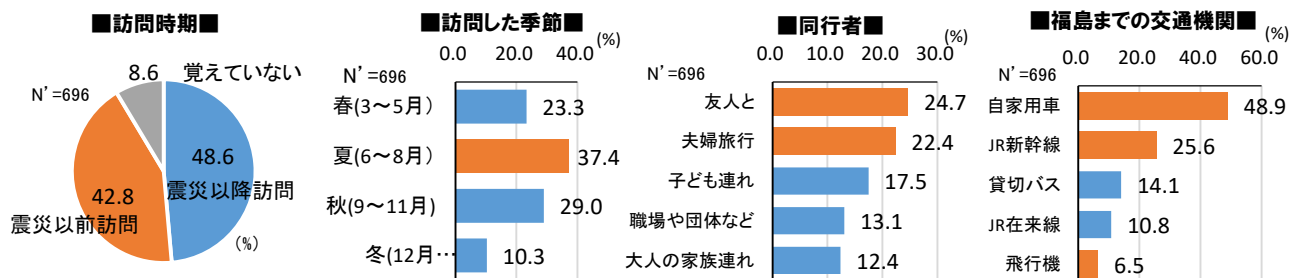
訪問した季節をみると「夏（6～8月）」に訪問した人が4割近くを占め、次いで「秋（9～11月）」29.0%、「春（3～5月）」23.3%、「冬（12～2月）」は、10.3%であった。

同行者は「友人との旅行」「夫婦旅行」がそれぞれ20%を超えており、次いで「子ども連れ」「職場や団体」と続く。

福島県までの交通機関をみると「自家用車」がほぼ5割を占め、次いでJR新幹線が1/4を占めている。飛行機利用は6.5%に留まっている。東北、関東からの来訪者が多数を占める実態に合致した結果である。



一直近の訪問状況

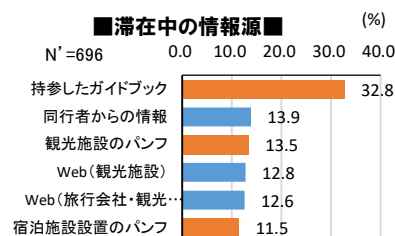
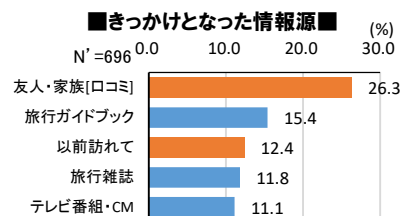
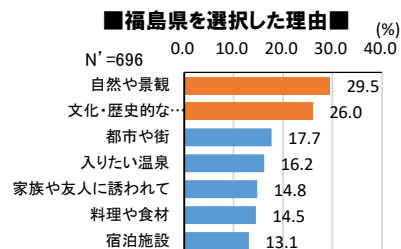


3. 来訪目的・動機・情報源 ～誘客のカギとなる来訪経験者の口コミ。

旅行先として福島県を選択した理由で最も多かったのは「観たい自然や景観があった」29.5%、次いで「文化的・歴史的な名所・旧跡があった」26.0%であった。これらに10%台で「訪れてみたい都市や街」「温泉」「家族や友人・知人に誘われて」「食べたい料理や食材があった」などが続いており、目的は多様である。なお、リピーターほど「温泉」「宿泊施設」を挙げる人が多くなっている。

「きっかけとなった情報源」は「友人や家族からの情報(口コミ)」を挙げる人が多かった。次いで「旅行ガイドブック」、「以前訪れて」の順となっている。

「滞在中の情報源」は、「持参したガイドブック」が最も高く32.8%、次いで「同行者からの情報」となっている。「パンフレット」や「ウェブサイト」の役割も見逃せない。



4. 観光地としての福島県の評価 ～満足度も再来訪意向も極めて高い。

来訪経験者に福島県を旅行しての満足度を質問した。

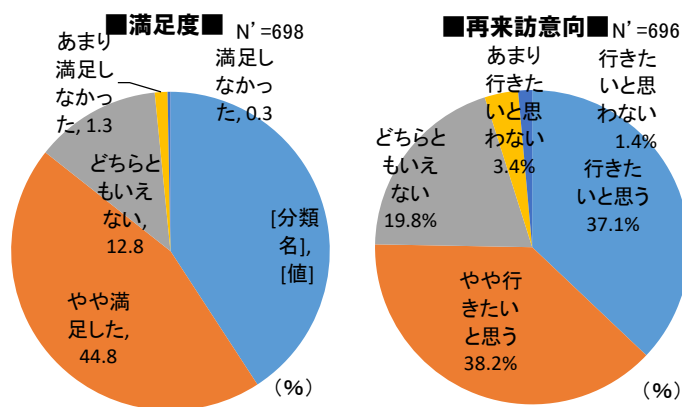
「満足した」40.8%、「やや満足した」44.8%と合わせて85.6%の人が「満足」と回答した。

福島県を訪れた人の満足度は極めて高い。

来訪回数が多いほど満足度は高くなり、層別の傾向を見ると、年齢別では顕著な差は認められないが、居住地別では、北海道・東北に加えて、中国・四国、近畿からの来訪者の満足度が高いことが注目される。

また、来訪経験者に再来訪の意向を質問したところ「行きたいと思う」37.1%「やや行きたいと思う」38.2%と合わせて75.3%が「行きたい」と回答した。

満足度が高いほど再訪問意向率は高く、「満足した」とした人の66.5%が「行きたいと思う」と回答しているが、近畿、中国・四国の人は満足度は高いが、再来訪意向はやや低くなっている。これは、遠距離のために頻繁に來れないことが背景にあると推察される。



平均値		満足度	再来訪意向
全体 (N=696)		+1.25	+1.06
性別	男性 (N=388)	+1.23	+1.07
	女性 (N=308)	+1.28	+1.05
年代	18～29歳 (N=77)	+1.29	+1.12
	30歳代 (N=83)	+1.27	+1.07
	40歳代 (N=117)	+1.22	+1.14
	50歳代 (N=118)	+1.22	+1.07
	60歳代 (N=159)	+1.21	+0.96
	70歳代 (N=142)	+1.34	+1.07
居住地	北海道・東北 (N=99)	+1.39	+1.38
	関東 (N=333)	+1.26	+1.04
	東海・甲信越 (N=112)	+1.12	+0.92
	近畿 (N=81)	+1.32	+1.06
	中国・四国 (N=29)	+1.38	+1.00
	九州・沖縄 (N=42)	+1.14	+0.90

* 平均値 (基準値: 0)

: 「満足した」+2～「満足しなかった」-2のウェイトを置いて平均したものの

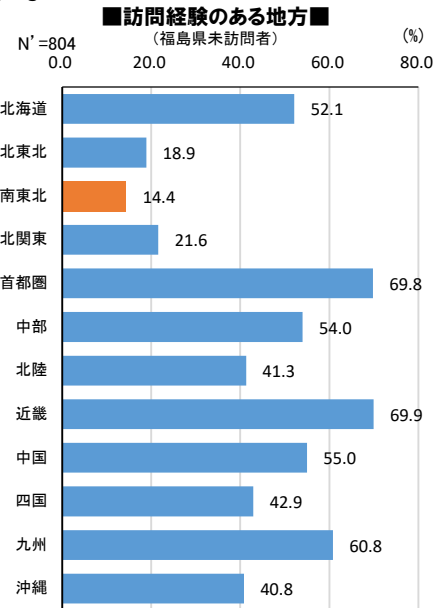
5. 福島県未訪問者の国内旅行行動～東北・北関東への訪問経験者も少ない

福島県未訪問者に対しこれまでの旅行先を質問したところ、ほぼ7割の人が「近畿」(69.9%)と「首都圏」(68.9%)を挙げた。

次いで「九州」60.8%、「中国」55.0%、「中部」54.0%、「北海道」52.1%という結果。南東北、北東北、北関東への訪問比率は低く、福島県を含む南東北への訪問14.4%に留まっている。

これは、福島県未訪問者の多くが中部以西に居住している人であったため東北や北関東への訪問経験も無い人たちだったということを示している。

首都圏には全国から、近畿は東海・甲信越、中国・四国からの訪問が多い。また、北海道は比較的全国からの訪問率が高く、中でも近畿から北海道への訪問率は55.6%と全体の訪問率(52.1%)より高くなっている。



■居住地別に見た訪問経験のある地方の割合■ (福島県未訪問者)

(%)	者未福 合訪島 計問県	海 道	北 東 北	南 東 北	北 関 東	首 都 圏	中 部	北 陸	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄	
全体	804	52.1	18.9	14.4	21.6	69.8	54.0	41.3	69.9	55.0	42.9	60.8	40.8	
居住地	北海道・東北	53	75.5	45.3	17.0	11.3	54.7	17.0	11.3	41.5	20.8	15.1	22.6	28.3
	関東	175	52.0	25.7	26.3	47.4	70.3	62.9	34.9	49.7	32.0	22.9	42.9	36.0
	東海・甲信越	138	49.3	13.8	13.0	16.7	76.8	81.2	63.8	79.7	42.8	29.0	50.7	40.6
	近畿	189	55.6	14.3	13.2	17.5	68.3	60.8	60.3	88.4	74.1	62.4	67.2	49.2
	中国・四国	111	46.8	18.9	6.3	11.7	72.1	37.8	35.1	77.5	87.4	78.4	79.3	33.3
九州・沖縄	138	45.7	11.6	8.0	11.6	68.1	33.3	17.4	65.2	57.2	37.7	84.8	46.4	

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

6. 福島県未訪問者への福島観光推進の方向性～観光情報発信を工夫して新たな掘り起しを

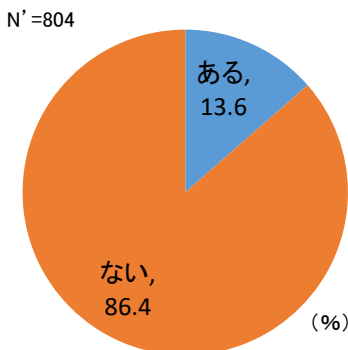
福島県未訪問者に対し、観光目的の旅行先としてこれまで福島県を検討したことがあるか質問したところ「検討したことがある」と回答した人は、13.6%に留まった。

年齢別、居住地別でみると若干のばらつきはあるものの、総じて低い数値であった。

福島県未訪問者に対し、福島県内の観光スポット・観光資源の写真24枚を提示した後、再度訪問意向を質問したところ、「行きたいと思う」13.9%+「やや行きたいと思う」25.7%=39.6%。「行きたいと思わない」13.6%+「あまり行きたいと思わない」13.6%=27.2%という結果になった。

福島県を旅行先として検討したことのある人は13.6%だったが、具体的な写真によってイメージが形成され、福島県への関心が高まったと読み取れる結果となった。

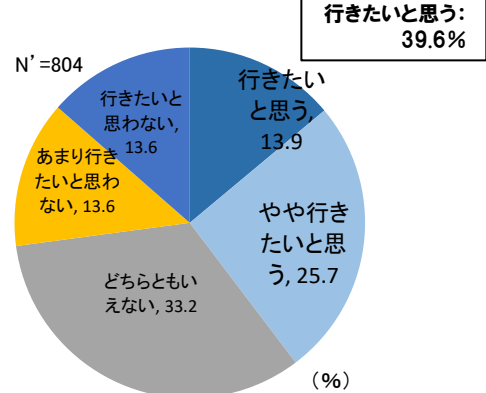
■旅行先として福島県を検討したことの有無■ 【写真提示前】



福島県の観光スポット・観光資源の24枚の写真を提示



■写真提示後の来訪意向■



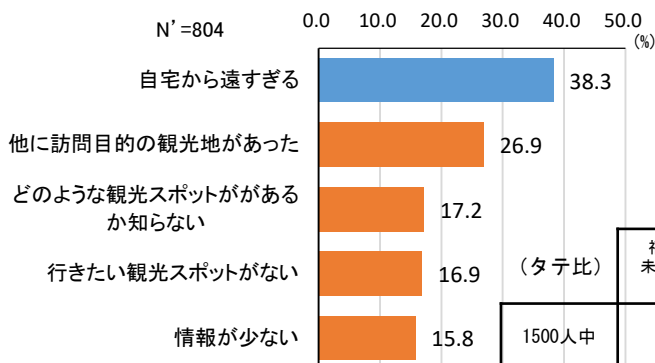
旅行先として福島県を選ばなかった（検討しなかった）理由として最も多かったのが「自宅から遠すぎる」38.3%。居住地別でも福島県から遠い地方ほど同回答の数値は高くなっている。

次は、「他に訪問目的の観光地があったので」で26.9%。次いで「どのような観光スポットがあるか知らない」17.2%、「行きたいと思う観光スポットがなかった」16.9%「情報が少ない」15.8%が続いている。

居住地と福島県からの距離の問題は、情報量の問題や費用の問題にも直結するが、北海道に全国各地から訪れているように、福島県の優れた観光地に関する情報がより発信できれば、未訪問者の来訪意欲を喚起することが可能であると思われる。

■福島県を旅行先として検討しなかった理由■

(福島県未訪問者)



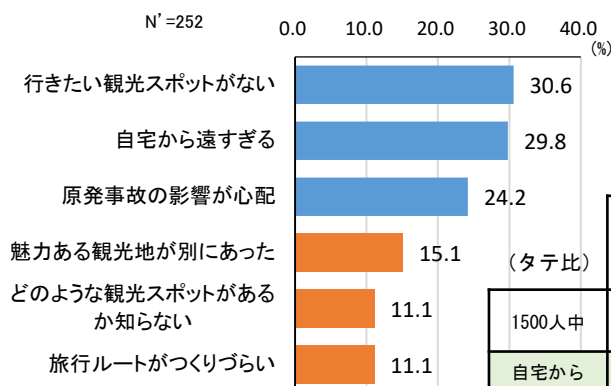
■居住地別回答数(自宅から遠すぎる)■

(タテ比)	居住地							
	福島県未訪問者合計	北海道	東北	関東	東海・甲信越	近畿	中国・四国	九州・沖縄
1500人中	804 100.0	33 100.0	21 100.0	175 100.0	138 100.0	189 100.0	111 100.0	138 100.0
自宅から遠すぎる	308 38.3	14 42.4	4 19.0	24 13.7	57 41.3	81 42.9	58 52.3	70 50.7

福島県の観光スポット・資源の写真を提示した後も「福島県に行きたいと思わない」と回答した252人に対して、その理由を質問したところ、最も多かったのは「行きたいと思う観光スポットがなかったのが」30.6%、ほぼ同率で「自宅から遠すぎる」29.8%、次いで「原発事故の影響が心配」24.2%であった。

■福島県に行きたいと思わない理由■

(未訪問者で写真提示後も行きたいと思わない人)



■居住地別回答数(自宅から遠すぎる・原発事故が心配)■

(タテ比)	居住地							
	写真提示後も行きたいと思わない人	北海道	東北	関東	東海・甲信越	近畿	中国・四国	九州・沖縄
1500人中	252 100.0	14 100.0	5 100.0	62 100.0	35 100.0	62 100.0	38 100.0	36 100.0
自宅から遠すぎる	75 29.8	3 15.8	0 0.0	9 14.5	17 48.6	17 27.4	15 39.5	14 38.9
原発事故が心配	61 24.2	1 10.5	1 20.0	20 32.3	5 14.3	14 22.6	14 36.8	6 16.7

7. 魅力を感じた観光スポット・資源とは

福島県の観光資源の魅力把握することを目的として、訪問意向を質問する直前に、福島県の観光スポット・観光資源の写真を提示して、知っている・知らないに関係なく「魅力を感じたかどうか」を質問した。下のグラフは回答率の高い順に並べ替えた上位12資源の回答数値を、全体、来訪者、未訪問者別に表記したものである。またマップには全体の数値も併せて表記した。

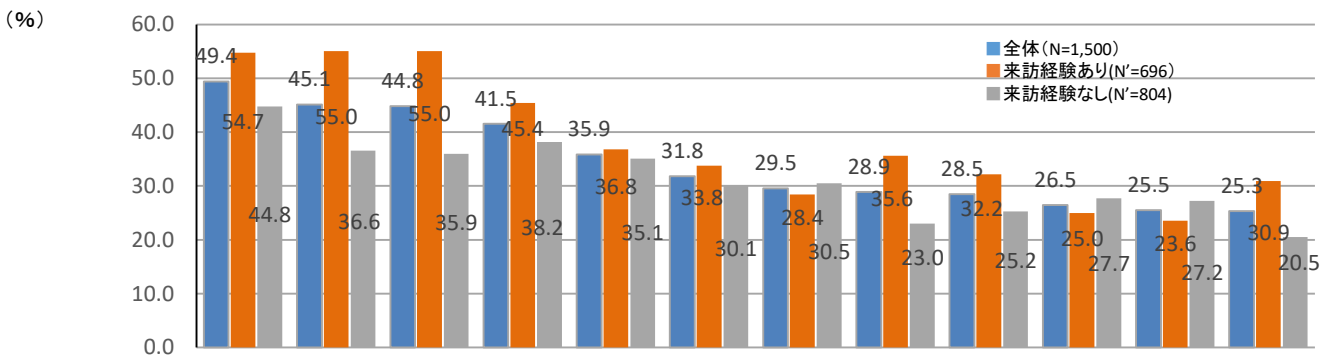
来訪者・未訪問者の傾向は概ね類似している。未訪問者の数値は、総じて来訪者の数値より低くなっているが、一部に未訪問者の数値が来訪者の数値を超えている、或いは近接している資源がある（例えば、「喜多方ラーメンなどのご当地グルメ」「温泉」「お花見スポット」「白虎隊など会津藩ゆかりの史跡」など）。

こういった資源は、未訪問者にとって魅力のある資源である可能性が高い。

来訪者・未訪問者別の詳細データは本文に掲載した。



- <複数のエリアに観光資源があるもの>
- ・喜多方ラーメンなどご当地グルメ食べ歩き：41.5%
 - ・温泉・秘湯（飯坂温泉，東山温泉，高湯温泉等）：35.9%
 - ・お花見スポット（三春滝桜，花見山等）：29.5%
 - ・紅葉スポット（磐梯吾妻スカイライン，安達太良山等）：28.5%
 - ・神社・仏閣（会津さざえ堂，三十三観音等）：18.8%
 - ・道の駅や直売所めぐり：17.2%
 - ・果物狩りなど収穫体験：16.0%
 - ・地酒，酒蔵めぐり：15.5%
 - ・冬のレジャー（スキー，ワカサギ釣り，スノーシュー等）：9.7%
 - ・夏のレジャー（カヌー，ゴルフ，キャンプ等）：8.7%
 - ・工芸品づくり体験：6.7%
 - ・復興支援，学習研修：5.5%



	n	猪苗代湖	五色沼	鶴ヶ城	食べ歩き	ご当地グルメ	温泉・秘湯	史跡	藩士ゆかりの津	白虎隊	ト	お花見スポット	大内宿	紅葉スポット	塔のへつり	あぶくま洞	ハスパイアゾンズト
全体	1500	741	677	672	623	538	477	443	433	427	397	383	380				
来訪経験あり	696	381	383	383	316	256	235	198	248	224	174	164	215				
来訪経験なし	804	360	294	289	307	282	242	245	185	203	223	219	165				
	100.0	49.4	45.1	44.8	41.5	35.9	31.8	29.5	28.9	28.5	26.5	25.5	25.3				
	100.0	54.7	55.0	55.0	45.4	36.8	33.8	28.4	35.6	32.2	25.0	23.6	30.9				
	100.0	44.8	36.6	35.9	38.2	35.1	30.1	30.5	23.0	25.2	27.7	27.2	20.5				

* 全体と比較して ■ は+10%以上、■ は+5%以上、■ は-10%以下、■ は-5%以下の差があることを示す。

21

VI 観光圏域別の観光資源および特徴

観光圏域別カルテ

県北地区

福島市・伊達市・二本松市・本宮市・国見町・桑折町・川俣町・大玉村

概況

【観光客入込数】

県内観光客入込数第2位のエリア。平成28年度の観光客入込数は11,647千人。（平成22年対比：106%）

【交通アクセス】

東北新幹線、東北自動車道へのアクセスがしやすく、都市部と温泉地などの観光地が近接している地の利を生かした誘客が可能。

観光資源マッピング

山形県 宮城県 相模エリア 会津エリア 県中エリア

飯坂温泉、くたもの狩り、みらい百彩館、高湯温泉、福島市、福島駅、伊達市、花見山、あづま総合運動公園、四季の里、アンナガーデン、土湯温泉、DRIFT TANK、道の駅安達、安達長山、岳温泉、二本松市、大玉村、本宮市、菅横山、猪苗代湖、会津若松

赤字：全国Web調査で取り上げた資源

青字：平成28年福島県観光客入込状況より観光圏域別観光客入込数の多い上位10地点

再来訪に寄与する地域資源

(観光客満足度調査より)

順位	資源	寄与率
1位	宿泊施設	29.0%
2位	景観・雰囲気	25.3%
3位	店舗やスタッフの対応	17.7%
4位	食事	16.3%
5位	買い物	11.0%
6位	費用負担	11.0%
7位	地域住民との交流	9.3%
8位	情報・案内	9.3%
9位	観光・文化施設	5.5%

※第二章80ページを再編

魅力に感じる観光資源(全国Web調査より)

資源	来訪経験あり (N'=696)		来訪経験なし (N'=804)	
	順位	%	順位	%
ご当地グルメ食べ歩き	4	45.4	2	38.2
温泉・秘湯	5	36.8	5	35.1
お花見スポット	10	28.4	6	30.5
紅葉スポット	8	32.2	10	25.2
道の駅や直売所めぐり	14	18.0	15	16.5
果物狩りなど収穫体験	17	15.7	16	16.3
地酒、酒蔵めぐり	15	16.2	17	14.8
冬のレジャー(スキー、ワカサギ釣り、スノーシュー等)	21	8.8	21	10.6
夏のレジャー(カヌー、ゴルフ、キャンプ等)	22	7.3	22	9.8
工芸品づくり体験	24	3.3	23	9.6

※第三章108・118ページを再編。順位は写真提示した24ヵ所の写真を回答率の高い順に整理した。

観光客満足度調査結果より

(回答者数：365)

性別 全体(N3,006):男性45.8%、女性54.2%

女性, 47.4%
男性, 52.6%

性別では男性が若干多いが、男女でほぼ半々の構成。

年齢の上位は60歳代、50歳代、40歳代が占めている。

年齢

平均：48.8歳

実数 %	合計	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
全体	3006	359	247	467	602	529	533	234	35
全体	100.0	11.9	8.2	15.5	20.0	17.6	17.7	7.8	1.2
県北	365	50	14	32	69	74	75	46	5
県北	100.0	13.7	3.8	8.8	18.9	20.3	20.5	12.6	1.4

居住地

実数 %	合計	福島県	北海道	北東北	南東北	北関東	埼玉県	千葉県	東京都	県神奈川	甲北信越	東海	近畿	西畿
全体	3006	459	19	49	291	493	378	240	459	239	138	104	127	
全体	100.0	15.3	0.6	1.6	9.7	16.4	12.6	8.0	15.3	8.0	4.6	3.5	4.2	
県北	365	51	1	5	37	40	79	28	48	34	19	11	11	
県北	100.0	14.0	0.3	1.4	10.1	11.0	21.6	7.7	13.2	9.3	3.0	3.0		

訪問時期

実数 %	合計	春季	夏季	秋季	冬季
全体	3006	707	1105	823	371
全体	100.0	23.5	36.8	27.4	12.3
県北	365	79	96	114	76
県北	100.0	21.6	26.3	31.2	20.8

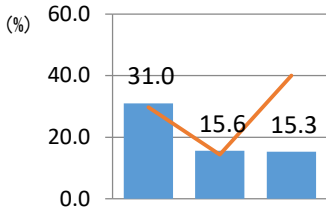
居住地は埼玉県が21.6%、次いで東京都、福島県の順に多い。全体で最も多い北関東は11.0%。

訪問時期は秋季が最多。全体と比較すると冬季の来訪も多く2割を占める。

来訪者プロフィール

訪問状況

調査地点と合わせて訪問しているエリアTOP3



県北地区来訪客は、「猪苗代エリア」「栃木県」「会津若松エリア」にも立ち寄っている傾向が強い。

訪問回数の平均は「これまで全て」が11.2回、「震災以後」が4.5回。「自家用車」利用の来訪が多く、「宿泊」が8割弱を占める。

同行者は「夫婦旅行」が37.5%と突出。全体で最多の「子連れ家族旅行」は12.1%にとどまる。

訪問回数 (福島県在住者を除く)	今まで	震災以後
全体 (N=2,547)	10.9	5.1
県北 (N=314)	11.2	4.5

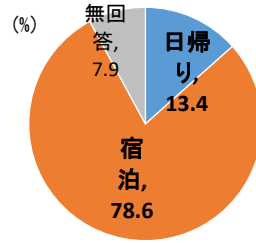
訪問回数 (福島県在住者を除く)

利用交通機関	【自宅から福島】自家用車64.4%、JR13.7%(新幹線78%、在来線20%)
	【福島県内】自家用車65.8%、高速バス・貸し切りバス12.6%、JR在来線10.4%

利用交通機関

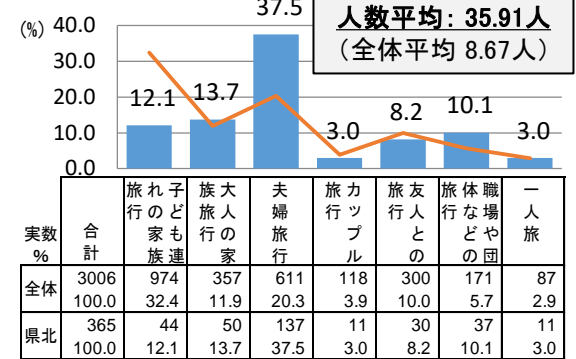
【自宅から福島】自家用車64.4%、JR13.7%(新幹線78%、在来線20%)
 【福島県内】自家用車65.8%、高速バス・貸し切りバス12.6%、JR在来線10.4%

旅行パターン(福島県での日帰り/宿泊)



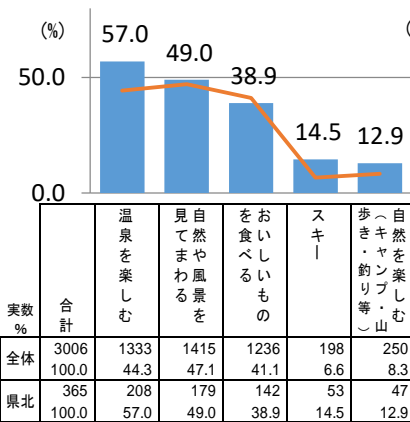
滞在時間平均
7.12時間(全体6.58時間)
 宿泊日数平均
1.49日(全体1.51日)

同行者

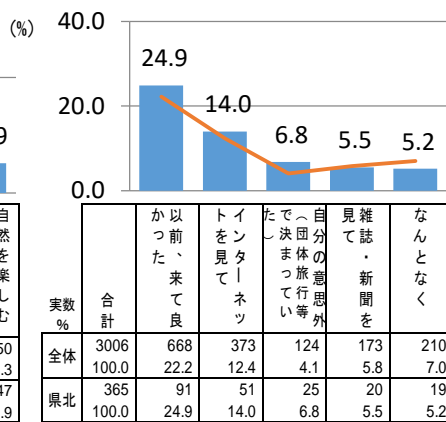


来訪目的・情報源

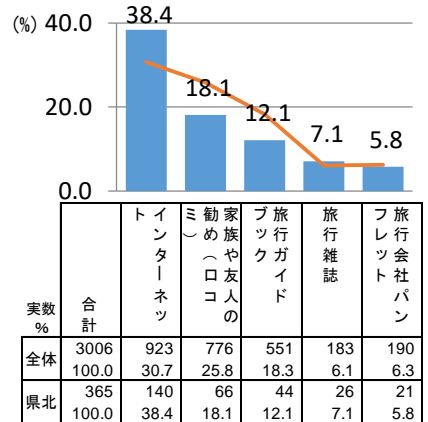
旅行目的(TOP5)



きっかけ(TOP5)



情報源(TOP5)



旅行目的のTOP3は全体とほぼ同等。「温泉」「スキー」「自然を楽しむ」が全体を上回っている。きっかけは「以前来て良かった」が最多でリピーターの多さが窺える。情報源は「インターネット」が4割弱。次いで2割弱が「家族・友人の勧め(口コミ)」。

消費金額

	総額	交通費	宿泊費	飲食費	買物代
全体 (N=3,006)	31,055	7,774	18,595	5,657	5,675
県北 (N=365)	34,502	7,549	22,620	4,869	5,347

宿泊費の平均が全体を上回る22,620円。総額も高めで県中の次に高額な34,502円。

※消費金額は無回答を除いて算出しているため、消費項目の合計と総額は必ずしも一致しない。

満足度・再訪問意向

観光地としての福島県の満足度 * 平均値:「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値:0)

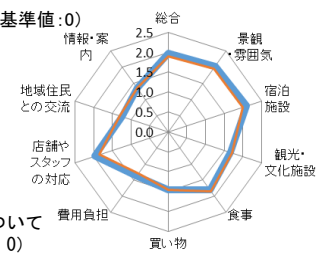
(平均値)	総合	景観・雰囲気	宿泊施設	観光・文化施設	食事	買い物	費用負担	店舗やスタッフの対応	地域住民との交流	情報・案内
全体 (N=3,006)	1.90	1.97	2.00	1.71	1.86	1.46	1.29	1.86	1.30	1.35
県北 (N=365)	1.98	2.04	2.11	1.67	1.81	1.45	1.37	1.97	1.25	1.36

再訪意向・紹介意向 * 平均値:「1年以内に再訪したいと思うか、家族や友人に福島県を紹介したいと思うかについて「大変そう思う」+3~「全く思わない」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値:0)

(平均値)	再訪意向	紹介意向
全体(N=3,006)	1.87	1.98
県北(N=365)	2.05	2.02

満足度の平均は全体と同等の傾向。個別項目では「景観・雰囲気」の満足度が他より高め。

再訪・紹介意向の平均値はどちらも全体を上回っている。



23

観光圏域別カルテ

県中地区

郡山市・須賀川市・田村市・鏡石町・天栄村・石川町・玉川村・平田村・浅川町・古殿町・三春町・小野町

概況

【観光客入込数】

平成28年度の観光客入込数は8,153千人。平成22年対比で98.8%とほぼ震災前の水準まで回復している。

【交通アクセス】

東北新幹線、東北本線、磐越東西線、東北・磐越自動車道などへアクセスが可能。福島空港があり国内遠方や海外からの来県窓口である。

【観光資源マッピング】

赤字：全国Web調査で取り上げた資源
青字：平成28年福島県観光客入込状況より観光圏域別観光客入込数の多い上位10地点

再来訪に寄与する地域資源

(観光客満足度調査より)

順位	資源	寄与率
1位	景観・雰囲気	24.6%
2位	観光・文化施設	19.5%
3位	地域住民との交流	12.9%
4位	食事	12.6%
5位	情報・案内	10.5%
6位	費用負担	10.4%
7位	宿泊施設	6.2%
8位	店舗やスタッフの対応	3.2%
9位	買い物	2.0%

※第二章80ページを再編

魅力を感じる観光資源(全国Web調査より)

資源	来訪経験あり (N'=696)		来訪経験なし (N'=804)	
	順位	%	順位	%
ご当地グルメ食べ歩き	4	45.4	2	38.2
温泉・秘湯	5	36.8	5	35.1
お花見スポット	10	28.4	6	30.5
紅葉スポット	8	32.2	10	25.2
道の駅や直売所めぐり	14	18.0	15	16.5
地酒、酒蔵めぐり	15	16.2	17	14.8
冬のレジャー(スキー、ワカサギ釣り、スノーシュー等)	21	8.8	21	10.6
夏のレジャー(カヌー、ゴルフ、キャンプ等)	22	7.3	22	9.8
工芸品づくり体験	24	3.3	23	9.6

※第三章108・118ページを再編。順位は写真提示した24ヵ所の写真を回答率の高い順に整理した。

観光客満足度調査結果より

(回答者数：374)

全体 県中

来訪者プロフィール

性別 全体(N3,006)：男性45.8%、女性54.2%

性別では女性が52.1%、男性が47.9%とほぼ半々の構成。
年齢は60歳代が最多で24.1%。10歳代と30～50歳代がそれぞれ12～15%を占めている。

居住地

実数 %	合計	福島県	北海道	北東北	南東北	北関東	埼玉県	千葉県	東京都	県神奈川	甲北信越	東海	近畿以西
全体	3006	459	19	49	291	493	378	240	459	239	138	104	127
県中	374	28	3	2	29	106	51	18	73	24	9	6	25
	100.0	7.5	0.8	0.5	7.8	28.3	13.6	4.8	19.5	6.4	2.4	1.6	6.7

年齢

実数 %	合計	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
全体	3006	359	247	467	602	529	533	234	35
県中	374	47	14	49	57	58	90	50	9
	100.0	11.9	8.2	15.5	20.0	17.6	17.7	7.8	1.2
	100.0	12.6	3.7	13.1	15.2	15.5	24.1	13.4	2.4

訪問時期

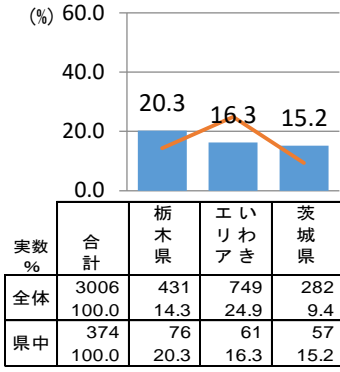
実数 %	合計	春季	夏季	秋季	冬季
全体	3006	707	1105	823	371
県中	374	98	99	98	79
	100.0	23.5	36.8	27.4	12.3
	100.0	26.2	26.5	26.2	21.1

居住地は北関東が最多の3割弱で全体平均を上回っている。福島県在住者の来訪は少ない傾向。

時期は春季、夏季、秋季が約26%、冬季が21%と全期間でまんべんなく来訪がある。

訪問状況

調査地点と合わせて訪問しているエリアTOP3



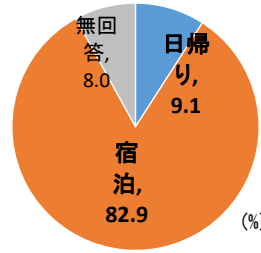
県中エリアの来訪者は、「栃木県」「いわきエリア」「茨城県」も訪問している傾向がある。

訪問回数の平均は「これまで全て」が17.2回と高頻度で来訪している。

宿泊の割合が8割強。滞在時間、宿泊日数平均が全体をやや上回っている。

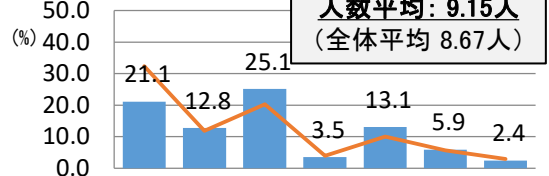
同行者は「夫婦旅行」が最多の25.1%、次いで「子連れの家族旅行」が21.1%。「友人との旅行」「大人の家族旅行」が12~13%を占める。

旅行パターン(福島県での日帰り/宿泊)



滞在時間平均
7.32時間(全体6.58時間)
宿泊日数平均
1.63日(全体1.51日)

同行者



人数平均: 9.15人
(全体平均 8.67人)

実数 %	合計	旅れ子ども家族連	族大旅人の家	夫婦旅行	旅カ行ッブル	旅友行人との	旅体職な場どのやの団	一人旅
全体	3006	974	357	611	118	300	171	87
県中	374	79	48	94	13	49	22	9
	100.0	32.4	11.9	20.3	3.9	10.0	5.7	2.9
	100.0	21.1	12.8	25.1	3.5	13.1	5.9	2.4

訪問回数(福島県在住者を除く)

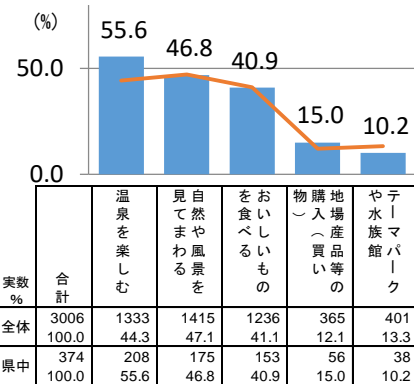
平均値(回)	今まで	震災以後
全体(N=2,547)	10.9	5.1
県中(N=346)	17.2	6.9

利用交通機関

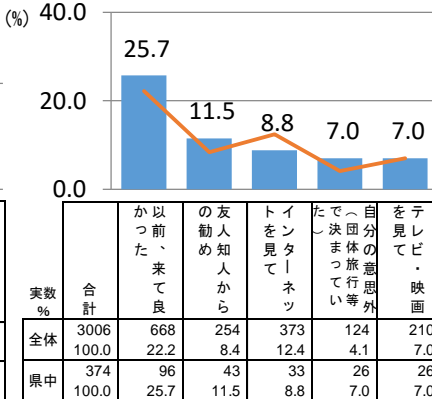
【自宅から福島】自家用車67.6%、JR19.0%(新幹線88.7%、在来線31.0%)
【福島県内】自家用車69.8%、JR在来線17.4%、高速バス・貸し切りバス7.5%

来訪目的・情報源

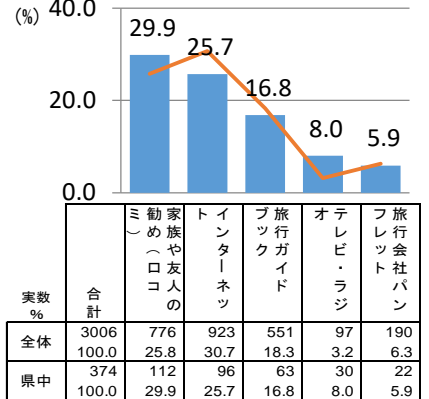
旅行目的(TOP5)



きっかけ(TOP5)



情報源(TOP5)



旅行目的の1位は「温泉を楽しむ」が55.6%で全体を10%以上も上回っている。
きっかけは「以前来て良かった」が25.7%、次いで「友人・知人の勧め」「インターネットを見て」の順。
情報源は「家族・友人の勧め(口コミ)」が3割弱、次いで「インターネット」が25.7%。

消費金額

	総額	交通費	宿泊費	飲食費	買物代
全体(N=3,006)	31,055	7,774	18,595	5,657	5,675
県中(N=374)	37,680	8,746	21,671	6,224	6,581

ツアー料金以外の項目で平均金額が全体よりも高くなっている。総額は圏域別で最も高額額の37,680円。

※消費金額は無回答を除いて算出しているため、消費項目の合計と総額は必ずしも一致しない。

満足度・再訪問意向

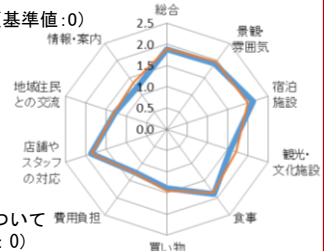
観光地としての福島県の満足度 *平均値:「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値:0)

(平均値)	総合	景観・雰囲気	宿泊施設	観光・文化施設	食事	買物	費用負担	店舗やスタッフの対応	地域住民との交流	情報・案内
全体(N=3,006)	1.90	1.97	2.00	1.71	1.86	1.46	1.29	1.86	1.30	1.35
県中(N=374)	1.88	1.90	2.13	1.56	1.89	1.39	1.26	1.88	1.28	1.20

再訪意向・紹介意向 *平均値:「1年以内に再訪したいと思うか、家族や友人に福島県を紹介したいと思うかについて」「大変そう思う」+3~「全く思わない」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値:0)

(平均値)	再訪意向	紹介意向
全体(N=3,006)	1.87	1.98
県中(N=374)	1.88	1.96

満足度で全体平均を上回ったのは「宿泊施設」「食事」「店舗やスタッフ」の対応。
再訪意向、紹介意向は全体平均と同等の数値。



観光圏域別カルテ

県南地区

白河市・西郷村・泉崎村・中島村・矢吹町・棚倉町・矢祭町・塙町・鮫川村

概況

【観光客入込数】

平成28年度の観光客入込数は3,212千人。平成22年対比で106%と震災前の水準を上回っているが、中通り地域の中では最も入込数が少ない。

【交通アクセス】

栃木県、茨城県と隣接しており、北関東からアクセスしやすい。東北新幹線、東北自動車道へアクセスしやすく、福島空港も隣接している。

【観光資源マッピング】



赤字: 全国Web調査で取り上げた資源
 青字: 平成28年福島県観光客入込状況より観光圏域別観光客入込数の多い上位10地点

再来訪に寄与する地域資源

(観光客満足度調査より)

順位	資源	寄与率
1位	買い物	83.8%
2位	費用負担	61.9%
3位	食事	49.2%
4位	景観・雰囲気	45.8%
5位	地域住民との交流	23.8%
6位	観光・文化施設	16.5%
7位	情報・案内	13.8%
8位	宿泊施設	7.4%
9位	店舗やスタッフの対応	6.2%

※第二章80ページを再編

魅力を感じる観光資源(全国Web調査より)

資源	来訪経験あり (N=696)		来訪経験なし (N=804)	
	順位	%	順位	%
ご当地グルメ食べ歩き	4	45.4	2	38.2
温泉・秘湯	5	36.8	5	35.1
お花見スポット	10	28.4	6	30.5
紅葉スポット	8	32.2	10	25.2
道の駅や直売所めぐり	14	18.0	15	16.5
地酒、酒蔵めぐり	15	16.2	17	14.8
夏のレジャー(カヌー、ゴルフキャンプ等)	22	7.3	22	9.8
工芸品づくり体験	24	3.3	23	9.6

※第三章108・118ページを再編。順位は写真提示した24ヵ所の写真を回答率の高い順に整理した。

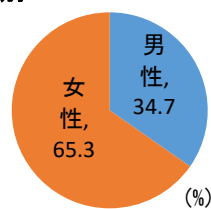
観光客満足度調査結果より

(回答者数: 98)

全体 県南

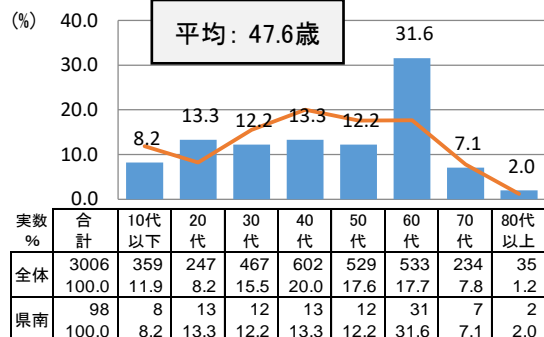
来訪者プロフィール

性別 全体(N3,006): 男性45.8%、女性54.2%

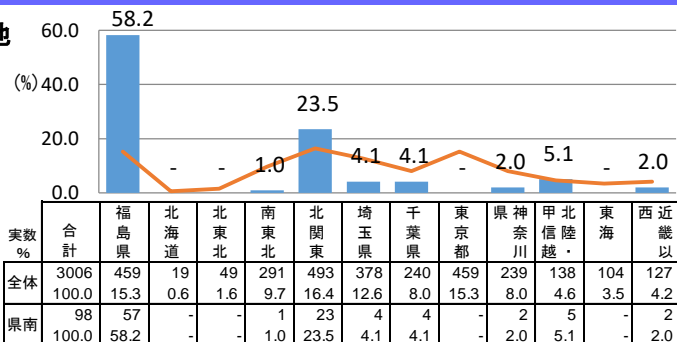


女性の来訪比率が高い傾向。
 年齢は60歳代が約3割と突出、20歳代~50歳代が12~13%を占めている。

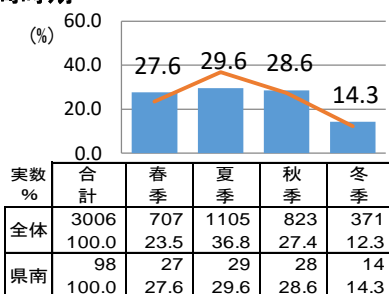
年齢



居住地



訪問時期

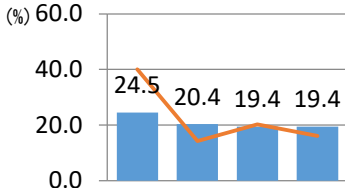


来訪者の半数以上が福島県在住者という、他のエリアと異なった傾向が見られる。

来訪時期は冬季が少なく全体と同等の傾向。

訪問状況

調査地点と合わせて訪問しているエリアTOP3



訪問回数(福島県在住者を除く)

平均値(回)	今まで	震災以後
全体(N=2,547)	10.9	5.1
県南(N'=41)	21.6	6.6

利用交通機関

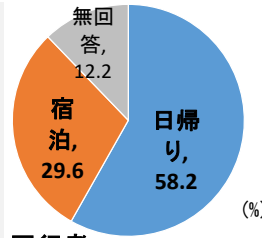
【自宅から福島】自家用車85.7%、JR5.1%(新幹線60.0%、在来線20.0%)
 【福島県内】自家用車85.7%、JR在来線3.1%、高速バス・貸し切りバス、レンタカー2.0%

県南エリアの来訪者は、「会津若松エリア」「栃木県」「県中エリア」「南会津エリア」の訪問傾向が高い。

訪問回数の平均は「これまで全て」が21.6回と非常に高頻度で来訪。「日帰り」での来訪が6割弱に対し「宿泊」は3割弱に留まっており、全体と比較して異なる傾向が見られる。

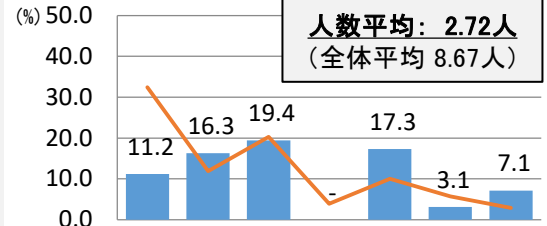
同行者は「夫婦旅行」が19.4%で最多。「友人との旅行」が17.3%と他のエリアよりも高い比率を占めている。同行者人数の平均は全体平均より少ない2.72人。

旅行パターン(福島県での日帰り/宿泊)



滞在時間平均
5.90時間(全体6.58時間)
 宿泊日数平均
1.25日(全体1.51日)

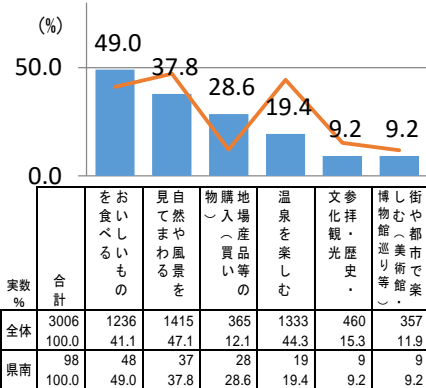
同行者



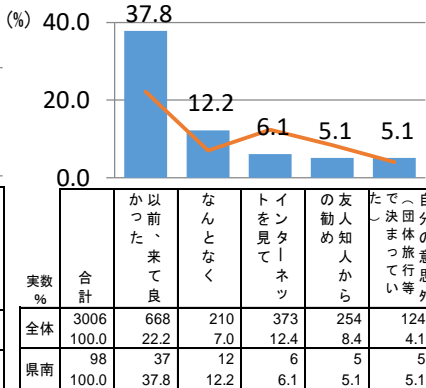
実数 %	合計	旅行の 旅のど 家も 族連	大 旅人 の 家	夫 婦 旅 行	旅 カ ッ プ ル	旅 友 人 と の	旅 行 な ど の 団	職 場 な ど の	一 人 旅
全体	3006	974	357	611	118	300	171	87	
	100.0	32.4	11.9	20.3	3.9	10.0	5.7	2.9	
県南	98	11	16	19	-	17	3	7	
	100.0	11.2	16.3	19.4	-	17.3	3.1	7.1	

来訪目的・情報源

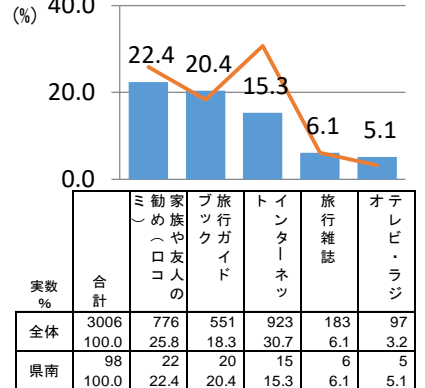
旅行目的(TOP5)



きっかけ(TOP5)



情報源(TOP5)



「地場産品等の購入(買い物)」が第3位にランクインしており、他のエリアと異なる傾向。
 きっかけは「以前来て良かった」が37.8%と突出。次いで「なんとなく」が12.2%。
 情報源や「家族・友人の勧め(口コミ)」「旅行ガイドブック」が約2割。「インターネット」が全体と比較して低い傾向。

消費金額

	総額	交通費	宿泊費	飲食費	買物代
全体(N=3,006)	31,055	7,774	18,595	5,657	5,675
県南(N'=98)	12,476	3,955	10,222	3,946	4,236

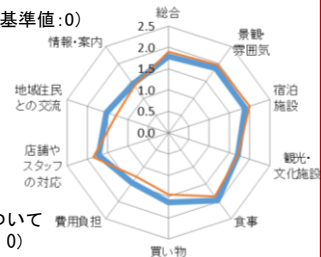
日帰りでの来訪が多いためか、総額は7圏域中で最も低い12,476円だった。

※消費金額は無回答を除いて算出しているため、消費項目の合計と総額は必ずしも一致しない。

満足度・再訪問意向

観光地としての福島県の満足度 *平均値:「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値:0)

(平均値)	総合	景観・雰囲気	宿泊施設	観光・文化施設	食事	買い物	費用負担	店舗やスタッフの対応	地域住民との交流	情報・案内
全体(N=3,006)	1.90	1.97	2.00	1.71	1.86	1.46	1.29	1.86	1.30	1.35
県南(N'=98)	1.79	1.88	1.89	1.71	1.97	1.63	1.46	1.73	1.54	1.41



再訪意向・紹介意向 *平均値:「1年以内に再訪したいと思うか、家族や友人に福島県を紹介したいと思うかについて「大変そう思う」+3~「全く思わない」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値:0)

(平均値)	再訪意向	紹介意向
全体(N=3,006)	1.87	1.98
県南(N'=98)	2.01	2.11

全体平均と比較して満足度が高いのは「食事」「買い物」「費用負担」「地域住民との交流」「情報・案内」。
 再訪意向、紹介意向は全体よりもやや高い傾向。

27

観光圏域別カルテ

会津地区

会津若松市・会津坂下町・会津美里町・湯川村・喜多方市・西会津町・猪苗代町・磐梯町・北塩原村・柳津町・三島町・金山町・昭和村

概況

【観光客入込数】

平成28年の観光客入込数は16,168千人。平成22年対比で106%と震災前の水準を上回っている。

【交通アクセス】

会津若松までは比較的アクセスしやすい。仙台、東京、新潟から高速バスが運行。電車利用でも仙台、東京、新潟からアクセスが可能である。

【観光資源マッピング】

赤字：全国Web調査で取り上げた資源
青字：平成28年福島県観光客入込状況より観光圏域別観光客入込数の多い上位10地点

再来訪に寄与する地域資源

(観光客満足度調査より)

順位	資源	寄与率
1位	景観・雰囲気	27.6%
2位	店舗やスタッフの対応	23.3%
3位	食事	12.4%
5位	買い物	6.9%
4位	費用負担	12.0%
6位	宿泊施設	6.8%
7位	地域住民との交流	4.6%
8位	情報・案内	3.6%
9位	観光・文化施設	2.7%

※第二章80ページを再編

魅力に感じる観光資源(全国Web調査より)

資源	来訪経験あり (N'=696)		来訪経験なし (N'=804)	
	順位	%	順位	%
猪苗代湖	3	54.7	1	44.8
鶴ヶ城	1	55.0	4	35.9
五色沼	2	55.0	3	36.6
ご当地グルメ食べ歩き	4	45.4	2	38.2
温泉・秘湯	5	36.8	5	35.1
白虎隊や会津藩士ゆかりの史跡	7	33.8	7	30.1
お花見スポット	10	28.4	6	30.5
紅葉スポット	8	32.2	10	25.2
神社・仏閣	13	18.0	14	19.5
道の駅や直売所めぐり	14	18.0	15	16.5
地酒、酒蔵めぐり	15	16.2	17	14.8
SLばんえつ物語	19	13.1	18	14.8
冬のレジャー(スキー・ワカサギ釣りスノーシュー等)	21	8.8	21	10.6
夏のレジャー(カヌー・ゴルフ・キャンプ等)	22	7.3	22	9.8
工芸品づくり体験	24	3.3	23	9.6

※第三章108・118ページを再編。順位は写真提示した24カ所の写真を回答率の高い順に整理した。

観光客満足度調査結果より

(回答者数：1,297)

全体 会津

性別

全体(N3,006)：男性45.8%、女性54.2%

性別、年齢ともに全体と同等の構成。
40歳代が最多で23.6%、次いで50歳代19.9%、30代と60代が15%

年齢

平均：44.6歳

実数 %	合計	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
全体	3006	359	247	467	602	529	533	234	35
全体	100.0	11.9	8.2	15.5	20.0	17.6	17.7	7.8	1.2
会津	1297	158	95	195	306	258	194	80	11
会津	100.0	12.2	7.3	15.0	23.6	19.9	15.0	6.2	0.8

居住地

実数 %	合計	福島県	北海道	北海道	東北	東北	北関東	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	甲信越	北陸	東海	西近畿
全体	3006	459	19	49	291	493	378	240	459	239	138	104	127		
全体	100.0	15.3	0.6	1.6	9.7	16.4	12.6	8.0	15.3	8.0	4.6	3.5	4.2		
会津	1297	143	12	22	98	168	167	107	244	115	74	73	67		
会津	100.0	11.0	0.9	1.7	7.6	13.0	12.9	8.2	18.8	8.9	5.7	5.6	5.1		

訪問時期

実数 %	合計	春季	夏季	秋季	冬季
全体	3006	707	1105	823	371
全体	100.0	23.5	36.8	27.4	12.3
会津	1297	284	486	396	131
会津	100.0	21.9	37.5	30.5	10.1

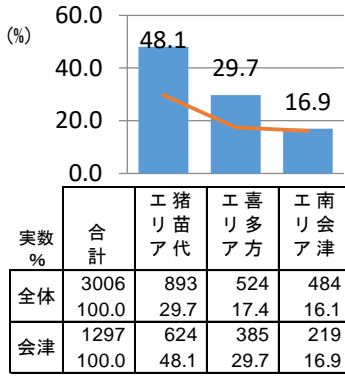
居住地は東京都が最多で18.8%。次いで北関東13.0%、埼玉県12.9%

訪問時期は夏季が最多で37.5%、次いで秋季30.5%。春季はやや少なく2割に留まる。

来訪者プロフィール

訪問状況

調査地点と合わせて訪問しているエリアTOP3



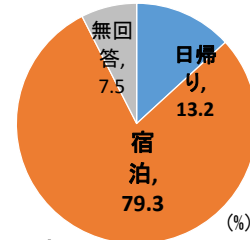
会津エリアの来訪者は、隣接している「猪苗代エリア」「喜多方エリア」南会津エリアを合わせて訪問している傾向がある。

訪問回数の平均は全体平均を下回る結果。

宿泊での来訪が約8割で、滞在時間、宿泊日数の平均は全体平均並み。

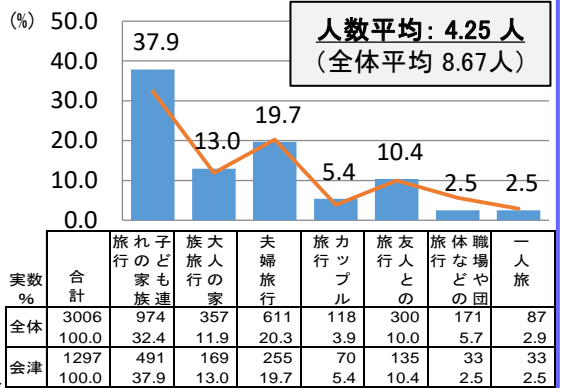
同行者は「子連れの家
族旅行」が最多で
37.9%。「夫婦旅行」
が19.7%、「大人の家
族旅行」が13.0%。

旅行パターン(福島県での日帰り/宿泊)



滞在時間平均
6.96時間(全体6.58時間)
宿泊日数平均
1.49日(全体1.51日)

同行者



人数平均: 4.25人
(全体平均 8.67人)

訪問回数(福島県在住者を除く)

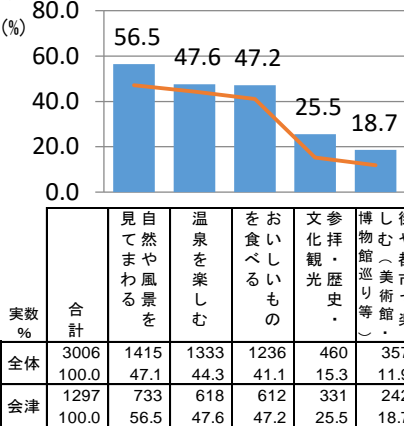
平均値(回)	今まで	震災以後
全体 (N=2,547)	10.9	5.1
会津 (N=1,154)	8.3	4.7

利用交通機関

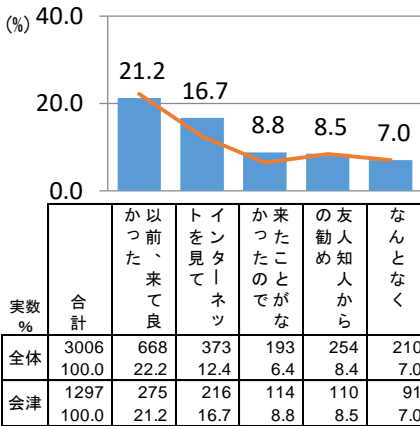
【自宅から福島】自家用車73.5%、JR17.0%、【福島県内】自家用車75.1%、レンタカー4.6(新幹線73.6%、在来線30.0%) JR在来線12.5%

来訪目的・情報源

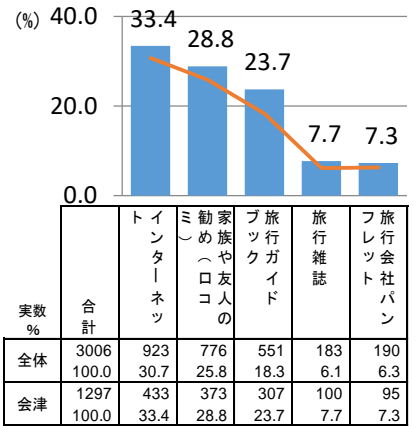
旅行目的(TOP5)



きっかけ(TOP5)



情報源(TOP5)



旅行目的では「参拝・歴史・文化観光」が全体よりも10%以上高い数値となっている。
きっかけは「以前来て良かった」が約2割、インターネットを見てが16.7%。
情報源は「インターネット」「家族や友人の勧め(口コミ)」「旅行ガイドブック」の順に高かった。

消費金額

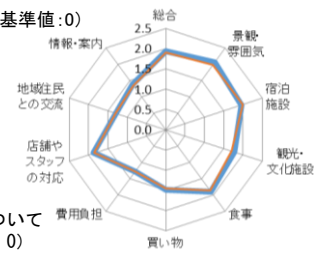
	総額	交通費	宿泊費	飲食費	買物代
全体 (N=3,006)	31,055	7,774	18,595	5,657	5,675
会津 (N=1,297)	32,779	8,325	17,798	5,563	5,774

全体の平均金額と同等の結果であった。交通費は8,000円台と他の地域に比べやや高い傾向にある。
※消費金額は無回答を除いて算出しているため、消費項目の合計と総額は必ずしも一致しない。

満足度・再訪問意向

観光地としての福島県の満足度 * 平均値:「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値:0)

(平均値)	総合	景観・ 雰囲気	宿泊 施設	観光・文 化施設	食事	買い物	費用 負担	店舗やス タッフの 対応	地域住 民との 交流	情報・ 案内
全体 (N=3,006)	1.90	1.97	2.00	1.71	1.86	1.46	1.29	1.86	1.30	1.35
会津 (N=1,297)	1.94	2.05	1.97	1.78	1.89	1.48	1.28	1.87	1.29	1.38



再訪意向・紹介意向 * 平均値:「1年以内に再訪したいと思うか、家族や友人に福島県を紹介したいと思うかについて「大変そう思う」+3~「全く思わない」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値:0)

(平均値)	再訪意向	紹介意向
全体(N=3,006)	1.87	1.98
会津(N=1,297)	1.79	1.96

満足度は全体平均とほぼ同じで高い傾向。
再訪意向、紹介意向も全体平均と同等の数値であった。

29

観光圏域別カルテ

南会津地区

下郷町・只見町・南会津町・檜枝岐村

概況

【観光客入込数】

平成28年の観光客入込数は2,907千人(平成22年対比で78.8%)。平成25年に3,271千人まで回復したが、その後減少が続いている。

【交通アクセス】

会津エリア、栃木県(日光方面)、新潟県、群馬県が隣接している。只見線は只見駅～会津川口駅間で運転を見合わせており代行バスが運行している。

【観光資源マッピング】

赤字: 全国Web調査で取り上げた資源
青字: 平成28年福島県観光客入込状況より観光圏域別観光客入込数の多い上位10地点

再来訪に寄与する地域資源

(観光客満足度調査より)

順位	資源	寄与率
1位	景観・雰囲気	23.0%
2位	観光・文化施設	20.6%
3位	宿泊施設	16.0%
4位	店舗やスタッフの対応	15.1%
5位	地域住民との交流	9.3%
6位	費用負担	8.3%
7位	情報・案内	7.7%
8位	買い物	5.6%
9位	食事	1.6%

※第二章80ページを再編

魅力を感じる観光資源(全国Web調査より)

資源	来訪経験あり		来訪経験なし	
	順位	%	順位	%
ご当地グルメ食べ歩き	4	45.4	2	38.2
温泉・秘湯	5	36.8	5	35.1
大内宿	6	35.6	11	23.0
紅葉スポット	8	32.2	10	25.2
塔のへつり	11	25.0	8	27.7
道の駅や直売所めぐり	14	18.0	15	16.5
地酒、酒蔵めぐり	15	16.2	17	14.8
冬のレジャー(スキー・フカサギ釣りスノーシュー等)	21	8.8	21	10.6
夏のレジャー(カヌー・ゴルフ・キャンプ等)	22	7.3	22	9.8

※第三章108・118ページを再編。順位は写真提示した24ヵ所の写真を回答率の高い順に整理した。

観光客満足度調査結果より

(回答者数: 184)

性別 全体(N3,006): 男性45.8%、女性54.2%

男女比は女性が6割弱、男性が約4割の構成。

年齢は全体に比べて60歳代と20歳代が多く、30歳代と40歳代が少ない。

年齢

平均: 44.6歳

実数 %	合計	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
全体	3006	359	247	467	602	529	533	234	35
全体	100.0	11.9	8.2	15.5	20.0	17.6	17.7	7.8	1.2
南会津	184	16	29	16	21	31	46	22	3
南会津	100.0	8.7	15.8	8.7	11.4	16.8	25.0	12.0	1.6

居住地

実数 %	合計	福島県	北海道	北東北	南東北	北関東	埼玉県	千葉県	東京都	県神奈川	甲北信陸越	東海	西近畿
全体	3006	459	19	49	291	493	378	240	459	239	138	104	127
全体	100.0	15.3	0.6	1.6	9.7	16.4	12.6	8.0	15.3	8.0	4.6	3.5	4.2
南会津	184	16	-	1	15	35	28	17	28	14	9	9	12
南会津	100.0	8.7	-	0.5	8.2	19.0	15.2	9.2	15.2	7.6	4.9	4.9	6.5

訪問時期 ※冬季は実施せず

実数 %	合計	春季	夏季	秋季	冬季
全体	3006	707	1105	823	371
全体	100.0	23.5	36.8	27.4	12.3
南会津	184	33	117	34	-
南会津	100.0	17.9	63.6	18.5	-

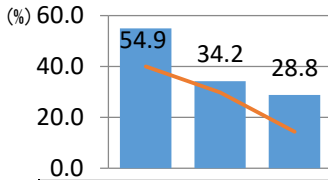
来訪者居住地のTOP3は北関東、埼玉、東京。全体と比較して福島県内在住者が少ない。

訪問時期は夏季に集中している。

来訪者プロフィール

訪問状況

調査地点と合わせて訪問しているエリアTOP3



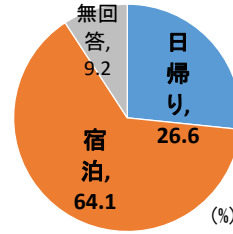
南会津来訪者の約5割は「会津若松エリア」に訪問している。次いで「猪苗代エリア」「栃木エリア」への訪問傾向も強い。

訪問回数の平均は「これまで全て」も「震災以後」も平均を下回っており、他のエリアに比べリピーター率が低い傾向。

宿泊が6割強、日帰りが3割弱で滞在時間平均が約9時間と長い。

同行者は「子連れの家族旅行」「大人の家族旅行」が約2割。

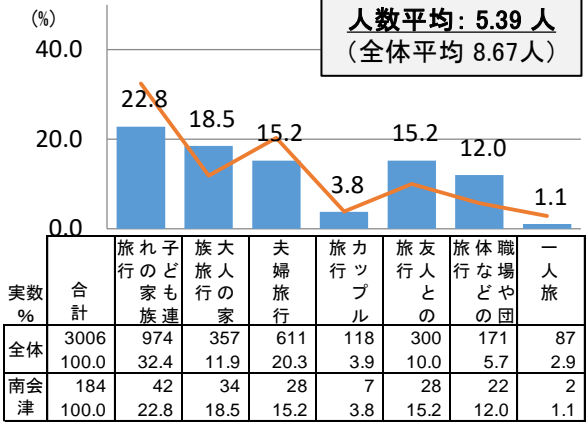
旅行パターン(福島県での日帰り/宿泊)



滞在時間平均
9.13 時間(全体6.58時間)

宿泊日数平均
1.37 (全体1.51日)

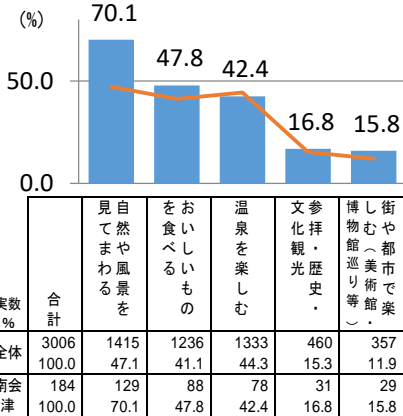
同行者



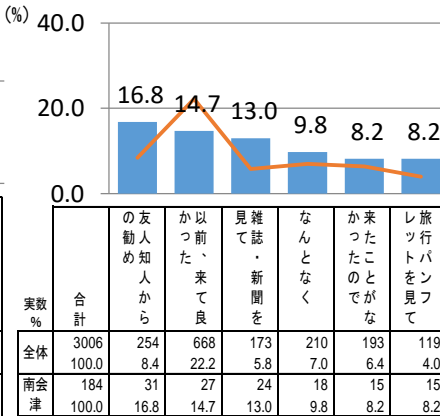
人数平均: 5.39人
(全体平均 8.67人)

来訪目的・情報源

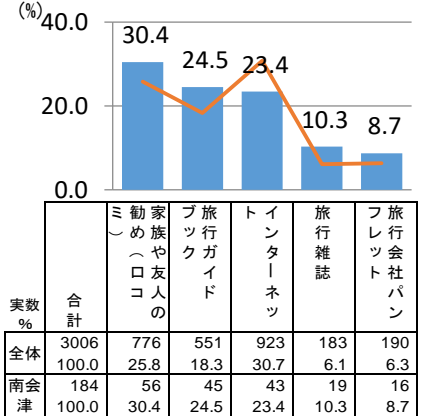
旅行目的(TOP5)



きっかけ(TOP5)



情報源(TOP5)



旅行目的の7割は「自然や風景を見て回る」。観光圏域7エリアの中で最も高い数値であった。きっかけは全体と比較して「友人知人からの勧め」「雑誌・新聞を見て」が高い傾向。情報源の3割は「家族や友人の勧め(口コミ)」「旅行ガイドブック」「インターネット」が2割強。

消費金額

	総額	交通費	宿泊費	飲食費	買物代
全体 (N=3,006)	31,055	7,774	18,595	5,657	5,675
南会津 (N=184)	27,367	7,703	19,270	5,059	5,848

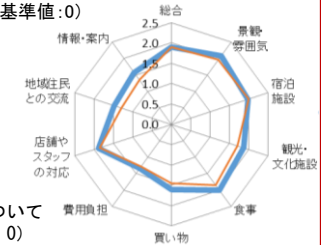
全体平均と比較してほぼ同額だが、総額はやや下回る27,000円代。

※消費金額は無回答を除いて算出しているため、消費項目の合計と総額は必ずしも一致しない。

満足度・再訪問意向

観光地としての福島県の満足度 * 平均値:「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値:0)

(平均値)	総合	景観・雰囲気	宿泊施設	観光・文化施設	食事	買い物	費用負担	店舗やスタッフの対応	地域住民との交流	情報・案内
全体 (N=3,006)	1.90	1.97	2.00	1.71	1.86	1.46	1.29	1.86	1.30	1.35
南会津 (N=184)	1.90	2.08	1.98	1.87	2.01	1.61	1.33	1.90	1.49	1.57



再訪意向・紹介意向 * 平均値:「1年以内に再訪したいと思うか、家族や友人に福島県を紹介したいと思うかについて「大変そう思う」+3~「全く思わない」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値:0)

(平均値)	再訪意向	紹介意向
全体(N=3,006)	1.87	1.98
南会津(N=184)	1.94	2.09

宿泊施設以外の項目すべてにおいて、全体平均よりも満足度が高かった。紹介意向の平均値も全体に比べてやや高い結果であった。

31

観光圏域別カルテ

相双地区

相馬市・南相馬市・新地町・飯館村・浪江町・葛尾村・
双葉町・大熊町・富岡町・川内村・楡葉町・広野町・

概況

【観光客入込数】

平成28年の観光客入込数は2,943千人（平成22年対比で54.7%）。東日本大震災の影響が大きく、観光客入込数の回復に苦戦しているが、南相馬市・相馬市方面から徐々に回復している。

【交通アクセス】

平成27年3月に常磐自動車道が全線開通し、宮城県南、いわきエリア方面からアクセスしやすくなった。

【観光資源マッピング】

赤字：全国Web調査で取り上げた資源
青字：平成28年福島県観光客入込状況より観光圏域別観光客入込数の多い上位10地点

再来訪に寄与する地域資源

（観光客満足度調査より）

順位	資源	寄与率
1位	景観・雰囲気	32.0%
2位	費用負担	16.7%
3位	観光・文化施設	12.3%
4位	宿泊施設	11.5%
5位	店舗やスタッフの対応	10.8%
6位	買い物	8.1%
7位	食事	4.5%
8位	情報・案内	2.5%
9位	地域住民との交流	1.6%

※第二章80ページを再編

魅力を感じる観光資源(全国Web調査より)

資源	来訪経験あり (N'=696)		来訪経験なし (N'=804)	
	順位	%	順位	%
ご当地グルメ食べ歩き	4	45.4	2	38.2
温泉・秘湯	5	36.8	5	35.1
道の駅や直売所めぐり	14	18.0	15	16.5
果物狩りなど収穫体験	17	15.7	16	16.3
相馬野馬追	18	14.5	20	11.6
夏のレジャー(カヌー、ゴルフキャンプ等)	22	7.3	22	9.8
復興支援、学習研修	23	4.6	24	6.3

※第三章108・118ページを再編。順位は写真提示した24ヵ所の写真を回答率の高い順に整理した。

観光客満足度調査結果より

(回答者数：147)

全体 相双

来訪者プロフィール

性別 全体(N3,006): 男性45.8%、女性54.2%

男女比に大きな差は見られない。
年齢は50歳代と30歳代が約2割、40歳代と60歳代が約1.5割の構成。

居住地 60.0

実数 %	合計	福島県	北海道	北東北	南東北	北関東	埼玉	千葉	東京	関東	甲北	近畿	西近畿
全体	3006	459	19	49	291	493	378	240	459	239	138	104	127
相双	147	49	-	2	39	23	3	14	4	7	3	-	2
	100.0	33.3	-	1.4	26.5	15.6	2.0	9.5	2.7	4.8	2.0	-	1.4

年齢

平均：46.3歳

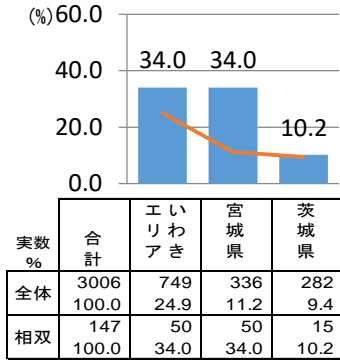
実数 %	合計	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
全体	3006	359	247	467	602	529	533	234	35
相双	147	13	13	28	24	30	22	13	4
	100.0	8.8	8.8	19.0	16.3	20.4	15.0	8.8	2.7

訪問時期

実数 %	合計	春季	夏季	秋季	冬季
全体	3006	707	1105	823	371
相双	147	42	50	35	20
	100.0	28.6	34.0	23.8	13.6

福島県在住者と南東北在住者の来訪が多い。他のエリアと比較して特徴的な結果である。
訪問時期は夏季、春季、秋季の順に多く、冬季は約1割に留まっている。

調査地点と合わせて訪問しているエリアTOP3



相双地区の来訪者の3割強が「いわきエリア」「宮城県」も訪問している。

来訪回数は「震災以後」が8.3回と全体平均を上回っている。

旅行パターンは日帰りが約5割で滞在時間が2.31時間と短いのが特徴。

同行者は「子連れの家族旅行」が25.2%、ついで夫婦旅行が12.6%であった。

訪問回数(福島県在住者を除く)

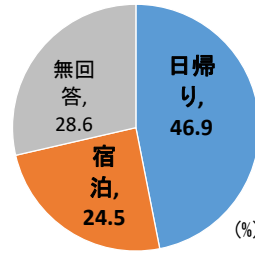
平均値(回)	今まで	震災以後
全体(N=2,547)	10.9	5.1
相双(N=98)	13.0	8.3

利用交通機関

【自宅から福島】自家用車72.8%、貸し切りバス6.8%、JR4.8%(新幹線、在来線28.6%)

【福島県内】自家用車77.6%、高速バス/貸切バス8.8%、レンタカー3.4%

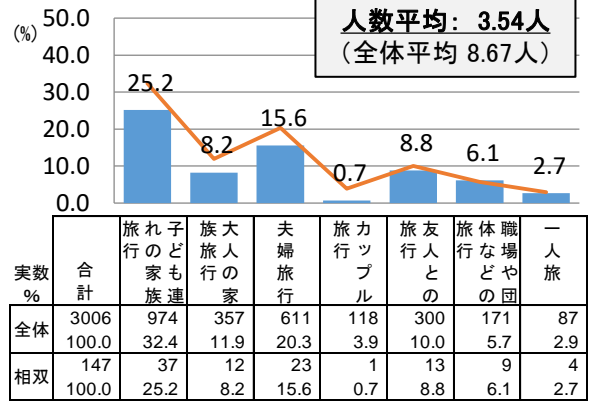
旅行パターン(福島県での日帰り/宿泊)



滞在時間平均
2.31時間(全体6.58時間)

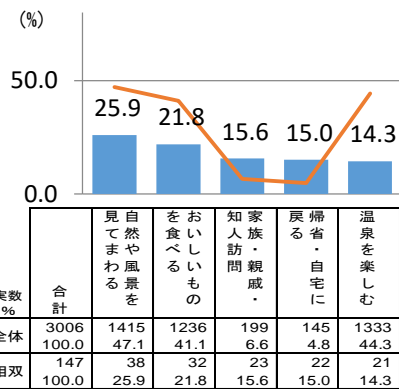
宿泊日数平均
1.54日(全体1.51日)

同行者

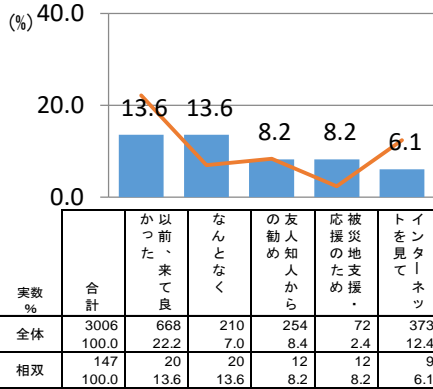


人数平均: 3.54人
(全体平均 8.67人)

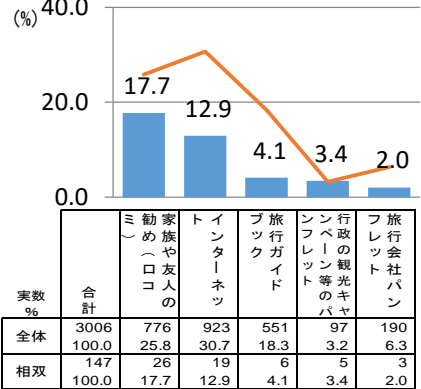
旅行目的(TOP5)



きっかけ(TOP5)



情報源(TOP5)



旅行目的のTOP5に「家族・親戚・知人訪問」「帰省・自宅に戻る」がランクイン。他のエリアと異なった結果となっている。きっかけは「以前来て良かった」「なんとなく」が1割強、「被災地支援・応援のため」が入っていることも特徴である。

情報源は全体と比較して「インターネット」「旅行ガイドブック」が低い傾向。

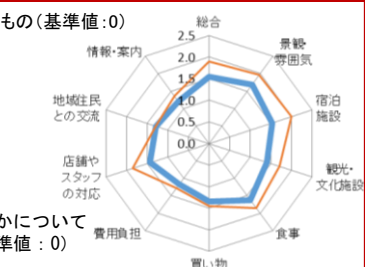
	総額	交通費	宿泊費	飲食費	買物代
全体(N=3,006)	31,055	7,774	18,595	5,657	5,675
相双(N=147)	13,726	6,968	17,750	4,195	4,533

総額は1万円代となっている。日帰り旅行が多いため消費金額が少ないと考えられる。

※消費金額は無回答を除いて算出しているため、消費項目の合計と総額は必ずしも一致しない。

観光地としての福島県の満足度 *平均値:「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値:0)

(平均値)	総合	景観・雰囲気	宿泊施設	観光・文化施設	食事	買い物	費用負担	店舗やスタッフの対応	地域住民との交流	情報・案内
全体(N=3,006)	1.90	1.97	2.00	1.71	1.86	1.46	1.29	1.86	1.30	1.35
相双(N=147)	1.55	1.69	1.53	1.40	1.62	1.34	1.17	1.44	1.29	1.20



再訪意向・紹介意向 *平均値:「1年以内に再訪したいと思うか、家族や友人に福島県を紹介したいと思うかについて「大変そう思う」+3~「全く思わない」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値:0)

(平均値)	再訪意向	紹介意向
全体(N=3,006)	1.87	1.98
相双(N=147)	1.89	1.85

満足度は全体平均と比較してやや低い傾向であった。しかし、再訪意向、紹介意向は全体平均と同等の結果である。

33

観光圏域別カルテ

いわき地区

いわき市

概況

【観光客入込数】

平成28年の観光客入込数は7,734千人。平成22年対比で71.8%と回復途中にある。

【交通アクセス】

仙台、東京から車で約2時間、電車で約2時間半。常磐自動車道の全線開通で利便性が回復した。

【観光資源マッピング】

赤字：全国Web調査で取り上げた資源
 青字：平成28年福島県観光客入込状況より観光圏域別観光客入込数の多い上位10地点

再来訪に寄与する地域資源

(観光客満足度調査より)

順位	資源	寄与率
1位	宿泊施設	25.6%
2位	景観・雰囲気	23.3%
3位	買い物	17.7%
4位	店舗やスタッフの対応	9.6%
5位	食事	8.3%
6位	観光・文化施設	7.7%
7位	費用負担	4.3%
8位	地域住民との交流	2.4%
9位	情報・案内	1.1%

※第二章80ページを再編

魅力を感じる観光資源(全国Web調査より)

資源	来訪経験あり (N'=696)		来訪経験なし (N'=804)	
	順位	%	順位	%
ご当地グルメ食べ歩き	4	45.4	2	38.2
温泉・秘湯	5	36.8	5	35.1
お花見スポット	10	28.4	6	30.5
紅葉スポット	8	32.2	10	25.2
スパリゾートハワイアンズ	9	30.9	12	20.5
アクアマリンふくしま	16	16.1	13	20.1
道の駅や直売所めぐり	14	18.0	15	16.5
果物狩りなど収穫体験	17	15.7	16	16.3
地酒、酒蔵めぐり	15	16.2	17	14.8
夏のレジャー(カヌー、ゴルフ、キャンプ等)	22	7.3	22	9.8

※第三章108・118ページを再編。順位は写真提示した24ヵ所の写真を回答率の高い順に整理した。

観光客満足度調査結果より

(回答者数：541)

全体 (赤線)
 いわき (青線)

性別

全体(N3,006): 男性45.8%、女性54.2%

男女比は約6割が女性、約4割が男性という構成。

年齢は30歳代が多いのが特徴である。他のエリアと比較して10歳代、20歳代もやや多い傾向。

年齢

実数 %	合計	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
全体	3006	359	247	467	602	529	533	234	35
100.0	100.0	11.9	8.2	15.5	20.0	17.6	17.7	7.8	1.2
いわき	541	67	69	135	112	66	75	16	1
100.0	100.0	12.4	12.8	25.0	20.7	12.2	13.9	3.0	0.2

居住地

実数 %	合計	福島県	北海道	北海道	北東北	南東北	北関東	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	甲信越	北陸	東海	近畿
全体	3006	459	19	49	291	493	378	240	459	239	138	104	127	127	
100.0	100.0	15.3	0.6	1.6	9.7	16.4	12.6	8.0	15.3	8.0	4.6	3.5	4.2		
いわき	541	115	3	17	72	98	46	52	62	43	19	5	8		
100.0	100.0	21.3	0.6	3.1	13.3	18.1	8.5	9.6	11.5	7.9	3.5	0.9	1.5		

訪問時期

実数 %	合計	春季	夏季	秋季	冬季
全体	3006	707	1105	823	371
100.0	100.0	23.5	36.8	27.4	12.3
いわき	541	144	228	118	51
100.0	100.0	26.6	42.1	21.8	9.4

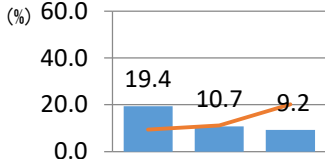
来訪者の居住地は福島県が最多。次いで北関東、南東北の順に多い。

訪問時期は夏季が約4割、春季が3割弱、秋季が約2割。冬季の来訪は1割に満たない。

来訪者プロフィール

訪問状況

調査地点と合わせて訪問しているエリアTOP3



	合計	茨城県	宮城県	リ県ア中エ
全体	3006	282	336	608
	100.0	9.4	11.2	20.2
いわき	541	105	58	50
	100.0	19.4	10.7	9.2

訪問回数(福島県在住者を除く)

平均値(回)	今まで	震災以後
全体(N=2,547)	10.9	5.1
いわき(N=426)	13.3	5.1

利用交通機関

【自宅から福島】自家用車68.6%、JR10.9%(特急49.2、在来線22.0%、新幹線20.3%)、貸し切りバス7.6%

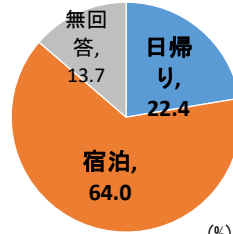
【福島県内】自家用車70.8%、高速バス/貸切バス9.8%、JR(在来線)8.7%

いわきエリアの来訪者の約2割は「茨城県」、約1割は「宮城県」「県中エリア」へ立ち寄っている。

自宅から福島県内までの利用交通機関は約7割が「自家用車」であるが、1割は「JR」利用で、そのうち約5割が「特急」利用である。

同行者は約5割が「子連れの家族旅行」と突出している。

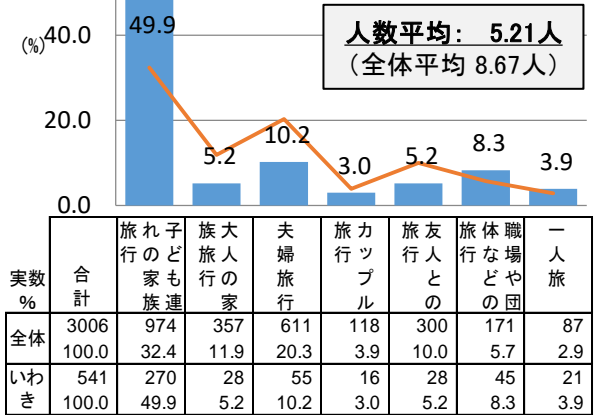
旅行パターン(福島県での日帰り/宿泊)



滞在時間平均 7.38 時間(全体6.58時間)

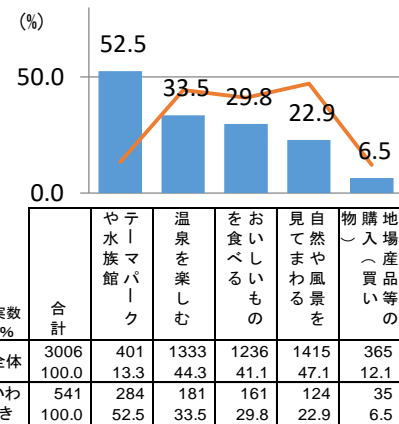
宿泊日数平均 1.51日(全体1.51日)

同行者

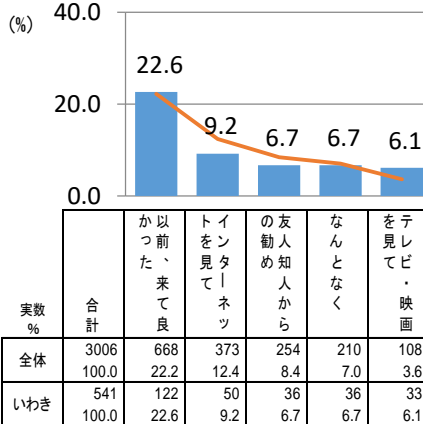


来訪目的・情報源

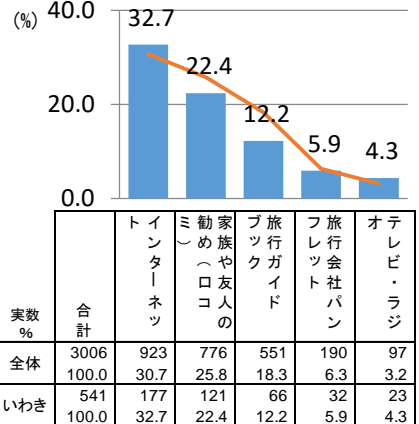
旅行目的(TOP5)



きっかけ(TOP5)



情報源(TOP5)



旅行目的の約5割は「テーマパークや水族館」。約3割が「温泉を楽しむ」「おいしいものを食べる」。きっかけは約2割が「以前来て良かった」と回答。情報源は3割が「インターネット」、2割が家「家族や友人の勧め(口コミ)」であった。

消費金額

	総額	交通費	宿泊費	飲食費	買物代
全体(N=3,006)	31,055	7,774	18,595	5,657	5,675
いわき(N=541)	28,690	6,516	15,798	6,722	5,300

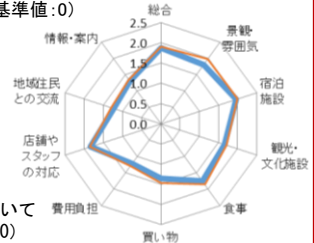
総額が全体平均額をやや下回るものの、その他の項目は全体平均とほぼ同額の結果である。

※消費金額は無回答を除いて算出しているため、消費項目の合計と総額は必ずしも一致しない。

満足度・再訪意向

観光地としての福島県の満足度 *平均値:「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値:0)

(平均値)	総合	景観・雰囲気	宿泊施設	観光・文化施設	食事	買物	費用負担	店舗やスタッフの対応	地域住民との交流	情報・案内
全体(N=3,006)	1.90	1.97	2.00	1.71	1.86	1.46	1.29	1.86	1.30	1.35
いわき(N=541)	1.87	1.80	1.97	1.66	1.75	1.36	1.22	1.83	1.23	1.30



再訪意向・紹介意向 *平均値:「1年以内に再訪したいと思うか、家族や友人に福島県を紹介したいと思うかについて「大変そう思う」+3~「全く思わない」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値:0)

(平均値)	再訪意向	紹介意向
全体(N=3,006)	1.87	1.98
いわき(N=541)	1.90	1.98

満足度は全体平均と比較して同等か、やや低い傾向であった。再訪意向、紹介意向は全体平均と同等の結果である。

第二章 觀光客滿足度調查結果

35

I 調査結果のあらまし

本調査は、福島県来訪者（県内居住者含む）を対象に、県内での流動や旅行行動、消費性向、福島県観光の満足度等について詳細に把握し、福島県の現状の観光施策の課題を抽出するとともに、リピーター獲得に向けた施策展開の方向性を導出するための戦略的資料とすることを目的に毎年、通年で実施している。

調査手法は、観光圏域7エリアの観光施設と宿泊施設で、調査票を設置ないし配布し、記入後回収する方法である。自記式の調査のため、記入漏れの多いものは集計対象から除外、有効回収数は3,006サンプルだった。

1. 調査結果のポイント

調査結果のあらましに触れるのに先立ち、結果を概括すると以下のとおりとなる。

- (1) 福島県の来訪者の居住地は、首都圏が最も多く、次いで北関東、この2つのエリアで来訪者全体の6割、これに福島県、南東北を加えると約85%。そのため自家用車による来県が7割を占めている。
- (2) これまでの平均来訪回数は10.9回。10回以上のリピーターだけでも1/4を占める。2回以上来訪のリピーターは7割を占める。
- (3) 訪問先は、会津若松が最も多く4割。猪苗代、喜多方などを加えた「会津」エリアが中心になっている。いわきへの来訪者も全体の1/4を占めるが、会津を訪れる観光客とは別に独立した流れで来訪している。
- (4) 観光地としての福島県への満足度は高い。景観・雰囲気はもちろんのこと、宿泊施設、食事、店舗やスタッフの対応などリピーター形成に寄与する項目での満足度が特に高い。
- (5) 再訪問意向も、家族や友人への紹介（推奨）意向はいずれも8割前後の意向率と極めて高かった。

以上から、福島県の観光はリピーターが支えていると言える。首都圏など近隣エリアからは継続的にリピーターの誘客を、それ以外の遠方のエリアからは新規訪問客の獲得を目指すことが必要と考えられる。

2. 福島県の来訪者のプロフィール～6割が関東からの来訪者で占められている

来訪者のプロフィールを見ると、調査エリア（来訪先）では、会津が最も多く4割以上を占め、次いでいわきが2割近く、県中、県北が10%前半という構成。

来訪時期は、夏季が36.8%と1/3を占め、秋季、春季がそれぞれ2割前後を占める。冬季は12.3%に留まった。

性別では、女性の比率がやや高く54.2%を占めている。年齢構成を見ると、40歳代が20.0%だが、30・50・60歳代は15～18%の構成比になっており、4つの年齢層で7割を占める。20歳代は8.2%に留まっている。10歳代以下が20歳代を上回っているのは、修学旅行の児童・生徒が含まれているからと思われる。

来訪者の居住地を見ると、首都圏が43.9%と4割強を占め、次いで北関東16.4%。関東方面で6割を占めている。東海、甲信越以西はぐっと減り、近畿以西は5%を切っている。

東北では、南東北（宮城・山形）が中心で、全体でおよそ1割。地元福島県も15.3%と少なくない。

■調査エリア(来訪先)■
N=3,006

調査エリア(来訪先)	割合 (%)
県北	12.1
県中	12.4
県南	3.3
会津	43.1
会津南	6.1
相双	4.9
いわき	18.0

■調査季(来訪時期)■
N=3,006

調査季(来訪時期)	割合 (%)
春季(5～6月)	23.5
夏季(7～8月)	36.8
秋季(10～11月)	27.4
冬季(12～2月)	12.3

■性別■
N=3,006

平均45.4歳

性別	割合 (%)
男性	45.8
女性	54.2

■年齢構成■
N=3,006

年齢層	割合 (%)
10代以下	11.9
20代	8.2
30代	15.5
40代	20.0
50代	17.6
60代	17.7
70歳～	9.0

■居住地■
N=3,006

居住地	割合 (%)
福島県	15.3
北海道	0.6
東北北	1.6
南東北	9.7
北関東	16.4
埼玉県	12.6
千葉県	8.0
東京都	15.3
神奈川県	8.0
北陸・甲信越	4.6
東海	3.5
近畿	3.0
中国	0.8
四国	0.2
九州・沖縄	0.2
その他	56.1
首都圏	43.9

3. 来訪者の訪問状況 ～リピーターが支える福島観光。

来訪者の訪問回数を見ると、今回を含めた総来訪回数の平均は10.9回、東日本大震災後だけに絞っても5.1回。来訪回数は高い（この数値は福島県民を主計から除外している）。

いずれも注目すべき特徴は、リピーター比率が高いことである。これまでの総訪問回数を見ると、今回初めてが23.5%だが、10回以上のヘビーなリピーターが全体の1/4にあたる25.0%を占めている。

この傾向は震災以降も変わっていない。

福島県の観光は、リピーターが支えていると言えよう。その中心となっているのが関東であり南東北の観光客である。

県内での日帰り/宿泊の旅行タイプを見ると、日帰り2割、宿泊7割で宿泊による観光が多数を占める。宿泊者の平均宿泊数は1.5泊である。分布を見ると1泊が6割。遠方でも首都圏までの比較的近隣エリアより1泊2日で、何度も訪問しているという様子が窺える回答内容である。なお、県南は58.2%、相双では46.9%が日帰り客である。

なお、日帰り客の平均滞在時間は6.6時間。福島県までの移動時間を考慮すると、決して短い時間とは言えない。

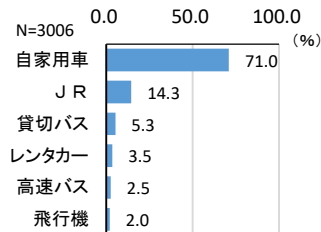
■地区別の日帰り・宿泊の比率（無回答の数値は割愛）

	全体	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき
N	3006	365	374	98	1297	184	147	541
日帰り	18.3	13.4	9.1	58.2	13.2	26.6	46.9	22.4
宿泊	71.7	78.6	82.9	29.6	79.3	64.1	24.5	64.0

自宅から福島県までの交通機関を見ると、多数派は自家用車で約7割を占めている。

JR利用は14.3%（新幹線中心）あるが、飛行機利用は2.0%に留まっている。

■自宅から福島県までの交通機関

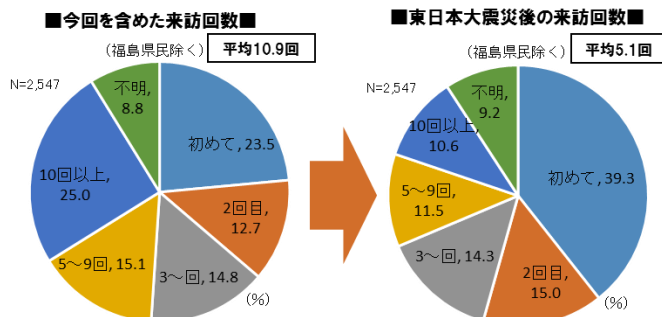


旅行の同行人数は、2人が最も多く28.0%、次いで4人16.2%。2～4人で5割強を占めている。

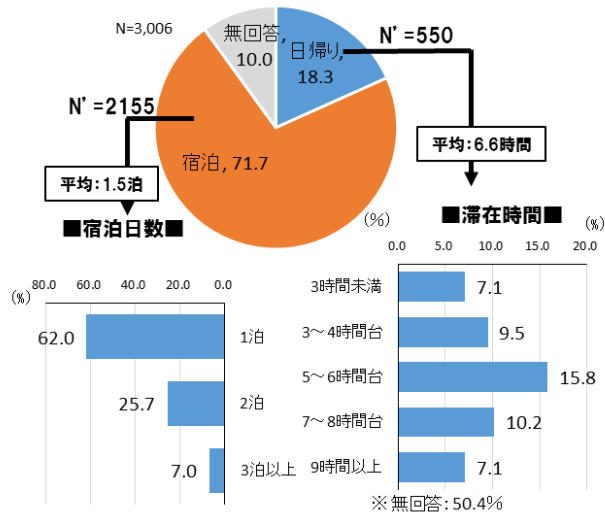
平均人数は8.7人。若干多くなっているのは、修学旅行の団体客が含まれているためである。

同行者は、子ども連れの家族が32.4%と最も多いが、夫婦旅行、大人の家族旅行、友人との旅行、団体旅行と様々な形態で来訪している。

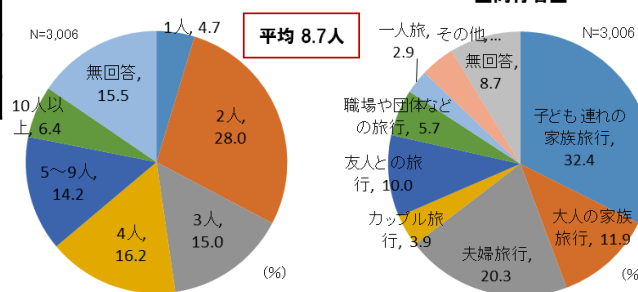
具体的な訪問先としては、会津若松エリアが最も多く、猪苗代がそれに次ぎ29.7%、3番目に多いのがいわきで24.9%となっている。



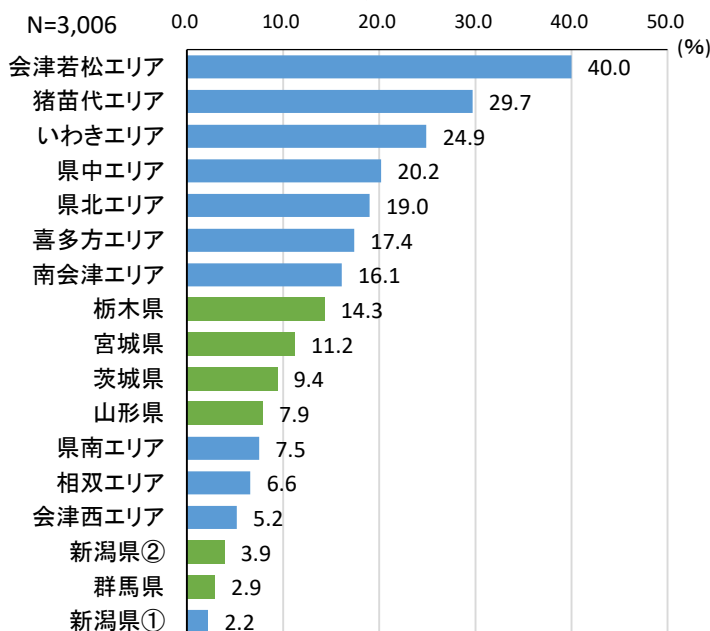
【福島県内での滞在】



■同行人数



■福島県及び隣接地域の来訪エリア



4. 来訪目的・動機・情報源～「自然・景観」「温泉」「グルメ」が目的の3大要素。

次に今回の旅行の来訪目的、福島県を選んだきっかけ(決め手)、来訪前の情報源をまとめた。

来訪目的の上位3項目は、「自然や景観を見て回る」47.1%、「温泉を楽しむ」44.3%、「おいしいものを食べる」41.1%であった。これらに「参拝・歴史・文化観光」「テーマパークや水族館」「地場産品等の購入」「街や都市で楽しむ」が10%台で続いている。

旅行先として福島県を選んだきっかけをひとつだけ選択してもらったところ、最も多かったのが「以前、来てよかった」で22.2%。

2番目は12.4%の「インターネットを見て」となっており、年齢、居住地、訪問回数などに関係なく見られている。

旅行前の情報源として挙げられた媒体で、最も高かったのは「インターネット」で30.7%。今や旅情を喚起する媒体として大きな影響力を發揮している。

それに次ぐのが「家族や友人の勧め(口コミ)」25.8%。3番目が「旅行ガイドブック」18.3%。他に「旅行会社のパンフレット」6.3%、「旅行雑誌」6.1%、「行政の観光キャンペーン等のパンフレット」3.2%が挙がっており、印刷物の効果も無視できない。

5. 滞在中の消費状況

～消費総額は、全体で平均31,055円。日帰り10,063円、宿泊37,032円。

福島県内で消費した総金額の平均は、31,055円だった。費用分布を見ると、2万円以上～3万円未満が最も多く18.1%、5万円以上12.0%、10万円以上は2.5%という結果。

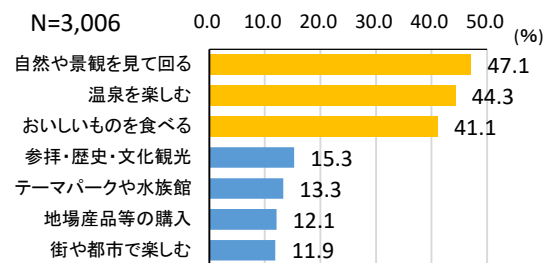
調査地点別で見ると、最も高額なのは県中で、37,680円、次いで県北34,502円の順。県南、相双は日帰りの比率が5～6割を占めるため、県南12,476円、相双13,726円だった。

日帰り/宿泊別に見ると、日帰り10,063円に対し宿泊37,032円という結果。

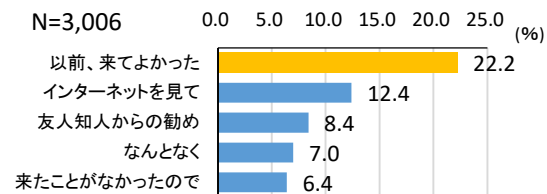
なお、項目別の平均消費金額は右下表のとおりとなっている。

観光振興策の意見を求める質問で、観光地では「店舗の閉店が早く、遊ぶところが無い」との指摘がいくつか見られた。消費総額を上げるため工夫が必要かもしれない。

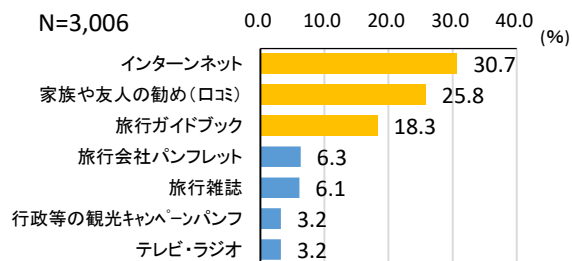
■来訪目的■



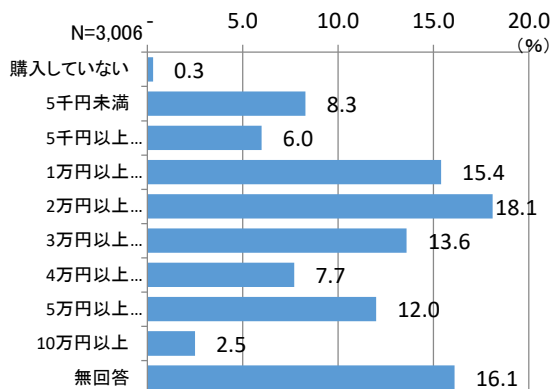
■福島県を選択した「きっかけ」■



■旅行前に参考にした「情報源」■



■福島県での消費総額の分布■



■消費金額の平均値(エリア・旅行形態別)■

	総額	主な消費項目				
		交通費	宿泊費	飲食費	買物代	
全体	31,055	7,774	18,595	5,657	5,675	
調査エリア	県北	34,502	7,549	22,620	4,869	5,347
	県中	37,680	8,746	21,671	6,224	6,581
	県南	12,476	3,955	10,222	3,946	4,236
	会津	32,779	8,325	17,798	5,563	5,774
	南会津	27,367	7,703	19,270	5,059	5,848
	相双	13,726	6,968	17,750	4,195	4,533
	いわき	28,690	6,516	15,798	6,722	5,300
	旅行形態	日帰り	10,063	4,519	-	3,835
宿泊		37,032	8,477	18,595	6,031	6,019

*平均値の算出母数は、各質問とも無回答を除いた人数。

6. 旅行の満足度と再来訪意向・推奨意向 ～高い満足度が多いのリピーターをつくっている。

観光地としての福島県の満足度を総合満足度と9つの要素に関して7段階で質問した。

総合的な満足をはじめ、各項目とも高い満足度を示しており「大変満足」「満足」「やや満足」の合計（満足と表記）が、80～90%台の項目が多かった。

まず、総合的な満足度では、「大変満足」20.1%「満足」48.4%「やや満足」18.2%、合わせて86.7%の人が満足と評価した。

また、大変満足に+3、満足+2～どちらともいえない±0～不満-2、大変不満-3のウェイトを置き、合計を実回答者数で割って「平均値」を算出しているが、総合評価の平均値は1.90であった。

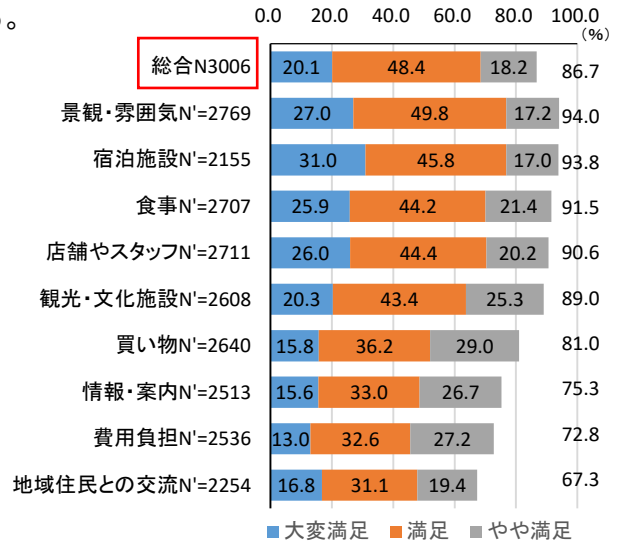
極めて高い満足度であることがわかる。

項目別の満足度を見ると、「宿泊施設」「景観・雰囲気」「食事」「店舗やスタッフの対応」「観光・文化施設」の満足度が特に高く、「満足」89～94%、平均値も1.71～2.00と高水準の数値となっている。

大づかみに分類すると「景観・雰囲気」「観光・文化施設」の満足度は、初回ないし数回目の誘客に、「宿泊施設」「食事」「店舗やスタッフの対応」の満足度は、ヘビーなリピーター形成に効果があると考えられるため、これらの評価も現状のリピーターを中心とした観光客確保に寄与していると考えられる。

その他の項目に関しては、上記項目に比べ相対的に数値は低くなっているものの、悪い評価ではない。但し、「地域住民との交流」は、訪問回数が多い来訪者でも、来訪回数が少ない層と大きな数値の差は無かった。広い意味での「おもてなし」の醸成は、さらなるリピーター形成のために不可欠と考えられる。

■満足度(全体)■



■調査エリアごとの満足度(平均値)■

	全体	調査エリア						
		県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき
総合	1.90	1.98	1.88	1.79	1.94	1.90	1.55	1.87
景観・雰囲気	1.97	2.04	1.90	1.88	2.05	2.08	1.69	1.80
宿泊施設	2.00	2.11	2.13	1.89	1.97	1.98	1.53	1.97
食事	1.85	1.81	1.89	1.97	1.89	2.01	1.62	1.75
店舗やスタッフの対応	1.86	1.97	1.88	1.73	1.87	1.90	1.44	1.83
観光・文化施設	1.71	1.67	1.56	1.71	1.78	1.87	1.40	1.66
買い物	1.46	1.45	1.39	1.63	1.48	1.61	1.34	1.36
情報・案内	1.35	1.36	1.20	1.41	1.38	1.57	1.20	1.30
費用負担	1.29	1.37	1.26	1.46	1.28	1.33	1.17	1.22
地域住民との交流	1.30	1.25	1.28	1.54	1.29	1.49	1.29	1.23

* 平均値：「大変満足」+3～「大変不満」-3のウェイトを置いて回答者数で平均したもの（基準値（平均）：0）

6. 旅行の満足度と再来訪意向・推奨意向 ～再来訪意向、推奨意向とも極めて高い。

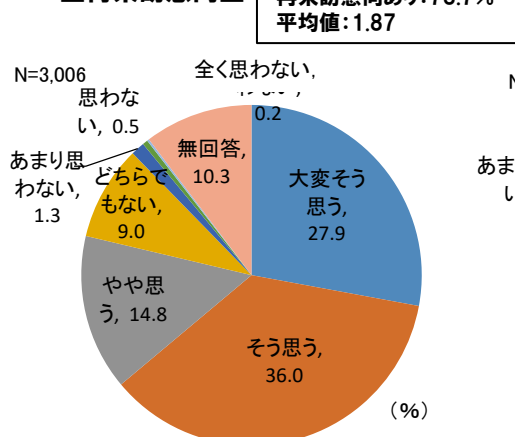
再来訪意向を7段階で質問したところ、「大変そう思う」27.9%「そう思う」36.0%「ややそう思う」14.8%と合わせて78.7%の人が、1年以内に福島県へまた訪れたいと回答した。極めて高い再来訪意向率と言える。北関東、南東北など福島県に近い地方ほど意向率は高くなっている。なお、再来訪意向に寄与する要素としては①景観・雰囲気②宿泊施設③店舗やスタッフの対応であるが観光圏域ごとに差異がある。

また、「家族や友人に福島県を紹介したい」という意向では、「大変そう思う」29.5%「そう思う」37.4%「ややそう思う」13.8%と合わせて80.7%の人が紹介したいと回答。こちらも高い数値だった。

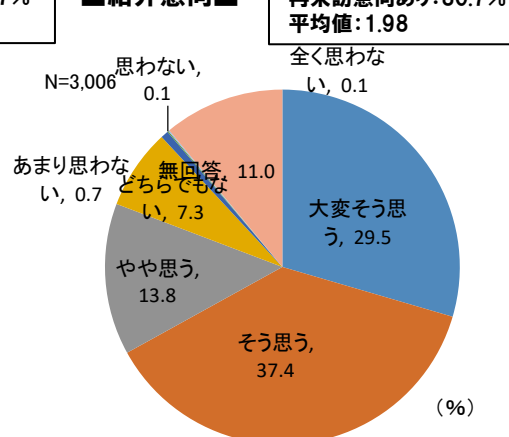
■再来訪に寄与する満足度の項目■

	順位	寄与率
景観・雰囲気	1位	30.5%
宿泊施設	2位	20.5%
店舗やスタッフの対応	3位	16.0%
費用負担	4位	10.4%
買い物	5位	8.9%
食事	6位	8.5%
情報・案内	7位	3.8%
観光・文化施設	8位	0.7%
地域住民との交流	9位	0.6%

■再来訪意向■



■紹介意向■



1. 調査目的

本調査は、県内居住者を含む福島県来訪者を対象に、市内での流動や旅行行動、消費性向、福島県観光の満足度等について詳細に把握し、福島県の現状の観光施策の課題を抽出するとともに、リピーター獲得に向けた施策展開の方向性を導出するための戦略的資料とすることを目的とした。

2. 調査概要

- (1) 調査エリア 福島県内の観光圏域別7エリア（詳細は下表に記載）
- (2) 調査対象 調査地点を訪れた観光客(ビジネス客も含む)で、福島県およびその周辺に立ち寄った人。
- (3) 調査サンプル数 3,006サンプル（有効回収数）
- (4) 調査期間 平成29年5月～平成30年2月
- (5) 調査方法 ・観光施設：対象者による自記入式（調査員が配布）
・宿泊施設：アンケート用紙の留置による調査
- (6) 調査主体 福島県
- (7) 分 析 (株)プロジェクト地域活性
- (8) 集 計 (株)東日本リサーチセンター
- (9) 調査地点別のサンプルの内訳

■調査地点と有効サンプル数

調査地点	全体	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき
観光施設	1,582	159	132	89	581	174	147	300
宿泊施設	1,424	206	242	9	716	10	0	241
合計	3,006	365	374	98	1,297	184	147	541

※調査地点の詳細

	観光施設	宿泊施設
県北	浄土平レストハウス (冬期:あだたら高原スキー場)	穴原温泉 吉川屋、安達屋旅館、陽日の郷 あづま館
県中	あぶくま洞 (冬期:グランディ羽鳥湖スキーリゾート)	八幡屋、プリティッシュヒルズ、大丸あすなろ荘、ホテルロイヤル郡山、ホテル華の湯、四季彩一カ、萩姫の湯 栄楽館
県南	みりよく満点物語	五峰荘、旅館 大黒屋、グランディ那須白河
会津	鶴ヶ城 (冬期:アルツ磐梯)	くつろぎ宿 新滝、くつろぎ宿 千代滝、大川荘、裏磐梯グランデコ東急ホテル、東山グランドホテル、芦ノ牧グランドホテル、熱塩温泉 山形屋、ホテルリステル猪苗代、裏磐梯ロイヤルホテル
南会津	大内宿 (冬期は中止)	ホテル洗心亭、藤龍館、会津アストリアホテル
相双	セテツカしま	ホテルエムアンドエム相馬、なぎさの奏 タ鶴、旅館かんのや ※回収数は0枚
いわき	アクアマリンふくしま	こいと旅館、元禄彩雅宿 古滝屋、スパリゾートハワイアンズモノリスタワー

■調査実施期間と有効サンプル数>

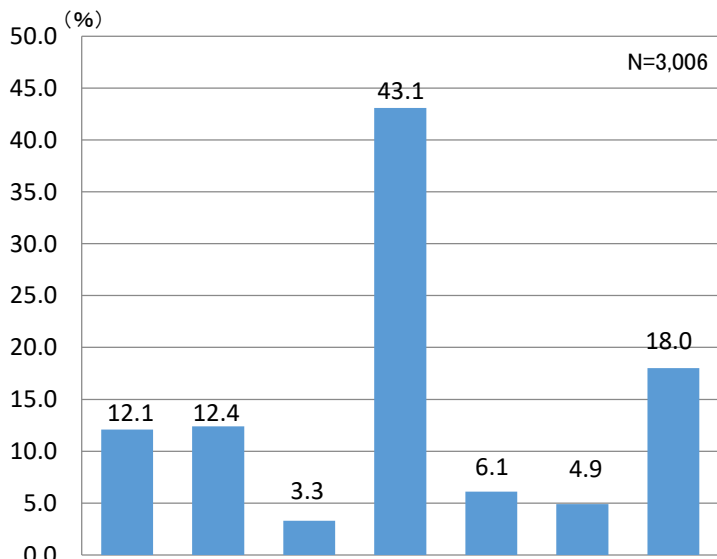
時期	観光施設		宿泊施設		合計
	期間	部数	期間	部数	
春期	H29.5月～6月	416	H29.5月～6月	291	707
夏期	H29.8月	608	H29.7月～8月	497	1,105
秋期	H29.10月～11月	311	H29.10月～11月	512	823
冬期	H29.12月～2月	247	H29.12月～1月	124	371
	合計	1,582	合計	1,424	3,006

1. 回答者特性

(1) 調査地点（エリア）

■ 「会津」が43.1%、「いわき」18.0%。

- 本データは調査対象者が、アンケートを記入した観光・宿泊施設がどのエリアにあるかを示すものである。各エリアの来訪状況の傾向を見ることはできるが、複数エリアを訪問したケースは反映されないことに留意されたい。
- アンケートの回収数は、「会津」が最も多く43.1%、次いで「いわき」が18.0%を占めている。
- 調査時期別では、冬季は「県北」「県中」が相対的に多く、それに対して「会津」は少なくなっている。秋季は約半数の48.1%が「会津」であった。
- 年齢別で見ると、30歳代で「いわき」の数値が高い。
- 居住地別では、福島県在住者は「会津」への来訪が少ないが、中部やその他（近畿以西）エリアの在住者では高い来訪比率を示している。



上段:実数 下段:%		合計	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき
全体		3006	365	374	98	1297	184	147	541
		100.0	12.1	12.4	3.3	43.1	6.1	4.9	18.0
調査時期	春季	707	79	98	27	284	33	42	144
		100.0	11.2	13.9	3.8	40.2	4.7	5.9	20.4
	夏季	1105	96	99	29	486	117	50	228
		100.0	8.7	9.0	2.6	44.0	10.6	4.5	20.6
調査時期	秋季	823	114	98	28	396	34	35	118
		100.0	13.9	11.9	3.4	48.1	4.1	4.3	14.3
調査時期	冬季	371	76	79	14	131	-	20	51
		100.0	20.5	21.3	3.8	35.3	-	5.4	13.7
性別	男性	1378	192	179	34	589	78	77	229
		100.0	13.9	13.0	2.5	42.7	5.7	5.6	16.6
性別	女性	1628	173	195	64	708	106	70	312
		100.0	10.6	12.0	3.9	43.5	6.5	4.3	19.2
年齢	10代以下	359	50	47	8	158	16	13	67
		100.0	13.9	13.1	2.2	44.0	4.5	3.6	18.7
	20代	247	14	14	13	95	29	13	69
		100.0	5.7	5.7	5.3	38.5	11.7	5.3	27.9
	30代	467	32	49	12	195	16	28	135
		100.0	6.9	10.5	2.6	41.8	3.4	6.0	28.9
	40代	602	69	57	13	306	21	24	112
		100.0	11.5	9.5	2.2	50.8	3.5	4.0	18.6
年齢	50代	529	74	58	12	258	31	30	66
	100.0	14.0	11.0	2.3	48.8	5.9	5.7	12.5	
年齢	60代	533	75	90	31	194	46	22	75
	100.0	14.1	16.9	5.8	36.4	8.6	4.1	14.1	
年齢	70代以上	269	51	59	9	91	25	17	17
	100.0	19.0	21.9	3.3	33.8	9.3	6.3	6.3	
居住地（大分類）	福島県	459	51	28	57	143	16	49	115
		100.0	11.1	6.1	12.4	31.2	3.5	10.7	25.1
	北海道・北東北	68	6	5	-	34	1	2	20
		100.0	8.8	7.4	-	50.0	1.5	2.9	29.4
	南東北	291	37	29	1	98	15	39	72
		100.0	12.7	10.0	0.3	33.7	5.2	13.4	24.7
	北関東	493	40	106	23	168	35	23	98
		100.0	8.1	21.5	4.7	34.1	7.1	4.7	19.9
首都圏	1316	189	166	10	633	87	28	203	
	100.0	14.4	12.6	0.8	48.1	6.6	2.1	15.4	
中部	240	30	15	5	145	18	3	24	
	100.0	12.5	6.3	2.1	60.4	7.5	1.3	10.0	
その他エリア	136	11	25	2	75	12	2	9	
	100.0	8.1	18.4	1.5	55.1	8.8	1.5	6.6	

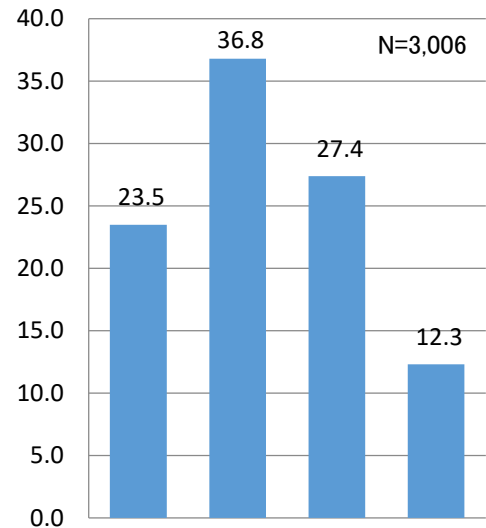
* 全体と比較して ■ は+10%以上、■ は+5%以上、■ は-10%以下、■ は-5%以下の差があることを示す。

(2) 調査期（調査時期）

■ 「夏季」が36.8%と最多だがエリアで違いが大きい。

- 調査時期を見ると、「夏季」が最も多く36.8%を占め、次いで「秋季」27.4%、「春季」23.5%の順。「冬季」は12.3%の留まる。
- 全国Webアンケートでも同様の傾向なので、この比率がほぼ来訪実態と考えられる。
- 調査エリア別で下記のような違いがみられる。
 - 県北：「秋季」31.2%、「夏季」26.3%。「冬季」もおおよそ2割占める。
 - 県中：「夏季」「春季」「秋季」の順で各26%台。「冬季」もおおよそ2割占める。
 - 県南：「夏季」「秋季」「春季」の順で28~30%
 - 会津：「夏季」37.5%「秋季」30.5%。
 - 南会津：「夏季」が63.6%と2/3近くを占める。
 - 相双：「夏季」34.0%、「春季」28.6%
 - いわき：「夏季」42.1%、「春季」26.6%
- 年齢別で見ると、10歳代以下では「冬季」に、70歳以上では「春季」に訪れる人が多くなっている。
- 居住地別に見ると、中部では「秋季」の来訪者が最も多い。「冬季」は、地元福島、首都圏、南東北、北関東からの来訪者が大多数を占めている。

(%)



上段:実数 下段:%		合計	春季	夏季	秋季	冬季
全体		3006 100.0	707 23.5	1105 36.8	823 27.4	371 12.3
調査 エリア	県北	365 100.0	79 21.6	96 26.3	114 31.2	76 20.8
	県中	374 100.0	98 26.2	99 26.5	98 26.2	79 21.1
	県南	98 100.0	27 27.6	29 29.6	28 28.6	14 14.3
	会津	1297 100.0	284 21.9	486 37.5	396 30.5	131 10.1
	南会津	184 100.0	33 17.9	117 63.6	34 18.5	-
	相双	147 100.0	42 28.6	50 34.0	35 23.8	20 13.6
	いわき	541 100.0	144 26.6	228 42.1	118 21.8	51 9.4
	男性	1378 100.0	329 23.9	500 36.3	367 26.6	182 13.2
	女性	1628 100.0	378 23.2	605 37.2	456 28.0	189 11.6
年齢	10代以下	359 100.0	28 7.8	161 44.8	52 14.5	118 32.9
	20代	247 100.0	67 27.1	82 33.2	73 29.6	25 10.1
	30代	467 100.0	103 22.1	200 42.8	115 24.6	49 10.5
	40代	602 100.0	139 23.1	232 38.5	163 27.1	68 11.3
	50代	529 100.0	145 27.4	185 35.0	160 30.2	39 7.4
	60代	533 100.0	130 24.4	177 33.2	175 32.8	51 9.6
	70代以上	269 100.0	95 35.3	68 25.3	85 31.6	21 7.8
居住地 (大分類)	福島県	459 100.0	148 32.2	120 26.1	105 22.9	86 18.7
	北海道・北東北	68 100.0	13 19.1	30 44.1	24 35.3	1 1.5
	南東北	291 100.0	66 22.7	101 34.7	85 29.2	39 13.4
	北関東	493 100.0	120 24.3	195 39.6	125 25.4	53 10.8
	首都圏	1316 100.0	250 19.0	551 41.9	343 26.1	172 13.1
	中部	240 100.0	69 28.8	60 25.0	94 39.2	17 7.1
	その他エリア	136 100.0	40 29.4	47 34.6	47 34.6	2 1.5

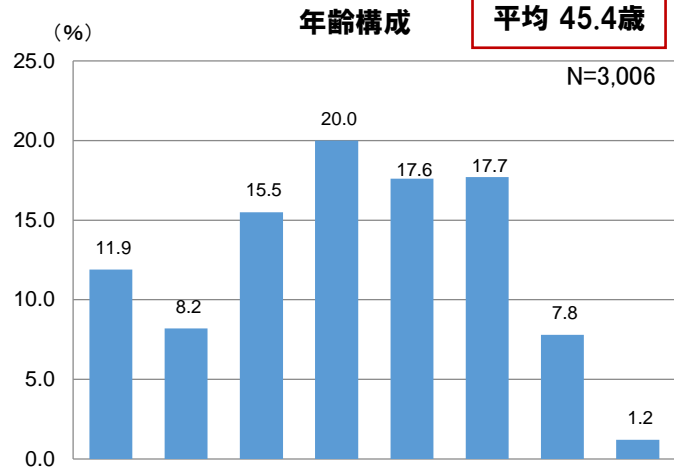
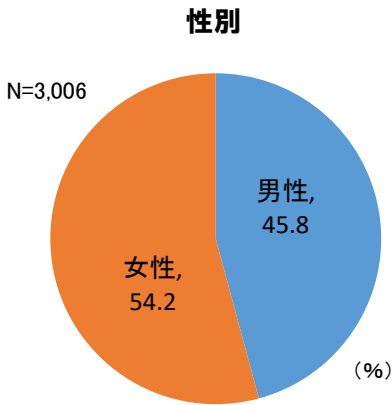
* 全体と比較して ■ は+10%~、■ は+5%~、■ は-10%~、■ は-5%~差があることを示す。

(3) 性・年齢構成

問 あなたのお住まい（都道府県・市町村）、性別、年齢をお書きください。

■40歳代が最も多く20.0%。30歳代～60歳代で7割を占めている。

- 最も多いのが40歳代で20.0%だが、30・50・60歳代も各16～18%、30歳代～60歳代で70.8%を占めている。
- 調査エリア別に見ると県南と南会津では60歳代が、県央では60歳代・70歳代が、いわきでは30歳代が多かった。
- 調査期別では、冬季で10歳代が多いのが特徴。



- 居住地別では、北海道・北東北では50歳代が、南東北では30歳代が、その他のエリア(近畿以西)では60～70歳代が相対的に多かった。

	上段:実数 下段:%	合計	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
		全体	3006 100.0	359 11.9	247 8.2	467 15.5	602 20.0	529 17.6	533 17.7	234 7.8
調査エリア	県北	365 100.0	50 13.7	14 3.8	32 8.8	69 18.9	74 20.3	75 20.5	46 12.6	5 1.4
	県中	374 100.0	47 12.6	14 3.7	49 13.1	57 15.2	58 15.5	90 24.1	50 13.4	9 2.4
	県南	98 100.0	8 8.2	13 13.3	12 12.2	13 13.3	12 12.2	31 31.6	7 7.1	2 2.0
	会津	1297 100.0	158 12.2	95 7.3	195 15.0	306 23.6	258 19.9	194 15.0	80 6.2	11 0.8
	南会津	184 100.0	16 8.7	29 15.8	16 8.7	21 11.4	31 16.8	46 25.0	22 12.0	3 1.6
	相双	147 100.0	13 8.8	13 8.8	28 19.0	24 16.3	30 20.4	22 15.0	13 8.8	4 2.7
	いわき	541 100.0	67 12.4	69 12.8	135 25.0	112 20.7	66 12.2	75 13.9	16 3.0	1 0.2
	調査期	春季	707 100.0	28 4.0	67 9.5	103 14.6	139 19.7	145 20.5	130 18.4	78 11.0
夏季	1105 100.0	161 14.6	82 7.4	200 18.1	232 21.0	185 16.7	177 16.0	62 5.6	6 0.5	
秋季	823 100.0	52 6.3	73 8.9	115 14.0	163 19.8	160 19.4	175 21.3	74 9.0	11 1.3	
冬季	371 100.0	118 31.8	25 6.7	49 13.2	68 18.3	39 10.5	51 13.7	20 5.4	1 0.3	
性別	男性	1378 100.0	155 11.2	95 6.9	199 14.4	267 19.4	250 18.1	270 19.6	123 8.9	19 1.4
	女性	1628 100.0	204 12.5	152 9.3	268 16.5	335 20.6	279 17.1	263 16.2	111 6.8	16 1.0
居住地(大分類)	福島県	459 100.0	45 9.8	44 9.6	87 19.0	63 13.7	87 19.0	91 19.8	34 7.4	8 1.7
	北海道・北東北	68 100.0	5 7.4	2 2.9	12 17.6	13 19.1	20 29.4	13 19.1	2 2.9	1 1.5
	南東北	291 100.0	26 8.9	23 7.9	62 21.3	72 24.7	52 17.9	42 14.4	10 3.4	4 1.4
	北関東	493 100.0	50 10.1	34 6.9	83 16.8	91 18.5	74 15.0	107 21.7	49 9.9	5 1.0
	首都圏	1316 100.0	211 16.0	111 8.4	184 14.0	287 21.8	223 16.9	192 14.6	95 7.2	13 1.0
	中部	240 100.0	17 7.1	23 9.6	28 11.7	46 19.2	45 18.8	53 22.1	25 10.4	3 1.3
	その他エリア	136 100.0	3 2.2	10 7.4	11 8.1	30 22.1	28 20.6	35 25.7	18 13.2	1 0.7

*全体と比較して■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

43

(4) 居住地

問 あなたのお住まい（都道府県・市町村）、性別、年齢をお書きください。

■首都圏で4割強。首都圏、北関東、福島、南東北で85.3%を占める。

- 首都圏からの来訪者が43.9%と最も多い。次いで北関東16.4%、福島県15.3%、南東北（宮城・山形）9.7%。この4エリアで85.3%と大多数を占める。一方、近畿以西からの来訪は4.3%に留まっている。
- 県中では「北関東」が、県南では「福島県」、相双では「福島県」と「南東北」の比率が高くなっている。

		合計	福島県	北海道	北東北	南東北	北関東	埼玉	千葉	東京都	神奈川	北陸・甲信越	東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	海外	無回答	
全体		3006	459	19	49	291	493	378	240	459	239	138	104	90	23	7	7	7	3	
		100.0	15.3	0.6	1.6	9.7	16.4	12.6	8.0	15.3	8.0	4.6	3.5	3.0	0.8	0.2	0.2	0.2	0.1	
調査期	春季	707	148	2	11	66	120	72	48	79	51	35	36	22	11	1	-	4	1	
		100.0	20.9	0.3	1.6	9.3	17.0	10.2	6.8	11.2	7.2	5.0	5.1	3.1	1.6	0.1	-	0.6	0.1	
	夏季	1105	120	5	25	101	195	132	117	192	110	37	23	33	6	4	3	1	1	
		100.0	10.9	0.5	2.3	9.1	17.6	11.9	10.6	17.4	10.0	3.3	2.1	3.0	0.5	0.4	0.3	0.1	0.1	
調査エリア	秋季	823	105	11	13	85	125	92	52	134	65	51	43	34	6	1	4	2	-	
		100.0	12.8	1.3	1.6	10.3	15.2	11.2	6.3	16.3	7.9	6.2	5.2	4.1	0.7	0.1	0.5	0.2	-	
調査エリア	冬季	371	86	1	-	39	53	82	23	54	13	15	2	1	-	1	-	-	1	
		100.0	23.2	0.3	-	10.5	14.3	22.1	6.2	14.6	3.5	4.0	0.5	0.3	-	0.3	-	-	0.3	
	県北	365	51	1	5	37	40	79	28	48	34	19	11	7	2	1	1	1	1	
		100.0	14.0	0.3	1.4	10.1	11.0	21.6	7.7	13.2	9.3	5.2	3.0	1.9	0.5	0.3	0.3	0.3	-	0.3
	県中	374	28	3	2	29	106	51	18	73	24	9	6	16	7	2	-	-	-	
		100.0	7.5	0.8	0.5	7.8	28.3	13.6	4.8	19.5	6.4	2.4	1.6	4.3	1.9	0.5	-	-	-	
	県南	98	57	-	-	1	23	4	4	-	2	5	-	2	-	-	-	-	-	
		100.0	58.2	-	-	1.0	23.5	4.1	4.1	-	2.0	5.1	-	2.0	-	-	-	-	-	
	会津	1297	143	12	22	98	168	167	107	244	115	74	73	48	12	3	4	6	1	
		100.0	11.0	0.9	1.7	7.6	13.0	12.9	8.2	18.8	8.9	5.7	5.6	3.7	0.9	0.2	0.3	0.5	0.1	
南会津	184	16	-	1	15	35	28	17	28	14	9	9	11	-	-	1	-	-		
	100.0	8.7	-	0.5	8.2	19.0	15.2	9.2	15.2	7.6	4.9	4.9	6.0	-	-	0.5	-	-		
相双	147	49	-	2	39	23	3	14	4	7	3	-	1	1	-	-	-	1		
	100.0	33.3	-	1.4	26.5	15.6	2.0	9.5	2.7	4.8	2.0	-	0.7	0.7	-	-	-	0.7		
いわき	541	115	3	17	72	98	46	52	62	43	19	5	5	1	1	1	1	1		
	100.0	21.3	0.6	3.1	13.3	18.1	8.5	9.6	11.5	7.9	3.5	0.9	0.9	0.2	0.2	0.2	0.2	-		
性別	男性	1378	200	8	18	137	225	171	111	219	108	57	62	43	7	4	5	1	2	
		100.0	14.5	0.6	1.3	9.9	16.3	12.4	8.1	15.9	7.8	4.1	4.5	3.1	0.5	0.3	0.4	0.1	0.1	
年齢	女性	1628	259	11	31	154	268	207	129	240	131	81	42	47	16	3	2	6	1	
		100.0	15.9	0.7	1.9	9.5	16.5	12.7	7.9	14.7	8.0	5.0	2.6	2.9	1.0	0.2	0.1	0.4	0.1	
	10代以下	359	45	-	5	26	50	84	28	74	25	12	5	1	1	-	-	1	2	
		100.0	12.5	-	1.4	7.2	13.9	23.4	7.8	20.6	7.0	3.3	1.4	0.3	0.3	-	-	0.3	0.6	
	20代	247	44	1	1	23	34	33	21	36	21	16	7	9	-	-	-	1	-	
		100.0	17.8	0.4	0.4	9.3	13.8	13.4	8.5	14.6	8.5	6.5	2.8	3.6	-	-	-	0.4	-	
	30代	467	87	1	11	62	83	34	40	58	52	19	9	6	2	1	1	1	-	
		100.0	18.6	0.2	2.4	13.3	17.8	7.3	8.6	12.4	11.1	4.1	1.9	1.3	0.4	0.2	0.2	0.2	-	
40代	602	63	4	9	72	91	72	41	120	54	32	15	21	3	3	2	-	-		
	100.0	10.5	0.7	1.5	12.0	15.1	12.0	6.8	19.9	9.0	5.3	2.5	3.5	0.5	0.5	0.3	-	-		
50代	529	87	7	13	52	74	69	35	84	35	26	20	13	8	1	2	3	-		
	100.0	16.4	1.3	2.5	9.8	14.0	13.0	6.6	15.9	6.6	4.9	3.8	2.5	1.5	0.2	0.4	0.6	-		
60代	533	91	6	7	42	107	53	55	49	35	23	30	24	7	2	2	-	-		
	100.0	17.1	1.1	1.3	7.9	20.1	9.9	10.3	9.2	6.6	4.3	5.6	4.5	1.3	0.4	0.4	-	-		
70代以上	269	42	-	3	14	54	33	20	38	17	10	18	16	2	-	-	1	1		
	100.0	15.6	-	1.1	5.2	20.1	12.3	7.4	14.1	6.3	3.7	6.7	5.9	0.7	-	-	0.4	0.4		

*全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

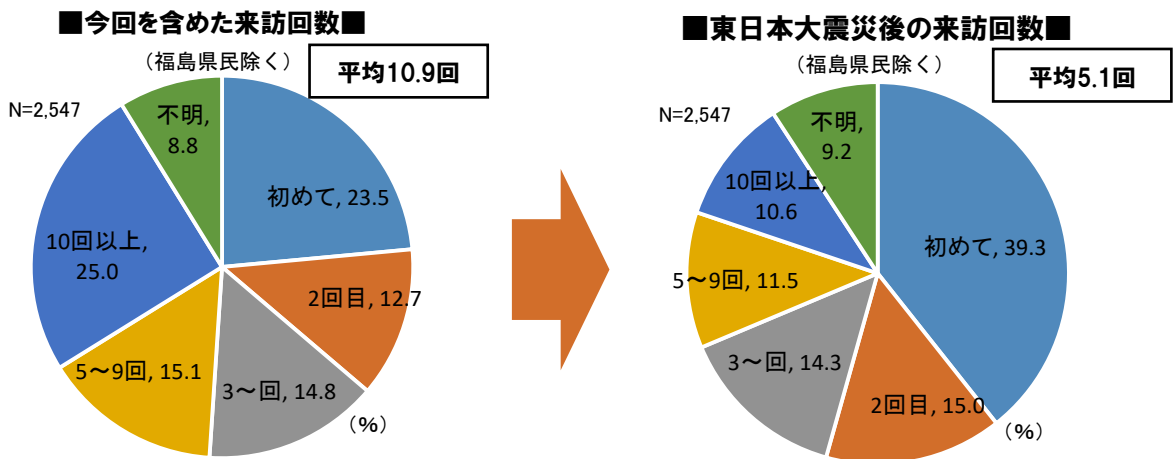
2. 福島県への来訪状況

問【福島県民の方以外にお聞きします。】福島県へは今回が何度目のご来訪ですか。業務での来訪も含めてお答えください。
(今回含めて/うち東日本大震災後)

(1) 来訪回数

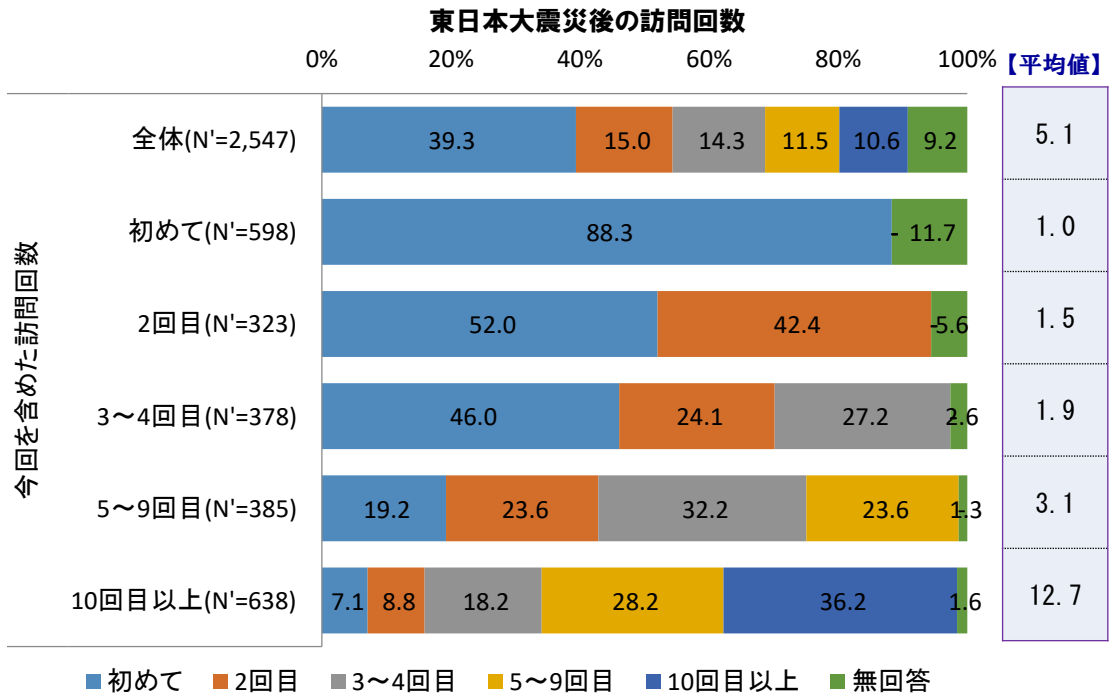
■今回を含めた来訪回数は、「これまで全て」10.9回。「東日本大震災以前から以降」5.1回。

- 福島県民を除いた回答者のこれまでの福島県への来訪回数は平均10.9回、東日本大震災以降の来訪回数は平均5.1回となっている。高頻度で来訪していることがわかる。
- 東日本大震災以前も含めた総来訪回数の分布を見ると、「初めて」23.3%に対し「10回以上」は25.0%と最も数値が高い。その間の「2回目」も17.7%、以降「3~4回」14.3%、「5~9回」11.5%となっており、コンスタントに再来訪を重ねているという結果。
- 10回を大きく超えた来訪者が少なくないことが、平均来訪回数10.9回に現れている。
- その傾向は、東日本大震災後も変わらず、「初めて」が39.3%と4割を占める一方、「10回以上」が10.6%を占めている。
- 今回の来訪回数は、業務での来訪も含めているものの、福島県の県外からの来訪者数は、リピーターの数が大きく寄与していることがわかる。



■総来訪回数と震災後の来訪回数の関係を見ると・・・■

・今回以前に福島県を来訪した人は、震災後も何度も来訪しており、今回を含めた来訪回数が「10回以上」の人のうち36.2%の人が、震災後も10回以上来訪している。但し、ボランティアや業務での来訪も少なくないと考えられる。



* 平均は、「無回答」を除いた回答者数で算出している。

- ・震災以前も含めたこれまでの訪問回数の平均値を層別に見ると、調査地点別では県南、県中、相双、いわきが、居住地別では南関東、北関東、年齢別では60歳代、30歳代の来訪回数が多くなっている。
- ・震災以降では、調査地点別では、相双、県中、県南、調査期別では冬季、居住地別では南東北、北関東、年代別では60歳代の来訪回数が多くなっている。
- ・震災前と後を比較する際に、調査地点や年齢等を考慮すると、復興に関わる来訪も少なくないと推察される。なお、震災後10歳代以下の新規来訪が多いのは、修学旅行による来訪者の回答が多いためと考えられる。

		今までの訪問回数							
上段:実数 下段:%	合計	初めて	2回目	3回目	4回目	5回目	上10回目以上	無回答	平均値
全体	2547 100.0	598 23.5	323 12.7	378 14.8	385 15.1	638 25.0	225 8.8	10.9	
調査エリア	県北	314 100.0	61 19.4	27 8.6	33 10.5	63 20.1	104 33.1	26 8.3	11.2
	県中	346 100.0	46 13.3	38 11.0	48 13.9	63 18.2	110 31.8	41 11.8	17.2
	県南	41 100.0	6 14.6	-	11 26.8	10 24.4	9 22.0	5 12.2	21.6
	会津	1154 100.0	309 26.8	157 13.6	188 16.3	161 14.0	254 22.0	85 7.4	8.3
	南会津	168 100.0	59 35.1	35 20.8	27 16.1	14 8.3	22 13.1	11 6.5	4.8
	相双	98 100.0	11 11.2	5 5.1	16 16.3	14 14.3	39 39.8	13 13.3	16.0
	いわき	426 100.0	106 24.9	61 14.3	55 12.9	60 14.1	100 23.5	44 10.3	13.3
	調査期	春季	559 100.0	114 20.4	60 10.7	75 13.4	114 20.4	146 26.1	50 8.9
夏季	985 100.0	271 27.5	140 14.2	159 16.1	124 12.6	224 22.7	67 6.8	9.2	
秋季	718 100.0	152 21.2	100 13.9	112 15.6	120 16.7	181 25.2	53 7.4	11.6	
冬季	285 100.0	61 21.4	23 8.1	32 11.2	27 9.5	87 30.5	55 19.3	10.7	
居住地(大区分)	北海道・北東北	68 100.0	28 41.2	11 16.2	10 14.7	11 16.2	7 10.3	1 1.5	3.4
	南東北	291 100.0	37 12.7	24 8.2	37 12.7	44 15.1	101 34.7	48 16.5	16.2
	北関東	493 100.0	70 14.2	54 11.0	79 16.0	72 14.6	152 30.8	66 13.4	23.2
	首都圏	1316 100.0	308 23.4	178 13.5	204 15.5	210 16.0	332 25.2	84 6.4	7.9
	中部	240 100.0	83 34.6	33 13.8	34 14.2	39 16.3	36 15.0	15 6.3	4.9
	その他エリア	136 100.0	72 52.9	22 16.2	14 10.3	9 6.6	10 7.4	9 6.6	2.7
性別	男性	1178 100.0	253 21.5	135 11.5	173 14.7	182 15.4	361 30.6	74 6.3	12.6
	女性	1369 100.0	345 25.2	188 13.7	205 15.0	203 14.8	277 20.2	151 11.0	9.4
年齢	10代以下	314 100.0	155 49.4	41 13.1	34 10.8	28 8.9	29 9.2	27 8.6	3.4
	20代	203 100.0	75 36.9	33 16.3	24 11.8	22 10.8	36 17.7	13 6.4	7.4
	30代	380 100.0	86 22.6	47 12.4	70 18.4	60 15.8	87 22.9	30 7.9	13.7
	40代	539 100.0	83 15.4	79 14.7	86 16.0	91 16.9	158 29.3	42 7.8	9.8
	50代	442 100.0	91 20.6	48 10.9	57 12.9	68 15.4	145 32.8	33 7.5	11.4
	60代	442 100.0	73 16.5	52 11.8	70 15.8	73 16.5	120 27.1	54 12.2	17.8
	70代以上	227 100.0	35 15.4	23 10.1	37 16.3	43 18.9	63 27.8	26 11.5	8.6

		今までの訪問回数のうち東日本大震災後の訪問回数							
上段:実数 下段:%	合計	初めて	2回目	3回目	4回目	5回目	上10回目以上	無回答	平均値
全体	2547 100.0	1000 39.3	382 15.0	365 14.3	294 11.5	271 10.6	235 9.2	5.1	
調査エリア	県北	314 100.0	86 27.4	50 15.9	60 19.1	58 18.5	36 11.5	24 7.6	4.5
	県中	346 100.0	104 30.1	50 14.5	54 15.6	55 15.9	49 14.2	34 9.8	6.9
	県南	41 100.0	13 31.7	3 7.3	17 41.5	3 7.3	4 9.8	1 2.4	6.6
	会津	1154 100.0	517 44.8	178 15.4	152 13.2	105 9.1	109 9.4	93 8.1	4.7
	南会津	168 100.0	87 51.8	27 16.1	14 8.3	8 4.8	7 4.2	25 14.9	2.3
	相双	98 100.0	17 17.3	9 9.2	21 21.4	20 20.4	23 23.5	8 8.2	8.3
	いわき	426 100.0	176 41.3	65 15.3	47 11.0	45 10.6	43 10.1	50 11.7	5.1
	調査期	春季	559 100.0	196 35.1	96 17.2	82 14.7	76 13.6	64 11.4	45 8.1
夏季	985 100.0	445 45.2	144 14.6	136 13.8	97 9.8	90 9.1	73 7.4	4.5	
秋季	718 100.0	281 39.1	114 15.9	112 15.6	86 12.0	62 8.6	63 8.8	4.8	
冬季	285 100.0	78 27.4	28 9.8	35 12.3	35 12.3	55 19.3	54 18.9	6.4	
居住地(大区分)	北海道・北東北	68 100.0	39 57.4	12 17.6	5 7.4	3 4.4	3 4.4	6 8.8	2.0
	南東北	291 100.0	82 28.2	28 9.6	47 16.2	42 14.4	52 17.9	40 13.7	8.7
	北関東	493 100.0	161 32.7	72 14.6	69 14.0	58 11.8	82 16.6	51 10.3	8.9
	首都圏	1316 100.0	526 40.0	219 16.6	202 15.3	159 12.1	117 8.9	93 7.1	3.7
	中部	240 100.0	115 47.9	33 13.8	35 14.6	22 9.2	13 5.4	22 9.2	2.9
	その他エリア	136 100.0	77 56.6	18 13.2	7 5.1	10 7.4	4 2.9	20 14.7	2.1
性別	男性	1178 100.0	431 36.6	186 15.8	175 14.9	152 12.9	160 13.6	74 6.3	6.0
	女性	1369 100.0	569 41.6	196 14.3	190 13.9	142 10.4	111 8.1	161 11.8	4.2
年齢	10代以下	314 100.0	168 53.5	39 12.4	32 10.2	19 6.1	12 3.8	44 14.0	2.3
	20代	203 100.0	101 49.8	31 15.3	24 11.8	23 11.3	13 6.4	11 5.4	4.8
	30代	380 100.0	150 39.5	62 16.3	53 13.9	41 10.8	48 12.6	26 6.8	5.4
	40代	539 100.0	207 38.4	91 16.9	82 15.2	70 13.0	60 11.1	29 5.4	5.2
	50代	442 100.0	160 36.2	59 13.3	70 15.8	57 12.9	61 13.8	35 7.9	4.9
	60代	442 100.0	147 33.3	64 14.5	67 15.2	59 13.3	51 11.5	54 12.2	7.0
	70代以上	227 100.0	67 29.5	36 15.9	37 16.3	25 11.0	26 11.5	36 15.9	4.4

* 全体と比較して ■ は+10%以上、■ は+5%以上、■ は-10%以下、■ は-5%以下の差があることを示す。

* 平均は、「無回答」を除いた回答者数で算出している。

(2) 旅行プランと滞在期間

問 今回のご旅行についてお答えください。

①日帰り/宿泊別（今回の旅行全体/福島県での滞在）

■「宿泊した」は旅行全体で75.0%（平均2.0泊）、福島県での滞在では71.2%。（平均1.5泊）。

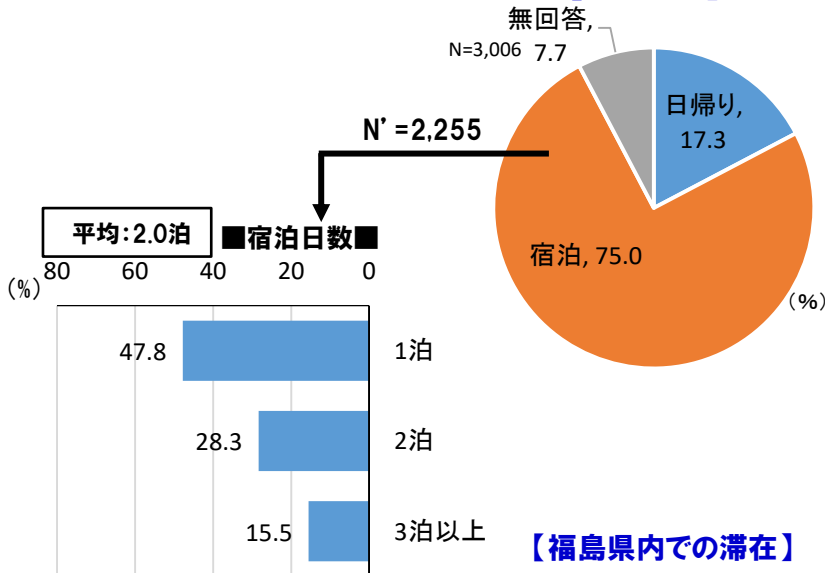
【旅行全体】

- ・ 来訪者の旅行プラン（日帰り/宿泊別）を「今回の旅行全体」で見ると、回答者全体(3,006人)で「宿泊」75.0%、「日帰り」17.3%という結果。およそ3/4が宿泊している。
- ・ 宿泊者(2,255人)の宿泊日数（無回答を除外して算出）を見ると「平均2.0泊」。最も多いのは「1泊」で47.8%であった。福島県での滞在状況と比較すると、1泊が少なく、2泊、3泊の数値が高くなっている。

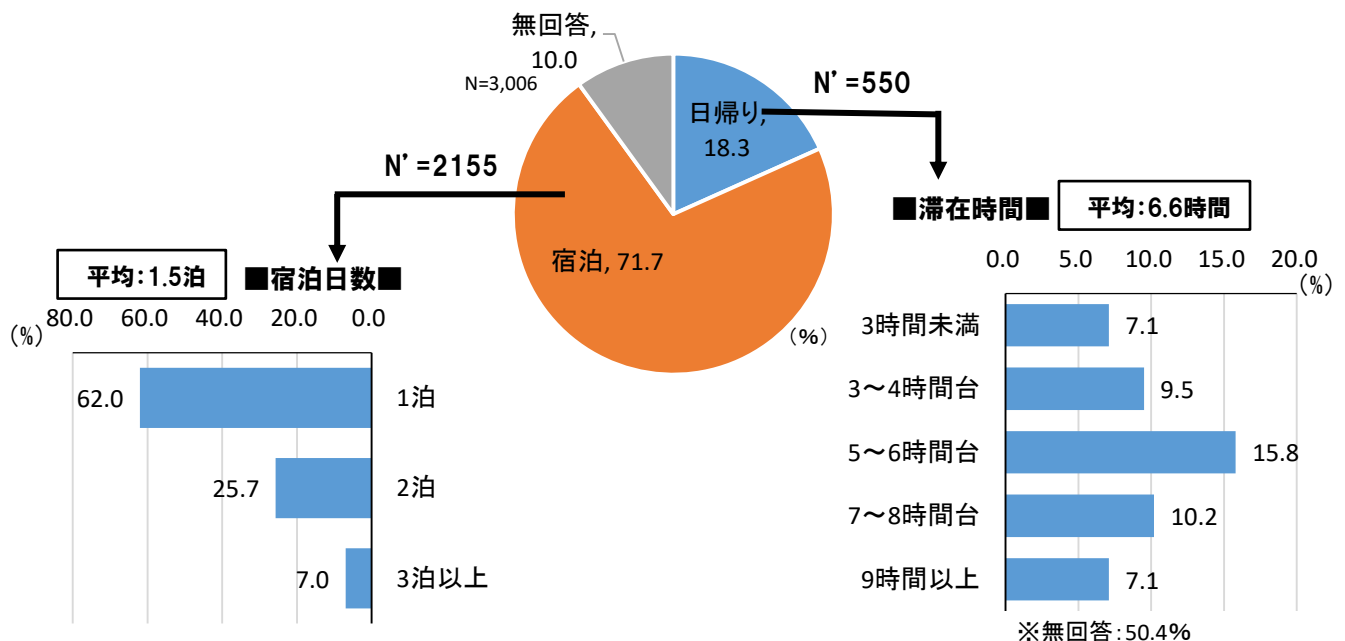
【福島県での滞在】

- ・ 次に来訪者の旅行プラン（日帰り/宿泊別）を「福島県内での滞在」で見ると、回答者全体(3,006人)で「宿泊」71.7%、「日帰り」18.3%という結果。「宿泊」の数値が旅行全体よりやや少なくなっている。なお、「日帰り」の数値が、旅行全体より小さくなっているのは、無回答の関係である。
- ・ 宿泊者(2,155人)の宿泊日数は「平均1.5泊」となっている。「1泊」は62.0%で旅行全体より多くなっている。日帰り客の滞在時間は「平均6.6時間」、分布をみても「5～6時間」が最も多く、15.8%であった。

【旅行全体】



【福島県内での滞在】



②今回の旅行全体の日帰り/宿泊別と宿泊数

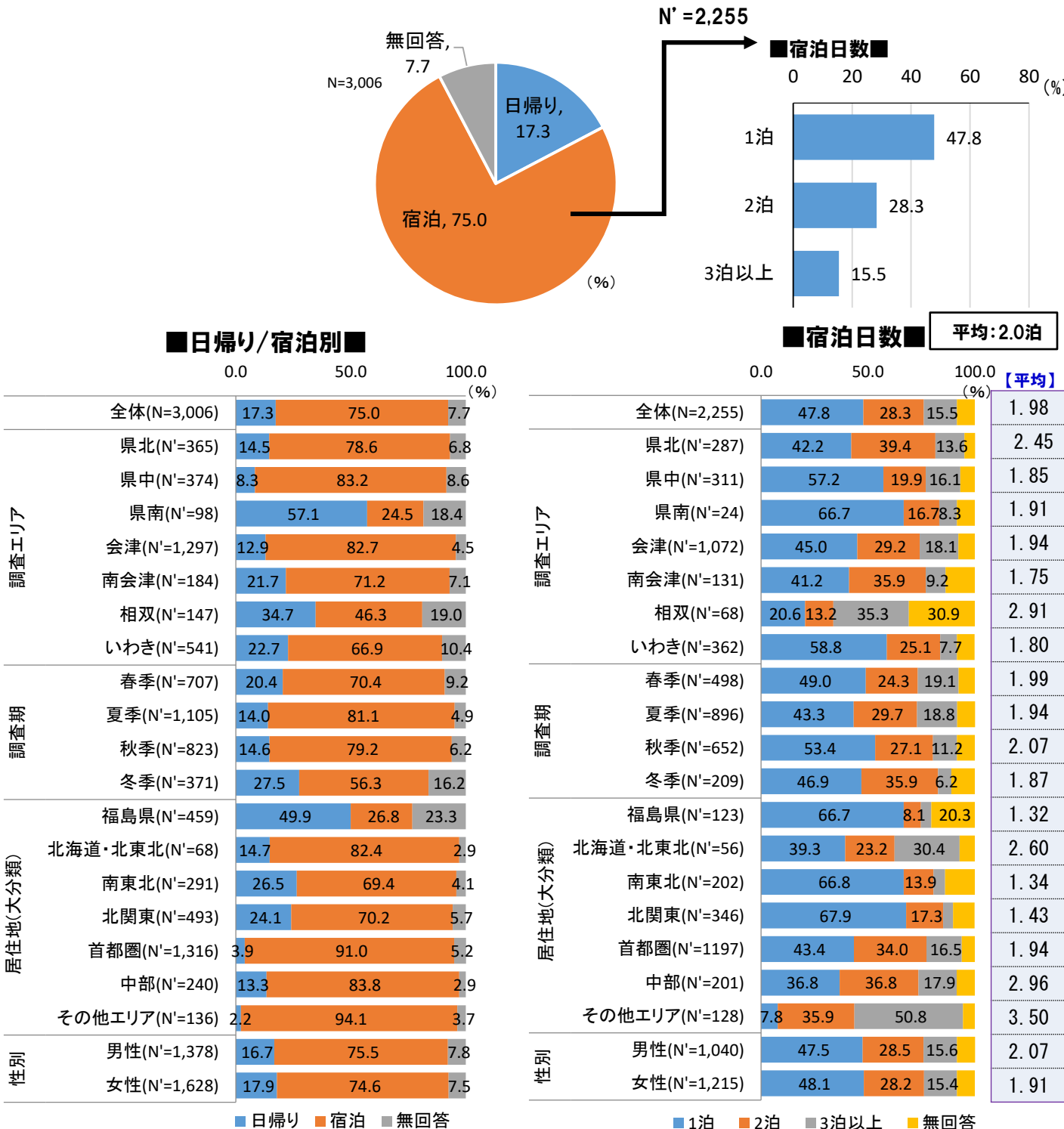
■調査地点別では会津、県央では宿泊、県南では日帰りの比率が高い。首都圏の9割は宿泊。

・日帰り/宿泊の比率を層別に見た主な傾向は以下のとおり。

調査地点：会津、県中では宿泊が8割強を占める。逆に県南では過半数の57.1%が日帰り。
平均宿泊数が最も多いのが相双で2.91日、ついで県北の2.45日。

調査期：夏季、秋季は宿泊比率が高い傾向。冬季、春季はやや日帰りが多くなる。

居住地：遠方ほど宿泊比率が高くなっている傾向がある。来訪客のボリュームゾーンである関東の宿泊率は91.0%と高い比率を示している。また、母数は少ないが近畿以西のその他のエリアでは94.1%宿泊、そのうち5割以上が3泊以上している。



*平均は、「無回答」を除いた回答者数で算出している。

③福島県内での日帰り/宿泊別

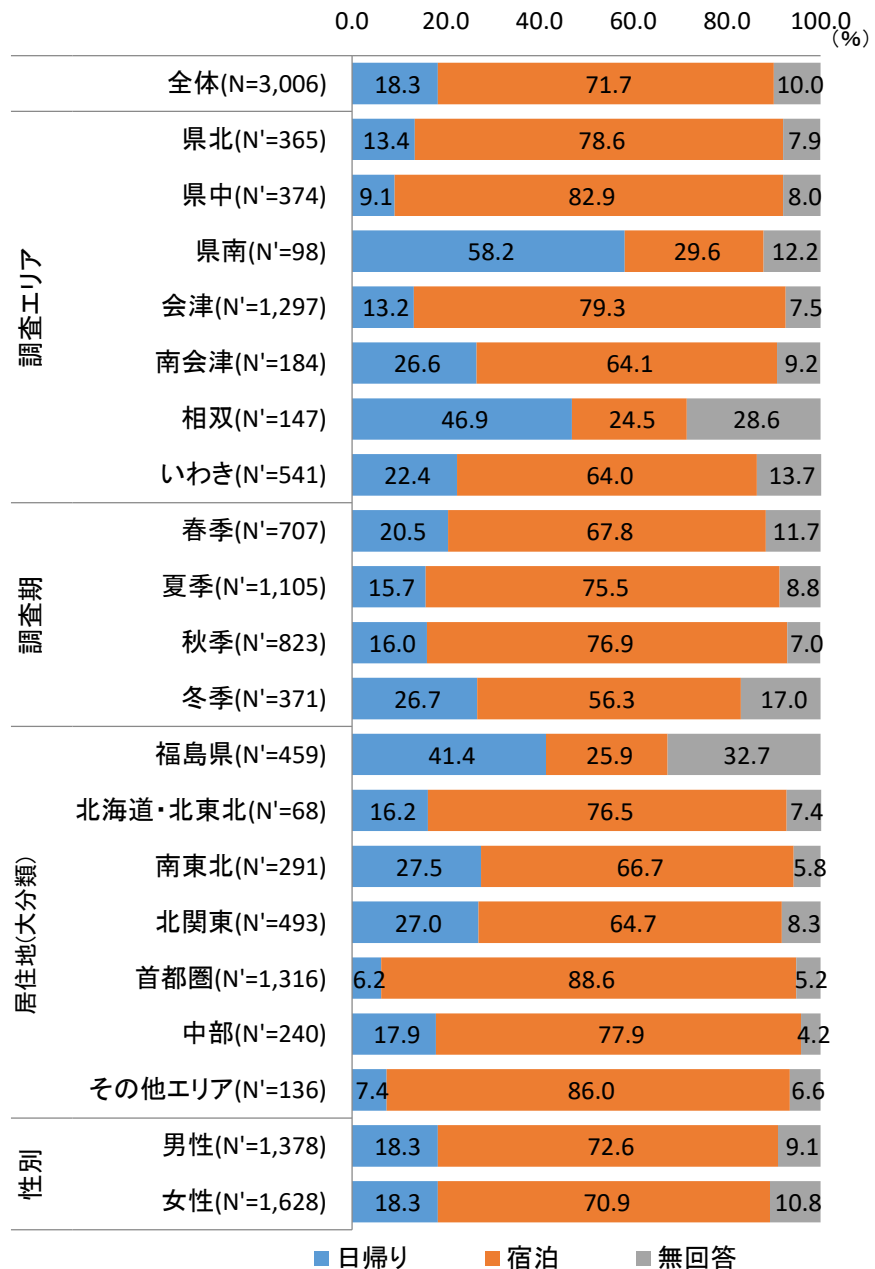
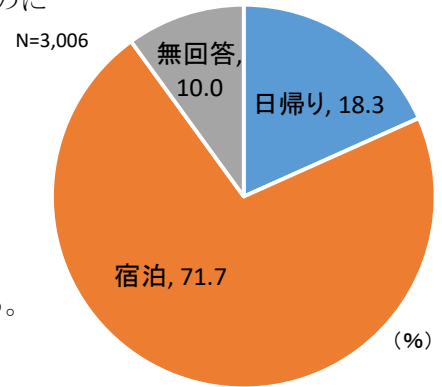
■調査地点別では県中、会津、県北では宿泊、県南、相双では日帰りの比率が高い。

・日帰り/宿泊の比率を層別に見た主な傾向は以下のとおり。

調査地点：県中、会津、県北では宿泊が8割前後を占めるのに対して、県南では過半数の58.2%、相双では46.0%が日帰りである。

調査期：夏季、秋季が宿泊比率が高い傾向。冬季はやや日帰りが多くなる。

居住地：遠方ほど宿泊比率が高くなっている傾向があるが、来訪客のボリュームゾーンである関東の宿泊率は88.6%と高い比率を示している。



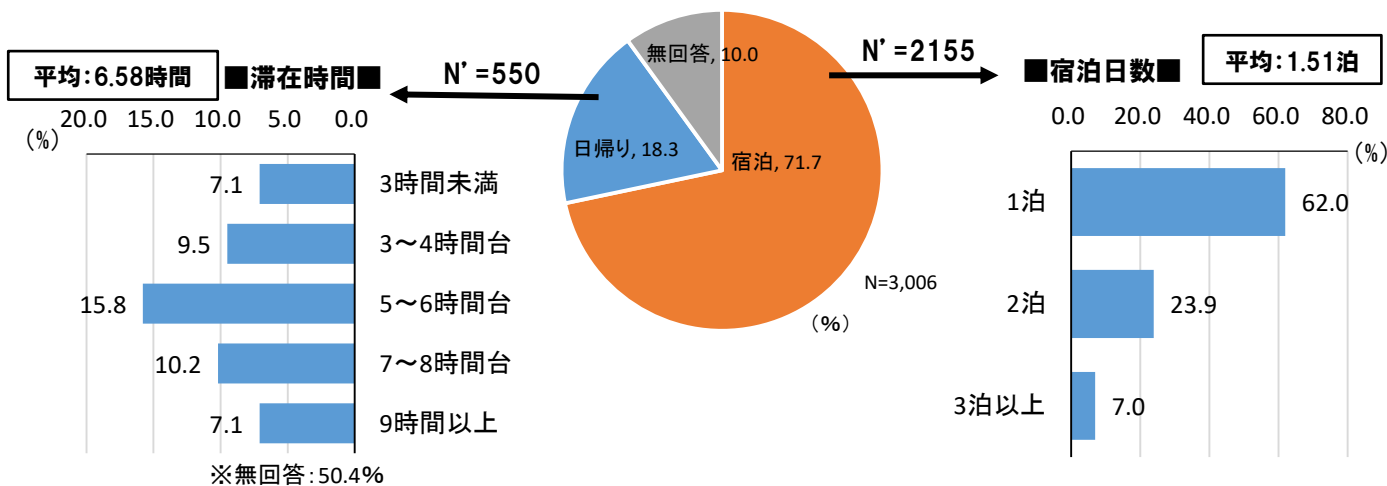
④福島県内での宿泊数・滞在時間

■宿泊者は6割が1泊、平均宿泊日数は1.51泊。日帰りは5～6時間が最も多く、平均6.58時間。

日帰りでの滞在時間を層別に見た場合の主な傾向は以下のとおり。但し、滞在時間は無回答が半数を占めている。

滞在時間：調査地点別では、南会津の9.13時間が最も長く、次いで県中7.32時間、県北7.12時間。相双は最も短く2.31時間。調査期別では冬季が7.67時間で最も長い。居住地別では福島県が8.43時間と最も長い。

宿泊日数：調査地点別では、県中1.63泊。調査期別では、冬季1.76泊が最も多い。居住地別は、北海道・東北が2.00泊、近畿以西で1.90泊で続く。



調査エリア	滞在時間 (%)						平均 (時間)	
	3時間未満	3～4時間台	5～6時間台	7～8時間台	9時間以上	無回答		
全体(N=550)	7.1	9.5	15.8	10.2	7.1	50.4	6.58	
県北(N'=49)	10.2	18.4	4.1			65.3	7.12	
県中(N'=34)	8.8	5.9	26.5	11.8	11.8	35.3	7.32	
県南(N'=57)	10.5					82.5	5.90	
会津(N'=171)	17.0	12.9	15.8	12.9		39.2	6.96	
南会津(N'=49)		10.2	8.2			67.3	9.13	
相双(N'=69)	36.2		10.1			47.8	2.31	
いわき(N'=121)	9.1	33.9	5.0	5.8		43.8	7.38	
調査時期								
春季(N'=145)	7.6	7.6	14.5	10.3	5.5	54.5	5.98	
夏季(N'=174)	8.6	14.9	9.8	6.3	3.3	54.0	6.51	
秋季(N'=132)	6.8	11.4	16.7	9.1	7.6	48.5	6.29	
冬季(N'=99)		27.3	18.2	10.1		40.4	7.67	
居住地(大分類)								
福島県(N'=190)		7.4				74.2	8.43	
北海道・北東北(N'=11)	9.1	45.5	18.2	9.1	18.2		4.22	
南東北(N'=80)	7.5	36.3	10.0	6.3	35.0		5.91	
北関東(N'=133)	7.5	9.8	18.8	17.3	4.5	42.1	6.16	
首都圏(N'=82)	13.4	17.1	9.8	14.6	12.2	32.9	7.23	
中部(N'=43)	16.3	20.9	7.0	7.0		46.5	5.78	
その他エリア(N'=10)	20.0	20.0	20.0	10.0	30.0		4.43	
性別								
男性(N'=252)	6.3	10.3	15.1	9.9	7.5	50.8	6.48	
女性(N'=298)	7.7	8.7	16.4	10.4	6.7	50.0	6.66	

調査エリア	宿泊日数 (%)				平均 (泊)	
	1泊	2泊	3泊以上	無回答		
全体(N=2,155)	62.0	23.9	7.0		1.51	
県北(N'=287)	59.2	31.0	7.0		1.49	
県中(N'=310)	62.6	17.7	10.3	9.4	1.63	
県南(N'=29)	51.7	17.2	31.0		1.25	
会津(N'=1,029)	61.4	24.2	8.4		1.49	
南会津(N'=118)	60.2	28.8	9.3		1.37	
相双(N'=36)	41.7	25.0	5.6	27.8	1.54	
いわき(N'=346)	69.4	21.4	2.6		1.51	
調査時期						
春季(N'=479)	65.3	20.7	8.8		1.54	
夏季(N'=834)	62.2	24.0	9.1		1.51	
秋季(N'=633)	64.5	23.9	7.7		1.40	
冬季(N'=209)	46.4	31.1	3.8	18.7	1.76	
居住地(大分類)						
福島県(N'=119)	64.7	14.3	4.2	16.8	1.36	
北海道・北東北(N'=52)	55.8	30.8	11.5		2.00	
南東北(N'=194)	79.4	9.8	7.2		1.22	
北関東(N'=319)	77.4	11.9	9.4		1.25	
首都圏(N'=1,166)	57.0	28.5	8.1		1.57	
中部(N'=187)	60.4	28.9	6.4		1.51	
その他エリア(N'=117)	44.4	32.5	18.8		1.90	
性別						
男性(N'=1,001)	63.8	23.2	6.3		1.49	
女性(N'=1,154)	60.5	24.5	7.6		1.52	

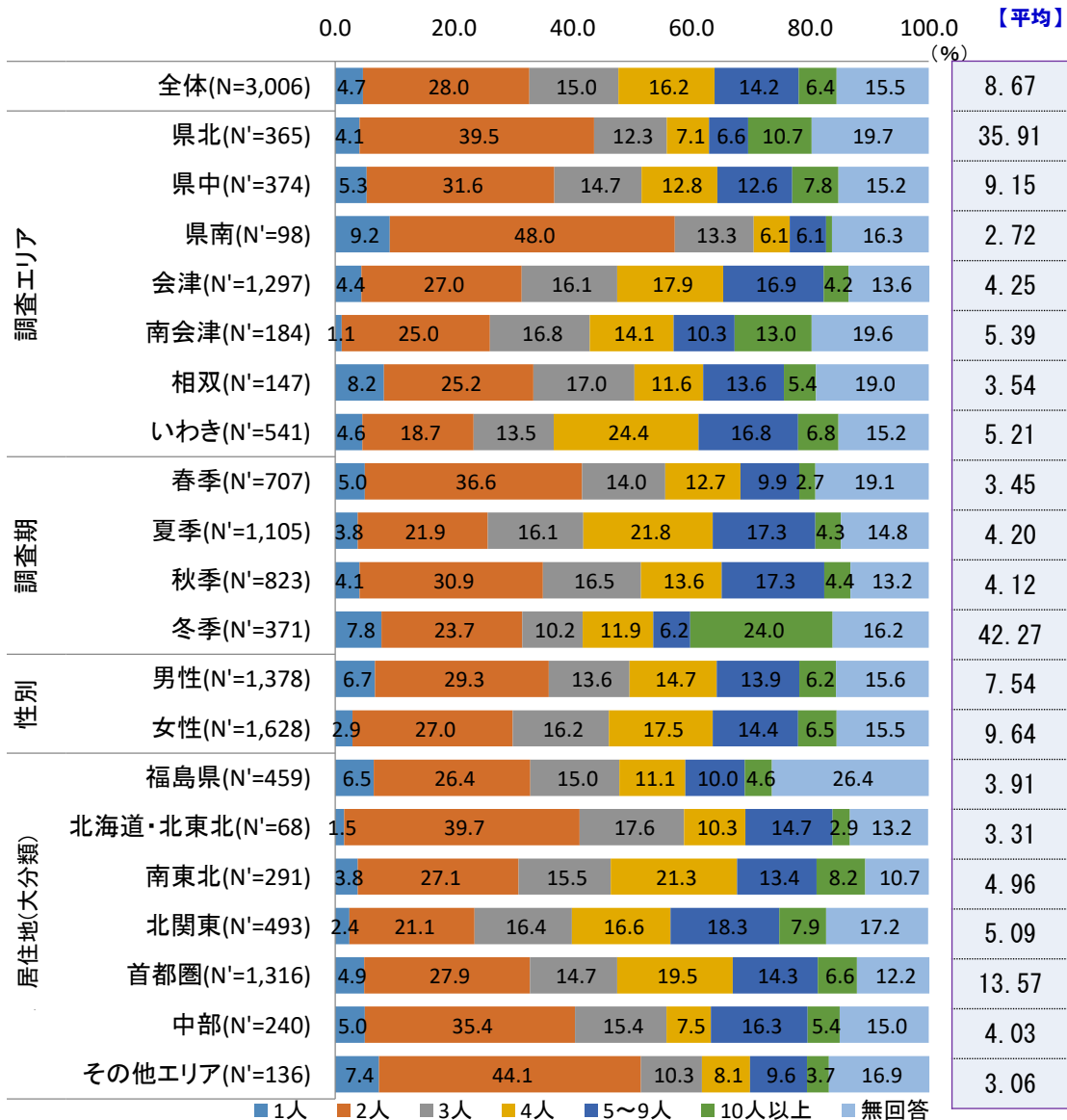
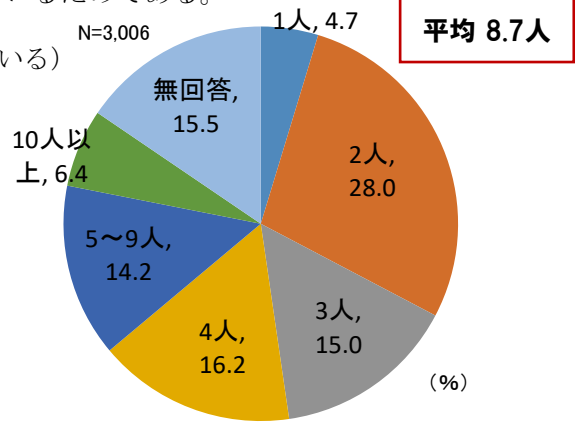
* 平均は、「無回答」を除いた回答者数で算出している。

④同行人数

問 今回の旅行の同行人数と同行者についてお答えください。
(1つだけ選択)

■ 「2人」が28.0%で最も多いが、「3人」～「5～9人」が14～16%で分散している。

- 同行人数を見ると「2人」が最も多く28.0%。「3人」「4人」「5～9人」は14～16%の割合。次に調査項目の同行者の傾向に呼応するような分散をしていることがわかる。
- なお、平均人数は、8.7人と多くなっているが、これは修学旅行者と思われる団体の回答者が含まれているためである。実態は若干下回るとと思われる。
(そのため、県北、冬季、首都圏の平均人数が高くなっている)



* 平均は、「無回答」を除いた回答者数で算出している。

⑤ 同行者

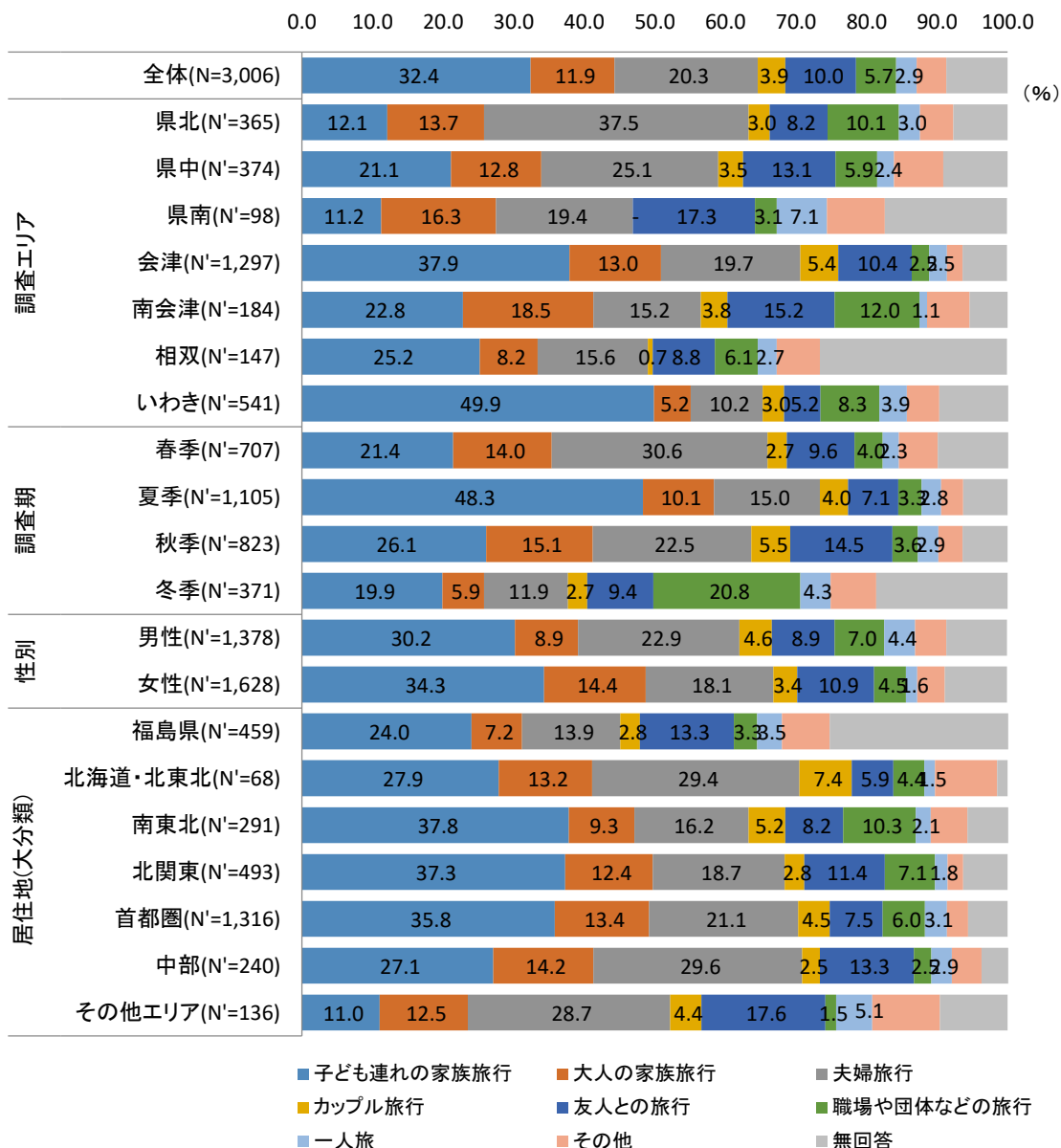
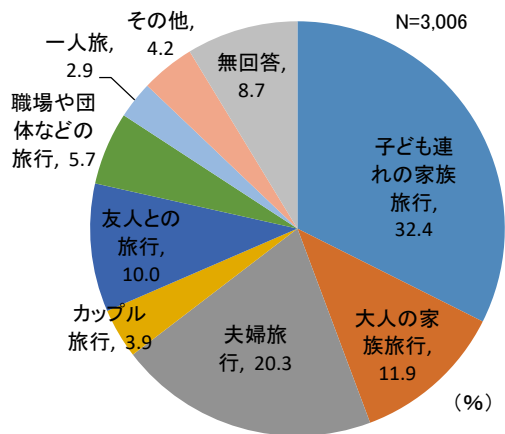
■ 「子供連れの家族」 32.4%、「夫婦旅行」 20.3%を始め様々な形で来訪している。

- 旅行の同行者は、「子ども連れの家族」 32.4%、「夫婦旅行」 20.3%、「大人の家族旅行」 11.9%、「友人との旅行」 10.0%「職場や団体などの旅行」 5.7%という構成比。子ども連れの家族旅行の比率が高いが、来訪形態はバラエティに富んでいる。
- 層別で特徴が見られるが、概括すると以下のとおり。

調査地点：いわき、会津は家族連れ、県北は夫婦旅行
 県南、南会津は友人との旅行の比率が高い。

調査期：春季は夫婦旅行、夏季は子ども連れ、
 冬季は団体旅行、秋季は様々な形態で
 という傾向がある。

居住地：南東北、北関東、首都圏は子ども連れ。中部、
 北海道・北東北、近畿以西は夫婦旅行。
 その他エリア（近畿以西）は、
 友人との旅行の比率も高い。



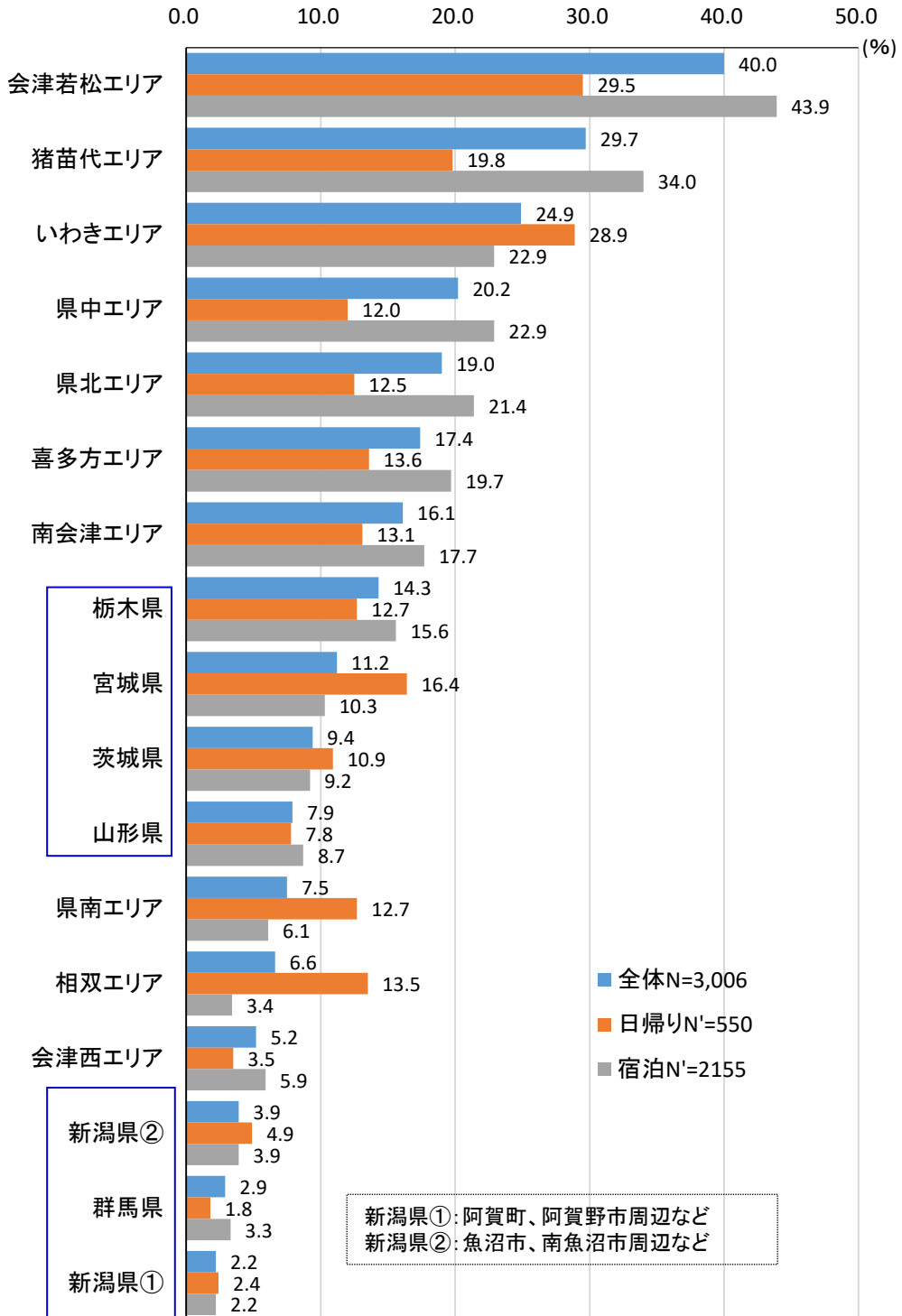
■ 子ども連れの家族旅行 ■ 大人の家族旅行 ■ 夫婦旅行
 ■ カップル旅行 ■ 友人との旅行 ■ 職場や団体などの旅行
 ■ 一人旅 ■ その他 ■ 無回答

(3) 福島県及び 隣接地域の来訪エリア

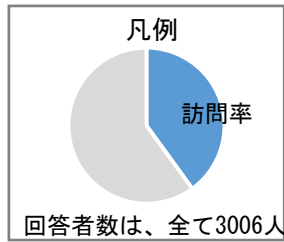
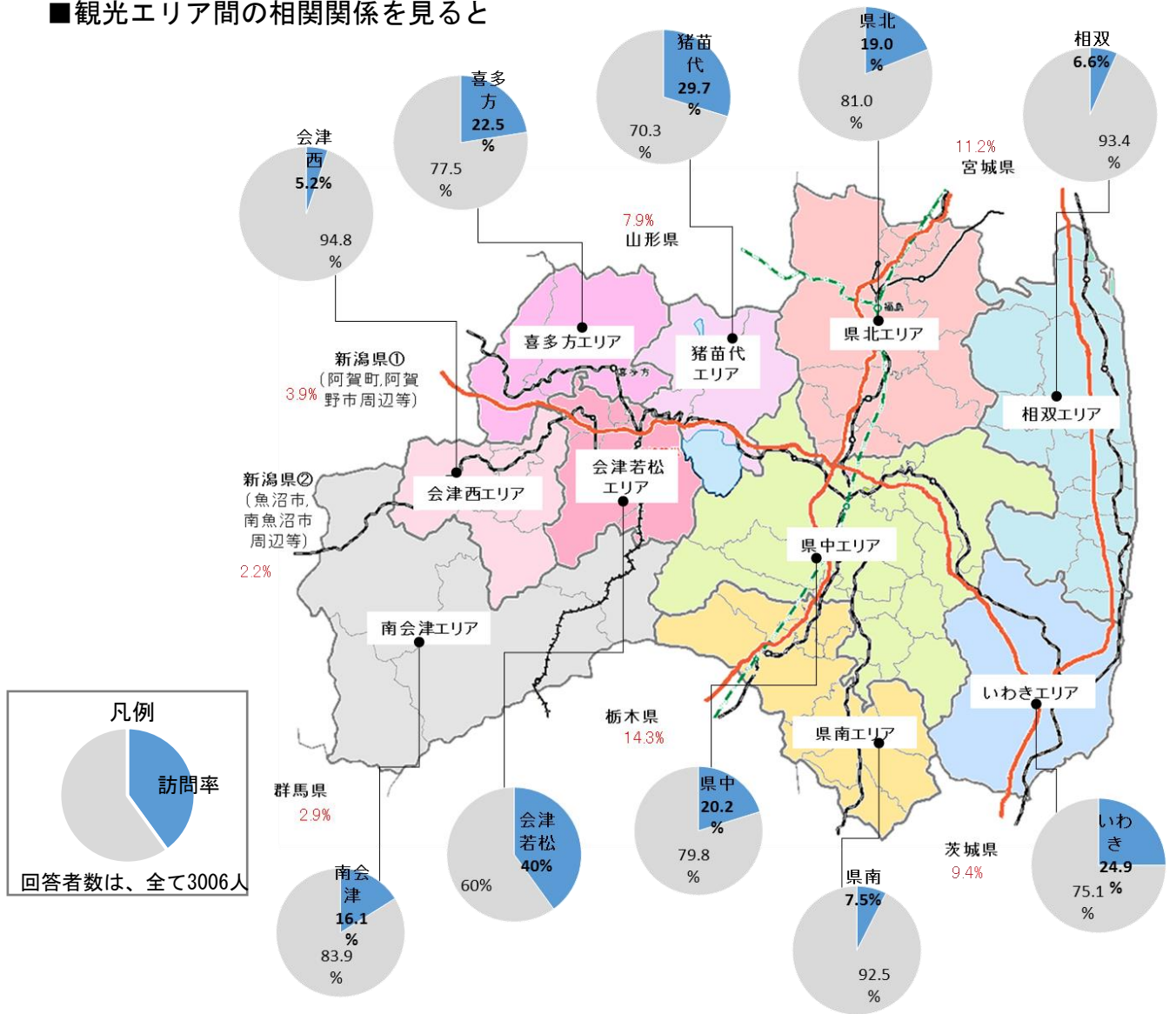
問 今回、福島県および隣県地域で立ち寄った(または立ち寄る予定の)エリアをお答えください。(あてはまるもの全て)

■会津若松、猪苗代、喜多方の「会津エリア」の来訪率が高い。

- 最も来訪者の多いエリアは「会津若松」で40.0%。次いで「猪苗代」29.7%、「いわき」24.9%、「県中」20.2%、「県北」19.0%、「喜多方」17.4%の順。
- 会津エリア（会津若松、猪苗代、喜多方）の人気が高いことがわかる。
- 宿泊/日帰りを比較すると、概ねどのエリアも宿泊の比率が多いが、いわきは日帰りの比率が高くなっている。
- なお、隣県では栃木県、宮城県の訪問率が10%を超えている。



■観光エリア間の相関関係を見ると



観光エリア間の相関関係を見るため、訪問エリアの回答内容で相関分析を行った。

エリア間の相関係数は高いとは言えないが、①喜多方・猪苗代・会津西・会津若松、②会津若松・南会津、③いわき、茨城県は正の相関が認められる。

■エリア間の相関係数■

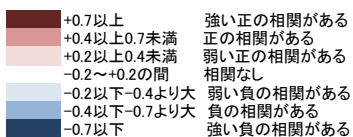
(重複して訪問することが多い)

また、④猪苗代・会津若松と

いわきは、負の相関が認められる。

(重複訪問することは少ない)

	喜多方エリア	猪苗代エリア	会津西エリア	会津若松エリア	南会津エリア	県北エリア	県中エリア	県南エリア	相双エリア	いわきエリア	新潟県① 阿賀町、阿賀野市周辺	新潟県② 魚沼市、南魚沼市周辺	群馬県	山形県	栃木県	宮城県	茨城県
喜多方エリア	1																
猪苗代エリア	0.244	1															
会津西エリア	0.213	0.114	1														
会津若松エリア	0.237	0.157	0.112	1													
南会津エリア	0.147	0.092	0.122	0.226	1												
県北エリア	-0.021	0.021	-0.010	-0.113	-0.053	1											
県中エリア	-0.087	-0.068	-0.013	-0.149	-0.043	-0.003	1										
県南エリア	-0.014	-0.038	0.025	-0.004	0.110	-0.018	0.119	1									
相双エリア	-0.084	-0.112	-0.008	-0.152	-0.066	-0.040	-0.057	-0.020	1								
いわきエリア	-0.167	-0.238	-0.069	-0.315	-0.185	-0.169	-0.028	-0.055	0.103	1							
新潟県①	0.142	0.079	0.138	0.087	0.037	-0.002	0.005	0.014	-0.012	-0.053	1						
新潟県②	0.125	0.079	0.089	0.075	0.047	0.010	0.005	0.045	0.016	-0.012	0.217	1					
群馬県	0.092	0.056	0.093	0.084	0.058	0.042	0.030	0.071	0.001	-0.004	0.168	0.259	1				
山形県	0.154	0.076	0.059	0.047	0.022	0.094	0.003	-0.018	0.011	-0.081	0.163	0.134	0.154	1			
栃木県	0.077	0.071	0.037	0.075	0.180	0.029	0.101	0.112	-0.036	-0.091	0.049	0.115	0.233	0.031	1		
宮城県	0.032	0.019	0.055	0.023	0.017	0.060	-0.039	-0.032	0.190	0.023	0.097	0.071	0.095	0.252	0.015	1	
茨城県	-0.009	-0.054	-0.003	-0.088	-0.004	-0.045	0.068	0.039	0.038	0.224	0.058	0.070	0.154	0.041	0.119	0.067	1



■福島県および隣接地域で立ち寄ったエリア

		合計	会津若松エリア	猪苗代エリア	いわきエリア	県中エリア	県北エリア	喜多方エリア	南会津エリア	栃木県	宮城県	茨城県	山形県	県南エリア	相双エリア	会津西エリア	阿賀町、阿賀野	新潟県①	群馬県	市周辺など	新潟県②
全体		3006 100.0	1203 40.0	893 29.7	749 24.9	608 20.2	571 19.0	524 17.4	484 16.1	431 14.3	336 11.2	282 9.4	238 7.9	224 7.5	199 6.6	156 5.2	118 3.9	88 2.9	88 2.9	65 2.2	
調査エリア	県北	365 100.0	56 15.3	113 31.0	17 4.7	41 11.2	365 100.0	49 13.4	22 6.0	57 15.6	39 10.7	22 6.0	53 14.5	12 3.3	10 2.7	14 3.8	15 4.1	15 4.1	15 4.1	7 1.9	
	県中	374 100.0	49 13.1	110 29.7	61 16.3	374 100.0	44 11.8	23 6.1	30 8.0	76 20.3	52 14.0	57 15.2	19 5.1	38 10.2	6 1.6	9 2.4	9 2.4	9 2.4	8 2.1	4 1.1	
	県南	98 100.0	24 24.5	12 12.2	8 8.2	19 19.4	10 10.2	10 10.2	19 19.4	20 20.4	2 2.0	11 11.2	2 2.0	98 100.0	-	8 8.2	4 4.1	4 4.1	2 2.0	2 2.0	
	会津	1297 100.0	941 72.6	624 48.1	73 5.6	103 7.9	111 8.6	385 29.7	219 16.9	191 14.7	141 10.9	59 4.5	132 10.2	52 4.0	15 1.2	97 7.5	72 5.6	46 3.5	40 3.1		
	南会津	184 100.0	101 54.9	63 34.2	-	17 9.2	11 6.0	42 22.8	182 98.9	53 28.8	24 13.0	13 7.1	12 6.5	11 6.0	-	21 11.4	12 6.5	6 3.3	4 2.2		
	相双	147 100.0	3 2.0	4 2.7	50 34.0	4 2.7	9 6.1	-	2 1.4	5 3.4	50 34.0	15 10.2	8 5.4	1 0.7	147 100.0	-	-	-	-	-	
	いわき	541 100.0	29 5.4	36 6.7	540 99.8	50 9.2	21 3.9	15 2.8	10 1.8	29 5.4	58 10.7	105 19.4	12 2.2	12 2.2	21 3.9	7 1.3	6 1.1	11 2.0	8 1.5		
	調査期	春季	707 100.0	278 39.3	178 25.2	202 28.6	156 22.1	114 16.1	123 17.4	103 14.6	121 17.1	83 11.7	73 10.3	65 9.2	53 7.5	57 8.1	32 4.5	27 3.8	21 3.0	15 2.1	
夏季		1105 100.0	471 42.6	356 32.2	318 28.8	194 17.6	170 15.4	225 20.4	207 18.7	172 15.6	121 11.0	110 10.0	98 8.9	73 6.6	70 6.3	53 4.8	37 3.3	29 2.6	23 2.1		
秋季		823 100.0	400 48.6	257 31.2	149 18.1	158 19.2	183 22.2	161 19.6	158 19.2	109 13.2	88 10.7	71 8.6	59 7.2	75 9.1	44 5.3	61 7.4	39 4.7	31 3.8	22 2.7		
冬季		371 100.0	54 14.6	102 27.5	80 21.6	100 27.0	104 28.0	15 4.0	16 4.3	29 7.8	44 11.9	28 7.5	16 4.3	23 6.2	28 7.5	10 2.7	15 4.0	7 1.9	5 1.3		
性別	男性	1378 100.0	531 38.5	431 31.3	327 23.7	282 20.5	290 21.0	253 18.4	223 16.2	204 14.8	154 11.2	127 9.2	138 10.0	97 7.0	104 7.5	76 5.5	55 4.0	47 3.4	36 2.6		
	女性	1628 100.0	672 41.3	462 28.4	422 25.9	326 20.0	281 17.3	271 16.6	261 16.0	227 13.9	182 11.2	155 9.5	100 6.1	127 7.8	95 5.8	80 4.9	63 3.9	41 2.5	29 1.8		
年齢	10代以下	359 100.0	127 35.4	84 23.4	91 25.3	63 17.5	63 17.5	43 12.0	37 10.3	42 11.7	25 7.0	26 7.2	14 3.9	13 3.6	17 4.7	15 4.2	6 1.7	4 1.1	3 0.8		
	20代	247 100.0	105 42.5	76 30.8	82 33.2	43 17.4	32 13.0	37 15.0	46 18.6	14 5.7	30 12.1	17 6.9	17 6.9	18 7.3	19 7.7	17 6.9	8 3.2	6 2.4	6 2.4		
	30代	467 100.0	193 41.3	117 25.1	173 37.0	88 18.8	65 13.9	69 14.8	60 12.8	53 11.3	52 11.1	41 8.8	17 3.6	25 5.4	34 7.3	11 2.4	14 3.0	11 2.4	7 1.5		
	40代	602 100.0	260 43.2	208 34.6	150 24.9	114 18.9	114 18.9	115 19.1	88 14.6	78 13.0	66 11.0	51 8.5	55 9.1	39 6.5	35 5.8	30 5.0	24 4.0	12 2.0	19 3.2		
	50代	529 100.0	239 45.2	191 36.1	113 21.4	99 18.7	120 22.7	114 21.6	91 17.2	76 14.4	73 13.8	46 8.7	52 9.8	45 8.5	41 7.8	32 6.0	21 4.0	17 3.2	10 1.9		
	60代	533 100.0	184 34.5	152 28.5	110 20.6	123 23.1	111 20.8	104 19.5	106 19.9	106 19.9	65 12.2	65 12.2	54 10.1	61 11.4	29 5.4	33 6.2	24 4.5	25 4.7	12 2.3		
	70代以上	269 100.0	95 35.3	65 24.2	30 11.2	78 29.0	66 24.5	42 15.6	56 20.8	62 23.0	25 9.3	36 13.4	29 10.8	23 8.6	24 8.9	18 6.7	21 7.8	13 4.8	8 3.0		
居住地(大分類)	福島県	459 100.0	121 26.4	105 22.9	145 31.6	81 17.6	82 17.9	51 11.1	48 10.5	33 7.2	33 7.2	30 6.5	23 5.0	71 15.5	61 13.3	17 3.7	23 5.0	5 1.1	6 1.3		
	北海道・北東北	68 100.0	33 48.5	18 26.5	20 29.4	10 14.7	13 19.1	13 19.1	8 11.8	3 4.4	16 23.5	11 16.2	11 16.2	3 4.4	1 1.5	3 4.4	-	-	-		
	南東北	291 100.0	81 27.8	75 25.8	104 35.7	52 17.9	57 19.6	52 17.9	33 11.3	25 8.6	70 24.1	12 4.1	37 12.7	5 1.7	45 15.5	10 3.4	7 2.4	4 1.4	4 1.4		
	北関東	493 100.0	160 32.5	122 24.7	155 31.4	143 29.0	63 12.8	60 12.2	79 16.0	102 20.7	28 5.7	96 19.5	15 3.0	47 9.5	29 5.9	17 3.4	7 1.4	18 3.7	8 1.6		
	首都圏	1316 100.0	594 45.1	428 32.5	272 20.7	255 19.4	280 21.3	251 19.1	245 18.6	213 16.2	120 9.1	107 8.1	97 7.4	75 5.7	41 3.1	73 5.5	22 1.7	41 3.1	27 2.1		
	中部	240 100.0	142 59.2	84 35.0	34 14.2	32 13.3	48 20.0	65 27.1	40 16.7	36 15.0	33 13.8	10 4.2	27 11.3	15 6.3	11 4.6	28 11.7	32 13.3	13 5.4	12 5.0		
	その他エリア	136 100.0	71 52.2	61 44.9	19 14.0	35 25.7	27 19.9	32 23.5	31 22.8	19 14.0	19 26.5	16 11.8	16 20.6	11 8.1	8 5.9	10 7.4	24 17.6	7 5.1	8 5.9		
	今回を含めた訪問回数	初めて	624 100.0	306 51.2	179 29.9	125 20.9	71 11.9	98 16.4	101 16.9	113 18.9	76 12.7	85 14.2	44 7.4	51 8.5	22 3.7	19 3.2	32 5.4	22 3.7	20 3.3	20 3.3	
		2回目	344 100.0	153 47.4	109 33.7	77 23.8	59 18.3	43 13.3	56 17.3	66 20.4	54 16.7	41 12.7	36 11.1	30 9.3	16 5.0	8 2.5	18 5.6	18 5.6	13 4.0	8 2.5	
3~4回目		408 100.0	186 49.2	132 34.9	94 24.9	79 20.9	63 16.7	90 23.8	78 20.6	68 18.0	33 8.7	45 11.9	23 6.1	26 6.9	18 5.8	16 4.8	16 4.2	18 4.8	11 2.9		
5~9回目		406 100.0	160 41.6	110 28.6	90 23.4	97 25.2	96 24.9	68 17.7	60 15.6	66 17.1	42 10.9	44 11.4	36 9.4	31 8.1	25 6.5	17 4.4	14 3.6	9 2.3	7 1.8		
10回目以上		673 100.0	205 32.1	199 31.2	152 23.8	167 26.2	146 22.9	125 19.6	89 13.9	110 17.2	59 9.2	63 9.9	56 8.8	48 7.5	48 7.5	44 6.9	21 3.3	19 3.0	10 1.6		
滞在期間		日帰り	550 100.0	162 29.5	109 19.8	159 28.9	66 12.0	69 12.5	75 13.6	72 13.1	70 12.7	90 16.4	60 10.9	43 7.8	70 12.7	74 13.5	19 3.5	25 4.5	10 1.8	13 2.4	
	宿泊	2155 100.0	946 43.9	733 34.0	493 22.9	493 22.9	461 21.4	424 19.7	381 17.7	336 15.6	222 10.3	199 9.2	188 8.7	132 6.1	74 3.4	128 5.9	83 3.9	71 3.3	47 2.2		

*全体と比較して■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

55

(4) 利用交通機関

問 ご利用の交通機関についてお答えください。(予定も含む)
(あてはまるもの全て)

① 自宅から福島県への移動

■7割が「自家用車」で福島県へ移動。次いで「JR」での移動が14.3%。

- 福島県までの利用交通機関を質問したところ、71.0%が「自家用車」と回答。大多数が自家用車で来県していることが分かった。北関東ではその傾向がさらに強い(86.6%)。
- 「JR」での来県は14.3%。内訳を見ると新幹線が7割近くの68.3%を占め、次いで在来線26.3%。
- その他の交通機関の利用率は、「貸切バス」5.3%「レンタカー」3.5%「高速バス」2.5%で「飛行機」は2.0%に留まっている。

交通機関	割合 (%)
自家用車	71.0
JR	14.3
新幹線	68.3
特急	12.8
在来線	26.3
無回答	16.6
貸切バス	5.3
レンタカー	3.5
高速バス	2.5
飛行機	2.0
その他	1.8

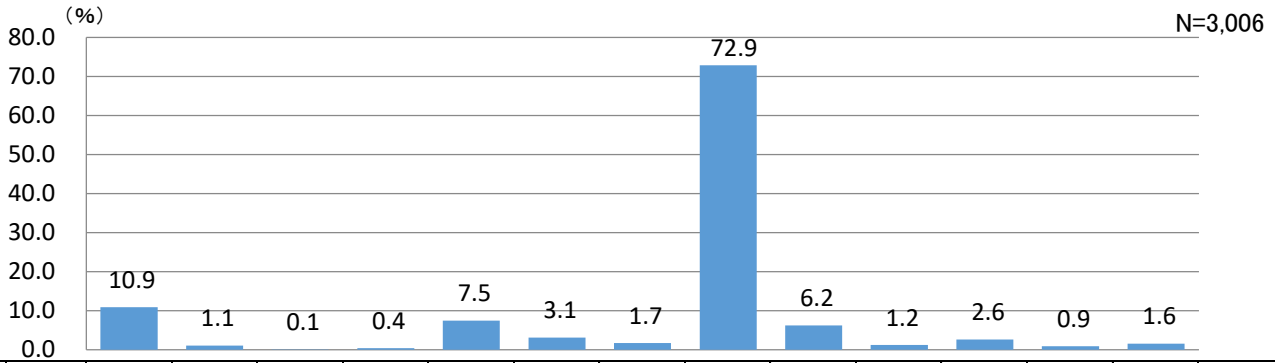
調査項目	上段:実数 下段:%	合計	JR内訳												
			JR	東武・野岩 会津鉄道 線	阿武隈急 行線	福島交通 飯坂線	高速バス	貸切バス	路線バス	自家用車	レンタカー	飛行機	その他	無回答	
全体	3006 100.0	429 14.3	32 1.1	3 0.1	5 0.2	76 2.5	158 5.3	38 1.3	2133 71.0	105 3.5	61 2.0	55 1.8	155 5.2		
調査エリア	県北	365 100.0	50 13.7	-	1 0.3	3 0.8	14 3.8	37 10.1	4 1.1	235 64.4	12 3.3	6 1.6	12 3.3	21 5.8	
	県中	374 100.0	71 19.0	3 0.8	-	-	8 2.1	24 6.4	3 0.8	253 67.6	10 2.7	6 1.6	7 1.9	15 4.0	
	県南	98 100.0	5 5.1	1 1.0	-	-	-	-	-	84 85.7	2 2.0	-	-	7 7.1	
	会津	1297 100.0	220 17.0	28 2.2	2 0.2	1 0.1	28 2.2	23 1.8	23 1.8	953 73.5	60 4.6	40 3.1	18 1.4	38 2.9	
	南会津	184 100.0	17 9.2	-	-	1 0.5	4 2.2	22 12.0	1 0.5	130 70.7	9 4.9	1 0.5	1 0.5	9 4.9	
	相双	147 100.0	7 4.8	-	-	-	4 2.7	10 6.8	1 0.7	107 72.8	3 2.0	-	5 3.4	17 11.6	
	いわき	541 100.0	59 10.9	-	-	-	18 3.3	41 7.6	6 1.1	371 68.6	9 1.7	8 1.5	12 2.2	48 8.9	
	調査期	春季	707 100.0	91 12.9	12 1.7	-	4 0.6	10 1.4	20 2.8	3 0.4	511 72.3	31 4.4	17 2.4	21 3.0	45 6.4
		夏季	1105 100.0	127 11.5	10 0.9	2 0.2	-	23 2.1	18 1.6	11 1.0	875 79.2	29 2.6	20 1.8	14 1.3	44 4.0
秋季		823 100.0	178 21.6	10 1.2	1 0.1	1 0.1	28 3.4	33 4.0	20 2.4	545 66.2	43 5.2	22 2.7	15 1.8	28 3.4	
冬季		371 100.0	33 8.9	-	-	-	15 4.0	87 23.5	4 1.1	202 54.4	2 0.5	2 0.5	5 1.3	38 10.2	
性別	男性	1378 100.0	186 13.5	18 1.3	1 0.1	1 0.1	27 2.0	75 5.4	14 1.0	968 70.2	55 4.0	33 2.4	31 2.2	75 5.4	
	女性	1628 100.0	243 14.9	14 0.9	2 0.1	4 0.2	49 3.0	83 5.1	24 1.5	1165 71.6	50 3.1	28 1.7	24 1.5	80 4.9	
年齢	10代以下	359 100.0	27 7.5	2 0.6	-	-	14 3.9	50 13.9	9 2.5	233 64.9	5 1.4	1 0.3	1 0.3	36 10.0	
	20代	247 100.0	36 14.6	1 0.4	-	-	9 3.6	15 6.1	2 0.8	172 69.6	13 5.3	3 1.2	5 2.0	10 4.0	
	30代	467 100.0	56 12.0	6 1.3	-	-	8 1.7	6 1.3	5 1.1	362 77.5	14 3.0	4 0.9	4 0.9	23 4.9	
	40代	602 100.0	86 14.3	3 0.5	-	-	16 2.7	16 2.7	5 0.8	452 75.1	22 3.7	16 2.7	12 2.0	13 2.2	
	50代	529 100.0	79 14.9	7 1.3	1 0.2	-	10 1.9	22 4.2	8 1.5	386 73.0	22 4.2	18 3.4	15 2.8	16 3.0	
	60代	533 100.0	92 17.3	8 1.5	2 0.4	1 0.2	10 1.9	38 7.1	6 1.1	365 68.5	19 3.6	14 2.6	9 1.7	25 4.7	
	70代以上	269 100.0	53 19.7	5 1.9	-	4 1.5	9 3.3	11 4.1	3 1.1	163 60.6	10 3.7	5 1.9	9 3.3	32 11.9	
	居住地(大区分)	福島県	459 100.0	15 3.3	1 0.2	1 0.2	-	8 1.7	7 1.5	5 1.1	346 75.4	4 0.9	1 0.2	4 0.9	81 17.6
北海道・北東北		68 100.0	10 14.7	-	-	-	4 5.9	-	1 1.5	51 75.0	7 10.3	6 8.8	4 5.9	-	
南東北		291 100.0	16 5.5	-	-	-	6 2.1	27 9.3	2 0.7	228 78.4	5 1.7	-	7 2.4	8 2.7	
北関東		493 100.0	13 2.6	1 0.2	-	1 0.2	9 1.8	27 5.5	2 0.4	427 86.6	6 1.2	-	3 0.6	17 3.4	
首都圏		1316 100.0	266 20.2	23 1.7	2 0.2	1 0.1	38 2.9	77 5.9	19 1.4	876 66.6	42 3.2	-	20 1.5	39 3.0	
中部		240 100.0	56 23.3	5 2.1	-	3 1.3	6 2.5	10 4.2	8 3.3	158 65.8	15 6.3	2 0.8	13 5.4	4 1.7	
その他エリア		136 100.0	53 39.0	2 1.5	-	-	5 3.7	9 6.6	1 0.7	46 33.8	26 19.1	52 38.2	4 2.9	5 3.7	

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

②福島県内の移動

■県内の移動も「自家用車」が7割以上を占める。

- 福島県内の移動でも「自家用車」が圧倒的に多く72.9%を占めた。次いで「JR（在来線）」10.9%。
- 「レンタカー」は、福島県までの移動では3.5%だったが、県内の移動では6.2%と利用率が高くなっている。近畿以西からの来県者では、27.2%の利用率であった。



N=3,006

上段実数 下段-%		合計	JR(在来線)	東武・野岩会津鉄道線	阿武隈急行線	福島交通飯坂線	高速バス/貸切バス	路線バス	タクシー	自家用車	レンタカー	自転車(レンタサイクル含む)	宿の送迎	利用しなかった(徒歩など)	その他	無回答
全体	3006	3006	327	34	4	13	226	94	50	2191	187	36	77	28	48	161
	100.0	100.0	10.9	1.1	0.1	0.4	7.5	3.1	1.7	72.9	6.2	1.2	2.6	0.9	1.6	5.4
調査エリア	県北	365	38	-	1	5	46	12	5	240	21	-	16	1	12	21
		100.0	10.4	-	0.3	1.4	12.6	3.3	1.4	65.8	5.8	-	4.4	0.3	3.3	5.8
	県中	374	65	3	-	2	28	6	5	261	16	3	25	3	7	14
		100.0	17.4	0.8	-	0.5	7.5	1.6	1.3	69.8	4.3	0.8	6.7	0.8	1.9	3.7
	県南	98	3	1	-	-	2	1	2	84	2	-	1	2	-	7
		100.0	3.1	1.0	-	-	2.0	1.0	2.0	85.7	2.0	-	1.0	2.0	-	7.1
	会津	1297	162	30	2	4	58	60	27	974	110	24	29	8	12	45
		100.0	12.5	2.3	0.2	0.3	4.5	4.6	2.1	75.1	8.5	1.9	2.2	0.6	0.9	3.5
	南会津	184	10	-	-	1	26	2	-	135	14	2	-	1	2	9
	100.0	5.4	-	-	0.5	14.1	1.1	-	73.4	7.6	1.1	-	0.5	1.1	4.9	
相双	147	2	-	-	-	13	-	-	114	5	1	-	1	5	17	
	100.0	1.4	-	-	-	8.8	-	-	77.6	3.4	0.7	-	0.7	3.4	11.6	
いわき	541	47	-	1	1	53	13	11	383	19	6	6	12	10	48	
	100.0	8.7	-	0.2	0.2	9.8	2.4	2.0	70.8	3.5	1.1	1.1	2.2	1.8	8.9	
調査期	春季	707	69	10	-	8	27	18	9	520	44	12	17	10	17	49
		100.0	9.8	1.4	-	1.1	3.8	2.5	1.3	73.6	6.2	1.7	2.4	1.4	2.4	6.9
	夏季	1105	103	8	2	2	38	25	9	899	55	15	19	9	12	44
		100.0	9.3	0.7	0.2	0.2	3.4	2.3	0.8	81.4	5.0	1.4	1.7	0.8	1.1	4.0
	秋季	823	126	16	2	2	62	44	27	565	79	6	34	7	12	29
	100.0	15.3	1.9	0.2	0.2	7.5	5.3	3.3	68.7	9.6	0.7	4.1	0.9	1.5	3.5	
冬季	371	29	-	-	1	99	7	5	207	9	3	7	2	7	39	
	100.0	7.8	-	-	0.3	26.7	1.9	1.3	55.8	2.4	0.8	1.9	0.5	1.9	10.5	
性別	男性	1378	145	21	1	6	99	40	18	989	92	16	27	13	26	73
		100.0	10.5	1.5	0.1	0.4	7.2	2.9	1.3	71.8	6.7	1.2	2.0	0.9	1.9	5.3
女性	1628	182	13	3	7	127	54	32	1202	95	20	50	15	22	88	
	100.0	11.2	0.8	0.2	0.4	7.8	3.3	2.0	73.8	5.8	1.2	3.1	0.9	1.4	5.4	
年齢	10代以下	359	16	-	-	-	64	13	2	240	10	5	1	3	3	37
		100.0	4.5	-	-	-	17.8	3.6	0.6	66.9	2.8	1.4	0.3	0.8	0.8	10.3
	20代	247	26	2	1	-	20	9	2	178	23	3	2	4	4	10
		100.0	10.5	0.8	0.4	-	8.1	3.6	0.8	72.1	9.3	1.2	0.8	1.6	1.6	4.0
	30代	467	45	9	-	3	16	17	9	376	26	6	6	1	4	22
		100.0	9.6	1.9	-	0.6	3.4	3.6	1.9	80.5	5.6	1.3	1.3	0.2	0.9	4.7
	40代	602	78	2	1	1	30	21	7	463	44	6	18	6	10	15
		100.0	13.0	0.3	0.2	0.2	5.0	3.5	1.2	76.9	7.3	1.0	3.0	1.0	1.7	2.5
	50代	529	61	10	1	1	27	14	9	393	35	9	17	9	14	19
	100.0	11.5	1.9	0.2	0.2	5.1	2.6	1.7	74.3	6.6	1.7	3.2	1.7	2.6	3.6	
60代	533	67	8	1	3	48	11	15	374	32	5	17	3	11	24	
	100.0	12.6	1.5	0.2	0.6	9.0	2.1	2.8	70.2	6.0	0.9	3.2	0.6	2.1	4.5	
70代以上	269	34	3	-	5	21	9	6	167	17	2	16	2	2	34	
	100.0	12.6	1.1	-	1.9	7.8	3.3	2.2	62.1	6.3	0.7	5.9	0.7	0.7	12.6	
居住地(大区分)	福島県	459	15	2	1	-	14	2	5	361	7	5	3	1	5	71
		100.0	3.3	0.4	0.2	-	3.1	0.4	1.1	78.6	1.5	1.1	0.7	0.2	1.1	15.5
	北海道・北東北	68	5	1	-	-	1	1	2	53	10	-	1	2	-	-
		100.0	7.4	1.5	-	-	1.5	1.5	2.9	77.9	14.7	-	1.5	2.9	-	-
	南東北	291	16	1	-	4	30	2	3	232	8	3	2	1	5	8
		100.0	5.5	0.3	-	1.4	10.3	0.7	1.0	79.7	2.7	1.0	0.7	0.3	1.7	2.7
	北関東	493	8	1	-	1	35	6	-	429	7	5	3	5	7	18
		100.0	1.6	0.2	-	0.2	7.1	1.2	-	87.0	1.4	1.0	0.6	1.0	1.4	3.7
	首都圏	1316	221	22	3	5	113	61	29	903	95	14	59	15	19	48
		100.0	16.8	1.7	0.2	0.4	8.6	4.6	2.2	68.6	7.2	1.1	4.5	1.1	1.4	3.6
中部	240	31	6	-	2	15	16	7	162	23	4	6	3	8	5	
	100.0	12.9	2.5	-	0.8	6.3	6.7	2.9	67.5	9.6	1.7	2.5	1.3	3.3	2.1	
その他エリア	136	31	1	-	1	17	6	4	50	37	5	3	1	4	10	
	100.0	22.8	0.7	-	0.7	12.5	4.4	2.9	36.8	27.2	3.7	2.2	0.7	2.9	7.4	

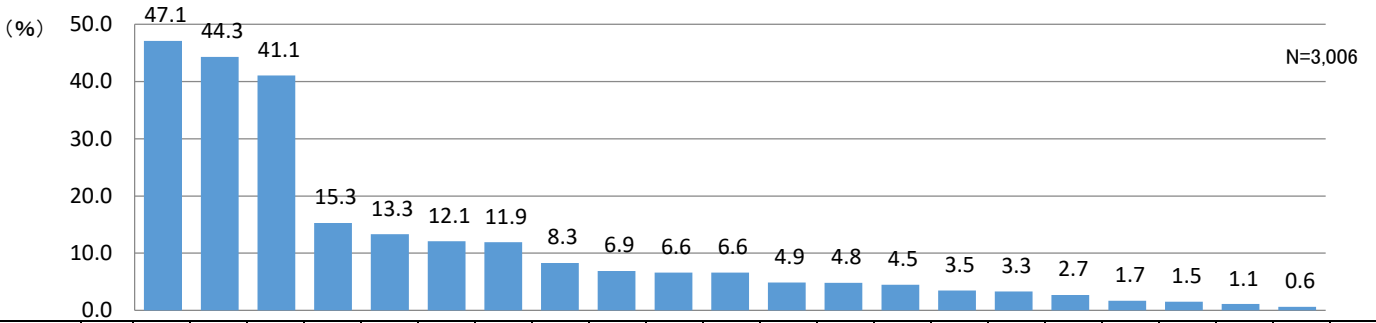
*全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

3. 福島県への来訪目的・動機・情報源

問 今回の旅行の目的についてお答えください。
(あてはまるもの全て)

(1) 福島県への来訪目的

- 「自然・景観」47.1%「温泉」44.3%「おいしいものを食べる」41.1%が3大来訪目的。
- 来訪目的を質問したところ「自然や景観を見てまわる」47.1%、「温泉を楽しむ」44.3%「おいしいものを食べる」41.1%が上位3項目。これらに「参拝・歴史・文化観光」「テーマパークや水族館」「地場産品等の購入」「街や都市で楽しむ」が10%台で続いている。
- 「自然・景観」は南会津、会津の調査地点、中部、近畿以西からの来訪者で、「温泉」は県北、県中、年齢層が60歳代、70歳以上で「食」は押しなべてどの層でも目的として挙げられている。
- また、「歴史・文化」は会津、北海道・北東北、近畿以西で、「テーマパークや水族館」はいわき、南東北で数値が高くなっている。



上段:実数 下段:%	合計	来訪目的																						
		自然や風景を見	温泉を楽しむ	おいしいものを食べる	参拝・歴史・文化観光	テーマパークや水族館	地場産品等の購入	街や都市で楽しむ	歩き・釣り等	自然を楽しむ(キャンプ、山歩き、釣り等)	仲間と過ごす	家族・親戚・知人訪問	スキー	水辺や高原でゆったり過ごす	ふる省・自宅に戻	その他	記念日	ビジネス・研修(合宿等)	祭りやイベント	冠婚葬祭関連	スポーツ(ゴルフ、ボート等)	海水浴・海浜レジャー	被災地支援(ボランティア)	無回答
全体	3006	1415	1333	1236	460	401	365	357	250	207	199	198	148	145	135	104	98	81	52	46	33	17	157	
調査エリア																								
県北	365	179	208	142	29	10	46	18	47	31	28	53	20	19	25	17	5	7	4	9	2	1	20	
県中	374	175	208	153	36	38	56	19	24	29	20	22	12	13	19	17	27	6	6	6	3	-	15	
県南	98	37	59	48	9	6	28	9	8	7	1	1	2	2	3	-	-	2	1	2	-	2	9	
会津	1297	733	618	612	331	48	171	242	130	94	86	121	88	68	54	39	10	45	25	18	10	2	37	
南会津	184	129	78	88	31	5	16	29	25	13	9	-	10	1	5	4	15	4	-	3	-	2	10	
相双	147	38	21	32	4	10	13	9	2	9	23	-	-	22	8	4	16	3	5	-	1	4	19	
いわき	541	124	181	161	20	284	35	31	14	24	32	1	16	20	21	23	18	14	11	8	17	6	47	
調査期																								
春季	707	375	319	284	114	90	106	80	60	43	46	9	41	33	39	26	28	18	7	4	4	3	45	
夏季	1105	534	484	490	175	202	123	157	96	62	85	1	72	79	60	25	22	37	15	24	26	4	45	
秋季	823	460	442	388	165	77	123	116	83	71	62	1	31	27	26	43	23	23	24	10	3	7	31	
冬季	371	46	88	74	6	32	13	4	11	31	6	187	4	6	10	10	25	3	6	8	-	3	36	
性別																								
男性	1378	644	614	548	217	177	151	158	108	74	75	93	67	53	52	43	67	37	21	26	15	7	73	
女性	1628	771	719	688	243	224	210	199	142	133	124	105	81	92	83	61	31	44	31	20	18	10	84	
年齢																								
10代以下	359	133	91	103	36	58	20	43	34	29	25	81	13	15	9	11	11	17	4	8	9	1	33	
20代	247	111	86	104	41	37	15	37	29	21	12	15	13	16	9	11	19	10	2	7	2	3	10	
30代	467	207	177	186	61	95	45	74	41	19	40	27	23	29	25	19	12	10	10	4	12	1	23	
40代	602	282	379	398	131	203	96	158	88	41	86	58	49	62	54	41	26	21	21	0.9	2.6	0.2	4.9	
50代	529	270	267	252	88	44	89	55	36	40	30	18	27	17	26	21	18	12	12	7	1	4	15	
60代	533	277	292	239	82	53	75	44	41	43	39	7	19	31	30	17	9	6	11	6	3	2	25	
70代以上	269	135	149	96	45	19	51	28	15	29	23	-	12	8	12	10	5	10	6	5	1	5	36	
居住地(大区分)																								
福島県	459	150	92	133	26	46	42	23	28	36	14	39	16	16	18	10	15	13	7	4	6	-	82	
北海道・北東北	68	28	28	26	20	12	11	8	2	3	10	-	1	5	3	3	3	1	1	2	1	-	1	
南東北	291	111	109	120	32	79	25	36	20	13	16	6	9	8	12	20	15	6	5	6	6	3	7	
北関東	493	247	222	203	46	81	42	58	28	32	18	39	22	12	17	15	14	10	1	8	7	2	18	
首都圏	1316	648	697	567	234	146	175	160	134	81	108	107	84	89	61	45	44	44	34	18	11	8	38	
中部	240	138	122	116	60	25	48	55	22	29	19	7	12	6	13	9	2	3	4	4	2	3	4	
その他エリア	136	92	63	71	41	12	22	17	15	13	14	-	4	9	11	2	5	4	-	4	-	1	5	
滞在期間																								
日帰り	550	249	67	200	77	100	60	54	30	36	18	59	17	24	20	4	16	14	6	5	7	3	11	
宿泊	2155	493	1231	982	370	280	293	285	200	156	164	120	119	103	106	79	29	25	1.1	0.9	1.3	0.5	2.0	

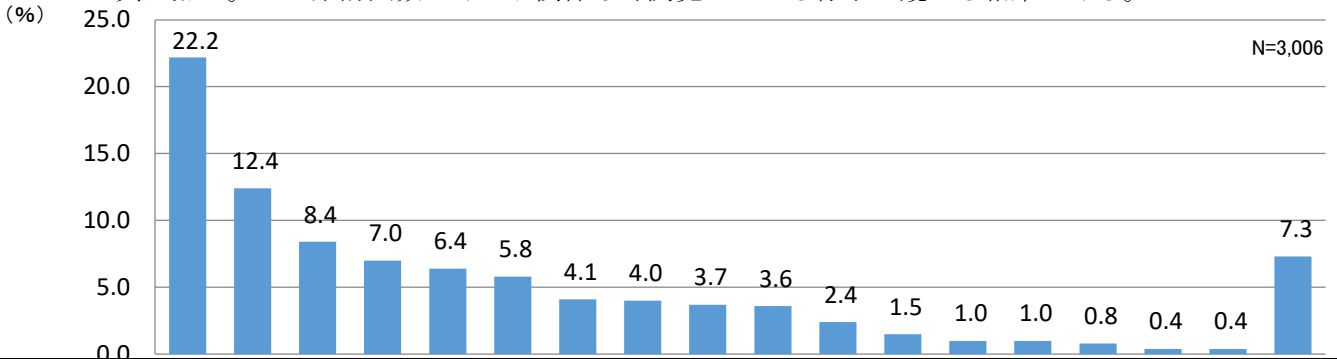
* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

(2) 旅行先として福島県を選じた「きっかけ」

問 今回の旅行先に福島県を選んだ「きっかけ」は何ですか？
(最もあてはまるもの1つだけ選択)

■ 「以前、来て良かった」がトップで22.2%、「インターネットを見て」が12.4%で続く。

- 旅行先として福島県を選んだきっかけを、ひとつだけ選択してもらったところ、最も多かったのが「以前、来て良かった」で22.2%、リピーターが多い来訪者特性がここでも現れている。県南での比率が特に高くなっている。
- 2番目は「インターネットを見て」で12.4%だが、年齢層別では70歳以上の年代を除くと、大きな差異は無い。また来訪回数とあまり関係なく閲覧している様子が窺える結果である。



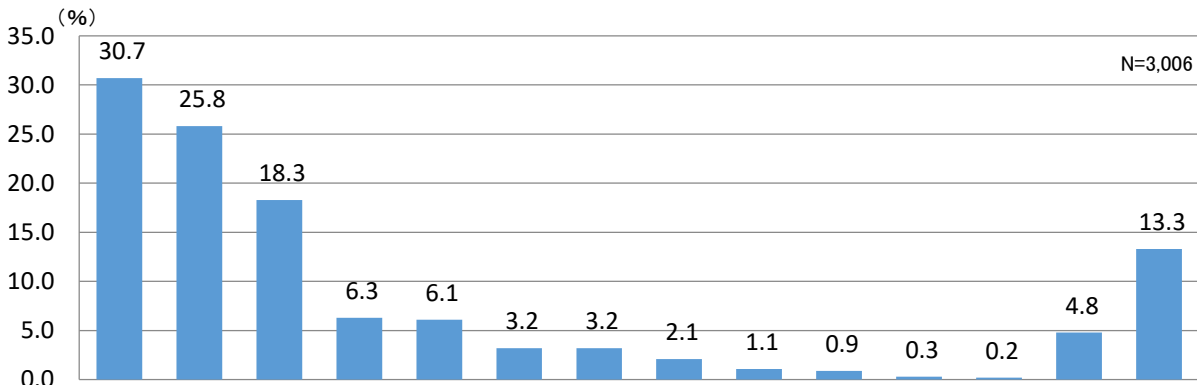
上段実数 下段%	合計	きっかけ																	無回答		
		以前、来て良かった	インターネットを見て	友人知人から	なんとなく	来たことがなかった	雑誌・新聞を見た	自分以外の団体旅行等で決まっていた	旅行パンフレットを見て	省・基参り	家族・親戚が	テレビ・映画	被災地支援・	観光や観光協会の観光客等	行政や観光協会の観光客等	旅行会社社員	仕事	インターネット(含む)		近所から、近隣住民	冠婚葬祭
全体	3006	668	373	254	210	193	173	124	119	112	108	72	44	30	30	25	13	11	219	228	
調査エリア																					
県北	365	91	51	17	19	9	20	25	13	17	7	6	12	3	-	2	1	1	-	38	34
県中	374	96	33	43	14	19	18	26	9	7	26	6	1	5	11	2	2	4	31	21	
県南	98	37	6	5	12	3	2	5	4	1	3	-	3	-	1	-	-	-	2	14	
会津	1297	275	216	110	91	114	85	30	64	5.0	3.1	25	15	8	3	18	8	6	82	63	
南会津	100.0	21.2	16.7	8.5	7.0	8.8	6.6	2.3	4.9	4.2	2.2	1.9	1.2	0.6	0.2	1.4	0.6	0.5	6.3	4.9	
相双	184	27	8	31	18	15	24	10	15	-	7	2	3	4	-	1	-	-	7	12	
いわき	541	122	50	36	36	31	21	24	7	24	33	21	8	10	10	2	2	1	44	59	
調査期																					
春季	707	170	80	47	54	45	44	19	31	27	32	20	9	5	8	2	3	4	3	48	60
夏季	1105	235	149	96	93	73	72	18	41	49	47	25	13	17	6	15	4	2	74	76	
秋季	823	174	108	93	44	69	50	20	40	29	27	17	18	6	11	1	2	2	67	45	
冬季	371	89	36	18	19	6	7	67	7	7	2	10	4	2	5	7	4	4	30	47	
性別																					
男性	1378	320	186	108	114	77	82	63	56	37	48	29	19	12	24	8	5	4	83	103	
女性	1628	348	187	146	96	116	91	61	63	75	60	43	25	18	6	17	8	7	136	125	
年齢																					
10代以下	359	52	33	18	38	32	11	48	8	16	9	6	2	1	-	3	3	1	33	45	
20代	247	35	28	38	21	28	10	12	7	7	9	5	1	4	5	4	2	-	15	16	
30代	467	87	70	27	54	32	25	12	11	27	20	8	8	5	6	3	3	2	61	65	
40代	602	160	87	46	41	38	30	11	18	19	21	17	10	6	9	8	1	2	58	20	
50代	529	137	84	48	20	33	45	7	20	26	15	18	6	4	4	4	3	2	23	30	
60代	533	134	55	58	25	21	35	28	32	13	21	12	9	5	4	3	1	3	30	44	
70代以上	269	63	16	19	11	9	17	6	23	4	13	6	8	5	2	-	-	-	1	19	
居住地(大区分)																					
福島県	459	92	37	35	55	8	33	12	6	9	17	5	9	-	2	1	6	-	22	110	
北海道・北東北	68	3	10	7	2	15	9	1	1	3	1	1	1	1	3	-	-	-	1	6	
南東北	291	62	53	17	25	11	22	29	5	5	5	7	10	-	8	-	2	-	22	8	
北関東	493	146	65	44	38	23	23	15	13	8	15	8	3	16	-	-	4	3	-	47	
首都圏	1316	308	177	112	61	85	55	66	59	77	57	47	31	15	7	14	13	1	10	94	
中部	240	46	23	23	26	36	17	1	18	6	6	5	4	2	-	2	1	-	16	8	
その他エリア	136	11	8	16	3	15	14	-	7.5	2.5	2.5	2.1	1.7	0.8	-	0.8	0.4	-	6.7	3.3	
今回を含めた訪問回数																					
初めて	624	17	88	61	37	131	41	32	29	12	36	7	3	8	1	10	-	-	43	42	
2回目	344	61	47	34	40	21	22	9	18	9	9	9	6	6	4	2	-	3	14	11	
3~4回目	408	92	49	38	29	10	29	13	19	11	14	7	3	3	5	-	-	-	32	13	
5~9回目	406	131	62	24	15	5	15	7	16	14	14	13	2	5	7	1	1	3	33	17	
10回目以上	673	216	77	48	28	14	25	18	27	40	18	21	9	5	10	4	2	3	57	16	

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

(3) 旅行前に参考にした「情報源」

問 今回の旅行前に参考にした「情報源」は何ですか？
(あてはまるもの全て)

- 「インターネット」30.7% 「家族や友人の勧め(口コミ)」25.8% 「旅行ガイドブック」18.3%。
- 旅行前の情報源として、30.7%と最も高かったのは「インターネット」。相双、県南及び70歳以上では相対的に数値は低くなっているものの、誘客のために不可欠な媒体になっていることがわかる。
- それに次ぐのが「家族や友人の勧め(口コミ)」25.8%で、調査地点、調査期、年齢に大きな差異は見られない。今後、新たな旅行者の誘引の有効な手段として、来訪経験者の活用は検討をしたい。
- 3番目に挙げられたのは「旅行ガイドブック」で、18.3%。会津、南会津では数値が高かったが、相双及び冬季では相対的に数値は低い。
- なお、「旅行会社のパンフレット」「旅行雑誌」は70歳以上で他の年齢層に比べ数値が高い。



上段実数 下段%	合計	インターネット	家族や友人の勧め(口コミ)	旅行ガイドブック	旅行会社パンフレット	旅行雑誌	レキ等の観光パンフレット	行政の観光情報	オレテレビ・ラジオ	リターンペーパー	スタヤ車内のポ	旅行会社店頭	放射能に関する	メールマガジ	その他	特になし	無回答
		3006	776	551	190	183	97	97	62	34	26	8	5	144	401	256	
全体	100.0	30.7	25.8	18.3	6.3	6.1	3.2	3.2	2.1	1.1	0.9	0.3	0.2	4.8	13.3	8.5	
調査エリア	県北	365	140	66	44	21	26	8	13	8	6	1	-	1	19	54	33
	100.0	38.4	18.1	12.1	5.8	7.1	2.2	3.6	2.2	1.6	0.3	-	0.3	5.2	14.8	9.0	
	県中	374	96	112	63	22	20	8	30	8	1	2	1	-	18	55	30
	100.0	25.7	29.9	16.8	5.9	5.3	2.1	8.0	2.1	0.3	0.5	0.3	-	4.8	14.7	8.0	
	県南	98	15	22	20	1	6	4	5	2	2	-	1	-	3	22	12
	100.0	15.3	22.4	20.4	1.0	6.1	4.1	5.1	2.0	2.0	-	1.0	-	3.1	22.4	12.2	
	会津	1297	433	373	307	95	100	58	22	33	20	14	1	2	54	122	70
	100.0	33.4	28.8	23.7	7.3	7.7	4.5	1.7	2.5	1.5	1.1	0.1	0.2	4.2	9.4	5.4	
南会津	184	43	56	45	16	19	4	2	2	-	1	1	-	8	23	14	
100.0	23.4	30.4	24.5	8.7	10.3	2.2	1.1	1.1	-	0.5	0.5	-	4.3	12.5	7.6		
相双	147	19	26	6	3	2	5	2	1	1	1	3	1	10	43	31	
100.0	12.9	17.7	4.1	2.0	1.4	3.4	1.4	0.7	0.7	0.7	2.0	0.7	6.8	29.3	21.1		
いわき	541	177	121	66	32	10	10	23	8	4	7	1	1	32	82	66	
100.0	32.7	22.4	12.2	5.9	1.8	1.8	1.8	4.3	1.5	0.7	1.3	0.2	0.2	5.9	15.2	12.2	
調査期	春季	707	192	173	121	38	45	32	33	10	4	4	3	1	39	105	71
	100.0	27.2	24.5	17.1	5.4	6.4	4.5	4.7	1.4	0.6	0.6	0.4	0.1	5.5	14.9	10.0	
	夏季	1105	369	281	229	58	67	32	35	28	13	13	2	3	50	134	71
	100.0	33.4	25.4	20.7	5.2	6.1	2.9	3.2	2.5	1.2	1.2	0.2	0.3	4.5	12.1	6.4	
秋季	823	259	251	177	66	69	27	24	22	12	9	3	1	31	90	48	
100.0	31.5	30.5	21.5	8.0	8.4	3.3	2.9	2.7	1.5	1.1	0.4	0.1	3.8	10.9	5.8		
冬季	371	103	71	24	28	2	6	5	2	5	-	-	-	24	72	66	
100.0	27.8	19.1	6.5	7.5	0.5	1.6	1.3	0.5	1.3	-	-	-	-	6.5	19.4	17.8	
性別	男性	1378	410	335	236	83	73	49	46	27	18	16	4	1	70	207	108
	100.0	29.8	24.3	17.1	6.0	5.3	3.6	3.3	2.0	1.3	1.2	0.3	0.1	5.1	15.0	7.8	
女性	1628	513	441	315	107	110	48	51	35	16	10	4	4	74	194	148	
100.0	31.5	27.1	19.3	6.6	6.8	2.9	3.1	2.1	1.0	0.6	0.2	0.2	4.5	11.9	9.1		
年齢	10代以下	359	87	78	58	13	11	3	7	3	3	4	-	2	12	65	60
	100.0	24.2	21.7	16.2	3.6	3.1	0.8	1.9	0.8	0.8	1.1	-	0.6	3.3	18.1	16.7	
	20代	247	81	71	52	11	21	4	4	4	3	1	-	-	13	44	13
	100.0	32.8	28.7	21.1	4.5	8.5	1.6	1.6	1.6	1.2	0.4	-	-	5.3	17.8	5.3	
	30代	467	154	144	93	16	19	16	9	12	6	1	1	-	16	60	34
	100.0	33.0	30.8	19.9	3.4	4.1	3.4	1.9	2.6	1.3	0.2	0.2	-	3.4	12.8	7.3	
	40代	602	238	147	121	33	30	30	12	21	6	5	-	1	19	84	23
	100.0	39.5	24.4	20.1	5.5	5.0	5.0	2.0	3.5	1.0	0.8	-	0.2	3.2	14.0	3.8	
50代	529	197	137	97	33	23	16	12	11	7	7	1	2	28	67	30	
100.0	37.2	25.9	18.3	6.2	4.3	3.0	2.3	2.1	1.3	1.3	0.2	0.4	5.3	12.7	5.7		
60代	533	119	139	81	51	48	20	31	9	6	6	5	-	38	58	47	
100.0	22.3	26.1	15.2	9.6	9.0	3.8	5.8	1.7	1.1	1.1	0.9	-	7.1	10.9	8.8		
70代以上	269	47	60	49	33	31	8	22	2	3	2	1	-	18	23	49	
100.0	17.5	22.3	18.2	12.3	11.5	3.0	8.2	0.7	1.1	0.7	0.4	-	6.7	8.6	18.2		

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

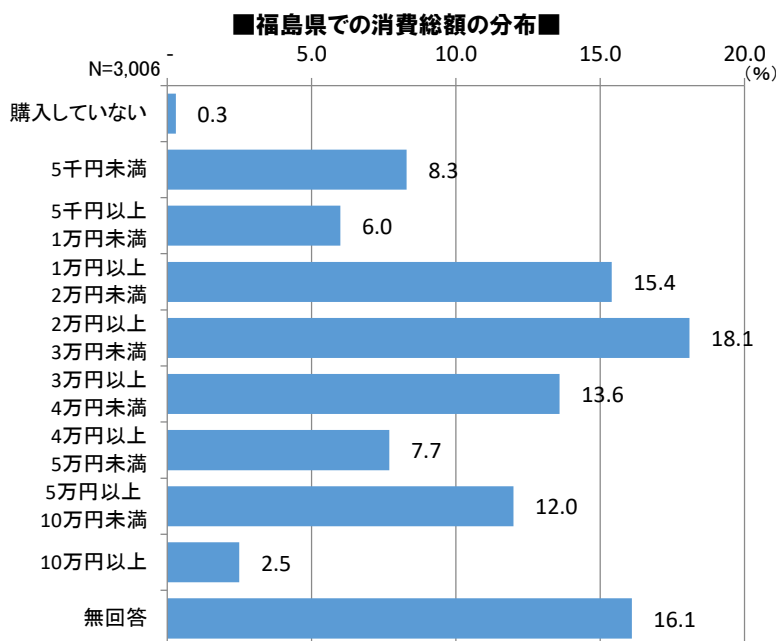
4. 福島県滞在中の消費状況

問 今回の滞在（福島県内）でお使いになった金額（1人あたり）をお答えください。（予定も含む）

（1）福島県内での消費金額

- 消費総額は、全体で平均31,055円、日帰り・宿泊別では日帰り10,063円、宿泊37,032円。
- 福島県内で消費した総金額の平均は、31,055円であった。
費用分布を見ると、2万円以上～3万円未満が最も多く18.1%。5万円以上は12.0%、10万円以上は2.5%という結果。
- 調査地点別で見ると、最も高額なのは県中で、37,680円、次いで県北34,502円の順。
- 県南、相双は1万円台で、県南12,476円、相双13,726円だった。これは日帰り旅行の比率が5～6割を占めているためと考えられる。
- 全体を、日帰り/宿泊別に見ると、日帰り10,063円に対し宿泊37,032円という結果。
- なお、項目別の全体での平均消費金額は以下のとおり。

交通費	7,774円
宿泊費	18,569円
飲食費	5,657円
買物代	5,675円



■消費金額の平均値(エリア・旅行形態別)■

		総額	主な消費項目			
			交通費	宿泊費	飲食費	買物代
	全体	31,055	7,774	18,595	5,657	5,675
調査エリア	県北	34,502	7,549	22,620	4,869	5,347
	県中	37,680	8,746	21,671	6,224	6,581
	県南	12,476	3,955	10,222	3,946	4,236
	会津	32,779	8,325	17,798	5,563	5,774
	南会津	27,367	7,703	19,270	5,059	5,848
	相双	13,726	6,968	17,750	4,195	4,533
	いわき	28,690	6,516	15,798	6,722	5,300
旅行形態	日帰り	10,063	4,519	-	3,835	3,912
	宿泊	37,032	8,477	18,595	6,031	6,019

※消費金額は無回答を除いて算出しているため、消費項目の合計と総額は必ずしも一致しない。

■福島県内での使用総額

上段:実数 下段:%		合計	購入して いない	5千円 未満	5千円 以上 1万円 未満	1万円 以上 2万円 未満	2万円 以上 3万円 未満	3万円 以上 4万円 未満	4万円 以上 5万円 未満	5万円 以上 10万円 未満	10万円 以上	無回答	平均値
全体		3006 100.0	8 0.3	250 8.3	180 6.0	462 15.4	545 18.1	410 13.6	231 7.7	362 12.0	75 2.5	483 16.1	31,055
調査 エリア	県北	365 100.0	- -	30 8.2	17 4.7	40 11.0	63 17.3	54 14.8	28 7.7	47 12.9	12 3.3	74 20.3	34,502
	県中	374 100.0	1 0.3	12 3.2	11 2.9	30 8.0	74 19.8	66 17.6	48 12.8	64 17.1	8 2.1	60 16.0	37,680
	県南	98 100.0	- -	34 34.7	13 13.3	13 13.3	13 13.3	6 6.1	- -	2 2.0	1 1.0	16 16.3	12,476
	会津	1297 100.0	2 0.2	62 4.8	82 6.3	233 18.0	252 19.4	181 14.0	109 8.4	179 13.8	38 2.9	159 12.3	32,779
	南会津	184 100.0	- -	20 10.9	13 7.1	33 17.9	29 15.8	14 7.6	12 6.5	26 14.1	- -	37 20.1	27,367
	相双	147 100.0	1 0.7	32 21.8	17 11.6	31 21.1	15 10.2	8 5.4	5 3.4	2 1.4	1 0.7	35 23.8	13,726
	いわき	541 100.0	4 0.7	60 11.1	27 5.0	82 15.2	99 18.3	81 15.0	29 5.4	42 7.8	15 2.8	102 18.9	28,690
調査 期	春季	707 100.0	3 0.4	69 9.8	33 4.7	113 16.0	120 17.0	97 13.7	52 7.4	78 11.0	20 2.8	122 17.3	30,420
	夏季	1105 100.0	1 0.1	88 8.0	78 7.1	177 16.0	198 17.9	132 11.9	82 7.4	169 15.3	28 2.5	152 13.8	31,655
	秋季	823 100.0	4 0.5	63 7.7	43 5.2	110 13.4	180 21.9	133 16.2	74 9.0	89 10.8	25 3.0	102 12.4	33,409
	冬季	371 100.0	- -	30 8.1	26 7.0	62 16.7	47 12.7	48 12.9	23 6.2	26 7.0	2 0.5	107 28.8	23,868
年 齢	10代以下	359 100.0	4 1.1	34 9.5	19 5.3	52 14.5	39 10.9	30 8.4	19 5.3	26 7.2	10 2.8	126 35.1	29,224
	20代	247 100.0	- -	25 10.1	22 8.9	47 19.0	54 21.9	30 12.1	14 5.7	17 6.9	4 1.6	34 13.8	25,571
	30代	467 100.0	1 0.2	58 12.4	45 9.6	76 16.3	82 17.6	46 9.9	31 6.6	49 10.5	7 1.5	72 15.4	26,081
	40代	602 100.0	1 0.2	47 7.8	35 5.8	115 19.1	123 20.4	87 14.5	48 8.0	81 13.5	14 2.3	51 8.5	30,726
	50代	529 100.0	1 0.2	36 6.8	30 5.7	74 14.0	102 19.3	97 18.3	62 11.7	63 11.9	12 2.3	52 9.8	32,225
	60代	533 100.0	1 0.2	39 7.3	14 2.6	68 12.8	103 19.3	86 16.1	36 6.8	89 16.7	19 3.6	78 14.6	36,018
	70代以上	269 100.0	- -	11 4.1	15 5.6	30 11.2	42 15.6	34 12.6	21 7.8	37 13.8	9 3.3	70 26.0	35,703
居 住 地 (大 分 類)	福島県	459 100.0	4 0.9	102 22.2	52 11.3	70 15.3	57 12.4	17 3.7	5 1.1	7 1.5	4 0.9	141 30.7	13,538
	北海道・ 北東北	68 100.0	- -	2 2.9	5 7.4	10 14.7	21 30.9	8 11.8	8 11.8	8 11.8	5 7.4	1 1.5	37,161
	南東北	291 100.0	1 0.3	22 7.6	21 7.2	64 22.0	68 23.4	54 18.6	15 5.2	25 8.6	3 1.0	18 6.2	25,385
	北関東	493 100.0	1 0.2	57 11.6	29 5.9	80 16.2	85 17.2	66 13.4	35 7.1	38 7.7	14 2.8	88 17.8	27,802
	首都圏	1316 100.0	1 0.1	46 3.5	52 4.0	172 13.1	253 19.2	238 18.1	139 10.6	204 15.5	26 2.0	185 14.1	35,242
	中部	240 100.0	1 0.4	16 6.7	14 5.8	51 21.3	42 17.5	18 7.5	19 7.9	46 19.2	8 3.3	25 10.4	33,776
	その他エ リア	136 100.0	- -	5 3.7	7 5.1	15 11.0	19 14.0	9 6.6	10 7.4	34 25.0	15 11.0	22 16.2	54,794
形 旅 態 行	日帰り	550 100.0	5 0.9	182 33.1	113 20.5	99 18.0	28 5.1	26 4.7	4 0.7	5 0.9	3 0.5	85 15.5	10,063
	宿泊	2155 100.0	2 0.1	33 1.5	50 2.3	334 15.5	498 23.1	374 17.4	224 10.4	346 16.1	71 3.3	223 10.3	37,032

* 全体と比較して ■ は+10%以上、■ は+5%以上、■ は-10%以下、■ は-5%以下の差があることを示す。

* 平均は、「無回答」を除いた回答者数で算出している。

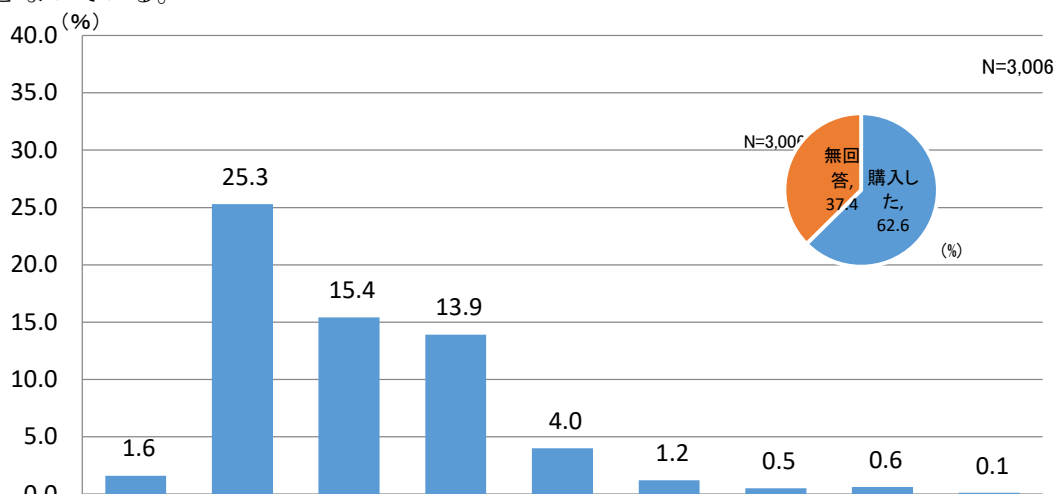
(2) 項目別消費額

問 今回の滞在（福島県内）でお使いになった金額（1人あたり）をお答えください。（予定も含む）

① 県内の移動交通費

■ 「5,000円未満」が最も多く25.3%、平均金額は7,774円。

- ・ 県内の移動交通費は、最も多いのが「5,000円未満」で25.3%。平均金額は7,774円。
- ・ 平均金額の層別の傾向を見ると、調査地点別では県中、会津は8,000円台、最も低いのが県南で4,000円弱。年齢別では60歳代が10,336円、70歳代が9,000円。タクシーを使ったケースも想定される。
- ・ 居住地別では、福島県より距離が遠いほど高額になっており、その他エリア（近畿以西）では16,762円となっている。



	上段:実数 下段:%	合計	購入していない	5千円未満	5千円以上 1万円未満	1万円以上 2万円未満	2万円以上 3万円未満	3万円以上 4万円未満	4万円以上 5万円未満	5万円以上 10万円未満	10万円 以上	無回答	平均値
全体	100.0	1.6	25.3	15.4	13.9	4.0	1.2	0.5	0.6	0.1	37.4	7,774	
調査エリア	県北	365	4	95	58	52	8	5	3	1	-	139	7,549
		100.0	1.1	26.0	15.9	14.2	2.2	1.4	0.8	0.3	-	38.1	
	県中	374	4	75	58	56	16	3	3	2	1	156	8,746
		100.0	1.1	20.1	15.5	15.0	4.3	0.8	0.8	0.5	0.3	41.7	
	県南	98	-	26	13	5	-	-	-	-	-	54	3,955
		100.0	-	26.5	13.3	5.1	-	-	-	-	-	55.1	
	会津	1297	19	343	229	196	61	25	8	9	1	406	8,325
		100.0	1.5	26.4	17.7	15.1	4.7	1.9	0.6	0.7	0.1	31.3	
南会津	184	2	36	25	23	15	-	-	-	-	83	7,703	
	100.0	1.1	19.6	13.6	12.5	8.2	-	-	-	-	45.1		
相双	147	1	26	16	11	8	1	-	-	-	84	6,968	
	100.0	0.7	17.7	10.9	7.5	5.4	0.7	-	-	-	57.1		
いわき	541	18	160	65	76	13	2	-	5	-	202	6,516	
	100.0	3.3	29.6	12.0	14.0	2.4	0.4	-	0.9	-	37.3		
年齢	10代以下	359	9	84	44	23	6	-	2	3	-	188	6,317
		100.0	2.5	23.4	12.3	6.4	1.7	-	0.6	0.8	-	52.4	
	20代	247	5	81	42	25	13	2	2	1	-	76	7,073
		100.0	2.0	32.8	17.0	10.1	5.3	0.8	0.8	0.4	-	30.8	
	30代	467	10	134	84	62	13	1	-	1	-	162	5,964
		100.0	2.1	28.7	18.0	13.3	2.8	0.2	-	0.2	-	34.7	
	40代	602	9	200	94	91	27	4	1	5	-	171	7,146
		100.0	1.5	33.2	15.6	15.1	4.5	0.7	0.2	0.8	-	28.4	
50代	529	4	124	100	96	30	11	1	2	-	161	8,432	
	100.0	0.8	23.4	18.9	18.1	5.7	2.1	0.2	0.4	-	30.4		
60代	533	9	94	63	97	24	11	7	3	2	223	10,336	
	100.0	1.7	17.6	11.8	18.2	4.5	2.1	1.3	0.6	0.4	41.8		
70代以上	269	2	44	37	25	8	7	1	2	-	143	9,000	
	100.0	0.7	16.4	13.8	9.3	3.0	2.6	0.4	0.7	-	53.2		
居住地(大区分)	福島県	459	10	117	42	16	4	2	-	-	-	268	3,990
		100.0	2.2	25.5	9.2	3.5	0.9	0.4	-	-	-	58.4	
	北海道・北東北	68	4	12	19	11	2	-	-	3	-	17	9,098
		100.0	5.9	17.6	27.9	16.2	2.9	-	-	4.4	-	25.0	
	南東北	291	1	101	47	59	7	1	-	-	-	75	6,123
		100.0	0.3	34.7	16.2	20.3	2.4	0.3	-	-	-	25.8	
	北関東	493	5	148	57	51	9	-	1	-	1	221	5,646
		100.0	1.0	30.0	11.6	10.3	1.8	-	0.2	-	0.2	44.8	
首都圏	1316	18	311	247	218	81	15	5	6	1	414	8,403	
	100.0	1.4	23.6	18.8	16.6	6.2	1.1	0.4	0.5	0.1	31.5		
中部	240	9	50	40	43	11	10	3	-	-	74	9,386	
	100.0	3.8	20.8	16.7	17.9	4.6	4.2	1.3	-	-	30.8		
その他エリア	136	1	22	12	21	7	8	5	8	-	52	16,762	
	100.0	0.7	16.2	8.8	15.4	5.1	5.9	3.7	5.9	-	38.2		
旅行形態	日帰り	550	12	189	55	49	11	-	-	-	-	234	4,519
		100.0	2.2	34.4	10.0	8.9	2.0	-	-	-	-	42.5	
宿泊	2155	32	542	394	354	105	35	13	16	2	662	8,477	
	100.0	1.5	25.2	18.3	16.4	4.9	1.6	0.6	0.7	0.1	30.7		

* 全体と比較して■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

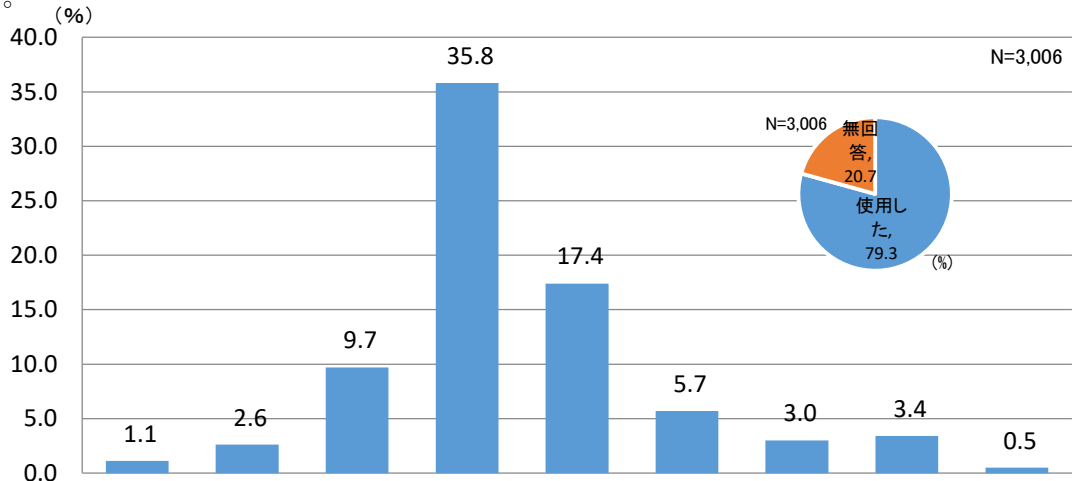
* 平均は、「無回答」を除いた回答者数で算出している。

②宿泊費

問 今回の滞在（福島県内）でお使いになった金額（1人あたり）をお答えください。（予定も含む）

■「1万円以上2万円未満」が最も多く35.8%、平均金額は18,595円。

- 宿泊費は最も多いのが「1万円以上2万円未満」で35.8%。平均金額は18,595円。
- 平均金額の層別の傾向を見ると、調査地点別では県北、県中は20,000円台、最も低いのが県南で10,222円。年齢別では概ね年齢が高い方が高額となり、60歳代、70歳代が20,000円超。
- 居住地別では、その他エリア（近畿以西）が27,345円、北海道・北東北、中部で20,000円を超えている。



	上段:実数 下段:%	合計	購入していない	5千円未満	5千円以上 1万円未満	1万円以上 2万円未満	2万円以上 3万円未満	3万円以上 4万円未満	4万円以上 5万円未満	5万円以上 10万円未満	10万円以上	無回答	平均値
全体	2155 100.0	24 1.1	57 2.6	210 9.7	771 35.8	374 17.4	123 5.7	65 3.0	74 3.4	10 0.5	447 20.7	18,595	
調査エリア	県北	287 100.0	- 0.0	3 1.0	5 1.7	107 37.3	52 18.1	18 6.3	13 4.5	16 5.6	2 0.7	71 24.7	22,620
	県中	310 100.0	2 0.6	5 1.6	27 8.7	86 27.7	66 21.3	19 6.1	11 3.5	17 5.5	1 0.3	76 24.5	21,671
	県南	29 100.0	- 0.0	2 6.9	3 10.3	10 34.5	3 10.3	- -	- -	- -	- -	11 37.9	10,222
	会津	1029 100.0	13 1.3	30 2.9	82 8.0	416 40.4	183 17.8	58 5.6	29 2.8	26 2.5	4 0.4	188 18.3	17,798
	南会津	118 100.0	2 1.7	5 4.2	9 7.6	35 29.7	21 17.8	7 5.9	6 5.1	4 3.4	- -	29 24.6	19,270
	相双	36 100.0	1 2.8	1 2.8	5 13.9	7 19.4	3 8.3	2 5.6	- -	- -	- -	1 44.4	17,750
	いわき	346 100.0	6 1.7	11 3.2	79 22.8	110 31.8	46 13.3	19 5.5	6 1.7	11 3.2	2 0.6	56 16.2	15,798
	年齢	10代以下	247 100.0	5 2.0	6 2.4	26 10.5	60 24.3	22 8.9	3 1.2	7 2.8	4 1.6	1 0.4	113 45.7
20代		169 100.0	7 4.1	12 7.1	31 18.3	55 32.5	21 12.4	4 2.4	4 2.4	4 2.4	1 0.6	30 17.8	14,705
30代		314 100.0	3 1.0	19 6.1	43 13.7	100 31.8	46 14.6	21 6.7	11 3.5	6 1.9	2 0.6	63 20.1	17,227
40代		462 100.0	5 1.1	8 1.7	59 12.8	185 40.0	88 19.0	24 5.2	13 2.8	12 2.6	1 0.2	67 14.5	17,251
50代		389 100.0	2 0.5	6 1.5	26 6.7	170 43.7	83 21.3	27 6.9	8 2.1	14 3.6	1 0.3	52 13.4	19,228
60代		395 100.0	2 0.5	5 1.3	20 5.1	135 34.2	83 21.0	35 8.9	15 3.8	22 5.6	3 0.8	75 19.0	21,956
70代以上		179 100.0	- 0.0	1 0.6	5 2.8	66 36.9	31 17.3	9 5.0	7 3.9	12 6.7	1 0.6	47 26.3	22,795
居住地（大区分）		福島県	119 100.0	1 0.8	1 0.8	13 10.9	56 47.1	18 15.1	- -	1 0.8	1 0.8	- -	28 23.5
	北海道・北東北	52 100.0	- 0.0	1 1.9	4 7.7	22 42.3	13 25.0	5 9.6	- -	5 9.6	- -	2 3.8	21,896
	南東北	194 100.0	1 0.5	8 4.1	29 14.9	81 41.8	32 16.5	6 3.1	5 2.6	5 2.6	- -	27 13.9	15,521
	北関東	319 100.0	1 0.3	4 1.3	29 9.1	114 35.7	75 23.5	9 2.8	10 3.1	6 1.9	1 0.3	70 21.9	18,070
	首都圏	1166 100.0	15 1.3	34 2.9	100 8.6	425 36.4	190 16.3	78 6.7	31 2.7	36 3.1	5 0.4	252 21.6	18,508
	中部	187 100.0	5 2.7	7 3.7	18 9.6	50 26.7	33 17.6	16 8.6	10 5.3	11 5.9	- -	37 19.8	20,147
	その他エリア	117 100.0	1 0.9	2 1.7	17 14.5	23 19.7	13 11.1	9 7.7	8 6.8	10 8.5	4 3.4	30 25.6	27,345
	旅行形態	日帰り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宿泊		2155 100.0	24 1.1	57 2.6	210 9.7	771 35.8	374 17.4	123 5.7	65 3.0	74 3.4	10 0.5	447 20.7	18,595

* 全体と比較して ■ は+10%以上、■ は+5%以上、■ は-10%以下、■ は-5%以下の差があることを示す。

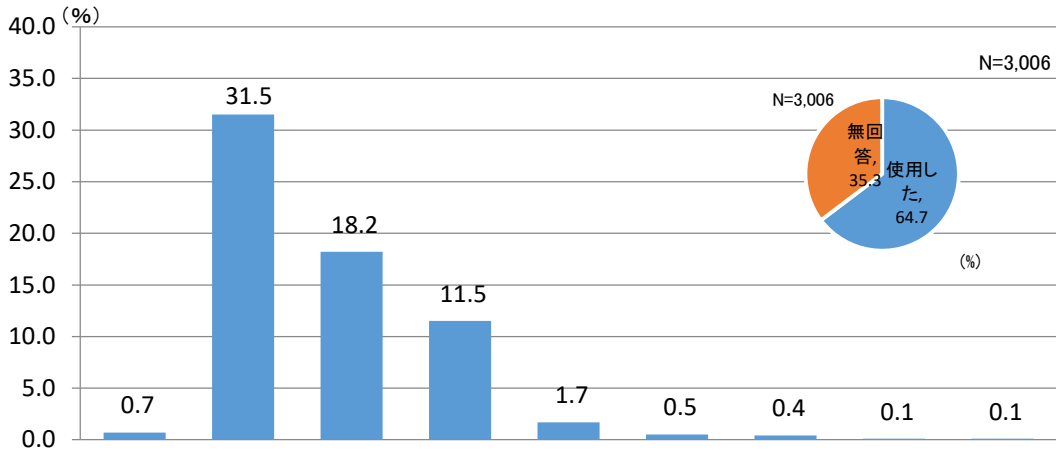
* 平均は、「無回答」を除いた回答者数で算出している。

③ 飲食費

問 今回の滞在（福島県内）でお使いになった金額（1人あたり）をお答えください。（予定も含む）

■ 「5千円未満」が最も多く31.5%、平均金額は5,657円。

- 飲食費の分布で最も多いのが「5千円未満」で31.5%。平均金額は5,657円。
- 平均金額の層別の傾向を見ると、調査地点別ではいわきと県中は6,000円台、最も低いのが県南で3,946円。年齢別では他の消費項目ほど金額に開きは少ないが、70歳以上が6,194円で他の年齢層は5,000円台。
- 居住地別では、福島県より距離が遠いほど高額になっており、その他エリア（近畿以西）では8,523円となっている。



	上段:実数 下段:%	合計	購入していない	5千円未満	5千円以上 1万円未満	1万円以上 2万円未満	2万円以上 3万円未満	3万円以上 4万円未満	4万円以上 5万円未満	5万円以上 10万円未満	10万円 以上	無回答	平均値	
			%	%	%	%	%	%	%	%	%	%		
全体	3006	100.0	0.7	31.5	18.2	11.5	1.7	0.5	0.4	0.1	0.1	35.3	5,657	
調査エリア	県北	365	100.0	0.5	34.8	13.2	7.4	1.6	0.8	-	-	41.6	4,869	
	県中	374	100.0	1.6	26.7	18.7	11.8	1.9	-	-	-	37.4	6,224	
	県南	98	100.0	-	33.7	13.3	10.2	-	-	-	-	42.9	3,946	
	会津	1297	100.0	0.5	34.4	22.8	12.1	1.7	0.4	0.5	0.2	27.5	5,563	
	南会津	184	100.0	-	29.3	14.7	9.8	0.5	-	0.5	-	45.1	5,059	
	相双	147	100.0	2.0	26.5	2.7	6.1	2.0	-	-	-	60.5	4,195	
	いわき	541	100.0	0.7	27.4	16.6	15.2	2.0	0.2	0.7	-	36.8	6,722	
	年齢	10代以下	359	100.0	1.1	26.5	12.3	7.8	0.6	0.6	0.8	-	50.4	5,429
20代		247	100.0	0.8	35.2	20.2	12.1	0.8	0.4	0.4	0.4	29.6	5,617	
30代		467	100.0	1.1	32.3	19.7	10.5	1.5	0.2	0.2	-	34.5	5,076	
40代		602	100.0	0.8	35.7	20.9	14.1	2.2	0.3	0.2	0.2	25.6	5,667	
50代		529	100.0	0.2	33.5	22.3	12.1	1.3	1.3	0.8	-	28.5	5,860	
60代		533	100.0	0.6	28.5	16.9	13.3	2.3	0.2	0.2	0.2	37.9	5,881	
70代以上		269	100.0	0.4	26.0	10.4	7.4	2.6	0.7	-	0.4	52.0	6,194	
居住地（大区分）		福島県	459	100.0	0.7	30.9	7.0	4.6	0.4	-	0.2	-	56.2	3,708
	北海道・北東北	68	100.0	1.5	35.3	29.4	20.6	2.9	1.5	-	-	8.8	6,145	
	南東北	291	100.0	1.0	40.9	15.5	16.2	0.7	0.3	0.7	-	24.7	5,338	
	北関東	493	100.0	0.2	34.5	15.6	8.7	0.4	0.4	0.2	0.2	39.8	4,992	
	首都圏	1316	100.0	0.6	29.6	23.3	12.5	2.4	0.6	0.4	0.1	30.7	6,000	
	中部	240	100.0	1.3	32.1	17.5	15.0	1.7	1.3	-	0.4	30.8	6,054	
	その他エリア	136	100.0	1.5	19.1	19.1	16.2	5.1	0.7	2.2	-	36.0	8,523	
	旅行形態	日帰り	550	100.0	1.5	44.7	5.6	6.9	0.5	0.2	0.4	0.2	40.0	3,835
		宿泊	2155	100.0	0.5	30.4	23.4	13.8	2.0	0.6	0.4	-	28.7	6,031

* 全体と比較して ■ は+10%以上、■ は+5%以上、■ は-10%以下、■ は-5%以下の差があることを示す。

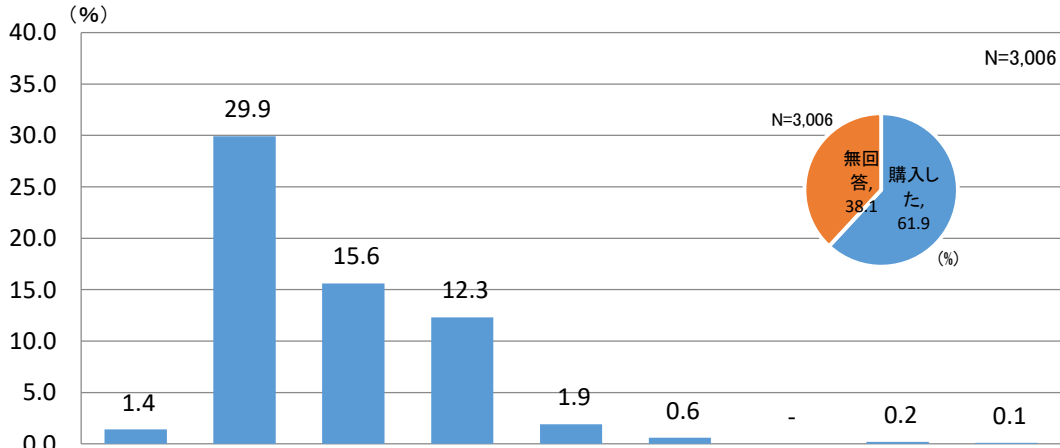
* 平均は、「無回答」を除いた回答者数で算出している。

④買物代

問 今回の滞在（福島県内）でお使いになった金額（1人あたり）をお答えください。（予定も含む）

■「5千円未満」が最も多く29.9%、平均金額は5,675円。

- 買物代の分布で最も多いのが「5千円未満」で29.9%。平均金額は5,675円。
- 平均金額の層別の傾向を見ると、調査地点別では県中が最も高く6,581円、最も低いのが県南で4,236円。年齢別では10歳代を除き年齢が高くなるにつれ高額となり、70歳以上で8,588円。
- 居住地別では、福島県より距離が遠いほど高額になっており、その他エリア（近畿以西）では9,278円となっている。



上段:実数 下段:%	合計	購入していない	5千円未満	5千円以上1万円未満	1万円以上2万円未満	2万円以上3万円未満	3万円以上4万円未満	4万円以上5万円未満	5万円以上10万円未満	10万円以上	無回答	平均値
全体	3006	41	900	469	370	56	18	1	5	2	1144	5,675
調査エリア												
県北	365	2	122	43	40	4	1	-	-	1	152	5,347
県中	374	4	101	62	46	15	6	-	-	-	140	6,581
県南	98	-	32	13	9	1	-	-	-	-	43	4,236
会津	1297	17	426	248	172	22	10	-	5	1	396	5,774
南会津	184	3	47	18	26	5	-	-	-	-	85	5,848
相双	147	3	22	9	11	-	-	-	-	-	102	4,533
いわき	541	12	150	76	66	9	1	1	-	-	226	5,300
年齢												
10代以下	359	7	93	46	13	2	2	-	-	1	195	4,699
20代	247	10	84	24	28	-	-	-	-	0.3	54.3	3,969
30代	467	13	159	61	35	1	1	1	1	-	195	4,287
40代	602	5	257	93	73	14	6	-	2	-	152	5,253
50代	529	5	139	124	75	10	3	-	1	-	172	5,801
60代	533	-	120	83	112	15	6	-	1	-	196	7,264
70代以上	269	1	48	38	34	14	-	-	-	1	133	8,588
居住地(大区分)												
福島県	459	7	103	30	25	-	1	-	-	-	293	3,837
北海道・北東北	68	1	24	19	11	-	3	-	-	-	10	6,138
南東北	291	5	110	31	55	6	3	-	-	-	81	5,581
北関東	493	5	136	72	56	14	-	1	2	1	206	6,638
首都圏	1316	19	424	258	159	22	5	-	2	0.2	41.8	5,241
中部	240	3	71	38	41	6	3	-	-	-	78	6,191
その他エリア	136	1	32	21	23	8	3	-	1	1	46	9,278
旅行形態												
日帰り	550	16	175	43	40	1	3	-	-	-	272	3,912
宿泊	2155	21	695	410	314	54	14	1	5	2	639	6,019

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

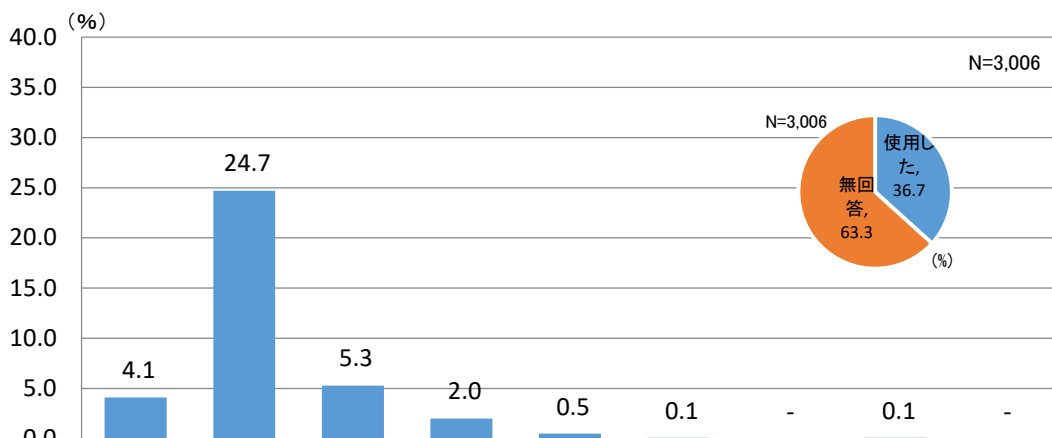
* 平均は、「無回答」を除いた回答者数で算出している。

⑤その他（施設入場料）

問 今回の滞在（福島県内）でお使いになった金額（1人あたり）をお答えください。（予定も含む）

■「5千円未満」が最も多く24.7%、平均金額は3,169円。

- 施設入場料の分布で最も多いのが「5千円未満」で24.7%。平均金額は3,169円。但し無回答も多かった。
- 平均金額の層別の傾向を見ると、調査地点別では県南が最も高く4,167円、最も低いのが南会津で2,571円。年齢別では10歳代以下が最も高額で4,129円。
- 居住地別では、その他エリア（近畿以西）が最も高く4,217円となっている。



	上段:実数 下段:%	合計	購入していない	5千円未満	5千円以上 1万円未満	1万円以上 2万円未満	2万円以上 3万円未満	3万円以上 4万円未満	4万円以上 5万円未満	5万円以上 10万円未満	10万円 以上	無回答	平均値
全体	3006 100.0	3006 100.0	122 4.1	741 24.7	158 5.3	61 2.0	15 0.5	3 0.1	1 -	2 0.1	-	1903 63.3	3,169
調査エリア	県北	365 100.0	21 5.8	73 20.0	5 1.4	2 0.5	5 1.4	1 0.3	-	1 0.3	-	257 70.4	3,463
	県中	374 100.0	18 4.8	74 19.8	16 4.3	12 3.2	-	2 0.5	1 0.3	-	-	251 67.1	3,789
	県南	98 100.0	-	7 7.1	3 3.1	2 2.0	-	-	-	-	-	86 87.8	4,167
	会津	1297 100.0	49 3.8	428 33.0	81 6.2	29 2.2	6 0.5	-	-	-	-	704 54.3	2,773
	南会津	184 100.0	6 3.3	22 12.0	6 3.3	-	1 0.5	-	-	-	-	149 81.0	2,571
	相双	147 100.0	4 2.7	6 4.1	-	3 2.0	-	-	-	-	-	134 91.2	3,769
	いわき	541 100.0	24 4.4	131 24.2	47 8.7	13 2.4	3 0.6	-	-	1 0.2	-	322 59.5	3,752
	年齢	10代以下	359 100.0	15 4.2	70 19.5	16 4.5	10 2.8	4 1.1	-	-	1 0.3	-	243 67.7
20代		247 100.0	13 5.3	73 29.6	10 4.0	2 0.8	2 0.8	-	-	-	-	147 59.5	2,482
30代		467 100.0	18 3.9	124 26.6	35 7.5	10 2.1	1 0.2	-	1 0.2	-	-	278 59.5	3,115
40代		602 100.0	28 4.7	180 29.9	31 5.1	22 3.7	6 1.0	1 0.2	-	-	-	334 55.5	3,440
50代		529 100.0	23 4.3	135 25.5	38 7.2	8 1.5	2 0.4	1 0.2	-	-	-	322 60.9	3,074
60代		533 100.0	18 3.4	107 20.1	16 3.0	7 1.3	-	1 0.2	-	1 0.2	-	383 71.9	2,887
70代以上		269 100.0	7 2.6	52 19.3	12 4.5	2 0.7	-	-	-	-	-	196 72.9	2,573
居住地（大区分）		福島県	459 100.0	15 3.3	52 11.3	11 2.4	4 0.9	1 0.2	-	-	-	-	376 81.9
	北海道・北東北	68 100.0	4 5.9	29 42.6	2 2.9	4 5.9	-	-	-	-	-	29 42.6	2,718
	南東北	291 100.0	15 5.2	69 23.7	14 4.8	2 0.7	3 1.0	-	-	1 0.3	-	187 64.3	3,385
	北関東	493 100.0	15 3.0	124 25.2	25 5.1	9 1.8	2 0.4	-	-	1 0.2	-	317 64.3	3,374
	首都圏	1316 100.0	57 4.3	373 28.3	80 6.1	29 2.2	9 0.7	3 0.2	1 0.1	-	-	764 58.1	3,182
	中部	240 100.0	13 5.4	67 27.9	21 8.8	2 0.8	-	-	-	-	-	137 57.1	2,571
	その他エリア	136 100.0	3 2.2	27 19.9	5 3.7	11 8.1	-	-	-	-	-	90 66.2	4,217
	旅行形態	日帰り	550 100.0	16 2.9	175 31.8	43 7.8	40 7.3	1 0.2	3 0.5	-	-	-	272 49.5
宿泊		2155 100.0	21 1.0	695 32.3	410 19.0	314 14.6	54 2.5	14 0.6	1 -	5 0.2	2 0.1	639 29.7	6,019

* 全体と比較して ■ は+10%以上、■ は+5%以上、■ は-10%以下、■ は-5%以下の差があることを示す。

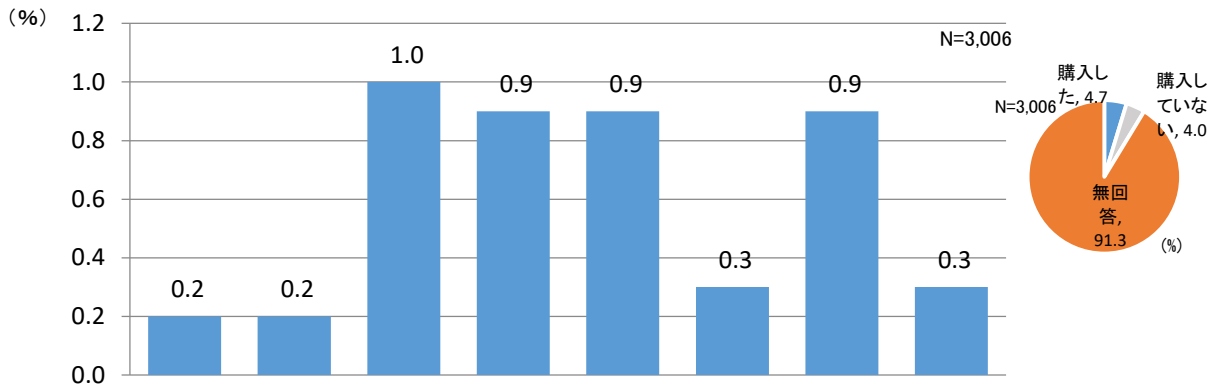
* 平均は、「無回答」を除いた回答者数で算出している。

⑥ ツアー料金（旅行会社利用の場合のみ）

問 今回の滞在（福島県内）でお使いになった金額（1人あたり）をお答えください。（予定も含む）

■平均金額は25,549円だが、利用していない人が大多数と思われる。

- 旅行会社を利用したツアー料金は、平均25,549円。但し比率が高い「1万円以上2万円未満」でも1.0%に留まっている。



	上段:実数 下段:%	金額										購入していない	無回答	平均値
		合計	5千円未満	5千円以上1万円未満	1万円以上2万円未満	2万円以上3万円未満	3万円以上4万円未満	4万円以上5万円未満	5万円以上10万円未満	10万円以上				
全体	3006 100.0	5 0.2	6 0.2	30 1.0	27 0.9	28 0.9	8 0.3	27 0.9	10 0.3	120 4.0	2745 91.3	25,549		
調査エリア	県北	365 100.0	1 0.3	1 0.3	6 1.6	3 0.8	5 1.4	-	2 0.5	-	10 2.7	337 92.3	15,268	
	県中	374 100.0	-	2 0.5	-	4 1.1	6 1.6	-	4 1.1	1 0.3	16 4.3	341 91.2	21,848	
	県南	98 100.0	-	-	1 1.0	1 1.0	-	-	-	1 1.0	1 1.0	94 95.9	78,750	
	会津	1297 100.0	1 0.1	3 0.2	13 1.0	16 1.2	13 1.0	7 0.5	19 1.5	6 0.5	58 4.5	1161 89.5	27,469	
	南会津	184 100.0	1 0.5	-	5 2.7	1 0.5	1 0.5	1 0.5	1 0.5	1 0.5	6 3.3	167 90.8	18,765	
	相双	147 100.0	1 0.7	-	-	-	1 0.7	-	-	-	3 2.0	142 96.6	7,200	
	いわき	541 100.0	1 0.2	-	5 0.9	2 0.4	2 0.4	-	1 0.2	1 0.2	26 4.8	503 93.0	29,316	
	年齢	10代以下	359 100.0	-	2 0.6	3 0.8	3 0.8	-	-	1 0.3	-	26 7.2	324 90.3	5,400
20代		247 100.0	2 0.8	-	6 2.4	4 1.6	2 0.8	1 0.4	1 0.4	1 0.4	17 6.9	213 86.2	13,582	
30代		467 100.0	1 0.2	-	3 0.6	2 0.4	5 1.1	-	1 0.2	1 0.2	24 5.1	430 92.1	16,135	
40代		602 100.0	1 0.2	2 0.3	8 1.3	9 1.5	5 0.8	2 0.3	4 0.7	-	21 3.5	550 91.4	15,673	
50代		529 100.0	1 0.2	2 0.4	4 0.8	2 0.4	9 1.7	1 0.2	9 1.7	1 0.2	15 2.8	485 91.7	44,159	
60代		533 100.0	-	-	4 0.8	5 0.9	5 0.9	4 0.8	7 1.3	2 0.4	16 3.0	490 91.9	31,244	
70代以上		269 100.0	-	-	2 0.7	2 0.7	2 0.7	-	4 1.5	5 1.9	1 0.4	253 94.1	82,438	
居住地(大区分)	福島県	459 100.0	1 0.2	2 0.4	3 0.7	-	-	-	-	-	9 2.0	444 96.7	3,667	
	北海道・北東北	68 100.0	-	-	1 1.5	-	-	-	-	-	6 8.8	61 89.7	2,571	
	南東北	291 100.0	1 0.3	1 0.3	3 1.0	4 1.4	2 0.7	-	3 1.0	-	16 5.5	261 89.7	14,800	
	北関東	493 100.0	1 0.2	1 0.2	4 0.8	3 0.6	1 0.2	1 0.2	2 0.4	-	23 4.7	457 92.7	9,167	
	首都圏	1316 100.0	2 0.2	-	16 1.2	16 1.2	24 1.8	4 0.3	8 0.6	5 0.4	54 4.1	1187 90.2	28,607	
	中部	240 100.0	-	1 0.4	2 0.8	3 1.3	1 0.4	2 0.8	7 2.9	1 0.4	7 2.9	216 90.0	34,875	
	その他エリア	136 100.0	-	1 0.7	1 0.7	1 0.7	-	1 0.7	7 5.1	4 2.9	5 3.7	116 85.3	64,700	
	旅行形態	日帰り	550 100.0	2 0.4	3 0.5	10 1.8	4 0.7	-	-	1 0.2	2 0.4	29 5.3	499 90.7	13,682
宿泊		2155 100.0	2 0.1	3 0.1	20 0.9	22 1.0	28 1.3	7 0.3	26 1.2	7 0.3	84 3.9	1956 90.8	29,168	

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

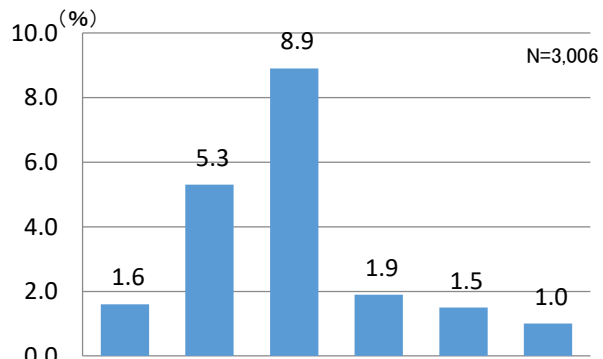
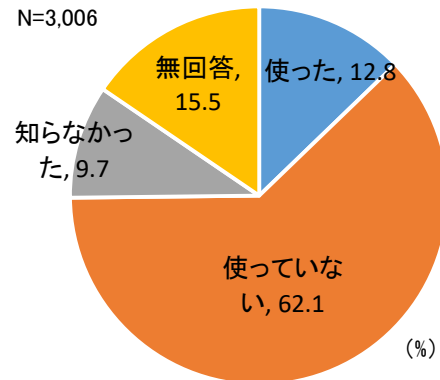
* 平均は、「無回答」を除いた回答者数で算出している。

(3) 自治体の助成、民間サービスの利用状況

問 今回の旅行にあたり、自治体による助成や民間によるサービス等をお使いになりましたか。(あてはまるもの全て)

■旅行に当って自治体の助成や民間のサービスを利用した人は12.8%。

- 今回対象になった福島県旅行の際、自治体の助成や民間によるサービス等の利用したかどうか質問したところ「使った」人は12.8%に留まった。「使っていない」人は62.1%、「知らなかった」人も9.7%いた。
- 利用内容を見ると、全体で「観光施設の料金の割引」8.9%が最も多く、「交通費の割引」5.3%、「土産品・記念品等の無料サービス」1.9%と続くが利用水準は低いと言える。
- このような助成・サービスを利用した人の多くは複数サービスを利用している。



上段:実数 下段:%	合計	ツアーの場合の旅行代金の割引	交通費の割引(鉄道料金、高速料金、ガソリン代等)	観光施設(宿泊施設、飲食施設、有料見物施設等)の料金の割引	土産品・記念品等の無料サービス	現地での案内・ガイド等の無料サービス	その他	使っていない	知らなかった	無回答	
											全体
全体	3006 100.0	47 1.6	160 5.3	268 8.9	58 1.9	46 1.5	29 1.0	1866 62.1	292 9.7	465 15.5	
調査エリア	県北	365 100.0	2 0.5	18 4.9	21 5.8	4 1.1	4 1.1	4 1.1	240 65.8	46 12.6	64 17.5
	県中	374 100.0	7 1.9	29 7.8	29 7.8	5 1.3	7 1.9	2 0.5	230 61.5	56 15.0	46 12.3
	県南	98 100.0	2 2.0	4 4.1	4 4.1	2 2.0	4 4.1	2 2.0	65 66.3	2 2.0	18 18.4
	会津	1297 100.0	19 1.5	56 4.3	143 11.0	30 2.3	17 1.3	18 1.4	816 62.9	132 10.2	167 12.9
	南会津	184 100.0	4 2.2	4 2.2	10 5.4	8 4.3	1 0.5	1 0.5	122 66.3	5 2.7	35 19.0
	相双	147 100.0	1 0.7	9 6.1	4 2.7	- -	2 1.4	- -	81 55.1	12 8.2	41 27.9
	いわき	541 100.0	12 2.2	40 7.4	57 10.5	9 1.7	11 2.0	2 0.4	312 57.7	39 7.2	94 17.4
	調査期	春季	707 100.0	18 2.5	29 4.1	58 8.2	17 2.4	10 1.4	8 1.1	440 62.2	65 9.2
夏季		1105 100.0	13 1.2	51 4.6	105 9.5	19 1.7	23 2.1	6 0.5	707 64.0	95 8.6	164 14.8
秋季		823 100.0	12 1.5	31 3.8	83 10.1	19 2.3	10 1.2	9 1.1	532 64.6	102 12.4	96 11.7
冬季		371 100.0	4 1.1	49 13.2	22 5.9	3 0.8	3 0.8	6 1.6	187 50.4	30 8.1	86 23.2

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

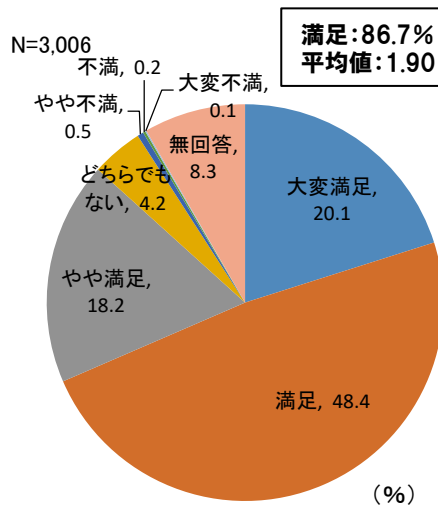
5. 観光地としての福島県の評価と再来訪意向

(1) 福島県の総合的な満足度

問 観光地としての福島県の総合的な満足度についてお答えください。(1つだけ選択)

■ 「満足」した86.7% (大変満足20.1%+満足48.4%+やや満足18.2%) と満足度は極めて高い。

- 観光地としての福島県の満足度を各要素ごと7段階で質問した。
- 総合的な満足度では、「大変満足」20.1%「満足」48.4%「やや満足」18.2%、合わせて86.7%の人が満足と評価した。「大変満足」「満足」だけに着目しても68.5%と極めて高い満足度であることがわかる。
- なお、満足度を概括するため、一つの指標として「平均値」を算出してみたところ、総合評価の平均値は1.90であった。(平均値：7段階回答で大変満足に+3~大変不満-3のウェイト置き、合計を実回答者数で割った数値)
- 調査地点の相双以外は、どの層でも満足度は高かった。調査期では冬季、年齢別では10代以下、居住地では首都圏、訪問回数では5~9回で、満足度が高くなっている(平均値2.0以上)。



調査エリア	調査期	性別	年齢	居住地(大分類)	訪問回数	平均値
全体(N=3,006)						1.90
県北(N=365)						1.98
県中(N=374)						1.88
県南(N=98)						1.79
会津(N=1,297)						1.94
南会津(N=184)						1.90
相双(N=147)						1.55
いわき(N=541)						1.87
春季(N=707)						1.79
夏季(N=1,105)						1.94
秋季(N=823)						1.86
冬季(N=371)						2.11
男性(N=1,378)						1.87
女性(N=1,628)						1.93
10代以下(N=359)						2.31
20代(N=247)						1.98
30代(N=467)						1.79
40代(N=602)						1.87
50代(N=529)						1.85
60代(N=533)						1.83
70代以上(N=269)						1.83
福島県(N=459)						1.65
北海道・北東北(N=68)						1.67
南東北(N=291)						1.88
北関東(N=493)						1.89
首都圏(N=1,316)						2.04
中部(N=240)						1.86
その他エリア(N=136)						1.77
初めて(N=598)						1.95
2回目(N=323)						1.89
3~4回目(N=378)						1.92
5~9回目(N=385)						2.00
10回目以上(N=638)						1.95

■ 大変満足 ■ 満足 ■ やや満足 ■ どちらでもない ■ やや不満 ■ 不満 ■ 大変不満 ■ 無回答

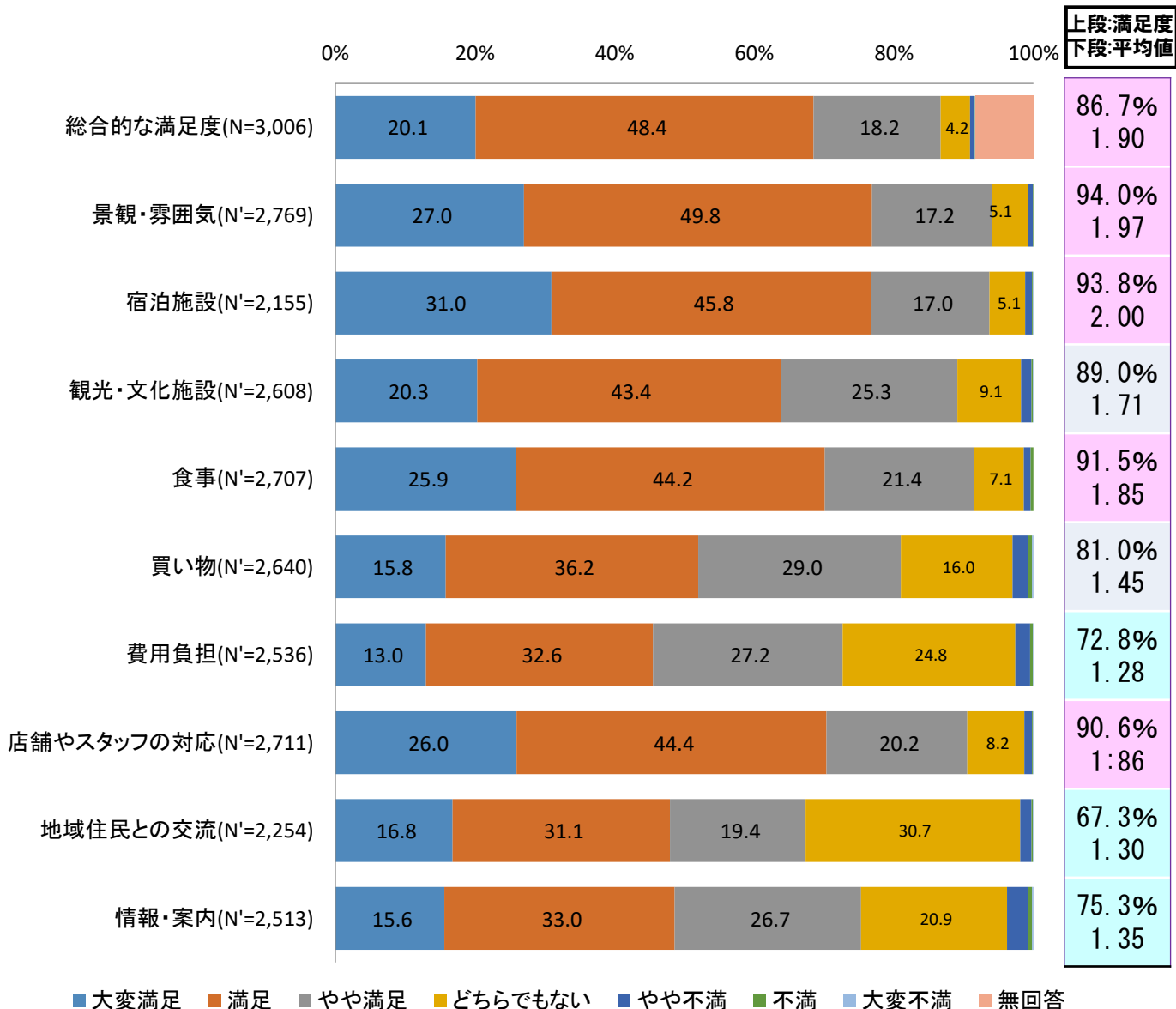
* 平均値: 「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値: 0)。

(2) 項目別満足度

問 観光地としての福島県の総合的な満足度についてお答えください。(1つだけ選択)

■どの項目も満足度は高く、中でも宿泊施設、景観・雰囲気、店舗やスタッフの対応、食事が特に高い。

- どの項目も基準値の「±0」を大きく超えており満足度は高いと言える。
- 各項目で、もっと満足度が高かったのは「宿泊施設」で2.00、それに対応して「店舗やスタッフ」の対応の満足度も1.86と高くなっている。
- 観光資源そのものの評価として高かったのは「景観・雰囲気」で1.97、「観光・文化施設」も1.71と悪くない。
- また、観光満足度の大きな要素である「食事」も1.85で高いスコアを示した。
- 上位のいずれの項目も再来訪喚起につながる重要な要素である。
- 他の項目と比較して、スコアが低い項目は「費用負担」「地域住民との交流」「情報・案内」だった。



* 集計に際し、各項目で「利用しなかった」「無記入」の人は除外して集計している。

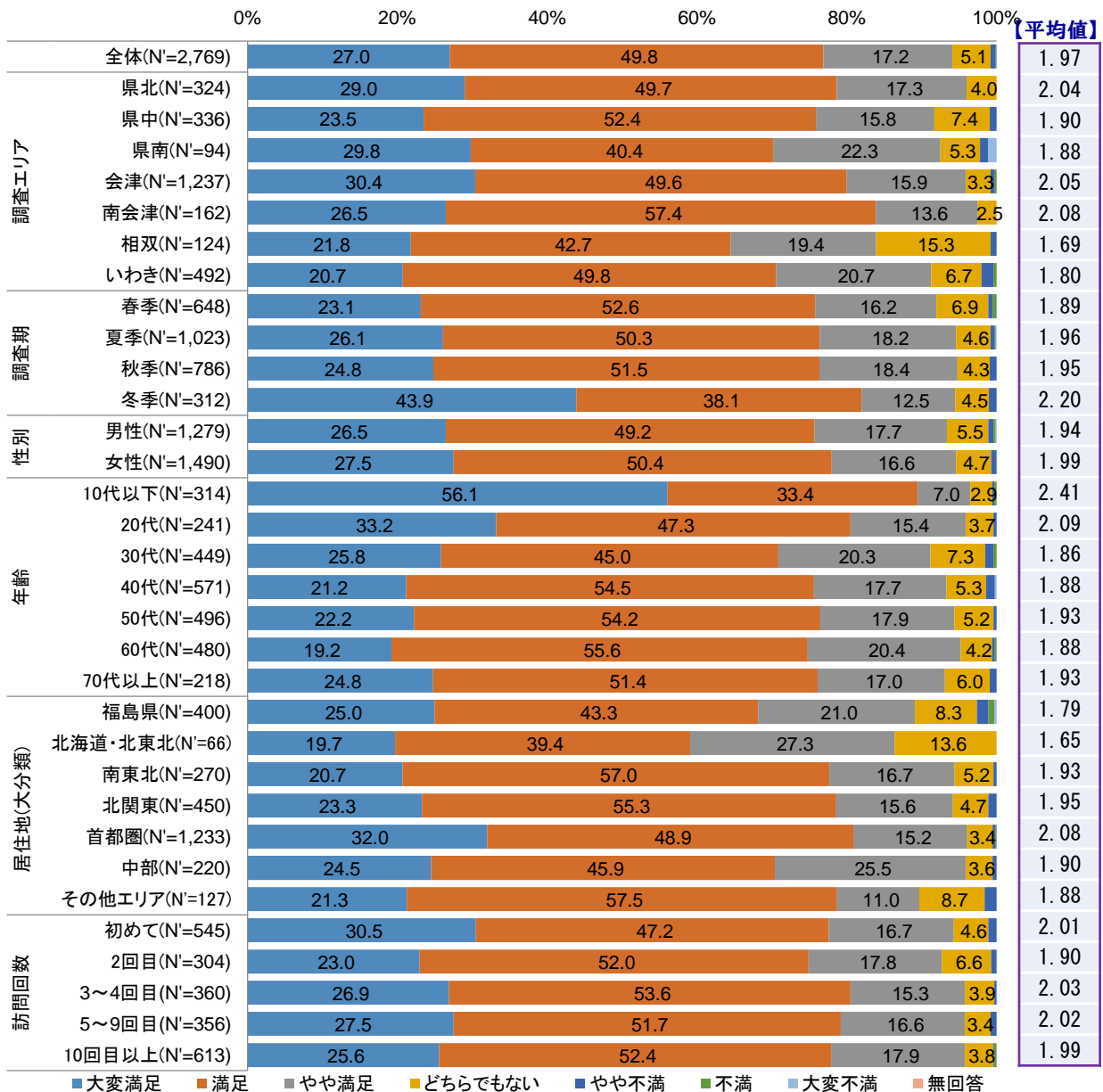
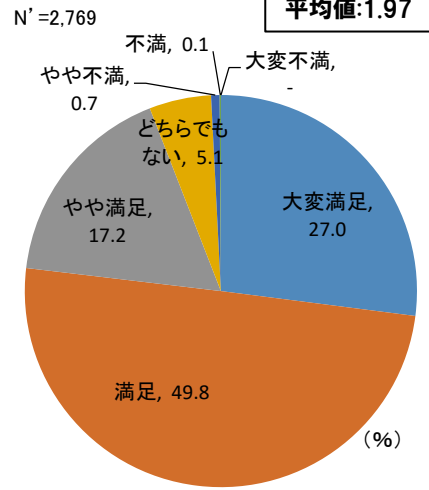
* 平均値:「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値:0)。

①景観・雰囲気

■「満足」した94.0%（大変満足27.0%+満足49.8%+やや満足17.2%）、満足度は極めて高い。

満足:94.0%
平均値:1.97

- 「景観・雰囲気」に対する満足度では、「大変満足」27.0%「満足」49.8%「やや満足」17.2%、合わせて94.0%の人が満足と評価した。
「大変満足」「満足」だけに着目しても76.8%と極めて高い満足度であることがわかる。
- 調査地点を見ると「南会津」「会津」「県北」で、調査期では「冬季」、年齢別では「10歳代以下」、居住地別では「首都圏」の満足度が高かった。
- また、来訪回数別(福島県民除く)では、「3~4回」「5~9回」「初めて」の訪問者で満足度は高い。「初めて」の来訪者で評価が高いことは、リピーターにつながるため望ましい結果と言える。



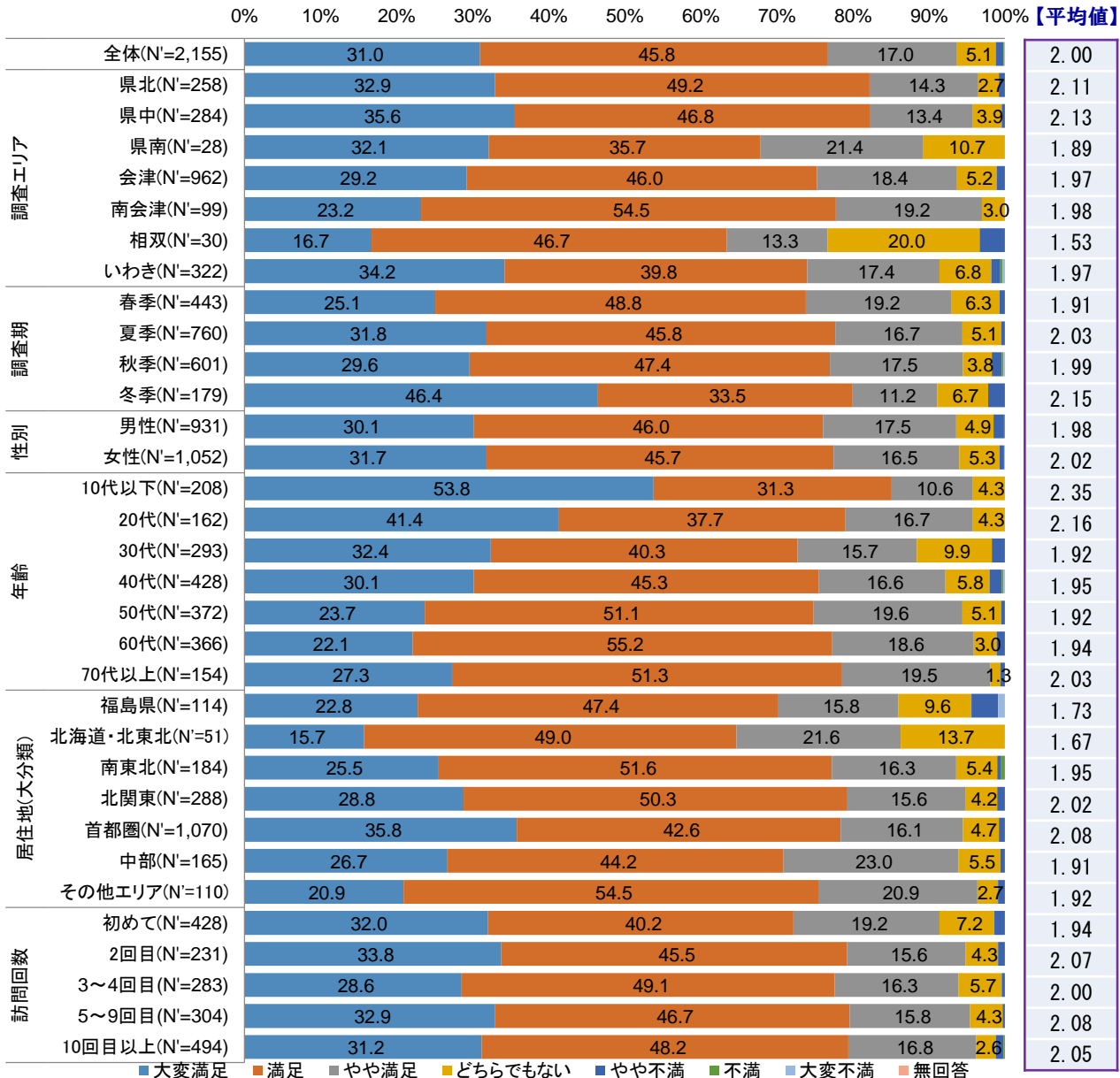
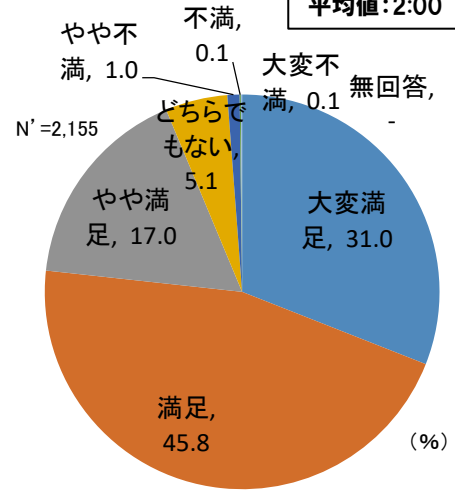
* 平均値: 「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値: 0)。

②宿泊施設

■「満足」した93.8%（大変満足31.0%+満足45.8%+やや満足17.0%）、満足度は極めて高い。

満足:93.8%
平均値:2.00

- 「宿泊施設」に対する満足度では、「大変満足」31.0%「満足」45.8%「やや満足」17.0%、合わせて93.8%の人が満足と評価した。「大変不満」「やや不満」と回答した人はそれぞれ0.1%に留まる。この項目の満足度も極めて高いと言える。
- 調査地点を見ると「県中、県北」で、調査期では「冬季」、年齢別では「10歳代以下」、居住地別では「北関東」「首都圏」での満足度が高かった。
- また、来訪回数別(福島県民除く)では、「5~9回」「10回以上」の訪問者で満足度は高い。

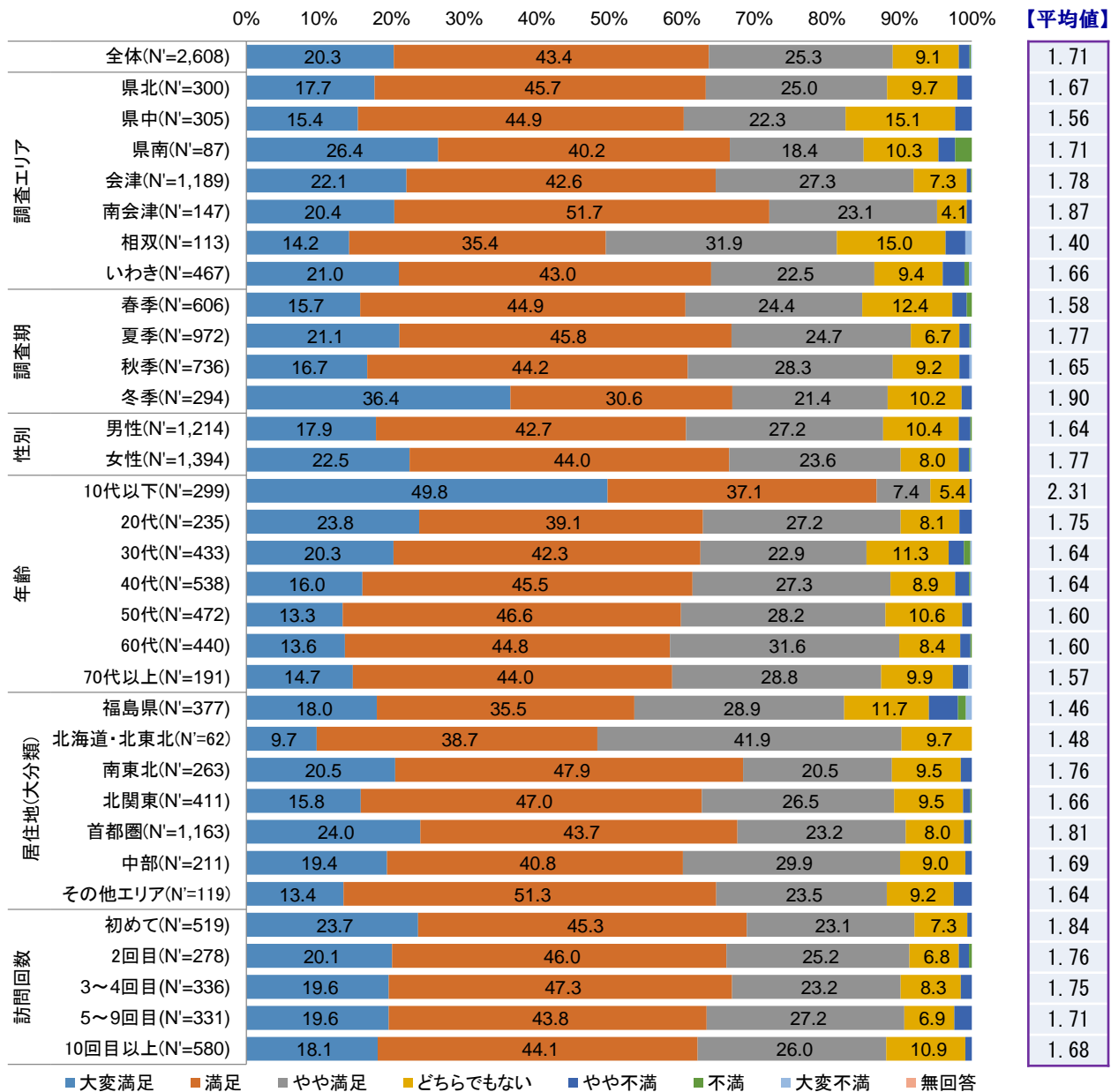
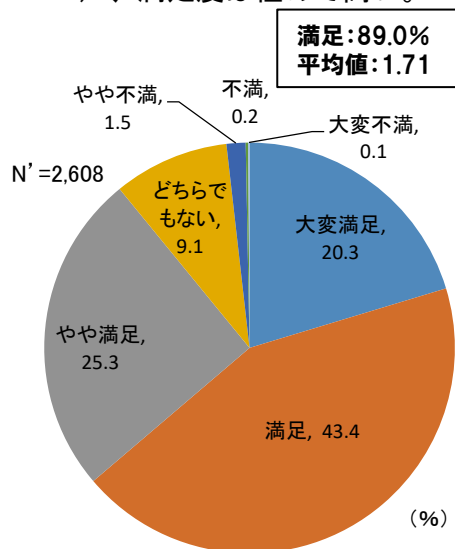


* 平均値：「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの（基準値：0）。

③観光・文化施設

■「満足」した89.0%（大変満足20.3%+満足43.4%+やや満足25.3%）、満足度は極めて高い。

- 「観光・文化施設」に対する満足度では、「大変満足」20.3%「満足」43.8%「やや満足」25.3%、合わせて89.0%の人が満足と評価した。この項目の満足度も極めて高いと言える。
- 調査地点を見ると「南会津」で、調査期では「冬季」年齢別では「10歳代以下」、居住地別では「首都圏」での満足度が高かった。
- また、来訪回数別(福間県民除く)では、「初めて」の訪問者で満足度は高く、来訪回数が増えると満足度は減少する傾向である。

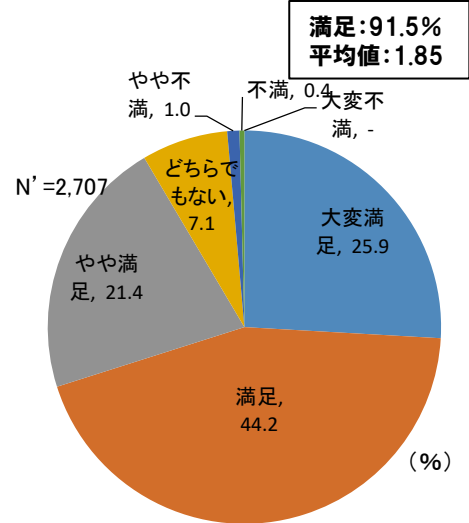


* 平均値：「大変満足」+3〜「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの（基準値：0）。

④食事

■「満足」した91.5%（大変満足25.9%+満足44.2%+やや満足21.4%）、満足度は極めて高い。

- 「食事」に対する満足度では、「大変満足」25.9%「満足」44.2%「やや満足」21.4%、合わせて91.5%の人が満足と評価した。この項目の満足度も極めて高いと言える。
- 調査地点を見ると「南会津」で、調査期では「冬季」、年齢別では「10歳代以下」、居住地別では「首都圏」での満足度が高かった。
- また、来訪回数別(福島県民除く)で見ると、来訪回数で大きな差異は認められなかった。



	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	【平均値】	
全体(N=2,707)	[Stacked bar chart showing 25.9% (blue), 44.2% (orange), 21.4% (grey), 7.1% (yellow), 0.4% (green), 1.0% (light blue), and -% (red)]											1.86	
調査エリア	県北(N=318)	[Stacked bar chart showing 21.4% (blue), 50.6% (orange), 16.7% (grey), 10.4% (yellow), 0.9% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.81
	県中(N=329)	[Stacked bar chart showing 25.5% (blue), 47.1% (orange), 19.5% (grey), 6.4% (yellow), 1.5% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.89
	県南(N=92)	[Stacked bar chart showing 31.5% (blue), 42.4% (orange), 21.7% (grey), 1.1% (yellow), 3.3% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.97
	会津(N=1,216)	[Stacked bar chart showing 27.1% (blue), 43.2% (orange), 22.6% (grey), 6.3% (yellow), 0.8% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.89
	南会津(N=151)	[Stacked bar chart showing 29.1% (blue), 50.3% (orange), 14.6% (grey), 4.6% (yellow), 1.4% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											2.01
	相双(N=117)	[Stacked bar chart showing 22.2% (blue), 33.3% (orange), 31.6% (grey), 11.1% (yellow), 1.8% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.62
	いわき(N=484)	[Stacked bar chart showing 24.6% (blue), 41.5% (orange), 22.3% (grey), 8.7% (yellow), 2.9% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.75
	調査期	春季(N=630)	[Stacked bar chart showing 22.4% (blue), 43.3% (orange), 22.4% (grey), 10.3% (yellow), 1.6% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]										
夏季(N=995)		[Stacked bar chart showing 26.9% (blue), 43.8% (orange), 21.9% (grey), 6.2% (yellow), 1.3% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.89
秋季(N=771)		[Stacked bar chart showing 23.1% (blue), 47.6% (orange), 22.0% (grey), 5.8% (yellow), 1.5% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.84
冬季(N=311)		[Stacked bar chart showing 36.3% (blue), 38.6% (orange), 16.1% (grey), 6.8% (yellow), 2.2% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.99
性別	男性(N=1,248)	[Stacked bar chart showing 24.0% (blue), 45.0% (orange), 21.2% (grey), 8.3% (yellow), 1.5% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.81
	女性(N=1,459)	[Stacked bar chart showing 27.4% (blue), 43.5% (orange), 21.6% (grey), 6.2% (yellow), 1.3% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.89
年齢	10代以下(N=299)	[Stacked bar chart showing 49.8% (blue), 35.8% (orange), 9.0% (grey), 5.0% (yellow), 0.4% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											2.29
	20代(N=233)	[Stacked bar chart showing 32.6% (blue), 42.5% (orange), 18.5% (grey), 5.6% (yellow), 1.9% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											2.00
	30代(N=443)	[Stacked bar chart showing 28.4% (blue), 38.4% (orange), 22.1% (grey), 9.0% (yellow), 2.1% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.81
	40代(N=553)	[Stacked bar chart showing 20.3% (blue), 46.8% (orange), 23.9% (grey), 7.6% (yellow), 1.5% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.76
	50代(N=496)	[Stacked bar chart showing 20.0% (blue), 48.2% (orange), 23.8% (grey), 6.9% (yellow), 1.1% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.78
	60代(N=473)	[Stacked bar chart showing 20.3% (blue), 48.0% (orange), 23.7% (grey), 7.0% (yellow), 1.0% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.79
	70代以上(N=210)	[Stacked bar chart showing 20.0% (blue), 45.2% (orange), 23.3% (grey), 7.6% (yellow), 3.9% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.69
居住地(大分類)	福島県(N=388)	[Stacked bar chart showing 25.0% (blue), 38.9% (orange), 25.0% (grey), 8.0% (yellow), 3.1% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.73
	北海道・北東北(N=65)	[Stacked bar chart showing 13.8% (blue), 47.7% (orange), 20.0% (grey), 15.4% (yellow), 3.1% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.54
	南東北(N=264)	[Stacked bar chart showing 23.1% (blue), 43.2% (orange), 22.7% (grey), 9.1% (yellow), 1.9% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.76
	北関東(N=442)	[Stacked bar chart showing 23.8% (blue), 45.9% (orange), 22.6% (grey), 6.3% (yellow), 1.4% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.84
	首都圏(N=1,205)	[Stacked bar chart showing 30.0% (blue), 44.4% (orange), 18.6% (grey), 6.3% (yellow), 0.7% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.97
	中部(N=219)	[Stacked bar chart showing 19.2% (blue), 45.7% (orange), 26.5% (grey), 7.3% (yellow), 1.3% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.73
	その他エリア(N=122)	[Stacked bar chart showing 19.7% (blue), 50.0% (orange), 22.1% (grey), 5.7% (yellow), 2.5% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.79
訪問回数	初めて(N=523)	[Stacked bar chart showing 27.2% (blue), 43.8% (orange), 20.7% (grey), 6.9% (yellow), 1.4% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.88
	2回目(N=292)	[Stacked bar chart showing 26.0% (blue), 45.9% (orange), 20.5% (grey), 6.2% (yellow), 1.4% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.89
	3~4回目(N=316)	[Stacked bar chart showing 26.2% (blue), 45.3% (orange), 21.7% (grey), 5.7% (yellow), 1.1% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.90
	5~9回目(N=355)	[Stacked bar chart showing 24.5% (blue), 48.5% (orange), 20.3% (grey), 5.9% (yellow), 1.0% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.89
	10回目以上(N=603)	[Stacked bar chart showing 23.2% (blue), 46.8% (orange), 21.4% (grey), 8.0% (yellow), 0.6% (green), 0.0% (light blue), and 0.0% (red)]											1.84

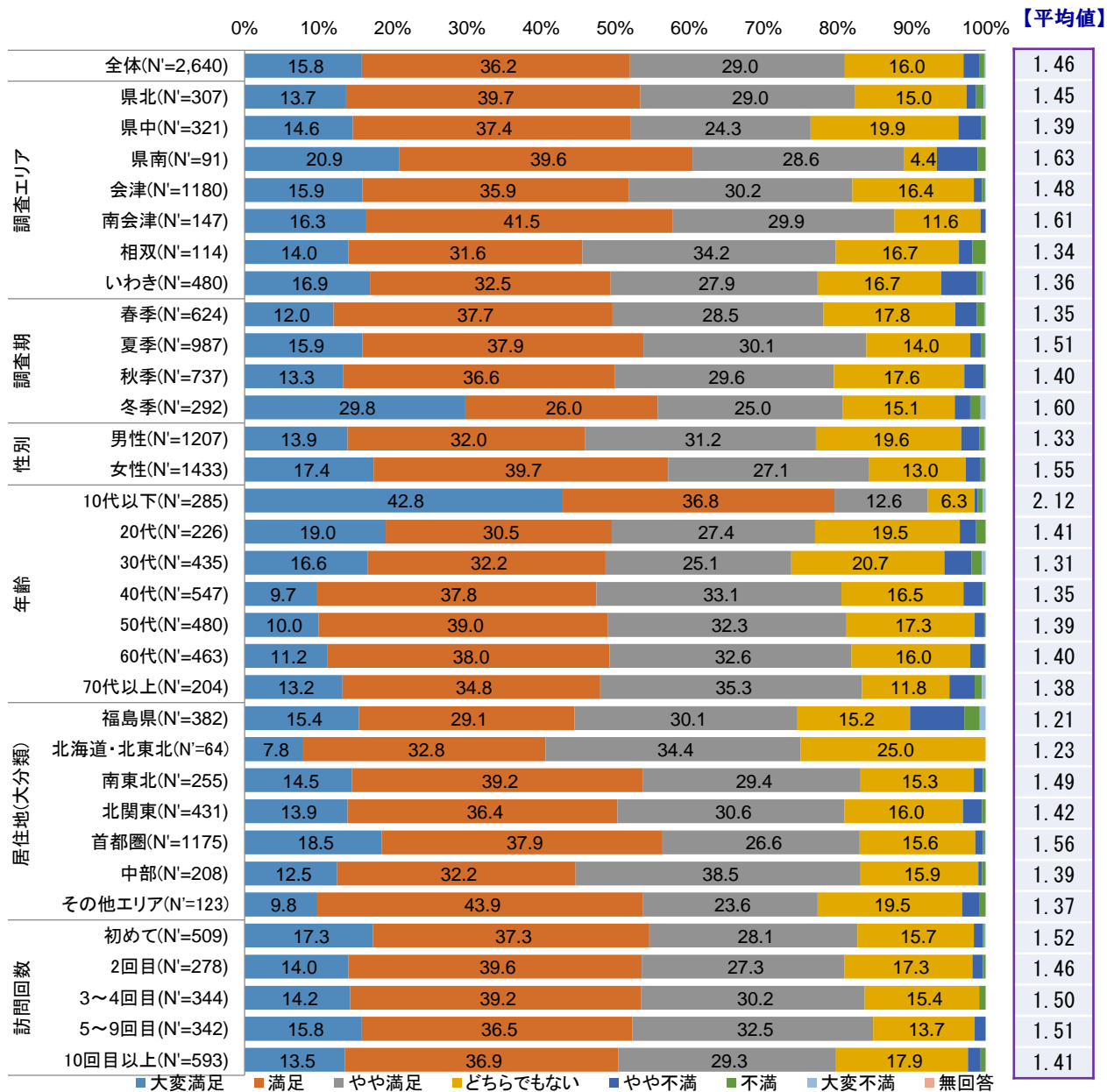
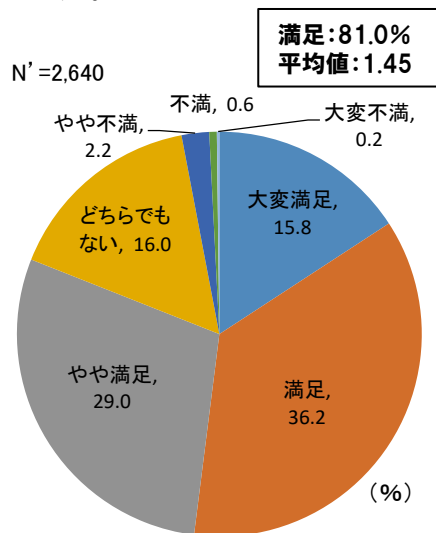
■ 大変満足 ■ 満足 ■ やや満足 ■ どちらでもない ■ やや不満 ■ 不満 ■ 大変不満 ■ 無回答

* 平均値：「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの（基準値：0）。

⑤ 買い物

■ 「満足」した81.0%（大変満足15.8%+満足36.2%+やや満足29.0%）。

- 「買い物」に対する満足度では、「大変満足」15.8%「満足」36.2%「やや満足」29.0%、合わせて81.0%の人が満足と評価した。他の項目に比べ相対的に満足度が低くなっているが、評価は低い。
- 調査地点を見ると「県南」「南会津」で、調査期では「冬季」、年齢別では「10歳代以下」、居住地別では「首都圏」での満足度が高かった。
- また、来訪回数別(福間県民除く)で見ると、「初めて」の来訪者の満足度がやや高い。



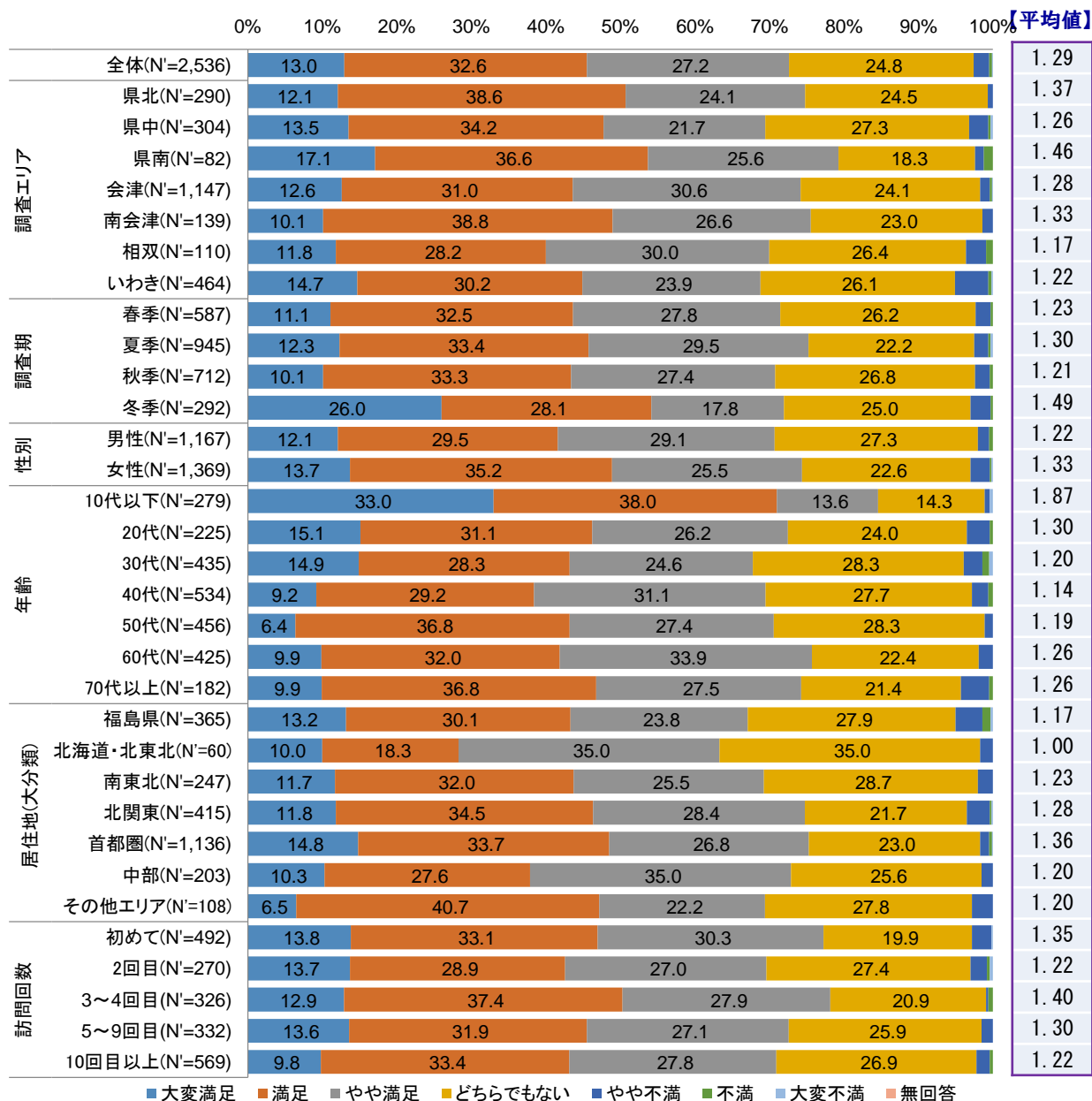
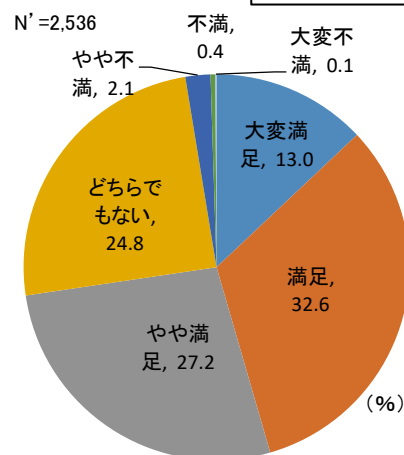
* 平均値：「大変満足」+3〜「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの（基準値：0）。

⑥費用負担

■「満足」した72.8%（大変満足13.0%+満足32.6%+やや満足27.2%）。

満足：72.8%
平均値：1.28

- 「費用負担」に対する満足度では、「大変満足」13.0%「満足」満足32.6%「やや満足」やや27.2%、合わせて72.8%の人が満足と評価した。満足度は低いとは言えないが、他の項目に比べ最も低くなっている。
- 調査地点を見ると「県南」で、調査期では「冬季」、年齢別では「10歳代以下」、居住地別では「首都圏」での満足度が高かった。
- また、来訪回数別(福島県民除く)で見ると、「初めて」の来訪者の満足度がやや高い。



■ 大変満足 ■ 満足 ■ やや満足 ■ どちらでもない ■ やや不満 ■ 不満 ■ 大変不満 ■ 無回答

* 平均値：「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの（基準値：0）。

77

⑦店舗やスタッフの対応

■「満足」した90.6%（大変満足26.0%+満足44.4%+やや満足20.2%）、満足度は極めて高い。

満足:90.6%
平均値:1.86

- 「店舗やスタッフの対応」に対する満足度では、「大変満足」26.0%「満足」満足44.4%「やや満足」やや20.2%、合わせて90.6%。極めて高い満足度である。
- 但し、福島県民が回答したアンケートを除いて集計すると、全体で「大変満足」16.5%「満足」満足30.8%「やや満足」19.6%、合わせて66.9%（平均値1.30）。県外からの来訪者の評価は辛くなっている。
- 調査地点を見ると「県北」で、調査期では「冬季」、年齢別では「10歳代以下」、居住地別では「首都圏」での満足度が高かった。
- また、来訪回数別（福島県民除く）で見ると、「3~4回目」の来訪者の満足度がやや高い。

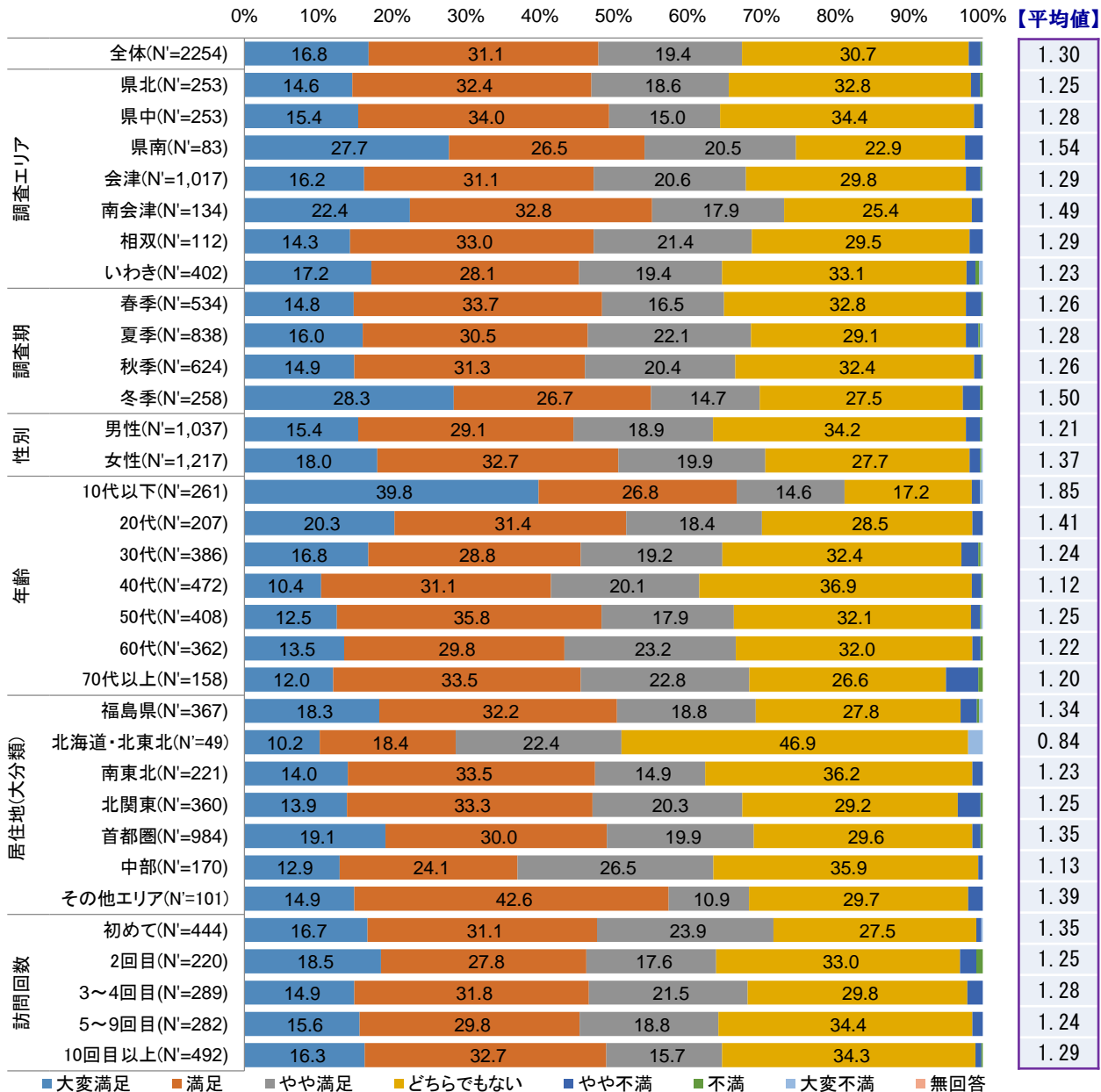
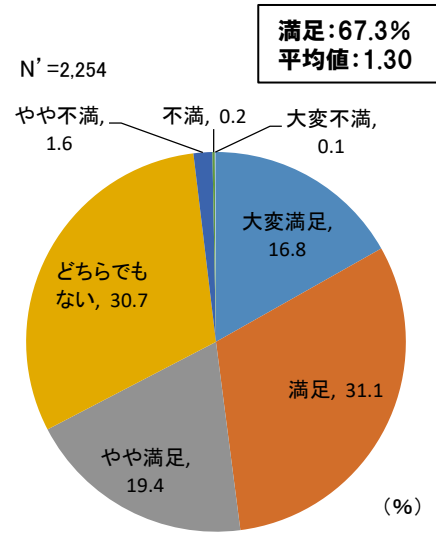
	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	【平均値】
全体(N=2,711)												1.86
調査エリア	県北(N=320)											1.97
	県中(N=335)											1.88
	県南(N=93)											1.73
	会津(N=1,215)											1.87
	南会津(N=146)											1.90
	相双(N=116)											1.44
	いわき(N=486)											1.83
	調査期	春季(N=636)										
夏季(N=1,000)												1.87
秋季(N=762)												1.84
冬季(N=313)												2.01
性別	男性(N=1,249)											1.81
	女性(N=1,462)											1.89
年齢	10代以下(N=302)											2.35
	20代(N=235)											1.92
	30代(N=444)											1.84
	40代(N=567)											1.80
	50代(N=487)											1.78
	60代(N=465)											1.72
	70代以上(N=211)											1.73
居住地(大分類)	福島県(N=390)											1.62
	北海道・北東北(N=64)											1.63
	南東北(N=267)											1.81
	北関東(N=439)											1.81
	首都圏(N=1,209)											1.97
	中部(N=216)											1.83
	その他エリア(N=124)											1.89
	訪問回数	初めて(N=492)										
2回目(N=270)												1.88
3~4回目(N=326)												1.93
5~9回目(N=332)												1.92
10回目以上(N=569)												1.85

* 平均値：「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの（基準値：0）。

⑧地域住民との交流

■ 「満足」した67.3%（大変満足16.8%+満足31.1%+やや満足19.4%）。

- 「地域住民との交流」に対する満足度では、「大変満足」16.8%「満足」満足31.1%「やや満足」やや19.4%、合わせて67.3%。他の項目に対して、数値は低くなっている。
- 調査地点を見ると「県南」で、調査期では「冬季」、年齢別では「10歳代以下」、居住地別では「近畿以西（その他）」での満足度が高かった。
- また、来訪回数別（福間県民除く）で見ると、来訪回数で大きな差異は認められなかった。



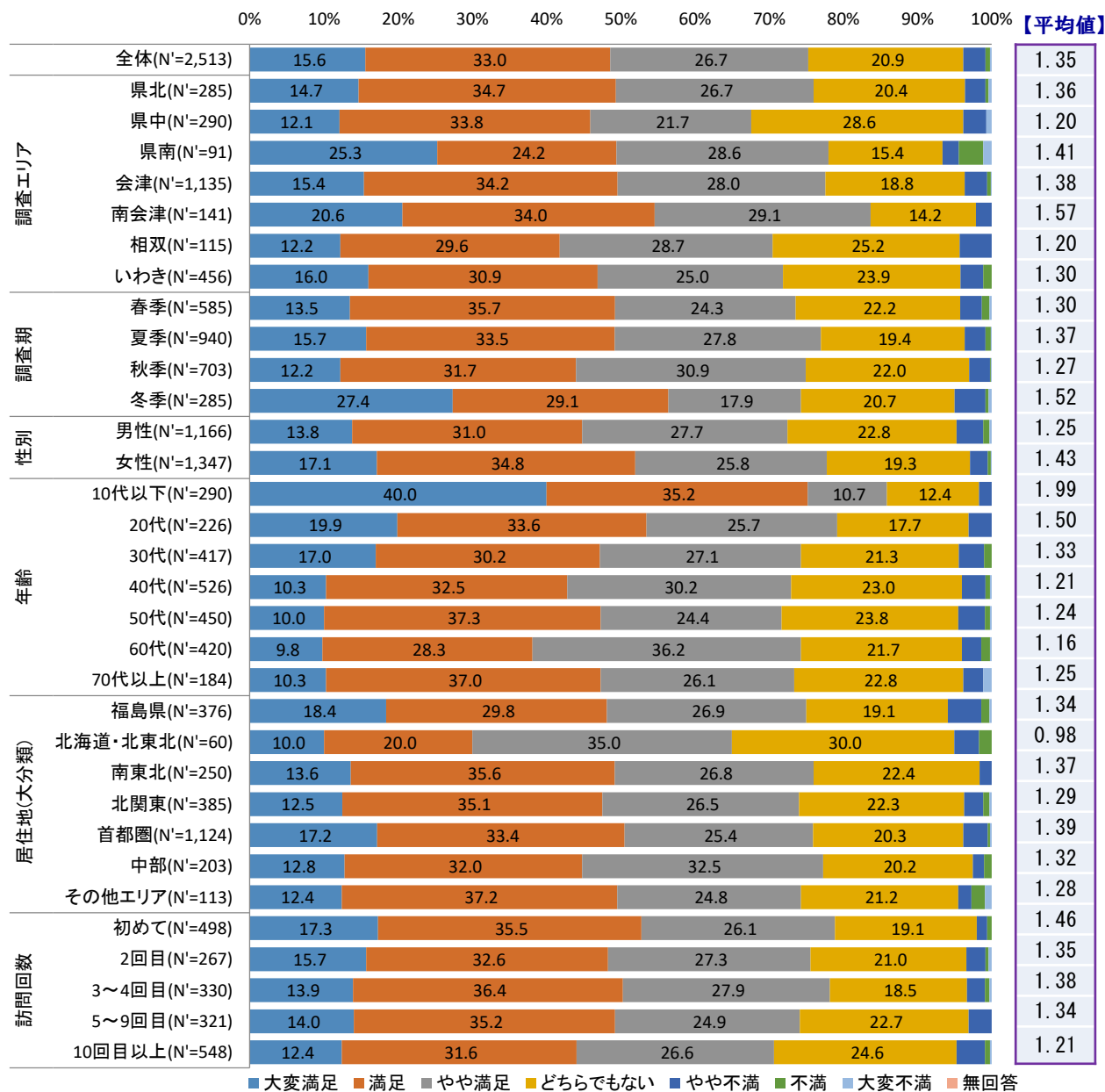
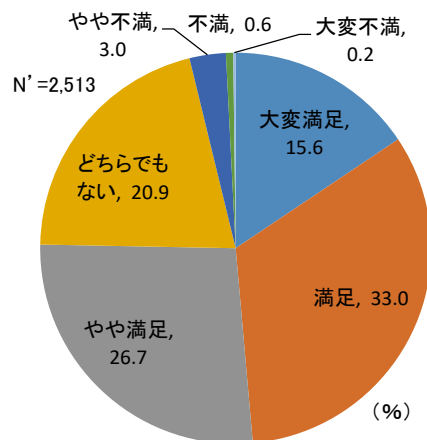
* 平均値：「大変満足」+3〜「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの（基準値：0）。

⑨情報・案内

■「満足」した75.3%（大変満足15.6%+満足33.0%+やや満足26.7%）。

満足:75.3%
平均値:1.35

- 「情報・案内」に対する満足度では、「大変満足」15.6%「満足」33.0%「やや満足」やや26.7%、合わせて75.3%。
- 調査地点を見ると「南会津」「県南」で、調査期では「冬季」、年齢別では「10歳代以下」「20歳代」での満足度が高かった。
- 来訪回数別(福島県民除く)で見ると、来訪回数が少ないほど評価は高い。



* 平均値: 「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値: 0)。

⑩再来訪意向と調査地点ごとの満足度の関係

■再訪問意向の決め手—全県では、「景観・雰囲気」「宿泊施設」の満足度をいかに高めるかにあるが、エリアにより若干の差異がある。

- 再来訪意向に各要素の満足度がどのように寄与しているかを探るために、数量化Ⅱ類を用いて計量的な試みを行った。調査地点（エリア）別の算出をした。
- 再来訪意向目的変数（被説明変数）とし、説明変数を満足度の各要素を説明変数とした。
- 再来訪意向、満足度ともにどの項目も評価の数値が高く、エリア間の差異も少ない。判別の中率は高いものの、精緻なモデルとは言えないが、各地区の観光資源の再来訪に対する寄与の度合いがやや明らかになっている。

■下記表の見方

福島県全体であれば(1)景観・雰囲気が最も寄与しており(1位)、この要素で30.5%の寄与率を占める。次いで(2)宿泊施設(2位)は20.5%の寄与率。(8)地域住民との交流は9位で寄与率0.6%。すべて合計すると100%になる。これが県南だと、1位が(5)買い物で27.1%の寄与率、2位が(6)費用負担で20.1%の寄与率となる。全県では「景観・雰囲気」が最も寄与力が高いが、エリアにより若干様相が異なっていることが分かる。

変数名 (説明変数) ^{※2}	カテゴリ	被説明変数 _{Q14(1)} 再来訪意向											
		福島県全体 n=3,006 ^{※3}			①県北を訪れた方 n=571			②県中を訪れた方 n=608			③県南を訪れた方 n=224		
		スコア	レンジ	寄与率 順位	スコア	レンジ	寄与率 順位	スコア	レンジ	寄与率 順位	スコア	レンジ	寄与率 順位
Q13(1)景観・雰囲気	満足	0.203		0.170	0.190	0.085							
	どちらでもない	-1.324	1.527	30.5%	1位	-1.244	1.634	18.8%	2位	-1.004	1.856	24.1%	1位
Q13(2)宿泊施設	満足	0.084		0.042	0.029	0.111							
	どちらでもない	-0.155	1.027	20.5%	2位	-0.031	1.873	21.6%	1位	-0.042	0.470	6.1%	7位
Q13(3)観光・文化施設	満足	0.007		-0.062	0.057	0.088							
	どちらでもない	-0.028	0.037	0.7%	8位	0.292	0.354	4.1%	9位	-0.105	1.470	19.1%	2位
Q13(4)食事	満足	0.030		0.007	0.172	-0.151							
	どちらでもない	-0.119	0.424	8.5%	6位	-0.093	1.053	12.1%	4位	-0.777	0.949	12.3%	4位
Q13(5)買い物	満足	0.103		0.080	0.045	0.311							
	どちらでもない	-0.244	0.447	8.9%	5位	-0.223	0.70980	8.2%	5位	-0.108	0.153	2.0%	9位
Q13(6)費用負担	満足	0.038		0.068	-0.047	-0.088							
	どちらでもない	-0.036	0.523	10.4%	4位	-0.105	0.70956	8.2%	6位	0.106	0.786	10.2%	6位
Q13(7)店舗やスタッフの対応	満足	0.131		0.165	0.053	0.029							
	どちらでもない	-0.577	0.804	16.0%	3位	-0.958	1.141	13.2%	3位	-0.191	0.245	3.2%	8位
Q13(8)地域住民との交流	満足	0.015		0.068	-0.064	0.124							
	どちらでもない	-0.015	0.030	0.6%	9位	-0.094	0.603	6.9%	7位	0.099	0.968	12.6%	3位
Q13(9)情報・案内	満足	0.069		0.095	0.152	0.137							
	どちらでもない	-0.123	0.192	3.8%	7位	-0.176	0.598	6.9%	8位	-0.304	0.791	10.3%	5位
相関比		0.2988			0.3371			0.3323			0.2956		
判別の中率		81.8%			83.9%			80.9%			84.8%		

変数名 (説明変数) ^{※2}	カテゴリ	被説明変数 _{Q14(1)} 再来訪意向											
		④会津を訪れた方 n=1,736			⑤南会津を訪れた方 n=484			⑥相双を訪れた方 n=199			⑦いわきを訪れた方 n=749		
		スコア	レンジ	寄与率 順位	スコア	レンジ	寄与率 順位	スコア	レンジ	寄与率 順位	スコア	レンジ	寄与率 順位
Q13(1)景観・雰囲気	満足	0.174		0.203	0.390	0.232							
	どちらでもない	-1.212	1.386	27.6%	1位	-1.766	1.969	21.4%	1位	-1.684	3.503	32.0%	1位
Q13(2)宿泊施設	満足	0.087		0.100	0.084	0.065							
	どちらでもない	-0.141	0.341	6.8%	6位	-0.250	1.367	14.9%	3位	-0.163	1.260	11.5%	4位
Q13(3)観光・文化施設	満足	0.028		-0.043	-0.040	-0.074							
	どちらでもない	-0.105	0.134	2.7%	9位	0.117	1.765	19.2%	2位	0.008	1.344	12.3%	3位
Q13(4)食事	満足	0.025		0.012	-0.008	0.058							
	どちらでもない	-0.081	0.621	12.4%	3位	-0.057	0.141	1.5%	9位	-0.018	0.496	4.5%	7位
Q13(5)買い物	満足	0.096		0.025	-0.066	0.092							
	どちらでもない	-0.251	0.348	6.9%	5位	-0.043	0.480	5.2%	8位	0.194	0.888	8.1%	6位
Q13(6)費用負担	満足	0.077		0.085	0.186	0.013							
	どちらでもない	-0.087	0.604	12.0%	4位	-0.104	0.715	7.8%	6位	-0.176	1.825	16.7%	2位
Q13(7)店舗やスタッフの対応	満足	0.152		0.111	0.104	0.137							
	どちらでもない	-0.654	1.171	23.3%	2位	-0.413	1.298	14.1%	4位	-0.407	1.185	10.8%	5位
Q13(8)地域住民との交流	満足	0.013		0.034	0.010	0.049							
	どちらでもない	-0.219	0.233	4.6%	7位	-0.763	0.796	8.7%	5位	-0.002	0.177	1.6%	9位
Q13(9)情報・案内	満足	0.064		0.153	-0.111	0.013							
	どちらでもない	-0.114	0.178	3.6%	8位	-0.330	0.659	7.2%	7位	0.164	0.275	2.5%	8位
相関比		0.2905			0.3200			0.4793			0.2695		
判別の中率		81.1%			83.5%			88.9%			81.0%		

●目的変数(被説明変数)

Q14(1)再来訪意向:1.また来たいと思う=大変そう思う、そう思う、やや思う 2.また来たいと思わない=どちらともいえない、あまり思わない、思わない、全く思わないとした。

●説明変数について

Q13(1)~(9)満足度:1.満足=大変満足、満足、やや満足 2.どちらともいえない 3.不満=やや不満、不満、大変不満とした。

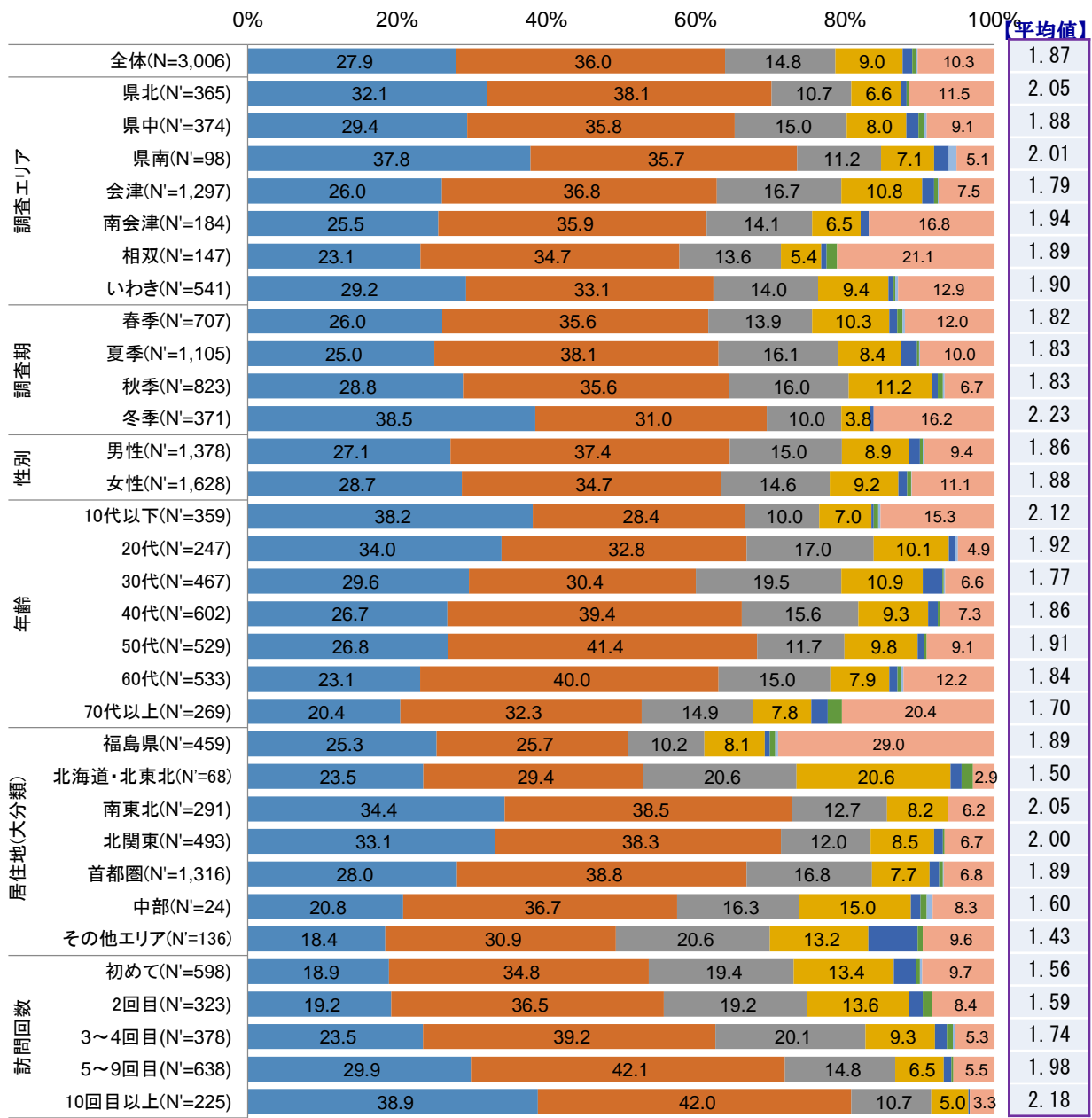
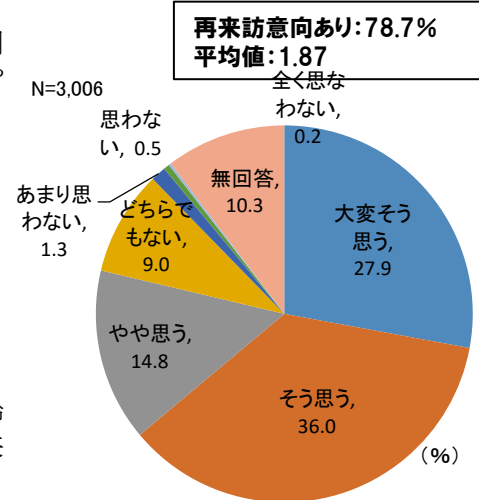
※3被説明変数、説明変数の無回答は、「どちらともいえない」に置き換えをして算出している

(3) 1年以内の福島県への再来訪意向

問 福島県への再訪意向・紹介意向についてお答えください。
①1年以内に福島県へまた訪れたい

■「再来訪意向あり」78.7%（大変そう思う27.9%+そう思う36.0%+ややそう思う14.8%）。

- 各項目の満足度の質問後、1年以内の再来訪意向を7段階で質問したところ、「大変そう思う」27.9%「そう思う」36.0%「ややそう思う」14.8%と合わせて78.7%の人が、1年以内に福島県へまた訪れたいと回答した。
「思わない(訪れたくない)」と回答した人と「全く思わない」「思わない」「あまり思わない」を合わせても2.0%に留まっている。
- 1年以内という条件が付いているにもかかわらず、高い再訪問意向率である。
- 層別で見ると「県北」「県南」で、調査期では「冬季」、年齢別では「10歳代以下」、居住地では「南東北」「北関東」の来訪者の再来訪意向が高くなっている。



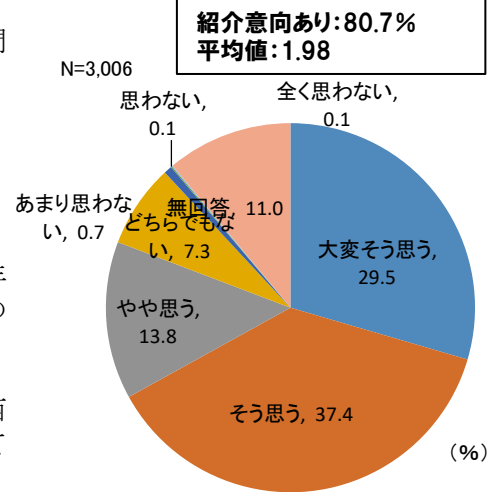
* 平均値: 「大変満足」+3~「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの(基準値: 0)。

(4) 家族や友人への紹介意向

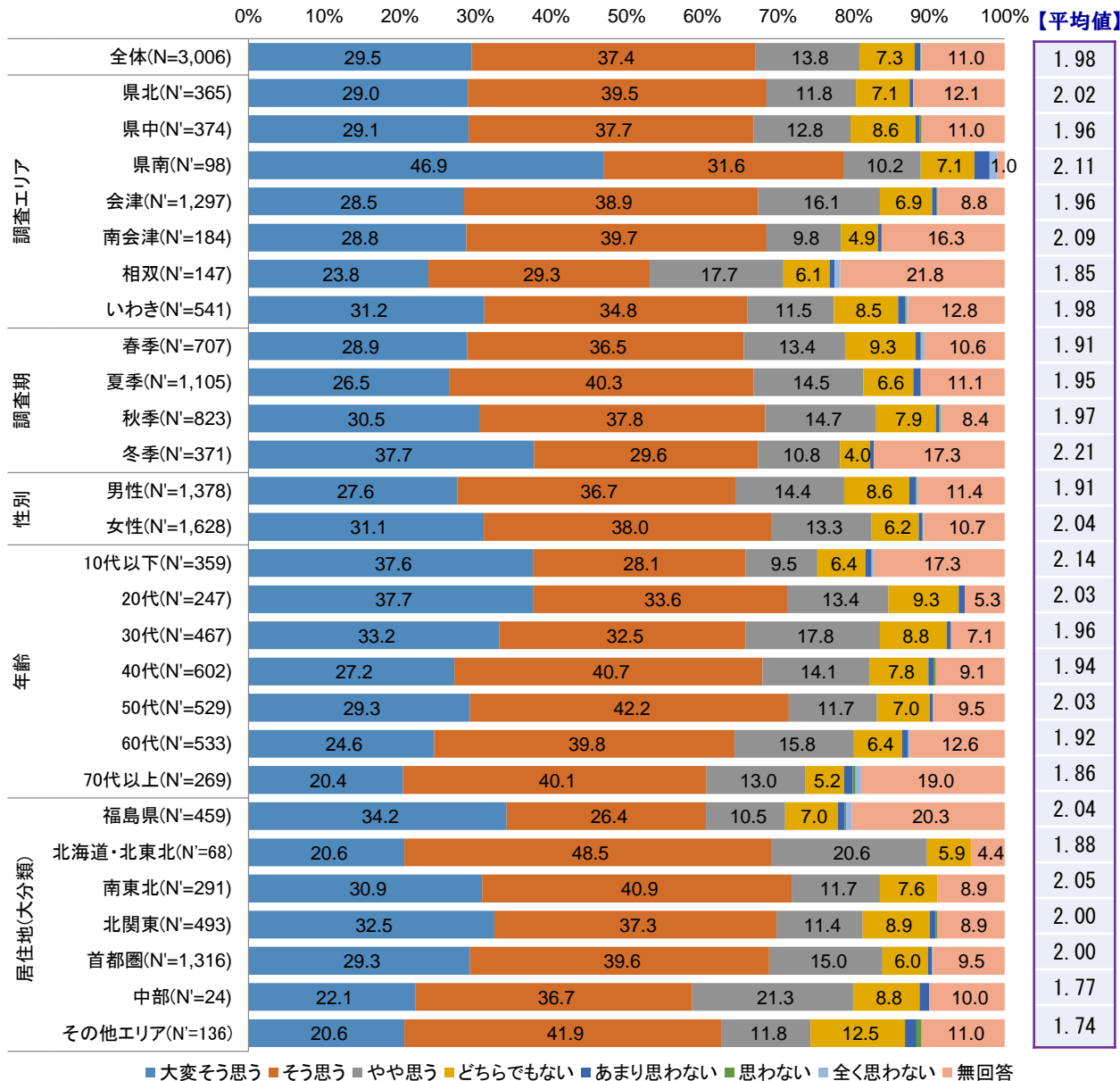
問 福島県への再訪意向・紹介意向についてお答えください。
②家族や友人に福島県を紹介したい

■「紹介意向あり」80.7%（大変そう思う29.5%+そう思う37.4%+ややそう思う）13.8%）。

- ・ 続いて、「家族や友人に福島県を紹介したい」かどうかを質問した。
全体で「大変そう思う」29.5%「そう思う」37.4%「ややそう思う」13.8%と合わせて80.7%の人が、家族や友人に福島県を紹介したいと回答した。
紹介意向率は高い。



- ・ 層別で見ると「県南」「南会津」で、調査期では「冬季」、年齢別では「10歳代以下」、居住地では「南東北」「北関東」の来訪者の再来訪意向が高くなっている。
- ・ 居住地別では、全体的に紹介意向率は高いものの、「近畿以西(その他)」「中部」など、遠方地方での数値がやや低くなっているのが気になる。



■ 大変そう思う ■ そう思う ■ やや思う ■ どちらでもない ■ あまり思わない ■ 思わない ■ 全く思わない ■ 無回答

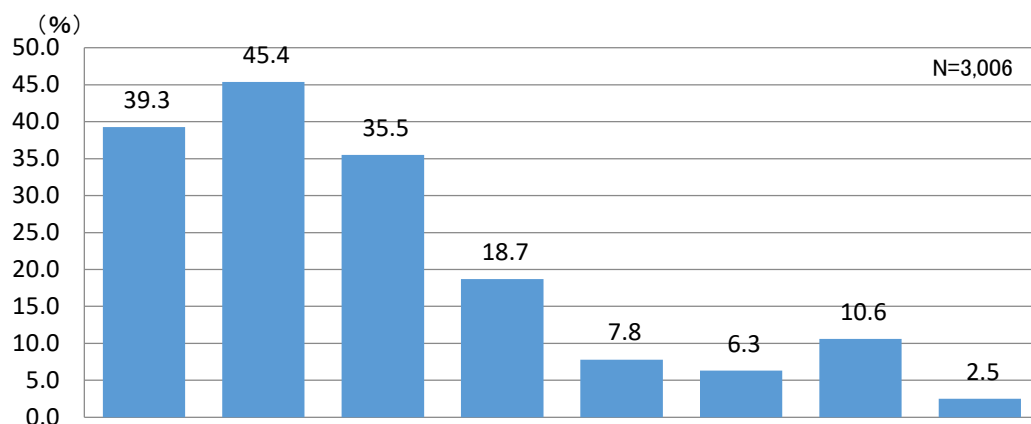
* 平均値：「大変満足」+3～「大変不満」-3のウェイトを置いて平均したもの（基準値：0）。

6. 観光客増加のための 観光振興策の意見

問 福島県の観光についてお答えください。
 (1) 福島県を訪れる観光客を増やすために、どのような観光振興策に力を入れていった方が良いと思われますか。あてはまるものを選んでください。(3つまで)
 (2) (1)で選択した観光振興策について、具体的なご意見・ご要望などがございましたらご記入ください。

■40歳代～60歳代で55.5%占める。

- 観光客増加のための観光振興策について意見を選択式で求めたところ、最も多かったのは「地域の魅力づくり」で45.4%、次いで「環境づくり」39.3%「情報提供・誘客プロモーション」35.5%。
- 以上が上位3項目だが、「全国への大規模情報発信、旅行会社との連携」18.7%「観光推進組織の体制強化」10.6%も数値は低くない。
- また、上記で選択した項目に関して、具体的な意見の記入も併せて依頼したところ900人近い来訪者から提案があった。（*具体的な意見の詳細は、資料編を参照）



上段:実数 下段:%	合計	環境づくり	地域の魅力づくり	情報提供・誘客プロモーション	全国への大規模情報発信、旅行会社との連携など	住民参加による観光振興の推進、おもてなし意識の向上	マーケティング調査	観光推進組織(観光協会など)の体制強化	その他	無回答	
		全体	3006 100.0	1182 39.3	1366 45.4	1068 35.5	562 18.7	235 7.8	190 6.3	319 10.6	76 2.5
性別	男性	1378 100.0	577 41.9	634 46.0	497 36.1	276 20.0	110 8.0	95 6.9	141 10.2	42 3.0	189 13.7
	女性	1628 100.0	605 37.2	732 45.0	571 35.1	286 17.6	125 7.7	95 5.8	178 10.9	34 2.1	280 17.2
年齢	10代以下	359 100.0	130 36.2	133 37.0	66 18.4	45 12.5	27 7.5	15 4.2	25 7.0	11 3.1	108 30.1
	20代	247 100.0	103 41.7	120 48.6	98 39.7	46 18.6	16 6.5	20 8.1	21 8.5	7 2.8	15 6.1
	30代	467 100.0	168 36.0	227 48.6	179 38.3	101 21.6	32 6.9	50 10.7	39 8.4	11 2.4	54 11.6
	40代	602 100.0	276 45.8	307 51.0	239 39.7	105 17.4	44 7.3	38 6.3	60 10.0	20 3.3	53 8.8
	50代	529 100.0	220 41.6	242 45.7	226 42.7	117 22.1	40 7.6	27 5.1	60 11.3	14 2.6	65 12.3
	60代	533 100.0	198 37.1	249 46.7	189 35.5	108 20.3	43 8.1	30 5.6	81 15.2	11 2.1	81 15.2
	70代以上	269 100.0	87 32.3	88 32.7	71 26.4	40 14.9	33 12.3	10 3.7	33 12.3	2 0.7	93 34.6
	居住地(大区区分)	福島県	459 100.0	178 38.8	208 45.3	138 30.1	89 19.4	60 13.1	30 6.5	54 11.8	5 1.1
北海道・北東北		68 100.0	26 38.2	24 35.3	30 44.1	22 32.4	3 4.4	4 5.9	9 13.2	1 1.5	6 8.8
南東北		291 100.0	115 39.5	134 46.0	102 35.1	47 16.2	16 5.5	23 7.9	29 10.0	7 2.4	37 12.7
北関東		493 100.0	178 36.1	224 45.4	158 32.0	64 13.0	36 7.3	32 6.5	58 11.8	13 2.6	86 17.4
首都圏		1316 100.0	533 40.5	616 46.8	495 37.6	261 19.8	99 7.5	79 6.0	124 9.4	36 2.7	181 13.8
中部		240 100.0	91 37.9	98 40.8	87 36.3	44 18.3	13 5.4	17 7.1	26 10.8	11 4.6	42 17.5
その他エリア		136 100.0	60 44.1	61 44.9	58 42.6	34 25.0	8 5.9	5 3.7	18 13.2	3 2.2	17 12.5

*全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

■観光客増加のための観光振興策の意見（自由回答）

回答者3006人に対し、500人近くの来訪者から自由回答があった。同種のアンケートとしては比較的高い記載率と言える。

「提案」という質問の提示のため、一見ネガティブな意見が見られるが、福島県の観光資源に対する評価はむしろ良好で、それを前提とした提案になっていることを銘記したい。

また、東日本大震災の被災に対する復興支援の気持ちが感じられる意見が散見されることも付け加えたい。項目に関係なく全体を通じ、観光資源の高評価を前提に、県内のアクセスの整備、情報発信不足の意見が多かった。

以下に記載内容を抜粋して掲載した。多数派の意見だけでなく、少数ないし1名だけだが、傾聴すべき意見と思われるものも掲載している。（全記載内容は「資料編」に掲載している。）

注）（ ）内は、（性別、年齢、居住地、訪問時期、訪問エリア）

01 環境づくり

観光資源の評価が高いがゆえに情報発信（県外・県内）の強化・工夫を求める声が多かった。

また、スポット間のアクセスの整備を求める声も少なくない。自然・景観の評価は高いため自然の保全を危惧する意見もあった。若い年齢層やファミリー層からは、一日中楽しめる施設・整備や工夫を求める意見も見られた。

- マイカーではない場合、バスの乗り方、乗りつぎなど分りにくい。もっと大きな文字のパンフレットがほしい。県内の分りやすい路線表がほしい。（女、50代、東京都、秋、会津）
- 路線の本数が少ない為、待ち時間をもたない。乗り継ぎに苦戦する。（女、40代、神奈川県、秋、会津）
- バスを利用したかったが、時間的なゆとりがなく駅の案内の営業時間に行けなかったので時間外でも活用できる状況サービスがわかればよかった（10分程度の移動にタクシー利用になってしまった。会議や大会等、誰が参加する催物かによって、案内の資料等工夫が必要である。特に、割引や、観光は限られた時間で行動するため、わかりやすく利便性があるとよい。（女、40代、岩手県、春、県中）
- 観光コースにバス（or タクシー）等を定期的に運行する（1日コースとか半日コースでスタート地点が出發してスタート地点に戻る等）。（男、60代、福島県、冬、いわき）
- 市内観光地めぐりで、駐車場の共通券で車で回りやすくする。観光名所などの距離時間の明示や、案内板の追加、取付など、地図を見なくても行ける。（男、50代、愛知県、秋、会津）
- ホテル～高速道路の間にガソリンスタンドがあったら嬉しい。（男、30代、神奈川県、夏、会津）
- ネットで観光場所を調べる際、行きたいと思う場所が見つげづらかった（食事場所も含め）。（男、40代、神奈川県、春、会津）
- ①紅葉の見頃かどうかわからなかった。タイムリーな情報を得られるようになると良いと思う。②名物の食べ物が調べていてあまり出てこなかった。もっと自信のある名物を押し出して盛り上げて欲しい。③金曜日の午後休。神奈川県から来たが、17時くらいに着いて見られる観光名所が無かった。何かあれば限られた時間の中でより満喫できると思った。（男、30代、神奈川県、秋、会津）
- 目的地までの最短ルート（時間）が分りにくかった。（女、40代、石川県、春、県北）
- フリーのw i f iがあるとよい。（女、40代、埼玉県、夏、会津）
- 電気自動車の充電器設置場所を増やしてほしい（ホテル・観光地等）。これからは電気自動車も増えますよー。（男、40代、千葉県、夏、県北）
- 無料駐車場の設置（特に喜多方）。（男、50代、茨城県、夏、会津）
- 会津若松市内の街観を、京都の様な伝統的なものにする。今は味気ない現代的な建物ばかり。（男、30代、東京都、春、会津）
- 裏磐梯でトレッキングを楽しみましたが、コースの案内板等の不備が感じられた。コース案内板の整備をしていただけると有がたい。（男、70代、埼玉県、夏、会津）
- 五色沼は、トレッキングコースはGW前に除雪をした方が良い。（男、40代、千葉県、春、会津）
- 子づれで楽しめる所、何度も来たくなるような所を作りアピール！（女、40代、東京都、春、会津）
- 夜、暗いので少しライトアップや街灯を増やしてほしい。営業している店舗を増やしてほしい（日、祭日、夜）。（男、40代、東京都、春、会津）
- 宿泊の時リハビリ等の人も温泉に楽に入れるようにしてもらいたい。バリアフリーツアーセンターのホームページを活用させていただきましたが、具体的な設備、充実度は各宿泊施設ページ詳細が一番役に立ちましたし、来てみてわかるものも多かったです。リステルさんの浴場は浴場内は台があったり、手すりが両側だったり、安心できました。（浴場にたどりつくまでが距離がありました。）（女、60代、神奈川県、夏、会津）
- ペット連れでの快適な宿泊施設があると嬉しいです。（女、50代、宮城県、秋、県北）

02 地域の魅力づくり

現実的で具体的な提案は少なかったが、自然・景観、史跡、温泉、レジャー施設、果物など、各自の旅の楽しみに対応した様々な角度からの意見が寄せられた。（何度来ても飽きず、リピーターにつながるということになるが）

個別の資源の評価は高いが、組み合わせ・演出（見せ方）に物足りなさを感じている人が多いようだ。

グルメでは、野菜・果物のアピール、加工を提案した意見が目を引きいた。地元飲食店の寄与に触れた意見は注目に値する。また、自然環境を活かしたスポーツ系の体験メニューの整備も福島県の新たな観光客の掘り起しに一役買いそうだ。

なお、原発事故に関しては、情報を正確に開示したほうが安全性を理解してもらえとの意見が多かった。

- 福島県は見所がたくさんあり、何回来ても楽しめます。子供たちが小さい時はアクアマリンやハワイアンズに行き、小、中学生になった今では会津や喜多方などを観光しています。（女、30代、宮城県、秋、会津）
- 地元で採れた野菜や果物を旬の時期に来県した人々に食べてもらって、知ってもらう機会を増やす工夫をして（クーポン…）おいしさのアピールしてほしい。（女、30代、福島県、秋、会津）
- 尾瀬が好きでよく行きますが、福島は尾瀬的な所があちこちにあると思いますが、そういう所を軽くハイキング&バスツアーできると中高年（！！）受けするのでは？そういう所をあちこち発掘して「ミニハイク」マップを作るとか？移動のストレスが少ないバスツアーは良いです。（女、60代、東京都、春、いわき）
- 自然や風景の保全をしても、単に昔ながらのものを現状として残しても特徴がなく、その自然や風景にどのような意味があるのか、あったのかと強く印象付けるためには手を加えることも必要であり、演出が必要と考えます。（男、50代、福島県、冬、会津）
- 岳温泉あづま館がお気に入りです。福島県には魅力的なものがたくさんあります。温泉、山、ジオパーク、花見、紅葉、農産物。しかし個々の商店のがんばりに支えられているような気がします。例えば、名物円盤餃子は昼間、照井が無ければ観光客は食べられません（夜は温泉宿で食べるから）。せっかくのフルーツ王国なのにフルーツ狩りしかありません。まるせい果樹園、森のガーデンのような店がたくさんあってPRすればスイーツ好きが押しよせると思います。福島市内で観光できる場所があまりよくわかりません。福島県の観光のポテンシャルはとて高いと思うので、上手につなげてもっと魅力を引き出してほしいと思います。しかし土日は18時閉店、ラーメンは16時でラストオーダー。茨城アルシェのにぎわいとは対照的です。様々な観光PRがお役所感覚でうまくかみ合っていないような気がします。かわいい、もりんももっと活躍してもらい、オシャレで小粋な福島をアピールしましょ。（女、50代、東京都、秋、県北）
- 福島の日本酒をもっと日本全国にアピールする動きをしてほしいです。（男、40代、埼玉県、夏、会津）
- 今回の古滝屋旅館など源泉かけ流しで温泉の設備もとても良いので、もっとアプローチ（メディアかネット）を沢山された方が良いと思います。○山や海があるので、それを活かしたツアー（バスツアーなど）などで回れる（効率よく）土日の1泊2日（働いてる人や学生を狙った）ツアーなどがあると良い。○良い人が住んでるので民家（福島県の人のお家に泊まれる）ツアーとかあるのも良い。○神社・スピリチュアル、歴史など流行っているので、パワースポット特集をつくと良い。「徳を積む」など寺院に泊まって修業など「人生について為になる教え」など提供する機会を出す所が良い（都会で疲れてる人の為の）○おおるりグループのように格安で都心からバスを出し、年金暮らしの人を狙う。○高速バスと提携していわき湯元まで「無料」でバスを出し、湯元の旅館に1泊したら（証明書出して）バス代をタダにする。平日は年金暮らしの年寄狙う。土日は（家族連れ狙う）家族連れは子供が喜ぶもの、旅館保育所設置。（女、20代、神奈川県、秋、いわき）
- 会津方面は観光名所や飲食店、体験などいろいろあるが、県北エリアはあまりないので何かあるといい。温泉が素晴らしいので何度も来たいが他にすることがないので…。温泉の良さをもっとアピールしてもいいと思う。手作り温泉卵とかできるとうれしい。手作りジャム体験とか安くできるとうれしい。（女、40代、神奈川県、夏、県北）
- 近くの道の駅に行きましたが、他県よりも値段設定が高いと感じました。トイレも掃除がしっかりとできていない。土産物の陳列等もとても見にくいので指導してもらった方がいいと思います。（女、50代、山形県、春、会津）
- 良い温泉がたくさんあるのに知らない人が多い。私達からすると静かに温泉めぐりができるので良いが、もっと多くの人に知ってもらいたいとも思う。（女、60代、神奈川県、夏、県北）
- 観光モデルコースの確立と情報の発信の仕方、天気や年代別に1日・2日のコースを選択できるようにする。年代別と言っても選択肢たくさん作って欲しい。（鶴ヶ城・大内宿・五色沼などそれぞれは良く発信されているが会津や福島県全体での発信がされていない。（男、50代、神奈川県、春、会津）
- むやみやたらな観光客の誘地はその地域の持つ不普の歴史を破壊してしまうのでやるべきでない。これからは老人社会！スローライフで！（男、60代、茨城県、秋、県中）
- 山間観光地にライダーハウスの設置。（男、20代、愛知県、秋、県北）
- 春、夏等長期休み（特に子供や孫）に比較的長期間滞在できる安価な宿泊施設（農村・自然を体験できるような）を作って頂きたい（多くの人達に福島を体験してもらおう）。（男、60代、神奈川県、春、県中）
- 地域の人達が参加した地場産・食材等の販売。（男、70代、群馬県、秋、県北）
- 山を中心としたリゾート施設（ホテルだけでなくアクティビティ、キャンプ、ショッピング、ボウリング、など自然と暮らしやすさ、楽しさを備えた）を作してほしい。内陸だけど、ハワイのようなイメージ。（男、30代、神奈川県、夏、会津）

03 情報提供・誘客プロモーション

情報提供が十分行われていないという認識を持つ人が多く、中でもアクセスに関する情報不足を指摘する声が大きかった。また、福島は広く、様々な観光資源があるため、リピータにとってはエリア別、あるいはドライブ(アクセス)、食事、温泉などのテーマを絞った情報発信が必要とされている。初回訪問者用とリピーター向け(来訪者に配布)のガイドツールは分けて考える必要があるかもしれない。特定は出来ないが、ホームページの評価は総じて芳しくなかった。

誘客プロモーション案としては、イベントをという意見が散見されたが、具体的に内容に踏み込んだものは少なく、既存観光資源の再アピールの提案が目についた。

- 東京都からきました。JRにいわき湯本のパンフレットがあり、イラストと案内がよかったので今日来てみました。PRがあると、来客につながるとおもいました。(女、40代、東京都、秋、県中)
- 首都圏の私鉄等の公共交通機関における情報発信の頻度アップ。(男、50代、千葉県、夏、会津)
- 今回は事前の調査がほとんどできなかった。解りにくい(インターネット)。前回(20年前)の記憶で来た。大町通りを歩いたがシャッターの家が多かった。こちらに来てからは案内図などあり問題ない。(男、70代、東京都、春、会津)
- 案内を充実して欲しい。例えば「〇〇に行くには××を使う」等の説明。(女、40代、東京都、秋、会津)
- 旅館のお部屋に置いてあった「よってがんしょ福島」の冊子はとても観光に参考になった。(女、60代、神奈川県、秋、県北)
- 東京のアンテナSHOPどこにあるのか等もっと知らしめてほしい。(女、40代、東京都、夏、いわき)
- 初めて訪れましたがとても良いところだなあと思いました。でもまだやはり…伝わっていない部分がたくさんあります。他の県からは、まだ危ないのでは?と思われると思います。それは「安全」というプロモーションがまだまだ足りていません。もっともっとPRして下さい。(女、40代、秋田県、夏、いわき)
- 農家の方の努力や観光業の方々の頑張りで、ずい分復活してきたなどは感じます。でも絶対元通りにはならない部分が残ってしまう。アンダーコントロールなんてウソつかないで、住民の不安に寄り添いつつ「安全な食」をPRできるように情報をしっかり公開して「豊かな福島県」をみんなで作ってほしいと思います。(女、50代、東京都、秋、相双)
- 「福島」とするととても広いので、時期によってオススメのエリアをしぼって色々アプローチされるとより魅力を感じやすいと思います。(女、40代、埼玉県、冬、いわき)
- 今回使わせていただいた地方創生のチケットや安く気軽に行けるようなものがあるとせっかくだし行ってみようか、となると思います。(女、20代、東京都、秋、会津)
- 九州の様にクーポン券を発行する。(女、50代、広島県、春、会津)
- スキー場のPRを増やしてほしい。(男、50代、福島県、冬、会津)
- もっとスキーのアピールがほしい。(男、50代、茨城県、冬、会津)
- 温泉を広くアピールした方が良い。大変良い温泉であるのにもったいない。関係者の方々の努力が不足していると思われる。以上(男、60代、千葉県、夏、いわき)
- 日本有数の湖があるので、湖を主体としたイベント、キャンペーンeコマース、水上祭り等、新しい風に取り組まないと歴史的な活動だけでは、次世代支援にかげりがでる(興味がわかない)可能性が強くなりませんか?時代にそった活動は、県を支えるには必要なところみだと思います。(女、50代、岩手県、夏、会津)
- 仙台空港の観光案内がダメ、飛行機が8時すぎに着くが9時からしか空いていない。大阪の観光案内所(第1ビル?)に行ったが職員にやる気が感じない、8月末に行ったが秋のパンフがなかった。(男、60代、兵庫県、秋、会津)
- ふるさと納税制度をもっと活用すべき!総務省が3割迄と返戻品制限傾向にあるが、反対です。まず納税額を増やして、自(地)元産をアピールし地元を富まし、税収収入upを考えることが重要、返戻品は地産品(アピール)、価値upで納税額up、地元業者がうるおい納税額up、要は風が吹けば桶屋がもうかる式で、額が上がれば比率低くても賃金は増える。都城市がお手本です。福島をもっとふるさと納税制度で飛躍を考えるべきと考えます。(男、60代、埼玉県、春、いわき)
- ふるさと納税を活用したクーポンの発行による実質割引。(男、40代、新潟県、冬、会津)

04全国への大規模情報発信、旅行会社との連携など

全国への情報発信に関しては、福島県のことがあまり知られていないということを前提での提案が多かった。この種のアンケートで多数を占めるテレビなどマスメディアを使うという意見は比較的少なく、具体的な訴求内容や手法の提案が目についた。アピールするポイントを絞り込むというのもそのひとつである。

旅行会社との連携に関しては、それほど多くの提案は無かったが、一般的なパッケージツアーというより、体験型観光や特定のテーマに絞ったツアーが多かった。回答者にリピーターが多かったことが関係しているためかもしれない。

- 福島に来て、テレビのCMをみると、観光の“ふくしま”のCMがよく流れているので他の県でも流すとよいと思う。東北放送で聚楽のCMが流れています。それをみて前回じゅらくを利用しましたよ。(女, 50代, 宮城県, 秋, 会津)
- TV番組で特集を発信する、魅力となる情報がわからない。(男, 50代, 広島県, 春, 会津)
- TOKIOさんのPRで好印象です。大丈夫なんだな(色々と)と感じます。(女, 40代, 埼玉県, 秋, 会津)
- 映画やドラマのロケ地になった場所があれば、その地をアピールする。綾瀬はるかさんのような全国へ発信して影響力のある人を採用する。(女, 50代, 福島県, 冬, いわき)
- ☆ドラマ・映画・アニメの舞台になったらもっと観光が盛り上がると思う。☆福島は良いところたくさんあるのでがんばってほしい。(女, 20代, 東京都, 夏, 県中)
- 花見山や滝桜が首都圏でも認知度が上がった様に、他の魅力ある場所も、TVやSNS(ネット)等を通じて大々的に情報発信していくべき。(男, 30代, 埼玉県, 春, 県北)
- 候補地としてピックアップされることがまず重要だと思う。福島県に行きたくなるキャッチフレーズなどのPRが必要。1度訪れれば自然の優美さや温泉、食材(果物、野菜など)のとりこになるに違いない。(男, 30代, 埼玉県, 夏, 県北)
- 今のタイミングだからこそフクシマに来るとお得!?のようなプロモーションに関西人は弱いと思います。(男, 40代, 大阪府, 夏, いわき)
- 宮城県在住ですが、福島の事をあまり知らなかったことに旅行をしてみて気がつきました。福島は各地域毎に魅力があって奥が深いので、その特色をうまく近県の方々に伝えられたらもっと良いと思います。グルメとか、南会津の星や自然の美しさとか、温泉の良さ、古くて味わいのある街等、まずは来ないと分からないので。でも来たら好きになると思います。キャンペーン等(スタンプラリー、宝探し等)に力を入れていて楽しいです。(女, 40代, 宮城県, 夏, 会津)
- PRは顧客別にしぼり込む。せめて、2項目程度に。たとえば、ドライブと食事、温泉と、買物とか。(男, 60代, 茨城県, 夏, 会津)
- 震災後に福島に旅行で訪れた人たちの感想をHPなどで紹介してはどうでしょうか?温泉、お食事の良さ、そして復興に向けて動く姿など、来てみて初めて分かる・感じるがあります。応援しています!(男, 40代, 熊本県, 夏, 県北)
- 「フラのまちいわき湯本温泉、ふらふらお散歩マップ」のようなものを全国に発信する(旅行会社・ネットでも)。これを見て更にあちこち行きたくくなりました。復興を応援しています。また来ます。(女, 40代, 岐阜県, 春, いわき)
- いい温泉(地)がいっぱいあるのに知られていない。TOKIOの食のCMは見るのに。(男, 50代, 東京都, 秋, いわき)
- 「旅行会社とタイアップし地元の方しか知らない様なツアー」はどうですか。(男, 50代, 長崎県, 秋, 会津)
- 私は以前東北に住んでいましたので、今でも福島県に観光で訪れますが、関西圏の友人で東北へ観光する/した人はほとんどおりません。立地上、遠方のため、移動に大きな時間と費用がかかることが理由かと思えます。又、東北に何があるか知らないということも理由として挙げられると思えます。(女, 30代, 滋賀県, 夏, 県北)
- 東京駅等にある写真広告はよく目について魅力的です。若者はSNS映えを気にする傾向があるので、フォトジェニックスポット等がたくさんほしいなあ…と思います。(女, 20代, 千葉県, 夏, 会津)
- 今回、都民対象の被災地宿泊助成(1泊3000円)を利用して出かけました。来月以降も2月まで毎月助成金を使って福島県を訪れる予定です。今後もこのような制度があれば有難いと思います。福島は東京から新幹線ですぐなので、これからも各地の温泉に泊まって復興支援をしていきたいです。(女, 40代, 東京都, 秋, 県中)
- 大内宿は特に白人外国人(ヨーロッパ等)にもっと人気が出るのでは。PRした方がよい。大変いい所です。(女, 50代, 神奈川県, 夏, 南会津)

05住民参加による観光振興の推進、おもてなし意識の向上

全体的に宿泊施設や店舗での対応は良いという評価だが、いくつか気になる感想も聞かれた。宿泊施設での細かな部分への気配りである。もう少し積極的な接客をという声も気になる。もっとも、これは個別施設への不満に留まる問題かもしれない。

むしろ注目されるのは、方言での接客への高い好感度である。「素朴な宿泊施設かと思いきや、都会的な対応と料理。もう二度と来たくない宿が有りました」という意見代表されるように、方言の良さを積極的に活用するのも検討したいところだ。

- 駅の中でお土産を買う場所が少ないです。会津に行った時はあまり感じませんでしたが、郡山の方の方言に感動しました。飲食店の方たちの方言…いいですね！旅に来た！という気持ちになりました。(女, 30代, 新潟県, 秋, 県中)
- 随所に会津っこの言葉がありましたが…まさしくその通り！！皆さん、とてもいい方たちで会津の方たち好きです。また来ますネ。ありがとうございました。(女, 50代, 静岡県, 秋, 会津)
- 話すスピードが早い！標準語ではつまらないので方言を使って、ゆっくりと語ってほしい。旅行者は、地元の人といろいろ話をしてみたい。(女, 50代, 長野県, 春, 県北)
- 飲食店で女性のカード使用を嫌がられました。(女, 60代, 岐阜県, 春, 県中)
- 自然や建築物はあるが良くみせる工夫ができると思う。☆ホテルや食事処の気配りももう少し欲しい(温泉施設のそうじ道具がみえている等)。(女, 40代, 東京都, 春, 会津)
- ホテルは大満足でした！！途中で買い物したお土産店など、フランクに話をし頂けずちょっと淋しい思いをしました…。もっと話して下さい！(女, 50代, 東京都, 夏, 会津)
- 「おもてなし意識の向上」は、されているとあらゆるところで感じましたので、とても快く過ごすことができました。03(情報提供)が生かされればもっとよく知ってもらえると思います。(女, 50代, 千葉県, 夏, 県北)
- 滝(達沢不動滝)を見学に行きましたが、案内表示もなく、この先に、入れるのか、本当に滝があるのか、とても不安でした。農家の方に聞いてもはっきりせず、こんなにすばらしい滝があるのにもったいないと思いました。(女, 70代, 神奈川県, 夏, 会津)
- フラ女将さんとの田植え～稲かりなどニュースで見ました。地元との人との交流イベントは長続きすると思います。(女, 70代, 福島県, 冬, いわき)
- もう少し積極的な接客などがあったらいいと思う。でも、私は福島が好き。(女, 40代, 千葉県, 夏, いわき)
- お客様の気持ちを少しでも考えて欲しい。(女, 30代, 神奈川県, 夏, 会津)
- ボランティアガイドの拡充(男, 50代, 千葉県, 夏, 県中)
- 神社、仏閣を巡ったが、修復中で中に入れなかった所があり、そちらの情報を事前に知りたかった。素朴な宿泊施設かと思いきや、都会的な対応と料理。もう二度と来たくない宿が有りました。(女, 60代, 東京都, 秋, 県中)
- 1→観光ルートของガードレールを景観に合わせたものにしてほしい。どこでも人柄は悪くはないと思うが、プロ意識が足りないー愛想がない。客の質問に適格に答えられない。扱っている商品知識が足りない。3→インターネット、ツイッター。7→いなわしろ湖畔の会津民俗資料館、ホコリが目立つ。メンテナンスが足りない！ひどい！受付スタッフは壁にはってある割引システムについて知らないし。貴重な資料を展示しているという意識がなさすぎ！ひどすぎ！スタッフの対応も施設自体も大幅の要改善！(女, 40代, 東京都, 秋, 会津)
- いわきの人みんなユーモラスだなと思います。いい県民性を活かしていったらよいのではと思います。(女, 20代, 埼玉県, 夏, いわき)
- 荷物を駅で預かってもらい、ホテルまで届けてもらい、大変助かりました。(女, 60代, 東京都, 秋, 会津)
- 営業時間内の接客をしっかりとした方がいいのではないかと…(他のお客様が時間ギリギリでお買い物されていたのですが、レジが閉まっており結局買わずに帰られていたのを見たので…)。(女, 40代, 長野県, 秋, 会津)
- 施設類がほかの県より非常に高い。(男, 70代, 福島県, 春, いわき)

以下3つのテーマに関しては、回答数が少ないため、意見（提案）の抜粋に留めた。

06マーケティング調査

- 今回のようなアンケートで何かプレゼントなどあれば興味をそそられます。また、スタンプラリーで懸賞などもいいと思います。(女, 60代, 東京都, 夏, 会津)
- ー実際に来た若者に福島県についてSNSで拡散して貰えるよう、このアンケートの様に景品を付けると良い。(女, 20代, 埼玉県, 秋, いわき)
- 人の動きの調査、何に興味を持っているのかの調査等・老人への配慮は何か。(男, 70代, 千葉県, 冬, いわき)

07観光推進組織(観光協会)の体制強化

- 北塩原村にお世話になりましたが、隣町の猪苗代は、北塩原村の後追いの観光振興をやっているようで、これでは駄目だと思いました。北塩原村さんの頑張りそのものが猪苗代の観光振興に役立つとは思えません。猪苗代の役場、商工会、観光協会様、真剣に考えて戴きたい。(男, 50代, 福島県, 春, 会津)
- 地場農産物の収穫に応じた権利(株主)制度策(etc桃、りんごや野菜類など)。(男, 70代, 埼玉県, 春, いわき)
- 市町村ぐるみで環境の整備が必要。温泉街も1件1件で頑張るのではなく温泉街全体で考えるべきではないか。(男, 60代, 千葉県, 夏, 会津)
- スタンプラリーやクーポンなど定期的に行ってほしい。(女, 50代, 福島県, 夏, 会津)
- 海外向けの情報発信、マーケティングのための体制強化(組織、人材、予算)(男, 40代, 神奈川県, 冬, いわき)
- ー町おこしや観光学を専攻した学生を引き抜く。ボランティアを募る。(女, 20代, 埼玉県, 秋, いわき)

08その他・無記入

- それぞれの地域と考えたテーマに沿ったカフェを作る。例えば、小名浜ならBEACH風、湯元なら温泉カフェ、湯の岳なら山カフェ…と店内は思わず写真を撮りまくりたくなるようなオシャレな雰囲気とコーヒーの味も手を抜かない。(女, 30代, 神奈川県, 秋, いわき)
- ハワイアンズへのシャトルバス、夏休みは夜のショーを見てバスがありますが、その他の期間がなく、タクシーなどの利用となってしまう。フラの町としてフラ女将が始動して田植えに参加させて頂きましたが、色々な体験出来れば嬉しいです。(男, 40代, 東京都, 冬, いわき)
- アウトレットショップやショッピングモールなどショッピングが楽しめる所がもっとあると良いです。ふるさと納税で宿泊できると来る機会が増えると思います。(男, 40代, 東京都, 夏, 県中)
- 家族割プラン 例、レンタル料金親子セット(男, 30代, 茨城県, 冬, 会津)
- 鉱物資源を活用したテーマパークもしくは博物館などがあれば立寄り寄りたいと思いました。(男, 40代, 栃木県, 夏, 県中)
- 先ず県民人口を増やす。その為に仕事を増やす。企業を誘致する。雪道を移動し易くする。県内の成功している企業に投資する、等。人口が増えれば、観光客も増えると思う。(男, 30代, 東京都, 春, 会津)

第三章 Webによる 福島県観光動向調査結果

90

I 調査結果のあらまし

本調査は福島県の観光の実態把握と課題抽出を目的に、全国を対象にインターネットを使って行ったもので、福島県に来訪した観光客を対象とした「観光客満足度調査」と対をなすものである。

調査対象は、シニアの旅行需要の拡大を勘案して満18歳から79歳までの1,500人、期間は、平成30年2月16日～19日である。調査サンプルの抽出は、楽天リサーチのアンケートモニターをフレームとして、人口構成比に合わせ地域別・年齢別に層化した。

写真等の画像提示が容易、複雑な質問のスキップパターンにも対応できるというメリットがある反面、間違っても回答しても遡って修正できない、質問数が多くなると正確な回答が得にくい等のインターネット調査の特性を考慮して極力質問数を厳選し、正確な回答を得よう留意した。

対象者の回答（記入）状況は良好で信頼性の高いデータであると評価できる。

1. 調査結果のポイント

調査結果のあらましに触れるのに先立ち、結果を概括すると以下のとおりとなる。

- (1) これまで全国から観光を目的に福島県を訪れた人は46.7%。訪問回数が1回だけという人は16.3%なのに対し、2～6回以上の来訪者が30.1%、6回以上だけを見て10.4%を占めている。リピーターが福島の観光を支えている構造が窺える。
なお、来訪経験者のうち約半数が、直近で訪問した時期を東日本大震災後と回答した。
- (2) 福島県観光において来訪者の満足度は極めて高く、再訪問意向も同様に高い。会津エリアに集中している傾向があるが、福島県における観光資源の多様さ、数の多さ、水準の高さの一端を物語っているといえよう。
- (3) 来訪者の居住地は、東北、関東の比率が高く、近畿以西からの来訪は極めて低くなっている。交通手段もほぼ1/2が自家用車、1/4がJR新幹線という構成である。
- (4) 旅行先として福島県を選んだきっかけとして「友人や家族からの情報(口コミ)」を挙げる人が多かった。
- (5) 福島県の未訪問者（53.6%）で旅行先として福島県を検討した人は13.4%に留まっているが、観光スポットや資源の写真を提示して訪問意向を質問したところ、4割近くの人が訪問意欲（行きたい+やや行きたい）を示した。ターゲットに対応した情報提供により誘客が期待できる反応結果と言える。

2. 福島県の来訪状況 ～来訪者はリピーターが多い。

福島県へ訪問経験がある人は46.4%で、このうち2回以上が30.0%、6回以上では10.4%という分布。来訪経験者では、リピート率が高いことが特徴となっている。

直近の来訪時期は、東日本大震災以降に訪問した人がほぼ5割の48.6%。1年以内だけに着目すると18.4%と数値は低い。

訪問した季節をみると「夏（6～8月）」に訪問した人が4割近くを占め、次いで「秋（9～11月）」29.0%、「春（3～5月）」23.3%、「冬（12～2月）」は10.3%であった。

同行者は「友人との旅行」「夫婦旅行」が20%を超えており、次いで「子ども連れ」「職場や団体」と続く。このWeb調査では子供連れのファミリー層というより大人同士の旅行の数値が高かった。

福島県までの交通機関をみると「自家用車」がほぼ5割を占め、次いでJR新幹線が1/4を占めている。飛行機利用は6.5%に留まっている。東北、関東からの来訪者が多数を占める実態を反映した結果である。飛行機による遠方からの誘客を促進させたいところだ。

■福島県への来訪回数■

来訪回数	割合 (%)
6回以上	10.4%
5回	1.8%
4回	2.3%
3回	5.9%
2回	9.7%
1回	16.3%
訪問したことがない	53.6%

—直近の訪問状況—

■訪問時期■

訪問時期	割合 (%)
震災以前訪問	42.8%
震災以降訪問	48.6%
覚えていない	8.6%

■訪問した季節■ (%)

訪問した季節	割合 (%)
春(3～5月)	23.3%
夏(6～8月)	37.4%
秋(9～11月)	29.0%
冬(12月～2月)	10.3%

■同行者■ (%)

同行者	割合 (%)
友人と	24.7%
夫婦旅行	22.4%
子ども連れ	17.5%
職場や団体など	13.1%
大人の家族連れ	12.4%

■福島県までの交通機関■ (%)

交通機関	割合 (%)
自家用車	48.9%
JR新幹線	25.6%
貸切バス	14.1%
JR在来線	10.8%
飛行機	6.5%

3. 福島県の来訪目的・動機・情報源 ～誘客のカギとなる来訪経験者の口コミ。

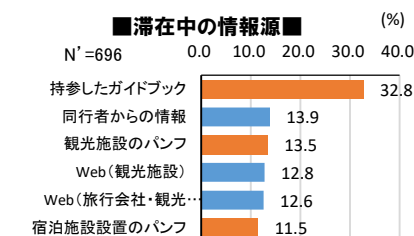
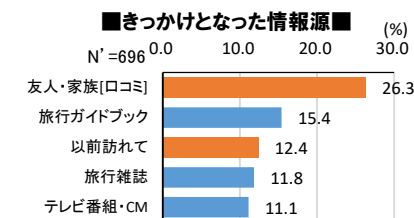
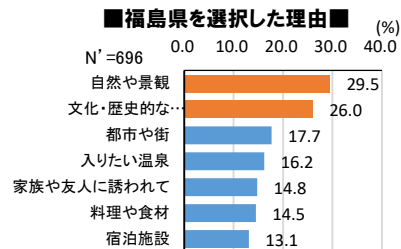
旅行先として福島県を選択した理由として最も多かったのは「観たい自然や景観があった」29.5%、次いで「文化的・歴史的な名所・旧跡があった」26.0%であった。これらに10%台で「訪れてみたい都市や街」「温泉」「家族や友人・知人に誘われて」「食べたい料理や食材があった」などが続いており、目的は多様である。なお、リピーターほど「温泉」「宿泊施設」を挙げる人が多くなっている。

きっかけとなった情報源は「友人や家族からの情報(口コミ)」を挙げる人が多かった。次いで「旅行ガイドブック」の順。リピーターの多い福島県らしく「以前訪れて」も上位に挙がっている。

但し広告媒体やウェブサイトが効果が無いというわけではなく、例えば「口コミ→(共感)→広告やウェブサイトで調べ→(確信)ガイドブック→(行動)→旅行」のように各段階でそれぞれの役割を果たしていると考えられる。

次に、滞在中の「情報源」をみると、「持参したガイドブック」が最も高く32.8%、次いで「同行者からの情報」だが、「観光施設に設置してあるパンフ」「宿泊施設に設置のパンフ」などの役割もタッチポイントとして見逃せない。

なお、福島県滞在中の1人当たりの平均消費金額は26,600円。未訪問者の普段の旅行の平均消費金額である39,500円を下回っているが、これは福島県の来訪者が東北、関東など比較的近いエリアからの来訪が多いためと考えられる。



4. 観光地としての福島県の評価 ～満足度も再来訪意向も極めて高い。

来訪経験者に福島県を旅行しての満足度を質問した。

「満足した」40.8%、「やや満足した」44.8%と合わせて85.6%の人が「満足」と回答した。

福島県の観光に対する満足度は極めて高いと評価できる。

来訪回数が多いほど満足度は高くなるが、層別に傾向の違いを見ると、年齢別では顕著な差は認められないが、70歳代、18～29歳、30歳代では相対的に満足度は高い。居住地別では、北海道・東北の満足度が高いのは当然として、中国・四国、近畿からの来訪者の満足度が高いことが注目される。

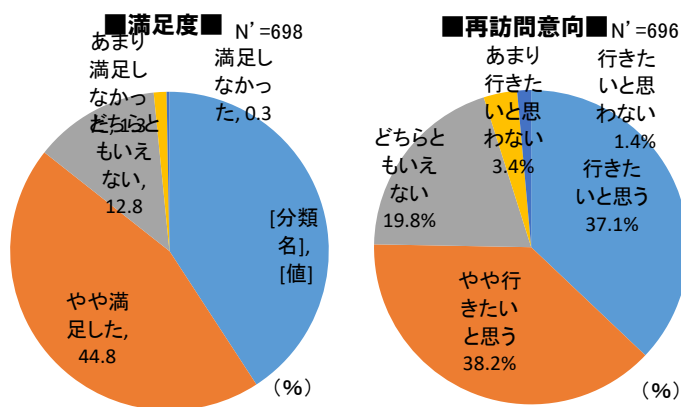
また、来訪経験者に再来訪の意向を質問したところ「行きたいと思う」37.1%「やや行きたいと思う」38.2%と合わせて75.3%が「行きたい」と回答した。

当然ながら満足度が高いほど再訪意向率は高く、「満足した」とした人の66.5%が「行きたいと思う」と回答している。

年齢別では、60歳代が「行きたいと思う」の平均値が低いものの、全体的に大きな差異は認められない。

居住地別では「北海道・東北」の再訪意向率が最も高かった。「東海・甲信越」「九州・沖縄」がやや低いものの、いずれの地方も高い訪問意向を示した。

なお、来訪者から「観光ルートの移動に時間がかかる」「観光スポットが分散している」など主にアクセスに関する不満が聞かれた。



平均値		満足度	再訪意向
全体 (N=696)		+1.25	+1.06
性別	男性 (N=388)	+1.23	+1.07
	女性 (N=308)	+1.28	+1.05
年齢	18～29歳 (N=77)	+1.29	+1.12
	30歳代 (N=83)	+1.27	+1.07
	40歳代 (N=117)	+1.22	+1.14
	50歳代 (N=118)	+1.22	+1.07
	60歳代 (N=159)	+1.21	+0.96
居住地	70歳代 (N=142)	+1.34	+1.07
	北海道・東北 (N=99)	+1.39	+1.38
	関東 (N=333)	+1.26	+1.04
	東海・甲信越 (N=112)	+1.12	+0.92
	近畿 (N=81)	+1.32	+1.06
	中国・四国 (N=29)	+1.38	+1.00
	九州・沖縄 (N=42)	+1.14	+0.90

* 平均値 (基準値: 0)

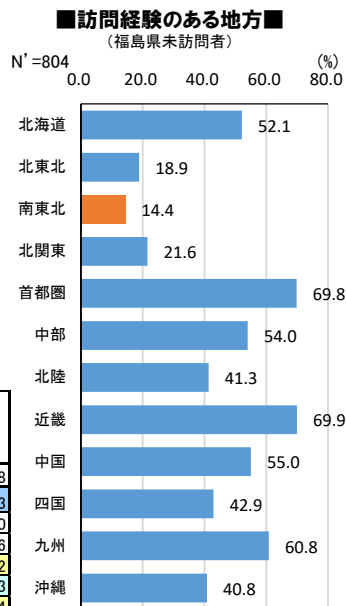
: 「満足した」+2～「満足しなかった」-2のウェイトを置いて平均したものを示す。

5. 福島県未訪問者の国内旅行行動～首都圏以外は隣接地方からの来訪が多い

福島県未訪問者に対しこれまでの旅行先を質問したところ、ほぼ7割の人が「近畿」(69.9%)と「首都圏」(68.9%)を挙げた。次いで「九州」60.8%、「中国」55.0%、「中部」54.0%、「北海道」52.1%という結果。福島県を含む南東北、北東北、北関東への訪問比率は低くなっている。

首都圏には全国から、近畿は東海・甲信越以西からの訪問が多いようだが、その他の地方は地元及び隣接している地方からの訪問比率が高くなっている。

但し、近畿から北海道への訪問率は全体より高くなっている。また、全体の水準を下回っているものの、中国・四国、九州・沖縄から北海道への訪問率は低くない。



■居住地別に見た訪問経験のある地方■ (%)

	N	北海道	北東北	南東北	北関東	首都圏	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
全体	804	52.1	18.9	14.4	21.6	69.8	54.0	41.3	69.9	55.0	42.9	60.8	40.8
居住地													
北海道・東北	53	75.5	45.3	17.0	11.3	54.7	17.0	11.3	41.5	20.8	15.1	22.6	28.3
関東	175	52.0	25.7	26.3	47.4	70.3	62.9	34.9	49.7	32.0	22.9	42.9	36.0
東海・甲信越	138	49.3	13.8	13.0	16.7	76.8	81.2	63.8	79.7	42.8	29.0	50.7	40.6
近畿	189	55.6	14.3	13.2	17.5	68.3	60.8	60.3	88.4	74.1	62.4	67.2	49.2
中国・四国	111	46.8	18.9	6.3	11.7	72.1	37.8	35.1	77.5	87.4	78.4	79.3	33.3
九州・沖縄	138	45.7	11.6	8.0	11.6	68.1	33.3	17.4	65.2	57.2	37.7	84.8	46.4

*全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

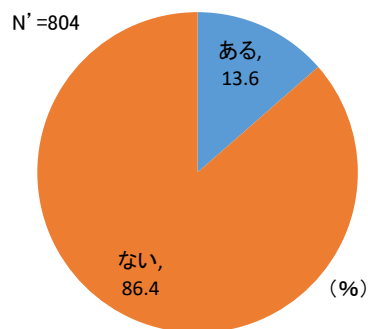
6. 福島県未訪問者の福島観光推進の方向性～観光情報発信の工夫で新たな掘り起しが期待できる

福島県未訪問者に対し、これまで観光目的の旅行先として福島県を検討したことの有無を質問したところ「検討したことがある」と回答した人は、全体で13.6%に留まった。

年齢別、居住地別でみると若干の数値のばらつきはあるものの、総じて低い数値であることは否めない。

旅行先として福島県を選ばなかった(検討しなかった)理由として最も多かったのは「自宅から遠すぎる」で1/3を超える38.3%の人がこれを挙げている。居住地別で見ても福島県から遠い地方ほど数値は高くなっている。次に高いのは、「他に訪問目的の観光地があったので」で26.9%。次いで「どのような観光スポットがあるか知らない」17.2%、「行きたいと思う観光スポットがなかった」16.9%「情報が少ない」15.8%が続いている。

■旅行先として福島県の検討の有無■

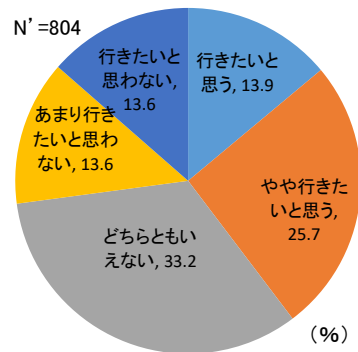


福島県未訪問者に対し、観光スポット・資源の写真提示による質問の後、訪問意向を質問したところ、「行きたいと思う」13.9%+「やや行きたいと思う」25.7%=39.6%。「行きたいと思わない」13.6%+「あまり行きたいと思わない」13.6%=27.2%という結果。

福島県を旅行先として検討したことがある人は13.6%だったが、具体的なスポットや資源の写真提示により福島県への関心が高まったと読み取れる反応結果である。

福島県を訪問したくないと回答した252人に対して、来訪したくない理由を質問したところ、最も多かったのは「行きたいと思う観光スポットがなかった」が30.6%、次いでほぼ同率で「自宅から遠すぎる」29.8%、「原発事故の影響が心配」24.2%であった。

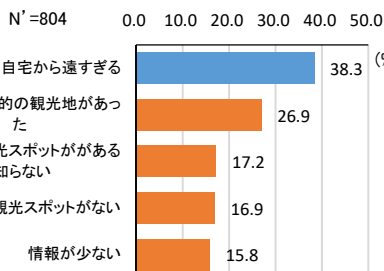
■未訪問者の来訪意向【観光資源写真提示後】



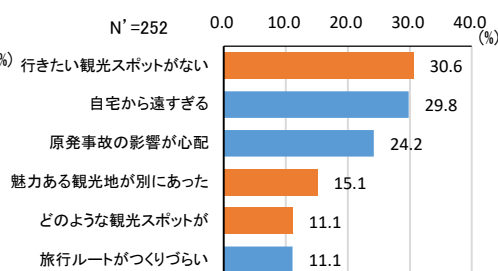
居住地と福島県からの距離の問題や原発事故への懸念は一朝一夕に解決できる課題ではないが、観光資源の認知不足からくる阻害要因は解決できる可能性が高い。

未訪問者でも福島県の情報提供により、来訪を喚起できる可能性が見えた回答結果と言える。

■福島県を選定しなかった理由■



■福島県に来たいと思わない理由■
(訪問したいと思わなかった人)



7. 魅力を感じた観光スポット・資源とは

来訪者・未訪問者に訪問意向を質問する直前に、資源の魅力を把握することを目的に、福島県の観光スポット・資源の写真を提示して、知っている・知らないに関係なく「魅力を感じたかどうか」を質問した。下のグラフは回答率の高い順に並べ替えた上位12資源の回答数値を、全体、来訪者、未訪問者別に表記したものである。またマップには全体の数値も併せて表記した。

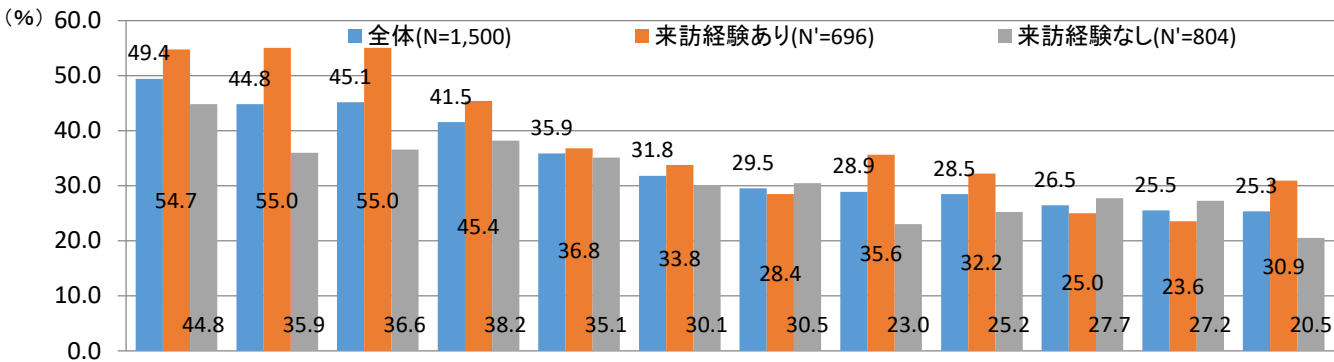
来訪者・未訪問者の傾向は概ね類似しているが、トップが来訪者では「鶴ヶ城」「五色沼」であるのに対し、未訪問者では「猪苗代湖」が選択されているなど、順位の差異がみられる。

また、未訪問者の数値は、総じて来訪者の数値より低くなっているが一部に未訪問者の数値が来訪者の数値を超えている、
 或いは近接している資源がある（例えば、「喜多方ラーメンなどのご当地グルメ」「温泉」「お花見スポット」「白虎隊など会津藩ゆかりの史跡」など）。
 こういった資源は、未訪問者にとって魅力のある資源である可能性が高い。

来訪者・未訪問者別の詳細データは本文に掲載した。



- <複数のエリアに観光資源があるもの>**
- ・喜多方ラーメンなどご当地グルメ食べ歩き：41.5%
 - ・温泉・秘湯（飯坂温泉，東山温泉，高湯温泉等）：35.9%
 - ・お花見スポット（三春滝桜，花見山等）：29.5%
 - ・紅葉スポット（磐梯吾妻スカイライン，安達太良山等）：28.5%
 - ・神社・仏閣（会津さざえ堂，三十三観音等）：18.8%
 - ・道の駅や直売所めぐり：17.2%
 - ・果物狩りなど収穫体験：16.0%
 - ・地酒，酒蔵めぐり：15.5%
 - ・冬のレジャー（スキー，ワカサギ釣り，スノーシュー等）：9.7%
 - ・夏のレジャー（カヌー，ゴルフ，キャンプ等）：8.7%
 - ・工芸品づくり体験：6.7%
 - ・復興支援，学習研修：5.5%



	n	猪苗代湖	鶴ヶ城	五色沼	べ歩き	喜多方ラーメンなどご当地グルメ食べ歩き	高湯温泉，東山温泉，温泉・秘湯（飯坂温泉等）	盛山，武家屋敷	白虎隊や会津藩士ゆかりの史跡（飯山等）	お花見スポット（三春滝桜，花見山等）	大内宿	磐梯吾妻スカイライン（磐梯，安達太良山等）	谷のへつり（渓谷）	塔のへつり（渓谷）	あぶくま洞（鍾乳洞）	いわき温泉	スパリゾートハワイアンズ	アクアマリンふくしま
全体	1500	741	672	677	623	538	477	443	433	427	397	383	380					
来訪経験あり	696	381	383	383	316	256	235	198	248	224	174	164	215					
来訪経験なし	804	360	289	294	307	282	242	245	185	203	223	219	165					
	100.0	49.4	44.8	45.1	41.5	35.9	31.8	29.5	28.9	28.5	26.5	25.5	25.3					
	100.0	54.7	55.0	55.0	45.4	36.8	33.8	28.4	35.6	32.2	25.0	23.6	30.9					
	100.0	44.8	35.9	36.6	38.2	35.1	30.1	30.5	23.0	25.2	27.7	27.2	20.5					

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

1. 調査目的

本調査は、全国を対象に、福島県の観光の実態把握と課題抽出を行い、福島県への誘客を促進し、観光を活性化させるための対策を検討する基礎資料とすることを目的として実施した。

2. 調査概要

- (1) 調査エリア 全国
- (2) 調査対象 楽天リサーチの登録モニター（日本国内在住の男女18歳～79歳）
- (3) 調査サンプル数 1,500サンプル（有効）
- (4) 調査期間 平成30年2月16日～19日
- (5) 調査方法 (株)楽天リサーチのWeb調査サービスを利用。
- (6) 標本抽出法 全国の人口構成比に準じて、地方別・年齢別に抽出。
- (7) 調査実施機関 (株)楽天リサーチ
- (7) 企画・分析 (株)プロジェクト地域活性

3. 標本特性

(1) 性別

	N	男性	女性
全体	1500	741	759
	100.0	49.4	50.6

(2) 年齢

	N	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代
全体	1500	203	243	298	245	289	222
	100.0	13.5	16.2	19.9	16.3	19.3	14.8

(3) 居住地（中分類）

	N	北海道	東北	関東	甲信越	東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄
全体	1500	60	92	508	68	182	270	90	50	180
	100.0	4.0	6.1	33.9	4.5	12.1	18.0	6.0	3.3	12.0

(4) 職業

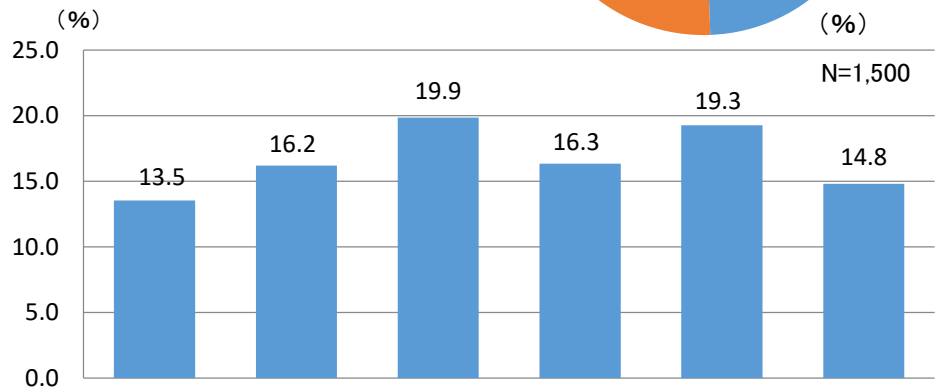
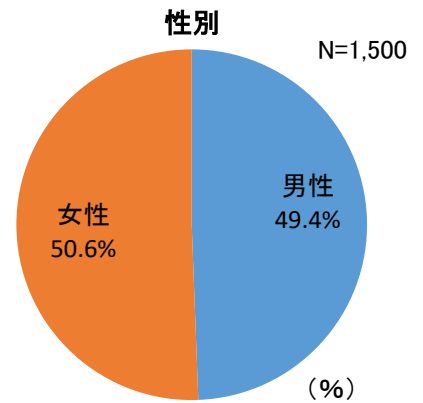
	N	会社員	公務員・ 団体職員	経営者 ・役員	専門家(医 師・弁護士・ 会計士など)	自営業	自由業 (フリーラン ス)	パート・ア ルバイト	学生	家事手伝 い	専業主婦・ 主夫	無職	その他
全体	1500	472	88	17	27	80	26	188	35	3	298	253	13
	100.0	31.5	5.9	1.1	1.8	5.3	1.7	12.5	2.3	0.2	19.9	16.9	0.9

1. 回答者特性

(1) 性・年齢構成

■男女比ほぼ半々。年齢別では40歳代19.9%、次いで60歳代19.3%の順。

- 男性49.4%、女性50.6%。やや女性が多いものの、ほぼ半々の構成となっている。
- 年齢構成を見ると最も多いのが40歳代で19.9%。次いで60歳代が19.3%、30歳代・50歳代はともに16%強という数値。
- 18～29歳は13.5%だが、70歳代が14.8%とこれを上回っている。
- 居住地別の年齢構成も大きな差異は見られないが、関東、東海・甲信越、近畿の都市圏では、僅かながら40歳代の比率が高くなっている傾向が認められる。



		n	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代
全体		1500	203	243	298	245	289	222
		100.0	13.5	16.2	19.9	16.3	19.3	14.8
性別	男性	741	103	123	150	123	140	102
		100.0	13.9	16.6	20.2	16.6	18.9	13.8
	女性	759	100	120	148	122	149	120
		100.0	13.2	15.8	19.5	16.1	19.6	15.8
居住地大分類	北海道・東北	152	19	23	28	28	31	23
		100.0	12.5	15.1	18.4	18.4	20.4	15.1
	関東	508	75	87	106	80	90	70
		100.0	14.8	17.1	20.9	15.7	17.7	13.8
	東海・甲信越	250	32	40	50	41	49	38
		100.0	12.8	16.0	20.0	16.4	19.6	15.2
	近畿	270	36	42	55	43	52	42
	100.0	13.3	15.6	20.4	15.9	19.3	15.6	
	中国・四国	140	18	22	26	22	30	22
		100.0	12.9	15.7	18.6	15.7	21.4	15.7
	九州・沖縄	180	23	29	33	31	37	27
	100.0	12.8	16.1	18.3	17.2	20.6	15.0	
経来訪	来訪経験あり	696	77	83	117	118	159	142
		100.0	11.1	11.9	16.8	17.0	22.8	20.4
	来訪経験なし	804	126	160	181	127	130	80
		100.0	15.7	19.9	22.5	15.8	16.2	10.0

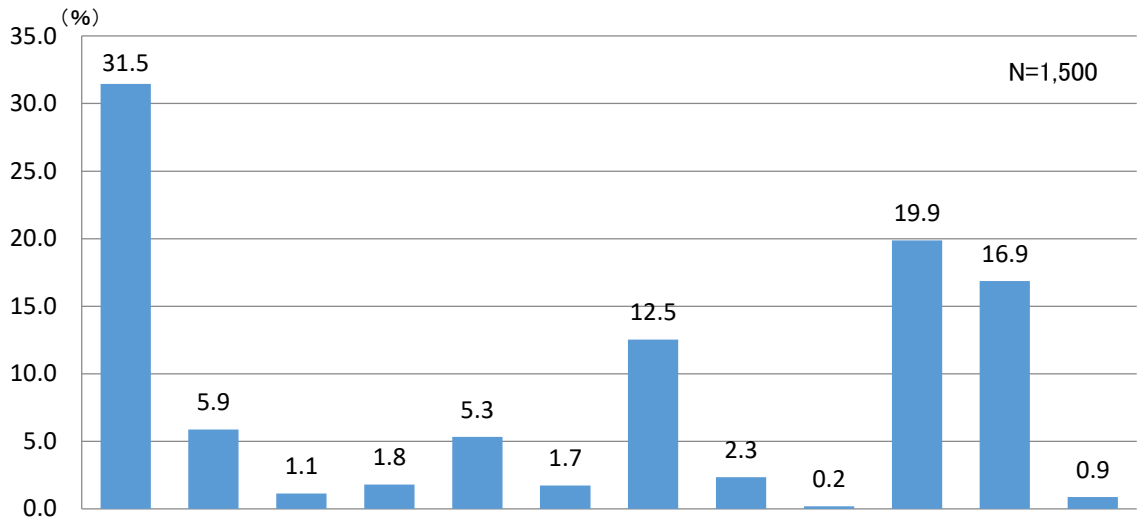
* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

(2) 職業

問 あなたの職業をお知らせください。(〇はひとつ)

■ 会社員が3割強を占め、専業主婦・主夫、無職、パート・アルバイトの順。以上で8割を占める。

- 職業構成で最も多いのは会社員で31.5%。次いで専業主婦・主夫19.9%、無職16.9%、パート・アルバイト12.5%の順。
- どの地方でも会社員の占める割合が最も多いが、北海道・東北では会社員の占める割合が相対的に低くなっており(全体31.5%→北海道・東北26.3%)、逆に公務員・団体職員の数値が高くなっている(全体5.9%→北海道・東北11.2%)。
- なお、九州・沖縄では無職の占める割合が高くなっている。



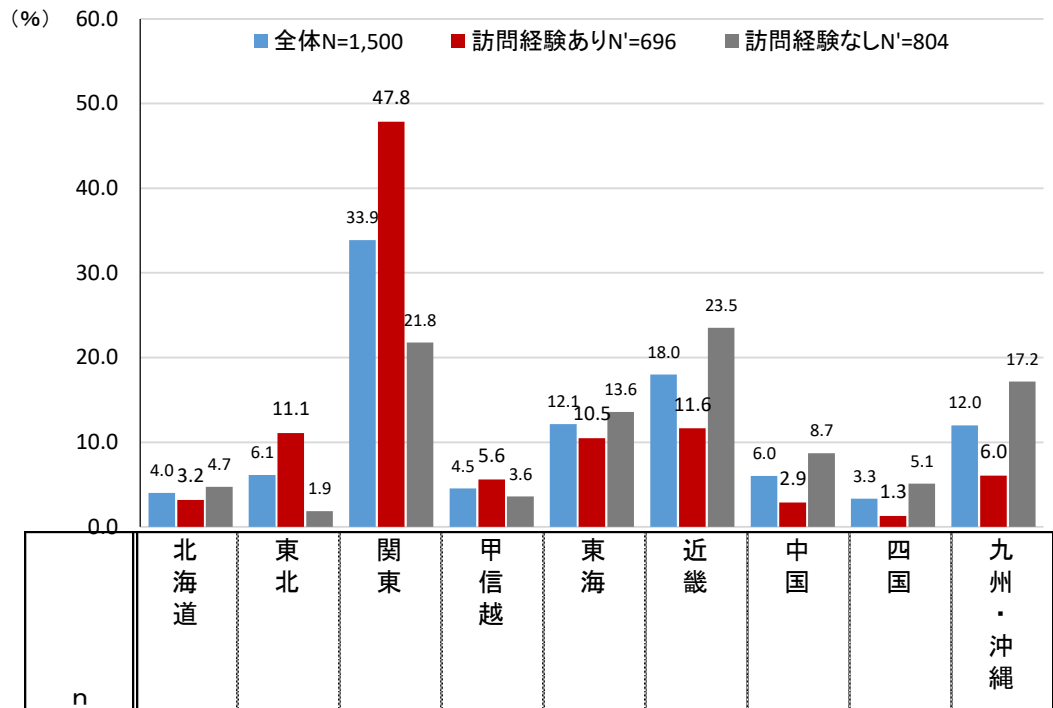
		n	会社員	公務員・団体職員	経営者・役員	専業主婦・主夫	無職	その他	自営業	スリーラン	自由業	パート・アルバイト	学生	家事手伝い
全体		1500	472	88	17	27	80	26	188	35	3	298	253	13
		100.0	31.5	5.9	1.1	1.8	5.3	1.7	12.5	2.3	0.2	19.9	16.9	0.9
性別	男性	741	297	73	14	20	63	12	48	18	0	10	182	4
		100.0	40.1	9.9	1.9	2.7	8.5	1.6	6.5	2.4	0.0	1.3	24.6	0.5
性別	女性	759	175	15	3	7	17	14	140	17	3	288	71	9
		100.0	23.1	2.0	0.4	0.9	2.2	1.8	18.4	2.2	0.4	37.9	9.4	1.2
年代	18~29歳	203	88	15	0	2	2	1	29	35	0	23	7	1
		100.0	43.3	7.4	0.0	1.0	1.0	0.5	14.3	17.2	0.0	11.3	3.4	0.5
	30歳代	243	112	21	0	9	11	4	42	0	0	32	12	0
		100.0	46.1	8.6	0.0	3.7	4.5	1.6	17.3	0.0	0.0	13.2	4.9	0.0
	40歳代	298	132	27	3	4	22	7	32	0	2	46	20	3
		100.0	44.3	9.1	1.0	1.3	7.4	2.3	10.7	0.0	0.7	15.4	6.7	1.0
	50歳代	245	98	13	3	4	21	4	37	0	0	42	18	5
	100.0	40.0	5.3	1.2	1.6	8.6	1.6	15.1	0.0	0.0	17.1	7.3	2.0	
年代	60歳代	289	36	12	9	7	13	8	35	0	1	79	88	1
		100.0	12.5	4.2	3.1	2.4	4.5	2.8	12.1	0.0	0.3	27.3	30.4	0.3
年代	70歳代	222	6	0	2	1	11	2	13	0	0	76	108	3
		100.0	2.7	0.0	0.9	0.5	5.0	0.9	5.9	0.0	0.0	34.2	48.6	1.4
居住地大分類	北海道・東北	152	40	17	3	4	8	1	14	4	0	36	22	3
		100.0	26.3	11.2	2.0	2.6	5.3	0.7	9.2	2.6	0.0	23.7	14.5	2.0
	関東	508	184	28	2	5	19	8	68	11	2	94	85	2
		100.0	36.2	5.5	0.4	1.0	3.7	1.6	13.4	2.2	0.4	18.5	16.7	0.4
	東海・甲信越	250	79	12	5	4	14	3	32	8	0	45	41	7
		100.0	31.6	4.8	2.0	1.6	5.6	1.2	12.8	3.2	0.0	18.0	16.4	2.8
	近畿	270	74	15	4	7	18	2	40	6	1	60	42	1
	100.0	27.4	5.6	1.5	2.6	6.7	0.7	14.8	2.2	0.4	22.2	15.6	0.4	
中国・四国	140	42	8	1	3	8	3	19	3	0	31	22	0	
	100.0	30.0	5.7	0.7	2.1	5.7	2.1	13.6	2.1	0.0	22.1	15.7	0.0	
九州・沖縄	180	53	8	2	4	13	9	15	3	0	32	41	0	
	100.0	29.4	4.4	1.1	2.2	7.2	5.0	8.3	1.7	0.0	17.8	22.8	0.0	

* 全体と比較して ■ は+10%以上、■ は+5%以上、■ は-10%以下、■ は-5%以下の差があることを示す。

(3) 居住地

■関東が1/3を占め、次いで近畿18.0%、東海12.1%、九州・沖縄12.0%。

- 今回の調査では、実際の人口構成比に合わせて調査対象を選んでいるため、比率もそれに準じている。
- 改めて、回答者の居住地の分布を見ると、関東が33.9%と全体の1/3を占め、次いで近畿18.0%、東海12.1%、九州・沖縄12.0%となっている。この4つの地方で全体の8割を占めている。
- 福島県への訪問回数別でみると、関東では複数回訪問経験者が多く、逆に近畿、九州・沖縄では訪問経験者が少ないことが分かる。
- なお、訪問経験者だけの構成比（福島県の訪問経験比率）をみると関東47.8%、近畿11.6%、東北11.1%、東海10.5%という順。関東が半数近くを占めていることがわかる。



		n	北海道	東北	関東	甲信越	東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄
全体		1500	60	92	508	68	182	270	90	50	180
		100.0	4.0	6.1	33.9	4.5	12.1	18.0	6.0	3.3	12.0
性別	男性	741	28	46	255	42	85	131	44	24	86
		100.0	3.8	6.2	34.4	5.7	11.5	17.7	5.9	3.2	11.6
	女性	759	32	46	253	26	97	139	46	26	94
		100.0	4.2	6.1	33.3	3.4	12.8	18.3	6.1	3.4	12.4
年代	18～29歳	203	8	11	75	10	22	36	12	6	23
		100.0	3.9	5.4	36.9	4.9	10.8	17.7	5.9	3.0	11.3
	30歳代	243	9	14	87	5	35	42	14	8	29
		100.0	3.7	5.8	35.8	2.1	14.4	17.3	5.8	3.3	11.9
	40歳代	298	11	17	106	21	29	55	17	9	33
		100.0	3.7	5.7	35.6	7.0	9.7	18.5	5.7	3.0	11.1
	50歳代	245	10	18	80	11	30	43	14	8	31
	100.0	4.1	7.3	32.7	4.5	12.2	17.6	5.7	3.3	12.7	
	60歳代	289	13	18	90	10	39	52	19	11	37
		100.0	4.5	6.2	31.1	3.5	13.5	18.0	6.6	3.8	12.8
	70歳代	222	9	14	70	11	27	42	14	8	27
		100.0	4.1	6.3	31.5	5.0	12.2	18.9	6.3	3.6	12.2
福島訪問経験有無	訪問経験あり	696	22	77	333	39	73	81	20	9	42
		100.0	3.2	11.1	47.8	5.6	10.5	11.6	2.9	1.3	6.0
	訪問経験なし	804	38	15	175	29	109	189	70	41	138
		100.0	4.7	1.9	21.8	3.6	13.6	23.5	8.7	5.1	17.2

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

98

2. 福島県のイメージ

問 さっそくですが、あなたは観光地としての福島県にどのようなイメージをお持ちですか。次の中からいくつでも選んでください。(○はいくつでも)

■「会津藩」「喜多方ラーメン」「白虎隊」「磐梯山」が全体で40%以上の数値。

- 全体では、「会津藩」47.7%「喜多方ラーメン」47.2%「白虎隊」42.7%「磐梯山」40.7%が40%以上の指摘率を示した。それに次ぐ「スパリゾートハワイアンズ」「フラガール」などは20%台に留まっている。「会津藩」「白虎隊」など会津藩のイメージが強いことが分かる。因みに「戊辰戦争」は17.7%であった。
- 観光での福島県への来訪経験別でみると、イメージありとして回答した人は、訪問経験のある人が96.4%と大多数が何らかの選択肢を選んでいるのに対し、訪問経験のない人は27.1%と1/4の人が「特になし」と回答している。両者の回答率を比較すると、概ね倍以上の数値の開きが見られる。福島県未訪問者では、「福島といえば○○」といったイメージが十分形成されていないことが推測される回答結果となった。

(%)* なお、両者のイメージ項目の上位の順位はほぼ変わらない。

Figure 1: Bar chart showing the percentage of respondents who selected various image items for Fukushima Prefecture. The top items are '会津藩' (47.7%), '喜多方ラーメン' (47.2%), '白虎隊' (42.7%), and '磐梯山' (40.7%).

Figure 2: Comparison of image perception between those with and without visit experience. For those with experience (N=696), 96.4% have an image and 3.6% do not. For those without experience (N=804), 72.9% have an image and 27.1% do not.

	n	会津藩	喜多方ラーメン	白虎隊	磐梯山	スパリゾートハワイアンズ	フラガール	りんご(へもも・栗)	温泉	野口英世	五色沼	赤べこ	雪国	豊かな自然	戊辰戦争	安達太良山	食材がおいしい	大内宿	白河の関	歴史資源がある	相馬野馬追	美味しい地酒がある	智恵子抄	桜	あぶくま洞	くしま	アクアマリンふ	忍耐強い県民性	おもてなしがよい	円谷英二	その他	特になし	
全体	1500	47.7	47.2	42.7	40.7	28.3	27.7	25.3	24.5	23.3	22.0	19.6	19.3	19.2	17.7	17.1	10.7	9.7	9.7	9.7	9.7	9.6	9.5	8.1	7.9	7.3	4.3	2.6	2.1	2.2	2.43		
来訪経験あり	696	42.3	44.8	39.3	41.6	27.8	24.9	23.4	25.5	27.4	29.0	19.9	14.8	18.1	17.0	20.4	9.4	13.7	11.1	10.6	10.8	10.3	10.7	9.1	10.7	9.2	4.4	3.0	2.2	2.2	2.5		
来訪経験なし	804	29.3	26.0	24.8	19.5	14.7	16.6	14.6	11.2	7.5	4.0	9.5	14.1	10.7	9.6	5.2	6.6	9.0	3.5	4.0	3.7	4.1	3.5	3.1	1.1	1.8	2.1	9.9	1.1	1.1	1.4	2.18	
性別																																	
男性	741	37.6	39.1	34.7	34.6	21.4	19.5	17.5	19.4	19.5	18.0	13.9	13.1	12.4	16.8	14.1	7.0	7.4	10.1	6.8	9.8	8.7	6.1	5.9	7.4	6.3	3.1	1.9	2.3	1.3	1.3	1.13	
女性	759	34.0	31.7	29.4	26.5	21.1	22.0	20.5	17.3	15.4	15.0	15.5	15.8	16.4	9.8	11.5	9.0	7.2	4.5	7.8	4.7	5.7	8.1	6.3	4.4	4.7	3.4	2.0	8.0	2.0	1.30		
年代																																	
18~29歳	203	7.0	6.1	6.3	3.0	4.8	3.9	4.7	4.7	3.3	2.0	4.6	5.2	3.0	2.1	1.6	3.1	1.2	1.6	1.4	5.0	2.0	6.0	1.1	1.7	2.5	3.0	5.0	6.0	3.0	3.0	3.1	
30歳代	243	8.2	9.7	6.8	6.2	8.5	6.8	5.5	4.2	3.1	2.1	3.5	5.1	2.9	2.5	2.0	1.8	1.2	1.4	1.3	8.0	1.5	4.0	9.0	1.7	2.5	2.0	3.0	3.0	5.0	5.0	5.4	
40歳代	298	13.1	15.1	11.4	11.0	10.3	8.6	7.1	5.5	5.2	5.1	5.7	5.9	4.3	5.2	3.9	3.2	2.1	2.9	2.6	2.1	2.3	1.6	2.3	2.4	2.6	9.0	8.0	6.0	6.0	6.0	6.0	
50歳代	245	13.0	13.0	10.7	11.8	7.6	8.6	5.8	5.6	6.1	6.1	5.6	4.1	5.2	4.7	3.6	2.5	2.1	2.7	2.4	2.3	3.1	1.7	2.2	1.6	1.2	1.8	8.0	8.0	8.0	4.2		
60歳代	289	1.7	1.5	1.5	1.5	7.5	8.6	8.0	8.1	8.1	8.8	4.8	4.3	6.7	6.3	7.2	3.1	3.8	2.4	4.1	4.6	2.5	4.7	3.0	2.3	1.4	1.7	6.0	6.0	6.0	3.1		
70歳代	222	1.2	1.1	1.3	1.3	3.8	5.0	6.9	8.6	9.1	8.9	5.2	4.3	6.7	5.8	7.3	2.3	4.2	3.6	2.8	4.2	3.0	5.2	2.7	2.1	8.0	1.6	9.0	2.0	3.0	2.5		
居住地大分類																																	
北海道・東北	152	8.1	8.6	8.5	6.9	6.1	5.7	6.6	4.7	5.5	5.0	4.0	2.1	3.1	3.6	4.6	1.2	3.8	2.0	2.7	3.0	2.1	2.4	2.5	3.7	3.6	8.0	4.0	7.0	3.0	1.5		
関東	508	26.4	27.2	23.0	24.7	22.4	16.1	15.3	16.3	15.1	17.5	11.5	9.0	11.2	8.7	10.7	6.7	6.5	5.2	6.0	5.4	5.7	4.9	5.2	6.0	4.8	2.2	2.0	1.0	1.2	5.7		
東海・甲信越	250	11.1	12.3	10.3	9.9	5.0	6.1	5.5	6.1	5.6	4.3	4.9	5.0	4.1	3.9	2.2	1.8	2.1	1.8	2.6	1.9	2.2	1.6	9.0	1.8	6.0	4.0	7.0	8.0	3.8			
近畿	270	11.3	10.1	9.5	9.5	4.2	5.5	4.4	4.5	4.3	3.6	4.3	5.4	4.1	4.6	3.6	2.5	1.3	2.8	2.0	1.6	2.0	1.5	1.5	5.0	4.0	1.0	6.0	4.0	5.0	6.5		
中国・四国	140	6.6	5.7	5.6	4.7	1.8	3.1	2.1	2.5	2.1	1.2	2.4	2.8	2.6	2.5	1.0	1.3	2.0	1.1	1.1	1.0	9.0	7.0	7.0	2.0	1.0	9.0	3.0	1.0	2.0	2.4		
九州・沖縄	180	8.1	6.9	7.2	5.4	3.0	5.0	4.1	2.6	2.3	1.4	2.3	4.6	3.7	3.1	1.8	2.1	1.0	1.4	1.0	9.0	1.8	1.5	7.0	5.0	3.0	1.0	2.0	2.0	3.0	4.4		

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

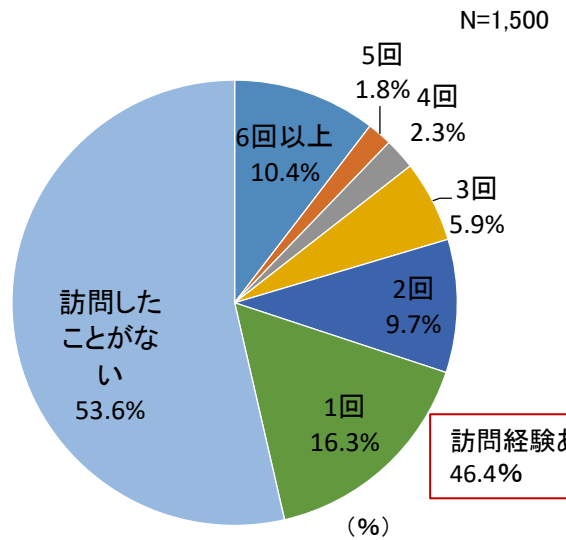
3. 福島県への来訪状況

(1) 来訪回数

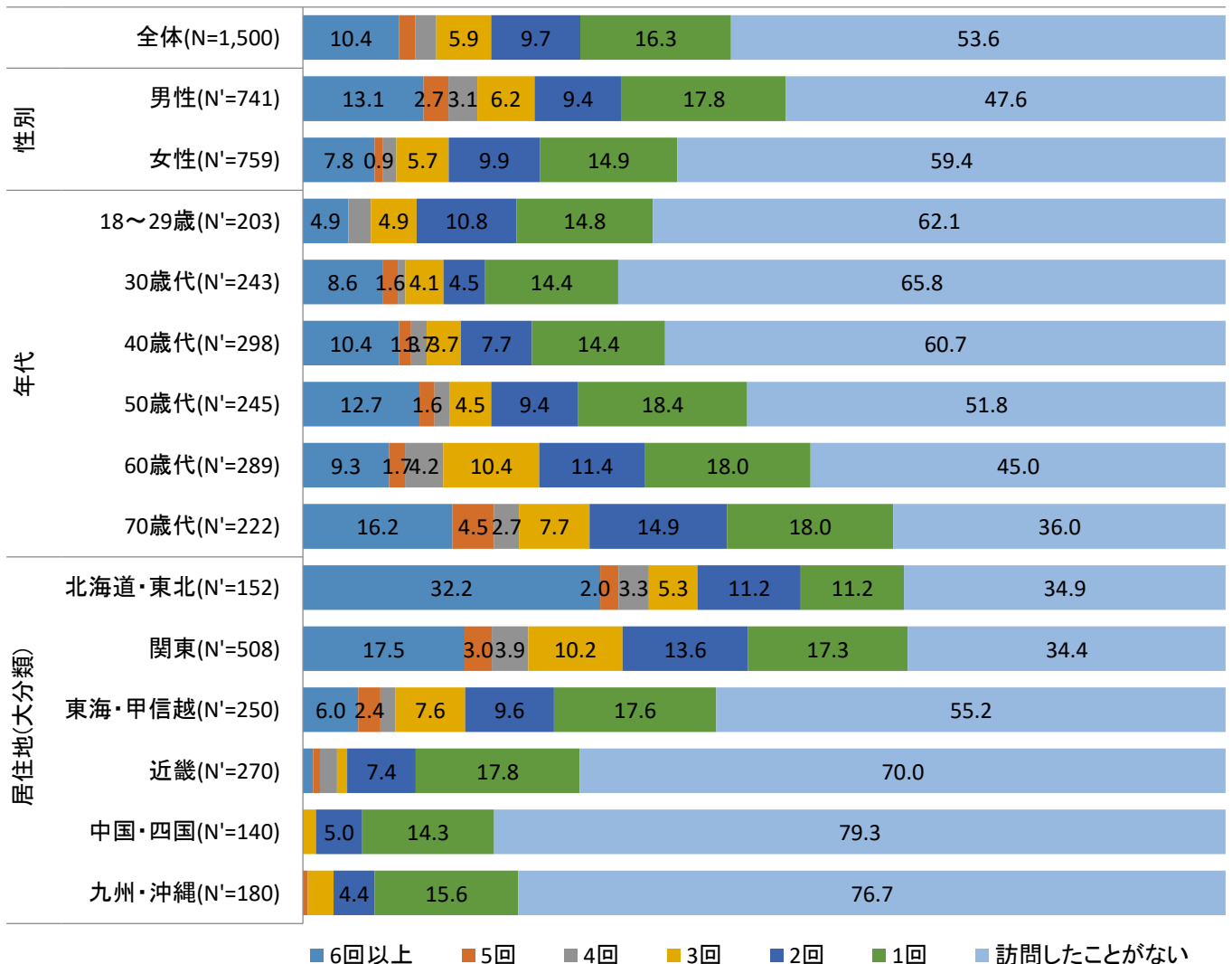
問 あなたは観光目的で福島県を何回訪問したことがありますか。
(日帰り旅行含む。出張・ビジネスを除く) (〇はひとつ)

■ 訪問経験あり46.4%、訪問回数1回が16.3%、6回以上10.4%、リピーターが少なくない。

- ・ 全体で46.4%の人が、観光目的で福島県を訪問している。
- ・ 地区別にみると関東では65.6%、北海道・東北では65.1%が来訪経験者。当然ながら福島県より遠い地方は来訪経験者は少なくなる。
- ・ 訪問回数の分布をみると1回が最も多く16.3%だが、2回以上の訪問が30.1%、6回以上に絞ると10.4%とリピーターが多いことが分かる。
- ・ 6回以上訪問に着目すれば、北海道・東北32.2%、関東17.5%と近隣地域で高くなっている。
- ・ リピーターが近隣地域で多いとはいえ、福島県には何度でも来たい観光資源があるということを示唆する回答結果と言える。



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

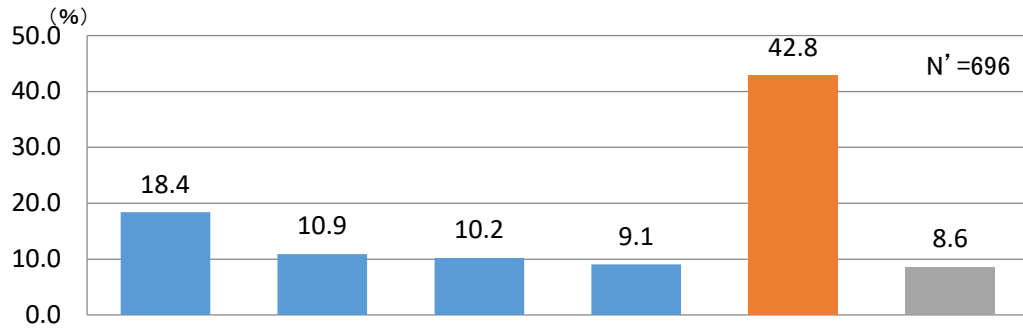
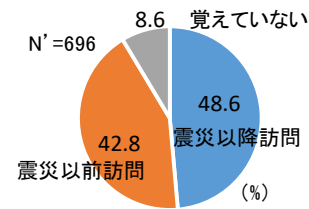


(2) 直近の来訪時期

問 直近ではいつ訪れましたか。(〇はひとつ)

■震災以降に訪問48.6%、震災以前に訪問42.8%。震災以降に訪問した人が上回っている。

- 福島県来訪経験者(696名)に直近の訪問時期を質問したところ、震災以降に訪問は48.6%、震災以前に訪問は42.8%。震災以降に訪問した人が、震災以前に訪問した人を上回っていることが分かる。
- 来訪時期の分布を見ると、1年以内がおよそ2割(18.4%)を占めているのが着目される。原発による避難解除地区の拡大や観光キャンペーンの効果等が想定される。



		n	1年以内	~2年前	~4年前	~7年前	東日本大震災以前	覚えていない
全体		696	128	76	71	63	298	60
		100.0	18.4	10.9	10.2	9.1	42.8	8.6
Q3	1回	245	15	10	27	24	135	34
		100.0	6.1	4.1	11.0	9.8	55.1	13.9
	2回	145	9	21	13	12	72	18
		100.0	6.2	14.5	9.0	8.3	49.7	12.4
	3回	89	18	11	9	11	36	4
		100.0	20.2	12.4	10.1	12.4	40.4	4.5
	4回	34	12	6	2	2	11	1
	100.0	35.3	17.6	5.9	5.9	32.4	2.9	
	27	4	6	5	3	9	0	
	100.0	14.8	22.2	18.5	11.1	33.3	0.0	
	156	70	22	15	11	35	3	
	100.0	44.9	14.1	9.6	7.1	22.4	1.9	
性別	男性	388	81	39	48	29	169	22
		100.0	20.9	10.1	12.4	7.5	43.6	5.7
	308	47	37	23	34	129	38	
	100.0	15.3	12.0	7.5	11.0	41.9	12.3	
年代	18~29歳	77	20	10	13	11	17	6
		100.0	26.0	13.0	16.9	14.3	22.1	7.8
	30歳代	83	20	11	9	9	27	7
		100.0	24.1	13.3	10.8	10.8	32.5	8.4
	40歳代	117	29	8	7	9	58	6
		100.0	24.8	6.8	6.0	7.7	49.6	5.1
	50歳代	118	14	7	12	10	63	12
	100.0	11.9	5.9	10.2	8.5	53.4	10.2	
	159	23	17	18	10	78	13	
	100.0	14.5	10.7	11.3	6.3	49.1	8.2	
	142	22	23	12	14	55	16	
	100.0	15.5	16.2	8.5	9.9	38.7	11.3	
居住地大分類	北海道・東北	99	36	15	2	6	33	7
		100.0	36.4	15.2	2.0	6.1	33.3	7.1
	関東	333	63	39	41	28	136	26
		100.0	18.9	11.7	12.3	8.4	40.8	7.8
	東海・甲信越	112	18	11	11	13	45	14
		100.0	16.1	9.8	9.8	11.6	40.2	12.5
	近畿	81	7	7	8	8	42	9
	100.0	8.6	8.6	9.9	9.9	51.9	11.1	
	29	1	1	4	3	17	3	
	100.0	3.4	3.4	13.8	10.3	58.6	10.3	
	42	3	3	5	5	25	1	
	100.0	7.1	7.1	11.9	11.9	59.5	2.4	

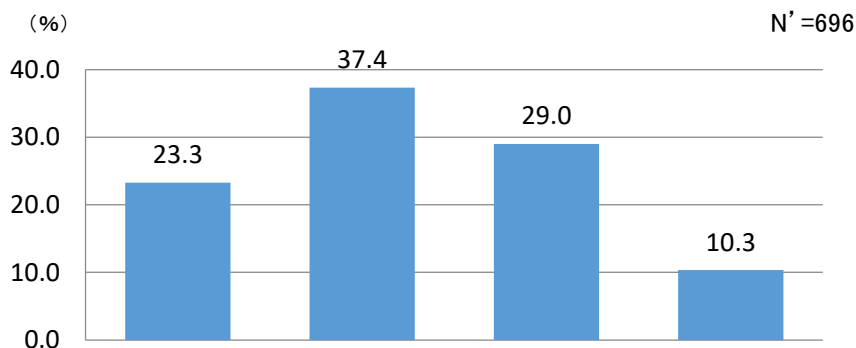
* 全体と比較して ■ は+10%以上、■ は+5%以上、■ は-10%以下、■ は-5%以下の差があることを示す。

(3) 直近の来訪季節

問 どの季節に訪れましたか。(〇はひとつ)

■ 「夏(6~8月)」訪問した人が37.4%、次いで「秋(9~11月)」29.0%。

- 直近に来訪した季節として「夏(6月~8月)」を挙げた人が最も多く37.4%。次いで「秋(9~11月)」29.0%、「春(3~5月)」23.3%の順。「冬(12月~2月)」は10.3%とトップシーズンの1/3に留まっている。
- 但し、訪問回数別で見ると、6回以上の訪問経験者では、秋の訪問が最も多く、冬は相対的に少ないものの15.4%と数値は高くなっている。また、同様に年齢別では18~29歳、居住地別では九州・沖縄で冬の来訪者の数値は高くなっている。



		n	春 (3月~5月)	夏 (6月~8月)	秋 (9月~11月)	冬 (12月~2月)
全体		696	162	260	202	72
		100.0	23.3	37.4	29.0	10.3
福島県の訪問回数	1回	245	57	106	57	25
		100.0	23.3	43.3	23.3	10.2
	2回	145	31	52	52	10
		100.0	21.4	35.9	35.9	6.9
	3回	89	21	40	19	9
		100.0	23.6	44.9	21.3	10.1
4回		34	9	10	12	3
		100.0	26.5	29.4	35.3	8.8
	5回	27	5	9	12	1
	100.0	18.5	33.3	44.4	3.7	
6回以上	156	39	43	50	24	
	100.0	25.0	27.6	32.1	15.4	
性別	男性	388	85	147	107	49
		100.0	21.9	37.9	27.6	12.6
	女性	308	77	113	95	23
		100.0	25.0	36.7	30.8	7.5
年代	18~29歳	77	16	35	14	12
		100.0	20.8	45.5	18.2	15.6
	30歳代	83	18	32	23	10
		100.0	21.7	38.6	27.7	12.0
	40歳代	117	28	48	25	16
		100.0	23.9	41.0	21.4	13.7
	50歳代	118	26	48	26	18
	100.0	22.0	40.7	22.0	15.3	
60歳代	159	36	58	56	9	
	100.0	22.6	36.5	35.2	5.7	
70歳代	142	38	39	58	7	
	100.0	26.8	27.5	40.8	4.9	
居住地大分類	北海道・東北	99	29	30	31	9
		100.0	29.3	30.3	31.3	9.1
	関東	333	80	128	94	31
		100.0	24.0	38.4	28.2	9.3
	東海・甲信越	112	24	44	33	11
		100.0	21.4	39.3	29.5	9.8
	近畿	81	14	28	29	10
	100.0	17.3	34.6	35.8	12.3	
中国・四国	29	7	11	8	3	
	100.0	24.1	37.9	27.6	10.3	
九州・沖縄	42	8	19	7	8	
	100.0	19.0	45.2	16.7	19.0	

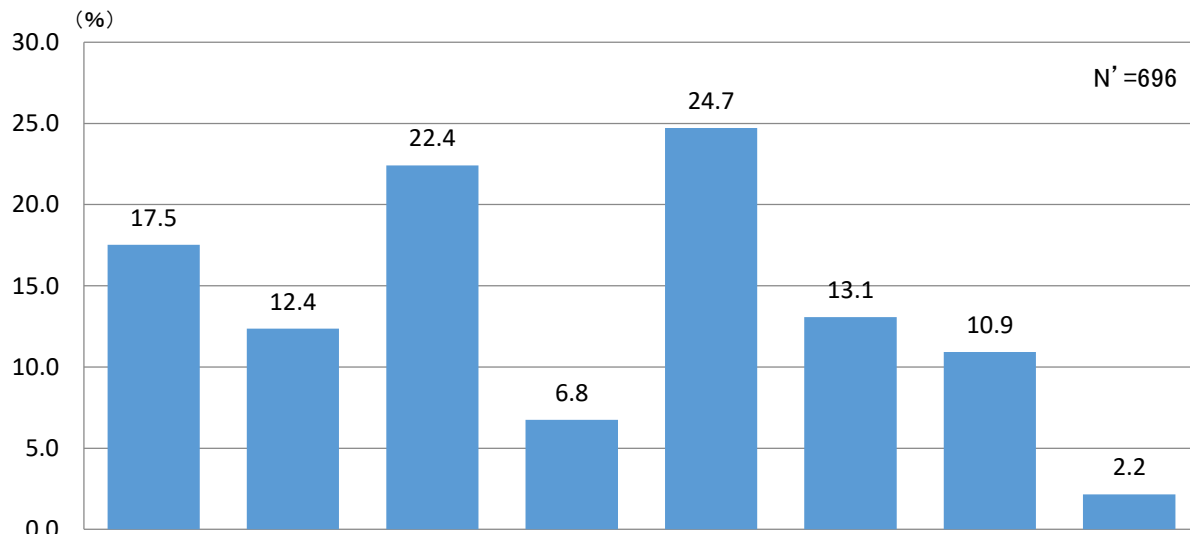
* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

(4) 直近の来訪時の同行者

問 質問. 誰と訪れましたか。(〇はいくつでも)

■「友人との旅行」24.7%、「夫婦旅行」22.4%「子供連れの家族旅行」17.5%の順。

- 来訪時の同行者を見ると最も多いのが「友人との旅行」24.7%だが、それに次ぐ「夫婦旅行」も22.4%とそれに匹敵する数値である。次に「子ども連れの家族旅行」17.5%、「職場や団体などの旅行」13.1%、「大人の家族旅行」12.4%、「一人旅」10.9%と続く。同行形態は、様々なタイプがあることが分かる。
- 層別で傾向の違いがみられる。例えば60歳代、70歳代では夫婦旅行が、18～29歳では友人と旅行が、40歳代では子供連れの家族旅行が相対的に多くなる。また、近畿、四国・中国など遠距離の地域では夫婦旅行が多くなっている。



		n	子ども連れの家族旅行	大人の家族旅行	夫婦旅行	カップル旅行	友人との旅行	職場や団体などの旅行	一人旅	その他
全体		696 100.0	122 17.5	86 12.4	156 22.4	47 6.8	172 24.7	91 13.1	76 10.9	15 2.2
性別	男性	388 100.0	70 18.0	37 9.5	74 19.1	26 6.7	88 22.7	59 15.2	64 16.5	6 1.5
	女性	308 100.0	52 16.9	49 15.9	82 26.6	21 6.8	84 27.3	32 10.4	12 3.9	9 2.9
年代	18～29歳	77 100.0	8 10.4	11 14.3	4 5.2	10 13.0	28 36.4	11 14.3	9 11.7	0 0.0
	30歳代	83 100.0	18 21.7	9 10.8	7 8.4	10 12.0	20 24.1	11 13.3	6 7.2	2 2.4
	40歳代	117 100.0	35 29.9	19 16.2	18 15.4	10 8.5	23 19.7	11 9.4	24 20.5	2 1.7
	50歳代	118 100.0	26 22.0	13 11.0	20 16.9	11 9.3	27 22.9	17 14.4	15 12.7	1 0.8
	60歳代	159 100.0	18 11.3	17 10.7	56 35.2	5 3.1	39 24.5	22 13.8	9 5.7	3 1.9
	70歳代	142 100.0	17 12.0	17 12.0	51 35.9	1 0.7	35 24.6	19 13.4	13 9.2	7 4.9
	北海道・東北	99 100.0	24 24.2	13 13.1	19 19.2	7 7.1	22 22.2	14 14.1	13 13.1	0 0.0
関東	333 100.0	78 23.4	51 15.3	68 20.4	24 7.2	81 24.3	39 11.7	28 8.4	5 1.5	
東海・甲信越	112 100.0	8 7.1	10 8.9	27 24.1	9 8.0	25 22.3	20 17.9	18 16.1	5 4.5	
近畿	81 100.0	6 7.4	5 6.2	29 35.8	4 4.9	21 25.9	6 7.4	9 11.1	5 6.2	
中国・四国	29 100.0	4 13.8	2 6.9	8 27.6	0 0.0	10 34.5	4 13.8	1 3.4	0 0.0	
九州・沖縄	42 100.0	2 4.8	5 11.9	5 11.9	3 7.1	13 31.0	8 19.0	7 16.7	0 0.0	

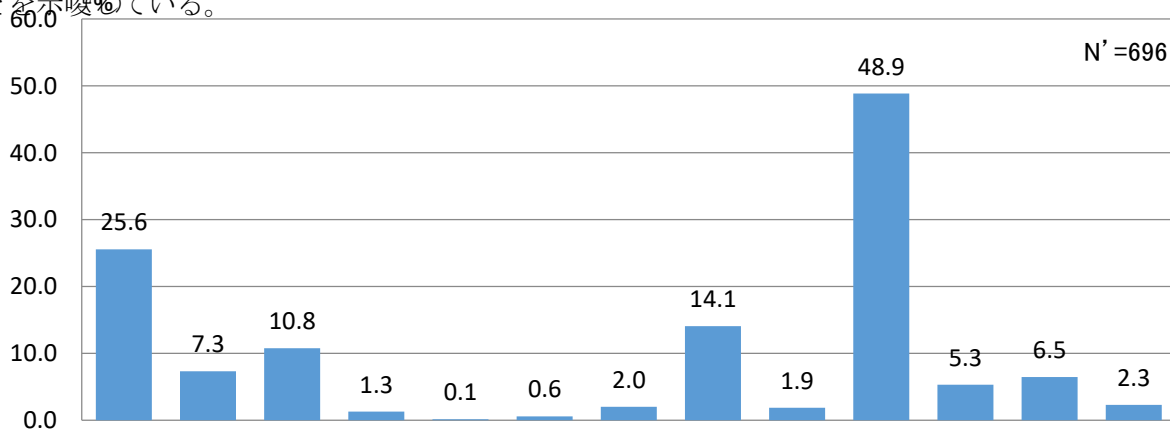
* 全体と比較して ■ は+10%以上、■ は+5%以上、■ は-10%以下、■ は-5%以下の差があることを示す。

(5) 自宅から福島県までの 利用交通機関

問 自宅から福島県まで利用した交通手段は何ですか。
(○はいくつでも)

■自家用車が48.9%と半数を占めた。次いでJR新幹線25.6%、貸し切りバス14.1%、JR在来線10.8%。

- ・ 東北、関東など近隣地方からの来訪実態を反映して、ほぼ半数にあたる48.9%が自宅から福島県まで「自家用車」で来たとしている。
- ・ それに次ぐのは「JR新幹線」で全体の1/4にあたる25.6%。「JR在来線」10.8%、「JR特急」7.3%とJR全体の利用は無視できない数値と言えるが、これは近畿以西の利用が寄与している。
- ・ 「貸し切りバス」は全体で14.1%だが、北海道・東北での利用は5.1%と少なかった。
- ・ 「飛行機」は全体で6.5%の留まっている。近畿以西では、来訪者総数は少ないものの、いずれも利用率が20%を超えている。飛行機利用の促進は、近畿以西からの誘客促進につながることを示唆している。



		JR新幹線	JR特急	JR在来線	東武・野岩・会津鉄道	阿武隈急行線	福島交通飯坂線	高速バス	貸し切りバス	路線バス	自家用車	レンタカー	飛行機	その他	
n															
全体		696 100.0	178 25.6	51 7.3	75 10.8	9 1.3	1 0.1	4 0.6	14 2.0	98 14.1	13 1.9	340 48.9	37 5.3	45 6.5	16 2.3
性別	男性	388 100.0	100 25.8	32 8.2	48 12.4	7 1.8	1 0.3	2 0.5	10 2.6	42 10.8	10 2.6	187 48.2	29 7.5	26 6.7	9 2.3
	女性	308 100.0	78 25.3	19 6.2	27 8.8	2 0.6	0 0.0	2 0.6	4 1.3	56 18.2	3 1.0	153 49.7	8 2.6	19 6.2	7 2.3
年代	18~29歳	77 100.0	22 28.6	5 6.5	10 13.0	0 0.0	0 0.0	2 2.6	5 6.5	13 16.9	2 2.6	31 40.3	9 11.7	2 2.6	2 2.6
	30歳代	83 100.0	16 19.3	4 4.8	3 3.6	1 1.2	0 0.0	0 0.0	3 3.6	9 10.8	1 1.2	46 55.4	5 6.0	3 3.6	1 1.2
	40歳代	117 100.0	27 23.1	6 5.1	16 13.7	4 3.4	0 0.0	1 0.9	2 1.7	13 11.1	2 1.7	68 58.1	5 4.3	4 3.4	1 0.9
	50歳代	118 100.0	19 16.1	11 9.3	12 10.2	2 1.7	0 0.0	0 0.0	1 0.8	15 12.7	1 0.8	72 61.0	7 5.9	9 7.6	3 2.5
	60歳代	159 100.0	51 32.1	10 6.3	20 12.6	2 1.3	0 0.0	1 0.6	2 1.3	25 15.7	4 2.5	68 42.8	4 2.5	12 7.5	5 3.1
	70歳代	142 100.0	43 30.3	15 10.6	14 9.9	0 0.0	1 0.7	0 0.0	1 0.7	23 16.2	3 2.1	55 38.7	7 4.9	15 10.6	4 2.8
	居住地大分類	北海道・東北	99 100.0	10 10.1	2 2.0	8 8.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 5.1	1 1.0	72 72.7	3 3.0	4 4.0
関東		333 100.0	80 24.0	18 5.4	27 8.1	5 1.5	1 0.3	3 0.9	9 2.7	53 15.9	4 1.2	183 55.0	15 4.5	1 0.3	4 1.2
東海・甲信越		112 100.0	33 29.5	10 8.9	17 15.2	1 0.9	0 0.0	0 0.0	1 0.9	17 15.2	2 1.8	50 44.6	6 5.4	5 4.5	3 2.7
近畿		81 100.0	27 33.3	9 11.1	11 13.6	3 3.7	0 0.0	1 1.2	2 2.5	15 18.5	1 1.2	20 24.7	3 3.7	18 22.2	1 1.2
中国・四国		29 100.0	15 51.7	3 10.3	7 24.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 13.8	2 6.9	4 13.8	2 6.9	6 20.7	1 3.4
九州・沖縄		42 100.0	13 31.0	9 21.4	5 11.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 4.8	4 9.5	3 7.1	11 26.2	8 19.0	11 26.2	1 2.4

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

4. 福島県への来訪目的・動機・情報源

(1) 旅行先として福島県を選択した理由

問 旅行先として福島県を選んだ理由は何ですか。
(〇はいくつでも)

■トップ5は、「自然・景観」「文化・歴史的名所・旧跡」「都市や街」「入りたい温泉」「家族や友人・知人に誘われて」。挙げられた理由は分散傾向。

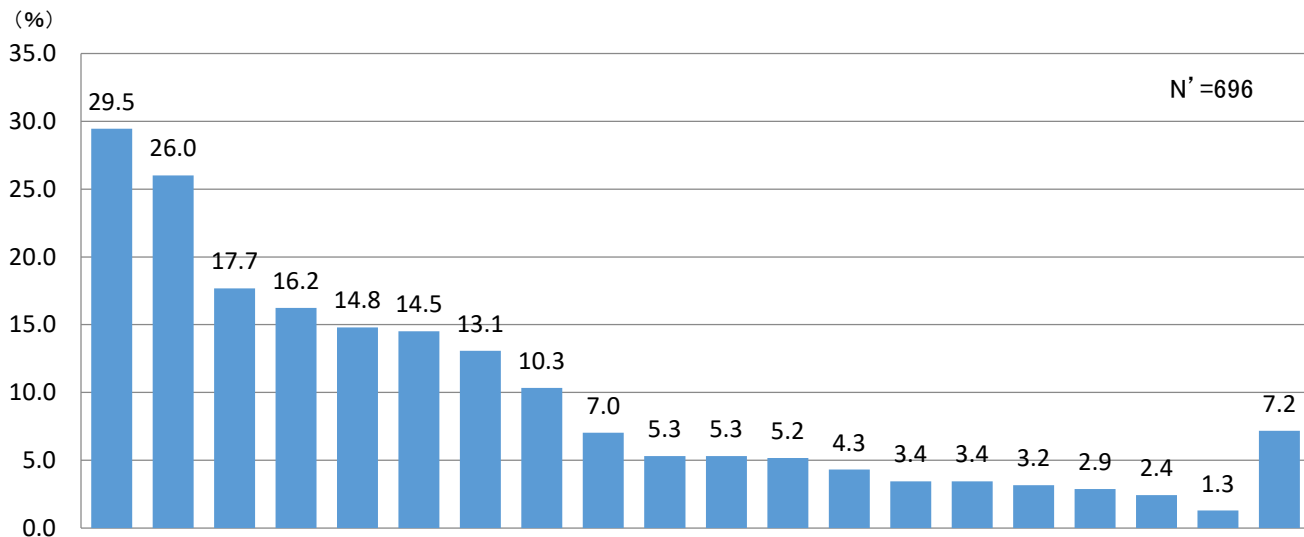
- 福島県を選択した理由トップ5は、

「観たい自然や景観があった」	29.5%
「文化的・歴史的な名所・旧跡があった」	26.0%
「訪れてみたい都市や街があった」	17.7%
「入りたい温泉があった」	16.2%
「家族や友人・知人に誘われて」	14.8%
僅差で「食べたい料理や食材があった」	14.5%
- 一つの理由(観光資源)に集中せず、理由が多岐の項目に分散している点が注目される。アピールポイントが多彩であると言えよう。
主なアピールポイントは、自然・景観、文化・歴史、都市・街(街並み・施設)、温泉、食などである。
- 上位項目を年齢別にみると傾向は以下のとおり。
 - 「自然・景観」は、年齢が上がるほど指摘率は高くなっている(ミドル・シニア受け)。
 - 「文化・歴史的名所・旧跡」は、年齢間の差異は少なく、どの年齢層にも訴求している。
 - 「都市や街(街並み・施設)」は、18~29歳の数値が高かった。
 - 「入りたい温泉」は、18~29歳及び60歳以上の数値が相対的に高い。
 - 「家族や友人・知人に誘われて」は、18~29歳で高かった。因みに「食」もこの年齢層が高かった。
- 次に、同様に居住地別の傾向は以下のとおり。
 - 「自然・景観」は、東海・甲信越地方、四国・中国、九州・沖縄地方で比較的高い。
 - 「文化・歴史的名所・旧跡」は、中国・四国地方に数値が高かった。
 - 「都市や街(街並み・施設)」は、北海道・東北、東海・甲信越、中国・四国で数値が高かった。
 - 「入りたい温泉」は、北海道・東北で高く、逆に東海・甲信越、中国・四国で低かった。
 - 「家族や友人・知人に誘われて」は、中国・四国、近畿で高かった。

- 訪問回数別でみると、上位項目は総じて訪問回数が増えるほど、数字が高まる傾向が認められる。中でも、「温泉」「宿泊施設」はその傾向が顕著であった。

「入りたい温泉があった」 : 1回9.4% → 2~5回16.9% → 6回以上25.6%
 「泊まりたい宿泊施設があった」 : 1回6.9% → 2~5回14.2% → 6回以上20.5%

リピーター確保のためには各施設のサービスも重要だが、福島県滞在中の情報発信の重要性を示している結果と言える。



		n	観たい自然や景観があった	入りたい温泉があった	泊まりたい宿泊施設があった	家族や友人・知人に誘われて	食べた料理や食材があった	レジャー施設や水族館に行き	たかった	家族・親戚・知人訪問のため	水辺や高原でゆったり過ごし	祭りやイベント	特産品などの買い物をした	スキーをしたかった	花を楽しみたかった	地酒を楽しみたかった	スポーツを楽しみたかった	帰省・自宅に戻るため	登山、ドリフトなど	被災地支援のボランティアな	その他	
全体		696	205	181	123	113	103	101	91	72	49	37	37	36	30	24	24	22	20	17	9	50
性別	男性	388	114	106	81	76	51	63	50	48	20	24	19	19	20	7	18	17	14	14	6	23
	女性	308	91	75	42	37	52	38	41	24	29	13	18	17	10	17	6	5	6	3	3	27
年代	18~29歳	77	16	20	21	15	17	16	7	16	2	8	4	4	6	0	5	1	1	2	3	3
	30歳代	83	12	18	11	7	8	10	11	15	7	2	5	6	1	0	1	5	6	2	3	6
	40歳代	117	27	28	10	18	13	21	20	23	12	8	6	8	7	4	4	9	7	6	2	8
	50歳代	118	36	30	19	16	17	15	13	10	9	7	5	4	11	4	7	5	2	3	0	12
	60歳代	159	56	42	36	30	28	22	20	3	11	7	13	6	5	6	3	1	2	2	1	9
	70歳代	142	58	43	26	27	20	17	20	5	8	5	4	8	0	10	4	1	2	2	0	12
居住地大分類	北海道・東北	99	22	25	22	24	11	14	14	13	11	5	6	6	1	3	2	4	4	1	0	7
	関東	333	89	79	55	59	44	44	47	49	21	18	12	15	18	13	13	10	10	11	3	23
	東海・甲信越	100.0	26.7	23.7	16.5	17.7	13.2	13.2	14.1	14.7	6.3	5.4	3.6	4.5	5.4	3.9	3.0	3.0	3.3	0.9	6.9	6.9
	近畿	112	42	32	23	9	17	18	14	6	4	4	9	6	7	5	5	4	5	3	5	7
	中国・四国	81	25	23	12	11	17	11	8	3	7	5	8	5	2	2	2	2	0	0	1	8
	九州・沖縄	100.0	30.9	28.4	14.8	13.6	21.0	13.6	9.9	3.7	8.6	6.2	9.9	6.2	2.5	2.5	2.5	0.0	0.0	1.2	9.9	9.9
	福島県	29	11	12	6	2	8	4	2	1	1	1	0	3	0	0	0	0	1	1	0	2
訪問回数	1回	245	68	52	43	23	49	29	17	14	13	6	8	6	7	2	3	9	5	4	5	22
	2~5回	295	88	83	49	50	43	43	42	34	22	17	20	18	13	12	12	7	4	9	3	19
	6回以上	156	49	46	31	40	11	29	32	24	14	14	9	12	10	10	9	6	11	4	1	9
	全体	696	205	181	123	113	103	101	91	72	49	37	37	36	30	24	24	22	20	17	9	50

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

(2) 福島県を選択したきっかけや動機となった情報源

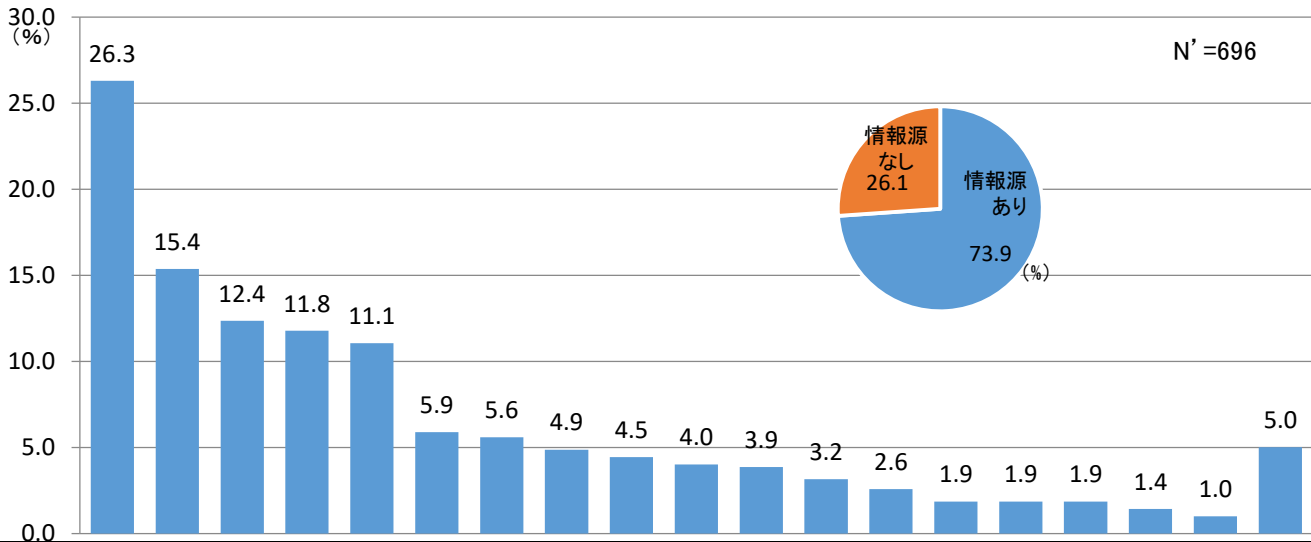
問 福島県に旅行に行きたいと思った最初のきっかけや動機を与えた情報源は何ですか。(〇はいくつでも)

■「友人や家族からの情報(口コミ)」を挙げる人が最も多く26.3%。

- 福島県に旅行に行きたいと思った最初のきっかけや動機として最も多かったのが、「友人や家族からの情報(口コミ)」で26.3%。次いで「旅行ガイドブック(るるぶ、ことりっぷなど)」5.4%、「以前福島県を訪れてまた行きたいと思った」12.4%。

広告や広報媒体ではなく、口コミや訪問経験が上位に挙げられている点は注目される。(但し、広告や広報媒体が効果が無いという意味ではない。)

- 九州・沖縄、近畿では、「友人や家族からの情報(口コミ)」の比率が相対的に高くなっている。



属性	n	情報源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		友人や家族からの情報(口コミ)	旅行ガイドブック(るるぶ、ことりっぷなど)	以前福島県を訪れてまた行きたいと思った	旅行雑誌(じゃらん、旅の手帳、トラベルなど)	テレビ番組・CM	旅行会社や旅行情報のウェブサイト	鉄道や旅行会社のパンフレット	宿泊施設のウェブサイト	生活情報誌(週刊誌、ウェブマガジン)	自治体や観光協会のウェブサイト	報旅行会社店舗での情報	キャンパインのパンフレット・チラシ	ペーパー	小説・紀行文・エッセイ	駅や車内ポスター	写真集	SNS	映画・アニメ	その他	特になし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
全体	696	26.3	5.4	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
性別																							男性	388	26.3	5.4	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	女性	308	26.3	5.4	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	年代																							18~29歳	77	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	30歳代	83	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	40歳代	117	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	50歳代	118	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	60歳代	159	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	70歳代	142	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	居住地大分類																							北海道・東北	99	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	関東	333	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	東海・甲信越	112	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	近畿	81	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	中国・四国	29	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	九州・沖縄	42	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	訪問回数																							1回	245	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	2~5回	295	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	6回以上	156	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1
男性	388	26.3	5.4	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
女性	308	26.3	5.4	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
年代																							18~29歳	77	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	30歳代	83	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	40歳代	117	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	50歳代	118	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	60歳代	159	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	70歳代	142	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	居住地大分類																							北海道・東北	99	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	関東	333	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	東海・甲信越	112	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	近畿	81	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	中国・四国	29	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	九州・沖縄	42	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	訪問回数																							1回	245	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	2~5回	295	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	6回以上	156	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																			
18~29歳	77	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
30歳代	83	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
40歳代	117	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
50歳代	118	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
60歳代	159	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
70歳代	142	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
居住地大分類																							北海道・東北	99	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	関東	333	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	東海・甲信越	112	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	近畿	81	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	中国・四国	29	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	九州・沖縄	42	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	訪問回数																							1回	245	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	2~5回	295	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	6回以上	156	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																														
北海道・東北	99	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
関東	333	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
東海・甲信越	112	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
近畿	81	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
中国・四国	29	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
九州・沖縄	42	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
訪問回数																							1回	245	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	2~5回	295	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1	6回以上	156	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
1回	245	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
2~5回	295	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
6回以上	156	23.1	5.1	12.4	11.8	11.1	5.9	5.6	4.9	4.5	4.0	3.9	3.2	2.6	1.9	1.9	1.9	1.4	1.0	5.0	26.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

107

(3) 福島県の旅行中に参考にした「情報源」

問 それでは、福島県内を旅行中に参考にした情報源は何ですか。(〇はいくつでも)

■「持参したガイドブック・旅行雑誌」を挙げる人が最も多く32.8%。

- 旅行中に参考にした情報源として最も多かったのが「持参したガイドブック・旅行雑誌」で32.8%。それに次ぐのが「同行者からの情報」13.9%、「観光施設に設置してあるパンフレット」13.5%だが、トップのガイドブック・旅行雑誌と数値は開いている。
- 但し、数値は分散しているもののタッチポイントとして「観光施設」「宿泊施設」やスマホなどの通信機器の役割は見逃せない。特に18～29歳、30歳代では「各種ウェブサイト」、「SNS」を挙げる人が多かった。
- また、中国・四国、近畿では、「ガイドブック」の数値が高くなっているが、これは事前にガイドブックを基に旅程等を計画して旅行に臨むためと推測される。

Bar chart showing the percentage of respondents who used various information sources during their trip. The highest percentage is for 'Carried Guidebooks/Trip Magazines' at 32.8%.

情報源	割合 (%)
持参したガイドブック	32.8
同行者からの情報	13.9
観光施設に設置してあるパンフレット	13.5
観光施設のウェブサイト	12.8
旅行会社や旅行情報のウェブサイト	12.6
宿泊施設に設置してあるパンフレット	11.5
口コミ情報のウェブサイト	9.8
自治体や観光協会のウェブサイト	9.6
観光案内所(空港除く)	8.5
紹介館・ホテルからの紹介	5.7
SNS	5.3
観光施設のスタッフからの紹介	3.4
地域住民からの紹介	2.7
街中や駅のポスター・看板	2.4
その他	1.7
タクシー運転手からの紹介	1.6
飲食店からの紹介	1.3
その他	1.7

Pie chart showing the percentage of respondents who used information sources:

- 情報源あり: 72.8%
- 情報源なし: 27.2%

N' = 696

	n	持参したガイドブック	同行者からの情報	観光施設に設置してあるパンフレット	観光施設のウェブサイト	旅行会社や旅行情報のウェブサイト	宿泊施設に設置してあるパンフレット	口コミ情報のウェブサイト	自治体や観光協会のウェブサイト	観光案内所(空港除く)	紹介館・ホテルからの紹介	SNS	観光施設のスタッフからの紹介	地域住民からの紹介	街中や駅のポスター・看板	その他	タクシー運転手からの紹介	飲食店からの紹介	その他	特になし	
全体	696	32.8	13.9	13.5	12.8	12.6	11.5	9.8	9.6	8.5	5.7	5.3	3.4	2.7	2.4	1.7	1.6	1.3	1.7	189	
性別																					
男性	388	22.9	11.6	10.4	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	100
女性	308	44.8	13.2	13.5	12.6	12.6	11.5	9.8	9.6	8.5	5.7	5.3	3.4	2.7	2.4	1.7	1.6	1.3	1.7	89	
年代																					
18～29歳	77	24.7	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	17
30歳代	83	41.0	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	23
40歳代	117	33.3	17.1	11.1	15.4	6.8	9.4	13.7	8.5	6.8	4.3	6.8	1.7	3.4	4.3	1.7	0.9	0.9	1.7	29.1	34
50歳代	118	33.1	13.6	8.5	7.6	11.0	9.3	8.5	5.9	4.2	5.9	1.7	3.4	4.2	2.5	4.2	1.7	1.7	4.2	31.4	37
60歳代	159	32.1	13.8	13.2	11.3	16.4	11.9	3.1	8.8	9.4	5.7	1.9	3.8	1.3	1.3	1.9	0.6	0.6	1.9	27.0	43
70歳代	142	32.4	15.5	20.4	7.7	14.1	14.8	2.8	8.5	8.5	6.3	0.7	3.5	1.4	1.4	1.4	2.8	0.7	1.4	24.6	35
居住地大分類																					
北海道・東北	99	22.2	17.2	10.1	13.1	11.1	6.1	14.1	9.1	8.1	9.1	7.1	4.0	7.1	1.0	2.0	0.0	1.0	2.0	31.3	87
関東	333	31.8	14.1	14.7	12.9	13.5	14.1	9.0	10.5	9.6	3.9	4.5	2.1	1.8	2.4	1.5	1.8	1.5	1.5	26.1	37
東海・甲信越	112	39.1	14.1	11.1	12.9	9.9	9.9	9.9	9.9	9.9	7.9	8.9	3.9	4.9	3.9	1.9	3.9	2.9	1.9	33.0	17
近畿	81	40.7	11.1	19.8	16.0	14.8	11.1	9.9	8.6	6.2	2.5	7.4	8.6	0.0	2.5	3.7	2.5	1.2	3.7	21.0	7
中国・四国	29	44.8	6.9	6.9	17.2	20.7	13.8	13.8	10.3	13.8	0.0	3.4	3.4	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.1	10
九州・沖縄	42	35.7	19.0	14.3	7.1	11.9	11.9	7.1	7.1	11.9	11.9	2.4	4.8	2.4	2.4	2.4	0.0	0.0	2.4	23.8	78
訪問回数																					
1回	245	33.1	15.5	7.3	11.0	6.9	6.5	9.0	4.9	5.7	5.3	3.7	4.1	0.8	2.0	2.4	0.8	0.4	2.4	31.8	72
2～5回	295	37.6	12.9	15.9	10.2	15.3	13.2	9.2	8.8	9.2	4.7	6.8	2.7	2.7	2.7	0.7	2.0	2.0	0.7	24.4	39
6回以上	156	23.1	13.5	18.6	20.5	16.7	16.0	12.2	18.6	11.5	8.3	5.1	3.8	5.8	2.6	2.6	1.9	1.3	2.6	25.0	

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

108

(4) 魅力を感じた観光スポット・資源

問 次における福島県の観光スポットや観光資源で魅力を感じる(感じた)ものはありますか。いくつでも選んでください。(いくつでも) 【写真提示】

■「鶴ヶ城」「五色沼」がいずれも55.0%でトップ。

- 福島県の訪問経験者に対し観光スポット・資源の24枚の写真を提示して、訪問の有無にこだわらず魅力を感じるものを選んでもらった。
- 上位は「鶴ヶ城」55.0%「五色沼」55.0%が同率でトップ、次いで「猪苗代湖」54.7%「喜多方ラーメンなどご当地グルメ」45.4%の順となった。福島県のイメージでは上位に挙げられなかった「五色沼」がトップのひとつに挙げられている点が注目される。
- さらにそれに続くのは「温泉・秘湯」36.8%「大内宿」35.6%、「白虎隊や会津藩士ゆかりの史跡」33.8%「紅葉スポット」32.2%「スパリゾートハワイアンズ」30.9%で、これが30%以上の観光スポット・資源である。
- 傾向として、「自然・景観」は年齢が高いほど、「娯楽施設」は30歳代・40歳代で数値が高くなっている。また、居住地が福島県から遠いほど選ばれたスポット・資源数は少なくなっている。逆に、福島県に来訪して満足度が高い人ほど選ばれたスポット・資源数は多くなっている。

	n	鶴ヶ城	群ご様々な色の小湖沼	五色沼(緑・赤沼)	猪苗代湖	喜多方ラーメンなどご当地グルメ食べ歩き	温泉・秘湯(飯坂温泉等)	大内宿	家屋敷等	白虎隊や会津藩士ゆかりの史跡(飯坂山・武蔵)	紅葉スポット(磐梯喜望山等)	妻スカイライン・安達寺	スパリゾートハワイアンズ	お花見スポット(三春滝桜、花見山等)	塔のへつり(湊谷)	あぶくま洞(鍾乳洞)	え堂・三十三観音等	神社・仏閣(会津さざえ堂)	道の駅や直売所めぐり	地酒・酒蔵めぐり	アクアマリンふくしま	果物狩りなど収穫体験	相馬野馬追	SLSばんえつ物語	只見線鉄橋	冬レジャー(スキー、ワカサギ釣、リンスノーシューなど)	カフェ、ゴルフ、キャンプなど夏のレジャー	復興支援・学習研修	工芸品づくり体験	魅力を感じるものはない	
全体	696	383	383	381	316	256	248	235	224	215	198	174	164	125	125	113	112	109	101	91	84	61	51	32	23	25	3.6	96.4			
性別																															
男性	388	219	201	213	190	141	137	125	114	126	100	93	82	73	62	75	57	49	59	54	47	45	35	17	12	13					
女性	308	164	182	168	126	115	111	110	110	89	98	81	82	52	63	38	55	60	42	37	37	16	15	11	12						
年代																															
18~29歳	77	41	27	37	30	19	18	28	16	26	24	15	21	17	15	13	17	14	7	6	7	6	3	4							
30歳代	83	52	35	48	39	24	23	36	20	33	31	19	27	23	22	19	16	11	15	19	12	7	10	8	11	4	5	4			
40歳代	117	57	57	64	68	43	36	42	32	47	31	25	31	20	23	17	32	18	16	22	13	17	13	5	4	9					
50歳代	118	65	71	76	60	42	44	42	34	35	34	28	30	19	21	26	16	24	21	22	16	15	8	6	5	2					
60歳代	159	90	102	88	71	71	61	52	60	42	41	44	32	26	31	24	17	21	31	18	22	9	7	6	4	4					
70歳代	142	88	94	75	47	55	66	41	54	28	44	44	28	27	24	18	11	20	19	13	18	3	5	5	2						
居住地大分類																															
北海道・東北	99	55	50	47	50	45	50	42	33	38	37	28	31	24	17	20	36	18	26	9	8	11	5	4	3	3					
関東	333	190	204	191	152	122	113	102	109	124	97	85	87	57	63	53	47	59	39	40	29	36	26	17	12	11					
東海・甲信越	112	57	52	60	56	38	36	44	31	23	28	23	16	18	12	20	13	10	13	16	17	5	11	5	4	4					
近畿	81	44	43	45	29	30	23	27	29	18	16	19	17	10	17	13	10	12	10	15	14	6	7	2	2	4					
中国・四国	29	13	12	14	11	9	6	8	5	9	5	4	6	5	1	3	3	4	3	5	2	1	1	1	1	0					
九州・沖縄	42	24	22	24	18	10	17	14	14	7	11	14	9	10	11	6	3	7	9	8	11	1	1	3	1	3					
満足度																															
満足した	284	187	181	171	155	135	121	116	114	101	94	88	85	68	84	62	58	66	49	43	42	36	31	21	17	3					
やや満足した	312	165	165	162	135	108	105	106	108	87	92	87	70	65	48	33	42	45	36	40	41	32	24	19	10	4					
どちらともいえない	89	34	34	39	25	12	21	19	22	21	16	14	14	9	7	7	9	7	11	6	10	1	1	1	2	12					
あまり満足しなかった	9	1	2	4	1	1	1	2	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0					
満足しなかった	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	100.0	55.0	55.0	54.7	45.4	36.8	35.6	33.8	32.2	30.9	28.4	25.0	23.6	18.0	18.0	16.2	16.1	15.7	14.5	13.1	12.1	8.8	7.3	4.6	3.3						

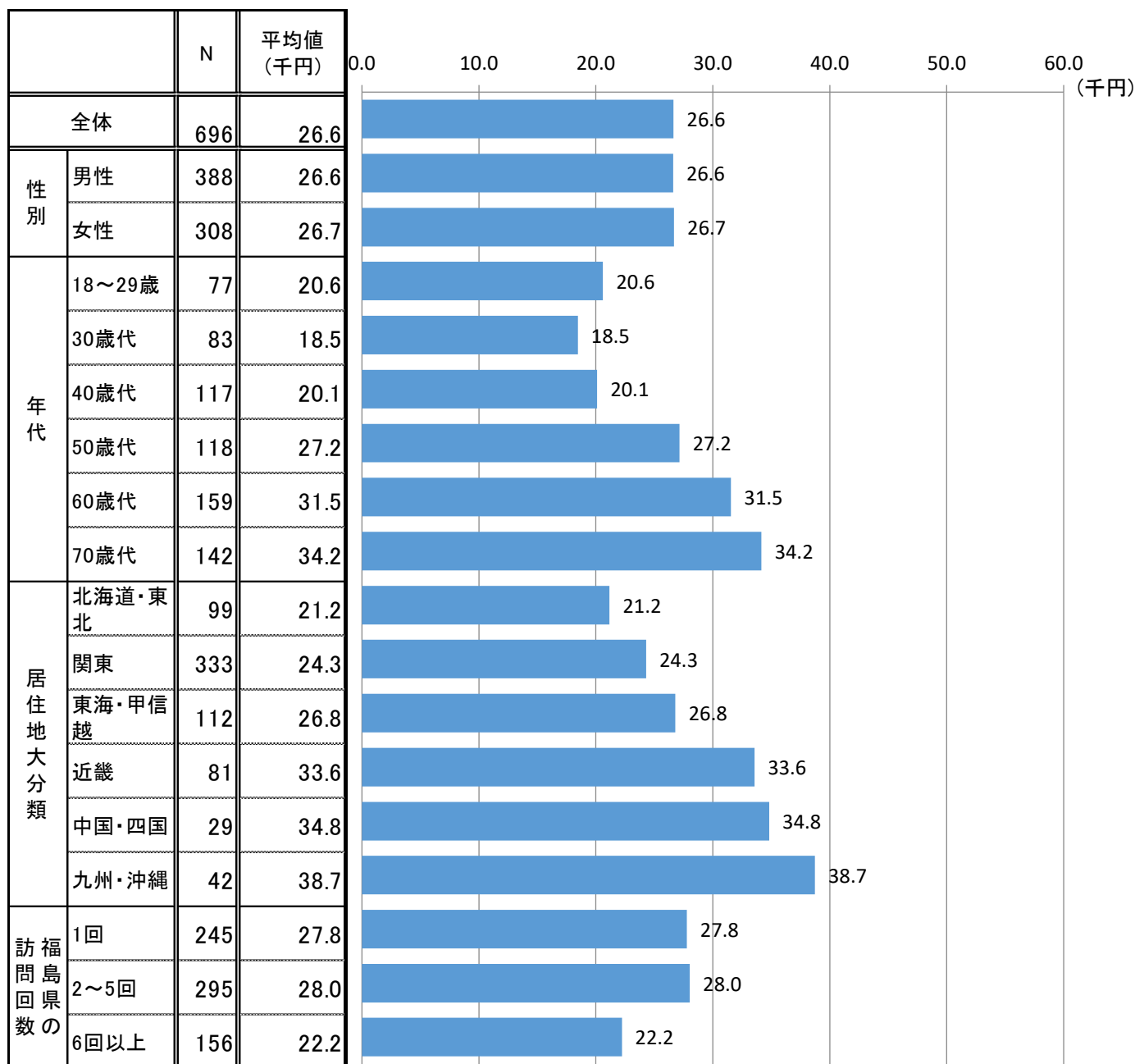
* 全体と比較して 黄は+10%以上、黄緑は+5%以上、青は-10%以下、水色は-5%以下の差があることを示す。

5. 福島県滞在中の 1人当たりの消費金額

問 福島県に滞在中お使いになった金額（一人当たり）はいくらぐらいでしたか。（県内移動の交通費。ガソリン代、宿泊費、飲食費、買物代、施設利用費含む。ツアー利用の場合はツアー料金）※直近の福島旅行についてお答えください。

■福島県滞在中の1人当たりの平均消費金額は、26,600円。

- 福島県滞在中の1人当たりの平均消費金額を見ると、全体では26,600円。
- 層別に見ると以下のとおり差異が認められる。
 - ① 70歳代が最も高く34,200円。概ね年代が上がるほど消費金額が増えている（但し最も低いのは30歳代）。
 - ② 居住地でみると、福島県より遠いほど消費金額が増加する。九州・沖縄では38,700円。
 - ③ 訪問回数でみると、6回以上訪問のリピーターでは金額が最も低くなる。
- 単純に考えると、60歳代・70歳代のシニアと近畿以西の来訪者を増やせば、経済効果が高まるということになる（実際には近畿以西からの来訪者のシェアは低い）。



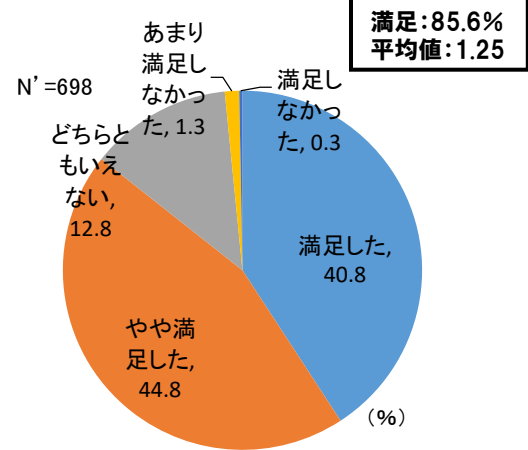
6. 観光地としての福島県の評価と再来訪意向

(1) 福島県の総合的な満足度

問 福島県を旅行して、全体的にはあなたはどの程度満足しましたか。※直近の福島旅行についてお答えください。
(〇はひとつ)

■ 「満足」 40.8% + 「やや満足」 44.8% = 「満足した」 85.6%。満足度は極めて高い。

- 福島県来訪者に、満足度を質問したところ「満足した」40.8%、「やや満足した」44.8%と合わせて85.6%の人が「満足」と回答した。「満足しなかった」とした人は数パーセント台に留まっており、福島県の観光に対する満足度は極めて高いと評価できる。
- 訪問回数別でみると、訪問回数が高いほど満足度は高くなっており、満足度がリピーターを生み福島県の観光基盤の一端を支えているという構造が浮き彫りになっている。
- 層別に傾向の違いを見ると以下のとおり。年齢別では、顕著な差は認められないが、70歳代、18～29歳、30歳代では相対的に満足度は高い。18～29歳は他の質問では、それ程評価は高くなかっただけに注目される回答内容と言える。
- 居住地別では、北海道・東北、中国・四国で「満足した」との回答が50%を超えた。



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% **【平均値】**

属性	満足した (%)	やや満足した (%)	その他 (%)	平均値
全体(N=696)	40.8	44.8	12.8	+1.25
性別				
男性(N=388)	38.4	47.7	11.6	+1.23
女性(N=308)	43.8	41.2	14.3	+1.28
年代				
18～29歳(N=77)	40.3	48.1	10.4	+1.29
30歳代(N=83)	41.0	45.8	12.0	+1.27
40歳代(N=117)	41.9	40.2	15.4	+1.22
50歳代(N=118)	40.7	43.2	12.7	+1.22
60歳代(N=159)	37.1	47.2	15.1	+1.21
70歳代(N=142)	44.4	45.1	9.9	+1.34
居住地(大分類)				
北海道・東北(N=99)	50.5	38.4	11.1	+1.39
関東(N=333)	39.0	48.6	10.8	+1.26
東海・甲信越(N=112)	33.9	43.8	18.8	+1.12
近畿(N=81)	43.2	45.7	8.6	+1.32
中国・四国(N=29)	51.7	34.5	13.8	+1.38
九州・沖縄(N=42)	38.1	38.1	23.8	+1.14
福島県の訪問回数				
1回(N=245)	34.7	45.3	18.0	+1.15
2～5回(N=295)	41.0	46.8	11.2	+1.28
6回以上(N=156)	50.0	40.4	7.7	+1.39

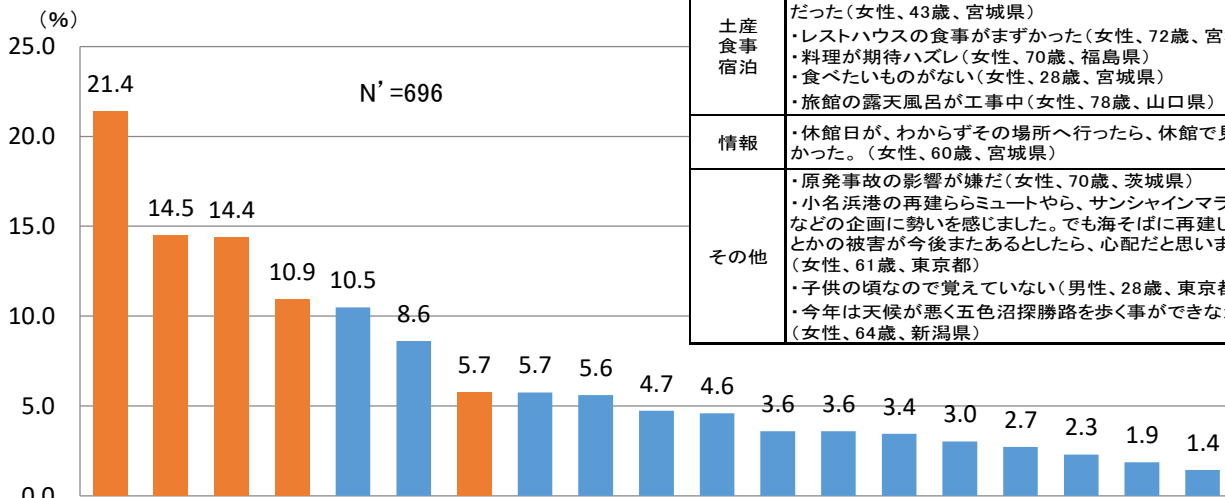
* 平均値：「満足した」 + 2 ～ 「満足しなかった」 - 2 のウェイトを置いて平均したもの（基準値：0）。

(2) 旅行中の不満点

問 福島県旅行で、不満に感じたことはありましたか。
(〇はいくつでも)

■主要な不満は、県内の移動などアクセスに関する事項。

- ・ 来訪者全員に対して旅行中の不満点を質問したところ、「観光ルートの移動に時間がかかる」21.4%「観光スポットが分散している」14.5%「移動手段が少ない」14.4%、「交通費が高い」5.7%など、主にアクセスに関する不満が主要なものとして挙げられた。
- ・ なお、30歳代、18～29歳では「夜遊ぶところがない」を挙げた人が、他の年齢層より多かった。



「その他」主要回答内容	
アクセス	・ 空港から市街地が遠い(男性、47歳、大阪府) ・ 在来線が1時間に1本しかない(女性、35歳、神奈川県) ・ 渋滞(男性、57歳、千葉県)
土産 食事 宿泊	・ 駅ビルで土産を買おうと思ったら他県産の菓子ばかりだった(女性、43歳、宮城県) ・ レストランの食事がまずかった(女性、72歳、宮城県) ・ 料理が期待はずれ(女性、70歳、福島県) ・ 食べたいものがない(女性、28歳、宮城県) ・ 旅館の露天風呂が工事中(女性、78歳、山口県)
情報	・ 休館日が、わからずその場所へ行ったら、休館で見れなかった。(女性、60歳、宮城県)
その他	・ 原発事故の影響が嫌だ(女性、70歳、茨城県) ・ 小名浜港の再建ららミュートやら、サンシャインマラソンなどの企画に勢いを感じました。でも海そばに再建し津波とかの被害が今後またあるとしたら、心配だと思いました。(女性、61歳、東京都) ・ 子供の頃なので覚えていない(男性、28歳、東京都) ・ 今年は天候が悪く五色沼探勝路を歩く事ができなかった(女性、64歳、新潟県)

	n	観光ルートの移動に時間がかかる	観光スポットが分散している	移動手段が少ない	公共交通の運行本数が少ない	夜遊ぶところがない	観光スポットが少ない	交通費が高い	現地の観光情報が少ない	WiFiが利用できない	早い時間に土産処がない	お土産処が少ない	食事をする場所が少ない	入場・入館・拝観料が高い	宿泊施設が少ない	案内サインが少ない	駐車場が少ない	トイレの数が少ない、清潔でない	期待外れだった	インスタ映えする場所が少ない	その他	
全体	696	149	101	100	76	73	60	40	40	39	33	32	25	25	24	21	19	16	13	10	157	
性別																						
男性	388	86	64	62	49	52	33	22	19	25	23	18	13	8	12	14	10	7	11	7	77	
女性	308	63	37	38	27	21	27	18	21	14	10	14	12	17	12	7	9	9	2	3	80	
年代																						
18～29歳	77	21	14	16	13	14	10	6	2	6	3	4	1	4	1	0	4	1	4	1	9	
30歳代	83	21	11	19	10	19	10	6	10	7	4	5	2	3	4	2	2	3	1	3	8	
40歳代	117	23	13	17	16	12	11	8	4	7	7	7	5	3	4	5	2	0	1	1	24	
50歳代	118	21	7	15	12	12	11	6	7	4	7	5	6	5	3	2	4	2	2	2	29	
60歳代	159	38	35	19	13	9	13	9	5	9	9	8	8	5	6	5	4	5	4	2	43	
70歳代	142	25	21	14	12	7	5	5	12	6	3	3	5	6	7	3	5	1	1	1	44	
居住地大分類																						
北海道・東北	99	25	15	10	9	12	5	2	9	13	5	3	6	3	1	5	4	1	1	1	25	
関東	333	75	45	54	40	40	32	17	17	17	19	17	10	14	7	6	9	9	7	6	65	
東海・甲信越	112	22	18	14	12	8	9	8	5	2	4	7	7	3	6	6	2	2	4	1	31	
近畿	81	17	11	12	12	6	10	6	0	2	2	0	1	5	4	2	2	2	0	0	17	
中国・四国	29	4	4	5	1	3	3	2	0	2	1	0	0	0	3	0	0	0	0	1	9	
九州・沖縄	42	6	8	5	2	4	1	5	5	5	1	4	1	0	3	2	2	1	1	1	10	
満足度																						
満足した	284	66	32	42	32	32	8	16	12	17	14	8	6	9	6	5	5	4	1	4	84	
やや満足した	312	66	50	47	37	31	34	17	19	20	16	14	14	12	11	9	11	9	3	2	60	
どちらともいえない	89	17	19	11	7	8	14	6	9	2	2	10	4	4	6	7	3	3	4	4	12	
あまり満足しなかった	9	0	0	0	0	2	4	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
満足しなかった	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	

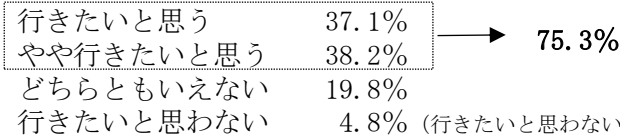
* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

(3) 福島県への再来訪意向

問 あなたは、どの程度福島県を旅行したいと思いますか。
(〇はひとつ)

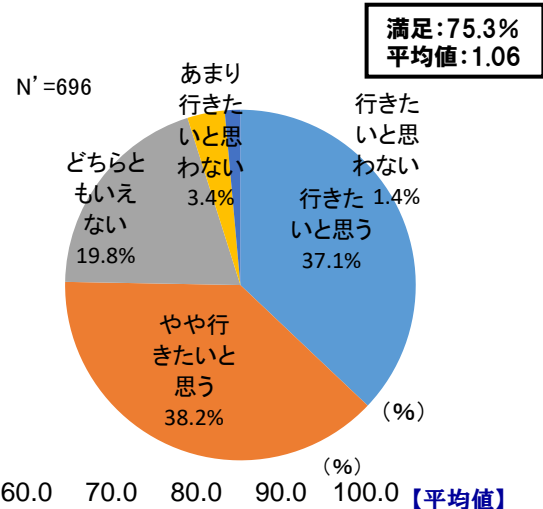
■再来訪希望者は75.3%（「行きたいと思う」37.1%+「やや行きたいと思う」38.2%）。

- 来訪者に再来訪の意向を質問したところ、全体で



という結果。「行きたいと思う」だけに着目しても37.1%と、高い再来訪の意向を示した。

- 当然ながら満足度が高いほど再訪問意向率は高く、「満足した」とした人の66.5%が「行きたいと思う」と回答している。
- 年齢別では、60歳代が「行きたいと思う」の比率が相対的に低いものの、「やや」も含めた再訪問意向に大きな差異は認められない。
- 居住地別では「北海道・東北」の再訪問意向率が最も高かった。「東海・甲信越」「九州・沖縄」がやや低いものの、いずれの地方も高い数値を示している。
- 先の満足度の結果も含めて考察すると、リピーターが福島県の観光基盤の一端を支えている。



		0.0 10.0 20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0 80.0 90.0 100.0 (%)				[平均値]
性別	全体(N=696)	37.1 38.2 19.8 3.4				+1.06
	男性(N=388)	37.4 38.1 19.6 3.9				+1.07
	女性(N=308)	36.7 38.3 20.1 2.9				+1.05
年代	18~29歳(N=77)	40.3 37.7 18.2 1.3				+1.12
	30歳代(N=83)	43.4 31.3 16.9 6.0				+1.07
	40歳代(N=117)	38.5 38.5 21.4 1.7				+1.14
	50歳代(N=118)	39.8 37.3 16.1 3.4				+1.07
	60歳代(N=159)	28.3 44.7 22.0 4.4				+0.96
	70歳代(N=142)	38.0 35.9 21.8 3.5				+1.07
	居住地(大分類)	北海道・東北(N=99)	53.5 35.4 8.1 2.0			
関東(N=333)		33.9 42.0 19.2 3.3				+1.04
東海・甲信越(N=112)		29.5 37.5 29.5 2.7				+0.92
近畿(N=81)		39.5 33.3 22.2 3.7				+1.06
中国・四国(N=29)		41.4 31.0 17.2 6.9				+1.00
九州・沖縄(N=42)		35.7 31.0 23.8 7.1				+0.90
満足度		満足した(N=284)	66.5 25.4 6.3			
	やや満足した(N=312)	19.6 54.5 22.1 3.2				+0.89
	どちらともいえない(N=89)	9.0 24.7 52.8 11.2				+0.27
	あまり満足しなかった(N=9)	22.2 33.3 22.2 22.2				-0.44
	満足しなかった(N=2)	50.0 50.0				-1.00

* 平均値: 「行きたいと思う」+2~「行きたいと思わない」-2のウェイトを与え平均したもの(基準値:0)。

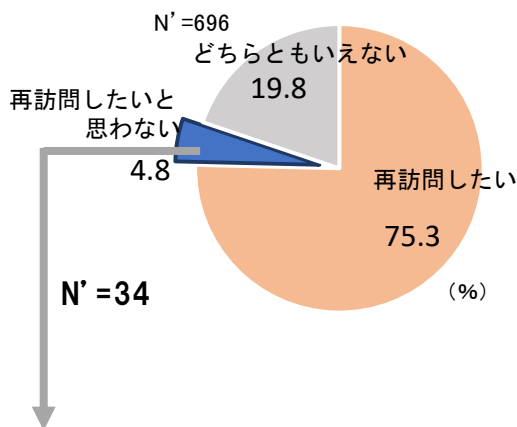
(4) 再来訪したいと思わない理由

問 福島県を旅行したいと思わない理由は何ですか。
(〇はいくつでも)

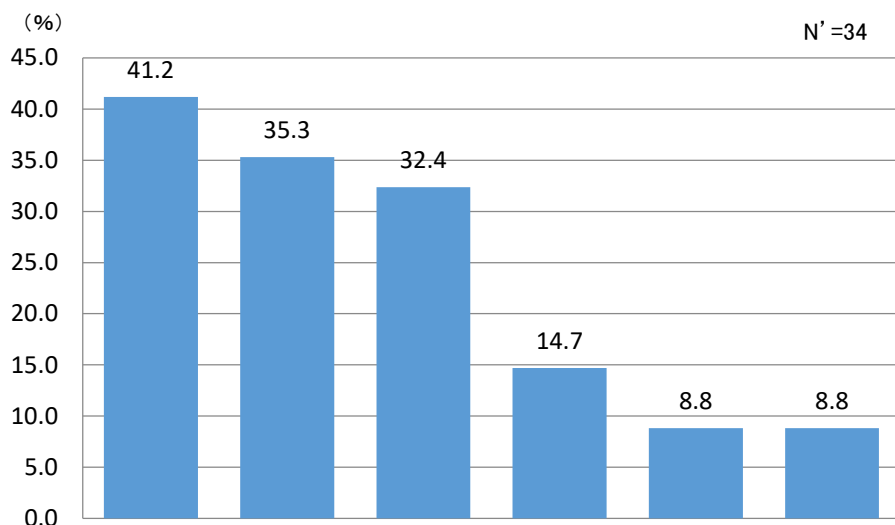
■「観光スポットの魅力不足」「原発事故の影響」などが主な理由。

- 再訪問したいと思わない（行きたいと思わない+あまり行きたいと思わない）と回答した人に、再訪問したくない理由を質問した。対象者が5%に満たない、小さな母数のため、参考としてご覧いただきたい。
- 再訪したくない理由として最も多いのが「行きたいと思う観光スポットがなかった」41.2%。3番目に数値の高い「福島県より魅力ある観光地があるので優先順位が下がる」32.4%も回答の趣旨は類似してる。
- 2番目に数値が高いのが「原発事故の影響が心配」35.3%であるが、元々の母数が小さいため、来訪経験者にとって大きな影響は与えていないことが想定される。

■福島県への再来訪意向 (来訪経験者のみ抽出)



■再訪したいと思わない理由 (上位6項目)



7位以下の項目	実数 %
情報が少ない	2 5.9
子供が楽しめる観光スポットが少ない	2 5.9
福島県内の移動が不便そう	2 5.9
魅力的な宿泊施設が少ない	1 2.9
どのような食や特産品があるか知らない	1 2.9
どのような体験ができるか知らない	0 0.0
どのような歴史や地域独自の文化があるか知らない	0 0.0
家族や知人で行った経験がある人がいない	0 0.0
観光地として評判・話題にならない	0 0.0
旅行ガイドや雑誌であまり見かけない	0 0.0
旅行ツアーがあまりない	0 0.0
旅行代金の予算が合わなかった	0 0.0
その他	3 8.8

N	行きたいと思う観光スポットがなかった	原発事故の影響が心配	福島県より魅力のある観光地があるので優先順位が下がる	自宅から遠すぎる	どのような観光スポットがあるか知らない	旅行ルートがつくりづらい
34	14	12	11	5	3	3
100.0	41.2	35.3	32.4	14.7	8.8	8.8

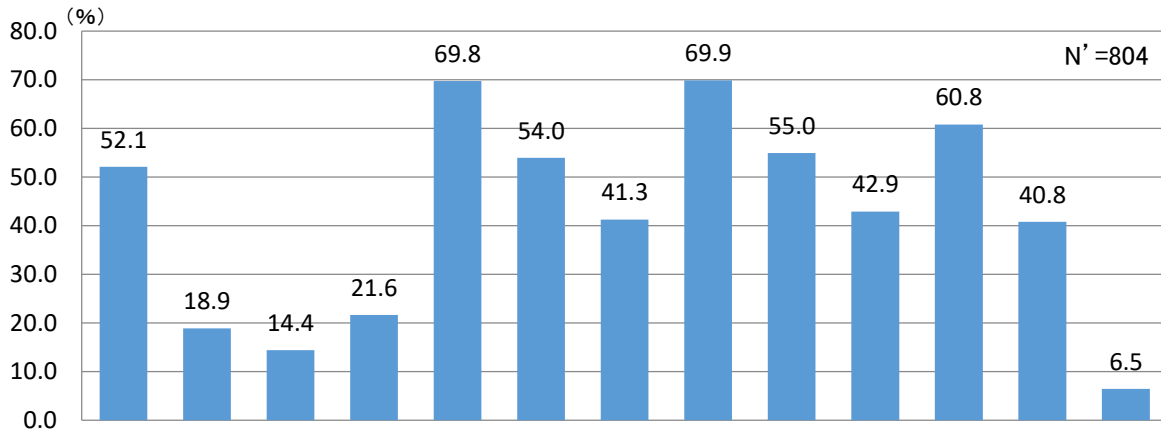
7. 福島県未訪問者の旅行動向

(1) 国内旅行で訪問経験のある地方・エリア

問 これまで観光旅行した地方・エリアをいくつでも選んでください。(〇はいくつでも)

■7割が「近畿」「首都圏」を挙げた。次いで「九州」「中国」「中部」「北海道」の順。

- 福島県未訪問者に対しこれまでの旅行先を質問したところ、ほぼ7割の人が「近畿」(69.9%)と「首都圏」(68.9%)を挙げた。次いで「九州」60.8%、「中国」55.0%、「中部」54.0%、「北海道」52.1%という結果。福島県未訪問者ということもあり、南東北への訪問は14.4%に留まっているが、北東北、北関東への訪問比率も低くなっている。
- 首都圏を除くと地元及び隣接している地方からの訪問比率が高くなっている。但し、近畿から北海道への訪問率は全体より高くなっており。また、全体の水準を下回っているものの、中国・四国、九州・沖縄から北海道への訪問率は低くない。
- また、これまで観光旅行した地方・エリアという質問ということもあるが、60歳代、70歳代はよく旅行している様子が窺える(回答数が多い)結果となっている。



		n	北海道地方 (北海道)	東北地方 (青森県、岩手県、秋田県)	関東地方 (宮城県、山形県、福島県)	北関東地方 (茨城県、栃木県、群馬県)	首都圏 (埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)	中部地方 (山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県)	北陸地方 (新潟県、富山県、石川県、福井県)	近畿地方 (三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)	中国地方 (岡山県、広島県、鳥取県、島根県、山口県)	四国地方 (香川県、徳島県、愛媛県、高知県)	九州地方 (福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県)	沖縄地方 (沖縄県)	観光旅行はしない/したことはない
全体		804 100.0	419 52.1	152 18.9	116 14.4	174 21.6	561 69.8	434 54.0	332 41.3	562 69.9	442 55.0	345 42.9	489 60.8	328 40.8	52 6.5
性別	男性	353 100.0	178 50.4	61 17.3	51 14.4	83 23.5	232 65.7	189 53.5	152 43.1	244 69.1	200 56.7	155 43.9	214 60.6	132 37.4	25 7.1
	女性	451 100.0	241 53.4	91 20.2	65 14.4	91 20.2	329 72.9	245 54.3	180 39.9	318 70.5	242 53.7	190 42.1	275 61.0	196 43.5	27 6.0
年代	18~29歳	126 100.0	50 39.7	13 10.3	17 13.5	25 19.8	88 69.8	55 43.7	32 25.4	82 65.1	55 43.7	36 28.6	64 50.8	58 46.0	8 6.3
	30歳代	160 100.0	80 50.0	24 15.0	26 16.3	30 18.8	115 71.9	81 50.6	54 33.8	109 68.1	75 46.9	54 33.8	91 56.9	69 43.1	8 5.0
	40歳代	181 100.0	89 49.2	26 14.4	22 12.2	41 22.7	120 66.3	95 52.5	69 38.1	119 65.7	99 54.7	75 41.4	106 58.6	59 32.6	15 8.3
	50歳代	127 100.0	67 52.8	27 21.3	19 15.0	26 20.5	92 72.4	78 61.4	61 48.0	92 72.4	75 59.1	57 44.9	77 60.6	47 37.0	9 7.1
	60歳代	130 100.0	86 66.2	46 35.4	26 20.0	32 24.6	92 70.8	76 58.5	76 58.5	101 77.7	88 67.7	76 58.5	95 73.1	64 49.2	5 3.8
	70歳代	80 100.0	47 58.8	16 20.0	6 7.5	20 25.0	54 67.5	49 61.3	40 50.0	59 73.8	50 62.5	47 58.8	56 70.0	31 38.8	7 8.8
	居住地大分類	北海道・東北	53 100.0	40 75.5	24 45.3	9 17.0	6 11.3	29 54.7	9 17.0	6 11.3	22 41.5	11 20.8	8 15.1	12 22.6	15 28.3
関東		175 100.0	91 52.0	45 25.7	46 26.3	83 47.4	123 70.3	110 62.9	61 34.9	87 49.7	56 32.0	40 22.9	75 42.9	63 36.0	21 12.0
東海・甲信越		138 100.0	68 49.3	19 13.8	18 13.0	23 16.7	106 76.8	112 81.2	88 63.8	110 79.7	59 42.8	40 29.0	70 50.7	56 40.6	7 5.1
近畿		189 100.0	105 55.6	27 14.3	25 13.2	33 17.5	129 68.3	115 60.8	114 60.3	167 88.4	140 74.1	118 62.4	127 67.2	93 49.2	9 4.8
中国・四国		111 100.0	52 46.8	21 18.9	7 6.3	13 11.7	80 72.1	42 37.8	39 35.1	86 77.5	97 87.4	87 78.4	88 79.3	37 33.3	3 2.7
九州・沖縄		138 100.0	63 45.7	16 11.6	11 8.0	16 11.6	94 68.1	46 33.3	24 17.4	90 65.2	79 57.2	52 37.7	117 84.8	64 46.4	7 5.1

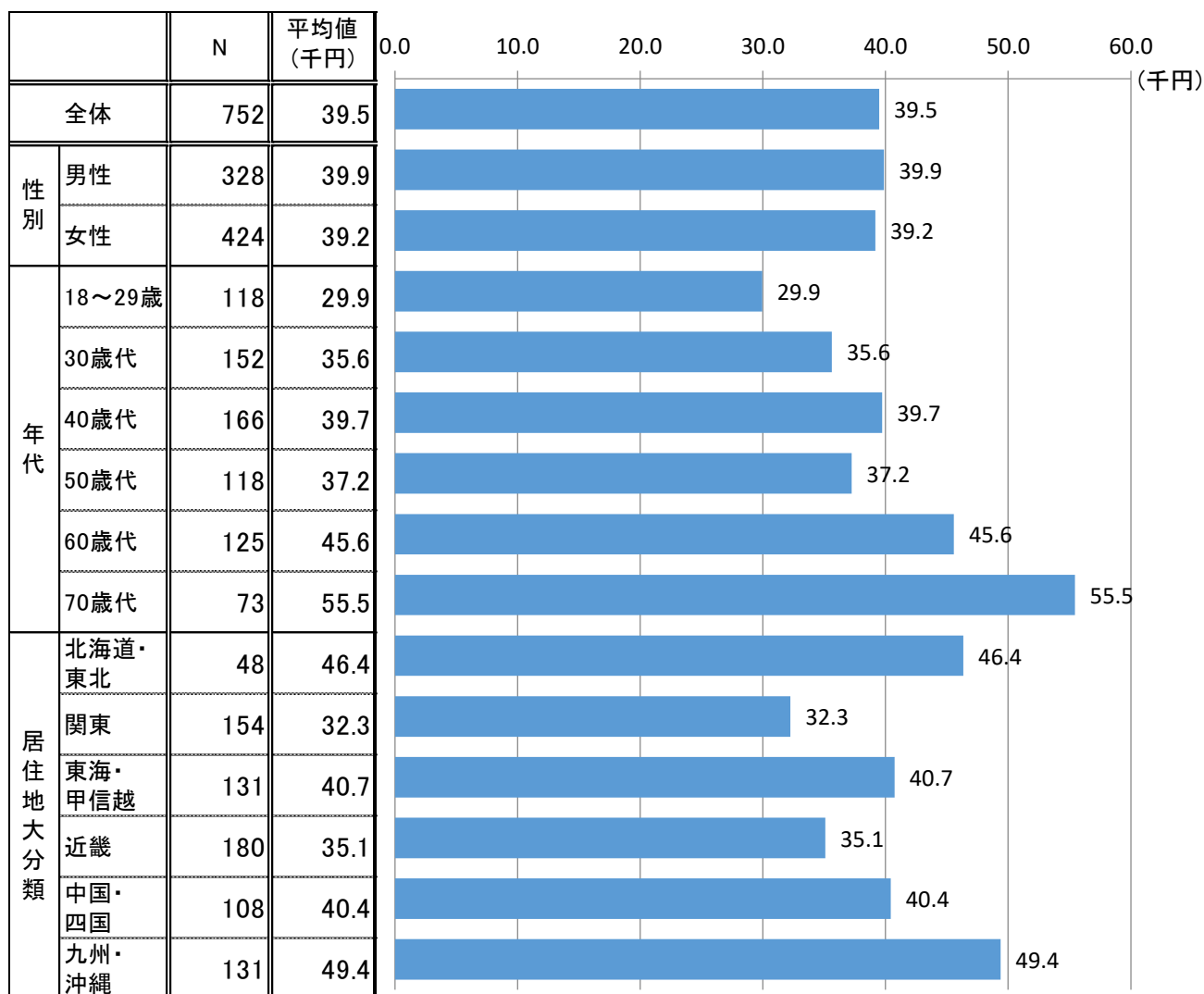
* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

(2) 普段の旅行における現地での1人当たりの消費金額

問 普段観光旅行をする場合、現地で使う予算は（一人当たり）はいくらぐらいですか。（エリア内の移動の交通費。ガソリン代、宿泊費、飲食費、買物代、施設利用費含む。ツアー利用の場合はツアー料金）

■ 普段の旅行における1人当たりの平均消費金額は、39,500円。

- 普段の旅行における1人当たりの平均消費金額を見ると、全体では39,500円。
- 層別に見ると以下のとおり差異が認められる。
 - ① 70歳代が最も高く55,500円。概ね年代が上がるほど消費金額が増えている（但し最も低いのは50歳代）。
 - ② 居住地でみると、最も高いのは九州・沖縄で49,400円。次いで北海道・東北46,400円の順。最も低いのは関東で32,300円。
- 60・70歳代のシニアは、積極的に旅行するだけでなく、消費金額も多いことが分かる。

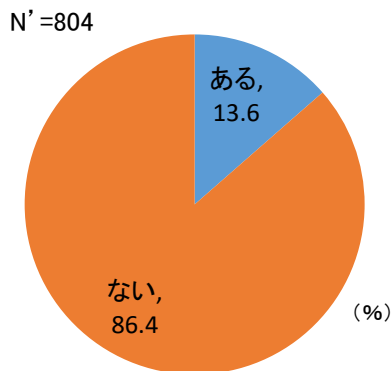


(3) 旅行先として福島県の検討の有無

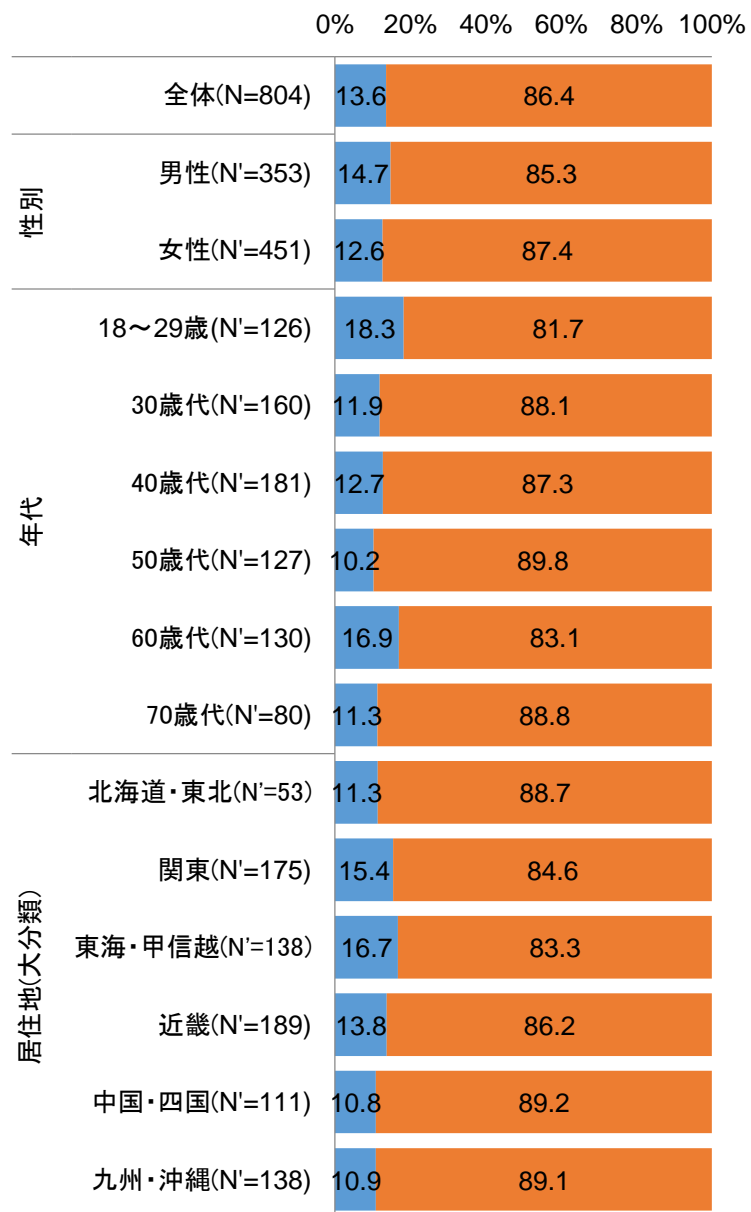
問 これまで観光目的の旅行先として福島県を検討したことはありますか。(〇はひとつ)

■福島県未訪問者で、旅行先として福島県を検討したことがある人は13.6%に留まる。

N'=804
(%)



- 福島県未訪問者に対し、これまで観光目的の旅行先として福島県を検討したことの有無を質問したところ「検討したことがある」と回答した人は、全体で13.6%に留まった。
- 年齢別では、18～29歳、60歳代が、居住地別では関東、東海・甲信越が相対的に高い数値を示したが、総じて低い数値であることは否めない。

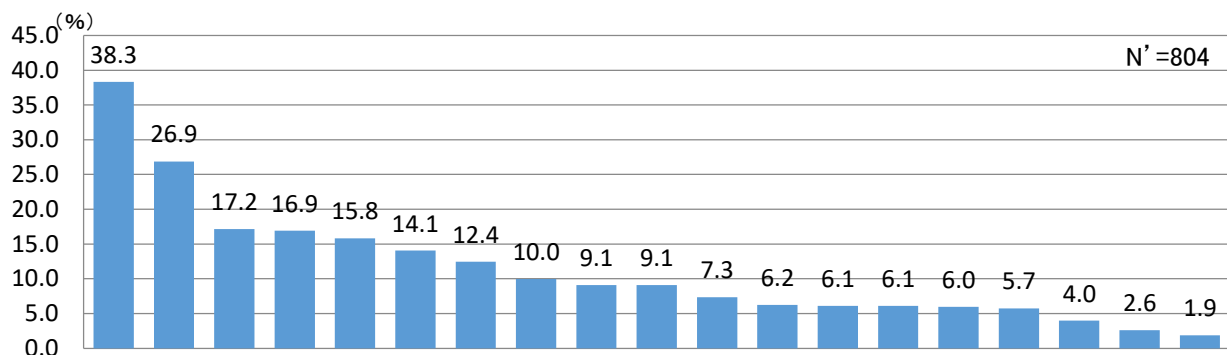


(4) 福島県を選定しなかった理由

問 旅行先として福島県を、選ばなかった理由はなんですか。
(〇はいくつでも)

■「自宅から遠すぎる」「他に訪問目的の観光地があった」が上位に挙げられてるが・・・。

- 旅行先として福島県を選ばなかった（検討しなかった）理由として最も多かったのは「自宅から遠すぎる」で1/3を超える38.3%の人がこれを挙げている。居住地別でも福島県から遠い地方ほど数値は高くなっている。
- 距離の要因の次に高いのは、「他に訪問目的の観光地があったので」で26.9%。次いで「どのような観光スポットがあるか知らない」17.2%、「行きたいと思う観光スポットがなかった」16.9%「情報が少ない」15.8%が続いている。
- 「他に訪問目的の観光地があった」というのは事実かも知れないが、上記の他の項目に対する回答結果と照らし合わせると、そもそも比較できるレベルまで観光情報を得ていなかったことが懸念される回答内容となっている。
- 距離的な阻害要因も、現実には近畿以西から多数の人たちが北海道を訪れていることを考慮すると、誘客のための改善策を模索する値打ちはあると考えられる。
- なお、「原発事故の影響が心配」とする人は12.4%。少ない数字とはいええないものの、誘客促進の最大の阻害要因ではなくなっている。
- また、「その他」の内訳は、普段旅行をしないとする人である。



	n	自宅から遠すぎる	他に訪問目的の観光地があったので	どのような観光スポットがあるか知らない	行きたいと思う観光スポットがなかった	情報が少ない	旅行ルートがつくりづらい	原発事故の影響が心配	観光地があるのに優先順位が下がる	どのような体験ができるか知らない	観光地として評判・話題にならない	品があるか知らない	どのような食や特産品が知らない	域独自の文化がある	旅行ツアーがあまりない	福島県内の移動が不便そう	家族や知人で行った経験がある人がいない	旅行代金の予算が合わなかった	あまり見かけない	魅力的な宿泊施設が少ない	子供が楽しめる観光スポットが少ない	その他	
全体	804	38.3	26.9	17.2	16.9	15.8	14.1	12.4	10.0	9.1	9.1	7.3	6.2	6.1	6.1	6.0	5.7	4.0	2.6	1.9			
性別																							
男性	353	14.0	8.8	5.2	5.9	6.1	4.6	5.4	3.7	3.1	4.0	2.4	2.5	2.2	2.3	1.7	1.3	1.9	1.1	0.6	0.24	6.8	
女性	451	16.8	12.8	8.6	7.7	6.6	6.7	4.6	4.3	4.2	3.3	3.5	2.5	2.7	2.6	3.1	3.3	1.3	1.0	0.9	0.28	6.2	
年代																							
18~29歳	126	49	33	30	30	34	22	12	13	18	13	17	12	9	14	8	10	5	1	1	1	2	
30歳代	160	60	49	38	34	25	23	23	12	18	12	16	14	5	8	10	7	6	6	6	5	5	
40歳代	181	77	39	26	30	22	28	30	14	17	18	11	11	6	9	11	14	9	6	5	12	12	
50歳代	127	51	30	16	23	14	14	12	14	11	13	8	6	7	9	8	6	3	3	3	2	12	
60歳代	130	41	47	18	14	21	17	15	16	8	13	5	6	9	8	10	4	5	4	1	12	9.4	
70歳代	80	30	18	10	5	11	9	8	11	1	4	2	1	11	2	3	8	4	1	0	9	9.2	
居住地大分類																							
北海道・東北	53	18	11	5	8	4	6	9	5	7	4	6	2	5	3	2	3	0	1	0	7	13.2	
関東	175	24	59	28	37	21	9	25	19	14	13	8	9	5	12	4	8	2	4	3	16	9.1	
東海・甲信越	138	57	36	23	28	19	17	12	14	8	12	8	6	9	7	10	8	2	2	2	9	6.5	
近畿	189	81	51	33	33	34	33	26	20	18	22	17	14	7	10	15	10	5	6	10	5.3	5.3	
中国・四国	111	58	27	16	14	19	23	15	7	12	10	6	6	11	7	8	9	7	4	3	4	3.6	
九州・沖縄	138	70	32	33	16	30	25	13	15	14	12	14	13	12	10	9	8	11	5	1	6	4.3	

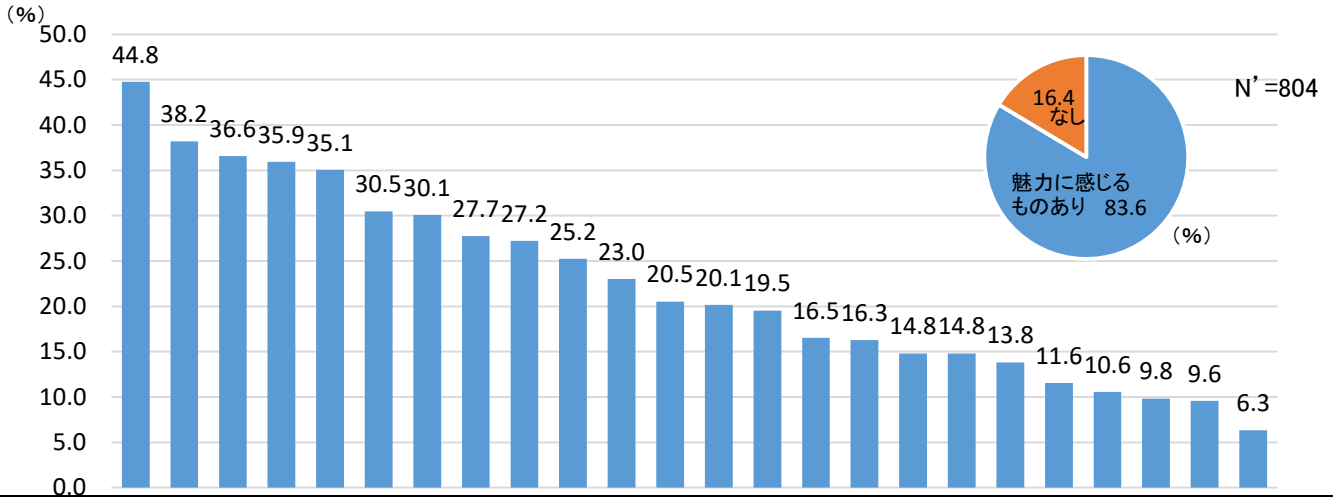
* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

(5) 魅力を感じる観光スポット・資源

問 次における福島県の観光スポットや観光資源で魅力を感じる(感じた)ものはありますか。いくつでも選んでください。(いくつでも) 【写真提示】

■「猪苗代湖」44.8%「喜多方ラーメンなどご当地グルメ」38.2%、「五色沼」36.6%の順。来訪経験者と上位項目の順番が異なっている。

- 福島県未訪問者に対して観光スポット・資源の24枚の写真を提示して、魅力を感じるものを選んでもらった。
- 112ページに記載の訪問経験者の回答と比較すると、上位に挙げられた観光スポット・資源の順位が変わっている点、また総じて各項目の数値が低くなっている点、「魅力を感じるものがない」とする人が16.4%と多くなっている点で傾向が異なる。但し、新たな観光客を呼び込むためのコンテンツ選びの参考として有益な基礎情報といえよう。
- 上位は「猪苗代湖」44.8%がトップ、次いで「喜多方ラーメンなどご当地グルメ」38.2%「五色沼」36.6%「鶴ヶ城」35.9%「温泉・秘湯」35.1%「お花見スポット」30.5%「白虎隊や会津藩士ゆかりの史跡」30.1%の順となった。上位3項目に会津藩ゆかりのスポット以外の資源が選ばれている点が注目される。
- 20%台の項目は「塔のへつり」27.7%、「あぶくま洞」27.2%「紅葉スポット」25.2%「大内宿」23.0%「スパリゾートハワイアンズ」20.5%「アクアマリンふくしま」20.1%「19.5%」



	猪苗代湖	喜多方ラーメンなどご当地グルメ	五色沼(緑・赤・青など様々な色の小沼沼)	鶴ヶ城	温泉・秘湯(飯坂温泉、東山温泉、高湯温泉)	お花見スポット(三春滝桜、花見山等)	白虎隊や会津藩士ゆかりの史跡(飯盛山、武家屋敷等)	塔のへつり(深谷)	あぶくま洞(鍾乳洞)	紅葉スポット(磐梯吾妻スカイライン、安藤運喜太良山等)	大内宿	スパリゾートハワイアンズ	アクアマリンふくしま	19.5	神社・仏閣(会津さざり堂、三十三観音等)	道の駅や直売所めぐり	果物狩りなど収穫体験	地酒・酒蔵めぐり	S Lばんえつ物語	只見線鉄橋	相馬野馬追	スキー、ワカサギ釣り、スノーシューなど冬のレジャー	キャンプなど夏のレジャー	カヌー、ゴルフ、キャンプなど夏のリジャー	工芸品づくり体験	復興支援、学習研修	魅力を感じるものがない
全体	360	307	294	289	282	245	242	223	219	203	185	165	162	157	133	131	119	119	111	93	85	79	77	51	132	164	
性別	353	159	139	104	126	114	84	103	88	77	72	81	65	50	58	37	45	63	56	48	54	43	40	20	16	63	
年齢	126	45	49	47	36	37.3	35.7	30.8	29.8	31.5	29.0	23.1	22.2	24.8	22.0	21.3	19.1	12.4	14.0	14.0	8.6	9.3	6.6	12.6	7.6	15.3	
居住地大分類	175	68	66	64	65	58	52	41	39	49	37	33	47	39	26	28	32	22	23	18	18	20	14	20	13	38	
訪問意向	112	82	71	68	71	61	55	64	53	52	56	47	36	36	47	38	33	35	30	31	36	18	18	21	20	1	

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

(6) 福島県への来訪意向

問 あなたは、どの程度福島県を旅行したいと思いますか。
(〇はひとつ)

■来訪希望者は39.6%（「行きたいと思う」13.9%+「やや行きたいと思う」25.7%）。

- 福島県の未訪問者に対し、観光スポット・資源の写真提示による質問の後、訪問意向を質問したところ、全体で

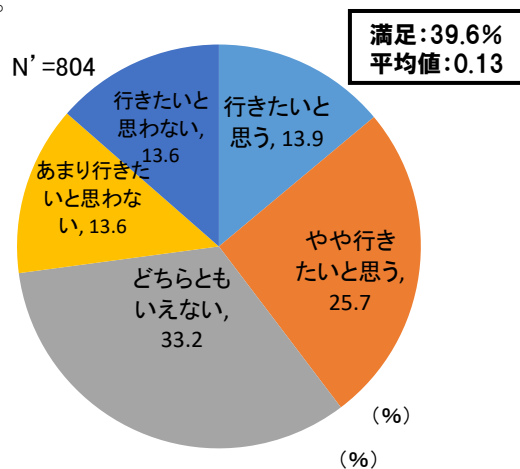
行きたいと思う	13.9%	→39.6%
やや行きたいと思う	25.7%	
どちらともいえない	33.2%	→27.2%
あまり行きたいと思わない	13.6%	
行きたいと思わない	13.6%	

という結果。

- 先の質問で、福島県を旅行先として検討したことがある人が13.6%に留まっていることを勘案すると、回答結果をそのまま鵜呑みのできないものの、具体的なスポットや資源の提示により福島県への関心が高まったと読み取れる。別の角度からみれば、福島県の観光コンテンツの露出機会を増やすことで態度を変容させる可能性があることを示していると言える。

- 層別の傾向を列記すると以下のとおりである。

- ★男女では、女性の来訪意向が高い。
- ★年齢別では、18～29歳の来訪意向が高い。（但し30歳代は、最も低い）
- ★居住地別では、関東がやや高いようだが、近畿以西でも訪問意向は極端に低くなっていない。



0.0 10.0 20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0 80.0 90.0 100.0 [平均値]

性別	全体(N=804)	男性(N'=353)	女性(N'=451)	平均値			
	13.9	14.7	13.3	+0.13			
	25.7	22.9	27.9	+0.05			
	33.2	31.7	34.4	+0.20			
	13.6	13.3	13.7	+0.26			
	13.6	17.3	10.6	-0.03			
年代	18～29歳(N'=126)	30歳代(N'=160)	40歳代(N'=181)	50歳代(N'=127)	60歳代(N'=130)	70歳代(N'=80)	平均値
	15.9	10.0	13.8	13.4	16.9	15.0	+0.14
	31.7	26.3	25.4	22.0	23.1	26.3	+0.09
	27.0	33.8	34.3	37.8	31.5	35.0	+0.16
	13.5	11.3	13.8	13.4	16.2	13.8	+0.23
	11.9	18.8	12.7	13.4	12.3	10.0	+0.13
居住地(大分類)	北海道・東北(N'=53)	関東(N'=175)	東海・甲信越(N'=138)	近畿(N'=189)	中国・四国(N'=111)	九州・沖縄(N'=138)	平均値
	17.0	15.4	13.8	12.7	16.2	10.9	+0.14
	20.8	25.7	25.4	25.9	21.6	31.2	+0.20
	32.1	32.6	38.4	30.7	30.6	34.8	+0.05
	18.9	10.3	12.3	15.3	14.4	13.8	+0.05
	11.3	16.0	10.1	15.3	17.1	9.4	+0.20

*平均値：「行きたいと思う」+2～「行きたいと思わない」-2のウェイトを与え平均したもの（基準値：0）。

120

(7) 来訪したいと思わない理由

問 福島県を旅行したいと思わない理由は何ですか。
(〇はいくつでも)

■「行きたいと思う観光スポットがなかった」30.6%「自宅から遠すぎる」29.8%。

・ 福島県を訪問したくないと回答した252人の未訪問者に来訪したくない理由を質問した。理由として最も多かったのは「行きたいと思う観光スポットがなかったので」で30.6%。観光コンテンツの写真提示後の質問ということ考えると、この層を誘客するのは困難と考えられる。

N'=804 ■未来訪者の来訪意向

N'=252

・ 次に多かったのはほぼ同率で「自宅から遠すぎる」29.8%。次いで「原発事故の影響が心配」24.2%。以上が誘客の3大阻害要因。「自宅から遠すぎる」は、観光コンテンツの魅力をアピールすることで、ある程度カバーできると考えられるが、「原発事故の影響」は、一度来訪してもらえば払拭してもらえるものの、今少し時間がかかるとされる。不断のPRは今後とも不可欠であろう。

・ 今回の調査結果には、全国に対する福島県の観光情報浸透の不十分さを示唆する回答が散見された。情報発信の工夫をさらに高める必要がある。

	n	行きたいと思わなかった観光ス	自宅から遠すぎる	原発事故の影響が心配	観光地が魅力のある観光地が下がる	福島県内観光地があるか知らない	どのような観光スポットがあるか知らない	旅行ルートがわかりにくい	情報が少ない	観光地として評判・話題にならない	どのような食や特産品があるか知らない	福島県内の移動が不便	独自の文化や歴史や地域知識がない	家族や友人が行った経験がある人がいない	子供が楽しめる観光ス	旅行ガイドや雑誌でなかった	旅行代金の予算が合わなかった	どのような体験ができるか知らない	魅力的な宿泊施設が少ない	旅行ツアーがあまりない	その他 具体的に:
全体	252	30.6	29.8	24.2	15.1	11.1	11.1	10.3	6.0	4.8	4.8	4.4	4.4	4.0	4.0	4.0	3.6	3.2	2.0	2.5	
性別																					
男性	127	38	43	32	23	13	14	11	9	7	5	6	5	3	7	4	6	4	4	10	
女性	125	29.9	33.9	25.2	18.1	10.2	11.0	8.7	7.1	5.5	3.9	4.7	3.9	2.4	5.5	3.1	4.7	3.1	3.1	7.9	
年代																					
18~29歳	35	10	13	8	3	1	5	5	3	1	3	2	1	1	1	3	0	1	2	0	
30歳代	55	15	18	17	9	9	6	6	1	4	4	3	1	5	1	4	3	1	0	3	
40歳代	50	17	11	14	4	3	5	7	4	2	1	2	3	3	2	2	3	1	0	6	
50歳代	42	19	13	9	9	4	3	2	2	2	3	1	1	1	2	0	1	1	1	1	
60歳代	45	8	13	10	9	7	4	5	4	3	1	3	4	0	3	1	2	3	1	9	
70歳代	25	8	7	3	4	4	5	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	5	
居住地大分類																					
北海道・東北	19	6	3	2	4	3	1	1	1	2	0	3	2	1	0	2	2	1	0	2	
関東	62	29	9	20	12	5	5	4	2	3	2	2	0	2	1	0	2	0	0	6	
東海・甲信越	35	12	17	5	8	4	5	4	3	1	1	0	2	1	2	0	0	4	1	2	
近畿	62	17	17	14	11	6	10	5	5	2	6	1	2	1	3	4	1	2	3	5	
中国・四国	38	6	15	14	3	4	3	7	2	3	2	4	3	3	2	3	3	1	0	2	
九州・沖縄	36	7	14	6	0	6	4	5	2	1	1	1	2	2	2	1	1	0	1	7	

* 全体と比較して ■は+10%以上、■は+5%以上、■は-10%以下、■は-5%以下の差があることを示す。

■ 資料編

- I 観光客満足度調査の前年度との比較
- II 訪日外国人(インバウンド)調査結果
- III 「観光客満足度調査」調査票(GT付)
- IV 「観光客満足度調査」自由回答
- V 「観光客満足度調査」その他内訳
- VI 「Webによる福島県観光動向調査」調査票(GT付)
- VII 「訪日外国人(インバウンド)調査-」調査票(GT付)

I 観光客満足度調査の前年度との比較

単純集計結果により、前年度（平成28年度）と今回の比較を行った。前年度の調査では、質問ごとに無回答のサンプルを除外して集計していたため、比較しやすいように、ここでは今回の結果は無回答を除外して集計した数値を使用している。第2章の数値と異なっている点、取り扱いに留意されたい。

1. 比較結果のあらまし

前年度調査との比較結果を概括すると、福島県外からの来訪者が相対的に増加しているものの、大きな変化は見られなかった。但し、消費金額は全項目で増加傾向、満足度も高まっていることが特徴と言える。以下比較結果のあらましは以下のとおり。

- 回答者の特性を見ると、調査時期（季節）の分布が、今回は夏、秋の比率が多くなっており、冬は前年度の半分で12%程度という比率になっている点、10歳代以下の比率が高くなっている点異なっている。
- これまで全ての来訪回数を見ると今回初めての来訪者が増えており、平均来訪回数は前年度11.5回に対し今回10.9回となっている。観光キャンペーンの効果が理由の一つとして考えられる。
- 来訪者の旅行全行程、福島県内の行程でも宿泊比率が高くなっており、宿泊日数も若干増加している。
- 旅行の同行者形態を見ると、「子ども連れの家族旅行」が前年度30.0%に対し今回35.5%に増加している。
- 訪問エリアは、会津若松エリアの来訪者が、前年度31.4%に対し今回40.0%に増加。南会津、県北、県中も増加傾向。但し、猪苗代エリアは減少傾向。
- 交通機関を見ると自家用車利用が全体の3/4と圧倒的に多い点は変わらないが、福島県までの移動に関しては、前年度より5%減少し貸切バス、JR、飛行機に分散した。
- 来訪目的では「自然・景観」を挙げる人が41.6%→49.7%に増加した。逆にスキーは16.0%→6.9%の減少。調査時期の冬の比率が少なかったことによる影響と考えられる。
- 旅行先として福島を選んだきっかけ、旅行前の情報源とも前年度の結果と大きな変化はなかった。
- 福島県を旅行しての満足度を見ると、元々「満足した」とする比率は90%を上回る項目が多かったにもかかわらず、全ての項目に関して、3~5%程度前年度の数値を上回った。「大変満足」だけに着目しても、全項目数値が増加している。
- 1年以内の再来訪意向、家族や友人への福島県の紹介意向は、90%前後で、これは前年度とほぼ同率であった。

2. 調査概要

- (1) 調査エリア 福島県内の観光圏域別7エリアの観光施設、宿泊施設
(県北、県中、県南、会津、南会津、相双、いわき)
- (2) 調査対象 調査地点を訪れた観光客(ビジネス客も含む)で、福島県およびその周辺に立ち寄った人。
- (3) 調査方法
- ・観光施設：対象者による自記入式（調査員が配布）
 - ・宿泊施設：アンケート用紙の留置による調査
- (4) 調査期間及び調査サンプル数

【平成28年度】

時期	観光施設		宿泊施設		合計
	期間	部数	期間	部数	
春期	H29.6月～7月	235	H29.6月～7月	279	514
夏期	H29.8月～9月	232	H29.8月～9月	293	525
秋期	H29.10月～11月	210	H29.10月～11月	179	389
冬期	H29.12月～2月	400	H29.12月～2月	144	544
	合計	1,077	合計	895	1,972

【平成29年度】

時期	観光施設		宿泊施設		合計
	期間	部数	期間	部数	
春期	H29.5月～6月	416	H29.5月～6月	291	707
夏期	H29.8月	608	H29.7月～8月	497	1,105
秋期	H29.10月～11月	311	H29.10月～11月	512	823
冬期	H29.12月～2月	247	H29.12月～1月	124	371
	合計	1,582	合計	1,424	3,006

3. 調査結果の比較（全体集計数表）

（1）回答者特性

■調査地点

- 観光圏域、前年同様の比率の回収状況である。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	県北	12.1	13.4
2	県中	12.4	8.3
3	県南	3.3	4.2
4	会津	43.1	50.4
5	南会津	6.1	
6	相双	4.9	3.9
7	いわき	18.0	19.8
	N (%ベース)	3,006	1,901

■調査時期(季節)

- 夏、秋の比率が高まり、冬の数値が低くなっている。回収総数が増え、冬が相対的に低くなったものと考えられる。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	春季	23.5	26.1
2	夏季	36.8	26.6
3	秋季	27.4	19.7
4	冬季	12.3	27.6
	N (%ベース)	3,006	1,972

■性別

- 女性の比率が高くなっている。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	男性	45.8	49.7
2	女性	54.2	50.3
	N (%ベース)	3,006	1,894

■年齢

- 10代以下が倍増しているが、修学旅行で来訪した回答者が増えたためである。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	10代以下	11.9	5.8
2	20代	8.2	9.4
3	30代	15.5	17.1
4	40代	20.0	20.3
5	50代	17.6	19.2
6	60代	17.7	19.5
7	70代	7.8	7.3
8	80代以上	1.2	1.5
	N (%ベース)	3,006	1,901

■居住地

- 福島県内からの来訪が減少し、首都圏及び北海道を含むその他の府県からの来訪が増加している。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	福島県	15.3	15.3
2	北東北	1.6	1.6
3	南東北	9.7	9.7
4	北関東	16.4	16.4
5	首都圏	埼玉県	12.6
6		千葉県	8.0
7		東京都	15.3
8		神奈川県	8.0
9	その他	北陸・甲信越	4.6
10		東海	3.5
11		北海道	0.6
12		近畿	3.0
13		中国	0.8
14		四国	0.2
15	九州・沖縄	0.2	
16	海外	0.2	
	N (%ベース)	3,003	3,003
			1,953

（2）来訪状況

■来訪回数(これまで全て/福島県民除く)

- 初回来訪者が10%増加している。理由の一つとして観光キャンペーンの効果が考えられる。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	初めて	25.8	15.7
2	2回目	13.9	13.3
3	3~4回目	16.3	14.6
4	5~9回目	16.6	20.5
5	10回目以上	27.5	35.8
	N (%ベース)	2,322	1,286

平成29年度	平成28年度
件数	件数
2,322	1,286
平均値	平均値
10.9	11.5

■来訪回数(東日本大震災以降/福島県民除く)

- 前項目同様、初回来訪者が増加している。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	初めて	43.3	31.4
2	2回目	16.5	18.8
3	3~4回目	15.8	19.7
4	5~9回目	12.7	16.5
5	10回目以上	11.7	13.6
	N (%ベース)	2,312	1,240

平成29年度	平成28年度
件数	件数
2,312	1,240
平均値	平均値
5.1	5.2

■日帰り/宿泊の旅行形態(全行程)

- 宿泊比率が高くなっており、宿泊日数も増えている。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	日帰り	18.8	28.0
2	宿泊	81.2	72.0
	N (%ベース)	2,776	1,808

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	1泊	52.2	62.3
2	2泊	30.9	25.8
3	3泊以上	16.9	11.9
	N (%ベース)	2,066	1,268

■日帰り/宿泊の旅行形態(福島県内)

- 福島県内においても宿泊比率が高くなっている。
- 但し、宿泊日数増加率は全行程ほどの増加でない。また日帰りでは3時間未満が増加している。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	日帰り	20.3	26.4
2	宿泊	79.7	73.6
	N (%ベース)	2,705	1,495

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	3時間未満	14.3	3.5
2	3~4時間台	19.0	21.6
3	5~6時間台	31.9	35.2
4	7~8時間台	20.5	21.1
5	9時間以上	14.3	18.6
	N (%ベース)	273	199

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	1泊	66.7	72.2
2	2泊	25.7	22.2
3	3泊以上	7.5	5.5
	N (%ベース)	2,003	1,228

* 前年と比較して■は+5%以上、■は-5%以下の差があることを示す。

■同行人数(本人含む)

- 同行人数はやや増加傾向。10人以上の増加は、大きな団体での修学旅行での回答者の増加が原因。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	1人	5.5	7.2
2	2人	33.2	38.4
3	3人	17.8	15.8
4	4人	19.2	18.9
5	5~9人	16.8	15.3
6	10人以上	7.6	4.4
	N (%ベース)	2,539	1,853

■同行者形態

- 子ども連れの家族旅行が増加している。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	子ども連れの家族旅行	35.5	30.0
2	大人の家族旅行	13.0	14.1
3	夫婦旅行	22.3	24.1
4	カップル旅行	4.3	3.8
5	友人との旅行	10.9	12.7
6	職場や団体などの旅行	6.2	5.6
7	一人旅	3.2	4.3
8	その他	4.6	5.4
	N (%ベース)	2,743	1,856

■訪問エリア(県内及び隣県)

- 会津若松エリアが増加。新規来訪者増加の影響と考えられる。
- 南会津、県北、県中は増加傾向。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	喜多方エリア	17.4	17.2
2	猪苗代エリア	29.7	37.9
3	会津西エリア	5.2	4.1
4	会津若松エリア	40.0	31.4
5	南会津エリア	16.1	11.6
6	県北エリア	19.0	15.5
7	県中エリア	20.2	15.6
8	県南エリア	7.5	9.1
9	相双エリア	6.6	4.4
10	いわきエリア	24.9	23.7
11	新潟県①阿賀町、阿賀野市周辺など	3.9	3.1
12	新潟県②魚沼市、南魚沼市周辺など	2.2	2.9
13	群馬県	2.9	1.7
14	山形県	7.9	7.2
15	栃木県	14.3	9.5
16	宮城県	11.2	9.1
17	茨城県	9.4	6.5
	N (%ベース)	3,006	1,762

■福島県までの交通機関

- 自家用車の比率が減少、その分、貸切バス、J R、飛行機などに僅かずつ分散している。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	JR	15.0	13.3
2	東武・野岩 会津鉄道線	1.1	0.8
3	阿武隈急行線	0.1	-
4	福島交通飯坂線	0.2	0.1
5	高速バス	2.7	2.7
6	貸切バス	5.5	3.3
7	路線バス	1.3	0.7
8	自家用車	74.8	80.6
9	レンタカー	3.7	2.9
10	飛行機	2.1	1.1
11	その他	1.9	1.3
	N (%ベース)	2,851	1,840

●JR内訳

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	新幹線	81.8	75.7
2	特急	15.4	17.3
3	在来線	32.1	32.7
	N (%ベース)	358	214

■県内の交通機関

- こちらも自家用車の比率がやや減少、J R、高速/貸切バスが僅かに増加している。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	JR(在来線)	11.5	6.3
2	東武・野岩 会津鉄道線	1.2	0.6
3	阿武隈急行線	0.1	0.1
4	福島交通飯坂線	0.5	0.5
5	高速バス/貸切バス	7.9	4.8
6	路線バス	3.3	2.5
7	タクシー	1.8	1.8
8	自家用車	77.0	80.1
9	レンタカー	6.6	4.8
10	自転車(レンタサイクル含む)	1.3	0.9
11	宿の送迎	2.7	3.3
12	利用しなかった(徒歩など)	1.0	1.3
13	その他	1.7	1.2
	N (%ベース)	2,845	1,734

* 前年と比較して ■ は+5%以上、■ は-5%以下の差があることを示す。

(3) 来訪目的・きっかけ・旅行前の情報源

■来訪目的

- 「自然や風景」の比率が増加、「スキー」が減少。来訪時期(季節)の変化の影響である。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	自然や風景を見てまわる	49.7	41.6
2	水辺や高原でゆったり過ごす	5.2	5.6
3	街や都市で楽しむ(美術館・博物館巡り等)	12.5	8.2
4	温泉を楽しむ	46.8	44.9
5	自然を楽しむ(キャンプ、山歩き、釣り等)	8.8	8.9
6	テーマパークや水族館	14.1	13.7
7	おいしいものを食べる	43.4	41.3
8	地場産品等の購入(買い物)	12.8	13.9
9	参拝・歴史・文化観光	16.1	12.3
10	祭りやイベント	2.8	3.6
11	スキー	6.9	16.0
12	スポーツ(ゴルフ、テニス等)	1.6	1.7
13	海水浴・海浜レジャー	1.2	0.8
14	仲間と過ごす	7.3	5.3
15	記念日	3.7	3.5
16	ビジネス・研修(合宿)	3.4	2.2
17	被災地支援(ボランティア)	0.6	0.6
18	家族・親戚・知人訪問	7.0	6.9
19	帰省・自宅に戻る	5.1	3.6
20	冠婚葬祭関連	1.8	1.5
21	その他	4.7	5.5
	N(%ベース)	2,849	1,913

■旅行先として福島県を選択した「きっかけ」

- 大きな変化はないが、インターネットがやや増えている。「その他」の数値の減少は、今回新たに増やした選択肢(14~18)の影響である。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	雑誌・新聞を見て	6.2	4.2
2	インターネットを見て	13.4	9.3
3	旅行パンフレットを見て	4.3	3.6
4	テレビ・映画を見て	3.9	3.2
5	友人知人からの勧め	9.1	7.6
6	旅行会社社員の勧め	1.1	1.2
7	行政や観光協会・旅館組合等の観光キャンペーンで知って	1.6	1.6
8	以前、来て良かった	24.0	28.7
9	来たことがなかったので	6.9	4.2
10	なんとなく	7.6	8.6
11	被災地支援・応援のため	2.6	2.7
12	自分の意思外(団体旅行等で決まっていた)	4.5	3.2
13	その他	7.9	21.9
14	家族・親戚がいるから、帰省、墓参り	4.0	
15	仕事	1.1	
16	近いから、近隣住民	0.5	
17	冠婚葬祭	0.4	
18	スポーツ(インターハイ含む)	0.9	
	N(%ベース)	2,778	1,542

■旅行前に参考にした「情報源」

- 数値に大きな変化は見られない。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	家族や友人の勧め(口コミ)	28.2	26.4
2	旅行会社店頭での情報	0.9	1.8
3	旅行ガイドブック	20.0	16.5
4	旅行雑誌	6.7	6.4
5	旅行会社パンフレット	6.9	5.9
6	行政の観光キャンペーン等のパンフレット	3.5	4.7
7	駅や車内のポスター	1.2	1.4
8	タウン誌、フリーペーパー	2.3	2.7
9	テレビ・ラジオ	3.5	3.2
10	メールマガジン	0.2	0.5
11	インターネット	33.6	32.4
12	放射能に関する情報	0.3	0.2
13	その他	5.2	7.2
14	特になし	14.6	17.2
	N(%ベース)	2,750	1,755

(4) 消費金額

- 消費総額が昨年より2,200円ほど増え、31,055円になっている。その他全ての項目において支出項目は増額傾向。
- またツアー料金は、前年より7,000円以上増額。

■項目別の消費金額

①交通費

平成29年度	平成28年度
件数	件数
1,882	1,208
平均値	平均値
7,773.5	6,751.0

②宿泊費

平成29年度	平成28年度
件数	件数
1,708	1,144
平均値	平均値
18,595.3	17,533.0

③飲食費

平成29年度	平成28年度
件数	件数
1,944	1,239
平均値	平均値
5,656.7	4,632.0

④買物代

平成29年度	平成28年度
件数	件数
1,862	1,116
平均値	平均値
5,675.2	4,816.0

⑤その他(施設入場料等)

平成29年度	平成28年度
件数	件数
1,103	728
平均値	平均値
3,168.8	3,076.0

■県内での使用総額

平成29年度	平成28年度
件数	件数
2,523	829
平均値	平均値
31,055.1	28,838.0

■ツアー料金

平成29年度	平成28年度
件数	件数
261	178
平均値	平均値
25,549.0	18,204.0

■助成や民間サービスの利用状況

- 利用者の比率が減少している。
- 但し、利用者では複数の助成やサービスの利用しているようだ。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	ツアーの場合の旅行代金の割引	1.8	3.5
2	交通費の割引(鉄道料金、高速料金、ガソリン代等)	6.3	5.8
3	観光施設(宿泊施設、飲食施設、有料見物施設等)の料金の割引	10.5	9.8
4	土産品・記念品等の無料サービス	2.3	2.8
5	現地での案内・ガイド等の無料サービス	1.8	1.8
6	その他	1.1	3.2
7	使っていない	73.4	67.4
8	知らなかった	11.5	18.4
	N(%ベース)	2,541	1,581

* 前年と比較して ■ は+5%以上、 ■ は-5%以下の差があることを示す。

(5) 満足度

■総合的な満足度

- 満足度は高まっている。「大変満足」「満足」の数値が増加しているのが注目される。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
7	大変満足	22.0	17.2
6	満足	52.8	50.0
5	やや満足	19.8	24.3
4	どちらでもない	4.6	7.5
3	やや不満	0.6	
2	不満	0.2	0.9
1	大変不満	0.1	
	N (%ベース)	2,755	1,751
	『満足』(大変満足+満足+やや満足)	94.6	91.6
	『不満』(やや不満+不満+大変不満)	0.9	0.9

■項目別満足度

- 全項目の満足度は昨年度より増加している。

①景観・雰囲気

- 大変満足4.9%、全体では微増。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
7	大変満足	27.0	22.1
6	満足	49.8	51.0
5	やや満足	17.2	19.1
4	どちらでもない	5.1	7.0
3	やや不満	0.7	
2	不満	0.1	0.7
1	大変不満	0.0	
	N (%ベース)	2,769	1,767
	『満足』(大変満足+満足+やや満足)	94.0	92.2
	『不満』(やや不満+不満+大変不満)	0.8	0.7

②宿泊施設

- 大変満足が25.4%→31.0%へアップ。満足全体も増加。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
7	大変満足	31.0	25.4
6	満足	45.8	46.1
5	やや満足	17.0	18.2
4	どちらでもない	5.1	8.3
3	やや不満	1.0	1.4
2	不満	0.1	
1	大変不満	0.1	0.6
	N (%ベース)	1,983	1,569
	『満足』(大変満足+満足+やや満足)	93.8	89.7
	『不満』(やや不満+不満+大変不満)	1.2	2.0

③観光・文化施設

- 大変満足が15.3%→20.3%へアップ。満足全体も増加。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
7	大変満足	20.3	15.3
6	満足	43.4	42.6
5	やや満足	25.3	26.4
4	どちらでもない	9.1	13.7
3	やや不満	1.5	1.6
2	不満	0.2	
1	大変不満	0.1	0.3
	N (%ベース)	2,608	1,604
	『満足』(大変満足+満足+やや満足)	89.0	84.4
	『不満』(やや不満+不満+大変不満)	1.8	1.9

④食事

- 満足全体が5%弱増加。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
7	大変満足	25.9	21.6
6	満足	44.2	41.7
5	やや満足	21.4	23.4
4	どちらでもない	7.1	11.0
3	やや不満	1.0	2.0
2	不満	0.4	
1	大変不満	0.0	0.3
	N (%ベース)	2,707	1,743
	『満足』(大変満足+満足+やや満足)	91.5	86.7
	『不満』(やや不満+不満+大変不満)	1.4	2.3

⑤買い物

- 大変満足3%強増加。満足全体は微増。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
7	大変満足	15.8	12.5
6	満足	36.2	35.6
5	やや満足	29.0	29.3
4	どちらでもない	16.0	19.2
3	やや不満	2.2	2.4
2	不満	0.6	
1	大変不満	0.2	0.9
	N (%ベース)	2,640	1,678
	『満足』(大変満足+満足+やや満足)	81.0	77.4
	『不満』(やや不満+不満+大変不満)	3.0	3.3

⑥費用負担

- 大変満足4%弱増加。満足全体は5%弱増加。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
7	大変満足	13.0	9.1
6	満足	32.6	32.7
5	やや満足	27.2	26.1
4	どちらでもない	24.8	29.3
3	やや不満	2.1	2.0
2	不満	0.4	0.7
1	大変不満	0.1	
	N (%ベース)	2,536	1,523
	『満足』(大変満足+満足+やや満足)	72.8	68.0
	『不満』(やや不満+不満+大変不満)	2.6	2.7

⑦店舗やスタッフの対応

- 大変満足5%増加。満足全体は5%弱増加。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
7	大変満足	26.0	21.0
6	満足	44.4	44.1
5	やや満足	20.2	20.9
4	どちらでもない	8.2	12.8
3	やや不満	1.1	
2	不満	0.1	1.2
1	大変不満	0.1	
	N (%ベース)	2,711	1,715
	『満足』(大変満足+満足+やや満足)	90.6	85.9
	『不満』(やや不満+不満+大変不満)	1.3	1.2

⑧地域住民との交流

- 大変満足3.1%増加。満足全体は3.5%増。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
7	大変満足	16.8	13.7
6	満足	31.1	30.8
5	やや満足	19.4	19.3
4	どちらでもない	30.7	34.2
3	やや不満	1.6	1.3
2	不満	0.2	
1	大変不満	0.1	0.7
	N (%ベース)	2,254	1,371
	『満足』(大変満足+満足+やや満足)	67.3	63.8
	『不満』(やや不満+不満+大変不満)	1.9	2.0

⑨情報・案内

- 大変満足3.7%増加。満足全体は3.9%増。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
7	大変満足	15.6	11.9
6	満足	33.0	35.1
5	やや満足	26.7	24.5
4	どちらでもない	20.9	24.7
3	やや不満	3.0	3.2
2	不満	0.6	
1	大変不満	0.2	0.7
	N (%ベース)	2,513	1,550
	『満足』(大変満足+満足+やや満足)	75.3	71.4
	『不満』(やや不満+不満+大変不満)	3.8	3.9

* 前年と比較して ■ は+5%以上、■ は-5%以下の差があることを示す。

(6) 再来訪意向・家族や友人への紹介意向

■1年以内の再訪問意向

- 前年度とほぼ同率。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
7	大変そう思う	31.2	32.3
6	そう思う	40.1	39.6
5	やや思う	16.5	16.0
4	どちらでもない	10.1	10.1
3	あまり思わない	1.4	1.2
2	思わない	0.5	0.8
1	全く思わない	0.2	
	N (%ベース)	2,696	1,669
	『そう思う』(大変そう思う+そう思う+やや思う)	87.8	87.9
	『思わない』(そう思わない+思わない+全く思わない)	2.1	2.0

■家族や友人への福島県の紹介意向

- 前年度とほぼ同率。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
7	大変そう思う	33.2	31.3
6	そう思う	42.0	42.6
5	やや思う	15.6	16.1
4	どちらでもない	8.2	8.3
3	あまり思わない	0.8	1.1
2	思わない	0.1	0.5
1	全く思わない	0.1	
	N (%ベース)	2,675	1,679
	『そう思う』(大変そう思う+そう思う+やや思う)	90.8	90.1
	『思わない』(そう思わない+思わない+全く思わない)	1.0	1.6

(7) 観光客増加のための観光振興策の提案

- 大きな数値の変化は見られない。

No.	カテゴリ	平成29年度	平成28年度
1	環境づくり	46.6	49.0
2	地域の魅力づくり	53.8	54.1
3	情報提供・誘客プロモーション	42.1	44.0
4	全国への大規模情報発信、旅行会社との連携など	22.2	25.1
5	住民参加による観光振興の推進、おもてなし意識の向上	9.3	7.9
6	マーケティング調査	7.5	10.7
7	観光推進組織(観光協会など)の体制強化	12.6	11.7
8	その他	3.0	2.8
	N (%ベース)	2,537	1,528

* 前年と比較して ■ は+5%以上、 ■ は-5%以下の差があることを示す。

1. 調査結果のあらまし

本調査は、国内の観光客を対象とした「観光客満足度調査(満足度調査)」「福島県観光動向調査(Web調査)」を補完する目的で、訪日外国人を対象に実施した。調査方法は、東京の浅草と新宿で街頭でアンケート用紙に記入してもらった形である。街頭調査ということもあり、個人ツアー客が中心、20歳代の比率がやや高くなっている。有効サンプル数は142とやや少ないが、国別の構成比は実相に近く、旅行行動の動向を把握するに足る調査結果になっていると考えられる。

調査結果を概括すると、福島県のインバウンドの厳しい現状を反映した回答内容になっている反面、外国人旅行者の誘客を活性化させる可能性も示したとも言える内容になっている。

個々の質問の調査結果に触れるのに先立ち、回答結果のあらましまを福島県の関連した項目に絞って列記すると以下のとおり。

(1) 福島県の認知水準は高いと言えない

福島県の認知度は、全体で52.8%。東北各県の状況と比較すると低くはないが、決して高い水準にあるとは言えない。

認知率が高いのは台湾、韓国、中国などアジア諸国であり、他の国々では10~20%の認知水準に留まっていることに留意したい。

注目されるのは、福島県を知っているとする多くの人は、認知内容として「東日本大震災」「原発事故」「放射線」を挙げており、特に韓国ではネガティブな印象を持っている人が多い点である。

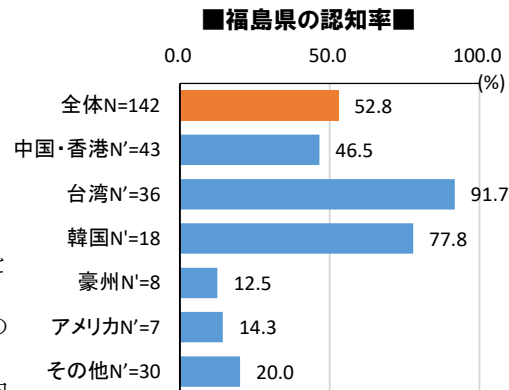
右のグラフは、認知率、訪問経験率、未訪問者の福島県検討の有無を一つにまとめたものである。

訪問経験者は、全体で1.4%(2人)に留まっている。

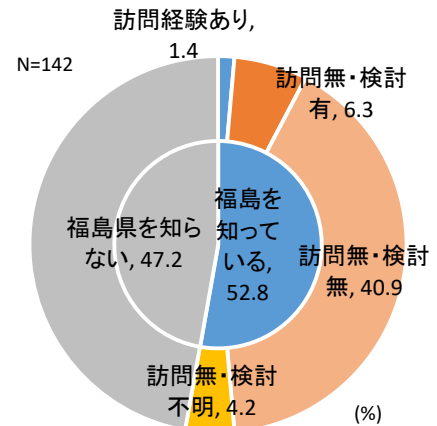
福島県を知っているが福島県を訪問しなかった人に対して、日本観光の際に福島県を訪問先として検討したかどうか質問したところ、「検討した」とする人は全体で6.3%に留まった。

原発事故の要因もあるが、名前は知っているが、どのような地域で、どんな観光資源があるかを知らないとする人も少なくなかった。観光旅行の訪問先として、候補に上がってすらいないというのが現状と考えざるを得ない。

逆に考えれば、福島県の観光資源を効果的にアピールできれば、誘客の可能性があるということを示唆した結果とも言える。



■福島県の認知率/訪問経験/検討の有無■



■興味ある観光スポット・資源■

(2) 福島県の魅力の効果的な情報発信で誘客促進の可能が高い。N'=140

福島県の未訪問者（非認知者も含む）140人に、福島県の観光スポット・資源の写真を20枚提示して、興味の有無を質問した結果、全体でトップ5は、「お花見スポット」70.0%、「鶴ヶ城」62.9%、「温泉・秘湯」57.1%、4位「猪苗代湖」40.7%、「スキーなど冬のレジャー」39.3%という結果。

お花見スポットや冬のレジャーなど国内観光客の嗜好とは異なった傾向が見られた。

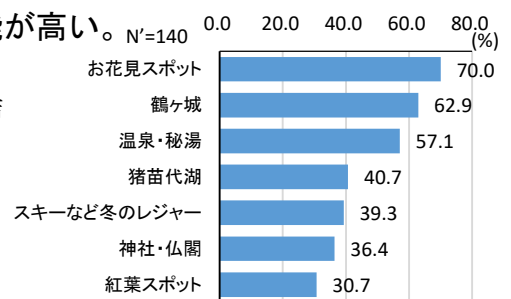
また、複数のスポット・資源を挙げている人が多く、一人当たり平均5.4のスポットを選択している。提示した観光資源に対する興味の高さを窺わせる回答内容となっている。

写真提示後に福島県への訪問意向を質問したところ、8割の人が「行ってみたい（行ってみたい+やや）」と回答した。非常に高い訪問意向率である。

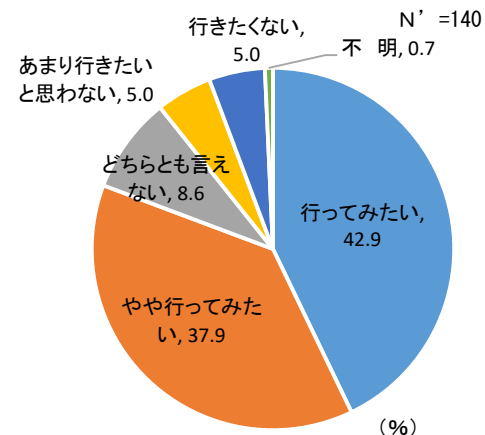
これまで福島県のことをほとんど知らなかったが、具体的な資源の写真提示により態度変容が起きたと考えられる。

具体的な情報発信を積極的に行うことにより、認知度、理解度、関心が高まり来訪に結びつく可能性があることを示した結果と言える。

なお、国別だと台湾の訪問意向が高かった。



■福島県への訪問意向(写真提示後)■



2. 調査概要

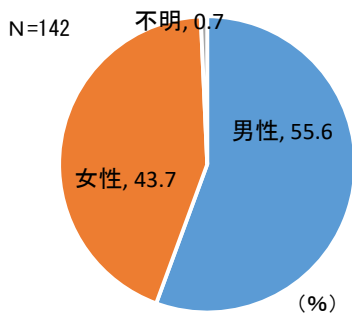
- (1) 調査目的 外国人観光客の日本観光の状況と福島県観光の潜在ニーズ、阻害要因を把握し、今後のインバウンド活性化のための課題抽出・整理の基礎資料とする。
- (2) 調査対象 団体ツアー客以外の訪日外国人
(対象は1グループにつき1名限り、在日外国人は除く)
福島県の戦略ターゲットは台湾、タイ、ベトナム、オーストラリアであるが、路上でのスクリーニングは厳しいので、極端に中国本土、韓国に集中しないように留意した。
また、調査手法上、個人訪日観光客が中心となっている。
- (3) 調査方法 街頭面接法（インタビュー）
調査票（紙）を使用して対象者に回答してもらい、調査員がフォローする。
調査票の言語は、英語と中国語（繁体字）の2種類を用意した。
- (4) 調査エリア 東京都内観光地周辺（浅草エリア、新宿エリア）
- (5) 調査日 平成30年2月23日（金）～25日（日）
- (6) 調査サンプル数 有効142サンプル
- (7) 調査実施機関 株式会社 LIFE PEPPER（ライフペッパー）

3. 回答者特性

(1) 性別

■55.5%と男性比率が高かった。

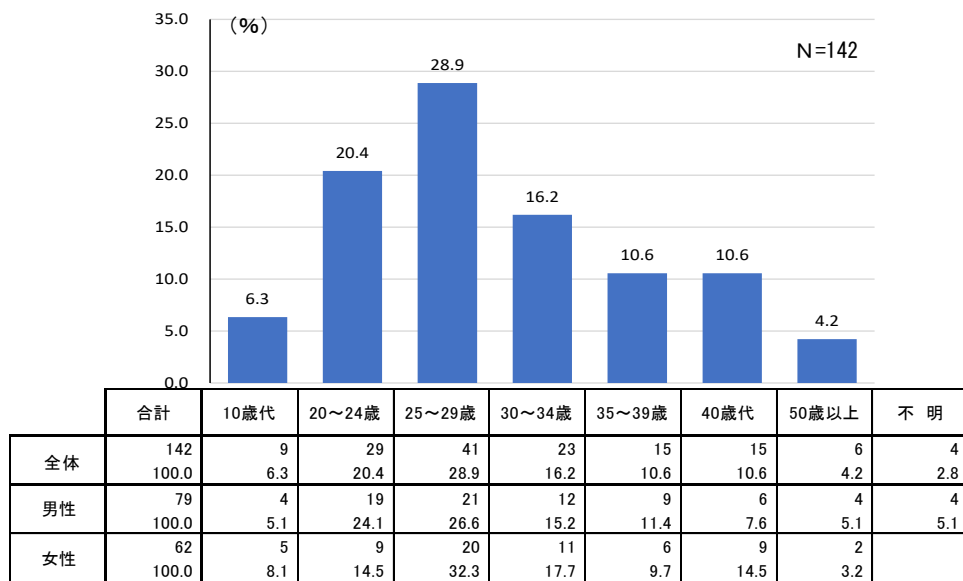
- 韓国は男性が、中国・香港は女性の比率が高くなっている。



		合計	男性	女性	不明
国籍	全体	142	79	62	1
		100.0	55.6	43.7	0.7
	中国・香港	43	20	23	
		100.0	46.5	53.5	
	台湾	36	21	15	
		100.0	58.3	41.7	
	韓国	18	12	6	
		100.0	66.7	33.3	
オーストラリア	8	3	4	1	
	100.0	37.5	50.0	12.5	
アメリカ	7	5	2		
	100.0	71.4	28.6		
その他	30	18	12		
	100.0	60.0	40.0		

(2) 年齢

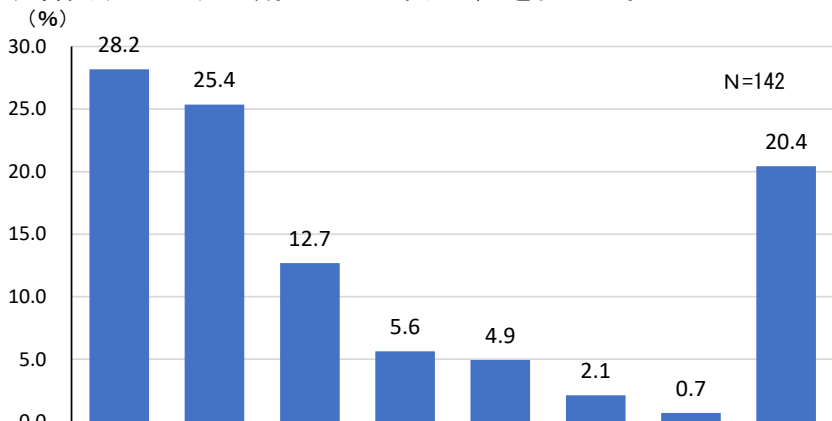
■25～29歳が28.9%で最も多く、20～24歳(20.4%) 合わせると、20歳代が5割を占める。



(3) 国籍

■中国(28.2%)、台湾(25.4%)、韓国(12.7%)の順。この3か国で2/3を占めた。

- 冬季ということも影響したか、オーストラリアが5.6%と4位。



その他内訳

フランス(3)	オランダ
イギリス(2)	スウェーデン
ドイツ(2)	チェコ
カナダ(2)	チリ
ノルウェー(2)	デンマーク
フィリピン(2)	ニュージーランド
シンガポール(2)	フィンランド
マレーシア(2)	ミャンマー
インド	メキシコ
エジプト	ロシア

* 数表について、■は全体と比較して+10%以上、■は-10%以下の差があることを示す。

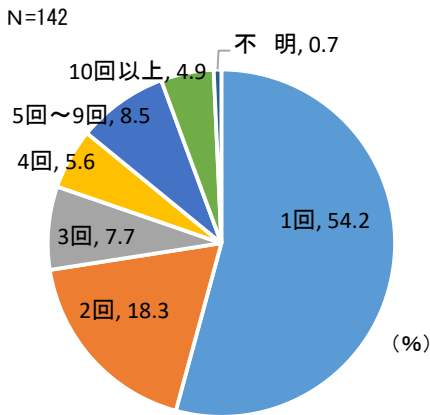
4. 日本旅行の状況

問 今回を含めた日本旅行の回数は？

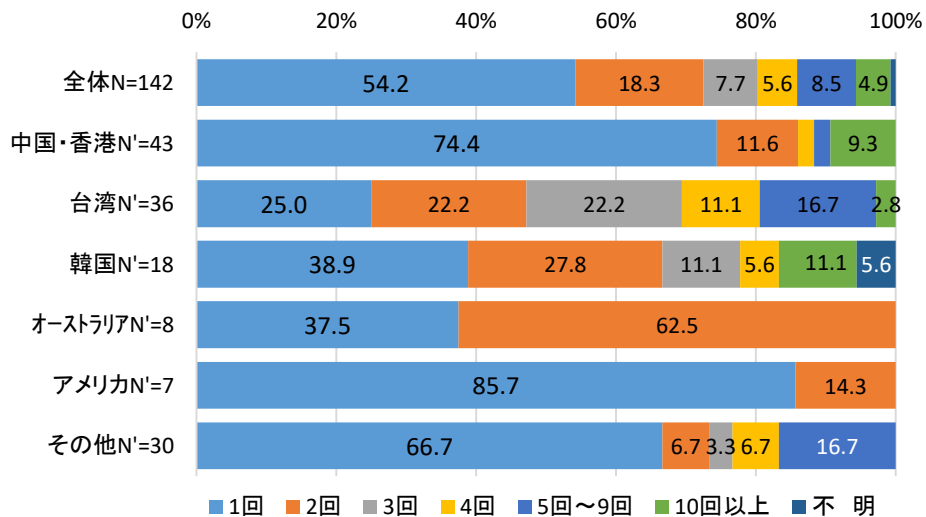
(1) 旅行での訪日回数

■今回初めてが54.2%と最も多い一方、5~9回8.5%、10回以上4.9%で、平均訪日回数は2.7回。

- 中国・香港では、今回初めて訪日した旅行者が74.4%と3/4を占めた。母数は少ないが、アメリカも85.7%が初めての訪日。
- 韓国では、11.1%が10回以上の訪日。総じて訪日回数は多くなっている。



平均2.7回

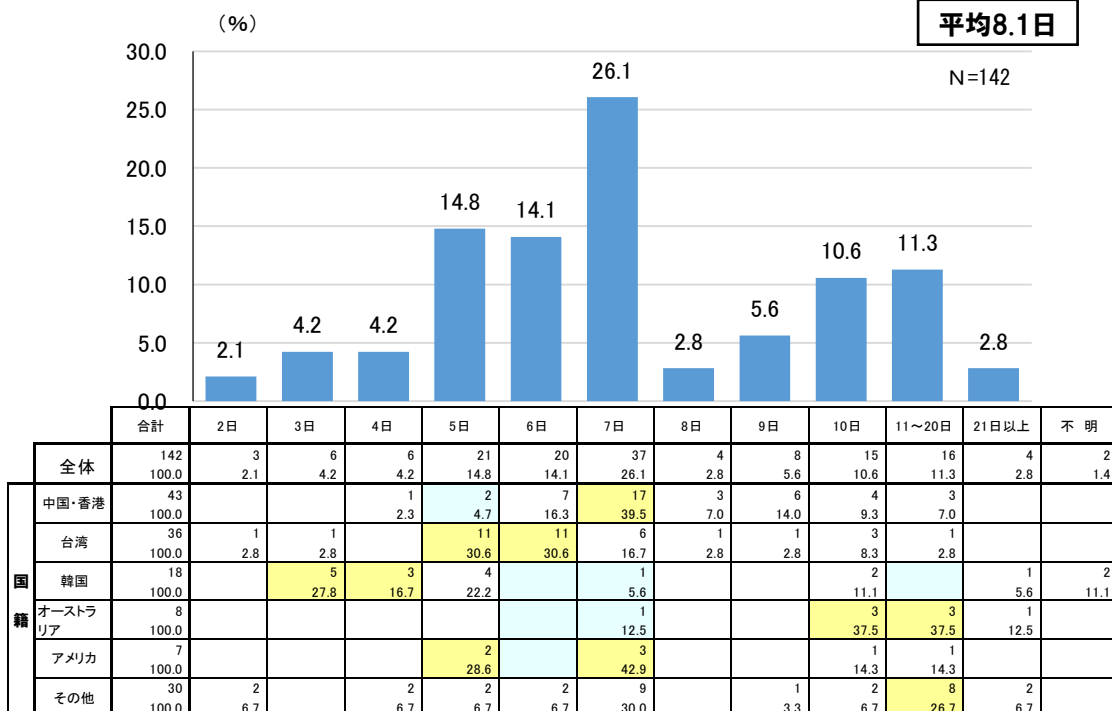


(2) 今回の旅行での滞在日数

問 日本で予定している滞在日数は？

■7日が最も多く26.1%、5~7日で54.7%と半数を超えるが、10日以上も2割を占める。

- 全体で平均滞在日数は、8.1日。
- 韓国、台湾は1週間未満の比較的短期滞在が多いようだ。
- 母数は少ないが、オーストラリアは、10日以上滞在が多くなっている。



平均8.1日

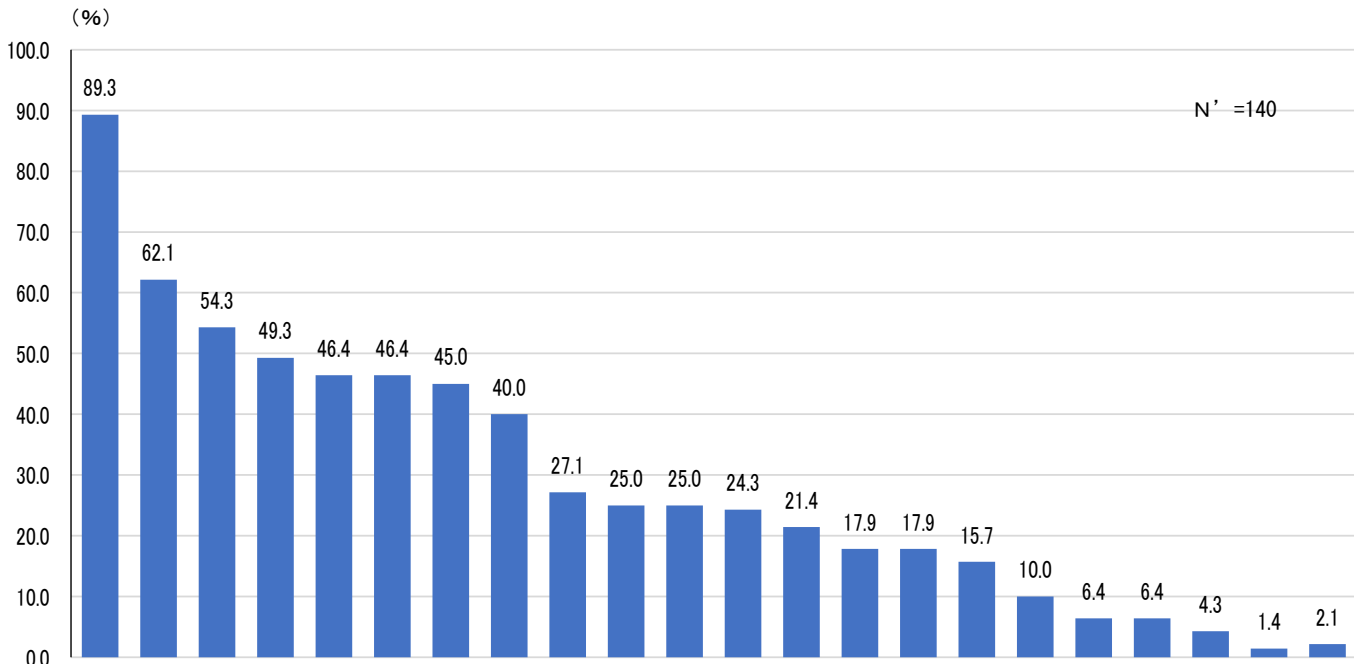
* 数表について、■は全体と比較して+10%以上、■は-10%以下の差があることを示す。

(3) 日本旅行で期待すること

問 日本旅行で期待することはなんですか？(MA)

■89.3%と9割の旅行者が「日本食を食べること」を挙げている。

- ・ 福島県未訪問者140人に、日本旅行で期待することを質問したところ、全体で最も多かったのが「日本食を食べること」で89.3%。次いで「ショッピング」62.1%「神社・仏閣・城」54.3%で、これらがトップ3。
- ・ それらに次ぐのが40%台で「自然・景観」49.3%、「温泉入浴」46.4%「繁華街の街歩き」46.4%「日本の歴史・文化の体験」45.0%「日本の日常生活」40.0%。
- ・ 国ごとに傾向に違いが認められる。例えば、中国・香港では「温泉」が、韓国では「日本酒」「旅館」などの数値が他の国に比べ高い。
- ・ 訪日回数別に見ると、2回目で「神社・仏閣・城」「自然・景観」「美術館・博物館」が、10回以上だと「温泉」「スキー」「旅館」「四季の体験」「自然体験・農漁村体験」など体験型の項目が、相対的に数値が高くなっている。



N' =140

	合計	日本食を食べること	ショッピング	神社・仏閣・城	自然・景観	温泉入浴	繁華街の街歩き	日本の歴史・文化の体験	日本の日常生活体験	日本酒を飲むこと	美術館・博物館	日本のポップカルチャーを楽しむ	スキー	テーマパーク	旅館に宿泊	映画・アニメゆかりの地の訪問	四季の体験	自然体験・農漁村体験	その他スポーツ	音楽・演劇鑑賞	スポーツ観戦	治療・検診	その他
全体	140	125	87	76	69	65	65	63	56	38	35	35	34	30	25	25	22	14	9	9	6	2	3
中国・香港	42	37	28	15	20	31	9	15	14	8	12	9	13	9	7	4	5	5	2	5	3	1	1
台湾	36	29	22	21	20	15	13	16	12	11	6	11	10	13	3	6	7	5	1	1	1	1	1
韓国	18	18	10	7	4	6	10	6	8	3	3	3	2	2	8	2	2	2	2	1	1	2	2
オーストラリア	8	7	2	7	6	2	5	7	6	2	4	2	4	3	1	1	2	3	1	1	2	1	1
アメリカ	6	5	5	4	3	2	3	2	2	3	1	1	4	3	2	2	3	1	1	1	1	1	1
その他	30	29	20	22	16	9	25	17	16	6	9	10	3	3	4	8	6	2	3	1	1	1	1
10代～24歳	38	34	26	18	17	17	16	17	13	14	6	11	7	7	13	7	5	4	2	4	2	2	2
25～29歳	41	40	26	23	22	20	19	25	17	9	11	13	11	11	3	8	4	1	1	1	1	1	1
30歳代	37	32	24	22	20	15	21	18	19	10	12	9	9	9	5	10	9	4	3	4	3	1	1
40歳～	20	16	9	11	8	11	6	2	5	3	4	2	4	3	3	4	4	4	4	4	4	2	2
1回	77	69	47	38	36	37	36	37	30	20	18	19	12	14	11	6	7	6	4	3	1	1	1
2回	25	21	13	17	16	11	12	10	12	9	10	7	5	7	5	4	8	2	2	3	1	1	1
3回	11	10	11	7	5	4	5	6	2	3	3	6	4	6	2	4	2	1	1	1	1	1	1
4回	8	8	5	4	5	4	3	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
5回～9回	11	9	6	5	3	4	6	3	6	2	3	2	2	2	2	5	3	1	1	1	1	1	1
10回以上	7	7	5	4	3	5	2	3	4	2	1	1	3	2	3	2	2	1	1	1	1	1	1

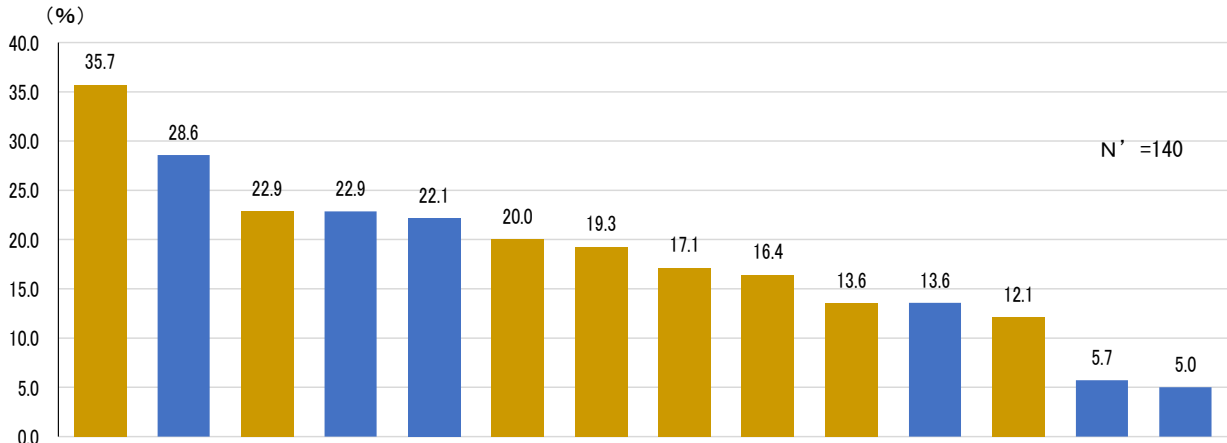
* 数表について、■は全体と比較して+10%以上、■は-10%以下の差があることを示す。

(4) 訪日前の観光の情報源

問 日本に来る前に日本観光の情報をどのように入手しましたか？(MA)

■種類は異なるがWebからの情報入手が圧倒的に多い。

- ・ 訪日前の観光情報の入手の情報源としては、「SNS」が最も多く35.7%。次いで「自国の友人・知人」28.6%「旅行会社のWebサイト」22.9%「テレビ番組」22.9%「旅行ガイドブック」22.1%「口コミサイト」20.0%の順。
- ・ 形式は様々だがWebを経由した情報収集が多い（茶色でマーキング）。
- ・ 国、訪日回数により傾向は異なる。
- ・ 韓国、台湾では「SNS」の比率が高く、韓国では7割がこれを利用している。「テレビ番組」も半数の人がこれを挙げている。中国・香港では「旅行会社にWebサイト」を挙げた人が最も多く38.1%、「SNS」「口コミサイト」が35.7%でそれに次いでいる。
- ・ 訪日回数別では、1回目で最も多かったのは「自国の友人・知人」。3~4回、10回以上では「SNS」の比率が高くなっている。10回以上の頻繁に訪日する観光客では、総じて各種Webへのアクセスは積極的である。



	合計	SNS	自国の友人・知人に聞く	旅行会社のwebサイト	テレビ番組	旅行ガイドブック	口コミサイト	個人のブログ	日本政府観光局webサイト	ホテル予約サイト	動画サイト	日本に住む親戚・友人に聞く	その他webサイト	旅行会社のパンフレット	その他	
全体	140 100.0	50 35.7	40 28.6	32 22.9	32 22.9	31 22.1	28 20.0	27 19.3	24 17.1	23 16.4	19 13.6	19 13.6	17 12.1	8 5.7	7 5.0	
国籍	中国・香港	42 100.0	15 35.7	7 16.7	16 38.1	6 14.3	7 16.7	15 35.7	5 11.9	4 9.5	10 23.8	3 7.1	2 4.8	5 11.9	2 4.8	1 2.4
	台湾	36 100.0	20 55.6	9 25.0	7 19.4	7 19.4	8 22.2	6 16.7	9 25.0	7 19.4	3 8.3	5 13.9	2 5.6	2 5.6	2 5.6	1 2.8
	韓国	18 100.0	13 72.2	5 27.8	3 16.7	9 50.0	2 11.1	2 11.1	7 38.9	3 16.7	3 16.7	2 11.1	1 5.6			
	オーストラリア	8 100.0		3 37.5	3 37.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	3 37.5		1 12.5	1 12.5	4 50.0	1 12.5	1 12.5
	アメリカ	6 100.0		3 50.0	1 16.7		2 33.3	1 16.7			1 16.7		2 33.3	2 33.3		
	その他	30 100.0	2 6.7	13 43.3	2 6.7	9 30.0	11 36.7	3 10.0	5 16.7	7 23.3	6 20.0	8 26.7	11 36.7	4 13.3	3 10.0	4 13.3
	年代別	10代~24歳	38 100.0	17 44.7	13 34.2	10 26.3	5 13.2	9 23.7	6 15.8	8 21.1	4 10.5	3 7.9	8 21.1	2 5.3	3 7.9	4 10.5
25~29歳		41 100.0	16 39.0	12 29.3	9 22.0	13 31.7	9 22.0	7 17.1	9 22.0	6 14.6	6 14.6	6 14.6	6 14.6	6 14.6	2 4.9	1 2.4
30歳代		37 100.0	9 24.3	10 27.0	9 24.3	10 27.0	7 18.9	11 29.7	9 24.3	10 27.0	5 13.5	3 8.1	10 27.0	3 8.1	1 2.7	5 13.5
40歳~		20 100.0	8 40.0	3 15.0	4 20.0	3 15.0	5 25.0	4 20.0	1 5.0	3 15.0	7 35.0	2 10.0	1 5.0	4 20.0	1 5.0	1 5.0
来日回数	1回	77 100.0	21 27.3	27 35.1	20 26.0	19 24.7	19 24.7	20 26.0	11 14.3	10 13.0	14 18.2	10 13.0	10 13.0	12 15.6	2 2.6	2 2.6
	2回	25 100.0	10 40.0	5 20.0	5 20.0	2 8.0	4 16.0	5 20.0	5 20.0	4 16.0	3 12.0	1 4.0	1 4.0	4 16.0	3 12.0	3 12.0
	3回	11 100.0	7 63.6	1 9.1	1 9.1	4 36.4	3 27.3	3 27.3	3 27.3	6 54.5	1 9.1	2 18.2	3 27.3		1 9.1	
	4回	8 100.0	5 62.5	2 25.0			2 25.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	4 50.0	1 12.5		1 12.5	1 12.5
	5回~9回	11 100.0	3 27.3	3 27.3	1 9.1	4 36.4	2 18.2	1 9.1	5 45.5	1 9.1		2 18.2	3 27.3	1 9.1	1 9.1	1 9.1
	10回以上	7 100.0	4 57.1	2 28.6	4 57.1	3 42.9	1 14.3	2 28.6	1 14.3	2 28.6	4 57.1		1 14.3			

* 数表について、■は全体と比較して+10%以上、■は-10%以下の差があることを示す。

5. 福島県の認知状況と訪問経験

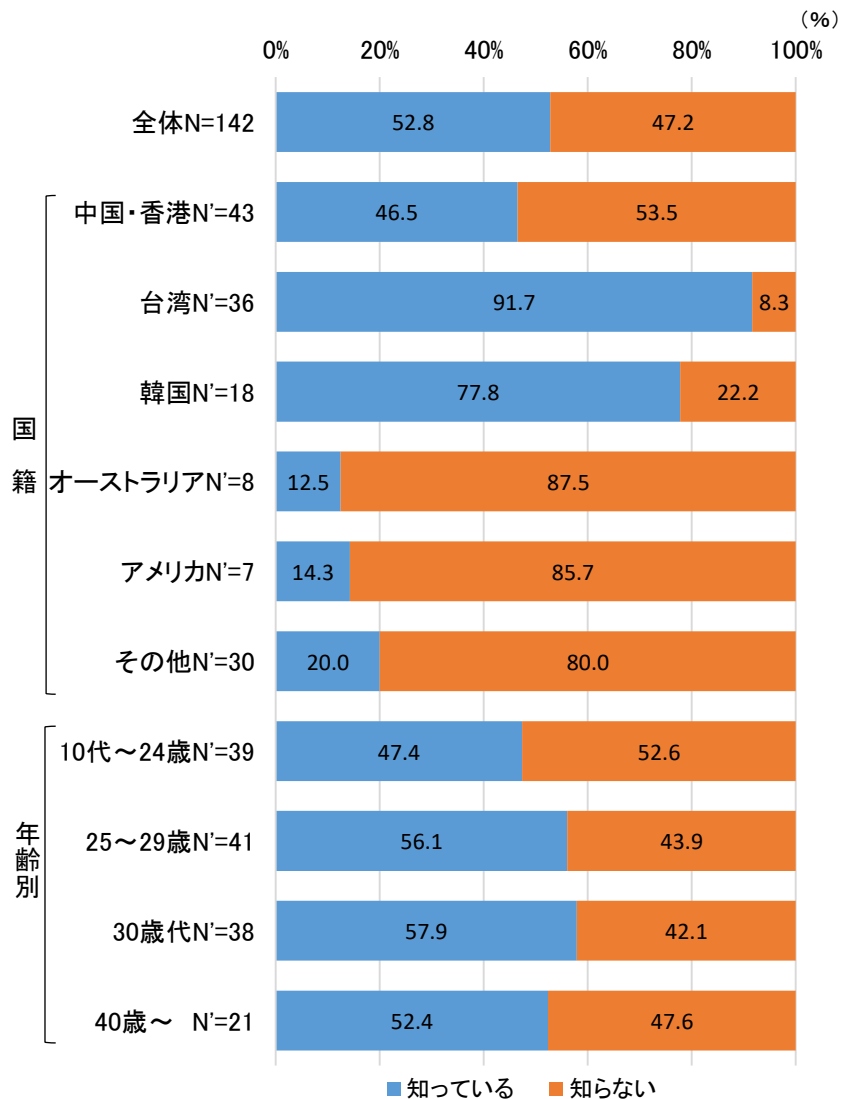
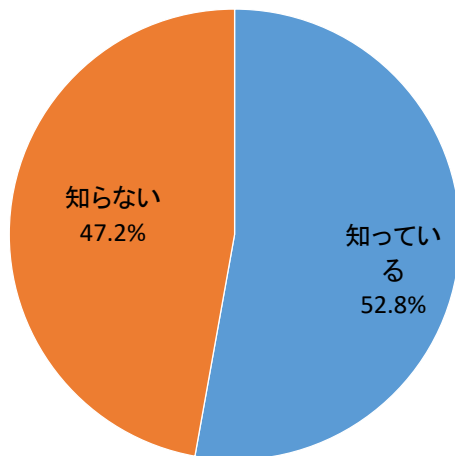
(1) 福島県の認知の有無と 認知内容・認知経路

問 福島県を知っていますか？
問 福島の何について知っていますか？
問 どのようにその情報を知りましたか？

■ 「福島県を知っている」全体で52.8%だが、国により認知率の差が大きい。

- 福島県の認知率は全体で52.8%と、約半数。
- 但し国により認知率は異なり、台湾では91.7%、韓国で77.8%という高い認知水準。オーストラリア、アメリカでは10%台。その他の国でも20.0%に留まっている。
- アジア圏ではある程度知られているが、それ以外の国ではあまり知られていないようだ。
- 但し、認知内容を見ると「放射能」「東日本大震災」「原発事故」などネガティブな内容の指摘が大多数を占めていた。特に韓国では、福島県の印象はかなり悪いようだ。
- アジア圏以外では、必ずしも「原発事故」と「福島県」が結びついていないことが想定される回答内容と言える。

N=142



■福島県の内容と認知経路

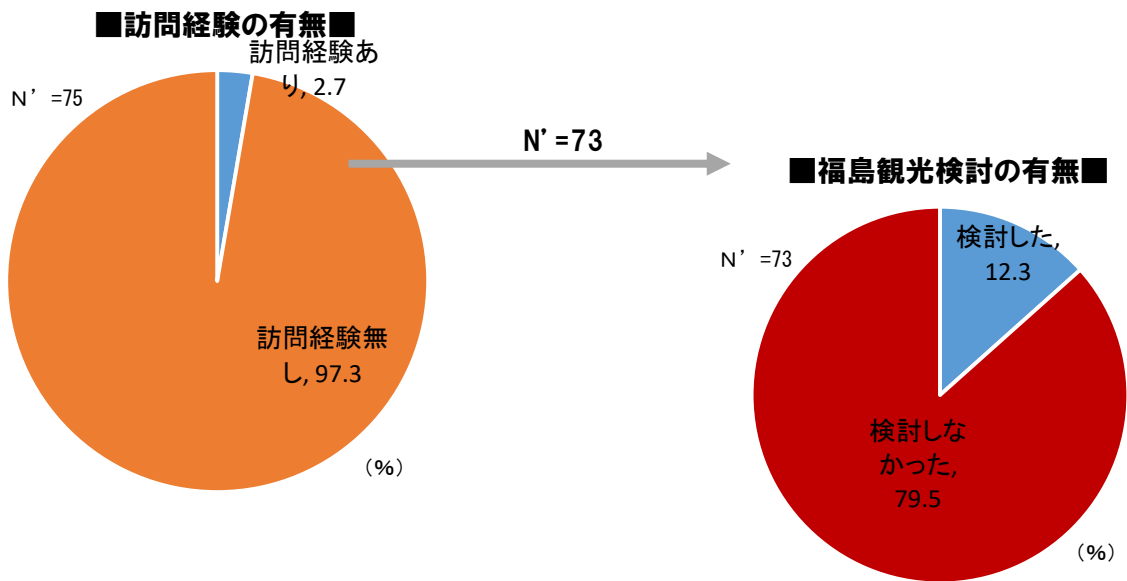
福島県の認知内容	認知経路	国籍	性別	年齢
核の発電所の問題	無回答	ロシア	女	31
核爆発で強い放射能が出ている	ニュース	マレーシア	女	28
新聞、ニュース、地震	テレビ、ニュース	香港	女	40
無回答	訪れたことがあるから	米国	女	46
津波	TV	フィリピン	男	29
地震について	ニュース	フィリピン	女	21
どこにあるかだけ知ってる	友人	ノルウェー	女	16
海に近い	無回答	ドイツ	男	27
原子力発電所	新聞、ニュース	中国	女	30
地震	インターネット	中国	男	40
放射能	ニュース	中国	男	28
核被害	忘れた	中国	女	35
核爆発、旅行スポット	ニュース、行ったことがある	中国	女	35
原子力発電所	ウェブサイト	中国	男	23
原子力発電所	ニュース	中国	男	29
放射能漏れ	テレビ、インターネット	中国	男	47
地震、ラーメン	ニュース、友達のお土産	中国	女	30
放射能漏れ	インターネット	中国	男	27
放射能	CCTVという日本でいうNHKのようなチャンネル	中国	男	35
核	ニュース	中国	女	30
核爆発	無回答	中国	女	30
放射能	TV	中国	男	30
核の被害	インターネット	中国	男	30
無回答	インターネット	中国	女	27
放射能	テレビ	中国	女	25
無回答	ニュース	中国	女	29
原子力発電所	無回答	台湾	男	45
放射能	ニュース	台湾	男	40
新幹線で通った	行ったことがある	台湾	男	10
放射能	ニュース	台湾	男	20
放射能	ニュース	台湾	男	21
核被害	テレビ	台湾	女	36
地震、核被害	無回答	台湾	男	38
3.11	ニュース	台湾	女	31
原子力発電所	ニュース	台湾	男	18
ない	無回答	台湾	男	31
原子力発電所事故	ニュース	台湾	男	19
名前だけ聞いたことがある	テレビ	台湾	女	29
ない	無回答	台湾	男	28
知らない	知らない	台湾	男	28
核被害	ニュース	台湾	男	25
核爆発	無回答	台湾	女	45
3.11	ニュース	台湾	女	28
地名だけ知ってる	無回答	台湾	女	42
3.11	メディア	台湾	男	28
名前だけ知ってる	大阪に行く際に通った	台湾	男	35
場所だけ知っている	TV	台湾	男	32
県名だけ知っている	無回答	台湾	男	35
核の被害	インターネット	台湾	女	27
放射能	インターネット	台湾	男	25
放射能	ニュース	台湾	女	28
放射能	ニュース	台湾	女	30
何も知らない、名前だけ知ってる	無回答	台湾	女	27
核爆発	インターネット	台湾	男	23
核被害	ニュース、友人	台湾	女	30
さくら	インターネット	台湾	女	36
核の被害	テレビ	台湾	女	45
インターネット	無回答	台湾	女	36
放射能漏れ	ニュース→TV	蒙州	男	29
放射能がひどく人が住めない。海にも流れ海鮮も食べられない	インターネット、TVなど	韓国	男	23
化物がいる。放射能	ニュース、インターネット	韓国	男	23
原発	ニュース	韓国	女	43
少々危険です!	ニュース	韓国	男	24
よく分からない	メディアで見た	韓国	男	24
胸が痛む事故	TV	韓国	女	19
原発のあの事…	中高生の時(ニュース)	韓国	男	24
事故がある	ニュース、インターネット	韓国	男	26
放射能	ニュース	韓国	女	22
原子力発電所	TV	韓国	男	27
地震	TV、インターネット	韓国	男	N
原発、放射能	ニュース	韓国	男	22
名前だけ知っている	無回答	韓国	男	20
放射線	無回答	韓国	女	28

(2) 福島県の訪問経験の有無と
訪問検討の有無・理由

問 福島県を観光目的で訪れたことがありますか？
 SQ 福島県を観光しようと思ったことはありますか？
 SQ 福島観光をしなかった理由/観光したいと思わなかった理由を教えてください。

■福島県を訪問した人も観光を検討した人も少ない。観光対象の候補に上がる前の段階に留まる。

- ・ 福島県の認知者75名に、観光目的での訪問の有無を質問したところ。訪問経験のあった人は2.7%に留まった。調査対象全員(142人)ベースで計算すると1.4%である。訪問率は極めて低いと言わざるを得ない。
- ・ さらに、訪問経験が無い人73人に、福島県を観光しようと思ったかどうかを質問したところ、検討した人は12.3% (調査対象全員ベースだと6.3%)。こちらも数値の水準は低い。
- ・ 検討しなかった理由としては、「放射能」「原発事故」という回答が多いが、「どんな場所か知らない」「情報が無い」「考えたことがないなど」検討以前の段階の人も少なくなかった。



■福島県を観光しようと思わなかった理由

福島観光しなかった理由	国籍	性別	年齢
考えたことがない	台湾	男	45
考えたことがない	台湾	男	40
核、健康に影響がある	台湾	男	20
詳しくない	台湾	男	21
遊べる所が聞いたことない	台湾	男	38
原子力発電所	台湾	男	18
考えたことがない	台湾	男	31
考えたことがない	台湾	男	19
どんな場所があるか知らないから	台湾	男	28
放射能	台湾	男	28
放射能	台湾	男	28
あまり旅行に行かない	台湾	男	35
地震	台湾	男	32
核の被害	台湾	男	25
ツアーで来ているから	台湾	男	22
放射能	台湾	男	27
興味がない	台湾	男	62
放射能	スウェーデン	女	50
どんな特徴があるのか知らない	シンガポール	男	32
考えたことがない	シンガポール	女	29
まだ日本でいるような場所に行っていない (からまだ早い)	豪州	男	29
何の楽しみ方があるのか知らない	豪州	男	28
どんなスポットがあるのか知らない	豪州	男	24
情報が無いから	豪州	女	26
考えたことがない	豪州	女	44
詳しくないため	豪州	不明	24

福島観光しなかった理由	国籍	性別	年齢
放射能被害が多い。子を産めず、産んでも奇形になってしまう	韓国	男	20
危険だから	韓国	男	20
危険	韓国	男	24
原発	韓国	男	26
放射能	韓国	男	27
地震	韓国	男	N
放射能	韓国	男	22
放射能	韓国	男	20
放射能	韓国	男	23
行けない	韓国	男	23
恐ろしい	韓国	男	24
理由がない	韓国	男	24
観光スポットは特にない	韓国	女	19
遊べる所が知らない	韓国	女	22
放射能が残ってる可能性	韓国	女	28
知らない	韓国	女	43
放射能	カナダ	男	35
放射能被害をうけると知られているから	カナダ	女	25
放射能が危険	オランダ	男	32
放射能	エジプト	男	32
危険、放射能	インド	男	39
行くことが出来ない所だから	イギリス	男	34
危ないから	イギリス	男	44

(3) 福島県訪問経験者の回答内容

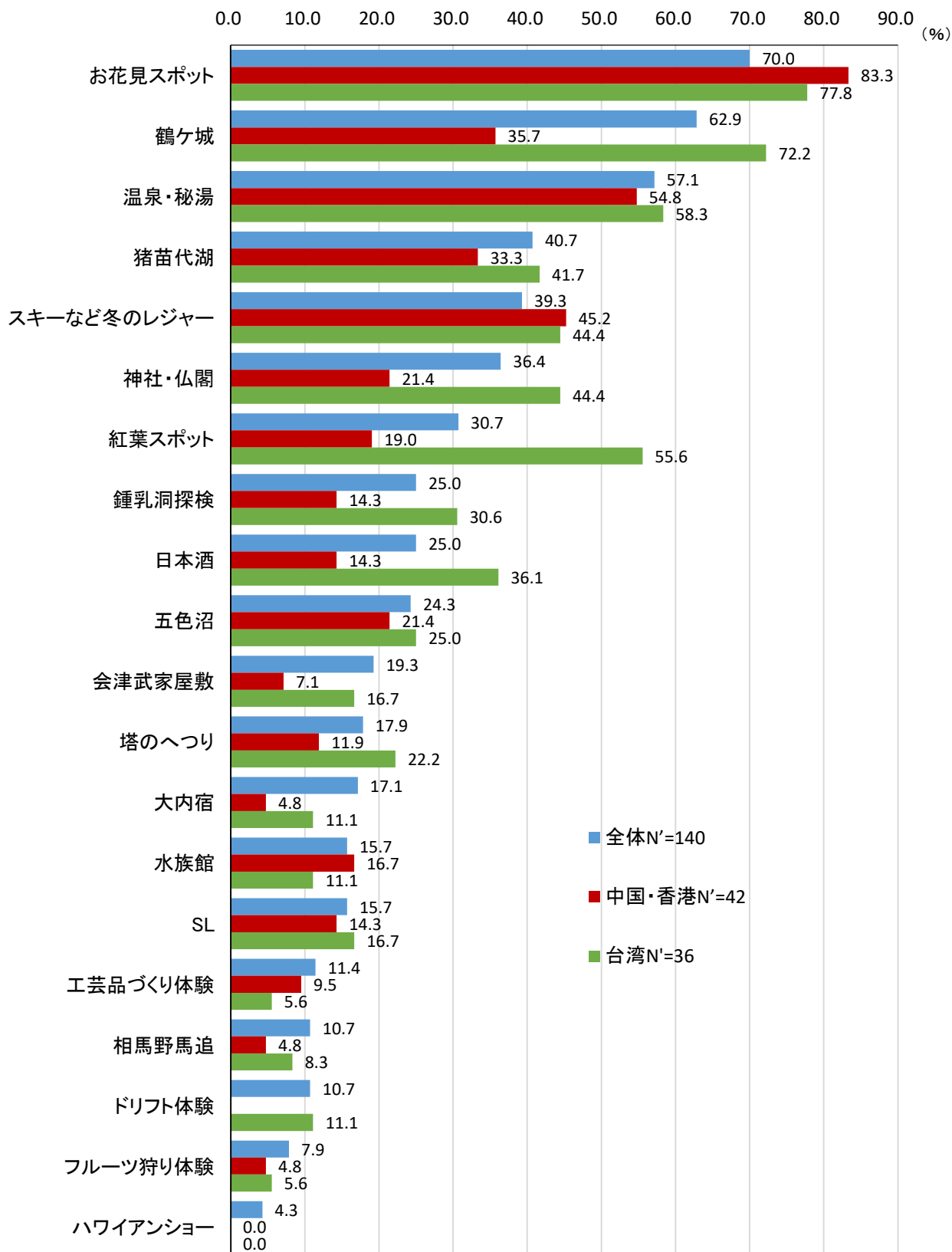
福島県の訪問経験者が、2人に留まったため、回答者の記載内容を以下に列記した。
いずれも1回の訪問。どちらかというと積極的かつ印象的な訪問ではなかったようだ。

	項 目	回答者A	回答者B
プロフィール	国籍	アメリカ	中国
	性別	女性	女性
	年齢	46歳	35歳
	日本旅行の回数	2回	7回
	今回の旅行での滞在日数	5日間	8日間
福島県の認知状況と旅行実態	福島県の認知内容	回答無し	核爆発、旅行スポット
	認知経路（情報源）	訪れたことがあるから	ニュース、行ったことがある
	福島県の訪問回数	1回	1回
	福島県の訪問目的	覚えていない	（中国の特別な何度も日本に来れる）ビザを使ってたくさんの場所に行ったから
	訪問エリア・スポット	覚えていない	覚えていない
	日本旅行前の福島観光情報源	トラベルガイド	旅行会社のWebサイト
	福島県の直前の訪問地	東京	忘れた
	福島県の直後の訪問地	東京	忘れた
	日本旅行中の福島観光情報源	自国の友人・知人に聞く	旅行会社のWebサイト
	福島県内の旅行中の消費金額	忘れた	60,000円
	福島旅行の満足度	やや満足した	やや満足した
	旅行中不満に感じたこと	特になかった	特になかった
	再訪問意向	行ってみたい	どちらとも言えない

6. 福島県未訪問者の観光資源評価と訪問意向

(1) 福島県の興味ある観光資源

問 福島県に以下の観光コンテンツがありますが、興味あるもの全てに丸をつけてください。(MA)



■「お花見スポット」が70.0%でトップ。次いで「鶴ヶ城」62.9%、「温泉・秘湯」57.1%の順。

- 福島県の未訪問者（非認知者も含む）140人に、福島県の観光スポット・資源の写真を20枚提示して、興味の有無を質問した結果、全体でトップ5は以下の資源であった。

- 1位「お花見スポット」70.0%
- 2位「鶴ヶ城」62.9%
- 3位「温泉・秘湯」57.1%
- 4位「猪苗代湖」40.7%
- 5位「スキーなど冬のレジャー」39.3%

- 上位に、お花見スポット、冬のレジャーがランクされたことは、国内観光客では見られなかった傾向である。（なお、食に関しては、アンケートスペースの関係で、複数の写真を提示することが難しく、割愛したため、数値は出ていない。）

- 国別、訪日回数別に見ると、興味のあるスポット・資源に傾向の違いが認められる。参考までに、主要ターゲットである中国、台湾についてランキングを整理すると下記の表となる。台湾は、多くの項目で「興味がある」とする数値が高くなっている。

順位	中国・香港		台湾	
	観光スポット・資源	%	観光スポット・資源	%
1位	お花見スポット	63.3	お花見スポット	77.8
2位	温泉・秘湯	54.8	鶴ヶ城	72.7
3位	スキーなど冬のレジャー	45.2	温泉・秘湯	58.3
4位	鶴ヶ城	35.4	紅葉スポット	55.6
5位	猪苗代湖	33.3	スキーなど冬のレジャー	44.4
6位	神社・仏閣	21.4	(5位同率)神社・仏閣	
7位	(6位)五色沼	21.4	猪苗代湖	41.2

	合計	お花見スポット	鶴ヶ城	温泉・秘湯	猪苗代湖	スキーなど冬のレジャー	神社・仏閣	紅葉スポット	鍾乳洞探検	日本酒	五色沼	会津武家歴史	塔のへつり	大内宿	水族館	SL	工芸品づくり体験	相馬野馬追	ドリフト体験	フルーツ狩り体験	ハワイアンショー	ひとつもない
全体	140	98	88	80	57	55	51	43	35	35	34	27	25	24	22	22	16	15	15	11	6	2
中国・香港	42	35	15	23	14	19	9	8	6	6	9	3	5	2	7	6	4	2	2	2	2	1.4
台湾	36	28	26	21	15	16	16	20	11	13	9	6	8	4	4	6	2	3	4	2	2	4.8
韓国	18	10	12	8	4	4	2	2	4	6	5	5	10	3	1	2	1	1	2	2	1	5.6
オーストラリア	8	55.6	66.7	44.4	22.2	22.2	11.1	11.1	22.2	33.3	1	2	27.8	16.7	5.6	11.1	5.6	5.6	11.1	11.1	2	2
アメリカ	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
その他	30	15	23	17	13	8	15	8	11	5	10	9	7	9	7	5	4	6	3	2	2	2
10代～24歳	38	29	22	25	10	14	13	10	11	13	3	6	5	4	5	3	4	5	5	3	5	3
25～29歳	41	31	28	22	23	16	17	15	9	10	13	8	10	9	8	7	7	3	4	2	1	1
30歳代	37	25	24	18	13	15	14	13	7	7	10	8	10	7	5	7	4	6	4	1	1	1
40歳～	20	10	12	12	8	7	5	3	6	2	6	3	2	2	2	2	1	1	3	3	2.7	2.7
1回	77	52	46	46	34	32	33	20	14	19	16	18	13	15	14	13	10	11	9	3	3	2
2回	25	23	17	11	7	7	8	26.0	18.0	24.7	20.8	23.4	16.9	19.5	18.2	16.9	13.0	14.3	11.7	3.9	3.9	2.6
3回	11	7	6	6	6	6	4	5	2	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
4回	8	4	7	5	2	4	3	4	3	3	2	2	2	2	3	1	1	1	2	2	9.1	9.1
5回～9回	11	9	6	7	2	3	2	5	4	1	4	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1
10回以上	7	3	4	5	2	3	3	1	1	3	2	2	1	1	1	1	1	1	4.3	4.3	2	2
行ってみたい	60	46	38	38	29	29	31	21	19	19	18	14	13	10	10	13	7	8	11	7	4	4
やや行ってみたい	100.0	76.7	63.3	63.3	48.3	48.3	51.7	35.0	31.7	31.7	30.0	23.3	21.7	16.7	16.7	21.7	11.7	13.3	18.3	11.7	6.7	6.7
どちらとも書えない	53	35	37	30	22	16	16	17	14	15	14	11	10	10	8	9	7	5	4	3	2	2
行ったくない	100.0	66.0	69.8	56.6	41.5	30.2	30.2	32.1	26.4	28.3	26.4	20.8	18.9	18.9	15.1	17.0	13.2	9.4	7.5	5.7	3.8	3.8
あまり行きたいと思わない	12	7	8	6	3	6	2	3	2	2	1	1	1	3	2	2	1	1	2	1	1	1
行きたくない	100.0	58.3	66.7	50.0	25.0	50.0	16.7	25.0	16.7	8.3	8.3	8.3	8.3	25.0	16.7	16.7	8.3	16.7	16.7	16.7	8.3	8.3
行ったことがない	7	5	2	2	1	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
行ったことがない	100.0	71.4	28.6	28.6	14.3	42.9	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3
行ったことがない	7	5	2	3	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
行ったことがない	100.0	71.4	28.6	42.9	14.3	14.3	28.6	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3

* 数表について、■は全体と比較して+10%以上、■は-10%以下の差があることを示す。

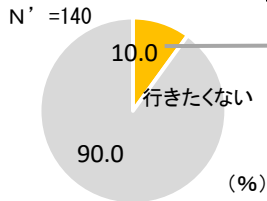
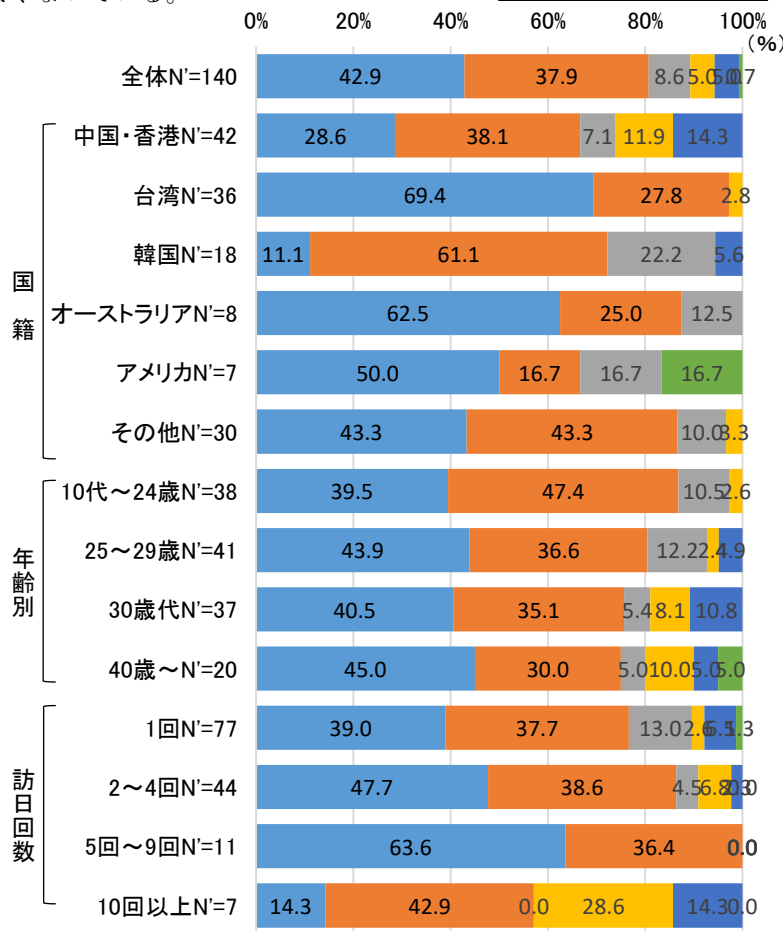
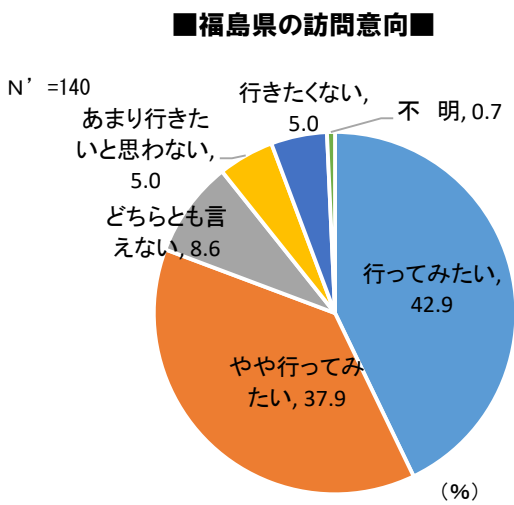
(2) 資源提示後の 福島県への来訪意向

問 福島県には上記(前ページ)のようなコンテンツがありますが、行ってみたいと思いますか？
SQ 福島県を訪問したいと思わなかった理由は？

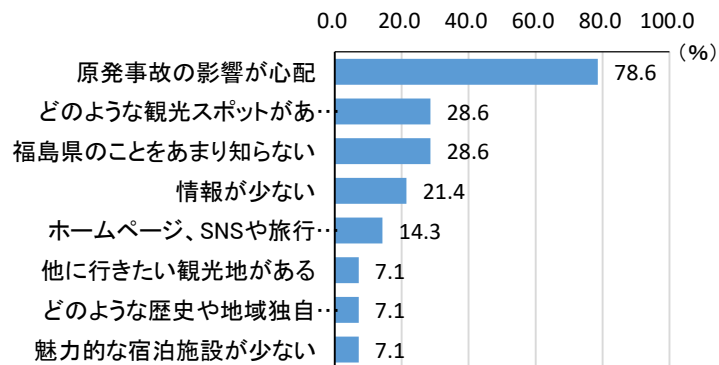
■「行ってみたい」(42.9%) + 「やや行ってみたい」(37.9%) = 80.8%が、訪問したいと回答。

- 福島県の未訪問者140人に対し、観光スポットの写真提示後、福島県への訪問意向を質問したところ、8割の人が「行ってみたい(行ってみたい+やや行ってみたい)」と回答した。非常に高い訪問意向率である。この数値をそのまま鵜呑みにできないものの、これまでの回答傾向を勘案すると、これまで福島県のことをほとんど知らなかったが、具体的な資源の写真提示により態度変容が起きたと考えられる。
- 具体的な情報発信を積極的に行うことにより、認知度、理解度、関心が高まり来訪に結びつく可能性があることを示している。
- なお、国別で見ると台湾では訪問意向が高く、韓国では「行ってみたい」の数値が低くなっている。

訪問意向あり:80.8%



福島県を訪問したくない理由



- 福島県を訪問したくない人(14人)の理由は右のとおり。
- 母数が少ないものの、8割近くの人が「原発事故の影響」をあげている。

福島県観光客満足度調査

【全体集計(GT)速報】

必ずもらえる!

アンケートプレゼント

アンケートにご協力頂いた方に、
赤べこキーホルダー
プレゼント!



設問数
15問

-ご協力のお願い-

この度は福島県にお越しくださり誠にありがとうございます。

福島県では、本県における観光をより良いものとするために、来訪された皆様にアンケート調査を実施させていただいております。お楽しみのところ誠に恐れ入りますが、調査へのご協力を宜しくお願いいたします。ご回答者には、粗品を進呈いたします。ご記入いただきました調査票はフロントまでお持ちくださいますようお願いいたします。

※皆様方より寄せられましたご回答はすべて統計的に処理し、他の目的に使用することは決してございません。

【調査実施主体】福島県観光交流課 ☎024-521-7398 【調査委託先】株式会社山川印刷所(担当:八巻) ☎024-593-2221

●あなたについてお伺いします

Q1 あなたのお住まい(都道府県・市町村)、性別、年齢をお書きください。

N=3006

●お住まい	●性別	●年齢
都道府県	男・女 45.8 54.2	平均年齢: 45.4 歳
市区町村		

Q2 (福島県民の方以外にお聞きします。)

福島県へは今回が何回目のご来訪ですか。業務での来訪も含めてお答えください。

●今回を含めて N=2547 平均回数: 10.9 回目	●うち東日本大震災後は N=2547 平均回数: 5.1 回目
------------------------------------	---------------------------------------

●旅行についてお伺いします

Q3 今回のご旅行についてお答えください。N=3006

(1) 今回の旅行全体	<input type="checkbox"/> 01. 日帰り 17.3	<input type="checkbox"/> 02. 宿泊 → 今回の旅行全体の宿泊日数(2.0)泊	NA 7.7
		75.0 N'=2255	
(2) 福島県内での滞在	<input type="checkbox"/> 01. 日帰り → 福島県内での滞在時間(6.6)時間		
	18.3 N'=550	(※他県で宿泊し本県では日帰りの場合)	
	<input type="checkbox"/> 02. 宿泊 → 福島県内での宿泊日数 (1.5)泊		
	71.7 N'=2155	* 宿泊施設名(NA 10.0

Q4 今回の旅行の同行人数と同行者についてお答えください。(1つだけ選択) N=3006

●同行者人数(あなたを含めて) 平均員数: 8.7 N'=2539 人	<input type="checkbox"/> 01. 子ども連れの家族旅行 32.4	<input type="checkbox"/> 02. 大人の家族旅行 11.9	<input type="checkbox"/> 03. 夫婦旅行 20.3
	<input type="checkbox"/> 04. カップル旅行 3.9	<input type="checkbox"/> 05. 友人との旅行 10.0	<input type="checkbox"/> 06. その他 4.2
	<input type="checkbox"/> 06. 職場や団体などの旅行 5.7	<input type="checkbox"/> 07. 一人旅 2.9	<input type="checkbox"/> 08. その他 4.2

Q5 今回の旅行の目的についてお答えください。(あてはまるもの全て) N=3006

<input type="checkbox"/> 01. 自然や風景を見てまわる 47.0	<input type="checkbox"/> 02. 水辺や高原でゆったり過ごす 4.9
<input type="checkbox"/> 03. 街や都市で楽しむ(美術館・博物館巡り等) 11.9	<input type="checkbox"/> 04. 温泉を楽しむ 44.3
<input type="checkbox"/> 05. 自然を楽しむ(キャンプ、山歩き、釣り等) 8.3	<input type="checkbox"/> 06. テーマパークや水族館 13.3
<input type="checkbox"/> 07. おいしいものを食べる 41.1	<input type="checkbox"/> 08. 地場産品等の購入(買い物) 12.1
<input type="checkbox"/> 09. 参拝・歴史・文化観光 15.3	<input type="checkbox"/> 10. 祭りやイベント 2.7
<input type="checkbox"/> 11. スキー 6.6	<input type="checkbox"/> 12. スポーツ(ゴルフ、テニス等) 1.5
<input type="checkbox"/> 13. 海水浴・海浜レジャー 1.1	<input type="checkbox"/> 14. 仲間と過ごす 6.9
<input type="checkbox"/> 15. 記念日 3.5	<input type="checkbox"/> 16. ビジネス・研修(合宿) 3.3
<input type="checkbox"/> 17. 被災地支援(ボランティア) 0.6	<input type="checkbox"/> 18. 家族・親戚・知人訪問 6.6
<input type="checkbox"/> 19. 帰省・自宅に戻る 4.8	<input type="checkbox"/> 20. 冠婚葬祭関連 1.7
	<input type="checkbox"/> 21. その他(4.5)

Q6 今回、福島県および隣接地域で立ち寄った(または立ち寄る予定の)エリアをお答えください。(あてはまるもの全て) NA 5.3

N=3006

(福島県内)

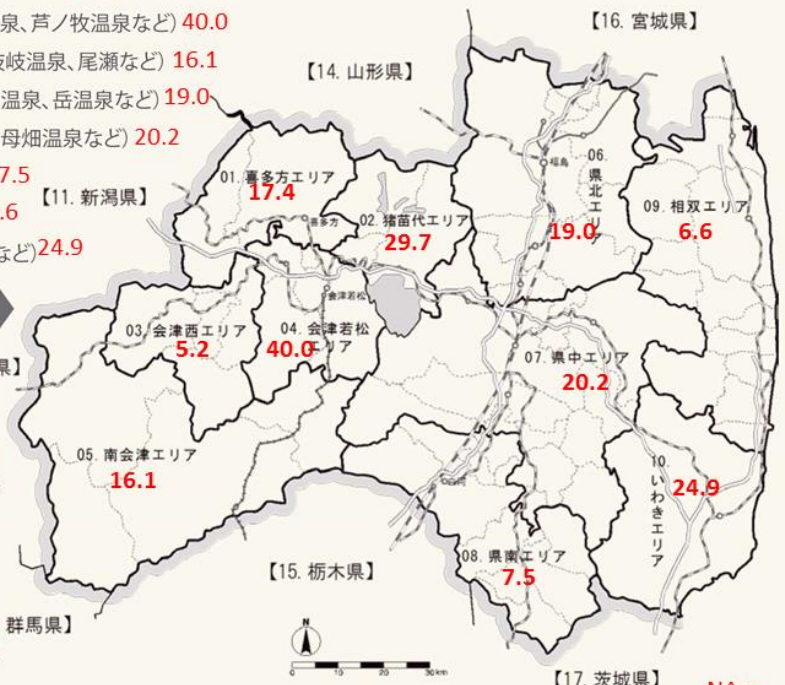
- 01. 喜多方エリア (喜多方市街、熱塩温泉、日中温泉など) 17.4
- 02. 猪苗代エリア (磐梯高原、猪苗代湖など) 29.7
- 03. 会津西エリア (沼沢湖、柳津温泉、宮下温泉など) 5.2
- 04. 会津若松エリア (会津若松市街、東山温泉、芦ノ牧温泉など) 40.0
- 05. 南会津エリア (大内宿、湯野上温泉、檜枝岐温泉、尾瀬など) 16.1
- 06. 県北エリア (福島市周辺、土湯温泉、飯坂温泉、岳温泉など) 19.0
- 07. 県中エリア (郡山市周辺、磐梯熱海温泉、母畑温泉など) 20.2
- 08. 県南エリア (白河市周辺、甲子温泉など) 7.5
- 09. 相双エリア (相馬市周辺、南相馬など) 6.6
- 10. いわきエリア (いわき湯本温泉、小名浜など) 24.9

※地図上のエリア番号に○をつけて
いただいても構いません。

(隣接地域)

※以下の地域内にある
観光地・観光施設に
立ち寄った(または立ち寄る予定の)場合

- 11. 新潟県 (阿賀町、阿賀野市周辺など) 3.9
- 12. 新潟県 (魚沼市、南魚沼市周辺など) 2.2
- 13. 群馬県 (片品村、沼田市など) 2.9
- 14. 山形県 (米沢市周辺など) 7.9
- 15. 栃木県 (那須、塩原など) 14.3
- 16. 宮城県 (白石市、蔵王、角田市など) 11.2
- 17. 茨城県 (北茨城、日立など) 9.4



Q7 ご利用の交通機関についてお答えください。(予定も含む)(あてはまるもの全て) N=3006

(1) ご自宅から福島県内まで ※福島県民の方はQ6のエリアをまたぐ移動に利用した交通機関を指します。

N=429

<input type="checkbox"/> 01. JR(□新幹線・□特急・□在来線)	14.3	<input type="checkbox"/> 02. 東武・野岩 会津鉄道線	1.1	<input type="checkbox"/> 03. 阿武隈急行線	0.1
<input type="checkbox"/> 04. 福島交通飯坂線	68.3	<input type="checkbox"/> 05. 高速バス	2.5	<input type="checkbox"/> 06. 貸切バス	5.3
<input type="checkbox"/> 07. 路線バス	1.3	<input type="checkbox"/> 08. 自家用車	70.9	<input type="checkbox"/> 09. レンタカー	3.5
<input type="checkbox"/> 10. 飛行機	2.0	<input type="checkbox"/> 11. その他()	1.8		NA 5.2

(2) 福島県内での移動 ※福島県民の方は、目的とする観光地およびエリア内での移動利用した交通機関を指します。

N=3006

<input type="checkbox"/> 01. JR(在来線)	10.9	<input type="checkbox"/> 02. 東武・野岩 会津鉄道線	1.1	<input type="checkbox"/> 03. 阿武隈急行線	0.1
<input type="checkbox"/> 04. 福島交通飯坂線	0.2	<input type="checkbox"/> 05. 高速バス/貸切バス	7.5	<input type="checkbox"/> 06. 路線バス	3.1
<input type="checkbox"/> 07. タクシー	1.7	<input type="checkbox"/> 08. 自家用車	72.9	<input type="checkbox"/> 09. レンタカー	6.2
<input type="checkbox"/> 10. 自転車(レンタサイクル含む)	1.2	<input type="checkbox"/> 11. 宿の送迎	2.6	<input type="checkbox"/> 12. 利用しなかった(徒歩など)	0.9
<input type="checkbox"/> 13. その他()	1.6				NA 5.4

Q8 今回の旅行先に福島県を選んだ「きっかけ」は何ですか?(最もあてはまるもの1つだけ選択) N=3006

<input type="checkbox"/> 01. 雑誌・新聞を見て	5.8	<input type="checkbox"/> 02. インターネットを見て	12.4	<input type="checkbox"/> 03. 旅行パンフレットを見て	4.0
<input type="checkbox"/> 04. テレビ・映画を見て	3.6	<input type="checkbox"/> 05. 友人知人からの勧め	8.4	<input type="checkbox"/> 06. 旅行会社社員の勧め	1.0
<input type="checkbox"/> 07. 行政や観光協会・旅館組合等の観光キャンペーンで知って	1.5	<input type="checkbox"/> 08. 以前、来て良かった	22.2	<input type="checkbox"/> 09. 来たことがなかったので	6.4
<input type="checkbox"/> 10. なんとなく	7.0	<input type="checkbox"/> 11. 被災地支援・応援のため	2.4		帰省3.7 仕事1.0
<input type="checkbox"/> 12. 自分の意思外(団体旅行等で決まっていた)	4.1	<input type="checkbox"/> 13. その他()	7.3	その他のその他	1.6
					NA 7.6

Q9 今回の旅行前に参考にした「情報源」は何ですか?(あてはまるもの全て) N=3006

<input type="checkbox"/> 01. 家族や友人の勧め(□コミ)	25.8	<input type="checkbox"/> 02. 旅行会社店頭での情報	0.9
<input type="checkbox"/> 03. 旅行ガイドブック	18.3	<input type="checkbox"/> 04. 旅行雑誌(雑誌名)	6.1
<input type="checkbox"/> 05. 旅行会社パンフレット	6.3	<input type="checkbox"/> 06. 行政の観光キャンペーン等のパンフレット	3.2
<input type="checkbox"/> 07. 駅や車内のポスター	1.1	<input type="checkbox"/> 08. タウン誌、フリーペーパー	2.1
<input type="checkbox"/> 09. テレビ・ラジオ(番組名)	3.2	<input type="checkbox"/> 10. メールマガジン(発信源)	0.2
<input type="checkbox"/> 11. インターネット(サイト名)	30.7	<input type="checkbox"/> 12. 放射能に関する情報(サイト名)	0.3
<input type="checkbox"/> 13. その他()	4.8	<input type="checkbox"/> 14. 特になし	13.3
			NA 8.5

Q10 今回の滞在(福島県内)でお使いになった金額(1人あたり)をお答えください。(予定も含む)

	使用金額 (千円単位)【平均】	
①交通費(タクシーやガソリン代含む)	N=1882	7,773.5円
②宿泊費(ホテルでの飲食費含む)	N=1708	18,595.3円
③飲食費	N=1944	5,656.7円
④買物代	N=1862	5,675.2円
⑤その他(施設入場料等)	N=1104	3168.8円
◎福島県内での使用総額	N=2524	31055.1円
●ツアー料金(旅行会社利用の方のみ)	N=261	25,549.0円

※当該項目の支出がない場合は0と記入してください。
 ※ツアー利用の方は現地でお支払いになった金額も記入してください。
 ※タクシーなど複数人で利用した場合は人数で割った額を記入してください。

Q11 今回の旅行にあたり、自治体による助成や民間によるサービス等をお使いになりましたか。(あてはまるもの全て) N=3006

<input type="checkbox"/> 01. ツアーの場合の旅行代金の割引	1.6	<input type="checkbox"/> 02. 交通費の割引(鉄道料金、高速料金、ガソリン代等)	5.3
<input type="checkbox"/> 03. 観光施設(宿泊施設、飲食施設、有料見物施設等)の料金の割引	8.9	<input type="checkbox"/> 04. 土産品・記念品等の無料サービス	1.9
<input type="checkbox"/> 05. 現地での案内・ガイド等の無料サービス	1.5	<input type="checkbox"/> 06. その他(具体的に:)	1.0
<input type="checkbox"/> 07. 使っていない	62.0	<input type="checkbox"/> 08. 知らなかった	9.7
			NA 15.5

●福島県についてお伺いします

Q12 観光地としての福島県の総合的な満足度についてお答えください。(1つだけ選択)

N=3006 【平均値】

	大変満足	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	大変不満
福島県の総合的な満足度	7 _{20.1}	6 _{48.4}	5 _{18.2}	4 _{4.2}	3 _{0.5}	2 _{0.2}	1 _{0.1}

【1.90】

NA 8.3

Q13 福島県での以下の項目の満足度についてお答えください。(それぞれ1つだけ選択)

N(「利用しなかった」「無回答」を除く)	大変満足	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	大変不満	利用しなかった
(1) 景観・雰囲気 N'=2769	7 _{27.0}	6 _{49.8}	5 _{17.2}	4 _{5.1}	3 _{0.7}	2 _{0.1}	1 _{0.0}	【1.97】
(2) 宿泊施設 N'=1983	7 _{31.0}	6 _{45.8}	5 _{17.0}	4 _{5.1}	3 _{1.0}	2 _{0.1}	1 _{0.1}	【2.00】
(3) 観光・文化施設 N'=2608	7 _{20.3}	6 _{43.4}	5 _{25.3}	4 _{9.1}	3 _{1.5}	2 _{0.2}	1 _{0.1}	【1.71】
(4) 食事 N'=2707	7 _{25.9}	6 _{44.2}	5 _{21.4}	4 _{7.1}	3 _{1.0}	2 _{0.4}	1 _{0.0}	【1.85】
(5) 買い物 N'=2640	7 _{15.8}	6 _{36.2}	5 _{29.0}	4 _{16.0}	3 _{2.2}	2 _{0.6}	1 _{0.2}	【1.45】
(6) 費用負担 N'=2536	7 _{13.0}	6 _{32.6}	5 _{27.2}	4 _{24.8}	3 _{2.1}	2 _{0.4}	1 _{0.1}	【1.28】
(7) 店舗やスタッフの対応 N'=2711	7 _{26.0}	6 _{44.4}	5 _{20.2}	4 _{8.4}	3 _{1.1}	2 _{0.1}	1 _{0.1}	【1.86】
(8) 地域住民との交流 N'=2254	7 _{16.8}	6 _{31.1}	5 _{19.4}	4 _{30.7}	3 _{1.6}	2 _{0.2}	1 _{0.1}	【1.30】
(9) 情報・案内 N'=2513	7 _{15.6}	6 _{33.0}	5 _{26.7}	4 _{20.9}	3 _{3.0}	2 _{0.6}	1 _{0.2}	【1.35】

Q14 福島県への再来訪意向・紹介意向についてお答えください。(それぞれ1つだけ選択)

N=3006

	大変 そう思う	そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり 思わない	思わない	全く 思わない
(1) 1年以内に福島県へ また訪れたい	7 _{27.9}	6 _{36.0}	5 _{14.8}	4 _{9.0}	3 _{1.3}	2 _{0.5}	1 _{0.2}
(2) 家族や友人に 福島県を紹介したい	7 _{29.5}	6 _{37.4}	5 _{13.8}	4 _{7.3}	3 _{0.7}	2 _{0.1}	1 _{0.1}

【1.87】

NA 10.3

【1.98】

NA 11.0

Q15 福島県の観光についてお答えください

N=3006

(1) 福島県を訪れる観光客を増やすために、どのような観光振興策に力を入れていった方が良いと思われますか。当てはまるものを選んでください。(3つまで)

- 01.環境づくり 39.3
(自然風景・農村風景の保全、まちなみ・景観の保全、歩いて楽しめる環境の整備など)
- 02.地域の魅力づくり 45.4
(体験プログラム・観光コースづくり、イベントの開催、地場食材等を活かした特産品(料理)の開発など)
- 03.情報提供・誘客プロモーション 35.5
(ホームページ・雑誌等での情報発信、観光案内所や観光マップ・ガイドの充実など)
- 04.全国への大規模情報発信、旅行会社との連携など 18.7
(全国への大規模情報発信、旅行会社との連携など)
- 05.住民参加による観光振興の推進、おもてなし意識の向上
- 06.マーケティング調査 6.3 7.8
(来訪者の属性や旅行の満足度などを把握するための調査など)
- 07.観光推進組織(観光協会など)の体制強化 10.6
- 08.その他 2.5

NA 15.6

(2) (1)で選択した観光振興策について、具体的なご意見・ご要望などがございましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

チェックアウト時に、こちらの調査票をフロントへお持ち下さい。粗品を進呈いたします。

この度は福島県にお越しくださり、誠にありがとうございました。



キビタン

1. 環境づくり

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
山間観光地にライダーハウスの設置。	男	20代	愛知県	秋	県北
ソフトバンクの電波が弱い。	男	30代	茨城県	秋	県北
車道の整備。ところどころ穴や起伏が散見される。	男	30代	宮城県	春	県北
花見山や滝桜が首都圏でも認知度が上がった様に、他の魅力ある場所も、TVやSNS(ネット)等を通じて大々的に情報発信していくべき。	男	30代	埼玉県	春	県北
候補地としてピックアップされることがまず重要だと思う。福島県に行きたくなるキャッチフレーズなどのPRが必要。1度訪れれば自然の優美さや温泉、食材(果物、野菜など)のとりこになるに違いない。	男	30代	埼玉県	夏	県北
内陸にもっとすごいものもあるよな。沿岸から離れると夢見れる。	女	30代	宮城県	秋	県北
果物が非常においしいですが、それ以外の時期に食べられるソバ以外(ソバも大変おいしいですが)おいしいものをもっとPRする。	男	40代	茨城県	夏	県北
震災後に福島に旅行で訪れた人たちの感想をHPなどで紹介してはどうでしょうか？温泉、お食事の良さ、そして復興に向けて動く姿など、来てみて初めて分かる・感じるがあります。応援しています！	男	40代	熊本県	夏	県北
ありのままを生かす。	男	40代	新潟県	春	県北
インターネット上の情報をもう少しほしい。・トレッキングマップ(コースタイム不明)・山情報(積雪状況)→詳しい情報がほしい。	男	40代	神奈川県	春	県北
今回、福島産の果物を使ったお菓子が宿の飯店に多数並んで、楽しく、購入もしました。このような商品をもっとメディアに流したらどうでしょう。	男	40代	東京都	春	県北
福島県はほどほどの距離で丁度よいところ。自然、文化なども多い。子供たちが楽しめるような(体を動かせたり)自然を生かしたものがよい。野菜も美味しいので都会で体験できない野菜収穫などもよいと思う。	女	40代	埼玉県	夏	県北
再来の際の割り引き等(証明出来れば)。	女	40代	神奈川県	秋	県北
目的地までの最短ルート(時間)が分かりにくかった。	女	40代	石川県	春	県北
福島駅での買い物を利用しやすくしたい。JR金沢、富山仙台等の様にすれば良いと思います。	男	50代	東京都	春	県北
ペット連れでの快適な宿泊施設があると嬉しいです。	女	50代	宮城県	秋	県北
高速道路などの交通機関の料金を観光客向けに割り引き設定をする。	女	50代	群馬県	秋	県北
・自然の魅力をもっと伝える。・宿泊施設の充実。夏は台風も多い。でも室内で家族がすごせる所があると天気に関係なく来ることができる。	女	50代	千葉県	夏	県北
話すスピードが早い！標準語ではつまらないので方言を使って、ゆっくりと語ってほしい。旅行者は、地元の人といろいろ話をしてみたい。	女	50代	長野県	春	県北
今流行のインスタグラムなどに各施設が参加し、タグを付けてもらうようにするといいたいと思う。例「リステル猪苗代」とかのように。	女	50代	福島県	秋	県北
「観光果樹園」の利用の積極的アピール。	男	60代	東京都	夏	県北
夜のテレビの天気予報の後で放射能観測データの放送があり、改めて原発事故の大変さを認識しました。日々の県民の方達の暮らしを生活者目線でもっと発信してほしいと思います。	女	60代	宮城県	夏	県北
震災以降に注目をした。すばらしい自然に、ブランド米(でも新潟、秋田の方が浸透)でも昨日のお米はおいしかった。おいしければ買いたい。心配がなければもっとアピールしてみてもいい。もっと手が届くに出掛けてこれと思う。とにかく応援しています。	女	60代	神奈川県	春	県北
①フットパスのコースをいっぱい作って下さい。②ホームページがみづらい。みたい情報がすぐ探せるようにして下さい。	女	60代	北海道	秋	県北
桜、紅葉の情報発信	男	70代	愛知県	秋	県北
雪が降った時、旅館のサービス送迎してほしかった。駐車場の所までとか。	女	70代	東京都	秋	県北
特産物を増やす。	女	10代以下	宮城県	夏	県中
宿泊してもっと食べる、見る場所がたくさんあって1日中たのしめる(回る)といいたい。	男	30代	茨城県	夏	県中
自然消滅期の中で大事にしたい。	男	30代	千葉県	春	県中
何があるのかをPR、TOKIOとともに。	男	30代	東京都	冬	県中
冬の福島市周辺観光に毎回困って那須方面に行ってしまう。冬でも楽しめるスポットを知りたいです。	女	30代	埼玉県	冬	県中
福島県の良い所PR	男	40代	宮城県	夏	県中
郡山駅周辺は一方通行が多く、道幅もせまいため間ちがえやすい。	男	40代	山形県	夏	県中
バスを利用したかったが、時間的なゆとりがなく駅の案内の営業時間に行けなかったので時間外でも活用できる状況サービスがわかればよかった(10分程度の移動にタクシー利用になってしまった。会議や大会等、誰が参加する催物かによって、案内の資料等工夫が必要である。特に、割引や、観光は限られた時間で行動するため、わかりやすく利便性があるとよい。	女	40代	岩手県	春	県中
東京都からきました。JRIにいわき湯本のパンフレットがあり、イラストと案内がよかったので今日来てみました。PRがあると、来客につながるかとおもいました。	女	40代	東京都	秋	県中
メディア等の媒体を通して、もっとアピールしたほうがよいのでは…。	男	50代	神奈川県	冬	県中
ボランティアガイドの拡充	男	50代	千葉県	夏	県中
駅等でのポスター・展示やパンフレット(休日をとる都合があるためイベント等の2、3ヶ月に展示)。	女	50代	埼玉県	春	県中
安心安全を引き続きアピールする事が大事だと思います。	女	50代	埼玉県	夏	県中
郡山、夜のまちが、客引きのような人がたっていて少し風紀が悪い、〇〇案内所などもあり。	女	50代	東京都	春	県中
会津等、もっと県外にアピールした方が良いと思う。	男	60代	群馬県	春	県中
浜側とそれ以外の地域との「熱意」の差を段々と時間がたつにつれ感じる。	男	60代	滋賀県	秋	県中
春、夏等長期休み(特に子供や孫)に比較的長期間滞在できる安価な宿泊施設(農村・自然を体験できるような)を作って頂きたい(多くの人達に福島を体験してもらおう)。	男	60代	神奈川県	春	県中
県の観光施設へのPRが不足しているという前に、観光素材や施設そのものが十分に発掘されていない。今回行った羽鳥湖・ブリティッシュヒルズなどは観光資源として十分魅力的なものとなるものと思う。トータルに押し上げていってはどうか。	男	60代	東京都	春	県中
他の観光地には無いこだわりの本物の観光。・地場産食材の料理。・独特の温泉。・放射能の風評被害の払拭。	女	60代	埼玉県	秋	県中
温泉は自然を守りながら、脱衣所は清潔感のあるアメニティも揃った空間にすると満足度が増すと思います。	女	60代	埼玉県	秋	県中
車ではなく、電車で旅行し宿泊するので、宿屋さんまでの足や観光地へのアクセスが一番気になります。	女	60代	東京都	冬	県中
私は東京に住んでいますので日本橋の福島アンテナショップへは何度もおじゃましていつも心をいためています。3・11の後福島は私通りに宿を取り、見て廻りました。又、何度も来るつもりです、がんばって下さい。	女	60代	東京都	春	県中
道標、道案内が悪く思った所に行けなかった。	男	70代	千葉県	春	県中
夏に高湯から吾妻小富士に行ったが、夜の星空を見るためには自家用車が必要。バスでも可としたい。	男	70代	東京都	冬	県中
大型の太陽光発電等の規制強化で、自然風景・農村風景の保全を強く希望します。	男	70代	栃木県	春	県中
高齢化が進んでのんびり滞在型の旅行を楽しむ人が増えている。滞在者向けの旅の楽しみ方ポイントなどが各地域で競えば、来訪者が増えると思う。	男	70代	福島県	冬	県中
周遊バスなどの設備あっても本数が少なかつたりするので…。	女	30代	千葉県	秋	県南

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
総合的(品目毎でなく)なブランド戦略が必要ではないか。	男	40代	福島県	夏	県南
情報発信+おもてなし、来てもらったのがっかりは1番さけたい。福島県民のあたたかい思いやり、気くばりが目に見えるのととてもよいと思う。	女	40代	福島県	夏	県南
ツアー情報が少ない。	女	50代	福島県	春	県南
①観光地や駅前を禁煙にする。	男	60代	福島県	春	県南
風評被害などをもっと地元の声を伝えるべき。復興は進んでいないと思われる。	女	60代	福島県	春	県南
橋や道路の整備を地域の住民の意見を参考に進めていくと良いと思う。	男	10代以下	愛知県	夏	会津
ゲレンデサイコー	女	10代以下	埼玉県	冬	会津
町なみや自然風景がキレイだと、かんこう客や来た人が、また来たいと思って、町おこしになるからです。	女	10代以下	神奈川県	秋	会津
地域のPR動画(話題になりそうなもの)をYouTubeにあげる、など。	女	10代以下	神奈川県	秋	会津
アニメとのコラボ	女	10代以下	神奈川県	夏	会津
たのしかった。たつきゅう。	女	10代以下	千葉県	夏	会津
・駅で宿泊先まで荷物をとどけてくれたことに感動した。	女	10代以下	東京都	秋	会津
・道の整備(ぼこぼこしているところ)・ご当地グルメや、郷土料理を紹介する。	女	10代以下	東京都	夏	会津
歴史の観光スポットとしての魅力をもっと上げるのが良いと思う。	男	20代	宮城県	秋	会津
みちの駅を充実させる。トイレの洋式化。	男	20代	千葉県	秋	会津
日本国内旅行者と外国からの旅行者への情報提供や、マーケティングをそれぞれ別に考えた方が良いと思いました。	男	20代	福島県	春	会津
さざえ堂を訪れた際は桜がとてもキレイだったのに、電線があって残念でした。観光地ではいつも思うのですが、電線が地中化されると良いと思います。	女	20代	埼玉県	春	会津
・大内宿に行きたいと思っているが、休日なども道が混んでいて、結局まだ一度も行けていない。混まない道などあったら知らせてほしい。・柳津に行った。自然が残っていて良かったが、古い店などが多い印象。道など分かりずらかった。分かりやすい大きい看板を作してほしい。	女	20代	新潟県	夏	会津
・ホテル～高速道路の間にガソリンスタンドがあったら嬉しい。・山を中心としたリゾート施設(ホテルだけでなくアクティビティ、キャンプ、ショッピング、ボルダリング、など自然と暮らしやすさ、楽しさを備えた)を作してほしい。内陸だけど、ハワイのようなイメージ。	男	30代	神奈川県	夏	会津
大変かと思いますが、頑張ってください。	男	30代	東京都	春	会津
観光(旅行)誌の情報が貧しいのでもっと内容を提供すると気を引くものが出てくるかと。	男	30代	東京都	秋	会津
交通機関の充実	男	30代	東京都	秋	会津
01. について:会津若松市内の街観を、京都の様な伝統的なものにする。今は味気ない現代的な建物ばかり。08. について:先ず県民人口を増やす。その為に仕事を増やす。企業を誘致する。雪道を移動し易くする。県内の成功している企業に投資する、等。人口が増えれば、観光客も増えると思う。	男	30代	東京都	春	会津
いわき市をもっと盛り上げてみてはいかがでしょうか。	男	30代	福島県	冬	会津
隣県在住ですが、福島の知らないスポットがまだまだあり、行ってみたい場所もたくさんあるので、もっと情報があれば、と思います。近隣の県に対してのアピールを強化することで、“行ってみたい”につながると思います。道の駅が充実しているのでとても魅力があり、人を呼べるスポットだと思います。	女	30代	山形県	春	会津
いろいろな場所で福島を体験、じっかんしたい。	女	30代	千葉県	秋	会津
マイカー以外での県内移動方法(公共交通機関)の情報発信の強化、旅行行程モデルプランの発信	女	30代	東京都	秋	会津
自家用車、レンタカー以外での交通の充実があると、大変利用しやすいです。	女	30代	東京都	夏	会津
地元で採れた野菜や果物を旬の時期に来県した人々に食べてもらって、知ってもらい機会を増やす工夫をして(クーポンetc…)おいさをアピールしてほしい。	女	30代	福島県	秋	会津
イベントをもっとやりましょう。	男	40代	愛知県	秋	会津
過疎集落への若者誘導。例えば林間学校や自然教育を推進しては?また、インターネット等の情報インフラさえ整備すれば、都市部からの人材流入も可能かと思えます。→都市部の人々に都市部の人々を呼ばせよ。	男	40代	宮城県	秋	会津
足腰の弱い方には見学するのにきびしい環境(かいだん段差など)の所がいっぱいあったのが気になります。	男	40代	埼玉県	春	会津
・路線バスの充実	男	40代	埼玉県	秋	会津
福島の日酒をもっと日本全国にアピールする動きをしてほしいです。	男	40代	埼玉県	夏	会津
今回はゲレンデに来たのですが、去年も看板の少なさ(情報)で道に迷う事があったので、もうすこし情動的な看板が欲しい。	男	40代	神奈川県	冬	会津
ネットで観光場所を調べる際、行きたいと思う場所がみつげずらかった(食事場所も含め)。自然豊かなので、健康ブームに関連した下記(電動自転車各観光地で安価でレンタル(坂が多い為)・地場食材を生かした無添加、薄味のメニュー(名物)開発・各宿泊施設の個性、特色の開発、発信)を提案します。	男	40代	神奈川県	春	会津
建物はいらないので公園、遊園地等。	男	40代	千葉県	夏	会津
五色沼のトレッキングコースはGW前に除雪をした方が良い。	男	40代	千葉県	春	会津
猪苗代城(亀ヶ城)に説明板を増やして宣伝、かなり良い状態で素晴らしい城なのに、観光客に知られていない。	男	40代	千葉県	秋	会津
歴史、文化の町として今後も期待します。	男	40代	千葉県	夏	会津
会津若松、駅前、神明通り等の整備が必要と思われます。せつかくの会津のまちなみ、雰囲気も無し。	男	40代	東京都	夏	会津
会津鉄道の運行本数がちょっと少ない。	男	40代	東京都	春	会津
テレビ、ラジオ等で紹介された情報(店、食材、イベント等)をまとめて調べることができるもの(サイト)。	男	40代	東京都	夏	会津
会津線や只見線など交通のインフォメーションが少ない。	男	40代	東京都	秋	会津
福島県はのんびりとした時間が過せる様な気がする。何回来ても期待をうらぎらず素敵な所。又、来ます。	女	40代	茨城県	夏	会津
・川の水が少いようですが、その川の流れがきこえてくればもっとよいかと…。事情があるのなら仕方ないですが…。	女	40代	岩手県	夏	会津
鶴ヶ城の工事が終わったとの事で楽しみに来ました。きれいにこなっていましたが近代的になりすぎていて、もう少し昔らしさを感じられた方が歴史の面白さを楽しめたかと思いました。お城のすぐわりにアパートやテニスコートがあるのが不思議な感じです。	女	40代	宮城県	秋	会津
ここならではの飲食ができる店が増えたらいいと思う!	女	40代	宮城県	夏	会津
良い物が沢山ありますので、発信力だと思います。リピーターになるため一回々の親切さ、おもてなし。声ノ牧ランドホテルさんはフロントさん(顔)がすばらしいです。	女	40代	宮城県	春	会津
美しい街並みだと思う。	女	40代	群馬県	夏	会津
飲食店が少ない、わかりにくい。	女	40代	埼玉県	春	会津
トキオさんのPRで好印象です。大丈夫なんだな(色々)と感じます。	女	40代	埼玉県	秋	会津
駐車場整備	女	40代	新潟県	春	会津

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
・大きめの物産館があるとよい。・子ども楽しめる施設が会津側にもあるとよい。	女	40代	新潟県	秋	会津
大型施設があると良いと思う。	女	40代	新潟県	秋	会津
路線の本数が少ない為、待ち時間ももったいない。乗り継ぎに苦戦する。ホテル旅館等、受け入のキャパが大きくなると人材不足であったり、清潔面(そうじ)の問題が出て来ると思う。大型病院みたいにそうじのプロに委託する事が出来れば良いのと思う事が、どこに行っても感じる。経営学が全く無しで感想だけです、すみません。	女	40代	神奈川県	秋	会津
バイクでは何度も来てます。走りごたえ有るので他の趣味だと〜。ランニングコースやサイクリングコースの案内とか？	女	40代	神奈川県	春	会津
若松城に期待して訪れましたが、少し無駄な空きスペースが多かったのが残念でした。	女	40代	神奈川県	夏	会津
PR動画の発信。かわいいキャラクターでアピール。	女	40代	神奈川県	秋	会津
温泉の充実	女	40代	千葉県	秋	会津
子供連れで楽しめる所が多いと嬉しいです。	女	40代	千葉県	夏	会津
公共バスの便数が非常に少なく、沢山移動できないのが不満。タクシーより安い交通手段を整備してもらおうとあちこち回れてお金ももっと落とせます！！	女	40代	千葉県	秋	会津
駅で宿泊施設まで荷物を届けてくれたことが感動した。	女	40代	東京都	秋	会津
子づれで楽しめる所、何度も来たいような所を作りアピール！！	女	40代	東京都	春	会津
1→観光ルートのガードレールを景観に合わせたものにしてほしい。どこでも人柄は悪くはないと思うが、プロ意識が足りない→愛想がない。客の質問に的確に答えられない。扱っている商品知識が足りない。3→インターネット、ツイッター。7→いなわしろ湖畔の会津民俗資料館、ホコリが目立つ。メンテナンスが足りない！ひどい！受付スタッフは壁にはってある割引システムについて知らないし。貴重な資料を展示しているという意識がなさすぎ！ひどすぎ！スタッフの対応も施設自体も大幅の要改善！	女	40代	東京都	秋	会津
お城の中に車を入れられたことに感動しました。	女	40代	東京都	秋	会津
具体的ではないけれど観光する所が少ない様に感じる(地域によって)。もっと観光施設を増やし、魅力あふれる県にしてみたい。	女	40代	栃木県	春	会津
原発の件があるので、他エリアよりも自然をもっとアピールしたい。	女	40代	栃木県	秋	会津
魅力のある施設・自然を作り情報を広く発信していく。	男	50代	愛知県	秋	会津
・市内観光地めぐり、駐車場の共通券で車で回りがよくなる。・観光名所などの距離時間の名示や、案内板の追加、取付など、地図を見なくても行ける。	男	50代	愛知県	秋	会津
もっとスキーのアピールがほしい。	男	50代	茨城県	冬	会津
野口英世記念館がなかなか良かった。	男	50代	埼玉県	夏	会津
福島県内の情報をエリアごとに分りやすく県のホームページなどに記載してほしい(観光客があまり知らない穴場スポットなど)。	男	50代	埼玉県	秋	会津
市内でのPKGが不足している、もしくは分かりにくいと感じた。	男	50代	新潟県	春	会津
景観、都市計画等各基礎自治体の条例を概観していない為具体的には言及できませんが、依然原発系の風評的なマイナスイメージを払拭できていないかどうかが現実の問題かも知れないので有れば、首長始めPR活動にも力を入れながら、補足的にも各種条例策定も検討を要すると思います。	男	50代	千葉県	夏	会津
例えば、グランデコ〜ビジタセンターまでの渓流は、奥入瀬渓流に決して負けていないと思いますが、そういった資源でも遊歩道1つで十分に有効活用できると思います。	男	50代	東京都	夏	会津
新幹線停車駅周辺(商店街・商業施設)の整備	男	50代	東京都	秋	会津
福島県のスキー大好きです。	男	50代	栃木県	冬	会津
自然や風景の保全をするにしても、単に昔ながらのものを現状として残しても特徴がなく、その自然や風景にどのような意味があるのか、あったのかと強く印象付けるためには手を加えることも必要であり、演出が必要と考えます。	男	50代	福島県	冬	会津
スキー場のPRを増やしてほしい。	男	50代	福島県	冬	会津
日本有数の湖があるので、湖を主体としたイベント、キャンペーン・コマース、水上祭り等、新しい風に取り組みないと歴史的な活動だけでは、次世代支援にかけりがでる(きょう味がわからない)可能性が強くなりますか？時代にそった活動は、県を支えるには必要なところみだと思えます。	女	50代	岩手県	夏	会津
原発、はっきり、しっかり情報を出せば良い。	女	50代	新潟県	夏	会津
マイカーではない場合、バスの乗り方、乗りつきなど分りにくい。もっと大きな文字のパンフレットがほしい。県内の分りやすい路線表がほしい。	女	50代	東京都	秋	会津
公共交通網の整備	女	50代	東京都	秋	会津
東山温泉の古く閉鎖されたホテルなどがのこっていて、ちょっとこわい感じがありました。	女	50代	福島県	春	会津
◎特産品、他に無い物◎天気が悪い時に楽しむ所(事)	男	60代	愛知県	秋	会津
案内等標識を多く設置していただきたい。	男	60代	愛知県	秋	会津
PRは顧客別にしぼり込む。せめて、2項目程度に。たとえば、ドライブと食事、温泉と、買物とか。	男	60代	茨城県	夏	会津
喜多方市内の散策の途中でくずれかけた建物がそのままになっていたり、駐車場に指定されている場所が非常識に関係のない壊れた機械等が放置されたままであったりと、大変苦しく感じましたね。町全体の意識がまだ足りないのでは？	男	60代	埼玉県	秋	会津
黄金の田園風景が大変すばらしかったです。今後もこの風景を大切にしていきたい。	男	60代	新潟県	夏	会津
市町村ぐるみで環境の整備が必要。温泉街も1件1件で頑張るのではなく温泉街全体で考えるべきではないか。	男	60代	千葉県	夏	会津
・話題になる様なトイレの設置(清潔さ、臭いに注意)・学生が集まるイベントの開催。	男	60代	東京都	春	会津
交通手段がもっと分りやすいように年寄りにはスマホが無いので、大きな文字で書いた分りやすいパンフレットがほしい。	男	60代	東京都	秋	会津
デコ平など、ハイキングの案内が不足していると思った。道標がない。駅に地図が無い。北海道の知床などは充実していた。復興が一段落したら、考えて欲しい。	男	60代	東京都	夏	会津
・仙台空港の観光案内がダメ、飛行機が8時すぎに着くが9時からしかあいていない。・大阪の観光案内所(第1ビル?)に行ったが職員にやる気が動かない、8月末に訪れたが秋のパンフがなかった。	男	60代	兵庫県	秋	会津
道の駅で山菜(こしあぶら等)がおいてないので質問すると、センウムが出るのでおいてないとの事、テレビ等で風評被害と言っているが、やはりまだ問題があるのだと実感した。東北、大好きなので心配です。	女	60代	埼玉県	春	会津
自然風景を守って下さい。	女	60代	福島県	春	会津
・案内板をふやしてほしい。・年寄から子供まで楽しめる催しの設置。・県内名物のアピール	女	60代	福島県	春	会津
各地区毎のスタンプラリーと参加賞プレゼントなど。	女	60代	福島県	夏	会津
自然風景にはあまり手を加えないように！！	男	70代	愛知県	秋	会津
・高層ビルをやめ自然景観を保って欲しい。・原発廃止して海岸で遊べるようにして下さい。	男	70代	埼玉県	春	会津
・裏磐梯でトレッキングを楽しみましたが、コースの案内板等の不備が感じられた。コース案内板の整備をしていただけると有りがたい。	男	70代	埼玉県	夏	会津
原発で浜通りへ、行はれないのは残念。	男	70代	秋田県	夏	会津

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
全国に向け定期的継続的に情報発信をされては如何でしょうか！	男	70代	奈良県	春	会津
01について。特に裏磐梯の自然風景、山林風景はすばらしい。その環境保全と整備に努める必要がある。	男	70代	福島県	夏	会津
東北で1番の観光景観作り。	男	70代		春	会津
古い家屋等を昔の影観を残しながら建て直す。	女	70代	茨城県	秋	会津
1日中時間を忘れるような施設が少ない…？	女	10代以下	宮城県	秋	南会津
若者が楽しめるスポット、ショッピングモールを！	男	20代	新潟県	秋	南会津
リゾート地域のショッピングセンターの整備など道路整備。	男	30代	栃木県	夏	南会津
来て見て今の福島を楽しんで。	女	40代	新潟県	夏	南会津
頑張ってください！！同じ被災者として応援します。	男	60代	宮城県	夏	南会津
満足させて頂きました。	女	60代	岐阜県	秋	南会津
地震支援が大目的	男	70代	千葉県	秋	南会津
道のえきやサービスエリアに足湯。	女	30代	茨城県	秋	相双
モデルコースを示して頂くとスムーズに観光できると思います。また、思い出、体験ができるように参加するとか、何か残すとかできるとよいと思います。	女	50代	茨城県	秋	相双
初めて訪れました。とてもきれいな施設です。ドッグランも利用し、喜びました。	女	50代	栃木県	夏	相双
福島独特の味の何かをつくる。	男	60代	宮城県	春	相双
もっと若者などの訪問にレジャーイベントなど。アクセス、レンタカー、サイクルなど。	女	60代	千葉県	秋	相双
どうぶつ園とかこうえんとかをいっぱいついたり、木をうえたり、まちのでっかいシンボルがあればいいと思う。	男	10代以下	宮城県	秋	いわき
コミュニケーションをもっとふやしたりするのいいと思います。	男	10代以下	新潟県	夏	いわき
バス増やしてほしいですが…。難しいですね。	男	10代以下	東京都	冬	いわき
お金をやすくする。	男	10代以下	福島県	夏	いわき
金をやすくする。	男	10代以下	福島県	夏	いわき
キッチン付きの宿(民泊も含む)で外国人の長期滞在をねらう。SNSで情報発信する。	女	10代以下	東京都	春	いわき
良いところはもっとあるので、よりPRしてもいいと思います。	男	30代	群馬県	夏	いわき
街なみをきれいにした方がよい。	男	30代	神奈川県	夏	いわき
道路の白線が見えにくい。	男	30代	神奈川県	秋	いわき
どんな観光があるのか、いまいわからないので、観光マップカラーでかわいいものがあると便利。	女	30代	群馬県	秋	いわき
全国ターミナル駅など人が集まる場所へゆるキャラが来る福島イベントを開催(静岡県が昨年やっていました)。その時、現在の写真展示をし、福島が元気だとアピール。新聞にて福島産食品がまだ抵抗ありと答える人がいて残念な気持ちになります。	女	30代	神奈川県	夏	いわき
それぞれの地域と考えたテーマに沿ったカフェを作る。例えば、小名浜ならBEACH風、湯元なら温泉カフェ、湯の岳なら山カフェ…と店内は思わず写真を撮りまくりたいようなオシャレな雰囲気とコーヒーの味も手を抜かない。	女	30代	神奈川県	秋	いわき
・全国TVでのアピール。	女	30代	福島県	春	いわき
昨年より、アクアマリンの近辺が整備されて美しい景色になった。5/21、いわきオールジャンルカーイベントに来たのですが、他にも地域の魅力づくりを行っていただくと皆さんも福島(うつくしま)に来ると思います。大好き福島、皆さんで発展を望みます。	男	40代	茨城県	春	いわき
移動手段がもっとあればいいかも。	男	40代	香川県	冬	いわき
今回は仕事ですが、またプライベートできます。◎復興支援にも来しました。	男	40代	埼玉県	秋	いわき
ハワイアンズへのシャトルバス、夏休みは夜のショーを見てバスがありますが、その他の期間がなく、タクシーなどの利用となってしまふ。フラの町としてフラ女将が始動して田植えに参加させて頂きましたが、色々な体験出来れば嬉しいです。	男	40代	東京都	冬	いわき
初めて訪れましたが、一緒に復興頑張りましょう！！	女	40代	宮城県	秋	いわき
車以外でもたのしめるような二次交通の充実。	女	40代	宮城県	夏	いわき
「福島」とするととても広いので、時期によってオススメのエリアをしばって色々アプローチされるとよりみりよく感じやすいと思います。	女	40代	埼玉県	冬	いわき
もう少し積極的な接客などがあつたらいいと思う。でも、私は福島が好き。	女	40代	千葉県	夏	いわき
東京のアンテナSHOPどこにあるのか等もっとしらしてほしい。	女	40代	東京都	夏	いわき
道路の案内表示が少なく感じました。	男	50代	茨城県	夏	いわき
もっと福島県(地域・観光地)の良さをアピールして下さい。面白い所、紹介して下さい。	男	60代	千葉県	秋	いわき
温泉を広くアピールした方がよい。大変良い温泉であるのもったいない。関係者の方々の努力が不足していると思われる。以上	男	60代	千葉県	夏	いわき
①1Fの安全な解体と永久安全(100～500年後に水俣のような「ダークツーリズム」のモニュメントとして、健康・研修・反省の施設に)。②2Fの即時停止と解体。③温泉資源の確保とまちづくり。	男	60代	東京都	夏	いわき
・観光ルートが決められなかった。時間に合ったコースがいろいろあると良いかな。特産品、食事も込みで。・国道ではあるが狭くこわい所があった(461号)。山道	女	60代	山形県	秋	いわき
万葉集の中のみちのく歌をたどるバスツアー！！尾瀬が好きでよく行きますが、福島はミニ尾瀬的な所があちこちにあると思いますが、そういう所を軽くハイキング&バスツアーできると中高年(!!)受けするのでは？そう言う所をあちこち発掘して「ミニハイク」マップを作るとか？移動のストレスが少ないバスツアーは良いです。	女	60代	東京都	春	いわき
6年前にお世話になっておりました。湯長谷町の復こう住宅にいて衣類製品をたくさん買いもとめる事を出来、今も楽しくカラオケに参加させて頂いております。	女	60代	福島県	秋	いわき
公共交通機関の改善	女	60代	北海道	秋	いわき
・人の動きの調査、何に興味を持っているのかの調査等・老人への配慮は何か。	男	70代	千葉県	冬	いわき
自転車道路の整備。	男	70代	福島県	秋	いわき
神社めぐりで歩け歩け運動。	女	70代	福島県	春	いわき
フラ女将さんと田植え～稲かりなどニュースで見ました。地元との人との交流イベントは長続きすると思います。	女	70代	福島県	冬	いわき

2. 地域の魅力づくり

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
ソフトバンクの電波が弱い。	男	30代	茨城県	秋	東北
私は以前東北に住んでいましたので、今でも福島県に観光で訪れますが、関西圏の友人で東北へ観光する／した人はほとんどおりません。立地上、遠方のため、移動に大きな時間と費用がかかることが理由かと思えます。又、東北に何かがあるか知らないということも理由として挙げられると思えます。	女	30代	滋賀県	夏	東北
農産物が近隣県に比べ美味しいと感じます(トマト等)。放射能の安全性のアピールの強化と、併せて試食会などがあると喜ばれるのではないかと思います。	男	40代	栃木県	秋	東北
インターネット上の情報をもっとほしい。・トレッキングマップ(コースタイム不明)・山情報(積雪状況)一詳しい情報がほしい。	男	40代	神奈川県	春	東北
今回、福島産の果物を使ったお菓子が宿の飯店に多数並んで、楽しく、購入もしました。このような商品をもっとメディアに流したらどうでしょう。	男	40代	東京都	春	東北
果物が非常においしいですが、それ以外の時期に食べられるソバ以外(ソバも大変おいしいですが)おいしいものをもっとPRする。	男	40代	茨城県	夏	東北
ありのままを生かす。	男	40代	新潟県	春	東北
ゆるキャラを赤べこかにしては？キビタンは何がもとなのかわかりにくいかも…。	女	40代	埼玉県	秋	東北
私はいわき市に住むのですが、いわきでは双葉郡からの避難者のイベントはあるのですが、元々の地元の人達のイベントがありません。ぜひ、いわき市民のためのイベントをお願いします。	女	40代	福島県	秋	東北
福島県はほとんどの距離で丁度よいところ。自然、文化なども多い。子供たちが楽しめるような(体を動かせたり)自然を生かしたものがよい。野菜も美味しいので都会で体験できない野菜採りなどもよいと思う。	女	40代	埼玉県	夏	東北
会津方面は観光名所や飲食店、体験などいろいろあるが、東北エリアはあまりないので何かあるといい。温泉がすばらしいので何度でも来たいが他にすることがないので…。温泉の良さをもっとアピールしてもいいと思う。手作り温泉卵とかできるとうれしい。手作りジャム体数年間スパンの宿泊、買い物、レジャー等に対するポイント制の導入などどうでしょうか？ポイントに応じてプレゼントがあれば再訪も増えるのでは？秋は新米、りんご、ぶどうなど美味しいものが多いため、温泉、紅葉の良さをTV旅番組でもっと紹介してもらおう。	女	40代	神奈川県	夏	東北
福島駅南西口は人通りが少ない。東口はややだが、飯坂温泉駅から吉川屋まで歩いて温泉街もぐるぐる回ってみたが、人が少ない。活気が感じられない。色タイントはあるのどうしてでしょう。	男	50代	宮城県	春	東北
・自然の魅力をもっと伝える。・宿泊施設の充実。夏は台風も多い。でも室内で家族がすごせる所があると天気に関係なく来ることができる。	女	50代	千葉県	夏	東北
岳温泉あづま館がお気に入りです。3、4回来ています。福島県には魅力的なものたくさんあります。温泉、山、ジオパーク、花見、紅葉、農産物。しかし個々の商店のがんばりに支えられているような気がします。例えば、名物円盤餃子は屋間、照井が無ければ観光客は食べられません(夜は温泉宿で食べるから)。せつかくのフルーツ王国なのにフルーツ狩りしありません。まるせい果樹園、森のガーデンのような店がたくさんあってPRすればスイーツ好きが押しよせると思えます。福島市内で観光できる場所があまりよくわかりません。福島県の観光のポテンシャルはとても高いと思うので、上手につなげてもっと魅力を引き出してほしいと思います。私は福島を愛しているので、東京ではミッテによく行きます。しかし土日は18時閉店、ラーメンは16時でラストオーダー。茨城アルシェのにぎわいは対照的です。様々な観光PRがお役所感覚でうまくかみ合っていないような気がします。かわい、もりりんももっと活躍してもらい、オシャレで小粋な福島をアピールしましょう。	女	50代	東京都	秋	東北
「05のおもてなし意識の向上」は、されているとあらゆるところで感じましたので、とても快く過ごすことができました。03が生かされればもっとよく知ってもらえると思えます。	女	50代	千葉県	夏	東北
安福開拓(疏水)が知りたかったが神社や寺ばかりでこれが疎水だと言うものが見られない。何故こういう歴史を活かさないのか解らぬ。	男	60代	岡山県	秋	東北
今は観光より体験型がよい。グランピング、カヤック、陶芸など福島は自然がいいのでグランピング、ぜひやって下さい。	男	60代	神奈川県	夏	東北
他地域より宿泊料金等が安い事をアピール。	男	60代	埼玉県	秋	東北
夜のテレビの天気予報の後で放射能観測データの放送があり、改めて原発事故の大変さを認識しました。日々の県民の方達の暮らしを生活者目線でもっと発信してほしいと思いました。	女	60代	宮城県	夏	東北
震災以降に注目をした。すばらしい自然に、ブランド米(でも新潟、秋田の方が浸透)でも昨日のお米はおいしかった。おいければ買いたい。心配がなければもっとアピールしてみてもいい。もっと手が届くに出掛けてこれると思う。とにかく応援しています。	女	60代	神奈川県	春	東北
桃、りんご等(山梨県や長野以上にホームページ等で宣伝してほしい)。	男	70代	千葉県	秋	東北
地域の人達が参加した地産・食材等の販売。	男	70代	群馬県	秋	東北
特産物を増やす。	女	10代以下	宮城県	夏	県中
かんこうのばしょが市内からとおい。	男	20代	大阪府	春	県中
・牧場や遊園地が既にあるのであれば情報のアピール強化。	女	20代	東京都	夏	県中
☆ドラマ・映画・アニメの舞台になったらもっと観光が盛り上がりと思う。☆福島は良いところたくさんあるのでがんばってほしい。	女	20代	東京都	夏	県中
何かあるのかをPR、TOKIOとともに。	男	30代	東京都	冬	県中
放射能へのあらぬ風評被害で苦労なさっている事と思います。関東から最も近い東北、その魅力をこれからも発信し続けて下さい。復興はまだまだこれからと思いますが一つずつのり越えていきましょう。また来ます。	男	30代	神奈川県	春	県中
冬の福島市周辺観光に毎回困って那須方面に行っています。冬でも楽しめるスポットを知りたいです。	女	30代	埼玉県	冬	県中
福島県の良い所PR	男	40代	宮城県	夏	県中
アウトレットショップやショッピングモールなどショッピングが楽しめる所ももっとあると良いです。ふるさと納税で宿泊できると来る機会が増えると思えます。	男	40代	東京都	夏	県中
温泉以外でここに寄ろう！というところがこれといって浮かばない。1ヶ所くらい何かあるとよい。私はこけしに興味があるが、他の2人はなく帰るまでの時間、行くところが特になく冬は特に困る。	女	40代	東京都	冬	県中
バスを利用したかったが、時間的なゆとりがなく駅の案内の営業時間に行けなかったので時間外でも活用できる状況サービスがわかればよかった(10分程度の移動にタクシー利用になってしまった。会議や大会等、誰が参加する催物かによって、案内の資料等工夫が必要である。特に、割引や、観光は限られた時間で行動するため、わかりやすく利便性があるとよい)。	女	40代	岩手県	春	県中
東京都からきました。JRIにいわき湯本のパンフレットがあり、イラストと案内がよかったので今日来てみました。PRがあると、来客につながるのおもいました。	女	40代	東京都	秋	県中
各地の良い所をもっとアピールした方がよい。現地の移動手段・見どころがインターネットですぐに探せると便利になる。	女	40代	東京都	冬	県中
福島県ならではの食事がもっと楽しめたらいいと思いました。鉄道の移動が少し不便でした。	女	40代	兵庫県	夏	県中
・なすSAでパンフレットがたくさんあり、それがきっかけで来ました。パンフレットも新しくなり以前よりわかりやすくなりました。	女	40代	神奈川県	春	県中
メディア等の媒体を通して、もっとアピールしたほうがよいのでは…。	男	50代	神奈川県	冬	県中
近県(茨城etc)との各地での合同催事を！	男	50代	茨城県	秋	県中
もう少し観光する所があればいい。	女	50代	埼玉県	秋	県中
自然や景観をこわす事なく、素の神力を残して欲しい。	女	50代	山形県	秋	県中
駅等でのポスター展示やパンフレット(休日をとる都合があるためイベント等の2、3ヶ月に展示)。	女	50代	埼玉県	春	県中
福島を訪れた人の感想等、生の声を何らかの形で他県に発信して、今後につなげてよいのではないのでしょうか(勿論地元の方の発信も大切ではありますが…)。	女	50代	埼玉県	秋	県中
大型ショッピングセンターやアウトレット等があれば良いかと思えます。	女	50代	茨城県	冬	県中
会津等、もっと県外にアピールした方がよいと思う。	男	60代	群馬県	春	県中
浜側とそれ以外の地域との「熱意」の差を段々と時間がたつにつれ感じる。	男	60代	滋賀県	秋	県中
県の観光施設へのPRが不足しているという前に、観光素材や施設そのものが十分に発掘されていない。今回行った羽鳥湖・プリティッシュュルズなどは観光資源として十分魅力的なものとなるものと思う。トータルに押し上げていってはどうか。	男	60代	東京都	春	県中

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
道の駅が大好き！	男	60代	埼玉県	春	県中
これが福島と言えるものが欲しい。お部屋の換気の音が気になった(少し大きい)。	女	60代	栃木県	夏	県中
車ではなく、電車で旅行し宿泊するので、宿屋さんまでの足や観光地へのアクセスが一番気になります。	女	60代	東京都	冬	県中
神社、仏閣を巡ったが、修復中で中に入れない所が有、そちらの情報を事前に知りたかった。素朴な宿泊施設かと思いきや、都会的な対応と料理。もう二度と来たくない宿がありました。	女	60代	東京都	秋	県中
道標、道案内が悪く思った所に行けなかった。	男	70代	千葉県	春	県中
3、11以前と同じくらいには、福島産の農漁産物を、まだ見かけられていない。風評は残っているが、袋に放射能残量を書くなどして、出荷が増えるよう願う。	女	70代	東京都	春	県中
あかべこ、ほしい！	男	10代以下	福島県	冬	県南
あかべこ、ありがとうございます。	女	10代以下	福島県	冬	県南
隠れた名所や、地域の人のみを知る良い場所、等魅力はまだまだある。メジャーな部分だけでなく、地域にねざした小さな魅力も紹介していければと思う。	男	20代	福島県	春	県南
地域活性化！もっと人が来てほしい！	女	30代	福島県	冬	県南
周遊バスなどの設備あっても本数が少なかつたりするので…。	女	30代	千葉県	秋	県南
観光地のトイレがキレイになって欲しい。観光コンシェルジェがその場所にいと助かります。	女	30代	福島県	夏	県南
総合的(品目毎でなく)なブランド戦略が必要ではないか。	男	40代	福島県	夏	県南
県内でごめんなさい！	女	60代	福島県	冬	県南
風評被害などをもっと地元の声を伝えるべき。復興は進んでいないと思われる。	女	60代	福島県	春	県南
望む対応を希望致します。頑張ってください。	女	70代	福島県	夏	県南
橋や道路の整備を地域の住民の意見を参考に進めていくと良いと思う。	男	10代以下	愛知県	夏	会津
大きなせつを作る(ゆうえんちなど)。	女	10代以下	新潟県	秋	会津
大きなせつを作る(遊園地など)。	女	10代以下	新潟県	秋	会津
・駅で宿泊先まで荷物をとどけてくれたことに感動した。	女	10代以下	東京都	秋	会津
・道の整備(ぼこぼこしているところ)・ご当地グルメや、郷土料理を紹介する。	女	10代以下	東京都	夏	会津
たのしかった。たつきゅう。	女	10代以下	千葉県	夏	会津
Q2. 地域の魅力づくりについて、イベントなどがあると家族などで参加するので良いと思います。	女	10代以下	埼玉県	夏	会津
新幹線を通してほしいです。	男	20代	福島県	冬	会津
歴史の観光スポットとしての魅力をもっと上げるのが良いと思う。	男	20代	宮城県	秋	会津
日本国内旅行者と外国からの旅行者への情報提供や、マーケティングをそれぞれ別に考えた方が良いと思いました。	男	20代	福島県	春	会津
観光用の周遊バスか電車の本数の増加。酒飲みは運転できないのでつらいです。	男	20代	東京都	秋	会津
気球に乗りたかったです。	男	20代	東京都	秋	会津
今回使わせていただいた地方創生のチケットや安く気軽に行けるようなものがあるとせっかくだし行ってみようか、となると思います。	女	20代	東京都	秋	会津
GWだったので何かイベントがあればそちらに行こうと探しましたが、1つも見つかりませんでした。イベントがあれば訪問先も増えるのでは是非お願いします。	男	30代	東京都	春	会津
プロジェクトマッピング	男	30代	茨城県	夏	会津
子連れで体験できる施設があると、子育て世代に良いです。	男	30代	新潟県	秋	会津
大変かと思いますが、頑張ってください。	男	30代	東京都	春	会津
いわき市をもっと盛り上げてみてはいかがでしょうか。	男	30代	福島県	冬	会津
・ホテル～高速道路の間にガソリンスタンドがあったら嬉しい。・山を中心としたリゾート施設(ホテルだけでなくアクティビティ、キャンプ、ショッピング、ボルダリング、など自然と暮らしやすい、楽しさを備えた)を作ってほしい。内陸だけど、ハワイのようなイメージ。	男	30代	神奈川県	夏	会津
震災での被害を受けた施設や地域めぐりや、復興した後と前の現場めぐりをしては。	男	30代	栃木県	夏	会津
予約不要で当日申込できるプログラムを増してほしい。(ほとんど前日予約、来て、見て→それからの体験ができない。)	男	30代	岩手県	夏	会津
おいしいものがたくさんあるのでもっとPRしたほうが良いと思います。	女	30代	茨城県	春	会津
御朱印をもらいたくても担当者がいないという事でさえ、武者屋敷で弓体験をしたかったが担当者不在で出来ず…。せっかく遠くまで来たのに出来ない事が多くとても残念だった。	女	30代	東京都	秋	会津
美味しい、魅力的な食べ物や場所が沢山あると思うので、もっと都内のイベント等を通してプロモーションをしていけば広がると思います。	女	30代	神奈川県	夏	会津
いろいろな場所で福島を体験、じっかんしたい。	女	30代	千葉県	秋	会津
地元で採れた野菜や果物を旬の時期に来県した人々に食べてもらって、知ってもらう機会を増やす工夫をして(クーポンなど…)おいしさアピールしてほしい。	女	30代	福島県	秋	会津
マイカー以外での県内移動方法(公共交通機関)の情報発信の強化、旅行行程モデルプランの発信	女	30代	東京都	秋	会津
福島県は見所がたくさんあり、何回来てでも楽しめます。子供たちが小さい時はアクアマリンやハワイアンズに行き、小、中学生になった今では会津や喜多方などを観光しています。子供たちとの思い出づくり、体験などを色々やりたいと思うので、色々な体験ののっているガイドブックがあればうれしいです！！また福島に来たいと思います。	女	30代	宮城県	秋	会津
福島は沢山の観光地が有るが、「コレ！」といった日本全体に強く通用するようなものがないと思うので、強く何かを推している方が良いと思います！	女	30代	千葉県	夏	会津
この時期はゴールデンラインが通行止めですが、ゲーグルナビを使うとそっちの道を選択されるために少し道にまよってしまいました。もう少しわかりやすい、標しきとかがあると助かります。	女	30代	神奈川県	冬	会津
福島ならではの体験が出来るイベントをふやしてほしい。	男	40代	茨城県	夏	会津
夜、暗いので少ライトアップや街灯を増やしてほしい。営業している店舗を増やしてほしい(日、祭日、夜)。	男	40代	東京都	春	会津
歴史の遺産をたいせつにしてほしい。	男	40代	東京都	春	会津
・路線バスの充実	男	40代	埼玉県	秋	会津
イベントをもっとやりましょう。	男	40代	愛知県	秋	会津
ネットで観光場所を調べる際、行きたいと思う場所がみつげなかった(食事場所も含め)。自然豊かなので、健康ブームに関連した下記(電動自転車各観光地で安価でレンタル(坂が多い為)。地場食材を生かした無添加、薄味のメニュー(名物)開発。各宿泊施設過疎集落への若者誘導。例えば林間学校や自然教育を推進しては？また、インターネット等の情報インフラを整備すれば、都市部からの人材流入も可能かと思えます。→都市部の人々に都市部の人々を呼ばせよ。	男	40代	神奈川県	春	会津
五色沼は、トレッキングコースはGW前に除雪をした方が良い。	男	40代	千葉県	春	会津
猪苗代城(亀ヶ城)に説明板を増やして宣伝、かなり良い状態で素晴らしい城なのに、観光客に知られていない。	男	40代	千葉県	秋	会津
歴史、文化の町として今後も期待します。	男	40代	千葉県	夏	会津
福島の日本酒をもっと日本全国にアピールする動きをしてほしいです。	男	40代	埼玉県	夏	会津
テレビ、ラジオ等で紹介された情報(店、食材、イベント等)をまとめて調べることができるもの(サイト)。	男	40代	東京都	夏	会津

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
ここでしか食べられない！おいしい特産料理をさらに工夫し提供してみてもどうか。それをもっとネットTVなどに情報をのせアピールする。宿泊の料金補助もあつたら更に良い。	男	40代	福島県	冬	会津
どの年代の人も楽しめる場所があるといいと思います。	女	40代	東京都	秋	会津
ほぼ無計画できました。ホテルに宿泊したら、何とか行き先が決まるかと思っただけ、決まらずパンフみでも土地かんがなくわからない。ホテルから何分位でどんな観光ができるなど案内があればいいなと思った。	女	40代	神奈川県	夏	会津
・大きめの物産館があるとよい。・子どもも楽しめる施設が会津側にもあるとよい。	女	40代	新潟県	秋	会津
バイクでは何度も来てます。走りごたえ有での他の趣味だと～。ランニングコースやサイクリングコースの案内とか？	女	40代	神奈川県	春	会津
駅で宿泊施設まで荷物を届けてくれたことが感動した。	女	40代	東京都	秋	会津
鶴ヶ城の工事が終わったとの事で楽しみに来ました。きれいはなっていました近代的になりすぎていて、もう少し昔らしさを感じられた方が歴史の面白さを楽しめたかと思いました。お城のすぐまわりにアパートやテニスコートがあるのが不思議な感じです。	女	40代	宮城県	秋	会津
トキオさんのPRで好印象です。大丈夫なんだな(色々)と感じます。	女	40代	埼玉県	秋	会津
原発の件があるので、他エリアよりも自然をもっとアピールしたらいい。	女	40代	栃木県	秋	会津
子づれで楽しめる所、何度も来たくなるような所を作りアピール！！	女	40代	東京都	春	会津
子供連れで楽しめる所が多いとうれしいです。	女	40代	千葉県	夏	会津
美しい街並みだと思う。	女	40代	群馬県	夏	会津
ここならではの飲食ができる店が増えたらいいと思う！	女	40代	宮城県	夏	会津
若松城に期待して訪れましたが、少し無駄な空きスペースが多かったのが残念でした。	女	40代	神奈川県	夏	会津
いなわしろ湖マラソンとかどうですか？全国的に広げるような。	女	40代	東京都	夏	会津
お買物で寄ったお店の方々は皆さんとても親切でした。初めて福島に来ましたので、うまく回れない所もあったので、せっかく食べ物もおいしいし、3、4の項目を頑張ってもらいたいです。	女	40代	神奈川県	夏	会津
又、温泉に来たいです。	女	40代	富山県	夏	会津
これからも頑張ってください。また来たいです。	女	40代	神奈川県	秋	会津
宮城県在住ですが、福島の事をあまり知らなかったことに旅行をしてみて気がつきました。福島は各地域事に魅力があつて奥が深いので、その特色をうまく近県の方々に伝えられたらもっと良いと思います。グルメとか、南会津の星や自然の美しさとか、温泉の良さ、古くて味わいのある街等、まずは来れないと分からないので、でも来たら好きになると思います。キャンペーン等(スタンプラリー、宝探し等)に力を入れてほしいです。	女	40代	宮城県	夏	会津
高速料金割引して。	女	40代	茨城県	冬	会津
野口英世記念館がなかなか良かった。	男	50代	埼玉県	夏	会津
景観、都市計画等各基礎自治体の条例を概観していない為具体的には言及できませんが、依然原発系の風評的なマイナスイメージを払拭できていないかどうかが現実の問題かも知れないので有れば、首長始めPR活動にも力を入れながら、補足的にも各種条例策定も検討を要すると思います。	男	50代	千葉県	夏	会津
新幹線停車駅周辺(商店街・商業施設)の整備	男	50代	東京都	秋	会津
福島県内の情報をエリアごとに分りやすく県のホームページなどに記載してほしい(観光客があまり知らない穴場スポットなど)。	男	50代	埼玉県	秋	会津
魅力のある施設・自然を作り情報を広く発信していく。	男	50代	愛知県	秋	会津
自然や風景の保全をするにしても、単に昔ながらのものを現状として残しても特徴がなく、その自然や風景にどのような意味があるのか、あつたのかと強く印象付けるためには手を加えることも必要であり、演出が必要と考えます。	男	50代	福島県	冬	会津
首都圏の私鉄等の公共交通機関における情報発信の頻度アップ。	男	50代	千葉県	夏	会津
観光モデルコースの確立と情報の発信の仕方、天気や年代別に1日・2日のコースを選択できるようにする。年代別と言っても選択肢たくさん作って欲しい。(鶴ヶ城・大内宿・五色沼などそれぞれは良く発信されているが会津や福島県全体での発信がされていない)。	男	50代	神奈川県	春	会津
北塩原村にお世話になりましたが、隣の猪苗代は、北塩原村の後追いの観光振興をやっているようで、これでは駄目だと思いました。北塩原村さんの頑張りそのものが猪苗代の観光振興に役立つとは思えません。猪苗代の役場、商工会、観光協会様、真剣に考え「道の駅」をめぐるりかかったが、詳しい地図がみつからなかった。	男	50代	福島県	春	会津
今回東山温泉へ宿泊し、宿はとても良かったです。が、地域的にさびれている感じが大きかったです。もう少し地域全体が盛り上がるとうれしいですネ。	女	50代	埼玉県	秋	会津
震災後の復興アピール、大変な事とは思いますが、福島を応援しています。頑張ってください。また来ます。	女	50代	埼玉県	秋	会津
原発、はっきり、しっかり情報を出せば良い。	女	50代	新潟県	夏	会津
東山温泉の古く閉鎖されたホテルなどがのこっていて、ちょっとこわい感じがありました。	女	50代	福島県	春	会津
子ども連れで楽しめる手づくり参加教室とか。	女	50代	東京都	春	会津
ゆるキャラがイマイチ、これだと言えるB級グルメ。	女	50代	神奈川県	春	会津
景観などどこどころもいっぱいあり食べ物もとても美味しいのもっと沢山の人が来てもらえたら嬉しいです。少し遠いので必然的に交通費・時間がかかるので混雑がなければよいと思います。なので道路の渋滞緩和があるとよいと思います。	女	50代	東京都	春	会津
車で廻れる観光地図等の充実。	男	60代	埼玉県	秋	会津
◎特産品、他に無い物◎天気が悪い時に楽しむ所(事)	男	60代	愛知県	秋	会津
・話題になる様なトイレの設置(清潔さ、臭いに注意)・学生が集まるイベントの開催。	男	60代	東京都	春	会津
PRは顧客別にしほり込む。せめて、2項目程度に。たとえば、ドライブと食事、温泉と、買物とか。	男	60代	茨城県	夏	会津
交通手段がもっと分かりやすいように年寄りにはスマホが無いので、大きな文字で書いた分りやすいパンフレットがほしい。	男	60代	東京都	秋	会津
案内等標識を多く設置していただきたい。	男	60代	愛知県	秋	会津
黄金の田園風景が大変すばらしかったです。今後もこの風景を大切にしていきたいです。	男	60代	新潟県	夏	会津
人とのふれあい！！	男	60代	東京都	夏	会津
温泉街の道路が狭いのが不便です。	女	60代	埼玉県	秋	会津
・案内板をふやしてほしい。・年寄から子供まで楽しめる催しの設置。・県内名物のアピール	女	60代	福島県	春	会津
道の駅で山菜(こしあぶら等)がおいでないので質問すると、センウムが出るのでおいでないとの事、テレビ等で風評被害と言っているが、やはりまだ問題があるのだと実感した。東北、大好きなので心配です。	女	60代	埼玉県	春	会津
宿泊の時ハビリ等の人も温泉に楽に入れる用にしてもらいたい。パリアフリーツアーセンターのホームページを活用させていただきました。が具体的な設備、充実度は各宿泊施設ページ詳細が一番役に立ちましたし、来てみてわかるものも多かったです。リステルさんの浴場は浴場内は台があつたり、手すりが両側だつたり、安心できました。(浴場にたどりつくまでが距離があつたが。)	女	60代	神奈川県	夏	会津
全国に向け定期的継続的に情報発信をされては如何でしょうか！	男	70代	奈良県	春	会津
自然風景にはあまり手を加えないように！！	男	70代	愛知県	秋	会津
・高層ビルをやめ自然景観を保って欲しい。・原発廃止して海岸で遊べるようにして下さい。	男	70代	埼玉県	春	会津
年々きれいに整備されて、とても観光しやすいです(隣の県なので時々来ていますので特に感じます)。	女	70代	茨城県	秋	会津
滝(達沢不動滝)を見学に行きましたが、案内表示もなく、この先に、入れるのか、本当に滝があるのか、とても不安でした。農家の方に聞いてもはっきりせず、こんなにすばらしい滝があるのもったいないと思いました。	女	70代	神奈川県	夏	会津
私の住む地域ではあまり福島のPRがないので、もっと色々なところであれば行きたくなる。	女	30代	東京都	夏	南会津

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
頑張ってください！！同じ被災者として応援します。	男	60代	宮城県	夏	南会津
・若い人の力・観光地での割引券	女	60代	千葉県	夏	南会津
地震支援が目的	男	70代	千葉県	秋	南会津
毎年、冬にスキーと温泉で旅行をします。友人も同じような人が多いので、インターネット等で情報を探せるようなサイトがあると良いなと感じました。	女	20代	茨城県	春	相双
家族で楽しめる所があるといいと思います。	男	30代	茨城県	秋	相双
道のえきやサービスエリアに足湯。	女	30代	茨城県	秋	相双
農家の方の努力や観光業の方々の頑張りで、ずい分復活してきたとは思いますが。でも絶対元通りにはならない部分も残ってしまう。アンダーコントロールなんてウツかないで、住民の不安に寄り添いつつ「安全な食」をPRできるように情報をしっかり公開して「豊かな福島県」をみんなで作ってほしいと思います。	女	50代	東京都	秋	相双
福島独特の味の何かをつくる。	男	60代	宮城県	春	相双
会津若松市大変良かったです。	女	60代	千葉県	春	相双
・福島県は会津・中・浜とそれぞれ特色のある観光地があるので、一般的に知られていない所のPR(食べもの、●●など)をもっと。・観光地をルート化し、宿泊するようなプランを色々考えPRする。・被災地の復興になるようなプランも考えてほしい。	男	80代以上	福島県	秋	相双
お金をやすくする。	男	10代以下	福島県	夏	いわき
バス増やしてほしいですが…。難しいですね。	男	10代以下	東京都	冬	いわき
どうぶつ園とかこうえんとかをいっぱいついたり、木をうえたり、まちのでっかいシンボルがあればいいと思う。	男	10代以下	宮城県	秋	いわき
福島県内でのおすすめ場所などをもう少し推してくれと分かりやすいと思いました。	男	10代以下	東京都	夏	いわき
キッチン付きの宿(民泊も含む)で外国人の長期滞在をねらう。SNSで情報発信する。	女	10代以下	東京都	春	いわき
・もっと観光地をアピールした方がよい。何かあるのかわからない。・インターネットやSNSを通じて景色を発信した方がよい。	男	20代	東京都	秋	いわき
○今回の古滝屋旅館など源泉かけ流しで温泉の設備もとても良いので、もっとアプローチ(メディアやネット)を沢山された方がよいと思います。○山や海があるので、それを活かしたツアー(バスツアーなど)などで回れる(効率よく)土日の1泊2日(働いている人や学生を狙った)ツアーなどあるといい。○良い人が住んでるので民家(福島県の人)の家に泊まれるツアーとかあるのも良い。○神社・スピリチュアル、歴史など流行っているの、パワースポット特集をつくと良い。「徳を積む」など寺院に泊まって修業など「人生について為になる教え」など提供する機会を出す所が良い(都会で疲れてる人の為の)○おおくりグループのように格安で都心からバスを出し、年金暮らしの人を狙う。○高速バスと提携していわき湯元まで「無料」でバスを出し、湯元の旅館に1泊したら(証明書出して)バス代をタダにする。平日は年金暮らしの年寄狙う。土日は(家族連れ狙う)家族連れは子供が喜ぶもの、旅館保育所設置。	女	20代	神奈川県	秋	いわき
温泉と特産品をもっと全国にPRすると良い。福島県は買い物する所(お店)が少ない。イオン小名浜ができるのが楽しみ。	女	20代	千葉県	冬	いわき
外国人に向けたPR	女	20代	台湾	秋	いわき
良いところはもっとあるので、よりPRしてもいいと思います。	男	30代	群馬県	夏	いわき
道路の白線が見えにくい。	男	30代	神奈川県	秋	いわき
群馬に住んでいて、隣接県にも関わらず情報が少ない。一都三県以外にもPRが必要。魅力はあるのだからSCなどで「触れる」ことのできるイベントを実施。	男	30代	群馬県	夏	いわき
ユーチューブでイベントなど、日常のできごとなどを配信する。	男	30代	茨城県	春	いわき
地域のPR不足を感じる。せつかくの良さがあまり知られていない。	男	30代	千葉県	夏	いわき
全国ターミナル駅など人が集まる場所へゆるキャラが来る福島イベントを開催(静岡県が昨年やっていました)。その時、現在の写真展示をし、福島が元気だとアピール。新聞にて福島産食品がまだ抵抗ありと答える人がいて残念な気持ちになります。	女	30代	神奈川県	夏	いわき
・全国TVでのアピール。	女	30代	福島県	春	いわき
それぞれの地域と考えたテーマに沿ったカフェを作る。例えば、小名浜ならBEACH風、湯元なら温泉カフェ、湯の岳なら山カフェ…と店内は思わず写真を撮りまくりたくなるようなオシャレな雰囲気とコーヒーの味も手を抜かない。	女	30代	神奈川県	秋	いわき
お土産や名産品をもっといろいろな所で販売してほしいです。	女	30代	千葉県	冬	いわき
関西出身なので東北が遠く行く機会がなかなかなかったのですが、良い所が多いのでもっとPRしてほしいです。	女	30代	福島県	秋	いわき
芸能人を呼んで地域のお祭りを盛り上げる！	女	30代	千葉県	冬	いわき
色々なアクティビティや自然や環境をもっと生かしてアピールしてほしい。酪農カフェオレ、ハワイアンズなど都会で知名度のある施設モノをふんだんに利用したイベントを開催して福島に来てもらう。	女	30代	神奈川県	秋	いわき
昨年より、アクアマリンの近辺が整備されて美しい景色になった。5/21、いわきオールジャンルカーイベントに来たのですが、他にも地域の魅力づくりを行っていただくと皆んなも福島(うつくしま)に来ると思います。大好き福島、皆んなで発展を望みます。	男	40代	茨城県	春	いわき
今回は仕事ですが、またプライベートできます。◎復興支援にも来ます。	男	40代	埼玉県	秋	いわき
ハワイアンズへのシャトルバス、夏休みは夜のショーを見てバスがありますが、その他の期間がなく、タクシーなどの利用となってしまう。フラの町としてフラ女将が始動して田植えに参加させて頂きましたが、色々な体験出来れば嬉しいです。	男	40代	東京都	冬	いわき
もっとPR活動の実施	男	40代	宮城県	夏	いわき
「福島」とするととても広いので、時期によってオススメのエリアをしぼって色々アプローチされるとよりみりよく感じやすいと思います。	女	40代	埼玉県	冬	いわき
もう少し積極的な接客などがあつたらいいと思う。でも、私は福島が好き。	女	40代	千葉県	夏	いわき
車以外でもたのしめるような二次交通の充実。	女	40代	宮城県	夏	いわき
初めて訪れましたがとても良いところだなと思いました。でもまだやはり…伝わっていない部分がたくさんあります。他の県からは、まだ危ないのでは？と思われています。それは「安全」というプロモーションがまだまだ足りていません。もっともっとPRして下さい。遠く秋田にも「良さ」が伝わります様、秋田から応援しています。	女	40代	秋田県	夏	いわき
福島県まい年旅行に行きますが、もっと子供が楽しめるイベントをふやして！！	女	50代	茨城県	春	いわき
・コスバが悪い。・もっと価格を下げる。・これだけ良質の温泉があるのに、利用されていないのは、もったいない。	女	50代	福島県	春	いわき
①1Fの安全な解体と永久安全(100～500年後に水俣のような「ダークツーリズム」のモニュメントとして、健康・研修・反省の施設に)。②2Fの即時停止と解体。③温泉資源の確保とまちづくり。	男	60代	東京都	夏	いわき
もっと福島県(地域・観光地)の良さをアピールして下さい。面白い所、紹介して下さい。	男	60代	千葉県	秋	いわき
温泉を広くアピールした方がよい。大変良い温泉であるのにもったいない。関係者の方々の努力が不足していると思われる。以上	男	60代	千葉県	夏	いわき
・観光コースにバス(orタクシー)等を定期的に運行する(1日コースとか半日コースでスタート地点が発着してスタート地点に戻る等)。	男	60代	福島県	冬	いわき
今回スリゾートハワイアンズはTVCMなどPRが出来ていると思うが、他の施設はやや不足しているように思います。	男	60代	埼玉県	春	いわき
対象者毎の魅力な情報を流してほしい。家族連れなら…高齢者夫婦なら…若者のカップルなら…etc. なるべくではない情報を！！	男	60代	栃木県	夏	いわき
・観光ルートが決められなかった。時間に合ったコースがいろいろあると良いかな。特産品、食事も込みで。・国道ではあるが狭くこわい所があった(461号)。山道	女	60代	山形県	秋	いわき
公共交通機関の改善	女	60代	北海道	秋	いわき
万葉集の中のみちの歌をたどるバスツアー！！尾瀬が好きでよく行きますが、福島はミニ尾瀬的な所があちこちにあると思いますが、そういう所を軽くハイキング&バスツアーできると中高年(!!)受けするのでは？そう言う所をあちこち発掘して「ミニハイク」マップを作るとか？移動のストレスが少ないバスツアーは良いです。	女	60代	東京都	春	いわき

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
6年前にお世話になっておりました。湯長谷町の復こう住宅にいて衣類製品をたくさん買いもとめる事を出来、今も楽しくカラオケに参加させていただいております。	女	60代	福島県	秋	いわき
福島県は面積が広く、交通の便や他県からの交通手段が高額になり易い(観光地巡り等)。来県者の行きたい場所上位を3~4ヶ所を巡るバスや電車のコースをつくり、運行しながらさい算のとれるコースを2~3に絞り、力を入れて宣伝してはどうでしょう。B級グルメや貝焼、日光の美味コース等もどうでしょう。	女	60代	兵庫県	秋	いわき
自転車道路の整備。	男	70代	福島県	秋	いわき
地場農産物の収穫に応じた権利(株主)制度策(etc桃、りんごや野菜類など)。	男	70代	埼玉県	春	いわき
ハワイアンズその他にもうヶ所観光スポットがあれば…。ハワイアンズはとても良いが、近くの観光スポットの無さと常盤道が少し淋しい感じがします。	男	70代	東京都	夏	いわき
神社めぐりで歩け歩け運動。	女	70代	福島県	春	いわき
フワ女将さんとの田植え〜稲かりなどニュースで見ました。地元との人との交流イベントは長続きすると思います。	女	70代	福島県	冬	いわき

3. 情報提供・誘客プロモーション

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
食の安全性のPRIは必要。出身の東海地方では福島がどの程度の広さか見当がつかない人が多い(周りの友人等)。	男	20代	愛知県	秋	東北
花見山や滝桜が首都圏でも認知度が上がった様に、他の魅力ある場所も、TVやSNS(ネット)等を通じて大々的に情報発信していくべき。	男	30代	埼玉県	春	東北
候補地としてピックアップされることがまず重要だと思う。福島県に行きたくなるキャッチフレーズなどのPRが必要。1度訪れれば自然の優美さや温泉、食材(果物、野菜など)のとりこになるに違いない。	男	30代	埼玉県	夏	東北
・県内には素晴らしい温泉がたくさんあるので、周辺整備はもちろん、もっとアピールをする。・フルーツもおいしいので、女性がたくさん訪れるようにお菓子やデザートを作りさらに広める。	女	30代	埼玉県	夏	東北
震災後に福島に旅行で訪れた人たちの感想をHPなどで紹介してはどうでしょうか?温泉、お食事の良さ、そして復興に向けて動く姿など、来てみて初めて分かる・感じるがあります。応援しています!	男	40代	熊本県	夏	東北
会津方面は観光名所や飲食店、体験などいろいろあるが、東北エリアはあまりないので何かあるといい。温泉がすばらしいので何度も来たいが他にすることがないので…。温泉の良さをもっとアピールしてもいいと思う。手作り温泉卵とかかきこるとおいしい。手作りジャム体験とか安くできるといい。	女	40代	神奈川県	夏	東北
再来の際の割り引き等(証明出来れば)。	女	40代	神奈川県	秋	東北
数年間スパンの宿泊、買い物、レジャー等に対するポイント制の導入などどうでしょう?ポイントに応じてプレゼントがあれば再訪も増えるのでは?秋は新米、りんご、ぶどうなど美味しいものが多いため、温泉、紅葉の良さをTV番組でもっと紹介してもらおう。	男	50代	東京都	秋	東北
フルーツの王国でもある福島。もっとフルーツを利用した地元のおいしいものを作り、配信してほしい。	男	50代	東京都	秋	東北
福島駅での買い物を利用して欲しい。JR金沢、富山仙台等の様にすれば良いと思います。	男	50代	東京都	春	東北
宿泊等の料金の割引、又はサービスをする。	男	50代	新潟県	秋	東北
・自然の魅力をもっと伝える。・宿泊施設の充実。夏は台風も多い。でも室内で家族がすごせる所があると天気に関係なく来ることができる。	女	50代	千葉県	夏	東北
温泉あづま館がお気に入りです。3、4回来ています。福島県には魅力的なものがたくさんあります。温泉、山、ジオパーク、花見、紅葉、農産物。しかし個々の商店のがんばりに支えられているような気がします。例えば、名物円盤餃子は昼間、煎餅が無ければ観光客は食べられません(夜は温泉宿で食べるから)。せっかくのフルーツ王国なのにフルーツ狩りしかありません。まるせい果樹園、森のガーデンのような店がたくさんあってPRすればスイーツ好きが押しよせると思います。福島市内で観光できる場所があまりよくわかりません。福島県の観光のポテンシャルはとても高いと思うので、上手につなげてもっと魅力を引き出してほしいと思います。私は福島を愛しているので、東京ではミディッテによく行きます。しかし土日は18時間閉店、ラーメンは16時でラストオーダー。茨城アルシェのにぎわいは対照的です。様々な観光PRがお役所感覚でうまくかみ合っていないような気がします。かわいい、もりもりももっと活躍してもらい、オシャレで小粋な福島をアピールしましょ。	女	50代	東京都	秋	東北
「05のおもてなし意識の向上」は、されているとあらゆるところで感じましたので、とても快く過ごすことができました。03が生かされればもっとよく知ってもらえると思います。	女	50代	千葉県	夏	東北
今流行のインスタグラムなどに各施設が参加し、タグを付けてもらうようにすると思う。例「リステル猪苗代」とかのように。	女	50代	福島県	秋	東北
他地域より宿泊料金等が安い事をアピール。	男	60代	埼玉県	秋	東北
①フットパスのコースをいっぱい作って下さい。②ホームページがみづらい。みたい情報がすぐ探せるようにして下さい。	女	60代	北海道	秋	東北
地域の人達が参加した地場産・食材等の販売。	男	70代	群馬県	秋	東北
ふるさとクーポンのようなものを発行してほしい。旅行代が安くなるため。	男	70代	東京都	夏	東北
特産物を増やす。	女	10代以下	宮城県	夏	県中
・牧場や遊園地が既にあるのであれば情報のアピール強化。	女	20代	東京都	夏	県中
見どころをくわしく、素敵なお知らせをたくさん発信(ホームページなど)するのが良いと思います。	女	20代	福島県	春	県中
何があるのかをPR、TOKIOとともに。	男	30代	東京都	冬	県中
放射能へのあらぬ風評被害で苦勞な事だと思います。関東から最も近い東北、その魅力をこれからも発信し続けて下さい。復興はまだこれからだと思いますが一つづつ乗り越えていきましょう。また来ます。	男	30代	神奈川県	春	県中
冬の福島市周辺観光に毎回困って那須方面に行ってしまう。冬でも楽しめるスポットを知りたいです。	女	30代	埼玉県	冬	県中
駅の中で土産を買う場所が少ないです。会津に行った時はあまり感じませんでした。郡山の方の方言に感動しました。飲食店の方たちの方言…いいですね!旅に来た!という気持ちになりました。	女	30代	新潟県	秋	県中
福島県の良い所PR	男	40代	宮城県	夏	県中
郡山駅周辺は一方通行が多く、道幅もせまいため間ちがえやすい。	男	40代	山形県	夏	県中
喜多方、白河のような大きなレベルの名物を他にも広げる。ぎょうざ、グリーンカレー、ソースかつどん等規模が小さく、売りにするレベルでない。	男	40代	滋賀県	春	県中
バスを利用したかったが、時間的なゆとりがなく駅の案内の営業時間に行けなかったので時間外でも活用できる状況サービスがわかればよかった(10分程度の移動にタクシー利用になってしまった。会議や大会等、誰が参加する催物かによって、案内の資料等工夫が必要である。特に、割引や、観光は限られた時間で行動するため、わかりやすく利便性があるとよい。	女	40代	岩手県	春	県中
東京都から来ました。JRIにいわき湯本のパンフレットがあり、イラストと案内がよかったので今日来てみました。PRがあると、来客につながるおともいました。	女	40代	東京都	秋	県中
各地の良い所をもっとアピールした方がよい。現地の移動手段・見どころがインターネットですぐに探せると便利になる。	女	40代	東京都	冬	県中
福島県ならではの食事がもっと楽しめたいと思いました。鉄道の移動が少し不便でした。	女	40代	兵庫県	夏	県中
九州出身なので毎月福岡へ帰省しています。各県のローカル番組で福島の情報発信しては?福岡で福島の情報番組は見た事がないような…。九州からは距離もあるけど土地感もなく未知の世界で、東北に旅行に行ってきたという話もありました。九州から人に来てもらうには交通の利便性も重要かと。福島ー福岡便(飛行機)あれば行ってみたいと思う人が増えると思います。福島は、温泉も沢山あり、食べ物もおいしいので行ってみたい方は多勢いると思います。	女	40代	新潟県	冬	県中
メディア等の媒体を通して、もっとアピールしたほうがよいのでは…。	男	50代	神奈川県	冬	県中

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
駅等でのポスター展示やパンフレット(休日をとる都合があるためイベント等の2、3ヶ月に展示)。	女	50代	埼玉県	春	県中
福島を訪問した人の感想等、生の声を何らかの形で他県に発信して、今後につなげてほしいのではないのでしょうか(勿論地元の方の発信も大切ではありますが…)。	女	50代	埼玉県	秋	県中
東北中央自動車道の開通により、福島米沢間が大変近くなりました。どんどん利用して又、福島に遊びに来たいと思います。	女	50代	山形県	冬	県中
福島県のミカを知らない人が多いので、コマーシャルして下さい。	女	50代	埼玉県	秋	県中
安心安全を引き続きアピールする事が大事だと思います。	女	50代	埼玉県	夏	県中
浜側とそれ以外の地域との「熱意」の差を段々と時間がたつにつれ感じる。	男	60代	滋賀県	秋	県中
道の駅が大好き！	男	60代	埼玉県	春	県中
温泉とフルーツを前面に出す！のはどうですか？	男	60代	埼玉県	秋	県中
神社、仏閣を巡ったが、修復中で中に入れなかった所が有、そちらの情報を事前に知りたかった。素朴な宿泊施設かと思いきや、都会的な対応と料理。もう二度と来たくない宿が有りました。	女	60代	東京都	秋	県中
友が福島に友人がいるので福島はよく聞いて心配していました。赤ベコも土産にもりました。発信でますます振興することを願います。	女	60代	山口県	春	県中
温泉は自然を守りながら、脱衣所は清潔感のあるアメニティも揃った空間にすると満足度が増すと思います。	女	60代	埼玉県	秋	県中
私は東京に住んでいますので日本橋の福島アンテナショップへは何度もおじゃましていつも心をいためています。3、11の後も福島の浜通りに宿を取り、見て廻りました。又、何度も来るつもりです、がんばって下さい。	女	60代	東京都	春	県中
道標、道案内が悪く思った所に行けなかった。	男	70代	千葉県	春	県中
飲食店舗の育成	男	70代	神奈川県	秋	県中
大型の太陽光発電等の規制強化で、自然風景・農村風景の保全を強く希望します。	男	70代	栃木県	春	県中
3、11以前と同じくらいには、福島産の農漁産物を、まだ見かけられていない。風評は残っているが、袋に放射能残量を書くなどして、出荷が増えるよう願う。	女	70代	東京都	春	県中
隠れた名所や、地域の人のみを知る良い場所、等魅力はまだまだある。メジャーな部分だけでなく、地域にねざした小さな魅力も紹介していければと思う。	男	20代	福島県	春	県南
もっと子供が楽しめる場所がほしい。	男	30代	福島県	冬	県南
観光地のトイレがキレイになって欲しい。観光コンシェルジェがその場所にいると助かります。	女	30代	福島県	夏	県南
情報発信+おもてなし、来てもらったのがっかりは一番さげたい。福島県民のあたたかい思いやり、気くばりが目に見えらるととてもよいと思う。	女	40代	福島県	夏	県南
キャンプじょうのじょうほうがほしい。	男	10代以下	東京都	夏	会津
たのしかった。たつきゅう。	女	10代以下	千葉県	夏	会津
地域のPR動画(話題になりそうなもの)をYouTubelにあげる、など。	女	10代以下	神奈川県	秋	会津
観光用の周遊バスが電車の本数の増加。酒飲みは運転できないのでつらいです。	男	20代	東京都	秋	会津
もっと福島の良さを前面で紹介していくとより良いと思います。	男	20代	神奈川県	夏	会津
今回使わせていただいた地方創生のチケットや安く気軽に旅行けるようなものがあるとせっかくだし行ってみようか、となると思います。	女	20代	東京都	秋	会津
自然がキレイでゴミが落ちていなく、素晴らしいと思いました。PRをたくさんお願いします。	女	20代	茨城県	夏	会津
商工会(系?)HPのリンク先を増やす。またはリンク先ページの改善。あいつもめん製品の充実と値下げ。	女	20代	千葉県	夏	会津
・大内宿に行きたいと思っているが、休日などでも道が混んでいて、結局まだ一度も行けていない。混まない道などあったら知らせてほしい。・柳津に行った。自然が残っていて良かったが、古い店などが多い印象。道など分かりずらかった。分かりやすい大きい看板を作してほしい。	女	20代	新潟県	夏	会津
大変かと思いますが、頑張ってください。	男	30代	東京都	春	会津
①紅葉の身頃かどうかわからなかった。タイムリーな情報を得られるようになると良いと思う。②名物の食べ物が調べてあまり出てこなかった。もっと自信のある名物を出して盛り上げて欲しい。③金曜日の午後休。神奈川県から来たが、17時くらいに着いて見られる観光名所が無かった。何かあれば限られた時間の中でより満喫できると思った。	男	30代	神奈川県	秋	会津
首都圏から鉄道も高速道路も発達しているので、時間的に近いことをアピールして誘致したらいいと思います。	男	30代	東京都	夏	会津
観光(旅行)誌の情報が貧しいのももっと内容を提供すると気を引くものが出てくるかと。	男	30代	東京都	秋	会津
有名人によるCM、インスタ映えする箇所の発見、案内。	男	30代	石川県	秋	会津
いろいろな場所で福島を体験、じっかんしたい。	女	30代	千葉県	秋	会津
地元で採れた野菜や果物を旬の時期に来県した人々に食べてもらって、知ってもらふ機会を増やす工夫をして(クーポンetc…)おいさをアピールしてほしい。	女	30代	福島県	秋	会津
福島県は見所がたくさんあり、何回来ても楽しめます。子供たちが小さい時はアクアマリンやハワイアンズに行き、小、中学生になった今では会津や喜多方などを観光しています。子供たちとの思い出づくりに、体験などを色々やりたいと思うので、色々な体験がのっているガイドブックがあればうれしいです！！また福島に来たいと思います。	女	30代	宮城県	秋	会津
福島は沢山の観光地が有るが、「コレ！」といった日本全体に強く通用するようなものがないと思うので、強く何かを推していった方がいいと思います！	女	30代	千葉県	夏	会津
この時期はゴールデンラインが通行止めですが、グーグルナビを使うとそっちの道を選択されるために少し道にまよってしまいました。もう少しわかりやすい、標しきとかがあると助かります。	女	30代	神奈川県	冬	会津
会津若松の観光公式サイトが情報収集に役立ちました。	女	30代	神奈川県	秋	会津
自然が豊かで、観光する所がたくさんあって、一泊二日では足りなかったです。宿もとても良く、ぜひまたおとずれたいと思いました。見どころが沢山あるので誘客にもっと力を入れたら良いと思いました。	女	30代	神奈川県	秋	会津
名古屋からの飛行機便がほしい。遠いので。	女	30代	愛知県	春	会津
隣県在住ですが、福島の知らないスポットがまだまだあり、行ってみたい場所もたくさんあるので、もっと情報があれば、と思います。近隣の県に対してのアピールを強化することで、「行ってみたい」につながると思います。道の駅が充実しているのでもって魅力があり、人を呼べるスポットだと思います。	女	30代	山形県	春	会津
自家用車、レンタカー以外での交通の充実があると、大変利用しやすいです。	女	30代	東京都	夏	会津
震災を忘れない、信頼できる情報発信を行うことが大事だと思います。	女	30代	新潟県	秋	会津
福島の日本酒をもっと日本全国にアピールする動きをしてほしいです。	男	40代	埼玉県	夏	会津
会津線や只見線など交通のインフォメーションが少ない。	男	40代	東京都	秋	会津
福島は1度でも訪れれば素敵な所だとわかるので、最初の訪問をいかにさせるかだと思います。	男	40代	東京都	夏	会津
良いところが本当たくさんあるのに、情報発信が不足していると思うのももっといっぱい情報発信し、県外の者にも知るチャンスがあれば良いと思います。	男	40代	埼玉県	春	会津
・ゆるきゃら、・お城、・食事、・武将などのキャンペーンを！	男	40代	東京都	春	会津
名古屋から飛行便をほしい(小牧空港)セントレアでなく。遠いため。新幹線ものりつきぎりなので。	男	40代	愛知県	春	会津
トキオさんのPRで好印象です。大丈夫なんだな(色々)と感じます。	女	40代	埼玉県	秋	会津
原発の件があるので、他エリアよりも自然をもっとアピールしたらいい。	女	40代	栃木県	秋	会津
子づれで楽しめる所、何度も来たいような所を作りアピール！！	女	40代	東京都	春	会津

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
子供連れで楽しめる所が多いと嬉しいです。	女	40代	千葉県	夏	会津
美しい街並みだと思う。	女	40代	群馬県	夏	会津
いなわしろ湖マラソンとかどうですか？全国的に広げるような。	女	40代	東京都	夏	会津
お買物で寄ったお店の方々は皆さんとても親切でした。初めて福島に来ましたので、うまく回れない所もあったので、せっかく食べ物もおいしいし、3、4の項目を頑張ってもらいたいです。	女	40代	神奈川県	夏	会津
又、温泉に来たいです。	女	40代	富山県	夏	会津
これからも頑張ってください。また来たいです。	女	40代	神奈川県	秋	会津
宮城県在住ですが、福島の事をあまり知らなかったことに旅行をしてみて気がつきました。福島は各地域事に魅力があって奥が深いので、その特色をうまく近県の方々に伝えられたらもっと良いと思います。グルメとか、商売の星や自然の美しさとか、温泉の良さ、古くて味わいのある街等、まずは来ないと分からないので、でも来たら好きになると思います。キャンペーン等(スタンプラリー、宝探し等)に力を入れていて嬉しいです。	女	40代	宮城県	夏	会津
高速料金割引きて。	女	40代	茨城県	冬	会津
案内を充実して欲しい。例えば「〇〇に行くには××を使う」等の説明。	女	40代	東京都	秋	会津
震災後遠のいていた福島でしたが、久々に来て福島の特産品や名物を来て思い出しました。おいしいものがいっぱいある福島ですが、東京に比べると耳にすることが少ないです。風評被害などあるかと思いますが、もっともっとおいしい、美しい福島を広めて下さい。頑張ってPR動画の発信。かわいいキャラクターでアピール。	女	40代	東京都	冬	会津
良い物が沢山ありますので、発信力だと思います。リピーターになるため一回々の親切さ、おもてなし。声ノ牧グランドホテルさんはフロントさん(顔)がすばらしいです。	女	40代	神奈川県	春	会津
1→観光ルートのガードレールを景観に合わせたものにしてほしい。どこでも人柄は悪くはないと思うが、プロ意識が足りない→愛想がない。客の質問に適切に答えられない。扱っている商品知識が足りない。3→インターネット、ツイッター。7→いなわしろ湖畔の会津民俗資料館、ホコリが目立つ。メンテナンスが足りない！ひどい！受付スタッフは壁にはってある割引システムについて知らないし。貴重な資料を展示しているという意識がなさすぎ！ひどすぎ！スタッフの対応も施設自体も大幅の要改善！	女	40代	東京都	秋	会津
施設入場料の割引サービス、他施設半券提示による割引サービス。	女	40代	茨城県	秋	会津
子供が遊べる公園(遊具がある)があるといいと思いました。(北塩原村の裏磐梯周辺に！！)	女	40代	福島県	春	会津
景観、都市計画等各基礎自治体の条例を概観していない為具体的には言及できませんが、依然原発系の風評的なマイナスイメージを払拭できていないかどうかが現実の問題かも知れないので有れば、首長始めPR活動にも力を入れながら、補足的にも各種条例策定も検討を要すると思います。	男	50代	千葉県	夏	会津
新幹線停車駅周辺(商店街・商業施設)の整備	男	50代	東京都	秋	会津
福島県内の情報をエリアごとに分りやすく県のホームページなどに記載してほしい(観光客があまり知らない穴場スポットなど)。	男	50代	埼玉県	秋	会津
首都圏の私鉄等の公共交通機関における情報発信の頻度アップ。	男	50代	千葉県	夏	会津
観光モデルコースの確立と情報の発信の仕方、天気や年代別に1日・2日のコースを選択できるようにする。年代別と言っても選択肢たくさん作って欲しい。(鶴ヶ城・大内宿・五色沼などそれぞれは良く発信されているが会津や福島県全体での発信がされていない)。	男	50代	神奈川県	春	会津
福島県はお酒がおいしいので、酒造メーカーとコラボして酒蔵祭りのイベントをプランしては？	男	50代	茨城県	春	会津
福島県のスキー大好きです。	男	50代	栃木県	冬	会津
スキー場のPRを増やしてほしい。	男	50代	福島県	冬	会津
・市内観光地めぐりで、駐車場の共通券で車で回りやすくする。・観光名所などの距離時間の名示や、案内板の追加、取付など、地図を見なくても行ける。	男	50代	愛知県	秋	会津
TV番組で特集を発信する、魅力となる情報がわからない。	男	50代	広島県	春	会津
「旅行会社とタイアップし地元の方しか知らない様なツアー」はどうですか。	男	50代	長崎県	秋	会津
子ども連れで楽しめる手づくり参加教室とか。	女	50代	東京都	春	会津
ゆるキャラがイマイチ、これだと言えるB級グルメ。	女	50代	神奈川県	春	会津
今回訪問したところとてもいいところなのに、周りの友人たちはほとんど知らないと言います。もっと宣伝したら人がたくさん来ると思います！(いっぱい来て混雑してほしいですが。)	女	50代	千葉県	夏	会津
鉄道の時刻、特急券が愛知県でもとれるように会津鉄道リバーティ号。	女	50代	愛知県	春	会津
公共交通網の整備	女	50代	東京都	秋	会津
九州の様にクーポン券を発行する。	女	50代	広島県	春	会津
ホテルは大満足でした！！途中で買い物した土産店など、フランクに話をして頂けずちょっと淋しい思いをしました…。もっと話して下さい！	女	50代	東京都	夏	会津
スタンプラリーやクーポンなど定期的に行ってほしい。	女	50代	福島県	夏	会津
近くの道の駅に行きましたが、他県よりも値段設定が高いと感じました。トイレもそうじがしっかりとできていないので、土産物の陳列等も、とても見にくいので指導してもらった方がいいと思います。	女	50代	山形県	春	会津
◎特産品、他に無い物◎天気が悪い時に楽しむ所(事)	男	60代	愛知県	秋	会津
・話題になる様なトイレの設置(清潔さ、臭いに注意)・学生が集まるイベントの開催。	男	60代	東京都	春	会津
PRは顧客別にしぼり込む。せめて、2項目程度に。たとえば、ドライブと食事、温泉と、買物とか。	男	60代	茨城県	夏	会津
交通手段がもっと分かりやすいように年寄りにはスマホが無いので、大きな文字で書いた分かりやすいパンフレットがほしい。	男	60代	東京都	秋	会津
デコ平など、ハイキングの案内が不足していると思った。道標がない。駅に地図が無い。北海道の知床などは充実していた。復興が一段落したら、考えて欲しい。	男	60代	東京都	夏	会津
市町村ぐるみで環境の整備が必要。温泉街も1件1件で頑張るのではなく温泉街全体で考えるべきではないか。	男	60代	千葉県	夏	会津
放射線等風評被害を無くして欲しい。	男	60代	神奈川県	夏	会津
・案内板をふやしてほしい。・年寄から子供まで楽しめる催しの設置。・県内名物のアピール	女	60代	福島県	春	会津
道の駅で山菜(こしあぶら等)がおいてないの質問すると、セシウムが出るのでおいてないとの事、テレビ等で風評被害と言っているが、やはりまだ問題があるのだと実感した。東北、大好きなので心配です。	女	60代	埼玉県	春	会津
宿泊の時リハビリ等の人も温泉に楽に入れる用にしてもらいたい。バリアフリーツアーセンターのホームページを活用させていただきました。が具体的な設備、充実度は各宿泊施設ページ詳細が一番役に立ちましたし、来てみてわかるものも多かったです。リステルさんの浴場は浴場内は台があったり、手すりが両側だったり、安心できました。(浴場にたどりつくまでが距離がありました。)	女	60代	神奈川県	夏	会津
もっと福島の様々な魅力を発信できると良い。	女	60代	東京都	夏	会津
各地区毎のスタンプラリーと参加賞プレゼントなど。	女	60代	福島県	夏	会津
毎年違う地域を旅行しているので来年は福島県には来ない予定。	女	60代	北海道	秋	会津
九州からも東北は行きやすくなっている為、色々な情報をテレビ、ラジオ、雑誌、新聞etcで宣伝を積極的にしていくと良いと思います。	女	60代	福岡県	秋	会津
今回のようなアンケートで何かプレゼントなどあれば興味をそそられます。また、スタンプラリーで懸賞などもいいと思います。	女	60代	東京都	夏	会津
全国に向け定期的継続的に情報発信をされては如何でしょうか！	男	70代	奈良県	春	会津
ホテル、旅館、宿泊予約者等への確認をかねた近況情報伝達。	男	70代	茨城県	秋	会津

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
今回は事前の調査がほとんどできなかった。解りにくい(インターネット)。前回(20年前)の記憶で来た。大町通りを歩いたがシャッターの家が多かった。こちらに来てからは案内図などあり問題ない。	男	70代	東京都	春	会津
鶴ヶ城、東山温泉を中心とした観光振興。「なせばなる」の大河ドラマの再現。	男	70代	新潟県	冬	会津
・裏磐梯でトレッキングを楽しみましたが、コースの案内板等の不備が感じられた。コース案内板の整備をしていただけると有りがたい。	男	70代	埼玉県	夏	会津
年々きれいに整備されて、とても観光しやすいです(隣の県なので時々来ていますので特に感じます)。	女	70代	茨城県	秋	会津
滝(達沢不動滝)を見学に行きましたが、案内表示もなく、この先に、入れるのか、本当に滝があるのか、とても不安でした。農家の方に聞いてもはっきりせず、こんなにすばらしい滝があるのもったいないと思いました。	女	70代	神奈川県	夏	会津
私の住む地域ではあまり福島のパRがないので、もっと色々なところであれば行きたくなる。	女	30代	東京都	夏	南会津
頑張ってください!! 同じ被災者として応援します。	男	60代	宮城県	夏	南会津
毎年、冬にスキーと温泉で旅行をします。友人も同じような人が多いので、インターネット等で情報を探せるようなサイトがあると良いなと感じました。	女	20代	茨城県	春	相双
家族で楽しめる所があるといいと思います。	男	30代	茨城県	秋	相双
農家の方の努力や観光業の方々の頑張りで、ずいぶん復活してきたなどは感じます。でも絶対元通りにはならない部分が残ってしまう。アンダーコントロールなんてウソつかないで、住民の不安に寄り添いつつ「安全な食」をPRできるように情報をしっかり公開して「豊かな福島県」をみんなで作ってほしいと思います。	女	50代	東京都	秋	相双
モデルコースを示して頂くスムーズに観光できると思います。また、思い出、体験が出きるように参加するとか、何か残すとかできるとよいと思います。	女	50代	茨城県	秋	相双
初めて訪れました。とてもきれいな施設です。ドックランも利用し、喜びました。	女	50代	栃木県	夏	相双
福島独特の味の何かをつくる。	男	60代	宮城県	春	相双
原発事故による風評がまだまだ残っているし、原発事故復興の様子について知られていないこともあるので、継続的にあきらめずに訴えていく努力をしよう!!	女	70代	福島県	秋	相双
お金をやすくする。	男	10代以下	福島県	夏	いわき
バス増やしてほしいですが…。難しいですね。	男	10代以下	東京都	冬	いわき
ありがとうございました。	男	10代以下	大阪府	夏	いわき
キッチン付きの宿(民泊も含む)で外国人の長期滞在をねらう。SNSで情報発信する。	女	10代以下	東京都	春	いわき
・もっと観光地をアピールした方がよい。何かあるのかわからない。・インターネットやSNSを通じて景色を発信した方がよい。	男	20代	東京都	秋	いわき
○今回の古滝屋旅館など源泉かけ流しで温泉の設備もとても良いので、もっとアプローチ(メディアかネット)を沢山された方がよいと思います。○山や海があるので、それを活かしたツアー(バスツアーなど)などで回れる(効率よく)土日の1泊2日(働いている人や学生を狙った)ツアーなどあると良い。○良い人が住んでるので民家(福島県の人)の家に泊まれる)ツアーとかあるのも良い。○神社・スピリチュアル、歴史など流行っているので、パワースポット特集をつくと良い。「徳を積む」など寺院に泊まって修業など「人生について為になる教え」など提供する機会を出す所が良い(都会で疲れている人の為の)○おおるりグループのように格安で都心からバスを出し、年金暮らしの人を狙う。○高速バスと提携していわき湯元まで「無料」でバスを出し、湯元の旅館に1泊したら(証明書出して)バス代をタダにする。平日は年金暮らしの年寄狙う。土日は(家族連れ狙う)家族連れは子供が喜ぶもの、旅館保育所設置。	女	20代	神奈川県	秋	いわき
すごくステキなところでした。また次回も旅行で来たいです。	女	20代	群馬県	夏	いわき
03. 一実際に来た若者に福島県についてSNSで拡散して貰えるよう、このアンケートの様に景品を付けると良い。07. 一町おこしや観光学を専攻した学生を引き抜く。ボランティアを募る。	女	20代	埼玉県	秋	いわき
良いところはもっとあるので、よりPRしてもいいと思います。	男	30代	群馬県	夏	いわき
群馬に住んでいて、隣接県にも関わらず情報が少ない。一都三県以外にもPRが必要。魅力はあるのだからSCなどで「触れる」ことのできるイベントを実施。	男	30代	群馬県	夏	いわき
ユーチューブでイベントなど、日常のできごとなどを配信する。	男	30代	茨城県	春	いわき
地域のPR不足を感じる。せつかくの良さがあまり知られていない。	男	30代	千葉県	夏	いわき
全国ターミナル駅などが集まる場所へゆるキャラが来る福島イベントを開催(静岡県が昨年やっていました)。その時、現在の写真展示をし、福島が元気だとアピール。新聞にて福島産食品がまだ抵抗ありと答える人がいて残念な気持ちになります。	女	30代	神奈川県	夏	いわき
アクアマリンでのつり堀等のイベントは知らなかったのでもっと情報を出して観光客をよびこめばいいと思った。とても楽しかった。	女	30代	宮城県	夏	いわき
どんな観光があるのか、いまいわからないので、観光マップカラーでくわしいものがあると便利。	女	30代	群馬県	秋	いわき
昨年より、アクアマリンの近辺が整備されて美しい景色になった。5/21、いわきオールジャンルカーイベントに来たのですが、他にも地域の魅力づくりを行っていただくと皆んなも福島(うつくしま)に来ると思います。大好き福島、皆んなで発展を望みます。	男	40代	茨城県	春	いわき
もっとPR活動の実施	男	40代	宮城県	夏	いわき
今のタイミングだからこそフクシマに来るとお得!! ?のようなプロモーションに関西人は弱いと思います。	男	40代	大阪府	夏	いわき
海外向けの情報発信、マーケティングのための体制強化(組織、人材、予算)	男	40代	神奈川県	冬	いわき
初めて訪れましたがとても良いところだなあと感じました。でもまだやはり…伝わっていない部分がたくさんあります。他の県からは、まだ危ないのでは?と思われる。それは「安全」というプロモーションがまだまだ足りていません。もっともっとPRして下さい。遠く秋田にも「良さ」が伝わります様、秋田から応援しています。	女	40代	秋田県	夏	いわき
わが家の子どもたちは、福島県イコールハワイアンズです。せつかくある有名な施設をもっと利用して、どんどん宣伝していくといいと思います。ちなみにわたしにとっての福島県は両親の出身地です。何が起きても良い印象しかないの、今後たくさん来たいと思います。	女	40代	茨城県	夏	いわき
東京のアンテナSHOPどこにあるのか等もっとしらしてほしい。	女	40代	東京都	夏	いわき
「フラのまちいわき湯本温泉、ふらふらお散歩マップ」のようなものを全国に発信する(旅行会社・ネットでも)。これを見て更にあちこち行きたくなりました。復興を応援しています。また来ます。	女	40代	岐阜県	春	いわき
いい温泉(地)がいっぱあるのに知られていない。TOKIOの食のCMは見るのに。	男	50代	東京都	秋	いわき
・映画やドラマのロケ地になった場所があれば、その地をアピールする。・綾瀬はかさんのような全国へ発信して影響力のある人を採用する。	女	50代	福島県	冬	いわき
古滝屋さんの温泉はとても良かったです。その情報をもっと提供できるものがあると良いと思います。	女	50代	神奈川県	秋	いわき
・観光コースにバス(orタクシー)等を定期的に運行する(1日コースとか半日コースでスタート地点が発着してスタート地点に戻る等)。	男	60代	福島県	冬	いわき
今回スバリゾートハワイアンズはTVCMなどPRが出来ていると思うが、他の施設はやや不足しているように思います。	男	60代	埼玉県	春	いわき
対象者毎の魅力的な情報を流してほしい。家族連れなら…高齢者夫婦なら…若者のカップルなら…etc. するではない情報を!!	男	60代	栃木県	夏	いわき
生花が所々魅力であり白ゆりの花のおいがとてもいいかおり、いやされました。	男	60代	東京都	春	いわき
・温泉のよさ・アクセスのよさ・補助成・お祭(みこしかつぎ)&温泉をPR。	男	60代	埼玉県	春	いわき
雨に降られて、見学地を旅館に聞いたところ、いわき石炭・化石館ほるるを案内され大変よかったです。もっと広報等でアピールすべき。ツアー経路等に入れるべき。	男	60代	千葉県	春	いわき
6年前にお世話になっておりました。湯長谷町の復こう住宅にいて衣類製品をたくさん買いもとめる事を出来、今も楽しくカラオケに参加させていただいております。	女	60代	福島県	秋	いわき
すごくステキだったので、ぜひまわりにオススメしたい。	女	60代	群馬県	夏	いわき

4. 全国への大規模情報発信、旅行会社との連携など

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
花見山や滝桜が首都圏でも認知度が上がった様に、他の魅力ある場所も、TVやSNS(ネット)等を通じて大々的に情報発信していくべき。	男	30代	埼玉県	春	県北
候補地としてピックアップされることがまず重要だと思う。福島県に行きたくなるキャッチフレーズなどのPRが必要。1度訪れれば自然の優美さや温泉、食材(果物、野菜など)のとりこになるに違いない。	男	30代	埼玉県	夏	県北
ソフトバンクの電波が弱い。	男	30代	茨城県	秋	県北
私は以前東北に住んでいましたので、今でも福島県に観光で訪れますが、関西圏の友人で東北へ観光する／した人はほとんどおりません。立地上、遠方のため、移動に大きな時間と費用がかかることが理由かと思います。又、東北に何があるか知らないということも理由として挙げられると思います。	女	30代	滋賀県	夏	県北
震災後に福島に旅行で訪れた人たちの感想をHPなどで紹介してはどうでしょうか？温泉、お食事の良さ、そして復興に向けて動く姿など、来てみて初めて分かる・感じるがあります。応援しています！	男	40代	熊本県	夏	県北
今の努力も継続すれば、時が経つにつれ、観光客は戻って来るし、増えると思います。	男	40代	東京都	夏	県北
福島県はほどほどの距離で丁度よいところ。自然、文化なども多い。子供たちが楽しめるような(体を動かせたり)自然を生かしたものがよい。野菜も美味しいので都会で体験できない野菜収穫などもよいと思う。	女	40代	埼玉県	夏	県北
新幹線などを使うとコストが上がり考えるところがある。その後に、周辺観光を考えてもコストがかかってしまう。どちらか1つで良いので低コストで乗れるバス等を利用できれば集客できるのではないのでしょうか。とてもサービスも良く、食事も美味しかったのでぜひお願いします。毎年遊びに来ていた福島県です。祖母が亡くなり足が遠のきました。泊まる場所ができれば年1回は来たいです。	女	50代	神奈川県	夏	県北
他地域より宿泊料金等が安い事をアピール。	男	60代	埼玉県	秋	県北
しん炎に更に注目した。すばらしい自面に、ブランド米(でも新潟、秋田の方がしんしつ)でも昨日のお米はおいしかった。おいしければ買いたい。心配がなければもっとアピールしてみてもいい。もっと手が届くに出掛けてこれと思う。とにかく応援しています。	女	60代	神奈川県	春	県北
良い温泉がたくさんあるのに知らない人が多い。私達からすると静かに温泉めぐりが出来るので良いが、もっと多くの人に知ってもらいたいと思う。	女	60代	神奈川県	夏	県北
☆ドラマ・映画・アニメの舞台になったらもっと観光が盛り上がると思う。☆福島は良いところたくさんあるのでがんばってほしい。	女	20代	東京都	夏	県中
福島サイコー！がんばれ福島！	男	40代	東京都	冬	県中
九州出身なので毎月福岡へ帰省しています。各県のローカル番組で福島の情報を発信しては？福岡で福島の情報番組は見た事がないような…九州からは距離もあるので土地感もなく未知の世界で、東北に旅行に行ってきたという話もありきいた事はありません。九州から人に来てもらうには交通の利便性も重要かと。福島ー福岡便(飛行機)あれば行ってみようと思う人が増えると思います。福島は、温泉も沢山あり、食べ物もおいしいので行ってみたい方は多勢いると思います。	女	40代	新潟県	冬	県中
今回、都民対象の被災地宿泊助成(1泊3000円)を利用して出かけました。来月以降も2月まで毎月助成金を使って福島県を訪れる予定です。今後もこのような制度があれば有難いと思います。福島は東京から新幹線ですぐなので、これからも各地の温泉に泊まって復興支援をしていきたいです。	女	40代	東京都	秋	県中
福島を訪問した人の感想等、生の声を何らかの形で他県に発信して、今後につなげてよいものではないでしょうか(勿論地元の方の発信も大切ではありますが…)。	女	50代	埼玉県	秋	県中
安心安全を引き続きアピールする事が大事だと思います。	女	50代	埼玉県	夏	県中
道の駅が大好き！	男	60代	埼玉県	春	県中
春、夏等長期休み(特に子供や孫)に比較的長期滞在できる安価な宿泊施設(農村・自然を体験できるような)を作って頂きたい(多くの人達に福島を体験してもらう)。	男	60代	神奈川県	春	県中
観光地のトイレがキレイになって欲しい。観光コンシェルジュがその場所にいると助かります。	女	30代	福島県	夏	県南
キャンプじょうのじょうぼうがほしい。	男	10代以下	東京都	夏	会津
地域のPR動画(話題になりそうなものをYouTubeにあげる、など)。	女	10代以下	神奈川県	秋	会津
Q2 地域の魅力づくりについて、イベントなどがあると家族などで参加するのが良いと思います。	女	10代以下	埼玉県	夏	会津
観光用の周遊バスが電車の本数の増加。酒飲みは運転できないのでつらいです。	男	20代	東京都	秋	会津
気球に乗りたかったです。	男	20代	東京都	秋	会津
プランが少ないように感じる。	男	20代	東京都	秋	会津
今回使わせていただいた地方創生のチケットや安く気軽に行けるようなものがあるとせっかく行ってみようか、となると思います。	女	20代	東京都	秋	会津
東京駅等にある写真広告はよく目について魅力的です。若者はSNS映えを気にする傾向があるので、フォトジェニックスポット等がたくさんほしいな…と思います。	女	20代	千葉県	夏	会津
観光(旅行)誌の情報が貧しいのもっと内容を提供すると気を引くものが出てくるかと。	男	30代	東京都	秋	会津
いわき市をもっと盛り上げてみてはいかがでしょう。	男	30代	福島県	冬	会津
震災での被害を受けた施設や地域めぐりや、復興した後と前の現場めぐりをしてみては。	男	30代	栃木県	夏	会津
予約不要で当日申込できるプログラムを増やしてほしい。(ほとんど前日予約、来て、見てーそれからの体験ができない。)	男	30代	岩手県	夏	会津
マイカー以外での県内移動方法(公共交通機関)の情報発信の強化、旅行行程モデルプランの発信	女	30代	東京都	秋	会津
TVのCMでもいいのもっとアピールしてほしいです。初めてきました水もおいしく空気もきれい、自然豊かで子供達にもいい環境だと思いました。遠くへいこうと来ると残念です。	女	30代	神奈川県	夏	会津
会津線や只見線など交通のインフォメーションが少ない。	男	40代	東京都	秋	会津
福島は1度でも訪れれば素敵な所だとわかるので、最初の訪問をいかにさせるかだと思います。	男	40代	東京都	夏	会津
良いところが本当にたくさんあるのに、情報発信が不足していると思うのもっといっぱい情報発信し、県外の者にも知るチャンスがあれば良いと思います。	男	40代	埼玉県	春	会津
ここでも食べられない！おいしい特産料理をさらに工夫して提供してはどうか。それをもっとネットTVなどに情報をのせアピールする。宿泊の料金補助もあつたら更に良い。	男	40代	福島県	冬	会津
これからも頑張って下さい。また来たいです。	女	40代	神奈川県	秋	会津
宮城県在住ですが、福島の事をあまり知らなかったことに旅行をしてみて気がつきました。福島は各地域事に魅力があつて奥が深いので、その特色をうまく近県の方々に伝えられたらもっと良いと思います。グルメとか、南会津の星や自然の美しさとか、温泉の良さ、古くて味わいのある街等、まずは来ないと分からないので。でも来たら好きになると思います。キャンペーン等(スタンプラリー、宝探し等)に力を入れていて楽しいです。	女	40代	宮城県	夏	会津
ここならではの飲食ができる店が増えたらいいと思う！	女	40代	宮城県	夏	会津
福島のために、もっと人を呼ぶために、そういう気持ち訪れた先でも感じました。このアンケートにしてもです。福島すばらしいところですね！必ず、また来ます。TVの情報番組で、もっともっと、宣伝できるといいですね。例えば、紅葉シーズンおすすめとか！TVでもっと見たいです。	女	40代	東京都	秋	会津
お城の中に車を入れられたことに感動しました。	女	40代	東京都	秋	会津
公共バスの便数が非常に少なく、沢山移動できないのが不満。タクシーより安い交通手段を整備してもらつとあちこち回れてお金ももっと落とせます！！	女	40代	千葉県	秋	会津
TV番組で特集を発信する、魅力となる情報がわからない。	男	50代	広島県	春	会津
「旅行会社とタイアップし地元の方しか知らない様なツアー」はどうですか。	男	50代	長崎県	秋	会津
魅力のある施設・自然を作り情報を広く発信していく。	男	50代	愛知県	秋	会津

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
子ども連れで楽しめる手づくり参加教室とか。	女	50代	東京都	春	会津
公共交通網の整備	女	50代	東京都	秋	会津
九州の様にクーポン券を発行する。	女	50代	広島県	春	会津
ホテルは大満足でした！！途中で買い物したお土産店など、フランクに話をして頂けずちょっと淋しい思いをしました…。もっと話して下さい！！	女	50代	東京都	夏	会津
景観などみどころもいっぱいあり食べ物とても美味しいのでもっと沢山の人が来てもらえたら嬉しいです。少し遠いので必然的に交通費・時間がかかるので混雑がなければよいと思います。なので道路の渋滞緩和があるとよいと思います。	女	50代	東京都	春	会津
随所に会津っこの言葉がありました…まさしくその通り！！皆さん、とてもいい方たちで会津の方たち好きです。また来ますネ。ありがとうございました。	女	50代	静岡県	秋	会津
福島に来て、テレビのCMをみていると、観光の“ふくしま”のCMがよく流れているので他の県でも流すとよいと思う。東北放送でじゅらくのCMが流れています。それをみて前回じゅらくを利用しましたよ。	女	50代	宮城県	秋	会津
日本有数の湖があるのですから、湖を主体としたイベント、キャンペーンeコマース、水上祭り等、新しい風に取り組みないと歴史的な活動だけでは、次世代支援にかげりがでる(きょう味がわかない)可能性が強くなりませんか？時代にそった活動は、県を支えるには必要なことかと思ひます。	女	50代	岩手県	夏	会津
放射線等風評被害を無くして欲しい。	男	60代	神奈川県	夏	会津
人とのふれあい！！	男	60代	東京都	夏	会津
各地区毎のスタンプラリーと参加賞プレゼントなど。	女	60代	福島県	夏	会津
毎年違う地域を旅行しているので来年は福島県には来ない予定。	女	60代	北海道	秋	会津
九州からも東北は行きやすくなっている為、色々な情報をテレビ、ラジオ、雑誌、新聞etcで宣伝を積極的にしていくと良いと思います。	女	60代	福岡県	秋	会津
今回のようなアンケートで何かプレゼントなどあれば興味をそそられます。また、スタンプラリーで懸賞などもいいと思います。	女	60代	東京都	夏	会津
今回河北新報の夏休み号(?)に各県の情報があり、福島競馬や温泉がのってて決めました。又、そのような情報発信してほしいです。	女	60代	宮城県	夏	会津
自然風景にはあまり手を加えないように！！	男	70代	愛知県	秋	会津
関西地方ではわりあい知られていません。紅葉、磐梯山、猪苗代湖、五色沼のすばらしいところをもっと宣伝されるとよい、孫にも野口英世を知らせるとよいと思う。	男	70代	大阪府	夏	会津
01について。特に裏磐梯の自然風景、山林風景はすばらしい。その環境保全と整備に努める必要がある。	男	70代	福島県	夏	会津
東北で1番の観光景観作りに。	男	70代		春	会津
年々きれいに整備されて、とても観光しやすいです(隣の県なので時々来ていますので特に感じます)。	女	70代	茨城県	秋	会津
私の住む地域ではあまり福島のPRがないので、もっと色々なところであれば行きたくなる。	女	30代	東京都	夏	南会津
情報発信量が少ない気がする。	男	60代	神奈川県	春	南会津
満足させて頂きました。	女	60代	岐阜県	秋	南会津
家族で楽しめる所があるといいと思います。	男	30代	茨城県	秋	相双
頑張ってください。	男	50代	宮城県	春	相双
金をやすくする。	男	10代以下	福島県	夏	いわき
○今回の古滝屋旅館など源泉かけ流して温泉の設備もとても良いので、もっとアプローチ(メディアかネット)を沢山された方が良いと思います。○山や海があるので、それを活かしたツアー(バスツアーなど)などで回れる(効率よく)土日1泊2日(働いてる人や学生を狙った)ツアーなどがあると良い。○良い人が住んでるので民家(福島県の人)の家に泊まれるツアーとかあるのも良い。○神社・スピリチュアル、歴史など流っているので、パワースポット特集をつくと良い。「徳を積む」など寺院に泊まって修業など「人生について為になる教え」など提供する機会を出す所が良い(都会で疲れてる人の為)○おおるりグループのように格安で都心からバスを出し、年金暮らしの人を狙う。○高速バスと提携していわき湯元まで「無料」でバスを出し、湯元の旅館に1泊したら(証明書出して)バス代をタダにする。平日は年金暮らしの年寄狙う。土日は(家族連れ狙う)家族連れは子供が喜ぶもの、旅館保育所設置。	女	20代	神奈川県	秋	いわき
温泉と特産品をもっと全国にPRすると良い。福島県は買い物する所(お店)が少ない。イオン小名浜ができるのが楽しみ。	女	20代	千葉県	冬	いわき
福島大好きです！！	女	20代	富山県	秋	いわき
群馬に住んでいて、隣接県にも関わらず情報が少ない。一都三県以外にもPRが必要。魅力はあるのだからSCなどで「触れる」ことのできるイベントを実施。	男	30代	群馬県	夏	いわき
お土産や名産物をもっといろいろな所で販売してほしいです。	女	30代	千葉県	冬	いわき
関西出身なので東北に行く機会がなかなかなかったのですが、良い所が多いのでもっとPRしてほしいです。	女	30代	福島県	秋	いわき
芸能人を呼んで地域のお祭りを盛り上げる！	女	30代	千葉県	冬	いわき
色々なアクティビティや自然や環境をもっと生かしてアピールしてほしい。酪農カフェオレ、ハワイアンズなど都会で知名度のある施設モロをふんだんに利用したイベントを開催して福島に来てもらう。	女	30代	神奈川県	秋	いわき
今のタイミングだからこそフクシマに来るとお得！？のようなプロモーションに関西人は弱いと思います。	男	40代	大阪府	夏	いわき
今回は仕事ですが、またプライベートできます。◎復興支援にも来しました。	男	40代	埼玉県	秋	いわき
初めて訪れましたがとても良いところだなと思いました。でもまだやはり…伝わっていない部分がたくさんあります。他の県からは、まだ危ないのでは？と思われています。それは「安全」というプロモーションがまだまだ足りていません。もっともっとPRして下さい。遠く秋田にも「良さ」が伝わります様、秋田から応援しています。	女	40代	秋田県	夏	いわき
「フラのまちいわき湯本温泉、ふらふらお散歩マップ」のようなものを全国に発信する(旅行会社・ネットでも)。これを見て更にあちこち行きたくなりました。復興を応援しています。また来ます。	女	40代	岐阜県	春	いわき
とてもよい温泉でした。おいしいものもたくさんありました。満足の旅行でした。	女	40代	埼玉県	秋	いわき
いい温泉(地)がいっぱあるのに知られていない。TOKIOの食のCMは見るのに。	男	50代	東京都	秋	いわき
・映画やドラマのロケ地になった場所があれば、その地をアピールする。・綾瀬はるかさんのような全国へ発信して影響力のある人を採用する。	女	50代	福島県	冬	いわき
福島県まい年旅行に行きますが、もっと子供が楽しめるイベントをふやして！！	女	50代	茨城県	春	いわき
・観光コースにバス(orタクシー)等を定期的に運行する(1日コースとか半日コースでスタート地点が出発してスタート地点に戻る等)。	男	60代	福島県	冬	いわき
今回スパリゾートハワイアンズはTVCMなどPRが出来ていると思うが、他の施設はやや不足しているように思います。	男	60代	埼玉県	春	いわき
・温泉のよさ・アクセスのよさ・補助成・お祭(みこしかつぎ) & 温泉をPR。	男	60代	埼玉県	春	いわき
福島県は面積が広く、交通の便や他県からの交通手段が高額になり易い(観光地巡り等)。来県者の行きたい場所上位を3~4ヶ所を巡るバスや電車のコースをつくり、運行しながらさい算のとれるコースを2~3に絞り、力を入れて宣伝してはどうでしょう。B級グルメや自転車道路の整備。	女	60代	兵庫県	秋	いわき
	男	70代	福島県	秋	いわき

5. 住民参加による観光振興の推進、おもてなし意識の向上

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
車道の整備。ところどころ穴や起伏が散見される。	男	30代	宮城県	春	県北
「05のおもてなし意識の向上」は、されているとあらゆる所で感じましたので、とても快く過ごすことができました。03が生かされればもっとよく知ってもらえると思います。	女	50代	千葉県	夏	県北
ペット連れでの快てきな宿泊施設があるとうれしいです。	女	50代	宮城県	秋	県北
話すスピードが早い！標準語ではつまらないので方言を使って、ゆっくりと語ってほしい。旅行者は、地元の人といろいろ話してみたい。	女	50代	長野県	春	県北
☆ドラマ・映画・アニメの舞台になったらもっと観光が盛り上がると思う。☆福島は良いところたくさんあるのでがんばってほしい。	女	20代	東京都	夏	県中
駅の中でお土産を買う場所が少ないです。会津に行った時はあまり感じませんでしたが、郡山の方の方言に感動しました。飲食店の方たちの方言…いいですね！旅に来た！という気持ちになりました。	女	30代	新潟県	秋	県中
喜多方、白河のような大きなレベルの名物を他にも広げる。ぎょうざ、グリーンカレー、ソースかつどん等規模が小さく、売りにするレベルでない。	男	40代	滋賀県	春	県中
近県(茨城etc)との各地での合同催事を！	男	50代	茨城県	秋	県中
ボランティアガイドの拡充	男	50代	千葉県	夏	県中
県の観光施設へのPRが不足しているという前に、観光素材や施設そのものが十分に発掘されていない。今回行った羽鳥湖・プリティッシュルズなどは観光資源として十分魅力的なものとなるものと思う。トータルに押し上げていってはどうか。	男	60代	東京都	春	県中
高齢化が進んでのんびり滞在型の旅行を楽しむ人が増えている。滞在者向けの旅の楽しみ方ポイントなどが各地域で補えば、来訪者が増えると思う。	男	70代	福島県	冬	県中
大型の太陽発電等の規制強化で、自然風景・農村風景の保全を強く希望します。	男	70代	栃木県	春	県中
情報発信+おもてなし、来てもらったのがっかりは1番さけたい。福島県民のあたたかい思いやり、気ばりが目に見えるのととてもよいと思う。	女	40代	福島県	夏	県南
Q2. 地域の魅力づくりについて、イベントなどがあると家族などで参加するので良いと思います。	女	10代以下	埼玉県	夏	会津
もっと観光のプラン、コースを増やしてもいいと思う。	女	20代	福島県	冬	会津
予約不要で当日申込できるプログラムを増やしてほしい。(ほとんど前日予約、来て、見て一それからの体験ができない。)	男	30代	岩手県	夏	会津
お客様の気持ちを少しでも考えて欲しい。	女	30代	神奈川県	夏	会津
ここでしか食べられない！おいしい特産料理をさらに工夫して提供してみよう。それをもっとネットTVなどに情報をのせアピールする。宿泊の料金補助もあつたら更に良い。	男	40代	福島県	冬	会津
テレビ、ラジオ等で紹介された情報(店、食材、イベント等)をまとめて調べることができるもの(サイト)。	男	40代	東京都	夏	会津
施設入場料の割引サービス、他施設半券提示による割引サービス。	女	40代	茨城県	秋	会津
自然や建築物はあるが良くみせる工夫ができると思う。☆ホテルや食事処の気配りももう少し欲しい(温泉施設のそうじ道具がみえている等)。	女	40代	東京都	春	会津
ホテルは大満足でした！！途中で買い物したお土産店など、フランクに話をして頂けずちょっと淋しい思いをしました…。もっと話して下さい！	女	50代	東京都	夏	会津
東山温泉の古く閉鎖されたホテルなどがのこっていて、ちょっとこわい感じがありました。	女	50代	福島県	春	会津
滝(達沢不動滝)を見学に行きましたが、案内表示もなく、この先に、入れるのか、本当に滝があるのか、とても不安でした。農家の方に聞いてもはっきりせず、こんなにすばらしい滝があるのにもったいないと思いました。	女	70代	神奈川県	夏	会津
原発事故による風評がまだまだ残っているし、原発事故復興の様子について知られていないこともあるので、継続的にあきらめずに訴えていく努力をしよう！！	女	70代	福島県	秋	相双
・もっと観光地をアピールした方がよい。何があるのかわからない。・インターネットやSNSを通じて景色を発信した方がよい。	男	20代	東京都	秋	いわき
東京のアンテナSHOPどこにあるのか等もっとしらしめてほしい。	女	40代	東京都	夏	いわき
もう少し積極的な接客などがあつたらいいと思う。でも、私は福島が好き。	女	40代	千葉県	夏	いわき
いい温泉(地)がいっぱあるのに知られていない。TOKIOの食のCMは見るのに。	男	50代	東京都	秋	いわき
・映画やドラマのロケ地になった場所があれば、その地をアピールする。・綾瀬はるかさんのような全国へ発信して影響力のある人を採用する。	女	50代	福島県	冬	いわき
・コストが悪い。・もっと価格を下げる。・これだけ良質の温泉があるのに、利用されていないのは、もったいない。	女	50代	福島県	春	いわき
ふるさと納税制度をもっと活用すべき！総務省が3割迄と返戻品制限傾向にあるが、反対です。まず納税額を増やして、自(地)元産をアピールし地元を富まし、税収収入upを考えると重要、返戻品は地産品(アピール)、価値upで納税額up、地元業者がうるおい納税額up、要は風が吹けば桶屋がもうかる式で、額が上がれば比率低くても賃金は増える。都城市がお手本です。福島をもっとふるさと納税制度で飛躍を考えるべきと考えます。	男	60代	埼玉県	春	いわき
福島県は面積が広く、交通の便や他県からの交通手段が高額になり易い(観光地巡り等)。来県者の行きたい場所上位を3~4ヶ所を巡るバスや電車のコースをつくり、運行しながらさい算のとれるコースを2~3に絞り、力を入れて宣伝してはどうでしょう。B級グルメや地場農産物の収穫に応じた権利(株主)制度策(etc桃、りんごや野菜類など)。	女	60代	兵庫県	秋	いわき
・人の動きの調査、何に興味を持っているのかの調査等・老人への配慮は何か。	男	70代	千葉県	冬	いわき
フラワ将さんとの田植え～稲刈りなどニュースで見ました。地元との人との交流イベントは長続きすると思います。	女	70代	福島県	冬	いわき

6. マーケティング調査

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
果物が非常においしいですが、それ以外の時期に食べられるソバ以外(ソバも大変おいしいですが)おいしいものをもっとPRする。	男	40代	茨城県	夏	県北
会津方面は観光名所や飲食店、体験などいろいろあるが、県北エリアはあまりないので何かあるといい。温泉がすばらしいので何度も来たいが他にすることがないので…。温泉の良さをもっとアピールしてもいいと思う。手作り温泉卵とかできるとうれしい。手作りジャム体験とか安くできるとうれしい。	女	40代	神奈川県	夏	県北
数年間スパンの宿泊、買い物、レジャー等に対するポイント制の導入などどうでしょうか？ポイントに応じてプレゼントがあれば再訪も増えるのでは？秋は新米、りんご、ぶどうなど美味しいものが多いため、温泉、紅葉の良さをTV旅番組でもっと紹介してもらおう。	男	50代	東京都	秋	県北
宿泊等の料金の割引、又はサービスをする。	男	50代	新潟県	秋	県北
話すスピードが早い！標準語ではつまらないので方言を使って、ゆっくりと語ってほしい。旅行者は、地元の人といろいろな話をしてみたい。	女	50代	長野県	春	県北
見どころをわしく、素敵な所をたくさん発信(ホームページなど)するのが良いと思います。	女	20代	福島県	春	県中
放射能へのあらぬ風評被害でご苦労なさっている事と思います。関東から最も近い東北、その魅力をこれからも発信し続けて下さい。復興はまだまだこれからと思いますが一つずつのり越えていきましょう。また来ます。	男	30代	神奈川県	春	県中
今回、都民対象の被災地宿泊助成(1泊3000円)を利用して出かけました。来月以降も2月まで毎月助成金を使って福島県を訪れる予定です。今後もこのような制度があれば有難いと思います。福島は東京から新幹線ですぐなので、これからも各地の温泉に泊まって復興支援をしていきたいです。	女	40代	東京都	秋	県中
温泉は自然を守りながら、脱衣所は清潔感のあるアメニティも揃った空間にすると満足度が増すと思います。	女	60代	埼玉県	秋	県中
隠れた名所や、地域の人のみがある良い場所、等魅力はまだまだある。メジャーな部分だけでなく、地域にのぞいた小さな魅力も紹介していければと思う。	男	20代	福島県	春	県南
①観光地や駅前を禁煙にする。	男	60代	福島県	春	県南
がんばってください！	女	70代	福島県	冬	県南
アニメとのコラボ	女	10代以下	神奈川県	夏	会津
気球に乗りたかったです。	男	20代	東京都	秋	会津
日本国内旅行者と外国からの旅行者への情報提供や、マーケティングをそれぞれ別に考えた方が良いと思いました。	男	20代	福島県	春	会津
有名人によるCM、インスタ映える箇所の発見、案内。	男	30代	石川県	秋	会津
福島は沢山の観光地があるが、「コレ！」といった日本全体に強く通用するようなものがないと思うので、強く何かを推している方がいいと思います！	女	30代	千葉県	夏	会津
隣県在住ですが、福島の知らないスポットがまだまだあり、行ってみたい場所もたくさんあるので、もっと情報があれば、と思います。近隣の県に対してのアピールを強化することで、“行ってみたい”につながると思います。道の駅が充実しているのでもって魅力があり、人を呼べるスポットだと思います。	女	30代	山形県	春	会津
震災を忘れない、信頼できる情報発信を行うことが大事だと思います。	女	30代	新潟県	秋	会津
良い物が沢山ありますので、発信力だと思います。リピーターになるため一回々の親切さ、おもてなし。芦ノ牧グランドホテルさんはフロントさん(顔)がすばらしいです。	女	40代	宮城県	春	会津
自然や風景の保全をするにしても、単に昔ながらのものを現状として残しても特徴がなく、その自然や風景にどのような意味があるのか、あったのかと強く印象付けるためには手を加えることも必要であり、演出が必要と考えます。	男	50代	福島県	冬	会津
北塩原村にお世話になりましたが、隣町の猪苗代は、北塩原村の後追いの観光振興をやっているようで、これでは駄目だと思います。北塩原村さんの頑張りのものが猪苗代の観光振興に役立つとは思えません。猪苗代の役場、商工会、観光協会様、真剣に考えて戴きたい。	男	50代	福島県	春	会津
九州からも東北は行きやすくなっている為、色々な情報をテレビ、ラジオ、雑誌、新聞etcで宣伝を積極的にしていくと良いと思います。	女	60代	福岡県	秋	会津
今回のようなアンケートで何かプレゼントなどあれば興味をそそられます。また、スタンプラリーで懸賞などもいいと思います。	女	60代	東京都	夏	会津
・高層ビルをやめ自然景観を保って欲しい。・原発廃止して海岸で遊べるようにして下さい。	男	70代	埼玉県	春	会津
原発で浜通りへ、行はれないのは残念。	男	70代	秋田県	夏	会津
毎年、冬にスキーと温泉で旅行をします。友人も同じような人が多いので、インターネット等で情報を探せるようなサイトがあると良いなと感じました。	女	20代	茨城県	春	相双
東北に産まれてよかった！	男	60代	福島県	冬	相双
福島県内でのおすすめ場所などをもう少し推してくれると分かりやすいと思いました。	男	10代以下	東京都	夏	いわき
03. 一実際に来た若者に福島県についてSNSで拡散して貰えるよう、このアンケートの様に景品を付けると良い。07. 一町おこしや観光学を専攻した学生を引き抜く。ボランティアを募る。	女	20代	埼玉県	秋	いわき
外国人に向けたPR	女	20代	台湾	秋	いわき
ユーチューブでイベントなど、日常のできごとなどを配信する。	男	30代	茨城県	春	いわき
地域のPR不足を感じる。せっかくの良さがあまり知られていない。	男	30代	千葉県	夏	いわき
道路の白線が見えにくい。	男	30代	神奈川県	秋	いわき
色々なアクティビティや自然や環境をもっと生かしてアピールしてほしい。酪農カフェオレ、ハワイアンズなど都会で知名度のある施設モノをふんだんに利用したイベントを開催して福島に来てもらう。	女	30代	神奈川県	秋	いわき
※湯本温泉旅館にはじめて宿泊！！とても満足でした。	男	50代	宮城県	冬	いわき
古滝屋さんの温泉はとても良かったです。その情報をもっと提供できるものがあると良いと思います。	女	50代	神奈川県	秋	いわき
もっと福島県(地域・観光地)の良さをアピールして下さい。面白い所、紹介して下さい。	男	60代	千葉県	秋	いわき

7. 観光振興組織（観光協会）などの体制強化

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
ありのままを生かす。	男	40代	新潟県	春	東北
宿泊等の料金の割引、又はサービスをする。	男	50代	新潟県	秋	東北
福島駅前も西口は人通りが少ない。東口はややだが、飯坂温泉駅から吉川屋まで歩いて温泉街もぐるぐる回ってみたが、人が少ない。活気が感じられない。色々イベントはあるのにどうしてでしょう。	男	50代	宮城県	春	東北
新幹線などを使うとコストが上り考えるところがある。その後に、周辺観光を考えてもコストがかかってしまう。どちらか1つで良いので低コストで乗れるバス等を利用できれば集客できるのではないのでしょうか。とてもサービスも良く、食事も美味しかったのでぜひお願いします。毎年遊びに来ていた福島県です。祖母が亡くなり足が遠のきました。泊まるところができれば年1回は来たいです。	女	50代	神奈川県	夏	東北
「観光果樹園」の利用の積極的アピール。	男	60代	東京都	夏	東北
地域の人達が参加した地場産・食材等の販売。	男	70代	群馬県	秋	東北
駅の中でお土産を買う場所が少ないです。会津に行った時はあまり感じませんでしたが、郡山の方の方言に感動しました。飲食店の方たちの方言…いいですね！旅に来た！という気持ちになりました。	女	30代	新潟県	秋	県中
喜多方、白河のような大きなレベルの名物を他にも広げる。ぎょうざ、グリーンカレー、ソースかつどん等規模が小さく、売りにするレベルでない。	男	40代	滋賀県	春	県中
九州出身なので毎月福岡へ帰省しています。各県のローカル番組で福島の情報を発信しては？福岡で福島の情報番組は見た事がないような…九州からは距離もあるので土地感もなく未知の世界で、東北に旅行に行ってきたという話もありました事はありません。九州から人に来てもらうには交通の利便性も重要かと。福島→福岡便が（飛行機）あれば行ってみたいと思う人が増えると思います。福島は、温泉も沢山あり、食べ物もおいしいので行ってみたい方は多勢いると思います。	女	40代	新潟県	冬	県中
・なすSAでパンフレットがたくさんあり、それがきっかけで来ました。パンフレットも新しくなり以前よりわかりやすくなりました。	女	40代	神奈川県	春	県中
大型ショッピングセンターやアウトレット等があれば良いかと思います。	女	50代	茨城県	冬	県中
春、夏等長期休み（特に子供や孫）に比較的長期滞在できる安価な宿泊施設（農村・自然を体験できるような）を作って頂きたい（多くの人達に福島を体験してもらおう）。	男	60代	神奈川県	春	県中
神社、仏閣を巡ったが、修復中で中に入らなかった所が有、そちらの情報を事前に知りたかった。素朴な宿泊施設かと思いきや、都会的な対応と料理。もう二度と来たくない宿がありました。	女	60代	東京都	秋	県中
私は東京に住んでいますので日本橋の福島アンテナショップへは何度もおじゃましていつも心をいためています。3、11の後も福島の浜通りに宿を取り、見て廻りました。又、何度も来るつもりです、がんばって下さい。	女	60代	東京都	春	県中
橋や道路の整備を地域の住民の意見を参考に進めていくと良いと思う。	男	10代以下	愛知県	夏	会津
もっと福島の良さを前面に紹介していくとより良いと思います。	男	20代	神奈川県	夏	会津
もっと観光のプラン、コースを増やしてもいいと思う。	女	20代	福島県	冬	会津
有名人によるCM、インスタ映えする箇所の発見、案内。	男	30代	石川県	秋	会津
交通機関の充実	男	30代	東京都	秋	会津
この時期はゴールデンが通行止めですが、グーグルナビを使うとそっちの道を選択されるために少し道にまよってしまいました。もう少しわかりやすい、標しきとかがあると助かります。	女	30代	神奈川県	冬	会津
自家用車、レンタカー以外での交通の充実があると、大変利用しやすいです。	女	30代	東京都	夏	会津
・ゆるきゃら、・お城、・食事、・武将などのキャンペーンを！	男	40代	東京都	春	会津
施設入場料の割引サービス、他施設半券提示による割引サービス。	女	40代	茨城県	秋	会津
1→観光ルートのガードレールを景観に合わせたものにしてほしい。どこでも人柄は悪くはないと思うが、プロ意識が足りない→愛想がない。客の質問に適切に答えられない。扱っている商品知識が足りない。3→インターネット、ツイッター。7→いなわしろ湖畔の会津民俗資料館、ホコリが自立つ。メンテナンスが足りない！ひどい！受付スタッフが壁にはってある割引システムについて知らないし。貴重な資料を展示しているという意識がなさすぎ！ひどすぎ！スタッフの対応も施設自体も大幅の要改善！	女	40代	東京都	秋	会津
子供が遊べる公園（遊具がある）があるといいと思いました。（北塩原村の裏磐梯周辺に！！）	女	40代	福島県	春	会津
若松城に期待して訪れましたが、少し無駄な空きスペースが多かったのが残念でした。	女	40代	神奈川県	夏	会津
・川の水が少いようですが、その川の流れがきこえてくればもっとよいかと…。事情があるのならば仕方ないですが…。	女	40代	岩手県	夏	会津
大型施設があると良いと思う。	女	40代	新潟県	秋	会津
北塩原村にお世話になりましたが、隣町の猪苗代は、北塩原村の後追いの観光振興をやっているようで、これでは駄目だと思いました。北塩原村さんの頑張りのものが猪苗代の観光振興に役立つとは思えません。猪苗代の役場、商工会、観光協会様、真剣に考えて戴きたい。	男	50代	福島県	春	会津
「旅行会社とタイアップし地元の方しか知らない様なツアー」はどうですか。	男	50代	長崎県	秋	会津
観光モデルコースの確立と情報の発信の仕方、天気や年代別に1日・2日のコースを選択できるようにする。年代別と言っても選択肢たくさん作って欲しい。（鶴ヶ城・大内宿・五色沼などそれぞれは良く発信されているが会津や福島県全体での発信がされていない）。	男	50代	神奈川県	春	会津
スキー場のPRを増やしてほしい。	男	50代	福島県	冬	会津
ゆるキャラがイマイチ、これだと言えるB級グルメ。	女	50代	神奈川県	春	会津
スタンプラリーやクーポンなど定期的に行ってほしい。	女	50代	福島県	夏	会津
近くの駅に行きましたが、他県よりも値段設定が高いと感じました。トイレもそうじがしっかりとできていない、土産物の陳列等も、とても見にくいので指導してもらった方がいいと思います。	女	50代	山形県	春	会津
ペットと泊まれる、リーズナブルな宿、温泉がほしい。	女	50代	東京都	春	会津
放射線等風評被害を無くして欲しい。	男	60代	神奈川県	夏	会津
人とのふれあい！！	男	60代	東京都	夏	会津
市町村ぐるみで環境の整備が必要。温泉街も1件1件で頑張るのではなく温泉街全体で考えるべきではないか。	男	60代	千葉県	夏	会津
案内等標識を多く設置していただきたい。	男	60代	愛知県	秋	会津
黄金の田園風景が大変すばらしかったです。今後もこの風景を大切にしていきたい。	男	60代	新潟県	夏	会津
・仙台空港の観光案内がダメ、飛行機が8時すぎに着くが9時からしかあいていない。・大阪の観光案内所（第1ビル？）に行ったが職員にやる気が動かない、8月末に行ったが秋のパンフがなかった。	男	60代	兵庫県	秋	会津
宿泊の時ハビドリ等の人も温泉に案内する用にしてももらいたい。パリアフリーツアーセンターのホームページを活用させていただきました。が具体的な設備、充実度は各宿泊施設ページ詳細が一番役に立ちましたし、来てみてわかるものも多かったです。リステルさんの浴場は浴場内は台があったり、手すりも両側だったり、安心できました。（浴場にたどりつくまでが距離がありました。）	女	60代	神奈川県	夏	会津
01について。特に裏磐梯の自然風景、山林風景はすばらしい。その環境保全と整備に努める必要がある。	男	70代	福島県	夏	会津
東北で1番の観光景観作り。	男	70代		春	会津
初めて訪れました。とてもきれいな施設です。ドックランも利用し、喜びました。	女	50代	栃木県	夏	相双
原発事故がまだ残っている、原発事故復興の様子について知られていないこともあるので、継続的にあきらめずに訴えていく努力をしよう！！	女	70代	福島県	秋	相双
03. 一実際に来た若者に福島県についてSNSで拡散して貰えるよう、このアンケートの様に景品を付けると良い。07. 一町おこしや観光学を専攻した学生を引き抜き、ボランティアを募る。	女	20代	埼玉県	秋	いわき

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
どんな観光があるのか、いまいわからないので、観光マップカラーでかわいいものがあると便利。	女	30代	群馬県	秋	いわき
・全国TVでのアピール。	女	30代	福島県	春	いわき
海外向けの情報発信、マーケティングのための体制強化(組織、人材、予算)	男	40代	神奈川県	冬	いわき
※湯本温泉旅館にはじめて宿泊！！とても満足でした。	男	50代	宮城県	冬	いわき
対象者毎の魅力的な情報を流してほしい。家族連れなら…高齢者夫婦なら…若者のカップルなら…etc. るるぶではない情報を！！	男	60代	栃木県	夏	いわき
雨に降られて、見学地を旅館に聞いたところ、いわき石炭・化石館ほるるを案内され大変よかった。もっと広報等でアピールすべき。ツアー経路等に入れるべき。	男	60代	千葉県	春	いわき
温泉を広くアピールした方がよい。大変良い温泉であるのにもったいない。関係者の方々の努力が不足していると思われる。以上	男	60代	千葉県	夏	いわき
地場農産物の収穫に応じた権利(株主)制度策(etc桃、りんごや野菜類など)。	男	70代	埼玉県	春	いわき
・人の動きの調査、何に興味を持っているのかの調査等・老人への配慮は何か。	男	70代	千葉県	冬	いわき

8. その他

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
山間観光地にライダーハウスの設置。	男	20代	愛知県	秋	県北
私は以前東北に住んでいましたので、今でも福島県に観光で訪れますが、関西圏の友人で東北へ観光する／した人はほとんどおりません。立地上、遠方のため、移動に大きな時間と費用がかかることが理由かと思えます。又、東北に何があるか知らないということも理由として挙げられると思います。	女	30代	滋賀県	夏	県北
電気自動車の充電器設置場所を増やしてほしい(ホテル・観光地等)。これからは電気自動車も増えますよー。	男	40代	千葉県	夏	県北
再来の際の割り引き等(証明出来れば)。	女	40代	神奈川県	秋	県北
目的地までの最短ルート(時間)が分かりにくかった。	女	40代	石川県	春	県北
アウトレットショップやショッピングモールなどショッピングが楽しめる所がもっとあると良いです。ふるさと納税で宿泊できると来る機会が増えると思います。	男	40代	東京都	夏	県中
鉱物資源を活用したテーマパークもしくは博物館などがあれば立寄り寄りたいと思いました。	男	40代	栃木県	夏	県中
今回、都民対象の被災地宿泊助成(1泊3000円)を利用して出かけました。来月以降も2月まで毎月助成金を使って福島県を訪れる予定です。今後もこのような制度があれば有難いと思います。福島は東京から新幹線ですぐなので、これからも各地の温泉に泊まって復興支援をしていきたいです。	女	40代	東京都	秋	県中
アクセス、移動手段を向上させてほしい。車、レンタカー利用ではないと移動時間、タイミングがあいづらい。	女	40代	東京都	秋	県中
温泉とフルーツを前面に出す！のはどうですか？	男	60代	埼玉県	秋	県中
無味やたんな観光客の誘地はその地域の持つ不普の歴史を破壊してしまうのでやるべきでない。これからは老人社会！スローライフで！	男	60代	茨城県	秋	県中
飲食店での女性のカード使用を嫌がられました。	女	60代	岐阜県	春	県中
大きなスキー場(はくりよくがある)。	男	10代以下	宮城県	春	会津
アニメとのコラボ	女	10代以下	神奈川県	夏	会津
東京駅等にある写真広告はよく目について魅力的です。若者はSNS映えを気にする傾向があるので、フォトジェニックスポット等がたくさんほしいなあ…と思います。	女	20代	千葉県	夏	会津
・ホテル～高速道路の間にガソリンスタンドがあったら嬉しい。・山を中心としたリゾート施設(ホテルだけでなくアクティビティ、キャンプ、ショッピング、ボルダリング、など自然と暮らしやすさ、楽しさを備えた)を作してほしい。内陸だけ、ハワイのようなイメージ。	男	30代	神奈川県	夏	会津
家族割プラン 例、レンタル料金親子セット	男	30代	茨城県	冬	会津
01. について:会津若松市内の街観を、京都の様な伝統的なものにする。今は味気ない現代的な建物ばかり。08. について:先ず県民人口を増やす。その為に仕事を増やす。企業を誘致する。雪道を移動し易くする。県内の成功している企業に投資する、等。人口が増えれば、観光客も増えると思う。	男	30代	東京都	春	会津
昔からよくおとずれていますが、街なみなどや建物は、とてもきれいになり、せいびされていると思います。県外にいますと、そのことがわからないのもっと、そのことが伝えられるといいと思います。道もきれいで、トイレもきれいです。とてもいいと思います。	女	30代	新潟県	秋	会津
名古屋から飛行便をほしい(小牧空港)セントレアでなく。遠いため。新幹線ものりつきありなので。	男	40代	愛知県	春	会津
スキーをやっていた頃は高畑スキー場によく来ていました。年が高くなり福島までも足が遠のいていましたが、ふるさと納税の返戻で久しぶりにお世話になりました。	男	40代	埼玉県	春	会津
高速料金割引して。	女	40代	茨城県	冬	会津
フリーのwifiがあるとよい。	女	40代	埼玉県	夏	会津
・市内観光地めぐりで、駐車場の共通券で車で回りがやすくなる。・観光名所などの距離時間の名示や、案内板の追加、取付など、地図を見なくても行ける。	男	50代	愛知県	秋	会津
無料駐車場の設置(特に喜多方)	男	50代	茨城県	夏	会津
県外へのPRが必要(県外の観光地でやるのはどうか?)。観光に行く人は他の地域にも興味があるはず。	女	50代	千葉県	夏	会津
復興に力を入れていただきたい(政府に！)。	男	50代	神奈川県	夏	南会津
大内宿は特に白人外国人(ヨーロッパetc)にもっと人気が出るのでは。PRした方がよい。大変いい所です。	女	50代	神奈川県	夏	南会津
復興に力を入れてほしい(政府に！)。	女	50代	神奈川県	夏	南会津
どうぶつ園とかこうえんとかをいっぱいついたり、木をうえたり、まちのでっかいシンボルがあればいいと思う。	男	10代以下	宮城県	秋	いわき
コミュニケーションをもっとふやしたりするのいいと思います。	男	10代以下	新潟県	夏	いわき
外国人に向けたPR	女	20代	台湾	秋	いわき
いわきの人はみんなユーモラスだなと思います。いい県民性を活かしていったらいいのではと思います。	女	20代	埼玉県	夏	いわき
それぞれの地域と考えたテーマに沿ったカフェを作る。ex、小名浜ならBEACH風、湯元なら温泉カフェ、湯の岳なら山カフェ…と店内は思わず写真を撮りまくりたくなるようなオシャレな雰囲気とコーヒーの味も手を抜かない。	女	30代	神奈川県	秋	いわき
ハワイアンズへのシャトルバス、夏休みは夜のショーを見てバスがありますが、その他の期間がなく、タクシーなどの利用となってしまう。フラの町としてフラ舞が始動して田植えに参加させて頂きました。色々な体験出来れば嬉しいです。	男	40代	東京都	冬	いわき
車以外でのためのしめるような二次交通の充実。	女	40代	宮城県	夏	いわき
大好きな福島県です。年に2～3回は訪れています。早い復興を願っています。	男	50代	茨城県	秋	いわき
・温泉のよさ・アクセスのよさ・補助成・お祭(みこしかつぎ)&温泉をPR。	男	60代	埼玉県	春	いわき
ハワイアンズの他にもうヶ所観光スポットがあれば…。ハワイアンズはとても良いが、近くの観光スポットの無さと常磐道が少し淋しい感じがします。	男	70代	東京都	夏	いわき

9. 無回答

回答内容	性	年齢	都道府県	季節	エリア
地域性を活かした定期的な大規模なイベントがあれば参加したい。	男	40代	宮城県	秋	県北
福島の方々は大変がんばっていると思います。これからもがんばってください。これからも福島に遊びに来ます。	女	50代	新潟県	秋	県北
旅館のお部屋に置いてあった「よってがんしょ福島」の冊子はとても観光に参考になった。	女	60代	神奈川県	秋	県北
震災後の方が福島へ来た回数が多いです。	女	40代	埼玉県	夏	県中
振興内容の放送など、県内での放送が多いと思うので、全国に放送できればいいのではないかと…。	女	50代	福島県	春	県中
道路、須賀川→ほろさか峠→天栄村。トンネルが必要。	男	60代	福島県	秋	県中
福島には福島のあるものを生かしていける地で良いのではないかと思います。ありのままの福島のおもてなしで。	女	60代	長野県	秋	県中
一泊大変お世話になり、ありがとうございました。	女	80代以上	東京都	夏	県中
変に発てんしないでほしい。	男	30代	千葉県	秋	県南
県外ではなく県内の声を聞くべきでは？	男	70代	福島県	冬	県南
ひ立おステキにしテホしい	女	10代以下	千葉県	秋	会津
夏でも冬のスキー等の情報もあると良い！！次は家族でスキーに来たいです。	女	30代	千葉県	夏	会津
夏休み等、子供が遊べる(遊ぶ)場所が少ない。お得感がない！	女	30代	埼玉県	夏	会津
おいしい食事	男	40代	東京都	春	会津
ふるさと納税を活用したクーポンの発行による実質割引。	男	40代	新潟県	冬	会津
震災の風評被害の影響でマイナスイメージがあるので、日本政府等(国の最高機関等)とバックアップ協力で、安心、安全を前面に出せば(アピールすれば)、福島県に観光客は増えると思います。	男	40代	東京都	夏	会津
営業時間内の接客をしっかりとした方がいいのではないかと…(他のお客様が時間ギリギリでお買い物されていたのですが、レジが閉まっており結局買わずに帰られていたのを見たので…)。	女	40代	長野県	秋	会津
仙台に比べたら、満足度はかなりあります。あの原発さえなければと悔やまれますね…。また訪れます。たくさん口コミもふれ込みますヨ。	女	50代	宮城県	夏	会津
地元へ他見の友人家族をおよびしたい。宿泊等費用は大変だが喜んでもらっている。大変満足している。	男	60代	福島県	春	会津
・荷物を駅で預かってもらい、ホテルまで届けてもらい、大変助かりました。・周遊バスがなかなか来なくてイライラした。	女	60代	東京都	秋	会津
今回初めての福島県、とても思い出深い旅となりました。ありがとうございました。	男	70代	奈良県	春	会津
頑張っている皆様の姿を見て、又おとずれたいと思います。	女	70代	茨城県	春	会津
次回は海岸の方へ行ってみたいかな。	女	70代	新潟県	春	会津
娘夫婦にさそわれて来ました。とても良かったです。今度はむすこも行きたいです。	男	80代以上	宮城県	秋	会津
生れてはじめて来て良かった。一生の思い出、長生れる。	女	80代以上	埼玉県	春	会津
ネギそばのネギ(おいしくない)。	女	60代	兵庫県	夏	南会津
駐車場案内の人が良くなかった。	女	60代	神奈川県	夏	南会津
アンケートながい！	男	20代	福島県	冬	相双
久しぶりに帰ってきました！	女	30代	埼玉県	冬	相双
もっとピーアールしないと南相馬はもとにもどれない。	女	70代	福島県	秋	相双
・CM	男	10代以下	宮城県	秋	いわき
からおける一むがなかった。きつずる一むのおもちゃが少ない。	男	10代以下	神奈川県	春	いわき
ありません！とてもいいとこれです。	女	10代以下	神奈川県	春	いわき
ないです。とってもいいところです。	女	10代以下	神奈川県	春	いわき
交通の便。たとえば二車線化とか(道路)。	男	50代	岩手県	夏	いわき
JR等を利用したりして多くの方に発信できる場をもっと利用してみても…。これからも楽しませてください。	女	50代	栃木県	夏	いわき
施設類がほかの県より非常に高い。	男	70代	福島県	春	いわき

Q5旅行目的(21その他)

Q5	Q1	Q1	Q1	季節	地点
旅行の目的 その他	性別	年代	都道府県		
JRの列車に乗る	女	60代	山梨県	冬	いわき
SL	女	40代	埼玉県	春	会津
いわきFCクラブハウス	男	40代	宮城県	夏	相双
インターハイ	女	40代	徳島県	夏	会津
インターハイ	女	50代	千葉県	夏	会津
インターハイ	女	40代	埼玉県	夏	いわき
インターハイ柔道	男	50代	徳島県	夏	会津
おいしい酒をのむ。まいちゃんのキンキンの生ビール。	女	50代	福島県	春	いわき
おいしい食事	女	50代	埼玉県	秋	県中
おつかれさま会	女	40代	岩手県	夏	会津
お城見学	女	20代	大阪府	秋	会津
お墓参り	女	60代	埼玉県	夏	県北
お墓参り	女	40代	神奈川県	秋	会津
お墓参り	女	60代	兵庫県	秋	いわき
お墓参り年2回	女	70代	東京都	秋	県北
カメラ	男	60代	千葉県	夏	会津
カラオケ	女	60代	福島県	秋	いわき
コードF	女	30代	福島県	夏	県南
コート下	女	40代	長野県	春	県南
こけし購入	女	40代	東京都	冬	県中
コンサート鑑賞	女	70代	新潟県	春	県北
さんぽ	男	60代	福島県	春	会津
スタンプラリー	男	60代	山形県	秋	会津
スノーボード	女	20代	福島県	冬	会津
スパリゾート	女	50代	埼玉県	夏	いわき
ゼミ	男	20代	埼玉県	春	南会津
たちより	女	30代	千葉県	春	相双
ツーリング	男	40代	神奈川県	春	会津
ツーリング	男	50代	愛知県	夏	県北
ひまだから	男	10代以下	福島県	夏	いわき
プール	女	30代	宮城県	夏	県北
プール	男	30代	福島県	夏	会津
プール	男	30代	神奈川県	夏	会津
フラをみる。	女	50代	愛知県	春	いわき
ペット散歩	女	50代	福島県	夏	会津
ホテルで遊ぶ	女	40代	神奈川県	夏	会津
もも狩り	女	30代	東京都	夏	県北
よい宿2017	男	50代	宮城県	春	県北
リカちゃんキャッスル見学	女	40代	大阪府	春	県中
慰安旅行	男	70代	栃木県	秋	県中
屋内プール付ホテルで子供たちを遊ばせたい。	女	30代	神奈川県	夏	会津
夏休み旅行	女	10代以下	千葉県	夏	会津
家族の思い出	女	40代	神奈川県	秋	いわき
各地の桜見物	男	70代	茨城県	春	会津
学校	女	10代以下	東京都	冬	県中
学習	女	50代	東京都	冬	県中
観光	男	60代	東京都	秋	会津
菊人形見	女	60代	東京都	秋	県北
魚を見る	女	30代	福島県	春	いわき
競馬	男	40代	東京都	秋	県北
競輪(いわき)GI	男	30代	栃木県	夏	会津
結婚30年なので	女	50代	東京都	夏	県北
結婚式	男	30代	東京都	春	会津

Q5	Q1	Q1	Q1	季節	地点
旅行の目的 その他	性別	年代	都道府県		
見学ツアー	女	40代	福島県	秋	相双
紅葉	男	60代	愛知県	秋	会津
合宿	男	20代	茨城県	夏	南会津
合宿	男	20代	東京都	夏	南会津
子供と	男	60代	東京都	夏	会津
試験会場	女	30代	新潟県	秋	県中
試合の応援	女	40代	高知県	夏	県中
自宅倒壊震災で	女	60代	東京都	夏	会津
写真	男	60代	東京都	秋	県中
酒蔵めぐり	男	50代	東京都	夏	県北
終活	男	50代	東京都	夏	会津
城めぐり	女	40代	神奈川県	秋	会津
城めぐり	男	20代	京都府	夏	会津
震災地見学	男	40代	静岡県	春	県北
人間ドック	女	60代	群馬県	春	県北
仙台の義兄のお墓参り	女	50代	東京都	秋	いわき
大会の応援	女	10代以下	長野県	夏	県中
大学	男	10代以下	新潟県	夏	会津
大学訪問	女	40代	新潟県	夏	会津
大川荘にまた泊りたい(今回で3回目です)。	女	30代	山形県	夏	会津
地元だから。	女	30代	福島県	冬	会津
調査	男	20代	山梨県	夏	いわき
電車に乗るため	男	10代以下	東京都	夏	いわき
東北高等学校弓道選手権	女	40代	岩手県	春	県中
桃	男	60代	群馬県	夏	県北
同級会	男	60代	福島県	夏	会津
同級会	女	60代	福島県	夏	会津
同級会	女	60代	福島県	夏	会津
同級会	女	60代	福島県	夏	会津
同級会	女	60代	千葉県	夏	会津
道の駅	男	20代	神奈川県	夏	会津
特急、SLに乗る。	女	30代	埼玉県	秋	会津
日頃の感謝	女	30代	茨城県	夏	県中
日本一の旅館に泊まる	男	70代	埼玉県	夏	県中
薄桜鬼スタンプラリー	女	30代	茨城県	春	会津
薄桜鬼スタンプラリー	女	50代	茨城県	春	会津
八幡屋に宿泊	男	70代	神奈川県	春	県中
被災地(という言い方は失礼ですが)の現状を自分なりに受け取る。	女	40代	岐阜県	春	いわき
被災地の見学	男	10代以下	東京都	冬	いわき
被災地見学	女	50代	兵庫県	夏	県北
被災地視察	男	60代	東京都	夏	いわき
部活の大会	女	50代	千葉県	夏	会津
福島ユナイテッド試合観戦	男	60代	神奈川県	春	県北
福島競馬	女	60代	千葉県	秋	県北
文学館	男	20代	千葉県	秋	いわき
墓参	女	60代	埼玉県	夏	会津
墓参り	男	50代	神奈川県	春	会津
墓参り	女	50代	東京都	春	会津
墓参り	男	30代	神奈川県	夏	県北
墓参り	女	50代	神奈川県	夏	県北
墓参り	女	30代	神奈川県	夏	いわき
忘年会	男	50代	茨城県	秋	県中

Q7 (1) 福島県までの交通機関(11その他)

Q7	Q1	Q1	Q1	季節	地点
(1)交通機関 その他	性別	年代	都道府県		
SL	女	40代	新潟県	秋	会津
くるまで	男	10代以下	宮城県	秋	いわき
タクシー	女	70代	埼玉県	夏	会津
タクシー	女	70代	神奈川県	秋	会津
ツアーバス	女	50代	京都府	冬	会津
トラック	男	20代	宮城県	秋	いわき
バイク	女	50代	東京都	秋	相双
バイク	男	50代	宮城県	春	県北
バイク	男	60代	新潟県	春	県北
バイク	男	60代	新潟県	春	県北
バイク	女	50代	宮城県	春	県北
バイク	男	40代	神奈川県	春	会津
バイク	男	50代	埼玉県	春	会津
バイク	男	40代	神奈川県	夏	県北
バイク	男	40代	神奈川県	夏	県北
バイク	男	40代	神奈川県	夏	県北
バイク	男	50代	愛知県	夏	県北
バイク	男	50代	東京都	夏	県北
バイク	男	50代	神奈川県	夏	相双
バイク	女	40代	神奈川県	夏	相双
バイク	男	50代	新潟県	秋	県北
バイク	男	50代	東京都	秋	相双
バイク	男	40代	茨城県	冬	会津
ハトばす	男	80代以上	埼玉県	春	県中
ハワイアンのバス	女	50代	愛知県	春	いわき
フェリー	女	40代	北海道	春	県中
フェリー	女	20代	北海道	夏	県中
フェリー	男	50代	北海道	夏	会津
フェリー	男	60代	岐阜県	夏	会津
フェリー	女	60代	愛知県	秋	会津
フェリー	男	60代	北海道	秋	いわき
ホテル専用バス	女	70代	新潟県	冬	会津
リムジンバス	女	40代	兵庫県	夏	県中
観光バス	男	80代以上	愛知県	春	県北
近鉄	男	70代	奈良県	春	会津
原付	男	20代	愛知県	秋	県北
私鉄	男	30代	東京都	春	会津
社用車	男	30代	宮城県	秋	いわき
車	女	20代	東京都	夏	会津
宿の送迎バス	女	60代	埼玉県	秋	県中
新潟→ホテル直通バス	男	70代	新潟県	冬	会津
船	女	30代	新潟県	秋	県中
送迎バス	女	50代	福島県	春	会津
送迎バス	女	40代	東京都	春	いわき
送迎バス	女	40代	神奈川県	春	いわき
知人の自家用車	女	50代	宮城県	春	いわき
町バス	男	20代	栃木県	春	いわき
無料バス	女	40代	東京都	春	いわき

Q7 (2) 福島県内での交通機関(13その他)

Q7	Q1	Q1	Q1	季節	地点
(2)交通機関 その他	性別	年代	都道府県		
スキー場のバス	女	30代	茨城県	冬	会津
スキ場バス	女	60代	茨城県	冬	会津
たちよりのため特になし。	女	30代	千葉県	春	相双
トラック	男	20代	宮城県	秋	いわき
ハイカラさん	女	40代	埼玉県	春	会津
バイク	女	50代	東京都	秋	相双
バイク	男	50代	宮城県	春	県北
バイク	男	60代	新潟県	春	県北
バイク	男	60代	新潟県	春	県北
バイク	女	50代	宮城県	春	県北
バイク	男	40代	神奈川県	春	会津
バイク	男	50代	埼玉県	春	会津
バイク	男	40代	神奈川県	夏	県北
バイク	男	40代	神奈川県	夏	県北
バイク	男	40代	神奈川県	夏	県北
バイク	男	50代	愛知県	夏	県北
バイク	男	50代	東京都	夏	県北
バイク	男	50代	神奈川県	夏	相双
バイク	男	50代	新潟県	秋	県北
バイク	男	50代	東京都	秋	相双
バス	女	20代	富山県	秋	いわき
ハトばす	男	80代以上	埼玉県	春	県中
ヤーコン号	女	50代	埼玉県	秋	県中
業務車	男	40代	静岡県	秋	会津
原付	男	20代	愛知県	秋	県北
実家の車	女	40代	千葉県	夏	会津
社用車	男	30代	宮城県	秋	いわき
送迎バス	女	40代	東京都	冬	県中
送迎バスありで助かります。	女	60代	山口県	春	県中
知人の自家用車	女	50代	宮城県	春	いわき
町バス	男	20代	栃木県	春	いわき
弟の車	男	70代	静岡県	春	いわき
徒歩	女	60代	埼玉県	秋	県中

Q8福島県を選んだ「キッカケ」(13その他)

Q8	Q1	Q1	Q1	季節	地点
福島県を選んだきっかけ その他	性別	年代	都道府県		
O. C	女	40代	栃木県	秋	会津
OL	女	10代以下	栃木県	秋	会津
SLの終点駅	女	40代	埼玉県	春	会津
あいたい人がいる	男	20代	山梨県	夏	いわき
アクアマリンふくしまに来たくて。	女	40代	宮城県	秋	いわき
アサヒ飲料さんのキャンペーンで	女	40代	宮城県	秋	会津
アルツがあるから	女	40代	茨城県	冬	会津
イベントで	男	40代	福島県	秋	会津
えんそく	女	30代	茨城県	春	いわき
おいしいものを食べる	女	60代	群馬県	秋	会津
おきあがりこぼしを買う為。	女	50代	岩手県	春	会津
お城と幕末が好きなので。	女	40代	神奈川県	春	会津
キャンプ、海	男	10代以下	東京都	夏	会津
グランデコスキー場利用のため。	男	60代	茨城県	冬	会津
ゴルフをするのによい(いわき)	女	50代	宮城県	夏	いわき
ざいじゅう	男	40代	福島県	冬	会津
さくらんぼ狩り	女	30代	茨城県	春	県北
さくらんぼ狩り	女	70代	茨城県	春	県北
スパリゾートハワイアンズへ行くので。	女	30代	群馬県	秋	いわき
ゼミ	男	20代	埼玉県	春	南会津
ついてきた	女	30代	神奈川県	夏	いわき
つるがじょう	男	40代	千葉県	夏	会津
テニスの大会	男	50代	岐阜県	夏	会津
テレビで、母畑温泉、八幡屋、おもてなし日本ーだから。	男	70代	栃木県	春	県中
ネットでみて。	女	10代以下	千葉県	冬	会津
ハワイアンズ	女	30代	栃木県	夏	県中
ハワイアンズ	女	20代	東京都	夏	いわき
ハワイアンズ	男	30代	神奈川県	秋	いわき
ハワイアンズ	女	40代	山形県	秋	いわき
ハワイアンズ、観光	女	20代	栃木県	夏	いわき
ハワイアンズが目的	女	40代	新潟県	夏	いわき
ハワイアンズに行きたかったから。	女	40代	宮城県	冬	いわき
ハワイアンズに行きたくて。	男	30代	東京都	春	会津
ハワイアンズに行ってみたくった	女	30代	埼玉県	夏	いわき
ハワイアンズに遊びに行きたかったため	女	30代	神奈川県	夏	いわき
ハワイアンズに来たかったから。	女	10代以下	茨城県	夏	いわき
ハワイアンズに来るため。	男	30代	埼玉県	秋	いわき
ハワイが好きでフラをやっていたので。	女	40代	神奈川県	秋	いわき
ブックキング.com	男	50代	宮城県	冬	いわき
フラを習っているから、みたかった。	女	50代	愛知県	春	いわき
まえに、いわきにすんでいたから。	女	10代以下	宮城県	夏	相双
よい宿2017	男	50代	宮城県	春	県北
りかちゃんキャッスル	男	40代	大阪府	春	県中
安積開拓に興味	男	60代	岡山県	秋	県北
安達屋さんに泊ってみたいので。	男	60代	茨城県	春	県北
以前から安達屋さんに泊まりたかった	女	30代	埼玉県	夏	県北
以前福島県に住んでいたの、懐しきから。	男	40代	兵庫県	夏	会津
遠足のため	女	30代	茨城県	春	いわき
温泉	女	20代	千葉県	冬	いわき
温泉と食事	男	40代	東京都	冬	いわき
温泉目的	男	60代	茨城県	秋	県中
下見	女	40代	埼玉県	秋	会津
夏が悪天候だったから	女	40代	神奈川県	秋	県北
家族がきめた。	男	30代	茨城県	夏	県中
家族が決めた	女	20代	栃木県	夏	会津
家族の勧め	女	20代	千葉県	秋	県北
家族の進め	女	10代以下	東京都	夏	会津
家族訪問	男	10代以下	千葉県	秋	県北
家族旅行	女	80代以上	東京都	春	会津
過去に訪れた大内宿、会津若松の観光目的	女	50代	宮城県	夏	会津
会津にきたくて	女	40代	千葉県	秋	会津
会津にきてもらった大学時代の友人、松江在住42年ぶりの再会。	男	60代	福島県	春	会津
会津に行きたかったから。	男	30代	東京都	秋	会津
会津の自然にふれたかったから。	男	10代以下	東京都	夏	会津
会津の自然にふれたかったから。	女	10代以下	東京都	夏	会津
会津若松城	男	10代以下	千葉県	夏	会津

Q9旅行前の「情報源」(4雑誌)

Q9	Q1	Q1	季節	地点
04雑誌名	性別	年代	都道府県	
nonno	女	50代	福島県	秋 県北
ことりっぶ	女	20代	福島県	秋 南会津
じゃらん	男	20代	京都府	夏 会津
じゃらん	女	20代	栃木県	夏 会津
じゃらん	女	20代	埼玉県	秋 いわき
じゃらん	女	30代	山形県	夏 会津
じゃらん	女	30代	秋田県	秋 会津
じゃらん	女	60代	茨城県	春 県南
じゃらん	女	60代	栃木県	夏 会津
じゃらん、るるぶ	男	40代	熊本県	夏 県北
トラピックス	女	60代	岡山県	秋 会津
まっぶる	男	20代	宮城県	春 南会津
まっぶる	女	30代	新潟県	春 いわき
まっぶる	女	40代	新潟県	秋 県北
まっぶる	男	40代	愛知県	秋 会津
まっぶる	女	40代	茨城県	秋 会津
まっぶる	男	50代	愛知県	夏 会津
まっぶる	男	60代	島根県	春 会津
まっぶる	女	60代	島根県	春 会津
まっぶる	男	60代	愛知県	夏 会津
まっぶる	男	60代	群馬県	秋 県中
まっぶる	女	60代	北海道	秋 会津
マップル、じゃらん	女	30代	青森県	秋 会津
まっぶる、るるぶ	女	20代	東京都	秋 会津
ゆこゆこ	男	40代	宮城県	秋 県北
ゆこゆこ	女	50代	新潟県	秋 県北
ゆこゆこ	女	60代	群馬県	秋 県北
ゆこゆこ	女	70代	埼玉県	春 県北
ゆこゆこ	男	70代	神奈川県	夏 会津
ゆこゆこ	男	70代	茨城県	秋 県北
ゆこゆこ	男	70代	茨城県	秋 会津
ゆこゆこ	女	70代	茨城県	秋 会津
ゆこゆこ?	女	20代	福島県	春 県南
ゆこゆこetc	男	60代	新潟県	秋 県北
るるぶ	女	10代以下	東京都	秋 会津
るるぶ	女	20代	埼玉県	春 会津
るるぶ	女	20代	宮城県	秋 会津
るるぶ	女	20代	京都府	秋 会津
るるぶ	女	20代	埼玉県	秋 会津
るるぶ	女	20代	東京都	秋 会津
るるぶ	男	30代	東京都	春 会津
るるぶ	男	30代	岩手県	夏 会津
るるぶ	男	30代	新潟県	秋 会津
るるぶ	男	30代	東京都	秋 会津
るるぶ	男	40代	千葉県	春 会津
るるぶ	女	40代	兵庫県	春 会津
るるぶ	女	40代	長野県	春 会津
るるぶ	女	40代	岐阜県	春 いわき
るるぶ	女	40代	神奈川県	夏 県中
るるぶ	男	40代	東京都	夏 会津
るるぶ	男	40代	兵庫県	夏 会津
るるぶ	女	40代	北海道	夏 会津
るるぶ	女	40代	埼玉県	夏 南会津
るるぶ	女	40代	東京都	夏 いわき
るるぶ	女	40代	宮城県	秋 会津
るるぶ	女	40代	茨城県	秋 会津
るるぶ	女	40代	東京都	秋 会津
るるぶ	女	50代	兵庫県	夏 県北
るるぶ	女	50代	千葉県	夏 会津
るるぶ	女	50代	福島県	夏 会津
るるぶ	女	50代	千葉県	夏 会津
るるぶ	女	50代	大阪府	秋 県中
るるぶ	男	50代	京都府	秋 会津
るるぶ	女	50代	山形県	秋 会津
るるぶ	女	60代	神奈川県	春 南会津
るるぶ	男	60代	高知県	夏 県中

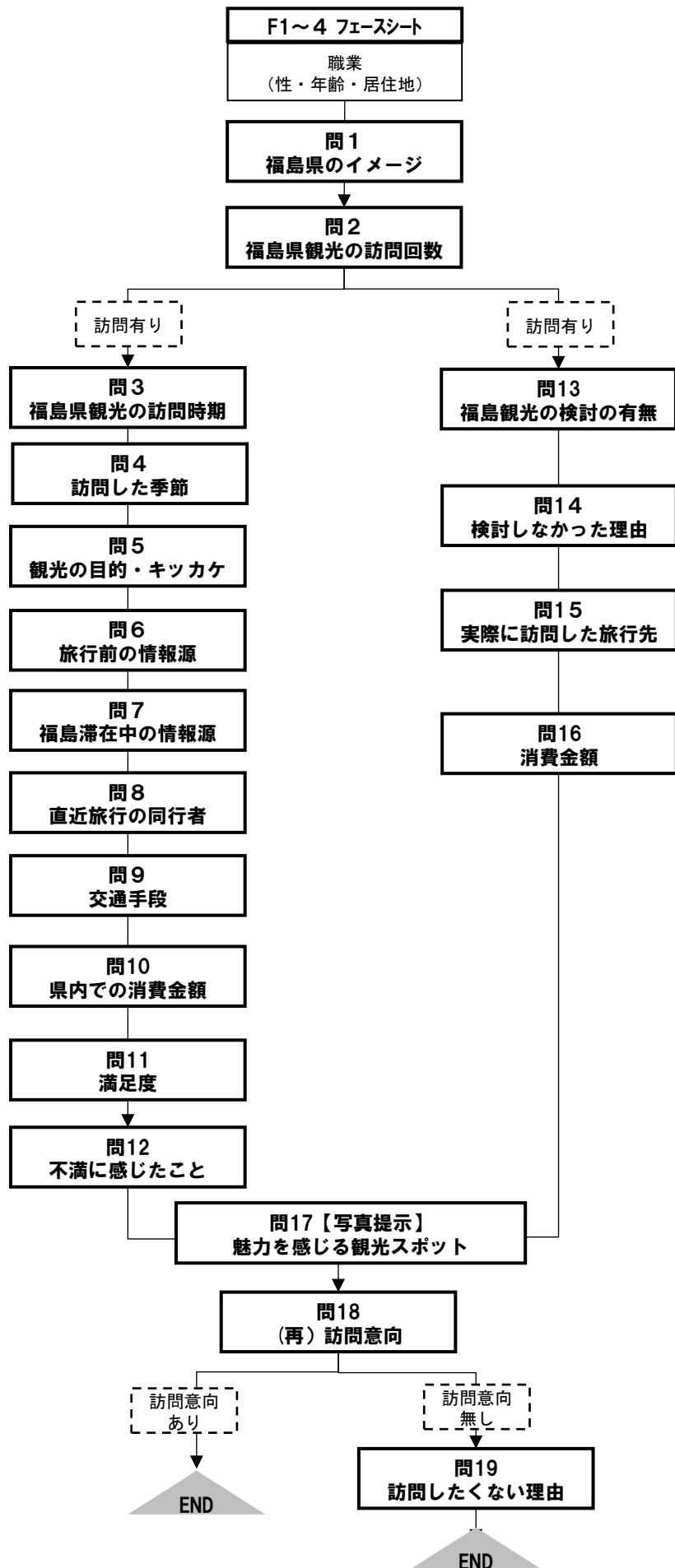
Q9旅行前の「情報源」(13その他)

Q9	Q1	Q1	Q1	季節	地点
13その他	性別	年代	都道府県		
Hotelの案内書	男	60代	群馬県	夏	会津
アクアマリンを見に	男	50代	岩手県	夏	いわき
いいふる会員	女	40代	宮城県	冬	会津
いつも来ているから	男	60代	福島県	夏	南会津
インスタグラム	女	20代	東京都	夏	南会津
エクシブ那須白河に泊りたかった	女	60代	千葉県	夏	南会津
えらべるクラブ	男	40代	茨城県	冬	会津
お土産	女	50代	茨城県	春	会津
こいと旅館さん手伝い情報誌	女	50代	福島県	冬	いわき
しおり	女	10代以下	埼玉県	冬	県北
スポーツかんけい	男	20代	神奈川県	冬	いわき
ダイレクトメール	男	60代	埼玉県	春	いわき
ダイレクトメール	男	40代	東京都	夏	県中
チラシ	男	30代	福島県	春	いわき
チラシ	女	30代	福島県	春	いわき
ツーリングマップル	男	20代	愛知県	秋	県北
デコ、アサギマダラを見たい。	女	60代	千葉県	夏	会津
ハワイアンズのハガキ	男	10代以下	埼玉県	夏	いわき
ハワイアンズの株主優待券をもらった為	女	30代	埼玉県	夏	いわき
ブッキング.com	男	50代	宮城県	冬	いわき
ホテルからの案内状より	女	80代以上	東京都	春	会津
ホテル会員の情報	男	60代	埼玉県	夏	会津
ママからの情報により。	男	40代	新潟県	春	会津
ゆこゆこ	女	60代	埼玉県	夏	県北
ランニングガイド	男	70代	奈良県	春	会津
るるぶ	女	40代	東京都	夏	会津
わからない	男	30代	茨城県	夏	県中
案内ハガキ	男	40代	茨城県	夏	いわき
以前から行きたかったから	男	50代	奈良県	夏	会津
以前にも宿泊したから。	男	60代	茨城県	冬	会津
以前に来ていたので。	女	60代	茨城県	秋	県中
以前の記憶	男	20代	神奈川県	夏	会津
以前来たことがあった	男	50代	神奈川県	夏	南会津
以前来たことがあった	女	50代	神奈川県	夏	南会津
以前来たことがあったので。	女	20代	千葉県	秋	いわき
以前来たことがあって。	男	20代	千葉県	秋	いわき
以前来た時に通ってみて知ったので。	男	60代	茨城県	春	県北
温泉ガイドブック	女	70代	埼玉県	秋	県中
温泉情報誌	男	80代以上	埼玉県	秋	県中
何回もきているから。	男	60代	千葉県	秋	いわき
何回も来た事がある	男	50代	埼玉県	夏	いわき
会社で取り扱っているチケットのため。	女	20代	東京都	秋	会津
会社関連	女	50代	東京都	夏	会津
会社情報	男	70代	千葉県	冬	いわき
学校	男	10代以下	埼玉県	冬	県北
学校	男	10代以下	埼玉県	冬	県北
学校	男	10代以下	埼玉県	冬	県北
学校でもらったしおり	男	10代以下	埼玉県	冬	県北
学校の旅行	女	10代以下	埼玉県	冬	県北
割引チケット	女	20代	福島県	春	県中
郡山観光課	男	60代	岡山県	秋	県北
結婚式出席のためなので…(新婦会津出身のため)。	女	60代	福島県	秋	会津
犬のすすめ	男	20代	埼玉県	春	会津
研修	男	30代	千葉県	春	県中
好きだから	男	40代	東京都	春	会津
妻の情報	男	60代	埼玉県	秋	県中
山登り	男	70代	東京都	夏	県北
山登り	女	30代	栃木県	夏	会津
仕事	男	60代	千葉県	冬	いわき
仕事？	男	60代	福島県	冬	県北
仕事で来ていた。	男	50代	愛知県	秋	会津
子供の頃から会津が好き	女	30代	東京都	秋	会津
子供の頃の記憶	女	20代	埼玉県	春	県中
自分で決める	男	30代	栃木県	夏	会津
自分の考えで、紅葉見物	男	60代	埼玉県	秋	会津
宿から届いたパンフレット	女	50代	東京都	夏	いわき

Q11利用した助成・民間サービス(6その他)

Q11	Q1	Q1	Q1	季節	地点
自治体の助成や民間のサービス その他	性別	年代	都道府県		
JAFの割引(喜多の郷)	女	60代	東京都	秋	会津
インターネットサービス楽天	男	50代	新潟県	冬	会津
ウエルボックス	女	40代	東京都	冬	会津
おみやげ代5%引いてくれた。	女	70代	東京都	春	会津
スキー割引	女	50代	栃木県	冬	会津
ネットでクーポン	女	30代	福島県	夏	会津
ファミタカード	女	40代	福島県	秋	いわき
ふるさと納税	男	40代	埼玉県	春	会津
ベネフィット	男	30代	茨城県	春	会津
ホテルのサービス	女	10代以下	茨城県	冬	会津
るるぶ	男	50代	東京都	夏	会津
会社の福利厚生	女	40代	埼玉県	夏	県中
会社の保養所	女	60代	埼玉県	春	会津
割引きけん	女	10代以下	栃木県	冬	会津
健康保健組合宿泊補助	男	40代	東京都	夏	会津
高速道路のパンフ	女	50代	北海道	秋	会津
三越クーポン	女	70代	東京都	秋	県北
三越伊セ丹の宿泊チケット	女	70代	千葉県	秋	県北
障害割引	男	60代	東京都	秋	会津
身障者割引	男	10代以下	埼玉県	夏	県中
猪苗代ハッピートラベル	男	20代	東京都	秋	会津
猪苗代ハッピートラベル(地方創生)	女	20代	東京都	秋	会津
店員さんのご好意など。	男	10代以下	東京都	冬	いわき
東京都補助 1泊3000円	女	60代	東京都	秋	会津
飯坂温泉2017	男	80代以上	宮城県	春	県北
飯坂電車フリーパス(いい電でぶらりいいざかうまい旅+よい宿2017の企画)	男	50代	宮城県	春	県北
裏磐梯ハッピートラベルチケット	女	60代	茨城県	春	県南

■調査フロー



福島県観光ニーズ測定Web調査【全体集計（GT）速報】

Q1 必須 あなたの職業をお知らせください。 N=1,500

- | | |
|---|--|
| <input type="radio"/> 1.会社員 31.5 | <input type="radio"/> 7.パート・アルバイト 12.5 |
| <input type="radio"/> 2.公務員・団体職員 5.9 | <input type="radio"/> 8.学生 2.3 |
| <input type="radio"/> 3.経営者・役員 1.1 | <input type="radio"/> 9.家事手伝い 0.2 |
| <input type="radio"/> 4.専門家（医師・弁護士・会計士など） 1.8 | <input type="radio"/> 10.専業主婦・主夫 19.9 |
| <input type="radio"/> 5.自営業 5.3 | <input type="radio"/> 11.無職 16.9 |
| <input type="radio"/> 6.自由業（フリーランス） 1.7 | <input type="radio"/> 12.その他 0.9 |

Q2 必須 さっそくですが、あなたは観光地としての福島県にどのようなイメージをお持ちですか。次の中からいくつでも選んでください。（いくつでも） N=1,500

- | | | |
|---------------------------------------|---|--|
| <input type="checkbox"/> 1.白虎隊 42.7 | <input type="checkbox"/> 11.相馬野馬追 9.7 | <input type="checkbox"/> 21.赤べこ 19.6 |
| <input type="checkbox"/> 2.会津藩 47.7 | <input type="checkbox"/> 12.白河の関 9.7 | <input type="checkbox"/> 22.喜多方ラーメン 47.2 |
| <input type="checkbox"/> 3.野口英世 23.3 | <input type="checkbox"/> 13.戊辰戦争 17.7 | <input type="checkbox"/> 23.美味しい地酒がある 9.6 |
| <input type="checkbox"/> 4.智恵子抄 9.5 | <input type="checkbox"/> 14.温泉 24.5 | <input type="checkbox"/> 24.果物（もも、梨、りんご等） 25.3 |
| <input type="checkbox"/> 5.円谷英二 2.1 | <input type="checkbox"/> 15.雪国 19.3 | <input type="checkbox"/> 25.食材がおいしい 10.7 |
| <input type="checkbox"/> 6.磐梯山 40.7 | <input type="checkbox"/> 16.桜 8.1 | <input type="checkbox"/> 26.おもてなしがよい 2.6 |
| <input type="checkbox"/> 7.安達太良山 17.1 | <input type="checkbox"/> 17.スパリゾートハワイアンズ 28.3 | <input type="checkbox"/> 27.文化資源がある、歴史がある 9.7 |
| <input type="checkbox"/> 8.五色沼 22.0 | <input type="checkbox"/> 18.アクアマリンふくしま 7.3 | <input type="checkbox"/> 28.豊かな自然 19.2 |
| <input type="checkbox"/> 9.あぶくま洞 7.9 | <input type="checkbox"/> 19.フラガール 27.7 | <input type="checkbox"/> 29.その他： 2.2 |
| <input type="checkbox"/> 10.大内宿 9.7 | <input type="checkbox"/> 20.忍耐強い県民性 4.3 | <input type="checkbox"/> 30.特にない 16.2 |

Q3 必須 あなたは観光目的で福島県を何回訪問したことがありますか。
(日帰り旅行含む。出張・ビジネスを除く) **N=1,500**

- 1.1回 **16.3** 5.5回 **1.8**
- 2.2回 **9.7** 6.6回以上 **10.4**
- 3.3回 **5.9** 7.訪問したことがない **53.6**
- 4.4回 **2.3**

Q4 必須 直近ではいつ訪れましたか。 **N=696**

- 1.1年以内 **18.4** 4.~7年前 **9.1**
- 2.~2年前 **10.9** 5.東日本大震災以前 **42.8**
- 3.~4年前 **10.2** 6.覚えていない **8.6**

■直近で福島県を旅行したことについて回答ください。

Q5 必須 どの季節に訪れましたか。 **N=696**

- 1.春 (3月~5月) **23.3** 3.秋 (9月~11月) **29.0**
- 2.夏 (6月~8月) **37.4** 4.冬 (12月~2月) **10.3**

Q6 必須 誰と訪れましたか。 **N=696**
(いくつでも)

- 1.子ども連れの家族旅行 **17.5** 5.友人との旅行 **24.7**
- 2.大人の家族旅行 **12.4** 6.職場や団体などの旅行 **13.1**
- 3.夫婦旅行 **22.4** 7.一人旅 **10.9**
- 4.カップル旅行 **6.8** 8.その他: **2.2**

Q7 自宅から福島県まで利用した交通手段は何ですか。

必須 (いくつでも)

N=696

- | | | | |
|---|---|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1. JR新幹線
25.6 | <input type="checkbox"/> 4. 東武・野岩・会津鉄道
1.3 | <input type="checkbox"/> 8. 貸し切りバス
14.1 | <input type="checkbox"/> 11. レンタカー
5.3 |
| <input type="checkbox"/> 2. JR特急
7.3 | <input type="checkbox"/> 5. 阿武隈急行線
0.1 | <input type="checkbox"/> 9. 路線バス
1.9 | <input type="checkbox"/> 12. 飛行機
6.5 |
| <input type="checkbox"/> 3. JR在来線
10.8 | <input type="checkbox"/> 6. 福島交通飯坂線
0.6 | <input type="checkbox"/> 10. 自家用車
48.9 | <input type="checkbox"/> 13. その他
2.3 |
| | <input type="checkbox"/> 7. 高速バス
2.0 | | |

Q8 旅行先として福島県を選んだ理由は何ですか。

必須 (いくつでも)

N=696

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 泊まりたい宿泊施設があった
13.1 | |
| <input type="checkbox"/> 2. 入りたい温泉があった
16.2 | |
| <input type="checkbox"/> 3. 文化的・歴史的な名所・旧跡があった
26.0 | |
| <input type="checkbox"/> 4. 訪れたい都市や街があった (街並み・美術館・博物館など)
17.7 | |
| <input type="checkbox"/> 5. レジャー施設や水族館に行きたかった
10.3 | |
| <input type="checkbox"/> 6. 観たい自然や景観があった
29.5 | |
| <input type="checkbox"/> 7. 水辺や高原でゆったり過ごしたかった
5.3 | <input type="checkbox"/> 15. 祭りやイベント
5.3 |
| <input type="checkbox"/> 8. 花を楽しみたかった
3.4 | <input type="checkbox"/> 16. 被災地支援のボランティアなどのため
1.3 |
| <input type="checkbox"/> 9. 食べたい料理や食材があった
14.5 | <input type="checkbox"/> 17. 家族・親戚・知人訪問のため
7.0 |
| <input type="checkbox"/> 10. 地酒を楽しみたかった
3.4 | <input type="checkbox"/> 18. 帰省・自宅に戻るため
2.9 |
| <input type="checkbox"/> 11. 特産品などの買い物をしたかった
5.2 | <input type="checkbox"/> 19. 家族や友人・知人に誘われて
14.8 |
| <input type="checkbox"/> 12. スポーツを楽しみたかった
3.2 | <input type="checkbox"/> 20. その他
7.2 |
| <input type="checkbox"/> 13. スキーをしたかった
4.3 | |
| <input type="checkbox"/> 14. アクティビティを楽しみたかった (釣り、ハイキング、登山、ドリフトなど)
2.4 | |

Q9 福島県に旅行に行きたいと思った最初のきっかけや動機を与えた情報源は何ですか。
必須 (いくつでも) N=696

- 1.テレビ番組・CM 11.1
- 2.旅行ガイドブック(るるぶ、ことりっぷなど) 15.4
- 3.旅行雑誌(じゃらん、旅の手帳、トランヴェールなど) 11.8
- 4.一般雑誌(週刊誌、生活情報誌など) 4.5
- 5.タウン誌・フリーペーパー 2.6
- 6.小説・紀行文・エッセイ 1.9
- 7.映画・アニメ 1.0
- 8.鉄道や旅行会社のパンフレット 5.6
- 9.キャンペーンのパンフレット・チラシ 3.2
- 10.駅や車内ポスター 1.9
- 11.友人や家族からの情報(口コミ) 26.3
- 12.SNS 1.4
- 13.旅行会社店舗での情報 3.9
- 14.旅行会社や旅行情報のウェブサイト 5.9
- 15.宿泊施設のウェブサイト 4.9
- 16.自治体や観光協会のウェブサイト 4.0
- 17.写真集 1.9
- 18.以前福島県を訪れてまた行きたいと思った 12.4
- 19.その他 5.0
- 20.特にない 26.1

Q10 それでは、福島県内を旅行中に参考にした情報源は何ですか。
必須 (いくつでも) N=696

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1.持参したガイドブック・旅行雑誌 32.8 | <input type="checkbox"/> 10.SNS 5.3 |
| <input type="checkbox"/> 2.観光案内所(空港除く) 8.5 | <input type="checkbox"/> 11.観光施設のスタッフからの紹介 3.4 |
| <input type="checkbox"/> 3.宿泊施設に設置してあるパンフレット 11.5 | <input type="checkbox"/> 12.旅館・ホテルからの紹介 5.7 |
| <input type="checkbox"/> 4.観光施設に設置してあるパンフレット 13.5 | <input type="checkbox"/> 13.飲食店からの紹介 1.3 |
| <input type="checkbox"/> 5.街中や駅のポスター・看板 2.4 | <input type="checkbox"/> 14.タクシー運転手からの紹介 1.6 |
| <input type="checkbox"/> 6.旅行会社や旅行情報のウェブサイト 12.6 | <input type="checkbox"/> 15.地域住民からの紹介 2.7 |
| <input type="checkbox"/> 7.自治体や観光協会のウェブサイト 9.6 | <input type="checkbox"/> 16.同行者からの情報 13.9 |
| <input type="checkbox"/> 8.観光施設のウェブサイト 12.8 | <input type="checkbox"/> 17.その他： 1.7 |
| <input type="checkbox"/> 9.口コミ情報のウェブサイト 9.8 | <input type="checkbox"/> 18.特になし 27.2 |

Q11 福島県に滞在中お使いになった金額(一人当たり)はいくらぐらいでしたか。
必須 (県内移動の交通費。ガソリン代、宿泊費、飲食費、買物代、施設利用費含む。ツアー利用の場合はツアー料金)
 (半角数字でご記入ください) N=696

,000円/1人当たり

平均値 26.64千円
 最小値 0.00円
 最大値 150.00千円

Q12 福島県を旅行して、全体的にはあなたほどの程度満足しましたか。
必須 N=696

- 1.満足した **40.8**
- 2.やや満足した **44.8**
- 3.どちらともいえない **12.8**
- 4.あまり満足しなかった **1.3**
- 5.満足しなかった **0.3**

Q13 福島県旅行で、不満に感じたことはありましたか。
必須 (いくつでも)

N=696

- 1.期待外れだった 1.9
- 2.また行ってみたいという観光スポットが少ない 8.6
- 3.観光スポットが分散している 14.5
- 4.観光ルート of 移動に時間がかかる 21.4
- 5.移動手段が少ない 14.4
- 6.公共交通の運行本数が少ない 10.9
- 7.駐車場が少ない 2.7
- 8.交通費が高い 5.7
- 9.WiFiが利用できない 5.6
- 10.現地での観光情報が少ない 5.7
- 11.案内サインが少ない 3.0
- 12.トイレの数が少ない、清潔でない 2.3
- 13.食事をする場所が少ない 3.6
- 14.お土産処が少ない 4.6
- 15.早い時間に土産処が閉店し、夜買い物ができない 4.7
- 16.夜遊ぶところがない 10.5
- 17.宿泊施設が少ない 3.4
- 18.入場・入館・拝観料が高い 3.6
- 19.インスタ映えする場所・ものがなかった 1.4
- 20.その他 22.6

Q14 必須 これまで観光目的の旅行先として福島県を検討したことはありますか。 **N=804**

1.ある **13.6**

2.ない **86.4**

Q15 必須 旅行先として福島県を、選ばなかった理由はなんですか。
(いくつでも) **N=804**

1.他に訪問目的の観光地があったので **26.9**

18.旅行代金の予算が合わなかった **5.7**

2.行きたいと思う観光スポットがなかった **16.9**

19.原発事故の影響が心配 **12.4**

3.どのような観光スポットがあるか知らない **17.2**

20.その他 **6.5**

4.どのような体験ができるか知らない **9.1**

5.どのような歴史や地域独自の文化があるか知らない **6.2**

6.どのような食や特産品があるか知らない **7.3**

7.情報が少ない **15.8**

8.旅行ルートがつくりづらい **14.1**

9.子供が楽しめる観光スポットが少ない **1.9**

10.家族や知人で行った経験がある人がいない **6.0**

11.観光地として評判・話題にならない **9.1**

12.旅行ガイドや雑誌であまり見かけない **4.0**

13.旅行ツアーがあまりない **6.1**

14.自宅から遠すぎる **38.3**

15.福島県内の移動が不便そう **6.1**

16.魅力的な宿泊施設が少ない **2.6**

17.福島県より魅力のある観光地があるので優先順位が下がる **10.0**

Q16 これまで観光旅行した地方・エリアをいくつでも選んでください。
必須 (いくつでも) **N=804**

- 1.北海道地方（北海道） **52.1**
- 2.北東北地方（青森県、岩手県、秋田県） **18.9**
- 3.南東北地方（宮城県、山形県、福島県） **14.4**
- 4.北関東地方（茨城県、栃木県、群馬県） **21.6**
- 5.首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県） **69.8**
- 6.中部地方（山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県） **54.0**
- 7.北陸地方（新潟県、富山県、石川県、福井県） **41.3**
- 8.近畿地方（三重県、滋賀県、奈良県、和歌山県、京都府、大阪府、兵庫県） **69.9**
- 9.中国地方（岡山県、広島県、鳥取県、島根県、山口県） **55.0**
- 10.四国地方（香川県、徳島県、愛媛県、高知県） **60.8**
- 11.九州地方（福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県） **42.9**
- 12.沖縄地方（沖縄県） **40.8**
- 13.観光旅行はしない/したことはない **6.5**

Q17 ふだん観光旅行をする場合、現地で使う予算は（一人当たり）はいくらぐらいですか。
必須 （エリア内の移動の交通費。ガソリン代、宿泊費、飲食費、買物代、施設利用費含む。ツアー利用の場合はツアー料金） **N=752**
 （半角数字でご記入ください）

,000円/1人当たり

平均値 39.47千円
最小値 0.00円
最大値 700.00千円

Q18 次にあげる福島県の観光スポットや観光資源で魅力を感じる（感じた）ものはありますか。
必須 いくつでも選んでください。
 (いくつでも)

N=1500



44.8 [画像を拡大]
鶴ヶ城



49.4 [画像を拡大]
猪苗代湖



18.3 [画像を拡大]
アクアマリンふくしま



31.8 [画像を拡大]
白虎隊や会津藩士ゆかりの史跡（飯盛山、武家屋敷等）



45.1 [画像を拡大]
五色沼（緑・赤・青など様々な色の小湖沼群）



25.3 [画像を拡大]
スパリゾートハワイアンズ



28.9 [画像を拡大]
大内宿



29.5 [画像を拡大]
お花見スポット（三春滝桜、花見山等）



12.9 [画像を拡大]
相馬野馬追



18.8 [画像を拡大]
神社・仏閣（会津さざえ堂、三十三観音等）



28.5 [画像を拡大]
紅葉スポット（磐梯吾妻スカイライン、安達太良山等）



26.5 [画像を拡大]
塔のへつり（渓谷）



25.5 [画像を拡大]
あぶくま洞（鍾乳洞）

14.


8.7

[\[画像を拡大\]](#)

カヌー、ゴルフ、キャンプなど夏のレジャー

 15.


9.7

[\[画像を拡大\]](#)

スキー、ワカサギ釣り、スノーシューなど冬のレジャー

 16.


16.0

[\[画像を拡大\]](#)

果物狩りなど収穫体験

 17.


6.7

[\[画像を拡大\]](#)

工芸品づくり体験

 18.


35.9

[\[画像を拡大\]](#)

秘湯（飯坂温泉、東山温泉、高湯温泉等）

 19.


41.5

[\[画像を拡大\]](#)

喜多方ラーメンなどご当地グルメ食べ歩き

 20.


15.5

[\[画像を拡大\]](#)

地酒、酒蔵めぐり

 24.


14.0

[\[画像を拡大\]](#)

SLばんえつ物語

 21.


17.2

[\[画像を拡大\]](#)

道の駅や直売所めぐり

 25.

10.5

魅力に感じるものはない

 22.


5.5

復興支援、学習研修

 23.
13.0 [\[画像を拡大\]](#)

只見線鉄橋

Q19
必須

あなたは、どの程度福島県を旅行したいと思いますか。

N=1,500

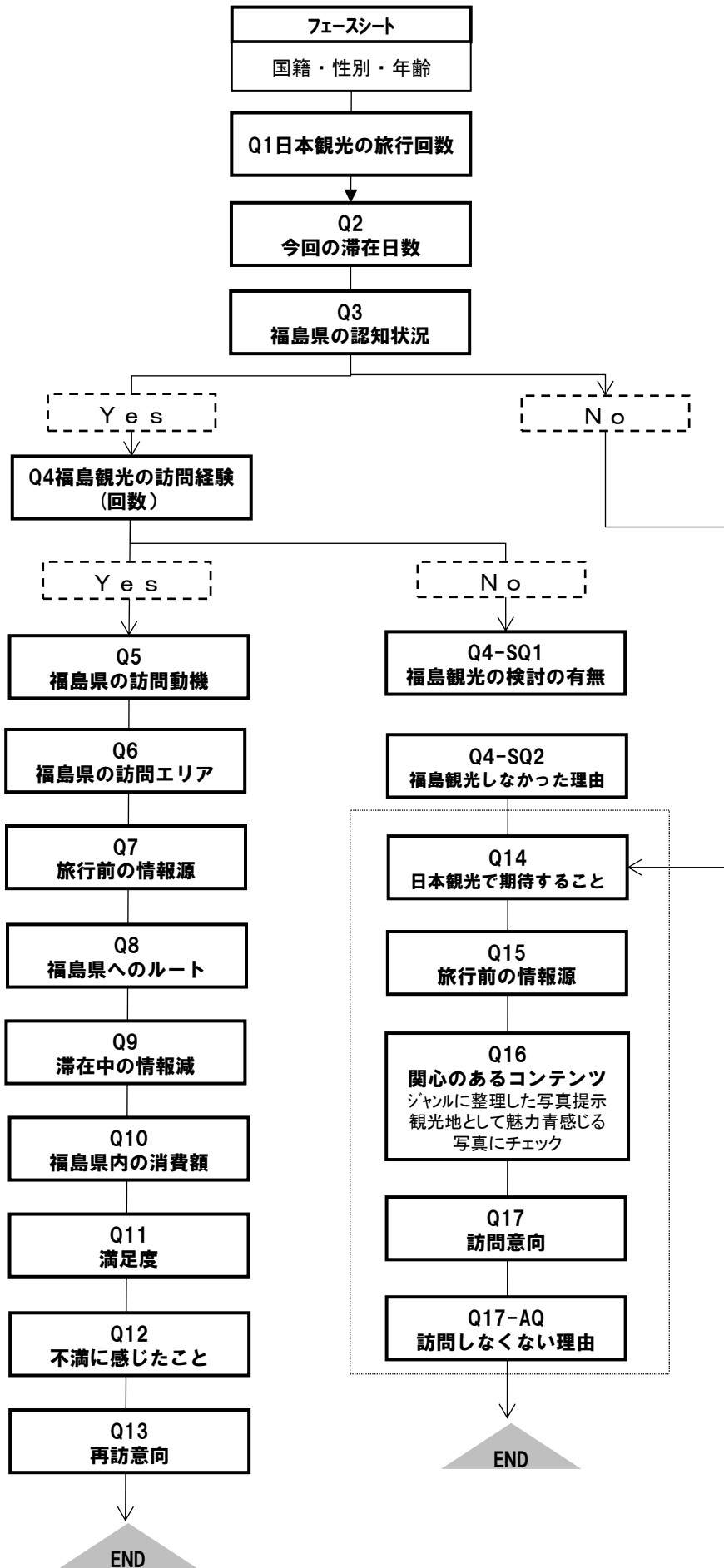
- 1.行きたいと思う **24.7**
- 2.やや行きたいと思う **31.5**
- 3.どちらともいえない **27.0**
- 4.あまり行きたいと思わない **8.9**
- 5.行きたいと思わない **7.9**

Q20
必須

福島県を旅行したいと思わない理由は何ですか。
(いくつでも) N=252

- 1.行きたいと思う観光スポットがなかった **30.6**
- 2.どのような観光スポットがあるか知らない **11.1**
- 3.どのような体験ができるか知らない **3.6**
- 4.どのような歴史や地域独自の文化があるか知らない **4.4**
- 5.どのような食や特産品があるか知らない **4.8**
- 6.情報が少ない **10.3**
- 7.旅行ルートが作りづらい **11.1**
- 8.子供が楽しめる観光スポットが少ない **4.0**
- 9.家族や知人で行った経験がある人がいない **4.4**
- 10.観光地として評判・話題にならない **6.0**
- 11.旅行ガイドや雑誌であまり見かけない **4.0**
- 12.旅行ツアーがあまりない **2.0**
- 13.自宅から遠すぎる **29.8**
- 14.福島県内の移動が不便そう **4.8**
- 15.魅力的な宿泊施設が少ない **3.2**
- 16.福島県より魅力のある観光地があるので優先順位が下がる **15.1**
- 17.旅行代金の予算が合わなかった **4.0**
- 18.原発事故の影響が心配 **24.2**
- 19.その他 具体的に: **9.5**

【3】調査フロー



「訪日外国人観光客調査(インバウンド調査)」全体集計(GT)表

日本観光調査

F1.どこから来ましたか？ N=142

- 1.中国 2.台湾 3.香港 4.アメリカ 5.タイ
 6.その他()
 7.韓国 12.7 8.オーストラリア 5.6

F2. 性別 N=142

- 1.男性 2.女性
 55.6 43.7 NA0.7

F3. 年齢 N=142

平均 30.2 歳

Q1. 今回は含めた日本旅行の回数は？
 N=142

平均 2.7 回

Q2. 日本で予定している滞在日数は？
 N=142

平均 8.1 日間

Q3. 福島県を知っていますか？ N=142

- 1.はい 52.8 →Q3-1へ
 2.いいえ 47.2 →Q14へ

→Q3-1. 福島の何について知っていますか？

Q3-2. どのようにその情報を知りましたか？

Q4. 福島県を観光目的で訪れたことがありますか？ N=75

- 1.はい ()回 →Q5へ
 2.いいえ 97.3 →Q4-1へ

→Q4-1. 福島県を観光しようと思ったことはありますか？ N=73

- 1.はい 12.3
 2.いいえ 79.5

Q4-2. 福島観光をしなかった理由/観光したいと思わなかった理由を教えてください

→Q14へ

【Q5～Q13は、回答者数2名のため数値割愛】

→Q5. 福島県を訪れた目的を教えてください

Q6. 福島県のどこを訪れましたか？

Q7. 日本に来る前に福島観光の情報をどのように入手しましたか？

1. 福島県公式 Web サイト
2. 旅行会社の Web サイト
3. ホテル予約サイト
4. 口コミサイト()
5. SNS()
6. 個人のブログ
7. 動画サイト
8. その他 WEB サイト()
9. 旅行会社のパンフレット
10. 旅行ガイドブック
11. 自国の友人・知人に聞く
12. 日本に住む親戚・友人に聞く
13. テレビ番組
14. その他()

Q8. 福島県を訪れる直前と直後はどこに行きましたか？

直前

直後

Q9. 日本旅行中に福島観光の情報をどのよう
に入手しましたか？

1. 福島県公式 Web サイト
2. 旅行会社の Web サイト
3. ホテル予約サイト
4. 口コミサイト()
5. SNS()
6. 個人のブログ
7. 動画サイト
8. その他 WEB サイト()
9. 旅行会社のパンフレット
10. 旅行ガイドブック
11. 自国の友人・知人に聞く
12. 日本に住む親戚・友人に聞く
13. テレビ番組
14. 福島県の観光案内所
15. 観光ガイド
16. 宿泊施設にある情報
17. その他()

Q10. 福島旅行の際に、福島県内でどれくらい
お金を使いましたか？

	Yen
--	-----

Q11. 福島旅行はどれくらい満足しましたか？

1. 非常に満足した
2. やや満足した
3. どちらとも言えない
4. やや不満
5. 非常に不満

Q12. 福島県を訪問して不満に感じたことがあ
れば、教えてください。

Q13. また福島県に行きたいと思えますか？

1. 行ってみたい
2. やや行ってみたい
3. どちらとも言えない
4. あまり行きたくない
5. 行きたくない

アンケートへのご協力ありがとうございました。

日本観光調査

→Q14. 日本旅行で期待することはなんですか？(MA) N=140

1. 日本食を食べること 89.3
2. 日本お酒を飲むこと 27.1
3. 旅館に宿泊 17.9
4. 温泉入浴 46.4
5. 自然・景観 49.3
6. 繁華街の街歩き 46.4
7. ショッピング 62.1
8. 神社・仏閣・城 54.3
9. 美術館・博物館 25.0
10. テーマパーク 21.4
11. スキー 24.3
12. その他スポーツ 6.4
13. 音楽・演劇鑑賞 6.4
14. スポーツ観戦 4.3
15. 自然体験・農漁村体験 10.0
16. 四季の体験 15.7
17. 映画・アニメゆかりの地の訪問 17.9
18. 日本の歴史・文化の体験 45.0
19. 日本の日常生活体験 40.0
20. 日本のポップカルチャーを楽しむ 25.0
21. 治療・検診 1.4
22. その他 (2.1)

Q15. 日本に来る前に日本観光の情報をどのように入手しましたか？ N=140

1. 日本政府観光局 Web サイト 17.1
2. 旅行会社の Web サイト 22.9
3. ホテル予約サイト 16.4
4. 口コミサイト(20.0)
5. SNS(35.7)
6. 個人のブログ 19.3
7. 動画サイト 13.6
8. その他 WEB サイト(12.1)
9. 旅行会社のパンフレット 5.7
10. 旅行ガイドブック 22.1
11. 自国の友人・知人に聞く 28.6
12. 日本に住む親戚・友人に聞く 13.6
13. テレビ番組 22.9
14. その他(5.0)

日本観光調査

Q16. 福島県に以下の観光コンテンツがありますが、興味あるもの全てに丸をつけてください。

(MA)

N=140



1 鶴ヶ城
62.9



2 会津武家屋敷
19.3



3 相馬野馬追
10.7



4 神社/仏閣
36.4



5 大内宿
17.1



6 猪苗代湖
40.7



7 五色沼 (緑・赤・青など様々な色の小湖沼群)
24.3



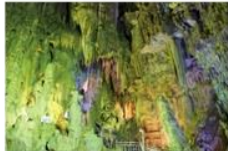
8 塔のへつり (渓谷)
17.9



9 お花見スポット
70.0



10 紅葉スポット
30.7



11 鐘乳洞探検
25.0



12 水族館 (巨大タッチプールあり)
15.7



13 ハワイアンショー
4.3



14 フルーツ狩り体験
7.9



15 工芸品づくり体験
11.4



16 温泉、秘湯
57.1



17 ドリフト体験
10.7



18 スキーなど冬のレジャー
39.3



19 日本酒
25.0



20 SL
15.7

21 ひとつも興味がない 1.4

Q17. 福島県には上記のようなコンテンツがありますが、行ってみたいと思いますか？ N=140

1.行ってみたい 42.9 2.やや行ってみたい 37.9 3.どちらとも言えない → 終わり 8.6
4.あまり行きたくない 5.0 5.行きたくない → Q18 へ 5.0 NA 0.7

→Q18. 福島県を訪問したいと思わなかった理由は？ N=14

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------------|
| 1 福島県のことをあまり知らない 28.6 | 8 ホームページ、SNS や旅行ガイドであまり見かけない 14.3 |
| 2 他に行きたい観光地がある 7.1 | 9 日本を旅行した人から福島県の評判を聞かない - |
| 3 行きたいと思う観光スポットがなかった - | 10 福島県への行き方がわからない - |
| 4 どのような観光スポットがあるか知らない 28.6 | 11 魅力的な宿泊施設が少ない 7.1 |
| 5 どのような体験ができるか知らない - | 12 旅行代金の予算が合わなかった - |
| 6 どのような歴史や地域独自の文化があるか知らない 7.1 | 13 原発事故の影響が心配 78.6 |
| 7 情報が少ない 21.4 | 14 その他 (具体的に: -) |

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

■調査票見本【英語版】

Japan Tourism Survey

F1. Where are you from?

1. China 2. Taiwan 3. Hong Kong
4. U.S. 5. Thailand
6. Others ()

F2. Sex

1. Male
2. Female

F3. Age

years old

Q1. How many times have you been to Japan? (including this time)

times

Q2. How many days are you going to stay in Japan?

days

Q3. Do you know Fukushima prefecture?

1. Yes →Q3-1
2. No →Q14

→Q3-1. What do you know about Fukushima prefecture?

Q3-2. How did you know the information?

Q4. Have you ever been to Fukushima prefecture for sightseeing?

1. Yes () times →Q5
2. No →Q4-1

→Q4-1. Have you ever thought about visiting Fukushima prefecture for sightseeing?

1. Yes
2. No

Q4-2. Please fill out the reason(s) why you did not visit / want to visit Fukushima prefecture.

→Q14

→Q5. Please fill out the purpose(s) of your visit to Fukushima prefecture.

Q6. Where in Fukushima did you visit?

Q7. How did you get information about sightseeing in Fukushima?

1. Official website of Fukushima prefecture
2. Websites of travel companies
3. Hotel booking sites
4. Review sites ()
5. SNS ()
6. Personal blogs
7. Video sites
8. Other websites ()
9. Brochures issued by travel companies
10. Travel Guidebooks
11. Asked friends and acquaintances in your country
12. Asked friends and acquaintances living in Japan.
13. TV programs
14. Others ()

Q8. Before and after your visit to Fukushima, where did you go?

Before

After

Q9. During your travel in Japan, how did you get information on sightseeing in Fukushima?

1. Official website of Fukushima prefecture
2. Websites of travel companies
3. Hotel booking sites
4. Review sites ()
5. SNS ()
6. Personal blogs
7. Video sites
8. Other websites ()
9. Brochures issued by travel companies
10. Travel Guidebooks
11. Asked friends and acquaintances in your country
12. Asked friends and acquaintances living in Japan.
13. TV programs
14. Tourist information center in Fukushima prefecture
15. Tour guides
16. Information available in accommodations
17. Others ()

Q10. How much did you spend in Fukushima prefecture during your trip to Fukushima prefecture?

Yen

Q11. How much are you satisfied with your trip to Fukushima?

1. Very satisfied
2. Slightly satisfied
3. Neither
4. Not very satisfied
5. Not satisfied at all

Q12. Please fill out anything you found unsatisfactory during your visit to Fukushima prefecture if you did.

--

Q13. Would you like to visit Fukushima prefecture again?

1. Yes, I would
2. Yes, I would slightly
3. Neither
4. No, I would not very much
5. No, I would not at all

Thank you for your co-operation.

Japan Tourism Survey

→Q14. What are you looking forward to on your trip to Japan? (MA)

1. Eating Japanese food
2. Drinking Japanese sake
3. Staying in Ryokan (Japanese Inn)
4. Going to the Onsen (hot spring)
5. Nature and scenery
6. Walking around downtown
7. Shopping
8. Shrines, temples, and castles
9. Museums
10. Theme parks
11. Skiing
12. Other sports
13. Music and theater appreciation
14. Watching sports
15. Experience in Nature or in agriculture/fishing villages
16. Experience of the seasons
17. Visiting places associated with movies and anime
18. Experiencing Japanese history/culture
19. Experiencing daily life in Japan
20. Enjoying Japanese pop-culture
21. Medical treatment or examination
22. Others ()

Q15. Before coming to Japan, where did you first learn about tourism in Japan?

1. Website of Japan National Tourism Organization
2. Websites of travel companies
3. Hotel booking sites
4. Review sites ()
5. SNS ()
6. Personal blogs
7. Video sites
8. Other websites ()
9. Brochures issued by travel companies
10. Travel Guidebooks
11. Asked friends and acquaintances in your country
12. Asked friends and acquaintances living in Japan.
13. TV programs
14. Others ()

Japan Tourism Survey

Q16. You will find the following tourist sites and activities in Fukushima Prefecture. Please circle the ones you are interested in.



1 Tsuruga Castle



2 Aizu samurai mansion



3 "Somanoma-oi" (3 day mounted samurai festival)



4 Shrines & Temples



5 Oughi-juku (The Historical Cityscape of Shukuba)



6 Lake Inawashiro



7 Goshiki-numa (series of small volcanic lakes, each with its own distinctive color)



8 To-no-Hetsuri ("Cliffs overlooking a river" scenic spot)



9 Phanami (Viewing Cherry-blossom)



10 Viewing Autumn Leaves



11 Limestone cave exploration



12 A aquarium (huge though pool is available)



13 Hawaiian Show



14 Fruit Picking



15 Craft Experience



16 Hot Springs



17 Drifting Experience (motorsports)



18 Skiing and other Winter activities



19 Japanese Sake



20 Steam locomotive

21 None of the above

Q17. Fukushima Prefecture has the above tourist sites and activities. Do you think you would like to visit any of them?

1. Definitely 2. A little bit 3. I cannot really say → End

4. Not really 5. Definitely not → Q18

→ **Q18. Why do you not want to visit Fukushima Prefecture?**

- | | |
|--|---|
| 1 I do not know enough about Fukushima | 8 I do not often see it on homepages, 1N1, or travel guides |
| 2 There are other places I would like to visit | 9 I have not asked people who have travelled to Japan about Fukushima |
| 3 I am not interested in anything in Fukushima | 10 I do not know how to get there |
| 4 I did not know about these tourist destinations | 11 There is not enough attractive accommodation |
| 5 I do not know what I can do in Fukushima | 12 It does not fit into my travel budget |
| 6 I do not know what kind of history and local culture exists in Fukushima | 13 I am worried about the impact of the nuclear accident |
| 7 I do not have enough information | 14 Other (Please elaborate:) |

■調查票見本【中國語(繁體字)版】

日本觀光調查

F1. 請問您來自哪個地區呢？

1. 中國 2. 臺灣 3. 香港 4. 美國 5. 泰國
6. 其他 ()

F2. 性別

1. 男性 2. 女性

F3. 年

歲

Q1. 包含這一次在內，您到日本旅行的次數是幾次呢？

次

Q2. 您這一次預計在日本停留幾天呢？

天

Q3. 您知道福島縣嗎？

1. 知道 →Q3-1
2. 不知道 →Q14

→Q3-1. 您知道福島縣的哪些資訊呢？

Q3-2. 您是如何得知上述資訊的呢？

Q4. 您是否曾經以觀光為目的到訪福島縣呢？

1. 是 ()次 →Q5
2. 否 →Q4-1

→Q4-1. 您是否曾經想要到福島縣觀光呢？

1. 是
2. 否

Q4-2. 請說明您不曾到福島觀光的理由/不曾想要到福島觀光的理由

→Q14

→Q5. 請說明您到訪福島縣的目的

Q6. 您去過福島縣的哪些地方呢？

Q7. 您來到日本之前，是如何取得福島觀光資訊的呢？

1. 福島縣官方網站
2. 旅行社的網站
3. 飯店預訂網站
4. 評論網站()
5. 社群網站()
6. 個人部落格
7. 影片網站
8. 其他網站()
9. 旅行社的介紹手冊
10. 旅行指南書
11. 詢問自己國家的親朋好友
12. 詢問住在日本的親朋好友
13. 電視節目
14. 其他()

Q8. 您到訪福島縣的上一個目的地和下一個目的地分別是哪裡呢？

上一個目的地

下一個目的地

Q9. 您在日本旅行途中，是如何取得福島觀光資訊的呢？

1. 福島縣官方網站
2. 旅行社的網站
3. 飯店預訂網站
4. 評論網站()
5. 社群網站()
6. 個人部落格
7. 影片網站
8. 其他網站()
9. 旅行社的介紹手冊
10. 旅行指南書
11. 詢問自己國家的親朋好友
12. 詢問住在日本的親朋好友
13. 電視節目
14. 福島縣的觀光導覽所
15. 觀光導遊
16. 住宿設施內提供的資訊
17. 其他()

Q13. 您想要再去福島縣嗎？

1. 很想要再去
2. 有點想再去
3. 沒特別想法
4. 有點不想再去
5. 很不想再去

非常感謝您協助填寫問卷。

Q10. 在福島旅遊時，您所花費的金額為多少日圓？

Yen

Q11. 您對這次的福島旅遊的滿足度為多少？

1. 非常滿意
2. 還算滿意
3. 普通
4. 有點不滿意
5. 非常不滿意

Q12. 您到訪福島縣的旅途中，若有任何不滿意的事項，請說明具體情形。

--

日本觀光調查

→Q14. 日本旅行讓您最期待的事物是什麼？
(MA)

1. 吃日本食物
2. 喝日本酒
3. 住旅館
4. 泡溫泉
5. 自然、景觀
6. 在市中心散步
7. 購物
8. 神社、佛寺、城池
9. 美術館、博物館
10. 主題樂園
11. 滑雪
12. 其他運動項目
13. 欣賞音樂或戲劇表演
14. 看運動比賽
15. 大自然、農漁村體驗
16. 體驗四季
17. 造訪電影、動漫中出現的場景
18. 體驗日本的歷史、文化
19. 體驗日本的日常生活
20. 享受日本的流行文化
21. 治療、健康檢
22. 其他()

Q15. 在來日本之前，您是如何獲得有關福島旅游的信息的？

1. 日本國家旅遊局官方網站
2. 旅行社的網站
3. 飯店預訂網站
4. 評論網站()
5. 社群網站()
6. 個人部落格
7. 影片網站
8. 其他網站()
9. 旅行社的介紹手冊
10. 旅行指南書
11. 詢問自己國家的親朋好友
12. 詢問住在日本的親朋好友
13. 電視節目
14. 其他()

日本觀光調查

Q16. 福島縣內有以下的觀光景點及活動，請您將有興趣的項目圈選起來。（多選）



1 會津若松城



2 會津武家屋敷

3 相馬甲冑競馬節
(騎馬武士的節日)

4 神社/寺廟



5 大內宿 (宿場)



6 豬苗代湖

7 五色沼 (湖水呈現
碧綠、赤紅、湛藍等
不同顏色的小湖泊)

8 塔崖 (溪谷)



9 賞花 (櫻花)



10 賞紅葉



11 鐘乳洞探險

12 水族館 (有可以
親手觸摸水中生物的
池子)

13 夏威夷風裝扮



14 採水果體驗



15 手工藝品製作體驗



16 溫泉、秘境



17 甩尾體驗

18 滑雪等冬季
休閒活動

19 日本酒

20 SL
(地鐵/火車)

21 全都沒興趣

Q17. 福島縣內有以上的景點與活動，您會想去看嗎？

1. 想去 2. 有點想去 3. 無可奉告 →結束

4. 不太想去 5. 不想去 →Q18 ^

→Q18. 您不想走訪福島縣的原因為何？

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1 對福島縣不太了解 | 8 在網頁、SNS 與旅遊書上很少看到相關訊息 |
| 2 有其它想去的觀光地區 | 9 沒聽過曾去日本旅行的人提到有關福島縣的評價 |
| 3 沒有我想去的觀光景點 | 10 不知道該怎麼前往福島縣 |
| 4 不清楚有什麼樣的觀光景點 | 11 有吸引力的住宿設施很少 |
| 5 不清楚有哪些體驗活動 | 12 旅行所需費用不符合我的預算 |
| 6 不太了解當地的歷史與文化特色 | 13 擔心核災的後續影響 |
| 7 相關資訊太少 | 14 其它 (具體而言是：) |

感謝您撥冗回答此問卷。

観光地域づくり総合推進事業
福島県観光地実態調査 報告書

平成30年3月

調査主体 福島県観光交流課
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16（西庁舎10階）
TEL 024-521-7398

調査実施・集計・分析
株式会社プロジェクト地域活性
〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡2-2-11
TEL 022-205-3540

観光客満足度調査集計
株式会社東日本リサーチセンター
〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-2-26
TEL 022-217-3021